

上智大学履修要覧

学科科目編

〔 神・文・総合人間科学・法
・経済・外国語・理工学部
※国際教養学部は別冊もあり 〕

2012年度

本学の教育理念

上智大学は、キリスト教精神を基底とし、真実と価値を求めて、人間形成につとめるものの共同社会である。したがって、本学は、構成員のおのおのが、人格の尊厳と基本的人権を認め合い、責任ある連帯感と謙虚な心構えをもって、それぞれの持ち場で大学の形成に参加することを期待する。

教授は、学術の研究を尊重し、みずからの研究を深めることを通して、人類の精神的、知的文化を新しい世代に伝達するとともに、現代に生起する諸問題に目をそそぎ、人類の当面する課題について、意識を喚起するよう心掛けることが必要である。

学生は、専攻の学問を研究すると同時に、現代社会に対する鋭敏な問題意識と判断力を養成することが必要である。これによって、学生は、みずからの人格を形成し、社会の建設に貢献する力を身につけることができるのである。

本学は、その特色を生かして、キリスト教とその文化を研究する機会を提供する。これと同時に、本学は思想の多様性を認め、各種の思想の学問的研究を奨励する。このようにして、人間と世界の問題についての洞察力と批判的精神が養われる。

学問の発展のためには、思想と研究の自由が保障され、厳正な学問的態度が堅持されなければならない。したがって、本学は、思想と研究に対して加えられる政治的、イデオロギー的圧力及びいかなる権力の介入も、これを許さない。

われわれは、激動する現代世界に向かって広く窓を開き、人類の希望と苦悩をわかちあい、世界の福祉と創造的進歩に奉仕することを念願する。



【校章と校名（ソフィア）の由来】

校章の鷲は真理の光を目ざして力強くはばたく鷲をかたどったもので、その姿は上智大学の本質と理想とを表わしている。

中央に示るされた文字は、本学の標語「真理の光」Lux Veritatisの頭文字である。

上智大学は、海外では早くからソフィア・ユニバーシティの名で親しまれてきたが、このソフィアはギリシア語のΣΟΦΙΑからとったものであり、その意味は「人を望ましい人間へと高める最上の叡智」である。この叡智こそ本学が学生に与えようとする究極のものであり、本学の名称“上智”（SOPHIA）にほかならない。

目 次

本学の教育理念	(2)	掲示板の場所・内容	後見返し
開講科目担当表の見方	(4)		
1. 神 学 部	神学科		(6)
2. 文 学 部	文学部共通専門科目	(24)	ドイツ文学科 (73)
	哲学科	(26)	フランス文学科 (85)
	史学科	(38)	新聞学科 (100)
	国文学科	(50)	
	英文学科	(62)	
3. 総合人間科学部	総合人間科学部共通専門科目	(112)	社会学科 (141)
	教育学科	(116)	社会福祉学科 (153)
	心理学科	(129)	看護学科 (178)
4. 法 学 部	法律学科・国際関係法学科・地球環境法学科共通	(190)	
	法律学科	(196)	地球環境法学科 (213)
	国際関係法学科	(205)	
5. 経 済 学 部	経済学科	(222)	経営学科 (238)
6. 外国語学部	外国語学部説明	(254)	
	外国語学部基礎科目	(256)	
	英語学科	(258)	
	ドイツ語学科	(275)	
	フランス語学科	(290)	
	イスパニア語学科	(306)	
	ロシア語学科	(326)	
	ポルトガル語学科	(338)	
	言語学研究専門分野 (言語学副専攻)	(354)	
	国際関係研究専門分野 (国際関係副専攻)	(359)	
	アジア文化研究専門分野 (アジア文化副専攻)	(364)	
ヨーロッパ研究専門分野	(370)		
ラテンアメリカ研究専門分野	(375)		
7. 国際教養学部	国際教養学科	(380)	
8. 理 工 学 部 (08年次生以降)	理工学部の学生諸君へ・理工学部共通科目	(412)	
	物質生命理工学科	(422)	情報理工学科 (445)
	機能創造理工学科	(432)	
9. 理 工 学 部 (07年次生以前)	理工学部の学生諸君へ・理工学部共通科目	(458)	
	機械工学科	(461)	物理学科 (491)
	電気・電子工学科	(468)	化学科 (500)
	数学科	(482)	

※ガイド、全学共通科目、一般外国語科目については『履修要覧 (共通科目編)』を参照してください。
 ※教職課程科目及び学芸員課程科目については、『履修要覧 (課程編)』を参照してください。

開講科目担当表の見方

科目コードが同一の科目は、

原則として重複履修できない。

(重複して履修しても卒業単位にはならない)

[] は抽選科目を示す。[] 内は定員 (共通編p.28参照)

*は非常勤教員を示す。

別科目名の授業と
合同で行われる場合もある。

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担 当 者	年次	備考
選 択 科 目 C 群	158006	社会心理学入門 I	2	春	上智 花子	1~4	[200名]
	280403	イギリス文学研究 I	2	春	* 紀尾井 太郎	2~4	
	700517	地球環境とその生物	1	秋	{ 四ツ谷 次郎 市谷 良子 千代田 三郎	1~3	「地球環境概論」と合併
	776160	化学実験	2		* 目白 肇	3・4	夏期集中
	761016	ドイツ文化と発展	2	休講	HOFFMAN Michael	2・3	隔年開講
	700219	次世代テクノロジー	1	春	石神井 香	2	同時担当
	550929	貧困と格差1	2	春	コーディネータ 秦野 唯	1	輪講 旧「貧困と格差」
	460623	看護学演習2	2	秋	* 越谷 智子	2~4	
	他学部他学科科目		他学部他学科開講科目担当表を 参照				09年次以降・・・20単位 まで選択科目に算入可 08年次以前・・・12単位 まで選択科目に算入可
	course : IBEで開講されているすべての科目						2~4

集中講義につ
いては共通編
p.20

同一の授業に
おいて複数の
教員が同時に
担当する科目

複数教員によ
り輪講形式で
行われる科目

今年度休講の科目

履修対象とする年次。この年次以外の学生で
履修を希望する学生は、担当教員の許可を得
てから登録すること。

備考欄には重要な注意が書かれているので
見落とさないこと。

他学部他学科開講科目であるが、自学科の科目として
扱うことのできるもの。
開講元が記載されているので時間割では開講学科の
ページを参照すること。

◎ 担当表欄外にも履修に関する注意事項が記載されているので、必ず確認すること。

1 神学部

神学科

神

神学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

09年次生以降

全学共通科目	30単位	}	必修	12単位	}	体育	2単位
						情報	2単位
						外国語科目	8単位
			選択必修	4単位		[キリスト教人間学]	
			選択	14単位			
学 科 科 目	94単位						
合 計	124単位						[必修28単位，選択必修28単位，選択38単位]

08年次生以前

全学共通科目							
必 修	14単位						[人間学2単位，体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]
選択必修	6単位						
選 択	10単位						
学 科 科 目	94単位						[必修40単位，選択必修16単位，選択38単位]
合 計	124単位						

2. 標準配当表

09年次生以降

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語もしくはラテン語	4	英語もしくはラテン語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	必修 (28単位)	キリスト教入門	2	現代世界の中の	2	卒業論文ゼミナール	卒業論文Ⅰ	2
		キリスト教と哲学Ⅰ	2	キリスト教Ⅰ			卒業論文Ⅱ	2
		キリスト教と哲学Ⅱ	2	現代世界の中の	2			
		キリスト教倫理Ⅰ	2	キリスト教Ⅱ	2			
キリスト教倫理Ⅱ		2	キリスト教の歴史Ⅰ	2				
		キリスト教の歴史Ⅱ	2					
		旧約聖書概説			2			
		新約聖書概説			2			
	選択必修 (28単位)		神学系					28
			キリスト教倫理系					
			キリスト教文化系					
	選択 (38単位)		①選択した系以外の系から ②古典語・現代語 ③演習科目 ④課程科目(実習を除く) ⑤他学部他学科開講科目 ⑥全学共通科目(必修科目を除いて12単位まで)から自由選択					38

08年次生以前

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2					
		ウエルネスの理論と実践	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (6単位)						6	
選択 (10単位)						10		
外国語科目必修 (8単位)		英語もしくはラテン語		8				

(注)「ウエルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	必修 (40単位)	旧約聖書概説 (聖書の周辺世界Ⅰ)		2			卒業論文Ⅰ・Ⅱ	4
		新約聖書概説 (聖書の周辺世界Ⅱ)		2				
		旧約聖書Ⅰ		2				
		旧約聖書Ⅱ		2				
		新約聖書Ⅰ		2				
		新約聖書Ⅱ		2				
			キリスト教の成立とその時代 (キリスト教史Ⅰ)		2			
			キリスト教の歴史Ⅰ (キリスト教史Ⅱ)		2			
			キリスト教の歴史Ⅱ (キリスト教史Ⅲ)		2			
			情報社会のキリスト教演習 (キリスト教史Ⅳ)		2			
		イエス・キリストⅠ (04年度のみ組織神学総論Ⅰ)		2				
		イエス・キリストⅡ (04年度のみ組織神学総論Ⅱ)		2				
		神と人間Ⅰ		2				
		神と人間Ⅱ		2				
		キリストの教会Ⅰ (キリストの教会)		2				
		キリストの教会Ⅱ (キリストの教会)		2				
		キリスト教倫理Ⅰ		2				
		キリスト教倫理Ⅱ		2				
選択必修 (16単位)		現代外国語・古典語				8		
選択 (38単位)		哲学				8		
		①本学科開講科目 ②副専攻科目 ③課程科目 (実習を除く) ④他学部他学科開講科目 ⑤全学共通科目 (必修科目を除いて12単位まで) から自由選択				38		

3. 履修上の注意

09年次生以降

1) 学科カリキュラム全般について

本学科で学ぶ学生は1年次から2年次にかけて学科共通基礎科目（必修）を指定された年次に履修する。2年次から神学系，キリスト教倫理系，キリスト教文化系に分かれ，それぞれの系で選択必修科目（28単位）を履修する。系への所属は1年次終了時に神学科事務室に登録する。一旦選んだ系は変更することができない。

選択科目（38単位）は2年次から履修することができる。

3年次秋学期に「卒業論文ゼミナール」（学科共通基礎科目，必修2単位）を履修し，論文執筆の準備をする。

4年次に原則として春学期に「卒業論文Ⅰ」，秋学期に「卒業論文Ⅱ」を履修する。休学・留学等やむを得ない事情がある場合は，履修登録期間前に必ず学科長に相談すること。指導教員の指導の下に論文執筆をおこなうほか，卒業論文中間発表および卒業論文審査が課される。

2) 全学共通科目について

外国語科目は原則として一般外国語教育センター開講の「英語」（8単位）か哲学科開講の「ラテン語Ⅰ」「ラテン語Ⅱ」あわせて8単位を選択履修すること。ただしラテン語履修のためには英語プレイズメント・テストで中級以上であることを要件とする。事情によっては学科長の指導の下に，他の外国語（一般外国語および外国人の場合はFLA開講の日本語を含む）の履修も認められるが，いずれにせよ，全学共通科目としての外国語は同一言語が8単位以上なければならない。

3) 選択科目について

選択科目は，キリスト教ラテン語，聖書ギリシア語，聖書ヒブル語などの聖書言語や演習科目，キリスト教英語など現代言語の履修が勧められる。また課程科目（実習は除く），他学部・他学科科目を含めることができる。全学共通科目からは必修科目を除いて12単位までを神学科の卒業に必要な科目に含めることができる。

所属する系以外の系の科目は選択科目として履修し卒業に必要な科目に含めることができる。ただし，所属する系の科目を選択科目に登録することはできず，自系の選択必修28単位を超えて履修しても卒業に必要な単位に含めることができない。

4) 学部4年次生に限り，所定の条件を満たせば大学院科目の履修が認められ，大学院進学後は大学院学則の定めによる単位数まで既修科目として認定される。

履修登録できる科目は下記のとおりである。ただし，学部卒業に必要な単位としては認められないので注意すること。

「入信の秘跡」，「聖餐の秘跡」，「ゆるしと叙階の秘跡」，「基礎神学Ⅰ／Ⅱ」，「マリア論」，「日本キリスト教史」，「ギリシア教父学」，「東方キリスト教学」，「倫理神学特講Ⅰ／Ⅱ／Ⅲ／Ⅳ」，「恩恵論」，「説教学」，「現代の霊性Ⅰ／Ⅱ」，「キリスト教ラテン語原典研究」，「聖書ヒブル語原典研究Ⅰ（物語テキストの講読）」，「聖書ヒブル語原典研究Ⅱ（韻文テキストの講読）」，「聖書ギリシア語原典研究Ⅰ（物語文学の講読）」，「聖書ギリシア語原典研究Ⅱ（書簡文学の講読）」

5) 「神と人間Ⅰ」および「神と人間Ⅱ」の履修について

2010年度より「神と人間Ⅰ」を「神と人間Ⅰ（罪と原罪）」に，「神と人間Ⅱ」を「神と人間Ⅱ（創造と救済）」にそれぞれ科目変更した。科目名変更前の科目と変更後の科目とを重複して履修してもいずれか一方しか卒業単位として認められない。

6) 「卒業論文Ⅰ／Ⅱ」について

卒業論文のためには，定められた時期までに学科の専任教員の中から指導者を選び，テーマと方法について相談し，神学科事務室に届けること。関連する他学部・他学科のテーマを選び，指導を仰ぐこともできるが，必ず神学科の指導教員と相談して神学的統合に努めなければならない。

卒業論文は必修科目であるが，履修中止（W）を認める。

「卒業論文Ⅱ」は「卒業論文Ⅰ」の履修を前提とする。留学などやむを得ぬ理由がある場合は，学科長の許可を受けて，「卒業論文Ⅰ」を3年次秋学期に履修することができる。同様に「卒業論文Ⅱ」を春学期に履修することができる。ただし「卒業論文Ⅱ」は「卒業論文Ⅰ」の履修を前提とするという条件は守らなければならない。

卒業論文の提出要領は，下記の通りである。

- ア 規格：特に指定無し
- イ 綴じ方：特に指定無し

- ウ その他：ワープロ使用可
- エ 期間：12月10日（月）～12月14日（金）
- オ 時間：9：30～11：30，12：30～17：00
- カ 場所：四谷キャンパス学事センター窓口

7) 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することはできない。

- (注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分(1/2)する。
- (注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることはできない。
- (注3) 3年次生以上の資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談すること。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	49	28	28	49	28	28	49	28	28	49	196

08年次生以前

1) 主専攻と副専攻について

- ① 神学科に入学した学生はみな基本的には主専攻に所属しており、規定の全学共通科目30単位と学科科目94単位以上を履修すれば、学士（神学）の学位を取得できる。
- ② 副専攻に所属を希望する者は、2年次生の新年度初めに神学科事務室に登録し、副専攻主任の指導を受けること。卒業までに修了要件を満たせば、学士（神学）に合わせて副専攻修了証書を取得できる。司祭志願者およびカトリック教会のSTB/STL学位取得を希望する者は組織神学副専攻に、宗教科教員やカテキスタの資格取得を希望する者はキリスト教学副専攻に所属することが勧められる。

2) 全学共通科目について

- ① 外国語科目は原則として一般外国語教育センター開講の「英語」（8単位）か哲学科開講の「ラテン語Ⅰ」「ラテン語Ⅱ」（あわせて8単位）を選択履修すること。ただし、ラテン語履修のためには英語プレイスメント・テストで中級以上であることを要件とする。事情によっては学科長の指導のもとに、他の外国語（一般外国語および外国人の場合はFLA開講の日本語を含む）の履修も認められるが、いずれにせよ、全学共通科目としての外国語は同一言語が8単位以上なければならない。
- ② STB/STL取得のためには選択必修科目の中から「キリスト教概説Ⅰ/Ⅱ」あるいは「現代世界の中のキリスト教Ⅰ/Ⅱ」（あわせて4単位）、学全科目の中から「倫理学Ⅰ/Ⅱ」（4単位）「人間論Ⅰ/Ⅱ」（4単位）の履修が、また教職免許状取得のためには選択科目の中から「憲法」（2単位）の履修が求められている。

3) 学科科目について

- ① 必修の「新約聖書Ⅰ/Ⅱ」「旧約聖書Ⅰ/Ⅱ」は、学科長の指導のもとに全学共通科目「新約聖書入門Ⅰ/Ⅱ」「旧約聖書入門Ⅰ/Ⅱ」，「新約聖書入門」，「パウロとヨハネ」，「旧約聖書入門」，「旧約聖書と暴力」で換えることができる。
- ② 選択必修の現代外国語・古典語科目（8単位）は、以下の科目から選択し履修すること。
「キリスト教英語Ⅰ/Ⅱ」（英語初級修了が前提）、「英語文献研究Ⅰ/Ⅱ」，「キリスト教英語」，「キリスト教英語文献研究」，「シンボルとサクラメントⅠ/Ⅱ」（学科長の指導のもとに、原則として神学系もしくは組織神学副専攻所属の学生に限る）、「聖書ギリシア語Ⅰ/Ⅱ」（英語中級以上もしくは修了見込みを前提）、「聖書ヒブル語Ⅰ/Ⅱ」（英語中級以上もしくは修了見込みを前提）、「ラテン語Ⅰ」「ラテン語Ⅱ」（上記②①参照）、「キリスト教ラテン語Ⅰ/Ⅱ」，「ギリシア語原典研究Ⅰ/Ⅱ」「聖書ギリシア語原典研究Ⅰ（物語文学の講読）」「聖書ギリシア語原典研究Ⅱ（書簡文学の講読）」，「ヒブル語原典研究Ⅰ/Ⅱ」，「聖書ヒブル語原典研究Ⅰ（物語テキストの講読）」「聖書ヒブル語原典研究Ⅱ（韻文テキストの講読）」，「ラテン語原典研究」（2004年度まで開講。それぞれ基礎知識を前提）、「古典語原典研究」，「キリスト教ラテン語原典研究」。
事情によって学科長の指導のもとに、他の外国語（外国人の場合は日本語を含む）で換えることができる。8単位以上履修したものは選択科目として卒業に必要な単位に算入することができる。

- ③ 選択必修の哲学は、「哲学と神学Ⅰ／Ⅱ」「キリスト教と哲学Ⅰ／Ⅱ」「信仰と知識Ⅰ／Ⅱ」「哲学思想Ⅰ／Ⅱ」、哲学科開講の「古代哲学史」から8単位以上を履修すること。8単位以上履修したものは選択科目として卒業に必要な単位に算入することができる。なお、学科長の指導のもとに全学共通科目「哲学思想Ⅰ／Ⅱ」を選択必修の哲学に含めることができる。
- ④ 選択科目の38単位は、副専攻科目および他学部・他学科、課程科目（実習は除く）の開講科目から履修すること。また全学共通科目からは必修科目を除いて12単位までを神学科の卒業に必要な単位数に加算することができる。
- ⑤ 学部4年次生に限り、所定の条件を満たせば大学院科目の履修が認められ、大学院進学後は大学院学則の定めによる単位数まで既修科目として認定される。**ただし、学部卒業に必要な単位としては認められないので注意すること。**

履修登録できる科目は下記のとおりである。

「入信の秘跡」、「聖餐の秘跡」、「ゆるしと叙階の秘跡」、「基礎神学Ⅰ／Ⅱ」、「マリア論」、「日本キリスト教史特講」、「日本キリスト教史」、「ギリシア教父学」、「東方キリスト教学」、「東方教会史Ⅰ／Ⅱ」、「生命倫理」、「性の倫理特講」、「倫理神学特講Ⅰ／Ⅱ／Ⅲ／Ⅳ」、「恩恵論」、「説教学」、「靈性神学Ⅰ／Ⅱ」、「現代の靈性Ⅰ／Ⅱ」、「キリスト教ラテン語原典研究」、「聖書ヒブール語原典研究Ⅰ（物語テキストの講読）」、「聖書ヒブール語原典研究Ⅱ（韻文テキストの講読）」、「聖書ギリシア語原典研究Ⅰ（物語文学の講読）」、「聖書ギリシア語原典研究Ⅱ（書簡文学の講読）」。

4) 「神と人間Ⅰ」および「神と人間Ⅱ」の履修について

2010年度より「神と人間Ⅰ」を「神と人間Ⅰ（罪と原罪）」に、「神と人間Ⅱ」を「神と人間Ⅱ（創造と救済）」にそれぞれ科目変更した。科目名変更前の科目と変更後の科目とを重複して履修してもいずれか一方しか卒業単位として認められない。

5) 卒業論文・卒業ゼミナールについて

卒業論文・卒業ゼミナールは、定められた時期までに学科の専任教員の中から指導教員を選び、テーマと方法について相談し、神学科事務室に届け出ること。関連する他学部・他学科のテーマを選び、指導を仰ぐこともできるが、必ず神学科の指導教員と相談して神学的統合に努めなければならない。

卒業論文は必修科目であるが、履修中止（W）を認める。

「卒業論文Ⅱ」は「卒業論文Ⅰ」の履修を前提とする。留学などやむを得ぬ理由がある場合は、学科長の許可を受けて、「卒業論文Ⅰ」を3年次秋学期に履修することができる。同様に「卒業論文Ⅱ」を春学期に履修することができる。ただし「卒業論文Ⅱ」は「卒業論文Ⅰ」の履修を前提とするという条件は守らなければならない。

卒業論文の提出要領は、下記のとおりである。

- ア 規格：特に指定なし
- イ 綴じ方：特に指定なし
- ウ その他：ワープロ使用可
- エ 期間：12月10日（月）～12月14日（金）
- オ 時間：9：30～11：30，12：30～17：00
- カ 場所：四谷キャンパス学事センター窓口

6) 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

- (注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分（1/2）とする。
- (注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。
- (注3) 3年次生以上の資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

【2008年次生】 (単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	49	28	28	49	28	28	49	28	28	49	196

【2007年次生以前】 (単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	56	28	28	56	28	28	48	208

7) 新カリキュラム発足に伴う科目の読み替えについて

- ① 必修科目のうち、科目が削除されるものについては、以下に示す新カリキュラムの科目で読み替えることとする。

「聖書の周辺世界Ⅰ」	→	「旧約聖書概説」
「聖書の周辺世界Ⅱ」	→	「新約聖書概説」
「キリスト教史Ⅰ」	→	「キリスト教の成立とその時代」
「キリスト教史Ⅱ」	→	「キリスト教の歴史Ⅰ」
「キリスト教史Ⅲ」	→	「キリスト教の歴史Ⅱ」
「キリスト教史Ⅳ」	→	「情報社会のキリスト教演習」
「キリストの教会」	→	「キリストの教会Ⅰ／Ⅱ」(合わせて4単位)

- ② 新カリキュラムにおいて新設される科目を履修すれば、学科科目の選択(38単位)として、卒業単位に含めることができる。
- ③ 全学共通科目の「人間学」(必修2単位)は、「キリスト教人間学」科目のうちから、「人間学」再履修用に指定されている科目を履修すること。
- ④ 全学共通科目の「ウエルネスの理論と実践」は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

組織神学副専攻

- 組織神学副専攻は、原則として全学に開かれており、所定の単位を履修すれば、副専攻修了証明書を取得できる。全世界のカトリック教会に共通のSTB/STL学位を取得するためには、この副専攻修了が前提となる。
- 副専攻修了のためには、神学部神学科の主専攻の必修科目（40単位）と選択必修（16単位）に加えて、下記の諸分野（*哲学科開講）から計38単位が求められる。「その他」の分野では、キリスト教学副専攻のそれから履修してもよい。
- STB/STL取得のためには体系的哲学、すなわち哲学科開講の「認識論Ⅰ/Ⅱ」または「認識論（4単位）」（神学科開講「信仰と知識Ⅰ/Ⅱ」、旧カリキュラム「神学基礎論Ⅱ」、哲学科開講「哲学の方法Ⅰ/Ⅱ」で充当できる）、「倫理学Ⅰ/Ⅱ」または「倫理学（4単位）」（神学科開講「キリスト教倫理Ⅰ/Ⅱ」で充当できる）、「人間論Ⅰ/Ⅱ」または「人間論（4単位）」（学全科目で履修できる）、「形而上学Ⅰ/Ⅱ」または「形而上学（philosophia entis）Ⅰ/Ⅱ」、「形而上学（4単位）」（「形而上学特殊問題」と「宗教哲学」で充当できる）、「自然神学Ⅰ/Ⅱ」または「自然神学（4単位）」から20単位以上と、哲学史すなわち哲学科開講の「古代哲学史」「中世哲学史」「中世哲学発達史」「近世哲学史」「現代哲学Ⅰ/Ⅱ（または「現代哲学」（4単位））」、主専攻選択必修科目「哲学思想史Ⅰ/Ⅱ」から12単位以上の履修が求められる。

哲学（12）	<ul style="list-style-type: none"> *認識論Ⅰ/Ⅱ（各2）または認識論（4） *倫理学Ⅰ/Ⅱ（各2）または倫理学（4） *人間論Ⅰ/Ⅱ（各2）または人間論（4） *自然神学Ⅰ/Ⅱ（各2）または自然神学（4） *形而上学Ⅰ/Ⅱ（各2）または「形而上学（philosophia entis）Ⅰ/Ⅱ」（各2）、形而上学（4） 自然科学とキリスト教Ⅰ/Ⅱ（各2） 	<ul style="list-style-type: none"> *古代哲学史（4） *中世哲学史（4） *中世哲学発達史（2） *近世哲学史（4） *現代哲学Ⅰ/Ⅱ（各2）または現代哲学（4） 哲学思想史Ⅰ（2） 哲学思想史Ⅱ（2）
旧約聖書（4）	<ul style="list-style-type: none"> モーセ五書Ⅰ（2） モーセ五書Ⅱ（2） モーセ五書（2） 預言者Ⅰ（2） 預言者Ⅱ（2） 預言者（2） 旧約聖書の物語文学（2） 	<ul style="list-style-type: none"> 詩編と知恵Ⅰ（2） 詩編と知恵Ⅱ（2） 詩編と知恵（2）
新約聖書（4）	<ul style="list-style-type: none"> 福音書Ⅰ（2） 福音書Ⅱ（2） 福音書（2） ヨハネ（2） ヨハネ福音書と初代教会の諸文書（2） 初代教会の諸文書（2） 	<ul style="list-style-type: none"> パウロⅠ（2） パウロⅡ（2） パウロ（2）
実践神学（14）	<ul style="list-style-type: none"> 倫理神学総論（または「倫理神学の諸問題」）（2） キリスト教倫理Ⅰ（2） キリスト教倫理Ⅱ（2） 霊性神学総論（2） 霊性の歴史（2） 典礼の歴史と霊性（2） 典礼概論（または「キリスト教の礼拝」）（2） 教会法概論（2） 性の倫理（2） 	<ul style="list-style-type: none"> 司牧カウンセリング基礎（2） 司牧ケーススタディⅠ（2） 司牧ケーススタディⅡ（2） 司牧ケーススタディ（2） パストラル・ケア（2） ボランティア論（2） 宗教科教育法Ⅰ（2） 宗教科教育法Ⅱ（2） 宗教科教育法Ⅲ（2） 宗教科教育法Ⅳ（2）
その他（4）	<ul style="list-style-type: none"> カトリック社会思想（2） 日本キリスト教史（2） 教父たちの思想（2） 	<ul style="list-style-type: none"> 聖書学演習Ⅰ（2） 聖書学演習Ⅱ（2） 聖書学演習（2） 教義学演習Ⅰ（2） 教義学演習Ⅱ（2） 教義学演習Ⅲ（2） 教義学演習Ⅳ（2） 教義学演習Ⅴ（2） 教義学演習Ⅰ（信仰と教義学）（2） 教義学演習Ⅱ（神学とスピリチュアリティ）（2）

キリスト教学副専攻

- キリスト教学副専攻は、原則として全学に開かれており、所定の単位を履修すれば、副専攻修了証明書を取得できる。宗教科教員もしくは日本カトリック教会においてカテキスタとして奉仕するためには、この副専攻修了が求められる。
- 副専攻修了のためには、神学部神学科の主専攻の必修科目（40単位）と選択必修（16単位）に加えて、下記の諸分野から計20単位が求められる。
- 実践神学分野では、組織神学副専攻のそれから履修してもよい。
- 「その他」の分野では、組織神学副専攻のそれから履修してもよい。

キリスト教文化 (8)	キリスト教の文学Ⅰ (2) キリスト教の文学Ⅱ (2) キリスト教文学Ⅰ (2) キリスト教文学Ⅱ (2) キリスト教の美術Ⅰ (2) キリスト教の美術Ⅱ (2) キリスト教の美術 (2) 西洋美術史 (2)	キリスト教の音楽Ⅰ (2) キリスト教の音楽Ⅱ (2) 教会音楽Ⅰ (中世からバロック) (2) 教会音楽Ⅱ (古典派から20世紀) (2) または 教会音楽Ⅰ (歴史でたどる教会音楽) (2) 教会音楽Ⅱ (典礼のテーマで学ぶ教会音楽) (2) グレゴリオ聖歌と典礼音楽 (2) キリスト教建築 (2)
実践神学 (8)	信徒の霊性Ⅰ (2) 信徒の霊性Ⅱ (2) キリスト教の霊性 (2) 典礼の歴史と霊性 (2) 教会実習 (2) 教会実習Ⅰ (2) 教会実習Ⅱ (2) ボランティア論 (2) ボランティア演習 (2) 情報社会のキリスト教 (2) 情報社会のキリスト教演習 (2)	生活と聖書Ⅰ (2) 生活と聖書Ⅱ (2) 生活と聖書 (2) 宗教科教育法Ⅰ (2) 宗教科教育法Ⅱ (2) 宗教科教育法Ⅲ (2) 宗教科教育法Ⅳ (2)
その他 (4)	宗教史 (2) 諸宗教の神学 (2) 諸宗教と神学 (2) 諸教会と神学 (2) 現代宗教論 (2) 宗教体験と人間性 (2) カトリックとプロテスタント (2) 終末論 (2)	しるしと秘跡Ⅰ (2) しるしと秘跡Ⅱ (2) しるしと秘跡 (4) シンボルと sacramentⅠ (2) シンボルと sacramentⅡ (2)

4. 開講科目担当表

09年次生以降

学科科目（必修科目）・・・28単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	950200	キリスト教学入門	2	春	コ) 川中 仁	1	輪講
	950300	キリスト教と哲学Ⅰ	2	秋	Haidar Juan	1	
	950301	キリスト教と哲学Ⅱ	2	秋	Haidar Juan	1	
	950920	キリスト教倫理Ⅰ	2	春	竹内 修一	1	
	950921	キリスト教倫理Ⅱ	2	秋	竹内 修一	1	
	950910	旧約聖書概説	2	春	雨宮 慧	1・2	
	950911	新約聖書概説	2	秋	川中 仁	1・2	
	950930	キリスト教の歴史Ⅰ	2	春	川村 信三	2	
	950931	キリスト教の歴史Ⅱ	2	秋	川村 信三	2	
	950940	現代世界の中のキリスト教Ⅰ	2	春	コ) 光延 一郎	2	輪講
	950941	現代世界の中のキリスト教Ⅱ	2	秋	コ) 具 正謨	2	輪講
	977000	卒業論文ゼミナール	2	秋	神学科教員	3	
	977004	卒業論文Ⅰ	2	春	各指導教員	4	
	977005	卒業論文Ⅱ	2	春	各指導教員	4	「Ⅰ」の既履修を条件とする
	977004	卒業論文Ⅰ	2	秋	各指導教員	4	
977005	卒業論文Ⅱ	2	秋	各指導教員	4	「Ⅰ」の既履修を条件とする	

学科科目（選択必修科目）・・・28単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	【選択必修科目 神学系・教義学】						
	971000	イエス・キリストⅠ	2	春	岩島 忠彦	2～4	
	971010	イエス・キリストⅡ	2	秋	岩島 忠彦	2～4	
	951028	神と人間Ⅰ（罪と原罪）	2	春	光延 一郎	2～4	旧「神と人間Ⅰ」
	951029	神と人間Ⅱ（創造と救済）	2	秋	光延 一郎	2～4	旧「神と人間Ⅱ」
	951031	キリストの教会Ⅰ	2	春	川中 仁	2～4	
	951032	キリストの教会Ⅱ	2	秋	川中 仁	2～4	
	951033	シンボルと sacramentⅠ	2	春	具 正謨	2～4	
	951034	シンボルと sacramentⅡ	2	秋	具 正謨	2～4	
	952602	終末論	2	秋	光延 一郎	2～4	
	955701	諸宗教と神学	2	秋	増田 祐志	2～4	
	955702	カトリックとプロテスタント	2	春	山岡 三治	2～4	隔年開講
	【選択必修科目 神学系・哲学】						
	120604	認識論Ⅰ	2	春	大橋 容一郎	1・2	(他) 哲学科 注①
	120605	認識論Ⅱ	2	秋	大橋 容一郎	1・2	(他) 哲学科 注①
	126802	倫理学Ⅰ	2	春	寺田 俊郎	1・2	(他) 哲学科 注①
	126803	倫理学Ⅱ	2	秋	寺田 俊郎	1・2	(他) 哲学科 注①
	126721	人間論Ⅰ	2	春	鈴木 伸国	1・2	(他) 哲学科 注①
	126722	人間論Ⅱ	2	秋	鈴木 伸国	1・2	(他) 哲学科 注①
	126504	自然神学Ⅰ	2	春	長町 裕司	1・2	(他) 哲学科
	126505	自然神学Ⅱ	2	秋	長町 裕司	1・2	(他) 哲学科
	120704	形而上学Ⅰ	2	春	長町 裕司	1・2	(他) 哲学科
	120705	形而上学Ⅱ	2	秋	佐藤 直子	1・2	(他) 哲学科
	124768	形而上学 (philosophia entis)Ⅰ	2	春	中村 秀樹	1・2	(他) 哲学科
	124769	形而上学 (philosophia entis)Ⅱ	2	秋	中村 秀樹	1・2	(他) 哲学科
	120902	宗教哲学	2	秋	佐藤 直子	1・2	(他) 哲学科 注①
	125701	古代哲学史	4	秋	荻野 弘之	1・2	(他) 哲学科

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	128301	中世哲学史	4	春	佐藤 直子	1・2	(他) 哲学科	
	128110	近世哲学史	4	秋	大橋 容一郎	1・2	(他) 哲学科	
	128003	現代哲学Ⅰ	2	春	コ) 樋笠 勝士	1・2	(他) 哲学科, 輪講, 隔年開講	
	128004	現代哲学Ⅱ	2	休講	コ) 長町 裕司	1・2	(他) 哲学科, 輪講, 隔年開講	
	【選択必修科目 神学系・教会史】							
	970590	キリスト教の成立とその時代	2	春	宮本 久雄	2～4		
	970603	教父たちの思想	2	休講	*手塚 奈々子	2～4	隔年開講	
	【選択必修科目 神学系・司牧神学】							
	967003	教会法概論	2	秋	*菅原 裕二	2～4	集中講義	
	972120	司牧ケーススタディ	2	休講	岩島 忠彦	2～4	隔年開講	
	【選択必修科目 神学系・演習】							
	955821	教義学演習Ⅰ (信仰と教義学)	2	春	岩島 忠彦	2～4		
	955822	教義学演習Ⅱ (神学とスピリチュアリティ)	2	春	光延 一郎	2～4		
	【選択必修科目 キリスト教倫理系・いのちの倫理】							
	965105	性の倫理	2	春	竹内 修一	2～4		
	965007	倫理神学の諸問題	2	秋	竹内 修一	2～4		
	965221	パストラル・ケア	2	春	武田 なほみ	2～4		
	965222	宗教体験と人間性	2	秋	武田 なほみ	2～4		
	965223	現代宗教論	2	秋	高山 貞美	2～4	[100名]	
	965224	倫理と霊性	2	春	片山 はるひ	2～4		
	965225	人間教育とキリスト教	2	休講	瀬本 正之	2～4		
	965226	生圏の倫理	2	春	瀬本 正之	2～4		
	965227	ボランティア論	2	春	*品田 典子	2～4		
	291107	社会福祉倫理学	2	秋	コ) 栃本 一三郎	2～4	(他) 社会福祉学科, 輪講, 隔年開講	
	310500	環境倫理学	2	秋	瀬本 正之	2～4	(他) 地球環境法学科 注①	
	【選択必修科目 キリスト教倫理系・社会倫理】							
	974831	道徳哲学	2	秋	Haidar Juan	2～4		
	974830	カトリック社会思想	2	休講	小山 英之	2～4		
	974832	民族関係論	2	休講	小山 英之	2～4		
	974833	平和学	2	春	小山 英之	2～4		
	974834	人権と対話の政治学	2	春	AUGUSTINE Sali	2～4		
	974835	政治と宗教	2	秋	AUGUSTINE Sali	2～4		
	606991	南アジア地域研究A	2	春	AUGUSTINE Sali	2～4	(他) アジア文化副専攻	
	407610	経済・経営の倫理	2	休講	ゲンガラム ジョージョセフ	2～4	(他) 経済学科	
	600804	国際政治経済論1	2	春	下川 雅嗣	2～4	【200名】(他) 国際関係副専攻	
	600805	国際政治経済論2	2	秋	下川 雅嗣	2～4	(他) 国際関係副専攻	
	517601	アイルランド研究2	2	春	小山 英之	2～4	(他) 英語学科	
	【選択必修科目 キリスト教文化系・思想】							
	953020	信仰と知識Ⅰ	2	春	鈴木 伸国	2～4	隔年開講	
	953021	信仰と知識Ⅱ	2	休講	鈴木 伸国	2～4	隔年開講	
	950503	哲学思想史Ⅰ	2	春	宮本 久雄	2～4		
	950604	哲学思想史Ⅱ	2	秋	宮本 久雄	2～4		
	974801	悪の思想史	2	春	高山 貞美	2～4	[80名]	
	974802	愛とケアの思想史	2	秋	高山 貞美	2～4	[80名]	
	974800	宗教史	2	秋	山岡 三治	2～4		
	974803	霊性の歴史	2	春	山岡 三治	2～4		
	974804	キリスト教の霊性	2	休講	川中 仁	2～4		
974805	自然科学とキリスト教Ⅰ	2	春	瀬本 正之	2～4			
974806	自然科学とキリスト教Ⅱ	2	春	瀬本 正之	2～4			
974807	キリスト教文学思想	2	秋	片山 はるひ	2～4			



履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	974808	生活と聖書	2	春	武田 なほみ	2～4		
	517600	アイルランド研究1	2	休講	小山 英之	2～4	(他) 英語学科	
	【選択必修科目 キリスト教文化系・芸術】							
	970712	キリスト教文学Ⅰ	2	春	片山 はるひ	2～4		
	970713	キリスト教文学Ⅱ	2	休講	片山 はるひ	2～4		
	970722	キリスト教の美術	2	春	松原 典子	2～4		
	174004	西洋美術史	2	春	児嶋 由枝	2～4	(他) 史学科	
	970735	教会音楽Ⅰ (歴史でたどる教会音楽)	2	春	*宮越 俊光	2～4		
	970736	教会音楽Ⅱ (典礼のテーマで学ぶ教会音楽)	2	秋	*宮越 俊光	2～4		
	970734	グレゴリオ聖歌と典礼音楽	2	春	*HENSELER Ewald	2～4	集中講義	
	970741	キリスト教建築	2	春	具正 謨	2～4		
	970740	キリスト教の礼拝	2	秋	具正 謨	2～4		
	970742	典礼の歴史と靈性	2	秋	*石井 祥裕	2～4		
	【選択必修科目 キリスト教文化系・聖書】							
	950812	旧約聖書Ⅰ	2	春	雨宮 慧	2～4		
	950813	旧約聖書Ⅱ	2	秋	雨宮 慧	2～4		
	950810	新約聖書Ⅰ	2	春	川中 仁	2～4		
	950811	新約聖書Ⅱ	2	秋	川中 仁	2～4		
	957001	モーセ五書	2	春	佐久間 勤	2～4		
	957460	旧約聖書の物語文学	2	秋	佐久間 勤	2～4		
	957605	預言者	2	秋	雨宮 慧	2～4		
	963902	聖書学演習	2	春	雨宮 慧	2～4	隔年開講	
	957505	詩編と知恵	2	秋	雨宮 慧	2～4		
	953532	福音書	2	春	小林 稔	2～4		
	953541	ヨハネ福音書と初代教会の諸文書	2	秋	小林 稔	2～4		
	964932	パウロ	2	休講	*朴 憲郁	2～4		

学科科目（選択科目）・・・38単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	【選択科目 古典語・現代外国語】							
	964302	キリスト教英語	2	春	具正 謨	2～4		
	964700	キリスト教ラテン語Ⅰ	2	春	宮本 久雄	2～4		
	964701	キリスト教ラテン語Ⅱ	2	秋	宮本 久雄	2～4		
	122208	ラテン語ⅠA	2	春	*芝元 航平	2～4	(他) 哲学科	
	122209	ラテン語ⅠB	2	秋	*芝元 航平	2～4	(他) 哲学科	
	122206	ラテン語ⅡA	2	春	樋笠・佐藤	2～4	(他) 哲学科	
	122207	ラテン語ⅡB	2	秋	樋笠・佐藤	2～4	(他) 哲学科	
	964000	聖書ギリシア語Ⅰ	2	春	小林 稔	2～4		
	964001	聖書ギリシア語Ⅱ	2	秋	小林 稔	2～4		
	964600	聖書ヒブル語Ⅰ	2	春	雨宮 慧	2～4		
	964601	聖書ヒブル語Ⅱ	2	秋	雨宮 慧	2～4		
	964030	キリスト教英語文献研究	2	春	増田 祐志	2～4		
	964510	キリスト教ラテン語原典研究	2	秋	宮本 久雄	2～4	隔年開講	
	964511	聖書ギリシア語原典研究Ⅰ (物語文学の講読)	2	春	小林 稔	2～4	隔年開講	
	964512	聖書ギリシア語原典研究Ⅱ (書簡文学の講読)	2	秋	小林 稔	2～4	隔年開講	

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選 択 科 目	964610	聖書ヒブル語原典研究Ⅰ (物語テキストの講読)	2	春	佐久間 勤	2～4	隔年開講	
	964611	聖書ヒブル語原典研究Ⅱ (韻文テキストの講読)	2	秋	佐久間 勤	2～4	隔年開講	
		その他外国語					要覧共通編p.142参照	
	【選択科目 教職課程】							
	973001	宗教科教育法Ⅰ	2	秋	山 岡 三 治	2～4	隔年開講	
	973104	宗教科教育法Ⅱ	2	春	武 田 なほみ	2～4	隔年開講	
	973201	宗教科教育法Ⅲ	2	休講	雨 宮 慧	2～4	隔年開講	
	973202	宗教科教育法Ⅳ	2	休講	武 田 なほみ	2～4	隔年開講	
	【選択科目 演習】							
	973010	情報社会のキリスト教演習	2	秋	コ) 佐久間 勤	2～4	【36名】輪講	
	973410	ボランティア演習	2	秋	山 岡・* 品 田	2～4	同時担当	
	【選択科目】							
	974900	宗教的共生の思想	2	秋	コ) 宮本 久雄	2～4	輪講、教育イノベーション科目	

注①：当科目は、全学共通科目の選択科目-学全科目として履修することができる。

学科科目から全学共通科目への区分変更を希望する場合は、2年次以降（自系確定後）、Loyolaにおいて各自行うこと。

08年次生以前

学科科目（必修科目）・・・40単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	950910	旧約聖書概説	2	春	雨宮 慧	1	旧「聖書の周辺世界Ⅰ」
	950911	新約聖書概説	2	秋	川中 仁	1	旧「聖書の周辺世界Ⅱ」
	950812	旧約聖書Ⅰ	2	春	雨宮 慧	1・2	
	950813	旧約聖書Ⅱ	2	秋	雨宮 慧	1・2	
	950810	新約聖書Ⅰ	2	春	川中 仁	1・2	
	950811	新約聖書Ⅱ	2	秋	川中 仁	1・2	
	970590	キリスト教の成立とその時代	2	春	宮本 久雄	2・3	旧「キリスト教史Ⅰ」
	950930	キリスト教の歴史Ⅰ	2	春	川村 信三	2・3	旧「キリスト教史Ⅱ」
	950931	キリスト教の歴史Ⅱ	2	秋	川村 信三	3・4	旧「キリスト教史Ⅲ」
		※キリスト教史Ⅳ	2			3・4	
	971000	イエス・キリストⅠ	2	春	岩島 忠彦	3	
	971010	イエス・キリストⅡ	2	秋	岩島 忠彦	3	
	951028	神と人間Ⅰ（罪と原罪）	2	春	光延 一郎	2	旧「神と人間Ⅰ」
	951029	神と人間Ⅱ（創造と救済）	2	秋	光延 一郎	2	旧「神と人間Ⅱ」
	951031	キリストの教会Ⅰ	2	春	川中 仁	4	旧「キリストの教会」
	951032	キリストの教会Ⅱ	2	秋	川中 仁	4	旧「キリストの教会」
	950920	キリスト教倫理Ⅰ	2	春	竹内 修一	1・2	
	950921	キリスト教倫理Ⅱ	2	秋	竹内 修一	1・2	
	977002	卒業論文Ⅰ	2	春	各指導教員	4	
	977003	卒業論文Ⅱ	2	春	各指導教員	4	「Ⅰ」の既履修を条件とする
	977002	卒業論文Ⅰ	2	秋	各指導教員	4	
	977003	卒業論文Ⅱ	2	秋	各指導教員	4	「Ⅰ」の既履修を条件とする

※「キリスト教史Ⅳ」の代わりに「情報社会のキリスト教演習」を履修すること。

学科科目（選択必修科目）・・・16単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	現代外国語・古典語	964302	キリスト教英語	2	春	具 正 謨	2～4	旧「キリスト教英語Ⅰ」
		964030	キリスト教英語文献研究	2	春	増田 祐志	2～4	旧「英語文献研究Ⅰ」
		964000	聖書ギリシア語Ⅰ	2	春	小林 稔	2～4	
		964001	聖書ギリシア語Ⅱ	2	秋	小林 稔	2～4	
		964600	聖書ヒブル語Ⅰ	2	春	雨宮 慧	2～4	
		964601	聖書ヒブル語Ⅱ	2	秋	雨宮 慧	2～4	
		122208	ラテン語ⅠA	2	春	*芝元 航平	1	(他) 哲学科
		122209	ラテン語ⅠB	2	秋	*芝元 航平	1	(他) 哲学科
		122206	ラテン語ⅡA	2	春	樋笠・佐藤	2	(他) 哲学科
		122207	ラテン語ⅡB	2	秋	樋笠・佐藤	2	(他) 哲学科
		964700	キリスト教ラテン語Ⅰ	2	春	宮本 久雄	2～4	
		964701	キリスト教ラテン語Ⅱ	2	秋	宮本 久雄	2～4	
		964511	聖書ギリシア語原典研究Ⅰ（物語学）	2	春	小林 稔	3・4	旧「ギリシア語原典研究Ⅰ」隔年開講
		964512	聖書ギリシア語原典研究Ⅱ（書簡学）	2	秋	小林 稔	3・4	旧「ギリシア語原典研究Ⅱ」隔年開講
		964610	聖書ヒブル語原典研究Ⅰ（物語テキスト）	2	春	佐久間 勤	3・4	旧「ヒブル語原典研究Ⅰ」隔年開講
		964611	聖書ヒブル語原典研究Ⅱ（韻文テキスト）	2	秋	佐久間 勤	3・4	旧「ヒブル語原典研究Ⅱ」隔年開講
		964510	キリスト教ラテン語原典研究	2	秋	宮本 久雄	3・4	旧「古典語原典研究」隔年開講
		951033	シンボルと sacramentⅠ	2	春	具 正 謨	2～4	旧「しるしと秘跡」「しるしと秘跡Ⅰ・Ⅱ」「教会と秘跡Ⅰ・Ⅱ」
		951034	シンボルと sacramentⅡ	2	秋	具 正 謨	2～4	

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	哲学	950300	キリスト教と哲学Ⅰ	2	秋	Haidar Juan	1・2	旧「哲学と神学Ⅰ」
	950301	キリスト教と哲学Ⅱ	2	秋	Haidar Juan	1・2	旧「哲学と神学Ⅱ」	
	953020	信仰と知識Ⅰ	2	春	鈴木伸国	1・2	隔年開講	
	953021	信仰と知識Ⅱ	2	休講	鈴木伸国	1・2	隔年開講	
	125701	古代哲学史	4	秋	荻野弘之	1・2	(他) 哲学科	
	950503	哲学思想史Ⅰ	2	春	宮本久雄	1・2		
	950604	哲学思想史Ⅱ	2	秋	宮本久雄	1・2		

学科副専攻科目（選択科目）・・・38単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	組織神学副専攻・哲学	120604	認識論Ⅰ	2	春	大橋容一郎	1・2	(他) 哲学科
		120605	認識論Ⅱ	2	秋	大橋容一郎	1・2	(他) 哲学科
		126802	倫理学Ⅰ	2	春	寺田俊郎	1・2	(他) 哲学科
		126803	倫理学Ⅱ	2	秋	寺田俊郎	1・2	(他) 哲学科
		126721	人間論Ⅰ	2	春	鈴木伸国	1・2	(他) 哲学科
		126722	人間論Ⅱ	2	秋	鈴木伸国	1・2	(他) 哲学科
		126504	自然神学Ⅰ	2	春	長町裕司	1・2	(他) 哲学科
		126505	自然神学Ⅱ	2	秋	長町裕司	1・2	(他) 哲学科
		120704	形而上学Ⅰ	2	春	長町裕司	1・2	(他) 哲学科
		120705	形而上学Ⅱ	2	秋	佐藤直子	1・2	(他) 哲学科
		124768	形而上学 (philosophia entis) Ⅰ	2	春	中村秀樹	1・2	(他) 哲学科
		124769	形而上学 (philosophia entis) Ⅱ	2	秋	中村秀樹	1・2	(他) 哲学科
		120902	宗教哲学	2	秋	佐藤直子	1・2	(他) 哲学科
		128301	中世哲学史	4	春	佐藤直子	1・2	(他) 哲学科
		128110	近世哲学史	4	秋	大橋容一郎	1・2	(他) 哲学科
128003	現代哲学Ⅰ	2	春	樋笠勝士	1・2	(他) 哲学科, 輪講, 隔年開講		
128004	現代哲学Ⅱ	2	休講	コ) 長町裕司	1・2	(他) 哲学科, 輪講, 隔年開講		
旧約聖書	957001	モーセ五書	2	春	佐久間勤	2~4	旧「モーセ五書Ⅰ」	
	957605	預言者	2	秋	雨宮慧	2~4	旧「預言者Ⅰ」	
	957505	詩編と知恵	2	秋	雨宮慧	2~4	旧「詩編と知恵Ⅰ」	
新約聖書	953532	福音書	2	春	小林稔	2~4	旧「福音書Ⅰ」	
	953541	ヨハネ福音書と初代教会の諸文書	2	秋	小林稔	2~4	旧「ヨハネ」	
	964932	パウロ	2	休講	* 朴憲郁	2~4	旧「パウロⅠ」	
実践神学副専攻	組織神学副専攻	965007	倫理神学の諸問題	2	秋	竹内修一	3・4	
		965105	性の倫理	2	春	竹内修一	3・4	旧カリキュラム・実践神学
		974803	霊性の歴史	2	春	山岡三治	3・4	旧「霊性神学総論」
		970740	キリスト教の礼拝	2	秋	具正謨	2~4	
		967003	教会法概論	2	秋	* 菅原裕二	3・4	集中講義
		965221	パストラル・ケア	2	春	武田なほみ	3・4	旧「司牧カウンセリング基礎」
		972120	司牧ケーススタディ	2	休講	岩島忠彦	2~4	旧「司牧ケーススタディⅠ」, 隔年開講
		952602	終末論	2	秋	光延一郎	3・4	旧カリキュラム・体系的教義学
組織神学副専攻・その他	組織神学副専攻・その他	974830	カトリック社会思想	2	休講	小山英之	2~4	
		970603	教父たちの思想	2	休講	* 手塚奈々子	2~4	隔年開講
		963902	聖書学演習	2	春	雨宮慧	2~4	旧「聖書学演習Ⅰ」, 隔年開講
		955821	教義学演習Ⅰ (信仰と教義学)	2	春	岩島忠彦	2~4	旧「教義学演習Ⅰ」
		955822	教義学演習Ⅱ (神学とスピリチュアリティ)	2	春	光延一郎	2~4	旧「教義学演習Ⅱ」



履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	キリスト教文化専攻	970712	キリスト教文学Ⅰ	2	春	片山 はるひ	2～4	
		970713	キリスト教文学Ⅱ	2	休講	片山 はるひ	2～4	
		970722	キリスト教の美術	2	春	松原 典子	2～4	旧「キリスト教の美術Ⅰ」
		970735	教会音楽Ⅰ (歴史でたどる教会音楽)	2	春	*宮越 俊光	2～4	旧「キリスト教の音楽Ⅰ」
		970736	教会音楽Ⅱ (典礼のテーマで学ぶ教会音楽)	2	秋	*宮越 俊光	2～4	旧「キリスト教の音楽Ⅱ」
	キリスト教文化専攻・実践神学	974804	キリスト教の霊性	2	休講	川中 仁	2～4	旧「信徒の霊性Ⅰ」
		970742	典礼の歴史と霊性	2	秋	*石井 祥裕	2～4	旧「信徒の霊性Ⅱ」
		973410	ボランティア演習	2	秋	山岡・*品田	2～4	旧「教会実習」, 同時担当
		974808	生活と聖書	2	春	武田 なほみ	2～4	旧「生活と聖書Ⅰ」
		973001	宗教科教育法Ⅰ	2	秋	山岡 三治	2～4	隔年開講
973104		宗教科教育法Ⅱ	2	春	武田 なほみ	2～4	隔年開講	
973201		宗教科教育法Ⅲ	2	休講	雨宮 慧	2～4	隔年開講	
973202	宗教科教育法Ⅳ	2	休講	武田 なほみ	2～4	隔年開講		
973010	情報社会のキリスト教演習	2	秋	コ) 佐久間 勤	2～4	旧「情報社会のキリスト教」 【36名】輪講		
その他	974800	宗教学	2	秋	山岡 三治	2～4		
	955701	諸宗教と神学	2	秋	増田 祐志	2～4	旧「諸宗教の神学」	
	955702	カトリックとプロテスタント	2	春	山岡 三治	2～4	隔年開講, 旧「諸教会の神学」	
		他学部他学科科目・課程科目 (実習を除く)・全学共通科目 (12単位まで算入可)			各開講科目担当表を参照		選択38単位に算入可	

学科学目 (自由選択科目)

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	950200	キリスト教入門	2	春	コ) 川中 仁	2～4	輪講
	950940	現代世界の中のキリスト教Ⅰ	2	春	コ) 光延 一郎	2～4	輪講
	950941	現代世界の中のキリスト教Ⅱ	2	秋	コ) 具 正謨	2～4	輪講
	965222	宗教体験と人間性	2	秋	武田 なほみ	2～4	
	965223	現代宗教論	2	秋	高山 貞美	2～4	[100名]
	965224	倫理と霊性	2	春	片山 はるひ	2～4	
	965225	人間教育とキリスト教	2	休講	瀬本 正之	2～4	
	965226	生圏の倫理	2	春	瀬本 正之	2～4	
	965227	ボランティア論	2	春	*品田 典子	2～4	
	974831	道徳哲学	2	秋	HAIDAR Juan	2～4	
	974832	民族関係論	2	休講	小山 英之	2～4	
	974833	平和学	2	春	小山 英之	2～4	
	974834	人権と対話の政治学	2	春	AUGUSTINE Sali	2～4	
	974835	政治と宗教	2	秋	AUGUSTINE Sali	2～4	
	974801	悪の思想史	2	春	高山 貞美	2～4	[80名]
	974802	愛とケアの思想史	2	秋	高山 貞美	2～4	[80名]
	974805	自然科学とキリスト教Ⅰ	2	春	瀬本 正之	2～4	
	974806	自然科学とキリスト教Ⅱ	2	春	瀬本 正之	2～4	
	974807	キリスト教文学思想	2	秋	片山 はるひ	2～4	
	970734	グレゴリオ聖歌と典礼音楽	2	春	*HENSELER Ewald	2～4	集中講義
	970741	キリスト教建築	2	春	具 正謨	2～4	
	957460	旧約聖書の物語文学	2	秋	佐久間 勤	2～4	

学科科目（その他の自由選択科目）

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選 択 科 目	291107	社会福祉倫理学	2	秋	コ) 栃本 一三郎	2～4	(他) 社会福祉学科, 輪講, 隔年開講
	310500	環境倫理学	2	秋	瀬 本 正 之	2～4	(他) 地球環境法学科
	606991	南アジア地域研究A	2	春	AUGUSTINE Sali	2～4	(他) アジア文化副専攻
	407610	経済・経営の倫理	2	休講	ブテンカム ジョンジョセフ	2～4	(他) 経済学科
	600804	国際政治経済論1	2	春	下 川 雅 嗣	2～4	【200名】(他) 国際関係副専攻
	600805	国際政治経済論2	2	秋	下 川 雅 嗣	2～4	(他) 国際関係副専攻
	517600	アイルランド研究1	2	休講	小 山 英 之	2～4	(他) 英語学科
	517601	アイルランド研究2	2	春	小 山 英 之	2～4	(他) 英語学科
	174004	西洋美術史	2	春	児 嶋 由 枝	2～4	(他) 史学科
	974900	宗教的共生の思想	2	秋	コ) 宮本 久雄	2～4	輪講, 教育イノベーション科目

2 文学部

文学部共通専門科目

哲学科

史学科

国文学科

英文学科

ドイツ文学科

フランス文学科

新聞学科

学
部
共
通

哲

史

国

文

英

文

ド

イ

ツ

文

フ

ラ

ン

ス

文

新

聞

学

部

共

通

専

門

科

目

文学部共通専門科目について

文学部は、専門領域の特性を活かし、各学科毎にカリキュラムを設け、1年次から卒業時まで、多角的かつ段階的に履修できる工夫を行っている。

他方、学部として総合的に理解を深める機会を新たに設けるために、2006年度より文学部共通専門科目を開講する。また、学科間の連携を強める工夫として、従来より、各学科開講の学科科目のなかから、相互に自学科の指定選択科目として認めている科目がある。これも併せてここに一覧の形で掲げる。

【文学部共通専門科目】

- 2006年度より文学部学生を対象とする文学部共通の専門科目として開講する。この科目を履修した場合は、各学科共通の自学科選択科目として扱う。

開講学科	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	備考
文学部共通科目	120001	書物文化論	2	春	コーディネータ 山内 弘一	2～4	輪講, [100名]
〃	120002	神話と文学	2	休講		2～4	輪講, [100名]
〃	120003	人間の尊厳をめぐる歴史的研究 (人間の尊厳を問い直すI)	2	休講		2～4	輪講, [100名]
〃	120005	人間の尊厳をめぐる宗教 思想と倫理的諸問題 (人間の尊厳を問い直すII)	2	休講		2～4	輪講, [100名]
〃	120006	翻訳文化論—文化交流・ 文化創造の基盤としてI	2	春	コーディネータ 飯野 友幸	2～4	輪講, [100名]
〃	120007	翻訳文化論—文化交流・ 文化創造の基盤としてII	2	秋	コーディネータ 飯野 友幸	2～4	輪講, [100名]

【文学部学科指定選択科目】

- 文学部各学科開講科目のうち、開講学科以外の学科が、自学科選択科目として認めて指定する科目である。従って、一覧表中、指定学科の学生が当該科目を履修した場合、その学科の自学科選択科目として扱う。

開講学科	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	指定学科 (履修年次)
哲学科	121400	キリスト教思想史	2	春	長 町 裕 司	史学科 (2～4)
〃	125701	古代哲学史	4	秋	荻 野 弘 之	史学科 (2～4), ドイツ文学科 (2～4)
〃	128301	中世哲学史	4	春	佐 藤 直 子	史学科 (2～4), ドイツ文学科 (2～4)
〃	128110	近世哲学史	4	秋	大 橋 容 一 郎	史学科 (2～4), ドイツ文学科 (2～4)
〃	128003	現代哲学 I	2	春	コーディネータ 樋 笠 勝 士	輪講 史学科 (2～4), ドイツ文学科 (2～4)
〃	128004	現代哲学 II	2	休講	コーディネータ 長 町 裕 司	輪講 史学科 (2～4), ドイツ文学科 (2～4)
〃	126721	人間論 I	2	春	鈴 木 伸 国	史学科 (2～4)
〃	126722	人間論 II	2	秋	鈴 木 伸 国	史学科 (2～4)
〃	127206	美学 I	2	春	樋 笠 勝 士	史学科 (2～4), 国文学科 (3・4), ドイツ文学科 (2～4)
〃	127207	美学 II	2	秋	樋 笠 勝 士	史学科 (2～4), 国文学科 (3・4), ドイツ文学科 (2～4)
〃	127905	芸術学 I	2	春	* 西 村 清 和	史学科 (2～4), 国文学科 (3・4), ドイツ文学科 (2～4)
〃	127906	芸術学 II	2	秋	* 平 山 敬 二	史学科 (2～4), 国文学科 (3・4), ドイツ文学科 (2～4)
〃	129005	仏教思想 I	2	春	* 松 本 史 朗	国文学科 (3・4)
〃	129006	仏教思想 II	2	秋	* 松 本 史 朗	国文学科 (3・4)
史学科	162605	日本美術史	2	春	佐々木 英 夫	哲学科 (3・4), 国文学科 (2～4)
〃	165701	東洋美術史	2	春	* 板 倉 聖 哲	哲学科 (3・4), 国文学科 (2～4)

開講学科	科目 コード	授業科目	単位	開講期	担当者	指定学科 (履修年次)
史学科	169449	西洋史特講 (中世・ルネサンスの歴史と美術)	2	休講	児 嶋 由 枝	ドイツ文学科 (3・4)
〃	169463	西洋史特講 (近現代の政治と社会)	2	休講	井 上 茂 子	ドイツ文学科 (3・4)
〃	163307	西洋史特講 (フランス史の諸問題)	2	春	長 井 伸 仁	フランス文学科 (3・4)
〃	174004	西洋美術史	2	春	児 嶋 由 枝	フランス文学科 (2～4)
国文学科	186822	日本文化史 I	2	休講		哲学科 (3・4), 史学科 (1～4)
〃	186821	日本文化史 II	2	休講		哲学科 (3・4), 史学科 (1～4)
〃	184001	中国文化史 I	2	春	長 尾 直 茂	哲学科 (3・4), 史学科 (1～4)
〃	184101	中国文化史 II	2	休講		哲学科 (3・4), 史学科 (1～4)
〃	184201	キリシタン文化史 I	2	秋	* 鯨 澤 千 鶴	史学科 (1～4)
〃	184301	キリシタン文化史 II	2	休講		史学科 (1～4)
ドイツ文学科	220408	ドイツ文化・思想史1	2	春	DUPPEL 高山 Mechthild	史学科 (3・4)
〃	220409	ドイツ文化・思想史2	2	秋	DUPPEL 高山 Mechthild	史学科 (3・4)
フランス文学科	240130	歴史と文学 I	2	春	DESPREZ Michaël	史学科 (2～4)
〃	240131	歴史と文学 II	2	秋	DESPREZ Michaël	史学科 (2～4)
〃	240140	現代のフランス I	2	春	PEYRON Bruno	史学科 (2～4), [66名]
〃	240141	現代のフランス II	2	秋	PEYRON Bruno	史学科 (2～4), [66名]
新聞学科	263311	雑誌論 I	2	春	柴 野 京 子	国文学科 (2～4), [100名]
〃	263312	雑誌論 II	2	秋	柴 野 京 子	国文学科 (2～4), [70名]
〃	263503	出版論 I	2	春	柴 野 京 子	国文学科 (2～4), [100名]
〃	263504	出版論 II	2	秋	柴 野 京 子	国文学科 (2～4), [100名]

学部共通

哲

史

国

文

英

文

ド

イ

ツ

文

フ

ラ

ン

ス

文

新

聞

哲学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準 甲選択者：ドイツ語選択 乙選択者：英語選択
卒業要件の単位数は，哲学思想・倫理学・芸術文化の3系列とも同じ

12年次生

全学共通科目	30単位	{ 必修 10単位 { 体育 2単位 外国語科目 8単位 } { 甲：ドイツ語 乙：英語 }
		{ 選択必修 4単位 [キリスト教人間学] 選択 16単位 }
学科科目	96単位	{ 甲選択者 必修 42単位，選択必修 22単位，選択 32単位 乙選択者 必修 40単位，選択必修 26単位，選択 30単位 }
合計	126単位	

11年次生

全学共通科目	30単位	{ 必修 10単位 { 体育 2単位 外国語科目 8単位 } { 甲：ドイツ語 乙：英語 }
		{ 選択必修 4単位 [キリスト教人間学] 選択 16単位 }
学科科目	100単位	{ 甲選択者 必修 42単位，選択必修 24単位，選択 34単位 乙選択者 必修 40単位，選択必修 28単位，選択 32単位 }
合計	130単位	

09・10年次生

全学共通科目	30単位	{ 必修 12単位 { 体育 2単位 情報 2単位 外国語科目 8単位 } { 甲：ドイツ語 乙：英語 }
		{ 選択必修 4単位 [キリスト教人間学] 選択 14単位 }
学科科目	100単位	{ 甲選択者 必修 42単位，選択必修 24単位，選択 34単位 乙選択者 必修 40単位，選択必修 28単位，選択 32単位 }
合計	130単位	

08年次生以前

全学共通科目	30単位	}	必修	14単位	}	人間学	2単位	}	甲：ドイツ語 乙：英語
							体育		
						情報	2単位		
						外国語科目	8単位		
			選択必修	6単位					
			選択	10単位					
学科科目	100単位	}	甲選択者 必修	42単位,	選択必修	24単位,	選択	34単位	
				乙選択者 必修	40単位,	選択必修	28単位,	選択	32単位
合計				130単位					

学部共通

哲

史

国

文

英

文

ド
イ
ツ
文

フ
ラ
ン
ス
文

新

聞

2. 標準配当表

12年次生

甲：ドイツ語選択

哲思：哲学思想系列

芸文：芸術文化系列

乙：英語選択

倫理：倫理学系列

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2			
		選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4		
	選択 (16単位)					
	外国語科目必修 (8単位)	甲	ドイツ語 I	8		
乙		英語	4	英語	4	

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次			
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
学科科目 (96単位)	必修 (42または40単位)	哲学入門	4	中世哲学史	4	形而上学(哲思) 倫理学(倫理) 美学(芸文)	4	卒業論文	4	
		古代哲学史	4	近世哲学史	4					
				哲学演習ⅡA・ⅡB***	4					
	甲	英語* ラテン語(I) フランス語**	} 外国語を選択	ドイツ語Ⅱ	8	左記のものから選んだ同一外国語	2			
	乙	英語I ドイツ語** ラテン語(I) フランス語**	} 外国語を選択	左記下段のものから選んだ同一外国語	4					
選択必修 (22または26単位)	哲学演習Ⅰ	4			甲	文献講読(ドイツ語) 各系列別の選択必修から10単位	8	10		
			乙のみ	文献講読(英語2年用)	4	乙	文献講読(英語) 各系列別の選択必修から10単位	8	10	
選択 (32または30単位)			甲	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位の充当できる。				32		
			乙	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位の充当できる。				30		

* 英語については、外国語科目(要覧共通編 p.142～)を参照のこと。

** フランス語、および英語選択者のドイツ語については、外国語科目(要覧共通編 p.142～)を参照のこと。

*** 哲学演習ⅡA・ⅡBについては各系列のものを履修すること。

11年次生

甲：ドイツ語選択

哲思：哲学思想系列

芸文：芸術文化系列

乙：英語選択

倫理：倫理学系列

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2			
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4			
	選択 (16単位)					
	外国語科目必修 (8単位)	甲	ドイツ語 I	8		
乙		英語	4	英語	4	

○ 学科学目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科学目 (100単位)	必修 (42または40単位)	哲学入門	4	中世哲学史	4	形而上学(哲思) 倫理学(倫理) 美学(芸文)	4	卒業論文	4
		古代哲学史	4	近世哲学史	4				
				哲学演習IIA・IIB***	4				
	甲	英語*	4	ドイツ語II	8	左記のものから選んだ同一外国語	2		
		ラテン語(I) フランス語**							
	乙	英語I	4	左記下段のものから選んだ同一外国語	4	語			
		ドイツ語** ラテン語(I) フランス語**							
選択必修 (24または28単位)	哲学演習I	4	乙のみ	文献講読(英語2年用)	4	甲	文献講読(ドイツ語) 各系列別の選択必修から12単位	8 12	
				乙	文献講読(英語) 各系列別の選択必修から12単位	8 12			
選択 (34または32単位)			甲	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を34単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。			34		
			乙	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。			32		

* 英語については、外国語科目(要覧共通編 p.142~)を参照のこと。

** フランス語、および英語選択者のドイツ語については、外国語科目(要覧共通編 p.142~)を参照のこと。

*** 哲学演習IIA・IIBについては各系列のものを履修すること。

学部共通

哲

史

国

文

英

文

ドイツ文

フランス文

新

聞

09・10年次生

甲：ドイツ語選択
乙：英語選択

哲思：哲学思想系列 芸文：芸術文化系列
倫理：倫理学系列

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体	2			
		情報リテラシー演習	2			
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4			
	選択 (14単位)					
外国語科目必修 (8単位)	甲	ドイツ語 I	8			
	乙	英語	4	英語	4	

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (100単位)	必修 (42または40単位)	哲学入門	4	中世哲学史	4	形而上学(哲思) 倫理学(倫理) 美学(芸文)	4	卒業論文	4
		古代哲学史	4	近世哲学史	4				
				哲学演習IIA・IIB***	4				
	甲	英語*	4	ドイツ語II	8	左記のものから選んだ同一外国語	2		
		ラテン語(I) フランス語**							
	乙	英語I	4	左記下段のものから選んだ同一外国語	4				
		ドイツ語** ラテン語(I) フランス語**							
選択必修 (24または28単位)	哲学演習I	4			甲	文献講読(ドイツ語) 各系列別の選択必修から12単位	8 12		
			乙のみ	文献講読 (英語2年用)	4	乙	文献講読(英語) 各系列別の選択必修から12単位	8 12	
選択 (34または32単位)			甲	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を34単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。			34		
			乙	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。			32		

* 英語については、外国語科目(要覧共通編 p.142～)を参照のこと。

** フランス語、および英語選択者のドイツ語については、外国語科目(要覧共通編 p.142～)を参照のこと。

*** 哲学演習IIA・IIBについては各系列のものを履修すること。

08年次生以前

甲：ドイツ語選択
乙：英語選択

哲思：哲学思想系列 芸文：芸術文化系列
倫理：倫理学系列

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2				
		ウエルネスの理論と実践	2				
		情報リテラシー演習	2				
	選択必修 (6単位)						
選択 (10単位)							
外国語科目必修 (8単位)	甲	ドイツ語 I	8				
	乙	英語	4	英語	4		

(注)「ウエルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次			
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
学科科目 (100単位)	必修 (42または40単位)	哲学入門	4	中世哲学史	4	形而上学(哲思) 倫理学(倫理) 美学(芸文)	4	卒業論文	4	
		古代哲学史	4	近世哲学史	4					
				哲学演習IIA・IIB***	4					
	甲	英語*	4	ドイツ語II	8	左記のものから選んだ同一外国語	2			
		ラテン語(I) フランス語**								
	乙	英語I	4	左記下段のものから選んだ同一外国語	4					
		ドイツ語** ラテン語(I) フランス語**								
	選択必修 (24または28単位)	哲学演習 I	4			甲	文献講読(ドイツ語)	8		
				乙のみ	文献講読(英語2年用)	4	乙	文献講読(英語)	8	
	選択 (34または32単位)			甲	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を34単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。				34	
		乙	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。				32			

* 英語については、外国語科目(要覧共通編 p.142～)を参照のこと。

** フランス語、および英語選択者のドイツ語については、外国語科目(要覧共通編 p.142～)を参照のこと。

*** 哲学演習IIA・IIBについては各系列のものを履修すること。

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新聞

3. 履修上の注意

① 学科科目について

- (1) 他学部・他学科の学科科目〔外国語科目，哲学科「開講科目担当表」所載のものを除く。実習を除く課程科目（科目コード620000番台）を含む〕は，【11年次生以前】ドイツ語選択者は34単位まで，英語選択者は32単位まで，【12年次生以降】ドイツ語選択者は32単位まで，英語選択者は30単位まで，選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (2) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合，その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (3) 自学科他系列の必修科目ないし選択必修科目を履修した場合，学科科目の選択科目として卒業単位に充当することができる。なお，ドイツ語選択者が英語コースの語学必修科目を，また英語選択者がドイツ語コースの語学必修科目を履修する場合は，学科長との相談を経た上で，選択科目として卒業単位に充当することができる。

② 外国語科目について

- (1) 必修語学の単位は，すべて1・2年次の間に履修すること。
- (2) ラテン語Ⅰを他の外国語同様，第三外国語として履修することができる。ただし，修得した単位は卒業に必要な単位数には算入されない。
- (3) 以下の表の通り「全」と「学」の区分の上で登録・履修すること。（全＝全学共通科目，学＝学科科目）

コース	1年次	履修	2年次	履修
ドイツ語	ドイツ語Ⅰ (8)	全	ドイツ語Ⅱ (8)	学
	英語 (4) ラテン語Ⅰ (4) フランス語 (4)	この中から 1ヶ国語を 選択	英語 (2) ラテン語Ⅱ(2) フランス語 (2)	1年次に 選択した 外国語
英語	英語 (4)	全	英語 (4)	全
	英語Ⅰ (4)	学		
	ドイツ語 (4) ラテン語Ⅰ (4) フランス語 (4)	この中から 1ヶ国語を 選択	ドイツ語 (4) ラテン語Ⅱ (4) フランス語 (4)	1年次に 選択した 外国語

③ 卒業論文について

- (1) まず卒業論文のテーマと指導教員に関し，卒業前年度の10月下旬までに「哲学科卒業論文指導教員希望票」を哲学科事務室に提出する。次に，教員会議で仮決定された指導教員と面談し，12月中旬までに卒業論文仮登録票を提出する。さらに，卒業年度の4月下旬までに「哲学科卒業論文本登録票」を提出する。手続きの詳細に関しては，哲学科発行の「哲学科卒業論文作成の手引き」を参照すること。年度初頭の在校生学科別ガイダンス時に正確な日程を発表するので，その指示に従うこと。
- (2) 卒業年度の4月に，他の科目と同様にLoyolaで「卒業論文」を通年科目として履修登録しなければならない。
- (3) 装丁についてはできるだけA4版とし，簡易製本とすること。
- (4) 提出要領は下記のとおりである。
 - ア 期間 12月10日（月）～12月14日（金）
 - イ 場所 学事センター窓口
 - ウ 時間 9：30～11：30，12：30～17：00
- (5) 卒業論文は必修科目であるが，所定の手続きにより履修中止（W）を認める。

④ 開講科目担当表備考欄注について

- (1) 神学部に進学を希望する学生は，これらの科目を履修すること。
- (2) 神学部に進学を希望する学生は，これらの科目から6単位を履修すること。

⑤ カリキュラムの変更に伴う新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置について

新旧科目の対応と履修単位の読み替えは、以下の表により、対応する科目は同一科目とみなす。重複履修は認められない。

2005年度以前の開講科目		2006年度以降の開講科目	
122100	ドイツ語 I	122105 122106	ドイツ語 I A ドイツ語 I B
122300	英語 I	122303 122304	英語 I A 英語 I B
122104	ドイツ語 II	122107 122108	ドイツ語 II A ドイツ語 II B
122206	ラテン語 II A	122210 122211	ラテン語 II A (2006年度のみ) ラテン語 II B (2006年度のみ)
122207	ラテン語 II B	122212	ラテン語 II C (2006年度のみ)
2007年度以前の開講科目		2008年度以降の開講科目	
126503	自然神学	126504 126505	自然神学 I 自然神学 II
2010年度以前の開講科目		2011年度以降の開講科目	
129711	ギリシア語初級 I	129715	ギリシア語 I
129712	ギリシア語初級 II	129716	ギリシア語 II

⑥ その他

重複履修可能な科目（2度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入することができる科目）に関しては、開講科目担当表・備考欄のマーク（+）を参照すること。

⑦ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

（注1） 通年科目の単位数は春と秋に按分（1/2）する。

（注2） 春学期・秋学期が履修登録単位数上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回することは出来ない。

（注3） 3年次生以上の資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

【2008年次生以降】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

【2007年次生以前】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	48	30	30	56	30	30	56	30	30	48	208

4. 開講科目担当表

05年次生以降

全学共通科目としての外国語・・・ドイツ語選択者 8単位

英語選択者 8単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	全学共通科目	122105	ドイツ語 I A	4	春	正木・*浜野	1	ドイツ語選択者対象
		122106	ドイツ語 I B	4	秋	正木・*浜野	1	ドイツ語 I A既修者対象
		英語選択者は全学共通科目としての英語を各自プレイスされたレベルに従い履修すること（要覧共通編 p.142～参照）						

学科科目（必修科目）・・・ドイツ語選択者 42単位

英語選択者 40単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	外国語科目	ドイツ語選択者は英語、ラテン語、フランス語より一外国語を6単位、英語選択者はラテン語、ドイツ語、フランス語から一外国語を8単位。						
		122303	英語 I A	2	春	*小幡裕子	1	(英語選択)
		122304	英語 I B	2	秋	*小幡裕子	1	(英語選択) 英語 I A既修者対象
		122107	ドイツ語 II A	4	春	*朝広・大橋	2	(ドイツ語選択) ドイツ語 I B既修者対象
		122108	ドイツ語 II B	4	秋	*朝広・寺田	2	(ドイツ語選択) ドイツ語 II A既修者対象
		122208	ラテン語 I A	2	春	*芝元航平	1~3	ドイツ語及び英語選択者対象、 フランス文学専攻と合併
		122209	ラテン語 I B	2	秋	*芝元航平	1~3	同上・ラテン語 I A既修者対象、 フランス文学専攻と合併
		122206	ラテン語 II A	2	春	樋笠・佐藤	2~4	ラテン語 I A・B履修後、ドイツ 語選択者は II A を履修、英語選 択者は II A, II B をすべて履修
	122207	ラテン語 II B	2	秋	樋笠・佐藤	2~4		
	哲学思想系列	121227	哲学演習 II (哲思) A	2	春	長町裕司	2	
		121228	哲学演習 II (哲思) B	2	秋	荻野弘之	2	
		120704	形而上学 I	2	春	長町裕司	3・4	p.32 注④-(1)参照
		120705	形而上学 II	2	秋	佐藤直子	3・4	p.32 注④-(2)参照
	倫理学系列	121229	哲学演習 II (倫理) A	2	春	荻野弘之	2	
		121230	哲学演習 II (倫理) B	2	秋	佐藤直子	2	
		126802	倫理学 I	2	春	寺田俊郎	3・4	p.32 注④-(1)参照
		126803	倫理学 II	2	秋	寺田俊郎	3・4	p.32 注④-(2)参照
	芸術文化系列	121231	哲学演習 II (芸文) A	2	春	佐藤直子	2	
		121232	哲学演習 II (芸文) B	2	秋	長町裕司	2	
		127206	美学 I	2	春	樋笠勝士	3・4	
		127207	美学 II	2	秋	樋笠勝士	3・4	
	全系列共通	120104	哲学入門	4	春	長町裕司	1	
		125701	古代哲学史	4	秋	荻野弘之	1	
		128301	中世哲学史	4	春	佐藤直子	2	
		128110	近世哲学史	4	秋	大橋容一郎	2	
		121000	卒業論文	4	通年	各担当教員	4	

学科科目（選択必修科目）・・・【12年次生以降】

ドイツ語選択者 22単位
英語選択者 26単位

【11年次生以前】

ドイツ語選択者 24単位
英語選択者 28単位

a. 全系列共通選択必修科目

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	121102	哲学演習 I	4	通年	樋 笠 勝 士	1	
	121102	哲学演習 I	4	通年	寺 田 俊 郎	1	
	121102	哲学演習 I	4	通年	大 橋 容 一 郎	1	
	122004	文献講読（英語2年用）A	2	春	鈴 木 伸 国	2	英語選択者のみ
	122005	文献講読（英語2年用）B	2	秋	鈴 木 伸 国	2	英語選択者のみ
	123106	文献講読 I A（ドイツ語）	2	春	長 町 裕 司	3・4	+
	123107	文献講読 I B（ドイツ語）	2	秋	長 町 裕 司	3・4	+
	123205	文献講読 II A（ドイツ語）	2	春	中 村 秀 樹	3・4	+
	123206	文献講読 II B（ドイツ語）	2	秋	中 村 秀 樹	3・4	+
	123309	文献講読 III A（ドイツ語）	2	休講		3・4	+
	123310	文献講読 III B（ドイツ語）	2	休講		3・4	+
	123521	文献講読 V A（英語）	2	春	樋 笠 勝 士	3・4	+
	123522	文献講読 V B（英語）	2	秋	樋 笠 勝 士	3・4	+
	123613	文献講読 VI A（英語）	2	休講		3・4	+
	123614	文献講読 VI B（英語）	2	休講		3・4	+
	123710	文献講読 VII A（英語）	2	春	寺 田 俊 郎	3・4	+
123711	文献講読 VII B（英語）	2	秋	寺 田 俊 郎	3・4	+	

b. 系列別（哲学思想・倫理学・芸術文化）選択必修科目

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	全系列共通	120604	認識論 I	2	春	大 橋 容 一 郎	3・4	p.32 注④-(1)参照
		120605	認識論 II	2	秋	大 橋 容 一 郎	3・4	p.32 注④-(1)参照
		126721	人間論 I	2	春	鈴 木 伸 国	3・4	p.32 注④-(1)参照
		126722	人間論 II	2	秋	鈴 木 伸 国	3・4	p.32 注④-(1)参照
		126504	自然神学 I	2	春	長 町 裕 司	2~4	p.32 注④-(1)参照
		126505	自然神学 II	2	秋	長 町 裕 司	2~4	p.32 注④-(1)参照
	哲学思想系列	128003	現代哲学 I	2	春	コーディネータ 樋 笠 勝 士	3・4	輪講，隔年開講
		128004	現代哲学 II	2	休講		3・4	隔年開講
		125103	自然哲学	2	秋	田 中 裕	3・4	
		120301	論理学	2	休講		2~4	
	倫理学系列	128702	西洋倫理思想史 I	2	春	長 町 裕 司	2~4	+
		128703	西洋倫理思想史 II	2	秋	*山 本 剛 史	2~4	+
		126731	日本思想 I	2	休講		2~4	+
		126732	日本思想 II	2	秋	田 中 裕	2~4	+
	芸術文化系列	121400	キリスト教思想史	2	春	長 町 裕 司	2~4	+(隔年開講)
		120902	宗教哲学	2	秋	佐 藤 直 子	2~4	
		127905	芸術学 I	2	春	*西 村 清 和	3・4	
		127906	芸術学 II	2	秋	*平 山 敬 二	3・4	

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

学科科目（選択科目）・・・

【12年次生以降】

【11年次生以前】

ドイツ語選択者 32単位

ドイツ語選択者 34単位

英語選択者 30単位

英語選択者 32単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	学科選択科目	124761	演習文献講読Ⅰ	2	休講		2～4 +
		124762	演習文献講読Ⅱ	2	休講		2～4 +
		124763	演習文献講読Ⅲ	2	休講		2～4 +
		124764	演習文献講読Ⅳ	2	秋	荻野 弘之	2～4 +
		124765	演習文献講読Ⅴ	2	秋	*板橋 勇仁	2～4 +
		122213	ラテン語Ⅲ	2	春	中村 秀樹	2～4 +
		122214	ラテン語Ⅳ	2	秋	中村 秀樹	2～4 +
		129715	ギリシア語Ⅰ	2	春	荻野 弘之	2～4
		129716	ギリシア語Ⅱ	2	秋	荻野 弘之	2～4
		129717	ギリシア語Ⅲ	2	春	荻野 弘之	3・4 +ギリシア語Ⅱ既修者対象
		129718	ギリシア語Ⅳ	2	秋	荻野 弘之	3・4 +ギリシア語Ⅱ既修者対象
		124400	中世哲学発達史	2	休講		2～4 +
		127515	哲学史研究演習Ⅰ	2	秋	*杉山 直樹	3・4 + (隔年開講)
		127516	哲学史研究演習Ⅱ	2	休講		3・4 + (隔年開講)
		126402	認識論研究演習	2	春	大橋 容一郎	3・4 + (隔年開講) p.32 注④-(1)参照
		126301	形而上学研究演習	2	休講		2～4 + (隔年開講) p.32 注④-(2)参照
		124768	形而上学 (philosophia entis) Ⅰ	2	春	中村 秀樹	2～4
		124769	形而上学 (philosophia entis) Ⅱ	2	秋	中村 秀樹	2～4
		124802	現代論理学	2	春	田中 裕	3・4
		126203	科学基礎論	2	休講		3・4 (隔年開講)
127404	社会哲学Ⅰ	2	休講		3・4 (隔年開講)		
127405	社会哲学Ⅱ	2	休講		3・4 (隔年開講)		
125302	政治哲学Ⅰ	2	春	*山脇 直司	3・4 (隔年開講)		
125303	政治哲学Ⅱ	2	秋	*山脇 直司	3・4 (隔年開講)		
126741	応用倫理学Ⅰ	2	春	*小林 亜津子	3・4 p.32 注④-(2)参照		
126742	応用倫理学Ⅱ	2	秋	*古田 徹也	3・4 p.32 注④-(2)参照		
126613	倫理学研究演習Ⅰ	2	春	*三嶋 輝夫	2～4 +		
126614	倫理学研究演習Ⅱ	2	秋	寺田 俊郎	2～4 +		
127907	芸術学研究演習Ⅰ	2	春	樋笠 勝士	2～4 +		
127908	芸術学研究演習Ⅱ	2	秋	*川瀬 智之	2～4 +		
129005	仏教思想Ⅰ	2	春	*松本 史朗	3・4		
129006	仏教思想Ⅱ	2	秋	*松本 史朗	3・4		
129008	東洋思想Ⅰ	2	春	田中 裕	3・4		
129009	東洋思想Ⅱ	2	休講		3・4		
文学部共通専門科目	120001	書物文化論	2	春	コーディネータ 山内 弘一	2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
	120002	神話と文学	2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
	120003	人間の尊厳をめぐる歴史的研究 (人間の尊厳を問い直すⅠ)	2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
	120005	人間の尊厳をめぐる宗教思想と 倫理的諸問題 (人間の尊厳を問い直すⅡ)	2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	門科目 文学部 共通専	120006	翻訳文化論—文化交流・文化 創造の基盤としてⅠ	2	春	コーディネータ 飯野友幸	2～4 文学部共通科目 輪講, [100名]
		120007	翻訳文化論—文化交流・文化 創造の基盤としてⅡ	2	秋	コーディネータ 飯野友幸	2～4 文学部共通科目 輪講, [100名]
他学科 開講科目	953541	ヨハネ福音書と初代教会の諸文書	2	秋	小林稔	3・4	(他) 神学部
	953532	福音書	2	春	小林稔	3・4	(他) 神学部
	186822	日本文化史Ⅰ	2	休講		3・4	(他) 国文学科
	186821	日本文化史Ⅱ	2	休講		3・4	(他) 国文学科
	184001	中国文化史Ⅰ	2	春	長尾直茂	3・4	(他) 国文学科
	184101	中国文化史Ⅱ	2	休講		3・4	(他) 国文学科
	140102	教育哲学Ⅰ	2	春	加藤守通	3・4	(他) 教育学科
	140121	教育哲学Ⅱ	2	秋	加藤守通	3・4	(他) 教育学科
	154012	認知心理学Ⅰ	2	春	道又爾	1～4	(他) 心理学科
	154022	認知心理学Ⅱ	2	秋	道又爾	2～4	(他) 心理学科, 認知心理学Ⅰ の単位取得者に限る
	291107	社会福祉倫理学	2	秋	コーディネータ 栃本一三郎	3・4	(他) 社会福祉学科, 輪講, 隔年開講
	162605	日本美術史	2	春	佐々木英夫	3・4	(他) 史学科
	165701	東洋美術史	2	春	*板倉聖哲	3・4	(他) 史学科
	284010	宗教社会学Ⅰ	2	春	芳賀学	3・4	(他) 社会学科
	284011	宗教社会学Ⅱ	2	休講	芳賀学	3・4	(他) 社会学科, 隔年開講
333000	法哲学	4	春	奥田純一郎	3・4	(他) 法学部	
その他		他学部他学科科目・課程科目 (実習を除く)	各開講科目担当表を参照				各選択者ともに学科選択科目 に算入可。標準配当表を参照 のこと。

学部
共通
哲
史
国
文
英
文
ド
イ
ツ
文
フ
ラ
ン
ス
文
新
聞

史学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

11年次生以降

全学共通科目	30単位	}	必修	10単位	}	体育	2単位
						外国語科目	8単位
			選択必修	4単位		[キリスト教人間学]	
			選択	16単位			

学 科 科 目 94単位 (必修14単位， 選択必修42単位， 選択38単位)
合 計 124単位

09・10年次生

全学共通科目	30単位	}	必修	12単位	}	体育	2単位
						情報	2単位
						外国語科目	8単位
			選択必修	4単位		[キリスト教人間学]	
			選択	14単位			

学 科 科 目 94単位 (必修14単位， 選択必修42単位， 選択38単位)
合 計 124単位

08年次生以前

全学共通科目		}	人間学	2単位	}	体育	2単位
必修	14単位					情報	2単位
						外国語科目	8単位
選択必修	6単位						
選択	10単位						
学 科 科 目	94単位	(必修14単位， 選択必修42単位， 選択38単位)					
合 計	124単位						

2. 標準配当表

11年次生以降

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

○ 学科学目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科学目 (94単位)	必修 (14単位)	歴史学研究入門	2				卒業論文	8	
		歴史学入門演習	2	歴史学をめぐる諸問題				2	
	選択必修 (42単位)	日本史概説 東洋史概説 西洋史概説 ※概説	14	史学教養演習 (史料・原書) 講読演習	2 2	演習			4
		自専攻より 他の二専攻より		6 4 4	特講			12	
		合計		14					
	学科学目としての 外国語(英語以外の 同一外国語)	4	左記のものから選 んだ同一の外国語	4					
選択 (38単位)	他学部・他学科開講科目は24単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。(史学科開講科目担当表より14単位以上履修すること。)							38	

学部
共通

哲

史

国

文

英

文

ド
イ
ツ
文

フ
ラ
ン
ス
文

新

聞

新

聞

新

聞

09・10年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (14単位)	歴史学研究入門	2	歴史学概論 (2012年度より廃止)	2		卒業論文	8	
							歴史学をめぐる諸問題	2	
	選択必修 (42単位)	日本史概説 } 東洋史概説 } 西洋史概説 } ※概説	6 4 4 14	14	史学教養演習 (史料・原書) 講読演習	2 2	演習		4
		〔自専攻より				特講			12
		他の二専攻より							
	〔合計								
	学科科目としての 外国語(英語以外の 同一外国語)	4		左記のものから選 んだ同一の外国語	4				
選択 (38単位)	他学部・他学科開講科目は24単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。(史学科開講科目担当 表より14単位以上履修すること。)							38	

08年次生以前

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2				
		ウエルネスの理論と実践	2				
		情報リテラシー演習	2				
	選択必修 (6単位)						6
選択 (10単位)						10	
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

(注)「ウエルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (14単位)	歴史学研究入門	2	歴史学概論 (2012年度より廃止)	2		卒業論文	8	
						歴史学をめぐる諸問題		2	
	選択必修 (42単位)	日本史概説 } 東洋史概説 } 西洋史概説 } ※概説 { 自専攻より 6 } { 他の二専攻より 4 } { 4 } 合計 14	14	史学教養演習 (史料・原書) 講読演習 2 2	2	2	演習		4
							特講		12
							学科科目としての 外国語(英語以外の 同一外国語)	4	左記のものから選 んだ同一の外国語
選択 (38単位)	他学部・他学科開講科目は24単位まで選択科目として卒業単位の充当できる。(史学科開講科目担当表より14単位以上履修すること。)						38		

学部共通

哲

史

国

文

英

文

ド

イ

ツ

フ

ラ

ン

ス

文

新

聞

3. 履修上の注意

① 学科科目について

- (1) 必修科目は以下のとおり履修すること。

<11年次生以降>

第1年次に「歴史学研究入門」と「歴史学入門演習」、第2年次に「歴史学をめぐる諸問題」、第4年次に「卒業論文」を履修すること。「歴史学入門演習」のクラス振り分けは学科が行う。

<10年次生以前>

第1年次に「歴史学研究入門」、第2年次に「歴史学概論」(2012年度より廃止)、第3年次に「歴史学をめぐる諸問題」、第4年次に「卒業論文」を履修すること。なお、「歴史学概論」を未履修の者は「特講」(2単位)を修得して代替とするが、何を代替としてあてるかは、学科長に申し出て許可を得ること。

- (2) 日本史・東洋史・西洋史の各概説は各自の専攻より6単位、他の2専攻より各4単位、合計14単位を履修すること(14単位を超えて修得した場合、超過分は選択科目の単位数に算入される)。
- (3) 第2年次に「史学教養演習」と「(史料・原書)講読演習」が選択必修となる。なお、第2年次の当該2科目の単位修得が第3年次の「演習」履修の条件となる。当該2科目の決定は、第1年次の学年末(通常1月)の学科による振り分けにより、それを第2年次の履修登録(Loyolaで登録)で入力すること。学科による振り分けの前に、希望調査アンケート(通常7月と11月)、プレゼミ・ガイダンス(通常12月)、教員との面談期間と最終希望書提出(1月)を行うので、Loyolaの掲示板に注意すること。
- (4) 史学科開講の「特講」(古文書学概論(旧「古文書学」)・古文書学特論(旧「原典講読」)・各美術史を含む)は12単位以上を履修すること。なお、「特講」は第2年次より履修することができる(12単位を超えて修得した場合、超過分は選択科目の単位数に算入される)。
- (5) 第3年次より各自専攻の同一教員の「演習Ⅰ」「演習Ⅱ」(各2単位以上)を履修すること。なお「演習Ⅰ」「演習Ⅱ」の登録は、第2年次の学年末(通常1月)の学科での予備登録と、第3年次の履修登録(Loyolaで登録)を必要とする。その際、登録の条件などについては担当教員の指導を受けること。また各自専攻の演習単位修得が卒業論文の登録条件となる。
- (6) 重複履修の可否について
「歴史学研究入門」、「歴史学入門演習」、「歴史学概論」、「卒業論文」、日本史・東洋史・西洋史の各概説、同一担当教員の「史学教養演習」・「史料講読演習」・「原書講読演習」、「古文書学概論」(旧「古文書学」)および選択科目は、重複履修することができないが、「歴史学をめぐる諸問題」、各特講(「古文書学概論(旧「古文書学」)を除く)、各演習は重複履修が可能である。
- (7) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合、その超過分は選択科目の単位数に算入される。
- (8) 他学部・他学科開講科目を履修した場合の単位について
史学科開講科目(史学科開講科目担当表所載の科目)以外の他学部・他学科の開講科目を履修した場合は24単位まで選択科目の単位数に算入される。なお、他学部・他学科の開講科目には、外国語学部副専攻科目および教職課程・学芸員課程科目が含まれる。但し、教育実習および博物館実習は除外する。
- (9) 国際教養学部の科目を履修する場合は、登録方法が異なるので、要覧共通編p.29をよく読むこと。

② 学科科目としての外国語について

- (1) 学科科目としての外国語は、選択必修科目として英語以外の同一外国語を8単位修得しなければならない。日本史専攻者は、その8単位のうち4単位までを「古文書学概論」(旧「古文書学」)(2単位)、「古文書学特論」(旧「原典講読」)(2単位)によって代替することができる(2005年度より古文書学特論(旧「原典講読」)は、重複履修が可能な科目とするが、学科科目としての外国語として充当できるのは2単位までとする)。なお、手続きは学事センターで行うこと。
- (2) 英語および(1)で履修した語学以外の同一の外国語を4単位修得した場合のみ、選択科目として卒業に必要な単位になる。この場合の4単位は選択科目に算入されるが、他学部・他学科開講科目として扱われるので注意すること。

③ 卒業論文について

- (1) 卒業論文を作成・提出するにあたって、第3年次の学年末(通常1月)に学科で卒業論文の予備登録を行い、指導教員の論文指導の許可を得なければならない。所定届け出用紙は、史学科事務室で配付する。
- (2) 第4年次の学年初めに、他の科目と同様履修登録(Loyolaで登録)をすること。

(3) 卒業論文の提出等については、学事センター掲示 (Loyola) に注意すること。提出要領は下記のとおりである。

- ア 期間 12月10日 (月)～12月14日 (金)
- イ 場所 学事センター窓口
- ウ 時間 9:30～11:30, 12:30～17:00

(4) その他装丁などの詳細については、各自指導教員の指示にしたがうこと。

(5) 卒業論文は8単位の必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止 (W) を認める。

④ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分 (1/2) する。

(注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回することは出来ない。

(注3) 3年次生以上の資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

【2008年次生以降】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

【2007年次生以前】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	48	30	30	56	30	30	56	30	30	48	208

学部
共通

哲

史

国

文
英

文
ド
イ
ツ
文
フ
ラ
ン
ス
文
新
聞

4. 開講科目担当表

学科科目（必修科目）・・・14単位

11年次生以降

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	160408	歴史学研究入門	2	春	川 村 信 三	1	
	160500	歴史学入門演習	2	秋	北 條 勝 貴 長 田 彰 文 大 澤 正 昭 山 内 弘 一 豊 田 浩 志	1	5クラス制
	160711	歴史学をめぐる諸問題	2	春	コーディネータ 北 條 勝 貴 *保 立 道 久 *濱 川 栄 夫 *安 江 明 夫 *加 藤 幸 治	2	輪講
	160600	卒業論文	8	通年	史 学 科 教 員	4	

10年次生以前

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	160408	歴史学研究入門	2	春	川 村 信 三	1	
	160711	歴史学をめぐる諸問題	2	春	コーディネータ 北 條 勝 貴 *保 立 道 久 *濱 川 栄 夫 *安 江 明 夫 *加 藤 幸 治	3・4	輪講
	160600	卒業論文	8	通年	史 学 科 教 員	4	

学科科目（選択必修科目）・・・42単位

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	外国語	学科科目としての外国語(英語以外の同一外国語)	8			1・2	履修上の注意については要覧共通編p.142～を参照すること	
	概説	161108	日本史概説Ⅰ	2	春	北 條 勝 貴	1	
		161121	日本史概説Ⅱ	2	秋	青 山 英 夫	1	
		161131	日本史概説Ⅲ	2	春	川 村 信 三	1	
		161142	日本史概説Ⅳ	2	秋	長 田 彰 文	1	
		161207	東洋史概説Ⅰ	2	春	坂 野 良 吉	1	
		161231	東洋史概説Ⅱ	2	秋	大 澤 正 昭	1	
		161241	東洋史概説Ⅲ	2	秋	山 内 弘 一	1	
		161511	西洋史概説Ⅰ	2	春	豊 田 浩 志	1	
		161521	西洋史概説Ⅱ	2	秋	児 嶋 由 枝	1	
		161531	西洋史概説Ⅲ	2	秋	長 井 伸 仁	1	
	161542	西洋史概説Ⅳ	2	休講	井 上 茂 子	1		
	教養演習	160518	史学教養演習（日本史）	2	春	北 條 勝 貴	2	
160518		史学教養演習（日本史）	2	春	青 山 英 夫	2		
160518		史学教養演習（日本史）	2	春	川 村 信 三	2		
160518		史学教養演習（日本史）	2	春	長 田 彰 文	2		
160531		史学教養演習（東洋史）	2	春	大 澤 正 昭	2		
160531		史学教養演習（東洋史）	2	秋	山 内 弘 一	2		
160531		史学教養演習（東洋史）	2	春	*松 村 史 穂	2		
160541		史学教養演習（西洋史）	2	春	豊 田 浩 志	2		
160541		史学教養演習（西洋史）	2	春	児 嶋 由 枝	2		
160541		史学教養演習（西洋史）	2	春	長 井 伸 仁	2		
講読演習	160910	史料講読演習（日本史）	2	秋	北 條 勝 貴	2		
	160910	史料講読演習（日本史）	2	秋	青 山 英 夫	2		
	160910	史料講読演習（日本史）	2	秋	川 村 信 三	2		
	160910	史料講読演習（日本史）	2	秋	長 田 彰 文	2		
	160920	史料講読演習（東洋史）	2	秋	大 澤 正 昭	2		
	160920	史料講読演習（東洋史）	2	春	山 内 弘 一	2		
	160920	史料講読演習（東洋史）	2	秋	坂 野 良 吉	2		
	160930	原書講読演習（西洋史）	2	秋	豊 田 浩 志	2		
	160930	原書講読演習（西洋史）	2	秋	児 嶋 由 枝	2		
	160930	原書講読演習（西洋史）	2	秋	長 井 伸 仁	2		
日本史	172206	古文書学概論	2	春	青 山 英 夫	2	旧「古文書学」	
	172207	古文書学特論	2	休講	青 山 英 夫	2	旧「原典講読」	
	162605	日本美術史	2	春	佐々木 英 夫	2～4		
	163012	日本史特講（古代史）	2	春	北 條 勝 貴	2～4		
	163130	日本史特講（中世史）	2	休講	青 山 英 夫	2～4		
	162922	日本史特講（日欧交渉史）	2	秋	川 村 信 三	2～4		
	163303	日本史特講（室町時代の政治と文化）Ⅰ	2	春	*末 柄 豊	2～4		
	163304	日本史特講（室町時代の政治と文化）Ⅱ	2	秋	*末 柄 豊	2～4		
	162937	日本史特講（太平洋国際政治史）	4	春	長 田 彰 文	2～4	週2コマ開講	
	163801	日本史演習（古代史）Ⅰ	2	春	北 條 勝 貴	3・4	} 旧「日本史演習（古代史）」	
	163802	日本史演習（古代史）Ⅱ	2	秋	北 條 勝 貴	3・4		
	163504	日本史演習（中世史）Ⅰ	2	春	青 山 英 夫	3・4	} 旧「日本史演習（中世史）」	
	163505	日本史演習（中世史）Ⅱ	2	秋	青 山 英 夫	3・4		

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	日本史	163601	日本史演習(近世史)Ⅰ	2	春	川村信三	3・4	}旧「日本史演習(近世史)」
		163602	日本史演習(近世史)Ⅱ	2	秋	川村信三	3・4	
		163704	日本史演習(近代史)Ⅰ	2	春	長田彰文	3・4	}旧「日本史演習(近代史)」
		163705	日本史演習(近代史)Ⅱ	2	秋	長田彰文	3・4	
	東洋史	165804	東洋史特講(東洋考古学)Ⅰ	2	春	*上野祥史	2~4	
		165805	東洋史特講(東洋考古学)Ⅱ	2	秋	*上野祥史	2~4	
		165803	東洋史特講(中国古代中世史)	2	春	大澤正昭	2~4	
		165814	東洋史特講(朝鮮伝統社会と儒教倫理)	2	休講	山内弘一	2~4	
		166427	東洋史特講(中国現代史)	2	秋	*松村史徳	2~4	
		165701	東洋美術史	2	春	*板倉聖哲	2~4	
		167003	東洋史演習(中国古代中世史)Ⅰ	2	春	大澤正昭	3・4	}旧「東洋史演習(中国古代中世史)」
		167004	東洋史演習(中国古代中世史)Ⅱ	2	秋	大澤正昭	3・4	
		166504	東洋史演習(朝鮮史)Ⅰ	2	春	山内弘一	3・4	}旧「東洋史演習(朝鮮史)」
		166505	東洋史演習(朝鮮史)Ⅱ	2	秋	山内弘一	3・4	
166432	東洋史演習(中国近現代史)Ⅰ	2	春	坂野良吉	3・4	}旧「東洋史演習(中国近現代史)」		
166433	東洋史演習(中国近現代史)Ⅱ	2	秋	坂野良吉	3・4			
西洋史	169010	西洋史特講(古代史)	2	秋	豊田浩志	2~4		
	169449	西洋史特講(中世・ルネサンスの歴史と美術)	2	休講	児嶋由枝	2~4		
	169469	西洋史特講(フランス史の諸問題)	2	春	長井伸仁	2~4		
	169464	西洋史特講(中世史)Ⅰ	2	春	*杉崎泰一郎	2~4		
	169465	西洋史特講(中世史)Ⅱ	2	秋	*杉崎泰一郎	2~4		
	169463	西洋史特講(近現代の政治と社会)	2	休講	井上茂子	2~4		
	169461	西洋史特講(現代アメリカ史)Ⅰ	2	休講		2~4		
	169462	西洋史特講(現代アメリカ史)Ⅱ	2	休講		2~4		
	169467	西洋史特講(ヨーロッパ研究)Ⅰ	2	休講		2~4		
	169468	西洋史特講(ヨーロッパ研究)Ⅱ	2	休講		2~4		
	174004	西洋美術史	2	春	児嶋由枝	2~4		
	169603	西洋史演習(古代史)Ⅰ	2	春	豊田浩志	3・4	}旧「西洋史演習(古代史)」	
	169604	西洋史演習(古代史)Ⅱ	2	秋	豊田浩志	3・4		
	169702	西洋史演習(中世史)Ⅰ	2	春	児嶋由枝	3・4	}旧「西洋史演習(中世史)」	
169703	西洋史演習(中世史)Ⅱ	2	秋	児嶋由枝	3・4			
169901	西洋史演習(近世史)Ⅰ	2	春	長井伸仁	3・4	}旧「西洋史演習(近世史)」		
169902	西洋史演習(近世史)Ⅱ	2	秋	長井伸仁	3・4			
169922	西洋史演習(近現代史)Ⅰ	2	休講	井上茂子	3・4	}旧「西洋史演習(近現代史)」		
169923	西洋史演習(近現代史)Ⅱ	2	休講	井上茂子	3・4			

学科科目(選択科目)・・・38単位

◎史学科開講科目担当表

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	172001	地理学Ⅰ	2	春	*山本充	1~4	
	172002	地理学Ⅱ	2	秋	*山本充	1~4	
	120001	書物文化論	2	春	コーディネータ 山内弘一	2~4	文学部共通科目 輪講, [100名]
	120002	神話と文学	2	休講		2~4	文学部共通科目 輪講, [100名]
	120003	人間の尊厳をめぐる歴史的研究 (人間の尊厳を問直すⅠ)	2	休講		2~4	文学部共通科目 輪講, [100名]

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選 択 科 目	120005	人間の尊厳をめぐる宗教思想と倫理的諸問題 (人間の尊厳を問い直すⅡ)	2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
	120006	翻訳文化論—文化交流・文化創造の基盤としてⅠ	2	春	コーディネータ 飯野友幸	2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
	120007	翻訳文化論—文化交流・文化創造の基盤としてⅡ	2	秋	コーディネータ 飯野友幸	2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
	622152	地誌学	2	秋	*山本 充	1～4	(他) 教職課程
	624530	博物館学概論	2	春	佐々木 英夫	1～4	(他) 学芸員課程
	624580	博物館経営論	2	秋	佐々木 英夫	1～4	(他) 学芸員課程
	624550	博物館資料論	2	秋	佐々木 英夫	1～4	(他) 学芸員課程
	970590	キリスト教の成立とその時代	2	春	宮本 久雄	2～4	(他) 神学部
	950930	キリスト教の歴史Ⅰ	2	春	川村 信三	2～4	(他) 神学部
	950931	キリスト教の歴史Ⅱ	2	秋	川村 信三	2～4	(他) 神学部
	121400	キリスト教思想史	2	春	長町 裕司	2～4	(他) 哲学科, 隔年開講
	125701	古代哲学史	4	秋	荻野 弘之	2～4	(他) 哲学科
	128301	中世哲学史	4	春	佐藤 直子	2～4	(他) 哲学科
	128110	近世哲学史	4	秋	大橋 容一郎	2～4	(他) 哲学科
	128003	現代哲学Ⅰ	2	春	コーディネータ 樋笠勝士	2～4	(他) 哲学科, 隔年開講
	128004	現代哲学Ⅱ	2	休講		2～4	(他) 哲学科, 隔年開講
	126721	人間論Ⅰ	2	春	鈴木 伸国	2～4	(他) 哲学科
	126722	人間論Ⅱ	2	秋	鈴木 伸国	2～4	(他) 哲学科
	127206	美学Ⅰ	2	春	樋笠勝士	2～4	(他) 哲学科
	127207	美学Ⅱ	2	秋	樋笠勝士	2～4	(他) 哲学科
	127905	芸術学Ⅰ	2	春	*西村 清和	2～4	(他) 哲学科
	127906	芸術学Ⅱ	2	秋	*平山 敬二	2～4	(他) 哲学科
	186822	日本文化史Ⅰ	2	休講		1～4	(他) 国文学科
	186821	日本文化史Ⅱ	2	休講		1～4	(他) 国文学科
	184001	中国文化史Ⅰ	2	春	長尾 直茂	1～4	(他) 国文学科
	184101	中国文化史Ⅱ	2	休講		1～4	(他) 国文学科
	184201	キリシタン文化史Ⅰ	2	秋	*鯨澤 千鶴	1～4	(他) 国文学科
	184301	キリシタン文化史Ⅱ	2	休講		1～4	(他) 国文学科
	220408	ドイツ文化・思想史1	2	春	DUPPEL 高山 Mechthild	3・4	(他) ドイツ文学科
	220409	ドイツ文化・思想史2	2	秋	DUPPEL 高山 Mechthild	3・4	(他) ドイツ文学科
	240140	現代のフランスⅠ	2	春	PEYRON Bruno	2～4	(他) フランス文学科, [66名]
	240141	現代のフランスⅡ	2	秋	PEYRON Bruno	2～4	(他) フランス文学科, [66名]
	240130	歴史と文学Ⅰ	2	春	DESPREZ Michaël	2～4	(他) フランス文学科
	240131	歴史と文学Ⅱ	2	秋	DESPREZ Michaël	2～4	(他) フランス文学科
	140341	外国教育史Ⅰ	2	春	高祖 敏明	1～4	(他) 教育学科
	140351	外国教育史Ⅱ	2	秋	高祖 敏明	1～4	(他) 教育学科
	140411	日本教育史Ⅰ	2	春	湯川 嘉津美	2～4	(他) 教育学科
	140412	日本教育史Ⅱ	2	秋	湯川 嘉津美	2～4	(他) 教育学科
	337011	西洋法制史	2	春	松本 尚子	3・4	(他) 法学部
	407711	日本経済史Ⅰ	2	春	鬼頭 宏	2～4	(他) 経済学科
	407721	日本経済史Ⅱ	2	秋	鬼頭 宏	2～4	(他) 経済学科
	467930	アメリカ経済史Ⅰ	2	春	上山 隆大	2～4	(他) 経済学科
	467931	アメリカ経済史Ⅱ	2	秋	上山 隆大	2～4	(他) 経済学科
	506606	米国史概説Ⅰ	2	春	小塩 和人	2～4	(他) 英語学科, 旧「米国史概説」
	506607	米国史概説Ⅱ	2	秋	小塩 和人	2～4	(他) 英語学科, 旧「米国史概説」
	506608	米国史特講Ⅰ	2	春	小塩 和人	2～4	(他) 英語学科, 旧「米国史特講」
506609	米国史特講Ⅱ	2	秋	小塩 和人	2～4	(他) 英語学科, 旧「米国史特講」	

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	537503	オーストリア文化史1	2	春	SCHLÖNDORFF Leopold	3・4	(他) ドイツ語学科
	537504	オーストリア文化史2	2	秋	SCHLÖNDORFF Leopold	3・4	(他) ドイツ語学科
	549408	フランス史研究1	2	休講	高橋 暁 生	2~4	(他) フランス語学科
	549409	フランス史研究2	2	休講	高橋 暁 生	2~4	(他) フランス語学科
	552100	西概史	2	春	*中島 聡 子	2~4	(他) スペイン語学科
	552200	西米概史	2	秋	*小原 正	2~4	(他) スペイン語学科
	557027	西史特講A	2	秋	*中島 聡 子	2~4	(他) スペイン語学科
	557028	西史特講B	2	秋	*山道 佳子	3・4	(他) スペイン語学科
	556006	西・西米美術史A-1	2	春	松原 典子	2~4	(他) スペイン語学科
	556007	西・西米美術史A-2	2	秋	松原 典子	2~4	(他) スペイン語学科
	556008	西・西米美術史B-1	2	休講	松原 典子	2~4	(他) スペイン語学科
	556009	西・西米美術史B-2	2	休講	松原 典子	2~4	(他) スペイン語学科
	582014	ポルトガル語圏の歴史C	2	春	子安 昭子	2	(他) ポルトガル語学科
	600506	国際政治史1	2	春	宮城 大蔵	2~4	(他) 国際関係副専攻
	600507	国際政治史2	2	秋	宮城 大蔵	2~4	(他) 国際関係副専攻
	608800	東アジア国際政治史1	2	春	高橋 久志	2~4	(他) 国際関係副専攻
	608850	東アジア国際政治史2	2	秋	高橋 久志	2~4	(他) 国際関係副専攻
	650760	アメリカ政治外交1	2	春	*前嶋 和弘	2~4	(他) 国際関係副専攻, [200名]
	650761	アメリカ政治外交2	2	秋	*前嶋 和弘	2~4	(他) 国際関係副専攻, [200名]
	606902	東南アジア考古学1	2	休講	丸井 雅子	2~4	(他) アジア文化副専攻
	606903	東南アジア考古学2	2	休講	丸井 雅子	2~4	(他) アジア文化副専攻, 「東南アジア考古学1」を履修していることが望ましい。
	606912	東南アジア史(近現代)1	2	春	根本 敬	2~4	(他) アジア文化副専攻, 旧「東南アジア史1」
	606913	東南アジア史(近現代)2	2	秋	根本 敬	2~4	(他) アジア文化副専攻, 旧「東南アジア史2」 旧「東南アジア史1」または「東南アジア史(近現代)1」を履修していることが望ましい。
	606731	東南アジア民族誌1	2	春	寺田 勇文	2~4	(他) アジア文化副専攻
	606732	東南アジア民族誌2	2	休講	寺田 勇文	2~4	(他) アジア文化副専攻
	606751	インドの宗教と思想1	2	春	ヴェリヤト シル	2~4	(他) アジア文化副専攻
	606752	インドの宗教と思想2	2	秋	ヴェリヤト シル	2~4	(他) アジア文化副専攻
	606986	インドの文化と芸術1	2	休講	ヴェリヤト シル	2~4	(他) アジア文化副専攻
	606987	インドの文化と芸術2	2	休講	ヴェリヤト シル	2~4	(他) アジア文化副専攻
	603095	中東イスラム史1	2	春	*渡邊 祥子	2~4	(他) アジア文化副専攻, 旧「中東イスラム史A(前近代)1」
	603096	中東イスラム史2	2	秋	*長谷部 圭彦	2~4	(他) アジア文化副専攻, 旧「中東イスラム史A(前近代)2」
	603024	中東政治史1	2	春	小牧 昌平	2~4	(他) アジア文化副専攻, 旧「中東イスラム史B(近現代)1」
	603025	中東政治史2	2	秋	小牧 昌平	2~4	(他) アジア文化副専攻, 旧「中東イスラム史B(近現代)2」
	603022	中東社会論1	2	休講	私市 正年	2~4	(他) アジア文化副専攻
	603023	中東社会論2	2	春	私市 正年	2~4	(他) アジア文化副専攻
	606553	アジア文化遺産研究	2	休講	丸井 雅子	2~4	(他) アジア文化副専攻, 旧「アジア文化遺産研究1」
606554	アジア文化財保存と国際協力	2	休講	丸井 雅子	2~4	(他) アジア文化副専攻, 旧「アジア文化遺産研究2」	
603074	中東文化論A	2	春	赤堀 雅幸	2~4	(他) アジア文化副専攻, 旧「中東文化人類学A」	

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選 択 科 目	603075	中東文化論B	2	秋	赤 堀 雅 幸	2～4	(他) アジア文化副専攻, 旧「中東文化人類学B」
	606563	アジア海域世界研究	2	休講	川 島 緑	2～4	(他) アジア文化副専攻, 旧「アジア海域世界研究1」
	606564	現代アジア社会研究	2	休講	川 島 緑	2～4	(他) アジア文化副専攻, 旧「アジア海域世界研究2」
	HST300	史学方法論	4	休講	GRAMLICH-OKA Bettina	3・4	(他) 国際教養学部, 隔年開講
	HST463	アジア史演習	4	休講	HESS Christian	3・4	(他) 国際教養学部, 隔年開講
	HST471	外交史演習	4	休講	staff	3・4	(他) 国際教養学部, 隔年開講
	ART461	美術史演習 I	4	秋	林 道 郎	3・4	(他) 国際教養学部
	RPH303	西洋哲学史 II	4	秋	村 上 辰 雄	2～4	(他) 国際教養学部, 隔年開講
	HST201	西洋歴史 I	4	秋	staff	1～3	(他) 国際教養学部
	HST202	西洋歴史 II	4	春	staff	1～3	(他) 国際教養学部
	HST251	日本文化史 I	4	秋	GRAMLICH-OKA Bettina	1～3	(他) 国際教養学部
	HST252	日本文化史 II	4	春	SAALER Sven	1～3	(他) 国際教養学部
	HST261	中国史 I	4	春	HESS Christian	1～3	(他) 国際教養学部
HST262	中国史 II	4	秋	HESS Christian	1～3	(他) 国際教養学部	

選択科目については、備考欄にある各科目の開講学科記載の「履修上の注意」をよく読むこと。

◎他学部他学科開講科目担当表

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選 択 科 目		他学部他学科科目・外国語学部副専攻科目・課程科目(実習を除く)・学科科目としての外国語(必修・選択必修で履修した以外の同一外国語4単位)			各開講科目担当表を参照		24単位まで選択科目に算入可

学
部
共
通

哲

史

国

文

英

文

ド
イ
ツ
文

フ
ラ
ン
ス
文

新

聞

国文学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

11年次生以降

全学共通科目	30単位	}	必修	10単位	}	体育	2単位	
							外国語科目	8単位
				選択必修		4単位	[キリスト教人間学]	
			選択	16単位				
学科科目	100単位	(必修46単位，選択必修30単位，選択24単位)						
合計	130単位							

10年次生

全学共通科目	30単位	}	必修	12単位	}	体育	2単位	
							情報	2単位
							外国語科目	8単位
			選択必修	4単位	[キリスト教人間学]			
			選択	14単位				
学科科目	100単位	(必修46単位，選択必修30単位，選択24単位)						
合計	130単位							

09年次生

全学共通科目	30単位	}	必修	12単位	}	体育	2単位	
							情報	2単位
							外国語科目	8単位
			選択必修	4単位	[キリスト教人間学]			
			選択	14単位				
学科科目	102単位	(必修46単位，選択必修32単位，選択24単位)						
合計	132単位							

08年次生以前

全学共通科目

必修	14単位	}	人間学	2単位	
				体育	2単位
				情報	2単位
				外国語科目	8単位
選択必修	6単位				
選択	10単位				
学科科目	102単位	(必修46単位，選択必修32単位，選択24単位)			
合計	132単位				

2. 標準配当表

11年次生以降

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	外国語	4	外国語(1年次に履修した外国語と同一の外国語)	4			

(注) 外国語科目については要覧共通編 p.142 を確認すること。

また、全学共通科目〈国語〉については、2単位までしか卒業に必要な単位として認められない。詳細は、要覧共通編 p.91 を確認すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (100単位)	必修 (46単位)	古典文学基礎Ⅰ	2	国文学概説Ⅰ	2	研究法(1)	2	卒業論文	6
		古典文学基礎Ⅱ(注1)	2	国文学概説Ⅱ	2	研究法(2)	2		
		近代文学基礎Ⅰ	2	国語学概説Ⅰ	2				
		近代文学基礎Ⅱ	2	国語学概説Ⅱ	2				
		国語学基礎Ⅰ	2	漢文学概説Ⅰ	2				
		国語学基礎Ⅱ	2	漢文学概説Ⅱ	2				
		漢文学基礎Ⅰ	2						
		漢文学基礎Ⅱ	2						
		国文学史A			2				
		国文学史B			2				
	国文学史C			2					
	国文学史D			2					
	選択必修 (30単位)			卒業論文を国文学の分野で作成する場合	6	古典文学・近代文学特講科目		6	
					12	古典文学・近代文学演習科目(注2)		12	
					12	他に国語学および漢文学より各4単位以上(注3)		12	
				卒業論文を国語学の分野で作成する場合	6	国語学特講科目, 国語史概説Ⅰ・Ⅱ		6	
					12	国語学演習科目		12	
				12	他に国文学および漢文学より各4単位以上(注3)		12		
選択 (24単位)			卒業論文を漢文学の分野で作成する場合	6	漢文学特講科目		6		
				12	漢文学演習科目		12		
				12	他に国文学および国語学より各4単位以上(注3)		12		
				24	①本学科開講科目(基礎科目・国文学史・概説科目・研究法, 及び同内容の科目の重複履修は認められない), ②課程科目(実習を除く), ③他学部他学科の「学科科目」(外国語科目を除く)で充当することができる。ただし, ②と③で充当できるのは18単位までである。外国語は同一言語を6単位以上修得した場合のみ, 6単位を卒業単位に充当できる(②と③の18単位に含まれる)。		24		

(注1) 古典文学基礎Ⅱは、古典文学基礎Ⅰを修得していなければ、履修することはできない。

(注2) 近代文学の分野で作成する場合は、古典文学演習4単位以上を含むこと。

(注3) 演習各分野2単位合計4単位以上を含むこと。

10年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)							
外国語科目必修 (8単位)	外国語	4	外国語 (1年次に履修した外国語と同一の外国語)	4				

(注) 外国語科目については要覧共通編 p.142 を確認すること。

また、全学共通科目〈国語〉については、2単位までしか卒業に必要な単位として認められない。詳細は、要覧共通編 p.91 を確認すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (100単位)	必修 (46単位)	古典文学基礎Ⅰ	2	国文学概説Ⅰ	2	研究法 (1)	2	卒業論文	6
		古典文学基礎Ⅱ (注1)	2	国文学概説Ⅱ	2	研究法 (2)	2		
		近代文学基礎Ⅰ	2	国語学概説Ⅰ	2				
		近代文学基礎Ⅱ	2	国語学概説Ⅱ	2				
		国語学基礎Ⅰ	2	漢文学概説Ⅰ	2				
		国語学基礎Ⅱ	2	漢文学概説Ⅱ	2				
		漢文学基礎Ⅰ	2						
		漢文学基礎Ⅱ	2						
	国文学史A			2					
	国文学史B			2					
国文学史C			2						
国文学史D			2						
選択必修 (30単位)			卒業論文を国文学の分野で作成する場合	6	古典文学・近代文学特講科目		6		
					古典文学・近代文学演習科目 (注2)		12		
					他に国語学および漢文学より各4単位以上 (注3)		12		
			卒業論文を国語学の分野で作成する場合	6	国語学特講科目、国語史概説Ⅰ・Ⅱ		6		
				国語学演習科目		12			
				他に国文学および漢文学より各4単位以上 (注3)		12			
		卒業論文を漢文学の分野で作成する場合	6	漢文学特講科目		6			
				漢文学演習科目		12			
				他に国文学および国語学より各4単位以上 (注3)		12			
選択 (24単位)			①本学科開講科目 (基礎科目・国文学史・概説科目・研究法、及び同内容の科目の重複履修は認められない)、②課程科目 (実習を除く)、③他学部他学科の「学科科目」(外国語科目を除く)で充当することができる。ただし、②と③で充当できるのは18単位までである。外国語は同一言語を6単位以上修得した場合のみ、6単位を卒業単位に充当できる (②と③の18単位に含まれる)。						24

(注1) 古典文学基礎Ⅱは、古典文学基礎Ⅰを修得していなければ、履修することはできない。

(注2) 近代文学の分野で作成する場合は、古典文学演習4単位以上を含むこと。

(注3) 演習各分野2単位合計4単位以上を含むこと。

09年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
		選択 (14単位)						
外国語科目必修 (8単位)	外国語	4	外国語 (1年次に履修した外国語と同一の外国語)	4				

(注) 外国語科目については要覧共通編 p.142 を確認すること。
また、全学共通科目〈国語〉については、2単位までしか卒業に必要な単位として認められない。詳細は、要覧共通編 p.91 を確認すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (102単位)	必修 (46単位)	古典文学基礎 I	2	国文学概説 I	2	研究法 (1)	2	卒業論文	6
		古典文学基礎 II (注1)	2	国文学概説 II	2	研究法 (2)	2		
		近代文学基礎 I	2	国語学概説 I	2				
		近代文学基礎 II	2	国語学概説 II	2				
		国語学基礎 I	2	漢文学概説 I	2				
		国語学基礎 II	2	漢文学概説 II	2				
		漢文学基礎 I	2						
		漢文学基礎 II	2						
	選択必修 (32単位)	国文学史A							
		国文学史B							
		国文学史C							
		国文学史D							
				卒業論文を国文学の分野で作成する場合		古典文学・近代文学特講科目		8	
						古典文学・近代文学演習科目 (注2)		12	
		卒業論文を国語学の分野で作成する場合		他に国語学および漢文学より各4単位以上 (注3)		12			
				国語学特講科目		8			
		卒業論文を漢文学の分野で作成する場合		国語学演習科目		12			
				他に国文学および漢文学より各4単位以上 (注3)		12			
				漢文学特講科目		8			
				漢文学演習科目		12			
選択 (24単位)					他に国文学および国語学より各4単位以上 (注3)		12		
		①本学科開講科目 (基礎科目・国文学史・概説科目・研究法、及び同内容の科目の重複履修は認められない)、 ②課程科目 (実習を除く)、③他学部他学科の「学科科目」(外国語科目を除く) で充当することができる。 ただし、②と③で充当できるのは18単位までである。 外国語は同一言語を6単位以上修得した場合のみ、6単位を卒業単位に充当できる (②と③の18単位に含まれる)。							

(注1) 古典文学基礎 II は、古典文学基礎 I を修得していなければ、履修することはできない。

(注2) 近代文学の分野で作成する場合は、古典文学演習 4 単位以上を含むこと。

(注3) 演習各分野 2 単位合計 4 単位以上を含むこと。

学部共通

哲

史

国

文

英

文

ドイツ文

フランス文

新

聞

07・08年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2				
		ウェルネスの理論と実践	2				
		情報リテラシー演習	2				
	選択必修 (6単位)						
選択 (10単位)							
外国語科目必修 (8単位)	外国語	4	外国語(1年次に履修した外国語と同一の外国語)	4			

(注1) 外国語科目については要覧共通編 p.142を確認すること。

また、全学共通科目〈国語〉については、2単位までしか卒業に必要な単位として認められない。詳細は、要覧共通編 p.116を確認すること。

(注2) 「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (102単位)	必修 (46単位)	古典文学基礎Ⅰ	2	国文学概説Ⅰ	2	研究法(Ⅰ)	2	卒業論文	6
		古典文学基礎Ⅱ(注1)	2	国文学概説Ⅱ	2	研究法(Ⅱ)	2		
		近代文学基礎Ⅰ	2	国語学概説Ⅰ	2				
		近代文学基礎Ⅱ	2	国語学概説Ⅱ	2				
		国語学基礎Ⅰ	2	漢文学概説Ⅰ	2				
		国語学基礎Ⅱ	2	漢文学概説Ⅱ	2				
		漢文学基礎Ⅰ	2						
		漢文学基礎Ⅱ	2						
		国文学史A			2				
		国文学史B			2				
	国文学史C			2					
	国文学史D			2					
	選択必修 (32単位)			卒業論文を国文学の分野で作成する場合	8	古典文学・近代文学特講科目, 近代文学史Ⅰ・Ⅱ		8	
				卒業論文を国語学の分野で作成する場合	12			古典文学・近代文学演習科目(注2)	12
				他に国語学および漢文学より各4単位以上(注3)				12	
				他に国文学および漢文学より各4単位以上(注3)				12	
		卒業論文を漢文学の分野で作成する場合	8	漢文学特講科目, 国語史概説Ⅰ・Ⅱ		8			
						他に国文学および漢文学より各4単位以上(注3)		12	
						他に国文学および漢文学より各4単位以上(注3)		12	
						他に漢文学特講科目		8	
他に漢文学演習科目				12					
		他に漢文学および漢文学より各4単位以上(注3)		12					
		他に漢文学および漢文学より各4単位以上(注3)		12					
選択 (24単位)			①本学科開講科目(基礎科目・国文学史・概説科目・研究法, 及び同内容の科目の重複履修は認められない), ②課程科目(実習を除く), ③他学部他学科の「学科科目」(外国語科目を除く)で充当することができる。ただし, ②と③で充当できるのは18単位までである。 外国語は同一言語を6単位以上修得した場合のみ, 6単位を卒業単位に充当できる(②と③の18単位に含まれる)。						24

(注1) 古典文学基礎Ⅱは、古典文学基礎Ⅰを修得していなければ、履修することはできない。

(注2) 近代文学の分野で作成する場合は、古典文学演習4単位以上を含むこと。

(注3) 演習合計4単位以上を含むこと。

06年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2			
		ウェルネスの理論と実践	2			
		情報リテラシー演習	2			
	選択必修 (6単位)					
選択 (10単位)						
外国語科目必修 (8単位)	外国語	4	外国語(1年次に履修した外国語と同一の外国語)	4		

(注1) 外国語科目については要覧共通編 p.142 を確認すること。

また、全学共通科目〈国語〉については、2単位までしか卒業に必要な単位として認められない。詳細は、要覧共通編 p.116 を確認すること。

(注2) 「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (102単位)	必修 (46単位)	古典文学基礎 I	2	国文学概説 I	2	研究法 (1)	2	卒業論文	6
		古典文学基礎 II (注1)	2	国文学概説 II	2	研究法 (2)	2		
		近代文学基礎 I	2	国語学概説 I	2				
		近代文学基礎 II	2	国語学概説 II	2				
		国語学基礎 I	2	漢文学概説 I	2				
		国語学基礎 II	2	漢文学概説 II	2				
		漢文学基礎 I	2						
		漢文学基礎 II	2						
		国文学史A			2				
		国文学史B			2				
	国文学史C			2					
	国文学史D			2					
	選択必修 (32単位)			卒業論文を国文学の分野で作成する場合	8	国文学特講科目、近代文学史 I、近代文学史 II			8
					12	国文学演習科目 (注2)			12
				12	他に国語学および漢文学より各4単位以上 (注3)			12	
			卒業論文を国語学の分野で作成する場合	8	国語学特講科目、国語史概説 I、国語史概説 II			8	
				12	国語学演習科目			12	
				12	他に国文学および漢文学より各4単位以上 (注3)			12	
選択 (24単位)			卒業論文を漢文学の分野で作成する場合	8	漢文学特講科目			8	
				12	漢文学演習科目			12	
				12	他に国文学および国語学より各4単位以上 (注3)			12	
				24				24	

(注1) 古典文学基礎 II は、古典文学基礎 I を修得していなければ、履修することはできない。

(注2) 近代文学の分野で作成する場合は、古典文学の分野 4 単位以上を含むこと。

(注3) 演習 4 単位以上を含むこと。

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

3. 履修上の注意

① 学科科目について

- (1) 必修科目は、「標準配当表」により履修することを原則とする。
- (2) 選択必修科目は「標準配当表」に所要単位数が記されている。所要単位数以上に履修した場合は、選択科目として認められる。
- (3) 特講・演習科目については、重複履修を認め、所定の単位数に充当する（ただし同内容のものは除く）。
- (4) 演習科目の受講者数は、原則として30人以内とする。登録方法については、在校生ガイダンスの指示に従うこと。
- (5) 他学部・他学科の学科科目〔国文学科「開講科目担当表」所載のものを除く。実習以外の課程科目（科目コード620000番台）を含む。〕は、18単位まで選択科目として卒業単位数に充当することができる。

② 外国語科目について

- (1) 全学共通科目としての外国語については、英語8単位の履修を標準とする。なお、英語以外の同一外国語を卒業単位数に充当したい者は学科長に相談すること。また、履修上の注意については要覧共通編p.142～を参照のこと。
- (2) 学科科目としての外国語については、全学共通科目で選択した以外の同一外国語を6単位以上修得した場合のみ、6単位を選択科目として卒業単位数に充当することができる。なお、履修上の注意については要覧共通編p.142～を参照のこと。

③ 卒業論文について

- (1) 卒業論文を提出する者は、原則としてその前年度までに基礎科目、概説科目、国文学史、研究法を履修しなければならない。
- (2) 卒業論文は、最終学年において他の科目と同様に登録しなければならない。また、春学期は所定の時限に行う各指導教員の論文指導に毎週出席しなければならない。なお、11月30日までに各指導教員に提出予定の卒業論文の題目を提出すること。

(3) 装丁について

ア 規格 B4判縦書（400字詰原稿用紙2つ折）
* 上記以外の規格に従って提出する必要があると認められた者については、指導教員の許可を得て可とする。

イ 綴じ方 特に製本の必要はないが、黒表紙で綴じること。

ウ ワープロの使用は原則として不可。特に必要とする場合は指導教員の指示に従うこと。

エ 梗概（800字以内）を添付すること。

(4) 提出要領は下記のとおりである。

ア 期間 12月10日（月）～12月14日（金）

イ 場所 学事センター窓口

ウ 時間 9：30～11：30、12：30～17：00

(5) 卒業論文は必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止（W）を認める。

④ カリキュラムの変更に伴う新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置について

新旧科目の対応と履修単位の読み替えは、以下の表により、対応する科目は、同一科目とみなす。重複履修については、基礎科目・概説科目を除く。また、同内容の科目の重複履修は認められない。

【08年次生以前】（注1）

2007年度以前の開講科目	2008・2009年度の開講科目	2010年度以降の開講科目
国文学演習Ⅰ	古典文学演習Ⅰ	古典文学演習Ⅰa 古典文学演習Ⅰb
国文学演習Ⅱ	古典文学演習Ⅱ	古典文学演習Ⅱa 古典文学演習Ⅱb
国文学演習Ⅲ	古典文学演習Ⅲ	古典文学演習Ⅲa 古典文学演習Ⅲb
国文学演習Ⅳ	古典文学演習Ⅳ	古典文学演習Ⅳa 古典文学演習Ⅳb
国文学演習Ⅶ	古典文学演習Ⅴ	古典文学演習Ⅴa 古典文学演習Ⅴb

2007年度以前の開講科目	2008・2009年度の開講科目	2010年度以降の開講科目
国文学演習Ⅴ	近代文学演習Ⅰ	近代文学演習Ⅰa 近代文学演習Ⅰb
国文学演習Ⅵ	近代文学演習Ⅱ	近代文学演習Ⅱa 近代文学演習Ⅱb
国文学演習Ⅶ	近代文学演習Ⅲ	近代文学演習Ⅲa 近代文学演習Ⅲb
国語学演習Ⅰ	国語学演習Ⅰ	国語学演習Ⅰa 国語学演習Ⅰb
国語学演習Ⅱ	国語学演習Ⅱ	国語学演習Ⅱa 国語学演習Ⅱb
国語学演習Ⅲ	国語学演習Ⅲ	国語学演習Ⅲa 国語学演習Ⅲb
漢文学演習Ⅰ	漢文学演習Ⅰ	漢文学演習Ⅰa 漢文学演習Ⅰb
漢文学演習Ⅱ	漢文学演習Ⅱ	漢文学演習Ⅱa 漢文学演習Ⅱb
書道Ⅰ	書道Ⅰ	書道Ⅰa 書道Ⅰb
書道Ⅱ	書道Ⅱ	書道Ⅱa 書道Ⅱb
国文学特講Ⅰa	古典文学特講Ⅰa	古典文学特講Ⅰa
国文学特講Ⅰb	古典文学特講Ⅰb	古典文学特講Ⅰb
国文学特講Ⅱa	古典文学特講Ⅱa	古典文学特講Ⅱa
国文学特講Ⅱb	古典文学特講Ⅱb	古典文学特講Ⅱb
国文学特講Ⅲa	古典文学特講Ⅲa	古典文学特講Ⅲa
国文学特講Ⅲb	古典文学特講Ⅲb	古典文学特講Ⅲb
国文学特講Ⅳa	古典文学特講Ⅳa	古典文学特講Ⅳa
国文学特講Ⅳb	古典文学特講Ⅳb	古典文学特講Ⅳb
国文学特講Ⅴa	近代文学特講Ⅰa	近代文学特講Ⅰa
国文学特講Ⅴb	近代文学特講Ⅰb	近代文学特講Ⅰb
国文学特講Ⅵa	近代文学特講Ⅱa	近代文学特講Ⅱa
国文学特講Ⅵb	近代文学特講Ⅱb	近代文学特講Ⅱb
国文学特講Ⅶa	古典文学特講Ⅴa	古典文学特講Ⅴa
国文学特講Ⅶb	古典文学特講Ⅴb	古典文学特講Ⅴb

(注1) 08・09年次生については、2008年度・2009年度と2010年度の対照表を参照すること。また、07年次生以前については、2007年度との対照表も合わせて参照すること。

学部
共通

哲

史
国
文
英

文
ド
イ
ツ
文
フ
ラ
ン
ス
文
新
聞

⑤ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分(1/2)する。

(注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(注3) 3年次生以上の資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

【2008年次生以降】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

【2007年次生以前】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	48	30	30	56	30	30	56	30	30	48	208

4. 開講科目担当表

学科科目（必修科目）・・・46単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	181404	古典文学基礎Ⅰ	2	春	西澤美仁	1	
	181405	古典文学基礎Ⅱ	2	秋	瀬間正之	1	
	181502	近代文学基礎Ⅰ	2	春	*林廣親	1	
	181602	近代文学基礎Ⅱ	2	秋	*林廣親	1	
	181701	国語学基礎Ⅰ	2	春	服部隆	1	
	181801	国語学基礎Ⅱ	2	秋	*大橋敦夫	1	
	181902	漢文学基礎Ⅰ	2	春	長尾直茂	1	
	181903	漢文学基礎Ⅱ	2	秋	福井辰彦	1	
	180225	国文学史A	2	春	瀬間正之	1・2	
	180226	国文学史B	2	春	*山本章博	1・2	
	180227	国文学史C	2	秋	木越治	1・2	
	180228	国文学史D	2	秋	*安藤宏	1・2	
	180410	国文学概説Ⅰ	2	春	木越治	2	
	180411	国文学概説Ⅱ	2	秋	三田村雅子	2	
	180310	国語学概説Ⅰ	2	春	*大橋敦夫	2	
	180311	国語学概説Ⅱ	2	秋	服部隆	2	
	180800	漢文学概説Ⅰ	2	春	福井辰彦	2	
	180801	漢文学概説Ⅱ	2	秋	長尾直茂	2	
	182002	研究法（1）	2	春	コーディネータ 長尾直茂 福井辰彦	3	輪講
	182003	研究法（2）	2	秋	コーディネータ 長尾直茂 福井辰彦	3	輪講
181200	卒業論文	6	通年	国文学科教員	4		

学科科目（選択必修科目）・・・10年次生以降 30単位／09年次生以前 32単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	180300	国語史概説Ⅰ	2	秋	服部隆	2～4	隔年開講
	180301	国語史概説Ⅱ	2	休講		2～4	隔年開講
	183760	古典文学特講Ⅰa	2	春	瀬間正之	2～4	
	183761	古典文学特講Ⅰb	2	秋	瀬間正之	2～4	
	183762	古典文学特講Ⅱa	2	春	三田村雅子	2～4	
	183763	古典文学特講Ⅱb	2	秋	三田村雅子	2～4	
	183764	古典文学特講Ⅲa	2	春	西澤美仁	2～4	
	183765	古典文学特講Ⅲb	2	秋	西澤美仁	2～4	
	183766	古典文学特講Ⅳa	2	春	木越治	2～4	
	183767	古典文学特講Ⅳb	2	秋	木越治	2～4	
	183768	古典文学特講Ⅴa	2	休講		2～4	
	183769	古典文学特講Ⅴb	2	休講		2～4	
	183770	近代文学特講Ⅰa	2	休講		2～4	
	183771	近代文学特講Ⅰb	2	休講		2～4	
	183772	近代文学特講Ⅱa	2	春	*有光隆司	2～4	
	183773	近代文学特講Ⅱb	2	秋	*鈴木啓子	2～4	
	183774	近代文学特講Ⅲa	2	休講		2～4	
	183775	近代文学特講Ⅲb	2	秋	*松村友視	2～4	

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	187827	国語学特講 I a	2	春	服部 隆	2~4	
	187828	国語学特講 I b	2	休講		2~4	
	187829	国語学特講 II a	2	休講		2~4	
	187830	国語学特講 II b	2	休講		2~4	
	187831	国語学特講 III a	2	休講		2~4	
	187832	国語学特講 III b	2	秋	*月本 雅幸	2~4	
	189003	漢文学特講 I a	2	春	長尾 直茂	2~4	
	189004	漢文学特講 I b	2	秋	長尾 直茂	2~4	
	189005	漢文学特講 II a	2	春	福井 辰彦	2~4	
	189006	漢文学特講 II b	2	秋	福井 辰彦	2~4	
	183201	古典文学演習 I a	2	春	瀬間 正之	2~4	[30名]
	183202	古典文学演習 I b	2	秋	瀬間 正之	2~4	[30名]
	183203	古典文学演習 II a	2	春	三田村 雅子	2~4	[30名]
	183204	古典文学演習 II b	2	秋	三田村 雅子	2~4	[30名]
	183205	古典文学演習 III a	2	春	西澤 美仁	2~4	[30名]
	183206	古典文学演習 III b	2	秋	西澤 美仁	2~4	[30名]
	183207	古典文学演習 IV a	2	春	木越 治	2~4	[30名]
	183208	古典文学演習 IV b	2	秋	木越 治	2~4	[30名]
	183209	古典文学演習 V a	2	休講		2~4	
	183210	古典文学演習 V b	2	休講		2~4	
	183251	近代文学演習 I a	2	春	*鈴木 啓子	2~4	[30名]
	183252	近代文学演習 I b	2	休講		2~4	
	183253	近代文学演習 II a	2	春	*戸松 泉	2~4	[30名]
	183254	近代文学演習 II b	2	休講		2~4	
	183255	近代文学演習 III a	2	春	*有光 隆司	2~4	[30名]
	183256	近代文学演習 III b	2	秋	*有光 隆司	2~4	[30名]
	183301	国語学演習 I a	2	春	服部 隆	2~4	[30名]
	183302	国語学演習 I b	2	秋	服部 隆	2~4	[30名]
	183303	国語学演習 II a	2	春	*鯨澤 千鶴	2~4	[30名]
	183304	国語学演習 II b	2	休講		2~4	
	183305	国語学演習 III a	2	春	*藤原 浩史	2~4	[30名]
	183306	国語学演習 III b	2	秋	*藤原 浩史	2~4	[30名]
	183351	漢文学演習 I a	2	春	長尾 直茂	2~4	[30名]
	183352	漢文学演習 I b	2	秋	長尾 直茂	2~4	[30名]
	183353	漢文学演習 II a	2	春	福井 辰彦	2~4	[30名]
183354	漢文学演習 II b	2	秋	福井 辰彦	2~4	[30名]	

学科科目（選択科目）・・・24単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科選択科目	186822	日本文化史 I	2	休講		1~4	
		186821	日本文化史 II	2	休講		1~4	
		184001	中国文化史 I	2	春	長尾 直茂	1~4	
		184101	中国文化史 II	2	休講		1~4	
		184201	キリシタン文化史 I	2	秋	*鯨澤 千鶴	1~4	
		184301	キリシタン文化史 II	2	休講		1~4	
		188107	書道 I a	1	春	*石野 實	1~4	[36名]
		188108	書道 I b	1	秋	*石野 實	1~4	[36名]
		188208	書道 II a	1	春	*石野 實	1~4	[36名]
		188209	書道 II b	1	秋	*石野 實	1~4	[36名]

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	187519	国語科教育法Ⅰ	2	春	*瀧 康 秀	3	
	187520	国語科教育法Ⅱ	2	秋	*瀧 康 秀	3	
	187521	国語科教育法Ⅲ	2	秋	*山 本 章 博	3・4	
		学科科目としての外国語					履修方法については要覧共通編p.142～を参照のこと
文学部共通専門科目	120001	書物文化論	2	春	コーディネータ 山 内 弘 一	2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
	120002	神話と文学	2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
	120003	人間の尊厳をめぐる歴史的研究 (人間の尊厳を問い直すⅠ)	2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
	120005	人間の尊厳をめぐる宗教思想 と倫理的諸問題 (人間の尊厳を問い直すⅡ)	2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
	120006	翻訳文化論—文化交流・文化 創造の基盤としてⅠ	2	春	コーディネータ 飯 野 友 幸	2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
	120007	翻訳文化論—文化交流・文化 創造の基盤としてⅡ	2	秋	コーディネータ 飯 野 友 幸	2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
他学科開講科目	127206	美学Ⅰ	2	春	樋 笠 勝 士	3・4	(他) 哲学科
	127207	美学Ⅱ	2	秋	樋 笠 勝 士	3・4	(他) 哲学科
	127905	芸術学Ⅰ	2	春	*西 村 清 和	3・4	(他) 哲学科
	127906	芸術学Ⅱ	2	秋	*平 山 敬 二	3・4	(他) 哲学科
	129005	仏教思想Ⅰ	2	春	*松 本 史 朗	3・4	(他) 哲学科
	129006	仏教思想Ⅱ	2	秋	*松 本 史 朗	3・4	(他) 哲学科
	162605	日本美術史	2	春	佐々木 英 夫	2～4	(他) 史学科
	165701	東洋美術史	2	春	*板 倉 聖 哲	2～4	(他) 史学科
	263311	雑誌論Ⅰ	2	春	柴 野 京 子	2～4	(他) 新聞学科, [100名]
	263312	雑誌論Ⅱ	2	秋	柴 野 京 子	2～4	(他) 新聞学科, [70名]
	263503	出版論Ⅰ	2	春	柴 野 京 子	2～4	(他) 新聞学科, [100名]
	263504	出版論Ⅱ	2	秋	柴 野 京 子	2～4	(他) 新聞学科, [100名]
その他		他学部他学科科目・課程科目 (実習を除く)		各開講科目担当表を参照			18単位まで選択科目に算入可

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

英文学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

11年次生以降

全学共通科目	30単位	}	必修	10単位	}	体育	2単位	
							外国語科目	8単位
							選択必修	4単位
				選択	16単位			
学 科 科 目	98単位	(必修38単位， 選択必修24単位， 選択36単位)						
合 計	128単位							

09・10年次生

全学共通科目	30単位	}	必修	12単位	}	体育	2単位	
							情報	2単位
							外国語科目	8単位
				選択必修	4単位	[キリスト教人間学]		
				選択	14単位			
学 科 科 目	98単位	(必修38単位， 選択必修24単位， 選択36単位)						
合 計	128単位							

08年次生以前

全学共通科目							
必修	14単位	[人間学2単位， 体育2単位， 情報2単位， 外国語科目8単位]					
選択必修	6単位						
選択	10単位						
学 科 科 目	98単位	(必修38単位， 選択必修24単位， 選択36単位)					
合 計	128単位						

2. 標準配当表

11年次生以降

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語以外の同一外国語	4	左記と同じ外国語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (98単位)	必修 (38単位)	Intensive Reading 1 Intensive Reading 2 Speaking 1 Speaking 2 Writing Skills 1 Writing Skills 2	4 4 4 4 2 2	Intensive Reading 3 Intensive Reading 4 Integrated Skills 1 Integrated Skills 2	2 2 4 4			卒業論文 6
	選択必修 (24単位)	基礎科目		16	演習	4	演習	4
	選択 (36単位)		選択科目					36

学部共通

哲

史

国

文

英

文

ドイツ文

フランス文

新

聞

09・10年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語以外の同一外国語	4	左記と同じ外国語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (98単位)	必修 (38単位)	Intensive Reading 1 Intensive Reading 2 Speaking 1 Speaking 2 Writing Skills 1 Writing Skills 2	4 4 4 4 2 2	Intensive Reading 3 Intensive Reading 4 Integrated Skills 1 Integrated Skills 2	2 2 4 4			卒業論文 6
	選択必修 (24単位)	基礎科目		16	演習	4	演習	4
	選択 (36単位)	選択科目						36

08年次生以前

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2				
		ウエルネスの理論と実践	2				
		情報リテラシー演習	2				
	選択必修 (6単位)						
選択 (10単位)							
外国語科目必修 (8単位)	英語以外の同一外国語	4	左記と同じ外国語	4			

(注) 「ウエルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (98単位)	必修 (38単位)	Intensive Reading 1	4	Intensive Reading 3	2		卒業論文	6	
		Intensive Reading 2	4	Intensive Reading 4	2				
		Speaking 1	4	Integrated Skills 1	4				
		Speaking 2	4	Integrated Skills 2	4				
		Writing Skills 1*	2						
		Writing Skills 2*	2						
	選択必修 (24単位)	基礎科目			16	演習	4	演習	4
	選択 (36単位)	選択科目						36	

* 2007年度以降、Writing Skillsは「Writing Skills 1・2」という科目名に変更になりました。

学部共通

哲

史

国

文

英

文

ド

イ

ツ

文

フ

ラ

ン

ス

文

新

聞

3. 履修上の注意

① 学科科目について

I 必修科目

- (1) Speaking 1・2, Writing Skills 1・2およびIntegrated Skills 1・2は習熟度別に指定されたクラスに参加すること。
- (2) 1年次にSpeaking 1・2, Writing Skills 1・2のいずれかの単位を修得していない者は、2年次にIntegrated Skills 1とこれらの科目を同時に履修することができない。また、Integrated Skills 1の単位を修得していない者は、Integrated Skills 2を履修することができない。
- (3) Integrated Skills 1・2を履修するためには、TOEFLのスコア提出が必要。毎年12月頃学内で行われるTOEFL ITP (Institutional Test Program) の受験機会を利用するか、個別にTOEFL iBT (Internet-based Test) 受験の手続きを行い、テストの結果を新学期の始まる前、3月8日(金)までに学科に提出すること。スコアの提出がない場合は、履修することができないので注意すること。

II 選択必修科目

- (1) 基礎科目について
 - a. 1・2年次で16単位分を選び、履修する。同一科目を繰り返し履修しても卒業単位には認められない。
 - b. 担当教員が異なっても、重複履修不可。2度以上履修しても、卒業に必要な単位数に算入できないので注意すること。
 - c. 16単位を超えて履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位に充当される。ただし、2010年次生以降については選択必修科目のうちの基礎科目を16単位を超えて履修しても、超過分を選択科目として充当することはできない。
- (2) 演習科目について
 - a. 2012年度より演習科目を抽選科目化し、Loyolaで行う事前登録をもってクラス分けを行う。春学期の事前登録期間に必ずエントリーをすること。Loyolaで抽選を行うのは春学期のみである。秋学期は、春学期当選した担当教員のもを各自で履修登録しなければならない。詳細は、学科ガイダンスで配布する演習科目についての資料を参照すること(学科ホームページにも同内容の資料をアップロードする)。
 - b. 演習科目は、3年次と4年次それぞれ異なる教員のもを履修しなければならない。

III 選択科目

- (1) 他学部・他学科の学科科目(外国語を除き、実習以外の課程科目(科目コード620000番台)を含む)は、20単位まで選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (2) 「英語科教育法Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」については、英文学科生は、英語学科開講ではなく、英文学科開講の英語科教育法を履修しなければならない。原則として、Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳの順番で履修すること。教職課程履修者以外の履修は認めない。2011年次生以降は、TEAPないしTOEFLの点数による履修制限がある。
- (3) 2011年度より科目コードを簡素化した。同一コードでも授業内容が異なっていれば履修することができる。
- (4) 英文学科開講科目中、英語科教育法Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳを除く選択科目の中で担当教員、科目名が同じものを繰り返し履修しても、卒業に必要な単位として算入される。ただし、同一科目を繰り返し履修するためには、前年度と内容が異なることを確認し、担当教員の許可を得なければならない。

② 全学共通科目としての外国語科目について

外国語は英語以外の外国語から初級・中級あわせて8単位履修することが可能なものを選択する。異なる外国語をあわせて8単位履修しても卒業の要件を満たしたことはない。なお、履修上の注意に関しては、要覧共通編p.142～を参照のこと。

③ 卒業論文について

- (1) 学生は3年次の12月に卒業論文ガイダンスを受け、3月に「卒業論文計画書」を提出する。また、他の科目と同様、春学期に通年科目としてLoyolaで履修登録しなければならない。4年次の4月にメンターを発表するので、その後はメンターの指導を受けながら作成する。必ず学科指定のファイルに綴じて期限内に提出すること。
- (2) 卒業論文形式規則
 - ア 用語
日本語または英語。論文の途中で用語を変更してはならない。
 - イ 枚数
日本語論文は、とびらと目次を除いて25頁以上(注と引証資料は25頁に含まれる)。ワードプロセッサを使用すること(A4サイズの用紙に1行35字、1ページ25行)。英語論文は、とびらと目次を除いて30頁以上(1ページに25行。NotesとWorks Citedは30頁に含まれる)。日英どちらも上限は定めない。

ウ 要旨

日本語論文には英語による要旨を、英語論文には日本語による要旨を添付する。書式は本文に準ずるが、章分けは不要である。英語による要旨の場合は5頁程度、日本語による要旨の場合は2～3頁程度とする。要旨はA4の用紙で作成し、本文の最後、参考書目の後に綴じること。

なお、英文要旨は、ネイティブの教員によるチェックを受けることが義務づけられている。11月26日（月）～11月30日（金）の期間に提出すること。

エ その他

論文の細かい書式等については、英文学科配布の「卒業論文の手引」に従うこと。

(3) 提出要領は下記のとおりである。

ア 期間 12月10日（月）～12月14日（金）

イ 場所 学事センター窓口

ウ 時間 9：30～11：30、12：30～17：00

エ 学事センターに「正本」1部、英文学科事務室に「副本」（コピー）1部を提出する。「副本」の装丁および提出期間は「正本」と同じ。

(4) 卒業論文は必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止（W）を認める。

⑤ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分（1/2）する。

(注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(注3) 3年次生以上の資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

【2008年次生以降】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

【2007年次生以前】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

4. 開講科目担当表

学科科目（必修科目）・・・38単位

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	200001	Intensive Reading 1	4	春	永 富 友 海	1	
	200001	Intensive Reading 1	4	春	山 本 浩	1	
	200001	Intensive Reading 1	4	春	西 能 史	1	
	200001	Intensive Reading 1	4	春	松 本 朗	1	
	200002	Intensive Reading 2	4	秋	永 富 友 海	1	
	200002	Intensive Reading 2	4	秋	山 本 浩	1	
	200002	Intensive Reading 2	4	秋	西 能 史	1	
	200002	Intensive Reading 2	4	秋	松 本 朗	1	
	200010	Speaking 1	4	春	HILL William	1	
	200010	Speaking 1	4	春	* WILSON Richard	1	
	200010	Speaking 1	4	春	* DILLON Thomas	1	
	200010	Speaking 1	4	春	LEYDA Julia	1	
	200010	Speaking 1	4	春	YAMAMOTO-WILSON John	1	
	200011	Speaking 2	4	秋	HILL William	1	
	200011	Speaking 2	4	秋	* WILSON Richard	1	
	200011	Speaking 2	4	秋	* DILLON Thomas	1	
	200011	Speaking 2	4	秋	LEYDA Julia	1	
	200011	Speaking 2	4	秋	YAMAMOTO-WILSON John	1	
	200021	Writing Skills 1	2	春	YAMAMOTO-WILSON John	1	
	200021	Writing Skills 1	2	春	* AOKI Quenby	1	
	200021	Writing Skills 1	2	春	* DILLON Thomas	1	
	200021	Writing Skills 1	2	春	LEYDA Julia	1	
	200021	Writing Skills 1	2	春	* PINNER Richard	1	
	200021	Writing Skills 1	2	春	CHEETHAM Dominic	1	
	200021	Writing Skills 1	2	春	* CUNNINGHAM Neal	1	
	200022	Writing Skills 2	2	秋	YAMAMOTO-WILSON John	1	
	200022	Writing Skills 2	2	秋	* AOKI Quenby	1	
	200022	Writing Skills 2	2	秋	* DILLON Thomas	1	
	200022	Writing Skills 2	2	秋	LEYDA Julia	1	
	200022	Writing Skills 2	2	秋	* PINNER Richard	1	
	200022	Writing Skills 2	2	秋	CHEETHAM Dominic	1	
	200022	Writing Skills 2	2	秋	* CUNNINGHAM Neal	1	
	200030	Intensive Reading 3	2	春	小 林 章 夫	2	
	200030	Intensive Reading 3	2	春	大 塚 寿 郎	2	
	200030	Intensive Reading 3	2	春	飯 野 友 幸	2	
	200030	Intensive Reading 3	2	春	舟 川 一 彦	2	
	200031	Intensive Reading 4	2	秋	小 林 章 夫	2	
	200031	Intensive Reading 4	2	秋	大 塚 寿 郎	2	
200031	Intensive Reading 4	2	秋	飯 野 友 幸	2		
200031	Intensive Reading 4	2	秋	舟 川 一 彦	2		

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	200040	Integrated Skills 1	4	春	YAMAMOTO-WILSON John	2	
	200040	Integrated Skills 1	4	春	CHEETHAM Dominic	2	
	200040	Integrated Skills 1	4	春	* WILSON Richard	2	
	200040	Integrated Skills 1	4	春	LEYDA Julia	2	
	200040	Integrated Skills 1	4	春	* DILLON Thomas	2	
	200040	Integrated Skills 1	4	春	* PINNER Richard	2	
	200040	Integrated Skills 1	4	春	DONNERY Eucharua	2	
	200041	Integrated Skills 2	4	秋	YAMAMOTO-WILSON John	2	
	200041	Integrated Skills 2	4	秋	CHEETHAM Dominic	2	
	200041	Integrated Skills 2	4	秋	* WILSON Richard	2	
	200041	Integrated Skills 2	4	秋	LEYDA Julia	2	
	200041	Integrated Skills 2	4	秋	* DILLON Thomas	2	
	200041	Integrated Skills 2	4	秋	* PINNER Richard	2	
	200041	Integrated Skills 2	4	秋	DONNERY Eucharua	2	
	200700	卒業論文	6	通年	英文学科教員	4	

学科科目（選択必修科目）・・・24単位

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	基礎科目	200301	英文学史 I	2	春	舟 川 一 彦 永 富 友 海 西 能 史	2~4	輪講
		200302	英文学史 II	2	秋	舟 川 一彦 永 富 友 海 松 本 朗	2~4	輪講
		200401	米文学史 I	2	春	増 井 志津代	2~4	
		200402	米文学史 II	2	秋	飯 野 友 幸 HILL William	2~4	輪講
		200791	American Culture 1	2	春	HILL William	1・2	
		200792	American Culture 2	2	秋	HILL William	1・2	
		200811	British Culture 1	2	春	YAMAMOTO-WILSON John	1・2	
		200812	British Culture 2	2	秋	YAMAMOTO-WILSON John	1・2	
		200821	European Culture 1	2	休講	O'LEARY Joseph	1・2	
		200822	European Culture 2	2	休講	O'LEARY Joseph	1・2	
		200831	Bible and Literature 1	2	春	増 井 志津代	1・2	
		200832	Bible and Literature 2	2	秋	増 井 志津代	1・2	
		200502	英文法 1	2	春	* 織 田 哲 司	1・2	
		200503	英文法 2	2	秋	池 田 真	1・2	
		200604	英語史 1	2	春	土 家 典 生	1・2	
		200605	英語史 2	2	秋	土 家 典 生	1・2	

学部
共通

哲

史

国

文

英

文

ド

イ

ツ

文

フ

ラ

ン

ス

文

新

聞

学科科目（選択必修科目）・・・24単位

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目 (演習科目)	イギリス文学系列	213422	イギリス文学演習Ⅰa	2	春	舟川一彦	3・4	[12名]
		213424	イギリス文学演習Ⅱa	2	春	松本朗	3・4	[12名]
		213426	イギリス文学演習Ⅲa	2	春	永富友海	3・4	[12名]
		213428	イギリス文学演習Ⅳa	2	春	西能史	3・4	[12名]
		213430	イギリス文学演習Ⅴa	2	春	*日臺晴子	3・4	[12名]
		213423	イギリス文学演習Ⅰb	2	秋	舟川一彦	3・4	注1 参照
		213425	イギリス文学演習Ⅱb	2	秋	松本朗	3・4	
		213427	イギリス文学演習Ⅲb	2	秋	永富友海	3・4	
		213429	イギリス文学演習Ⅳb	2	秋	西能史	3・4	
		213431	イギリス文学演習Ⅴb	2	秋	*日臺晴子	3・4	
	アメリカ文学系列	213522	アメリカ文学演習Ⅰa	2	春	大塚寿郎	3・4	[12名]
		213524	アメリカ文学演習Ⅱa	2	春	飯野友幸	3・4	[12名]
		213526	アメリカ文学演習Ⅲa	2	春	増井志津代	3・4	[12名]
		213528	アメリカ文学演習Ⅳa	2	春	HILL William	3・4	[12名]
		213530	アメリカ文学演習Ⅴa	2	春	LEYDA Julia	3・4	[12名]
		213532	アメリカ文学演習Ⅵa	2	春	*新井景子	3・4	[12名]
		213534	アメリカ文学演習Ⅶa	2	春	*高尾直知	3・4	[12名]
		213523	アメリカ文学演習Ⅰb	2	秋	大塚寿郎	3・4	注1 参照
		213525	アメリカ文学演習Ⅱb	2	秋	飯野友幸	3・4	
		213527	アメリカ文学演習Ⅲb	2	秋	増井志津代	3・4	
213529	アメリカ文学演習Ⅳb	2	秋	HILL William	3・4			
213531	アメリカ文学演習Ⅴb	2	秋	LEYDA Julia	3・4			
213533	アメリカ文学演習Ⅵb	2	秋	*新井景子	3・4			
213535	アメリカ文学演習Ⅶb	2	秋	*高尾直知	3・4			
英語学系列	213622	英語学演習Ⅰa	2	春	土家典生	3・4	[12名]	
	213624	英語学演習Ⅱa	2	春	池田真	3・4	[12名]	
	213623	英語学演習Ⅰb	2	秋	土家典生	3・4	注1 参照	
	213625	英語学演習Ⅱb	2	秋	池田真	3・4		
翻訳・言語表現系列	213722	翻訳・言語表現演習Ⅰa	2	春	小林章夫	3・4	[12名]	
	213724	翻訳・言語表現演習Ⅱa	2	休講	O'LEARY Joseph	3・4		
	213726	翻訳・言語表現演習Ⅲa	2	春	*井上健	3・4	[12名]	
	213723	翻訳・言語表現演習Ⅰb	2	秋	小林章夫	3・4		
	213725	翻訳・言語表現演習Ⅱb	2	休講	O'LEARY Joseph	3・4	注1 参照	
	213727	翻訳・言語表現演習Ⅲb	2	秋	*井上健	3・4		
文化研究系列	213822	文化研究演習Ⅰa	2	休講	小林章夫	3・4		
	213824	文化研究演習Ⅱa	2	春	CHEETHAM Dominic	3・4	[12名]	
	213826	文化研究演習Ⅲa	2	春	*DILLON Thomas	3・4	[12名]	
	213828	文化研究演習Ⅳa	2	春	*武岡由樹子	3・4	[12名]	
	213823	文化研究演習Ⅰb	2	休講	小林章夫	3・4		
	213825	文化研究演習Ⅱb	2	秋	CHEETHAM Dominic	3・4	注1 参照	
	213827	文化研究演習Ⅲb	2	秋	*DILLON Thomas	3・4		
	213829	文化研究演習Ⅳb	2	秋	*武岡由樹子	3・4		

注1 Loyola で抽選を行うのは春学期のみである。秋学期は、春学期当選した担当教員のものを各自で履修登録しなければならない。また演習科目は、3年次と4年次それぞれ異なる教員のものを履修しなければならない。

学科科目（選択科目）・・・36単位

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	イギリス文学系列	214420	イギリス文学講義	2	春	山本 浩	2～4	
		214420	イギリス文学講義	2	春	舟川 一彦	2～4	
		214420	イギリス文学講義	2	春	永富 友海	2～4	
		214420	イギリス文学講義	2	春	CHEETHAM Dominic	2～4	
		214420	イギリス文学講義	2	春	松本 朗	2～4	
		214420	イギリス文学講義	2	春	西 能 史	2～4	
		214421	イギリス文学講義	2	秋	山本 浩	2～4	
		214421	イギリス文学講義	2	秋	舟川 一彦	2～4	
		214421	イギリス文学講義	2	秋	永富 友海	2～4	
		214421	イギリス文学講義	2	秋	CHEETHAM Dominic	2～4	
		214421	イギリス文学講義	2	秋	松本 朗	2～4	
		214421	イギリス文学講義	2	秋	西 能 史	2～4	
アメリカ文学系列	アメリカ文学系列	214520	アメリカ文学講義	2	春	大塚 寿郎	2～4	
		214520	アメリカ文学講義	2	春	飯野 友幸	2～4	
		214520	アメリカ文学講義	2	春	HILL William	2～4	
		214520	アメリカ文学講義	2	春	増井 志津代	2～4	
		214520	アメリカ文学講義	2	春	*高尾 直知	2～4	
		214521	アメリカ文学講義	2	秋	大塚 寿郎	2～4	
		214521	アメリカ文学講義	2	秋	飯野 友幸	2～4	
		214521	アメリカ文学講義	2	秋	HILL William	2～4	
		214521	アメリカ文学講義	2	秋	増井 志津代	2～4	
		214521	アメリカ文学講義	2	秋	*高尾 直知	2～4	
英語学系列	英語学系列	214620	英語学講義	2	春	*織田 哲司	2～4	
		214620	英語学講義	2	春	土家 典生	2～4	
		214621	英語学講義	2	秋	*織田 哲司	2～4	
		214621	英語学講義	2	秋	土家 典生	2～4	
翻訳・言語表現系列	翻訳・言語表現系列	214722	翻訳・言語表現講義（中級）	2	春	*岩瀬 充明	2～4	
		214723	翻訳・言語表現講義（中級）	2	秋	*岩瀬 充明	2～4	
		214724	翻訳・言語表現講義（上級）	2	春	*岩瀬 充明	2～4	[25名]
		214725	翻訳・言語表現講義（上級）	2	秋	*岩瀬 充明	2～4	[25名]
		214720	翻訳・言語表現講義	2	春	コーディネータ 小林 章夫	2～4	輪講
		214721	翻訳・言語表現講義	2	秋	コーディネータ 小林 章夫	2～4	輪講
文化研究系列	文化研究系列	214820	文化研究講義	2	春	*逸見 シャンタール	2～4	
		214820	文化研究講義	2	春	YAMAMOTO-WILSON John	2～4	
		214820	文化研究講義	2	春	*SNOW Nancy	2～4	
		214821	文化研究講義	2	秋	*逸見 シャンタール	2～4	
		214821	文化研究講義	2	秋	YAMAMOTO-WILSON John	2～4	
教職関係	教職関係	209111	英語科教育法Ⅰ	2	春	池田 真	2・3	教職課程履修者以外履修不可，p.66Ⅲ(2)参照
		209112	英語科教育法Ⅱ	2	秋	池田 真	2・3	
		209113	英語科教育法Ⅲ	2	春	池田 真	2・3	
		209114	英語科教育法Ⅳ	2	秋	*笹島 茂	2・3	

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

履修度		科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	文学部 共通専門科目	120001	書物文化論	2	春	コーディネータ 山内 弘一	2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120002	神話と文学	2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120003	人間の尊厳をめぐる歴史的研究 (人間の尊厳を問い直すⅠ)	2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120005	人間の尊厳をめぐる宗教 思想と倫理的諸問題 (人間の尊厳を問い直すⅡ)	2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120006	翻訳文化論—文化交流・文化 創造の基盤としてⅠ	2	春	コーディネータ 飯野 友幸	2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120007	翻訳文化論—文化交流・文化 創造の基盤としてⅡ	2	秋	コーディネータ 飯野 友幸	2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
	その他		他学部他学科科目(外国語を 除く)・課程科目(実習を除 く)		各開講科目担当表を参照		20単位まで選択科目に算入可	

ドイツ文学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

11年次生以降

全学共通科目	30単位	{ 必修 10単位 { 体育 2単位 外国語科目 8単位 選択必修 4単位 [キリスト教人間学] 選 択 16単位
学 科 科 目	96単位	
合 計	126単位	

(必修44単位，選択必修28単位，選択24単位)

09・10年次生

全学共通科目	30単位	{ 必修 12単位 { 体育 2単位 情報 2単位 外国語科目 8単位 選択必修 4単位 [キリスト教人間学] 選 択 14単位
学 科 科 目	102単位	
合 計	132単位	

(必修46単位，選択必修36単位，選択20単位)

08年次生以前

全学共通科目		
必 修	14単位	[人間学2単位，体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]
選択必修	6単位	
選 択	10単位	
学 科 科 目	102単位	(必修46単位，選択必修36単位，選択20単位)
合 計	132単位	

学部
共通

哲

史

国

文

英

文

ドイツ
文

フランス
文

新

聞

2. 標準配当表

11年次生以降

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)	国語及び西洋史を履修することが望ましい						
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (96単位)	必修 (44単位)	ドイツ語Ⅰ	12	ドイツ語Ⅱ	12	ドイツ現代文化論	2	卒業論文	6
		ドイツ文学入門1	2	ドイツ文学研究基礎1	2	ドイツ文化・思想史 1・2		4	
		ドイツ文学入門2	2	ドイツ文学研究基礎2	2				
	選択必修 (28単位)					学科科目A群 学科科目B群*		12 16	
選択 (24単位)					学科科目C群		24		

*学科科目B群には2年生から履修可能な科目が一部ある。開講科目担当表参照のこと。

09・10年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)	国語及び西洋史を履修することが望ましい						
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (102単位)	必修 (46単位)	ドイツ語Ⅰ ドイツ文学入門1 ドイツ文学入門2	12 2 2	ドイツ語Ⅱ ドイツ文学概説1 ドイツ文学概説2	12 2 2	ドイツ文化・思想史 1・2 または ドイツ言語学1・2	4	ドイツ文化・思想史 1・2 または ドイツ言語学1・2 卒業論文	4 6
	選択必修 (36単位)					学科科目A群 学科科目B群	8 12	学科科目A群 学科科目B群	8 8
	選択 (20単位)			学科科目C群	8	学科科目C群	8	学科科目C群	4

(注) 学科科目B群は3年次(12単位)、4年次(8単位)、C群は2年次(8単位)、3年次(8単位)、4年次(4単位)と記してあるが、これは推奨される標準的な履修の仕方である。

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

08年次生以前

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学 ウェルネスの理論と実践 情報リテラシー演習	2 2 2			
	選択必修 (6単位)		4		2	
	選択 (10単位)	国語及び西洋史を履修することが望ましい			6	
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4	

(注)「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (102単位)	必修 (46単位)	ドイツ語Ⅰ ドイツ文学入門1 ドイツ文学入門2	12 2* 2*	ドイツ語Ⅱ ドイツ文学概説1 ドイツ文学概説2	12 2* 2*	ドイツ文化・思想史 1・2 または ドイツ言語学1・2	4*	ドイツ文化・思想史 1・2 または ドイツ言語学1・2 卒業論文	4* 6
	選択必修 (36単位)					学科科目A群 学科科目B群	8 12	学科科目A群 学科科目B群	8 8
	選択 (20単位)			学科科目C群	8	学科科目C群	8	学科科目C群	4

* 2008年度より各2単位に分割された。

3. 履修上の注意

11年次生以降

① ドイツ文学科における年次について

ドイツ文学科の科目を履修する際、ドイツ文学科における年次によって履修できる科目とそうでない科目がある。学生番号上の数え方とは異なるので、下記の表をよく参照すること。

<ドイツ文学科における年次>

1年次	ドイツ語 I およびドイツ文学入門1・2を履修する年次。 選択必修科目A・B群は履修不可。 選択科目C群（教職課程など免許に必要な科目は除く）は履修不可。
2年次	ドイツ語 II およびドイツ文学研究基礎1・2を履修する年次。 選択必修科目A・B群（2年次履修可能な科目を除く）は履修不可。 選択科目C群は履修可能。
3年次	ドイツ語 II を8単位以上履修し終えた最初の年次。 ドイツ現代文化論を履修する年次。 選択必修科目A・B群は履修可能。 選択科目C群は履修可能。
4年次	卒業論文を登録する資格を有する年次。 選択必修科目A・B群は履修可能。 選択科目C群は履修可能。

② 〈学科必修科目〉について

- (1) ドイツ語 I ・ II について
 - a ドイツ語 I の成績は3名の担当者の合議により12単位が一括して評価される。
 - b ドイツ語 I を修得しなければ、ドイツ語 II を履修することはできない。
 - c ドイツ語 II の成績は3名の担当者により、4単位ずつ別個に評価される。
 - d 学則40条に基づき、連続する2年間において合計32単位以上を修得できなかった者は、退学となる。
- (2) ドイツ文学入門、ドイツ文学研究基礎について
 - a 1年次にドイツ文学入門1・2を、2年次にドイツ文学研究基礎1・2を履修する。
 - b ドイツ語 I を未修の者はドイツ文学研究基礎1・2を登録することはできない。
- (3) ドイツ現代文化論は3年次春学期に履修する。
- (4) ドイツ文化・思想史1・2は3年次または4年次に履修する。
- (5) 卒業論文（4年次）については、④「卒業論文について」の項を参照。
- (6) ドイツ語既習者には別途カリキュラムが設けられているので、詳細は学科事務室で確認すること。

③ 〈学科選択必修・選択科目〉について

- (1) 〈学科科目A群〉について
 - a 学科科目A群（文献演習）は選択必修科目である。
 - b ドイツ語 II を8単位以上修得した者でなければ、A群（文献演習）を履修できない。
 - c A群（文献演習）は3年次に4科目8単位、4年次に同じく4科目8単位を選択必修すること。
 - d 各年次に8単位を超えて修得しても、A群の単位としては8単位分しか認定されない。ただし、余剰分は学科科目C群の単位に充当できる。
 - e A群（文献演習）は同一科目を2度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入することができる。開講科目担当表の備考欄に（+）と表示。
 - f A群（文献演習）16単位のうち、日本人教員担当の科目とドイツ語ネイティブ教員担当の科目をそれぞれ最低4単位は修得しなければならない。
- (2) 〈学科科目B群〉について
 - a 学科科目B群（ドイツ文学研究系列・ドイツ文化研究系列・ドイツ語学研究系列）は選択必修科目である。
 - b ドイツ語 II を8単位以上修得した者でなければ、B群を履修できない。ただし、2年次から履修できる科目はその限りではない。開講科目担当表の年次欄をよく参照すること。
 - c 学科科目B群からは、合計20単位を選択必修すること。余剰分は学科科目C群に充当できる。
 - d 2度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入できる科目には、開講科目担当表の備考欄に（+）と表示。

学部
共通

哲

史

国

文

英

文

ド
イ
ツ
文

フ
ラ
ン
ス
文

新

聞

- (3) 〈学科科目C群〉について
- a 〈学科科目C群〉(選択科目)の欄に記載された本学科が推薦する科目以外でも、すべての他学部・他学科開講科目(外国語を除き、実習以外の教職・学芸員課程科目<科目コード620000番台>を含む)はC群の単位に充当できる。ただし、担当教員に受講の許可が得られた場合に限る。
 - b 上記a項は2, 3, 4年次生にのみ認められる。教職課程などの免許を取得する場合を除き、1年次生がa項を利用することはできない。ただし、2年次生の場合は、2年次からの履修が許されている科目しか受講できない。

④ 卒業論文について

- (1) 卒業論文は、休学期間を除く3年以上在学し、ドイツ語Ⅰ・Ⅱおよび文献演習4単位以上をすでに履修し終えた者でなければ登録できない。
- (2) 他の科目と同様、春学期に通年科目としてLoyolaで履修登録しなければならない。
- (3) 上記、Loyolaでの履修登録のほかに、学科の定める手続きが必要であり、それを済ませないと提出資格を失う。年度初頭の4年次生対象学科ガイダンスにおいて、テーマ、指導教員その他の注意事項が、必要書類の配布とともに説明される。
- (4) 装丁について
 - a 規格 A4判横書き
 - b 綴じ方 装本、簡易製本ないしは黒表紙
 - c ワープロの使用可
 ※ 学科ガイダンスで配布する「卒業に関する規定」「卒業論文についての注意」を参照のこと。
- (5) 卒業論文の提出は下記のとおりである。
 - a 期間 12月10日(月)～12月14日(金)
 - b 場所 学事センター窓口
 - c 時間 9:30～11:30, 12:30～17:00
 - d 部数 2部
- (6) 卒業論文は必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止(W)を認める。

⑤ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

- (注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分(1/2)する。
- (注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。
- (注3) 資格取得のための履修の場合、学科長の許可により、最高履修限度を超えての履修登録が認められる。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

10年次生以前

2011年よりカリキュラムが変更されたので、履修に際しては充分注意すること。

① ドイツ文学科における年次について

ドイツ文学科の科目を履修する際、ドイツ文学科における年次によって履修できる科目とそうでない科目がある。学生番号上の数え方とは異なるので、下記の表をよく参照すること。

<ドイツ文学科における年次>

1年次	ドイツ語Ⅰを履修する年次。 選択必修科目A・B群は履修不可。 選択科目C群（教職課程など免許に必要な科目は除く）は履修不可。
2年次	ドイツ語Ⅱを履修する年次。 選択必修科目A・B群（2年次履修可能な科目を除く）は履修不可。 選択科目C群は履修可能。
3年次	ドイツ語Ⅱを8単位以上履修し終えた最初の年次。 選択必修科目A・B群は履修可能。 選択科目C群は履修可能。
4年次	卒業論文を登録する資格を有する年次。 選択必修科目A・B群は履修可能。 選択科目C群は履修可能。

② 〈学科必修科目〉について

(1) ドイツ語Ⅰ・Ⅱについて

- ドイツ語Ⅰの成績は3名の担当者合議により12単位が一括して評価される。
 - ドイツ語Ⅰを修得しなければ、ドイツ語Ⅱを履修することはできない。
 - ドイツ語Ⅰを未修の者はドイツ文学概説1・2を登録することはできない。注1
 - ドイツ語Ⅱの成績は3名の担当者により、4単位ずつ別個に評価される。
 - 学則第40条に基づき、連続する2年間において合計32単位以上を修得できなかった者は、退学となる。また本学科の指定するドイツ語必修科目の単位を2年連続して修得できなかった場合も同条に基づき退学となる。本学科の指定するドイツ語必修科目とは、ドイツ語Ⅰ（1年次/12単位）およびドイツ語Ⅱ3科目（2年次/合計12単位）を指す。
- 1年次にドイツ文学入門1・2を、2年次にドイツ文学概説1・2を履修する。なお2011年度より、ドイツ文学概説1・2は開講されていないので、ドイツ文学概説1を未修の者はドイツ文学研究基礎1を、ドイツ文学概説2を未修の者はドイツ文学研究基礎2を履修すること。注1
 - 3年次と4年次のいずれかにおいてドイツ文化思想史1・2、ドイツ言語学1・2を履修しなくてはならない。なお、2011年度よりドイツ言語学1・2は開講されていないので、他科目で読み替えること。注1
 - 卒業論文（4年次）については、④「卒業論文について」の項を参照。
 - ドイツ語既習者には別途カリキュラムが設けられているので、詳細は学科事務室で確認すること。

注1 カリキュラム変更に伴う学科必修科目の新旧科目の対応と、履修単位の読み替え措置について

旧科目名	新科目名
ドイツ文学概説1	ドイツ文学基礎研究1
ドイツ文学概説2	ドイツ文学基礎研究2

ドイツ文学科における年次により、読み替え科目が異なるので注意すること。

旧科目名	読み替え対応科目	
	<3年次生>	<4年次生>
ドイツ言語学1	現代文化論	ドイツ文学研究VIIa/VIIb
ドイツ言語学2	ドイツ文学研究VIIa/VIIb ドイツ文化研究Va/Vb ドイツ語学研究IVa/IVb (上記のうちいずれか一科目)	ドイツ文化研究Va/Vb ドイツ語学研究IVa/IVb (上記のうちいずれか2科目を履修し、ドイツ言語学1・2とみなす)

学部
共通

哲

史

国

文

英

文

ドイツ
語文

フラン
ス文

新

聞

③ 〈学科選択必修・選択科目〉について

- (1) 〈学科科目A群〉について
 - a 学科科目A群（文献演習）は選択必修科目である。
 - b ドイツ語Ⅱを8単位以上修得した者でなければ、A群（文献演習）を履修できない。
 - c A群（文献演習）は3年次に4科目8単位、4年次に同じく4科目8単位を選択必修すること。
 - d 各年次に8単位を超えて修得しても、A群の単位としては8単位分しか認定されない。ただし、余剰分は学科科目C群の単位に充当できる。
 - e A群（文献演習）は同一科目を2度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入することができる。開講科目担当表の備考欄に（+）と表示。
 - f A群（文献演習）16単位のうち、日本人教員担当の科目とドイツ語ネイティブ教員担当の科目をそれぞれ最低4単位は修得しなければならない。
- (2) 〈学科科目B群〉について
 - a 学科科目B群（ドイツ文学研究系列・ドイツ文化研究系列・ドイツ語学研究系列）は選択必修科目である。
 - b ドイツ語Ⅱを8単位以上修得した者でなければ、B群を履修できない。ただし、2年次から履修できる科目はその限りではない。開講科目担当表の年次欄をよく参照すること。
 - c 学科科目B群からは、合計20単位を選択必修すること。余剰分は学科科目C群に充当できる。
 - d 2度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入できる科目には、開講科目担当表の備考欄に（+）と表示。
- (3) 〈学科科目C群〉について
 - a 〈学科科目C群〉（選択科目）の欄に記載された本学科が推薦する科目以外でも、すべての他学部・他学科開講科目（外国語を除き、実習以外の教職・学芸員課程科目<科目コード620000番台>を含む）はC群の単位に充当できる。ただし、担当教員に受講の許可が得られた場合に限る。
 - b 上記a項は2, 3, 4年次生にのみ認められる。教職課程などの免許を取得する場合を除き、1年次生がa項を利用することはできない。ただし、2年次生の場合は、2年次からの履修が許されている科目しか受講できない。
- (4) カリキュラムの変更に伴う、学科選択科目の新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置について
新旧科目の対応と履修単位の読み替えは、以下の表により、対応する科目は、同一科目とみなす。

2009年度開講科目		2010年度開講科目		2011年度開講科目	
223057	ドイツ語学特講Ⅴa (文献講読・経済)	223090	ドイツ語学特講Ⅴa (文献講読・言語)	226066	ドイツ語学研究Ⅲa (文献講読・言語)
223058	ドイツ語学特講Ⅴb (ドイツ語通訳入門B)	223091	ドイツ語学特講Ⅴb (ドイツ語通訳入門A)	226067	ドイツ語学研究Ⅲb (ドイツ語通訳入門A)
		223092	ドイツ語学特講Ⅴc (ドイツ語通訳入門B)	226068	ドイツ語学研究Ⅲc (ドイツ語通訳入門B)
223021	ドイツ語学特講Ⅱa (ドイツ語科教育法Ⅰa)	223021	ドイツ語学特講Ⅱa (ドイツ語科教育法Ⅰa)	226063	ドイツ語学研究Ⅱa (ドイツ語科教育法Ⅰa)
223022	ドイツ語学特講Ⅱb (ドイツ語科教育法Ⅰb)	223022	ドイツ語学特講Ⅱb (ドイツ語科教育法Ⅰb)	226064	ドイツ語学研究Ⅱb (ドイツ語科教育法Ⅰb)
223023	ドイツ語学特講Ⅱc (ドイツ語科教育法Ⅱ)	223023	ドイツ語学特講Ⅱc (ドイツ語科教育法Ⅱ)	226065	ドイツ語学研究Ⅱc (ドイツ語科教育法Ⅱ)

④ 卒業論文について

- (1) 卒業論文は、休学期間を除く3年以上在学し、ドイツ語Ⅰ・Ⅱおよび文献演習4単位以上をすでに履修し終えた者でなければ登録できない。
 - (2) 他の科目と同様、春学期に通年科目としてLoyolaで履修登録しなければならない。
 - (3) 上記、学事センター（Loyola）での履修登録のほかに、学科の定める手続きが必要であり、それを済ませないと提出資格を失う。年度初頭の4年次生対象学科ガイダンスにおいて、テーマ、指導教員その他の注意事項が、必要書類の配布とともに説明される。
 - (4) 装丁について
 - a 規格 A4判横書き
 - b 綴じ方 装本、簡易製本ないしは黒表紙
 - c ワープロの使用可
- ※ 学科ガイダンスで配布する「卒業に関する規定」「卒業論文についての注意」を参照のこと。

- (5) 卒業論文の提出は下記のとおりである。
- a 期間 12月10日（月）～12月14日（金）
 - b 場所 学事センター窓口
 - c 時間 9：30～11：30，12：30～17：00
 - d 部数 2部
- (6) 卒業論文は必修科目であるが，所定の手続きにより履修中止（W）を認める。

⑤ 年間最高履修限度

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修することは出来ない。

- (注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分（1/2）する。
- (注2) 春学期・秋学期が履修登録単位数上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。
- (注3) 資格取得のための履修の場合，学科長の許可により，最高履修限度を超えての履修登録が認められる。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

【2008年次生以降】 (単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

【2007年次生以前】 (単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	48	30	30	56	30	30	56	30	30	48	208

学部
共通

哲

史

国

文

英

文
ド
イ
ツ
文

フ
ラ
ン
ス
文

新

聞

4. 開講科目担当表

学科科目（必修科目）・・・11次生以降 44単位・10年次生以前 46単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	外国語	220601	ドイツ語Ⅰ	12	通年		1	
			ドイツ語Ⅰ			北島 玲子		Aクラス
			ドイツ語Ⅰ			三輪 玲子		Aクラス
			ドイツ語Ⅰ			小泉 進		Bクラス
			ドイツ語Ⅰ			中井 真之		Bクラス
			ドイツ語Ⅰ			林 エルケ		Aクラス
		ドイツ語Ⅰ			DUPPEL-高山 Mechthild		Bクラス	
		220701	ドイツ語Ⅱ	4	通年		2	
			ドイツ語Ⅱ			高橋 明彦		Aクラス
			ドイツ語Ⅱ			中村 朝子		Bクラス
		220801	ドイツ語Ⅱ	4	通年		2	
			ドイツ語Ⅱ			中井 真之		Aクラス
			ドイツ語Ⅱ			佐藤 朋之		Bクラス
		220901	ドイツ語Ⅱ	4	通年		2	
			ドイツ語Ⅱ			永田 ザビーネ ZEMSAUER Christian		Aクラス
			ドイツ語Ⅱ			林 エルケ		Bクラス
		220109	ドイツ文学入門1	2	春	佐藤 朋之	1	
		220110	ドイツ文学入門2	2	秋	佐藤 朋之	1	
		220410	ドイツ文学研究基礎1	2	春	北島 玲子	2	
		220411	ドイツ文学研究基礎2	2	秋	北島 玲子	2	
		220412	ドイツ現代文化論	2	春	DUPPEL-高山 Mechthild	3	Aクラス
		220412	ドイツ現代文化論	2	春	*MEYER Thomas	3	Bクラス
		220408	ドイツ文化・思想史1	2	春	DUPPEL-高山 Mechthild	3・4	
	220409	ドイツ文化・思想史2	2	秋	DUPPEL-高山 Mechthild	3・4		
	220500	卒業論文	6	通年	ドイツ文学科教員	4		

学科科目A群・B群（選択必修科目）・・・11・12年次生 28単位・10年次生以前 36単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	学科科目A群	224402	文献演習Ⅰa	2	春	佐藤 朋之	3・4	+
		224403	文献演習Ⅰb	2	秋	佐藤 朋之	3・4	+
		224502	文献演習Ⅱa	2	春	三輪 玲子	3・4	+
		224503	文献演習Ⅱb	2	秋	三輪 玲子	3・4	+
		224602	文献演習Ⅲa	2	春	高橋 明彦	3・4	+
		224603	文献演習Ⅲb	2	秋	高橋 明彦	3・4	+
		224703	文献演習Ⅳa	2	春	*MEYER Thomas	3・4	+
		224704	文献演習Ⅳb	2	秋	ZEMSAUER Christian	3・4	+
		224804	文献演習Ⅴa	2	春	北島 玲子	3・4	+
		224805	文献演習Ⅴb	2	秋	北島 玲子	3・4	+
		224903	文献演習Ⅵa	2	春	中井 真之	3・4	+
		224904	文献演習Ⅵb	2	秋	中井 真之	3・4	+
		225002	文献演習Ⅶa	2	春	小泉 進	3・4	+
		225003	文献演習Ⅶb	2	秋	小泉 進	3・4	+
		225105	文献演習Ⅷa	2	春	DUPPEL-高山 Mechthild	3・4	+
		225106	文献演習Ⅷb	2	秋	DUPPEL-高山 Mechthild	3・4	+
		225205	文献演習Ⅸa	2	春	中村 朝子	3・4	+
		225206	文献演習Ⅸb	2	秋	中村 朝子	3・4	+

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	学科科目B群	(1)ドイツ文学研究系列						
		226001	ドイツ文学研究Ⅰa	2	春	高橋明彦	3・4	+
		226002	ドイツ文学研究Ⅰb	2	秋	高橋明彦	3・4	+
		226003	ドイツ文学研究Ⅱa	2	休講	中井真之	3・4	+
		226004	ドイツ文学研究Ⅱb	2	秋	中井真之	3・4	+
		226005	ドイツ文学研究Ⅲa	2	休講	小泉進	3・4	+
		226006	ドイツ文学研究Ⅲb	2	秋	小泉進	3・4	+
		226007	ドイツ文学研究Ⅳa	2	休講	佐藤朋之	3・4	+
		226008	ドイツ文学研究Ⅳb	2	休講	佐藤朋之	3・4	+
		226009	ドイツ文学研究Ⅴa	2	休講	北島玲子	3・4	+
		226010	ドイツ文学研究Ⅴb	2	休講	北島玲子	3・4	+
		226011	ドイツ文学研究Ⅵa	2	春	中村朝子	3・4	+
		226012	ドイツ文学研究Ⅵb	2	秋	中村朝子	3・4	+
		226013	ドイツ文学研究Ⅶa	2	春	SHLÖNDORFF Leopold	3・4	+
226014	ドイツ文学研究Ⅶb	2	秋	SHLÖNDORFF Leopold	3・4	+		
(2)ドイツ文化研究系列								
226031	ドイツ文化研究Ⅰa	2	休講	三輪玲子	3・4	+		
226032	ドイツ文化研究Ⅰb	2	休講	三輪玲子	3・4	+		
226033	ドイツ文化研究Ⅱa	2	休講		3・4	+		
226034	ドイツ文化研究Ⅱb	2	休講		3・4	+		
226035	ドイツ文化研究Ⅲa	2	秋	*飯田道子	3・4	+		
226036	ドイツ文化研究Ⅲb	2	春	*佐藤直樹	3・4	+		
226037	ドイツ文化研究Ⅳa	2	秋	*酒寄進一	3・4	+		
226038	ドイツ文化研究Ⅳb	2	秋	*佐藤るみ子	3・4	+		
226039	ドイツ文化研究Ⅴa	2	休講	DUPPEL-高山 Mechthild	3・4	+		
226040	ドイツ文化研究Ⅴb	2	秋	DUPPEL-高山 Mechthild	3・4	+		
(3)ドイツ語学研究系列								
226061	ドイツ語学研究Ⅰa	2	春	佐藤朋之	3・4	+		
226062	ドイツ語学研究Ⅰb	2	秋	佐藤朋之	3・4	+		
226063	ドイツ語学研究Ⅱa(ドイツ語科教育法Ⅰa)	2	春	中井真之	2~4	ドイツ語学科との合併科目		
226064	ドイツ語学研究Ⅱb(ドイツ語科教育法Ⅰb)	2	秋	三輪玲子	2~4			
226065	ドイツ語学研究Ⅱc(ドイツ語科教育法Ⅱ)	2	春	MEYER Andreas	2~4			
226071	ドイツ語学研究Ⅲa (異文化間コミュニケーションⅠ)	2	春	WITTIG Matthias	2~4	ドイツ語学科との合併科目, 履修要覧p.80の「③(4)」参照		
226067	ドイツ語学研究Ⅲb (ドイツ語通訳入門A)	2	春	*桑折千恵子	2~4	[30名] ドイツ語学科との合併科目 履修要覧p.80の「③(4)」参照 隔年開講		
226068	ドイツ語学研究Ⅲc (ドイツ語通訳入門B)	2	休講		2~4	ドイツ語学科との合併科目 履修要覧p.80の「③(4)」参照 隔年開講		
226069	ドイツ語学研究Ⅳa	2	春	*KAPPELLER Eva	3・4	+		
226070	ドイツ語学研究Ⅳb	2	秋	ZEMSAUER Christian	3・4	+		
227001	ドイツ語学研究演習Ⅰa (ヨーロッパ文化・文明論1)	2	休講		3・4	ドイツ語学科との合併科目		
227002	ドイツ語学研究演習Ⅰb (ヨーロッパ文化・文明論2)	2	休講		3・4	ドイツ語学科との合併科目		

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

学科科目C群（選択科目）・・・11年次生以降 24単位・10年次生以前 20単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科学目C群 文学部共通専門科目	120001	書物文化論	2	春	コーディネータ 山内 弘一	2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120002	神話と文学	2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120003	人間の尊厳をめぐる歴史的研究 (人間の尊厳を問い直すI)	2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120005	人間の尊厳をめぐる宗教思想と倫理的諸問題 (人間の尊厳を問い直すII)	2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120006	翻訳文化論—文化交流・文化創造 の基盤としてI	2	春	コーディネータ 飯野 友幸	2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120007	翻訳文化論—文化交流・文化創造 の基盤としてII	2	秋	コーディネータ 飯野 友幸	2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		他学科開講科目★	127206	美学I	2	春	樋笠 勝士	3・4
127207	美学II		2	秋	樋笠 勝士	3・4	(他) 哲学科	
125701	古代哲学史		4	秋	萩野 弘之	2～4	(他) 哲学科	
128301	中世哲学史		4	春	佐藤 直子	2～4	(他) 哲学科	
128110	近世哲学史		4	秋	大橋 容一郎	2～4	(他) 哲学科	
128003	現代哲学I		2	春	コーディネータ 樋笠 勝士	3・4	(他) 哲学科, 輪講	
128004	現代哲学II		2	休講		3・4	(他) 哲学科, 輪講	
127905	芸術学I		2	春	*西村 清和	3・4	(他) 哲学科	
127906	芸術学II		2	秋	*平山 敬二	3・4	(他) 哲学科	
169449	西洋史特講(中世・ルネサンスの歴史と美術)		2	休講	児嶋 由枝	3・4	(他) 史学科	
169463	西洋史特講(近現代の政治と社会)		2	休講	井上 茂子	3・4	(他) 史学科	
556008	西・西米美術史B-1		2	休講	松原 典子	2～4	(他) イスパニア語学科	
556009	西・西米美術史B-2		2	休講	松原 典子	2～4	(他) イスパニア語学科	
	ドイツ語学科開講の「専門分野」のうち「ドイツ語研究」, および「ドイツ語圏研究」★						2～4	(他) ドイツ語学科
その他	他学部他学科科目・課程科目 (実習を除く)			各開講科目担当表を参照		2～4	20単位まで選択科目に算入可	

★本学科の推薦する他学科開講科目。

フランス文学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

11年次生以降

全学共通科目	30単位	{ 必修 10単位 { 体育 2単位 外国語科目 8単位 選択必修 4単位 [キリスト教人間学] 選択 16単位
学科科目	96単位	
合計	126単位	(必修44単位，選択必修24単位，選択28単位)

09・10年次生

全学共通科目	30単位	{ 必修 12単位 { 体育 2単位 情報 2単位 外国語科目 8単位 選択必修 4単位 [キリスト教人間学] 選択 14単位
学科科目	96単位	
合計	126単位	(必修44単位，選択必修24単位，選択28単位)

06～08年次生

全学共通科目		{ 人間学 2単位 体育 2単位 情報リテラシー演習 2単位 外国語科目 8単位
必修	14単位	
選択必修	6単位	
選択	10単位	
学科科目	96単位	(必修44単位，選択必修24単位，選択28単位)
合計	126単位	

05年次生

全学共通科目		{ 人間学 2単位 体育 2単位 情報リテラシー演習 2単位 外国語科目 8単位
必修	14単位	
選択必修	6単位	
選択	10単位	
学科科目	104単位	(必修42単位，選択必修38単位，選択24単位)
合計	134単位	

学部
共通

哲

史

国

文

英

文

ド
イ
ツ
文

フ
ラ
ン
ス
文

新

聞

2. 標準配当表

11年次生以降

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)	国語または漢文(2単位)を履修することが望ましい						
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (96単位)	必修 (44単位)	専門基礎フランス語A	12	専門基礎フランス語B	6	特修フランス語 I 特修フランス語 II	2 2	卒業論文	4
		フランス文学史A	2	専門基礎フランス語C	6			卒業論文演習A	2
		フランス文学史B	2	フランス文学研究入門A	2			卒業論文演習B	2
				フランス文学研究入門B	2				
選択必修 (24単位)			「歴史と文学」 または 「現代のフランス」	4	文学研究系列	}	フランス文学研究 I～VI	4	
							語学研究系列	4	
選択 (28単位)			フランス文化研究系列(ただし、履修可能年次はフランス文学科「開講科目担当表」の記載による)					2	
			①選択必修科目からの過剰単位 ②フランス文学科「開講科目担当表」所載の他学科科目 ③フランス語学科「開講科目担当表」所載科目(ただし他学科開講科目を除く) ④他学部・他学科の学科科目(外国語科目を除く。実習を除く課程科目、国際教養学部サマーセッション科目を含む)は、20単位まで卒業に必要な単位として算入できる。					28	

09・10年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)	国語または漢文(2単位)を履修することが望ましい						
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次			
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
学科科目 (96単位)	必修 (44単位)	専門基礎フランス語A フランス文学史A フランス文学史B	12 2 2	専門基礎フランス語B 専門基礎フランス語C フランス文学研究入門A フランス文学研究入門B	6 6 2 2	特修フランス語Ⅰ 特修フランス語Ⅱ	2 2	卒業論文 卒業論文演習A 卒業論文演習B	4 2 2	
	選択必修 (24単位)		「歴史と文学」 または 「現代のフランス」	4	文学研究系列 語学研究系列		フランス文学研究Ⅰ～Ⅵ 文献演習A 文献演習B	4 4 6		
			フランス文化研究系列(ただし、履修可能年次はフランス文学科「開講科目担当表」の記載による)							2
	選択 (28単位)		①選択必修科目からの過剰単位 ②フランス文学科「開講科目担当表」所載の他学科科目 ③フランス語学科「開講科目担当表」所載科目(ただし他学科開講科目を除く) ④他学部・他学科の学科科目(外国語科目を除く。実習を除く課程科目、国際教養学部サマーセッション科目を含む)は、20単位まで卒業に必要な単位として算入できる。							28

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

06～08年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2			
		ウェルネスの理論と実践	2			
		情報リテラシー演習	2			
	選択必修 (6単位)					
選択 (10単位)	国語または漢文(2単位)を履修することが望ましい					
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4		

(注)「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (96単位)	必修 (44単位)	専門基礎フランス語A	12	専門基礎フランス語B	6	特修フランス語Ⅰ	2	卒業論文	4
		フランス文学史A	2	専門基礎フランス語C	6			特修フランス語Ⅱ	2
		フランス文学史B	2	フランス文学研究入門A	2			卒業論文演習B	2
		フランス文学研究入門B	2						
	選択必修 (24単位)			「歴史と文学」 または 「現代のフランス」	4	文学研究系列	フランス文学研究Ⅰ～Ⅵ 文献演習A 文献演習B	4	
					語学研究系列	4			
				フランス文化研究系列(ただし、履修可能年次はフランス文学科「開講科目担当表」の記載による)				2	
	選択 (28単位)		①選択必修科目からの過剰単位 ②フランス文学科「開講科目担当表」所載の他学科科目 ③フランス語学科「開講科目担当表」所載科目(ただし他学科開講科目を除く) ④他学部・他学科の学科科目(外国語科目を除く。実習を除く課程科目、国際教養学部サマーセッション科目を含む)は、20単位まで卒業に必要な単位として算入できる。						28

05年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学 ウエルネスの理論と実践 情報リテラシー演習	2 2 2			
	選択必修 (6単位)					
	選択 (10単位)	国語または漢文(2単位)を履修することが望ましい				
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4	

(注)「ウエルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (104単位)	必修 (42単位)	専門基礎フランス語A 12	専門基礎フランス語B 専門基礎フランス語C	6 6	フランス文学研究 方法論	4	卒業論文	6
	選択必修 (38単位)	フランス文学史 I フランス文学史 II	フランス文明史 I または II	4	フランス文学研究 文献演習 I～III 文献演習 IV～XI 語学演習系列			12 4 12 6
	選択 (24単位)	①本学科開講選択科目 ②選択必修科目からの過剰単位 ③フランス文学科「開講科目担当表」所載の他学科科目 ④フランス語学科「開講科目担当表」所載科目(ただし他学科開講科目を除く) ⑤他学部・他学科の学科科目(外国語科目を除く。実習を除く課程科目、国際教養学部サマーセッション科目を含む)は、20単位まで卒業に必要な単位として算入できる。						24

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

3. 履修上の注意

06年次生以降

① 外国語科目、学科科目について

- (1) 専門基礎フランス語Aは、1年次に履修しなければならない。また専門基礎フランス語B・Cは2年次に履修しなければならない。
- (2) 前年度までに専門基礎フランス語Aの単位を修得していなければ、専門基礎フランス語B・Cを履修することはできない。
- (3) 前年度までに専門基礎フランス語Aおよび専門基礎フランス語Cの単位を修得していなければ、特修フランス語Ⅰ・Ⅱを履修することはできない。
- (4) 特修フランス語Ⅰ・Ⅱは、指定されたクラスを続けて受講すること。原則として秋学期からのクラス変更は認めない。どうしても変更したい理由がある場合は、必ず学科長に申し出て許可を得ること。
- (5) 英語は、指定学年次に履修しなければならない。
- (6) 選択必修科目24単位は、「歴史と文学」または「現代のフランス」から4単位、フランス文学研究Ⅰa～Ⅵbから4単位、文献演習Aから4単位、文献演習Bから6単位、語学研究系列から4単位、フランス文化研究系列から2単位を履修すること。
- (7) 2年次までに専門基礎フランス語A・B・Cの単位を修得していない場合、履修年次が3・4年生に指定されている選択必修科目については、以下の範囲で履修することができる。
 - (a) 専門基礎フランス語A・Bの単位を修得した場合、次の科目を合計16単位まで履修することができる：フランス文学研究Ⅰa～Ⅵb、文献演習B、フランス語学研究系列（フランス語論文演習、仏和通訳演習を除く）、フランス文化研究系列。
 - (b) 専門基礎フランス語A・Cの単位を修得した場合、次の科目を合計16単位まで履修することができる：特修フランス語Ⅰ・Ⅱ、フランス文学研究Ⅰa～Ⅵb、文献演習A、フランス語学研究系列、フランス文化研究系列。
 - (c) 専門基礎フランス語Aのみを修得した場合、次の科目を合計10単位まで履修することができる：フランス文学研究Ⅰa～Ⅵb、フランス文化研究系列。
- (8) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (9) 学科選択科目は、①選択必修科目からの過剰単位②フランス文学科「開講科目担当表」所載の他学科科目③フランス語学科開講科目（そのうちの他学科開講科目を除く）④他学部他学科科目（外国語科目を除く。実習を除く課程科目、国際教養学部サマーセッション科目を含む）で充当することができる。ただし、④で充当できるのは20単位までである。
- (10) 卒業論文演習A・Bを履修するためには、原則として前年度までに専門基礎フランス語B・Cおよび特修フランス語Ⅰ・Ⅱを修得していなければならない。ただし、前年度までに特修フランス語Ⅰ・Ⅱが未履修でも、専門基礎フランス語B・Cを修得済みの場合は、履修することができる。
- (11) 卒業論文演習A・Bは必修科目であるが、卒業論文と同じく、所定の手続きにより履修中止（W）を認める。
 - (a) 卒業論文を履修中止する場合は、原則として卒業論文演習A・Bも同時に履修中止する。ただし、特別な事情がある場合は卒業論文演習A・Bのみ履修を継続することも認める。
 - (b) 卒業論文を履修中止せず、卒業論文演習A・Bのみ履修中止することは認めない。
- (12) 卒業論文演習A・Bの単位を修得していない、または修得の見込みのない者は、卒業論文を提出することはできない。
- (13) 既習者には別途カリキュラムが設けられているので、詳細は学科事務室で確認すること。
- (14) 履修上の注意を守らずに履修登録をした場合は、履修中止を求める。

② その他

- (1) フランス文学科「開講科目担当表」の備考欄に+印のついた科目は、二度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入することができる。
 (2) 科目名が変更になった科目については、以下の対応表に基づいて卒業に必要な単位等を換算すること。

変更年度	変更以前の科目名	対応科目名	重複履修
2010年度	仏和同時通訳演習Ⅰ・Ⅱ	仏和通訳演習Ⅰ・Ⅱ	可
2011年度	フランス語論文演習Ⅰ	フランス語論文演習	不可

(3) 下記の科目は年次によって履修度が異なるので、注意すること。

科目名	10年次生以前	11年次生以降
キリスト教文学Ⅰ	学科選択科目（他学部他学科科目）	学科選択科目
キリスト教文学Ⅱ	学科選択科目（他学部他学科科目）	（フランス文学科開講科目として）
キリスト教の美術	学科選択科目（他学部他学科科目）	学科選択必修科目
フランス文化研究C-2 （フランスとヨーロッパ） 旧フランスとヨーロッパ	学科選択科目 （フランス文学科開講科目として）	（フランス文化研究系列）

- (4) 4年次生は、授業担当教員および専攻主任の許可を得て、大学院文学研究科フランス文学専攻の授業科目を履修することができる。履修した授業科目は、大学院進学後、定められた単位数の範囲内で、入学前既習得単位として認定される。
 ただし、学部卒業に必要な単位としては認められないので注意すること。

③ 卒業論文について

- (1) 他の科目同様に履修登録しなければならない。
 (2) 4年次生の学科ガイダンスの時に、卒業論文を執筆する者はそのテーマを提出しなくてはならない。このガイダンスにおいて、諸注意事項等が説明される。
 (3) 装丁について
 ア 規格 A4判横書
 イ 綴じ方 黒表紙
 ウ ワープロの使用可
 (4) 提出要領は下記のとおりである。
 ア 期間 12月10日（月）～12月14日（金）
 イ 場所 学事センター窓口
 ウ 時間 9：30～11：30、12：30～17：00
 (5) 卒業論文は必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止（W）を認める。

④ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

- (注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分（1/2）する。
 (注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。
 (注3) 3年次生以上の資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

【2008年次生以降】 (単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

【2007年次生以前】 (単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	48	30	30	56	30	30	56	30	30	48	208

05年次生

① 外国語科目、学科科目について

- (1) 専門基礎フランス語Aは、1年次に履修しなければならない。
また専門基礎フランス語B・Cは2年次に履修しなければならない。
- (2) 前年度までに専門基礎フランス語Aの単位を修得していなければ、専門基礎フランス語B・Cを履修することはできない。
- (3) 英語は、指定学年次に履修しなければならない。
- (4) 選択必修科目38単位は、フランス文明史ⅠまたはⅡから4単位、文学研究系列から12単位、文献演習系列から16単位(文献演習Ⅰ～Ⅲから4単位、文献演習Ⅳ～Ⅺから12単位)および語学研究系列から6単位を履修すること。
- (5) (a) 専門基礎フランス語A・Bの単位を修得した場合、つぎの科目を20単位の範囲内で履修することができる：フランス文学研究方法論、フランス文学研究Ⅰ～Ⅵ、文献演習Ⅳ～Ⅺ、および語学演習系列のうち仏和翻訳演習Ⅰ・Ⅱ、和仏翻訳演習Ⅰ・Ⅱ、実用フランス語演習Ⅰ・Ⅱ、英仏翻訳演習、履修年次が3・4年生に指定されている学科開講選択科目。科目名が変更された科目については、②その他(2)の対応表を参照のこと。
(b) 専門基礎フランス語A・Cの単位を修得した場合、つぎの科目を20単位の範囲内で履修することができる：フランス文学研究方法論、フランス文学研究Ⅰ～Ⅵ、文献演習Ⅰ～Ⅲ、および語学演習系列のうちフランス語演習A～C、実用フランス語演習Ⅰ・Ⅱ、仏和同時通訳演習Ⅰ・Ⅱ、履修年次が3・4年生に指定されている学科開講選択科目。科目名が変更された科目については、②その他(2)の対応表を参照のこと。
- (6) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (7) 学科選択科目は、①本学科開講選択科目②選択必修科目からの過剰単位③フランス文学科「開講科目担当表」所載の他学科科目④フランス語学科開講科目(そのうちの他学科開講科目を除く)⑤他学部他学科科目(外国語科目を除く。実習を除く課程科目、国際教養学部サマーセッション科目を含む)で充当することができる。ただし、⑤で充当できるのは20単位までである。
- (8) 既習者には別途カリキュラムが設けられているので、詳細は学科事務室で確認すること。

② その他

- (1) フランス文学科「開講科目担当表」の備考欄に+印のついた科目は、二度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入することができる。
- (2) 2006年度以降に履修した学科科目については、以下の対応表に基づいて卒業に必要な単位等を換算すること。

変更年度	変更以前の科目名	対応科目名	重複履修
2006年度	フランス文学史Ⅰ	フランス文学史Ⅰa・Ⅰb	不可
	フランス文学史Ⅱ	フランス文学史Ⅱa・Ⅱb	不可
	フランス文学研究方法論	フランス文学研究方法論Ⅰ・Ⅱ	不可
	フランス文明史Ⅰ	フランス文明史Ⅰa・Ⅰb	不可
	フランス文明史Ⅱ	フランス文明史Ⅱa・Ⅱb	不可
	フランス文学研究Ⅰ	フランス文学研究Ⅰa・Ⅰb	可
	フランス文学研究Ⅱ	フランス文学研究Ⅱa・Ⅱb	可
	フランス文学研究Ⅳ	フランス文学研究Ⅳa・Ⅳb	可
	文献演習Ⅰ	文献演習Ⅰa・Ⅰb	可
	文献演習Ⅶ	文献演習Ⅶa・Ⅶb	可
	文献演習Ⅺ	文献演習Ⅺa・Ⅺb	可
フランス映画論	フランス映画論Ⅰ・Ⅱ	不可	
2007年度	フランス文学史Ⅰa・Ⅰb	フランス文学史A *注1	不可
	フランス文学史Ⅱa・Ⅱb	フランス文学史B *注2	不可
	フランス文明史Ⅰa・Ⅰb	現代のフランスⅠ・Ⅱ	不可
	フランス文明史Ⅱa・Ⅱb	歴史と文学Ⅰ・Ⅱ	不可
	フランス美術史Ⅱa	フランス美術論Ⅰ	不可
	フランス美術史Ⅱb	フランス美術論Ⅱ	不可
2008年度	フランス文学研究方法論Ⅰ・Ⅱ	フランス文学研究入門A・B *注3	不可
	文献演習Ⅰ～Ⅲ	文献演習A	可
	文献演習Ⅳ～Ⅺ	文献演習B	可

変更年度	変更以前の科目名	対応科目名	重複履修
2008年度	フランス語演習C(文体)Ⅰ・Ⅱ	フランス語論文演習Ⅰ・Ⅱ	可
	実用フランス語演習Ⅰ・Ⅱ	実用フランス語演習	可
	情報科学とフランス文学Ⅰ・Ⅱ	情報科学とフランス文学	不可
	フランス語学概説Ⅰ・Ⅱ	フランス語学概説	不可
2010年度	仏和同時通訳演習Ⅰ・Ⅱ	仏和通訳演習Ⅰ・Ⅱ	可
2011年度	フランス語論文演習Ⅰ	フランス語論文演習	不可

注1 フランス文学史ⅠaまたはⅠbのいずれか2単位のみを修得していない者は、フランス文学史A(2単位)を履修する。Ⅰa・bの両科目を修得していない者は、フランス文学史Aに加えて、フランス語学概説(2単位)を履修する。

注2 フランス文学史ⅡaまたはⅡbのいずれか2単位のみを修得していない者は、フランス文学史B(2単位)を履修する。Ⅱa・bの両科目を修得していない者は、フランス文学史Bに加えて、フランス現代思想論(2単位)あるいは舞台芸術論(2単位)を履修する。

注3 フランス文学研究方法論Ⅰ・Ⅱの両方を修得していない者は、フランス文学研究入門A・Bを履修する。フランス文学研究方法論ⅠまたはⅡのいずれか1科目のみ修得していない者は、フランス文学研究入門A・Bのいずれか1科目を履修する。

- (3) 4年次生は、授業担当教員および専攻主任の許可を得て、大学院文学研究科フランス文学専攻の授業科目を履修することができる。履修した授業科目は、大学院進学後、定められた単位数の範囲内で、入学前既修得単位として認定される。
ただし、学部卒業に必要な単位としては認められないので注意すること。

③ 卒業論文について

- (1) 他の科目同様に履修登録しなければならない。
(2) 4年次生の学科ガイダンスの時に、卒業論文を執筆する者はそのテーマを提出しなくてはならない。このガイダンスにおいて、諸注意事項等が説明される。
(3) 装丁について
ア 規格 A4判横書
イ 綴じ方 黒表紙
ウ ワープロの使用可
(4) 提出要領は下記のとおりである。
ア 期間 12月10日(月)～12月14日(金)
イ 場所 学事センター窓口
ウ 時間 9:30～11:30, 12:30～17:00
(5) 卒業論文は必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止(W)を認める。

④ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分(1/2)する。

(注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(注3) 3年次生以上の資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	48	30	30	56	30	30	56	30	30	48	208

4. 開講科目担当表

06年次生以降

学科科目（必修科目）・・・44単位

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	240602	専門基礎フランス語A	12			1	
				通年	*猪口好彦		Aクラス
				通年	*猪口好彦		Bクラス
				通年	PEYRON Bruno		Aクラス
				通年	PEYRON Bruno		Bクラス
				通年	FONDVILLE Geneviève		Aクラス
				通年	*VALLIENNE Corinne		Bクラス
				通年	赤羽研三		Aクラス
				通年	小倉博孝		Bクラス
	240701	専門基礎フランス語B	6			2	
				通年	*山上昌子		Aクラス
				通年	*山上昌子		Bクラス
				春	吉村和明		Aクラス
				春	澤田肇		Bクラス
				秋	澤田肇		Aクラス
				秋	吉村和明		Bクラス
	240801	専門基礎フランス語C	6			2	
				通年	*JEAN Françoise		Aクラス
				通年	*JEAN Françoise		Bクラス
				春	PEYRON Bruno		Aクラス
				秋	FONDVILLE Geneviève		Aクラス
				通年	DESPREZ Michaël		Bクラス
	240113	特修フランス語 I	2	春	PEYRON Bruno	3	Aクラス
		特修フランス語 I		春	FONDVILLE Geneviève		Bクラス
		特修フランス語 I		春	DESPREZ Michaël		Cクラス
	240114	特修フランス語 II	2	秋	PEYRON Bruno	3	Aクラス
		特修フランス語 II		秋	FONDVILLE Geneviève		Bクラス
		特修フランス語 II		秋	DESPREZ Michaël		Cクラス
	240111	フランス文学史A	2	春	小倉博孝	1	
	240112	フランス文学史B	2	秋	澤田肇	1	
240120	フランス文学研究入門A	2	春	澤田肇	2		
240121	フランス文学研究入門B	2	秋	赤羽研三	2		
240102	卒業論文演習A	2	秋	フランス文学科教員	4		
240103	卒業論文演習B	2	秋	フランス文学科教員	4		
240101	卒業論文	4	通年	フランス文学科教員	4		

学科科目（選択必修科目）・・・24単位

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	歴史と文学・ 現代のフランス	240130	歴史と文学 I	2	春	DESPREZ Michaël	2	
		240131	歴史と文学 II	2	秋	DESPREZ Michaël	2	
		240140	現代のフランス I	2	春	PEYRON Bruno	2	[66名]
		240141	現代のフランス II	2	秋	PEYRON Bruno	2	[66名]
	フランス文 学研究系列	240331	フランス文学研究 I a	2	春	赤羽研三	3・4	+
		240332	フランス文学研究 I b	2	秋	赤羽研三	3・4	+
		240341	フランス文学研究 II a	2	休講	永井敦子	3・4	+

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考			
選択必修科目	フランス文学研究系列	240342	フランス文学研究Ⅱb	2	休講	永井敦子	3・4	+		
		240304	フランス文学研究Ⅲa	2	春	*和田恵里	3・4	+		
		240305	フランス文学研究Ⅲb	2	秋	*和田恵里	3・4	+		
		240351	フランス文学研究Ⅳa	2	春	澤田肇	3・4	+		
		240352	フランス文学研究Ⅳb	2	休講	澤田肇	3・4	+		
		240307	フランス文学研究Ⅴa	2	休講	吉村和明	3・4	+		
		240308	フランス文学研究Ⅴb	2	秋	吉村和明	3・4	+		
		240313	フランス文学研究Ⅵa	2	春	小倉博孝	3・4	+		
		240314	フランス文学研究Ⅵb	2	秋	小倉博孝	3・4	+		
		240501	文献演習A1	2	春	PEYRON Bruno	3・4	+ [38名]		
		240502	文献演習A2	2	秋	PEYRON Bruno	3・4	+ [36名]		
		240503	文献演習A3	2	春	FONDVILLE Geneviève	3・4	+		
		240504	文献演習A4	2	秋	FONDVILLE Geneviève	3・4	+		
		240505	文献演習A5	2	春	DESPREZ Michaël	3・4	+		
		240506	文献演習A6	2	秋	DESPREZ Michaël	3・4	+		
		240521	文献演習B1	2	春	赤羽研三	3・4	+		
		240522	文献演習B2	2	秋	赤羽研三	3・4	+		
		240523	文献演習B3	2	春	澤田肇	3・4	+		
		240524	文献演習B4	2	休講	澤田肇	3・4	+		
		240525	文献演習B5	2	春	吉村和明	3・4	+		
		240526	文献演習B6	2	秋	吉村和明	3・4	+		
		240527	文献演習B7	2	春	小倉博孝	3・4	+		
		240528	文献演習B8	2	休講	小倉博孝	3・4	+		
		240529	文献演習B9	2	休講	永井敦子	3・4	+		
		240530	文献演習B10	2	休講	永井敦子	3・4	+		
		240531	文献演習B11	2	春	*月村辰雄	3・4	+		
		240532	文献演習B12	2	秋	*高名康文	3・4	+		
		240533	文献演習B13	2	春	*福田耕介	3・4	+		
		240534	文献演習B14	2	休講		3・4	+		
		フランス語学研究系列	フランス語学研究系列	247503	フランス語学概説	2	春	赤羽研三	3・4	
				247210	和仏翻訳演習Ⅰ	2	春	*GROISARD Jocelyn	3・4	+
				247211	和仏翻訳演習Ⅱ	2	秋	*GROISARD Jocelyn	3・4	+
				249407	フランス語論文演習	2	春	DESPREZ Michaël	3・4	旧フランス語論文演習Ⅰ
				249503	実用フランス語演習	2	秋	小倉博孝	3・4	+ [40名]
247414	英仏翻訳演習Ⅰ			2	春	DESPREZ Michaël	3・4	+		
247415	英仏翻訳演習Ⅱ			2	秋	DESPREZ Michaël	3・4	+		
247305	仏和通訳演習Ⅰ			2	春	*岡本和子	3・4	+旧仏和同時通訳演習Ⅰ [30名]		
247306	仏和通訳演習Ⅱ			2	秋	*岡本和子	3・4	+旧仏和同時通訳演習Ⅱ※		
フランス文化研究系列	フランス文化研究系列			247720	フランス美術論Ⅰ	2	休講	吉村和明	2～4	隔年開講
		247721	フランス美術論Ⅱ	2	春	吉村和明	2～4	隔年開講		
		247731	舞台芸術論	2	秋	澤田肇	2～4	隔年開講 [100名]		
		247705	フランス映画論Ⅰ	2	春	*兼子正勝	2～4	[80名]		
		247706	フランス映画論Ⅱ	2	秋	*兼子正勝	2～4	[80名]		
		247710	フランス現代思想論	2	休講	赤羽研三	3・4	隔年開講		
		247711	現代フランス社会論	2	秋	*久邇良子	3・4			
		548324	政治と宗教1	2	春	伊達聖伸	2～4	(他) フランス語学科		
		548325	政治と宗教2	2	秋	伊達聖伸	2～4	(他) フランス語学科		
		547858	フランス文化研究A-1 (近代芸術の歴史と理論)	2	春	*松浦寿夫	3・4	(他) フランス語学科		
		547866	フランス文化研究C-2 (フランスとヨーロッパ)	2	秋	*中村雅治	2～4	(他) フランス語学科, 旧フランスとヨーロッパ p.91②(3)参照		
970722	キリスト教の美術	2	春	松原典子	2～4	(他) 神学部 p.91②(3)参照				

※授業内抽選科目

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

学科科目（選択科目）・・・28単位

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	文学部 共通専門科目	120001	書物文化論	2	春	コーディネータ 山内 弘一	2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120002	神話と文学	2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120003	人間の尊厳をめぐる歴史的研究 (人間の尊厳を問い直すI)	2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120005	人間の尊厳をめぐる宗教思想と 倫理的諸問題 (人間の尊厳を問い直すII)	2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120006	翻訳文化論—文化交流・文化創造 の基盤としてI	2	春	コーディネータ 飯野 友幸	2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120007	翻訳文化論—文化交流・文化創造 の基盤としてII	2	秋	コーディネータ 飯野 友幸	2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		他学科 開講科目	547351	演習1 (フランス語科教育法I)	2	春	原田 早苗	3・4
547352	演習2 (フランス語科教育法II)		2	秋	原田 早苗	3・4	(他) フランス語学科	
547341	フランス語科教育法III		2	秋	*室井 幾世子	2～4	(他) フランス語学科	
140341	外国教育史I		2	春	高祖 敏明	3・4	(他) 教育学科	
140351	外国教育史II		2	秋	高祖 敏明	3・4	(他) 教育学科	
163307	西洋史特講 (フランス史の諸問題)		2	春	長井 伸仁	3・4	(他) 史学科	
174004	西洋美術史		2	春	児嶋 由枝	2～4	(他) 史学科	
333610	フランス法		4	休講		3・4	(他) 法学部	
970712	キリスト教文学I		2	春	片山 はるひ	2～4	(他) 神学部 p.91②(3)参照	
970713	キリスト教文学II		2	休講	片山 はるひ	2～4	(他) 神学部 p.91②(3)参照	
	フランス語学科開講科目				フランス語学科開講科目担当 表を参照		(他) フランス語学科	
	外国語学部基礎科目				外国語学部基礎科目開講科目 担当表を参照		(他) 外国語学部	
	外国語学部副専攻科目				外国語学部副専攻科目開講科 目担当表を参照		(他) 外国語学部	
その他		他学部他学科科目 (外国語 を除く)・課程科目 (実習を 除く)・国際教養学部サマー セッション科目 (別途費用 がかかる)			各開講科目担当表を参照		20単位まで選択科目に算入可	

既習者用フランス語

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
	542507	既習者用フランス語A-1	1	春	JOLIVET Muriel	1～4	+ (他) フランス語学科
	542508	既習者用フランス語A-2	1	秋	JOLIVET Muriel	1～4	+ (他) フランス語学科
	542509	既習者用フランス語B-1	1	春	*VALLIENNE Corinne	1～4	+ (他) フランス語学科
	542510	既習者用フランス語B-2	1	秋	*VALLIENNE Corinne	1～4	+ (他) フランス語学科
	240603	既習者用フランス語C-1	1	春	小倉 博孝	1～4	+
	240604	既習者用フランス語C-2	1	秋	小倉 博孝	1～4	+

05年次生

学科科目（必修科目）・・・42単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	240602	専門基礎フランス語A	12			1	
				通年	*猪口好彦		Aクラス
				通年	*猪口好彦		Bクラス
				通年	PEYRON Bruno		Aクラス
				通年	PEYRON Bruno		Bクラス
				通年	FONDVILLE Geneviève		Aクラス
				通年	*VALLIENNE Corinne		Bクラス
				通年	赤羽研三		Aクラス
				通年	小倉博孝		Bクラス
	240701	専門基礎フランス語B	6			2	
				通年	*山上昌子		Aクラス
				通年	*山上昌子		Bクラス
				春	吉村和明		Aクラス
				春	澤田肇		Bクラス
				秋	澤田肇		Aクラス
				秋	吉村和明		Bクラス
	240801	専門基礎フランス語C	6			2	
				通年	*JEAN Françoise		Aクラス
				通年	*JEAN Françoise		Bクラス
				春	PEYRON Bruno		Aクラス
				秋	FONDVILLE Geneviève		Aクラス
			通年	DESPREZ Michaël		Bクラス	
240111	フランス文学史A	2	春	小倉博孝	1・2	履修上の注意 p.92参照	
240112	フランス文学史B	2	秋	澤田肇	1・2	履修上の注意 p.92参照	
240120	フランス文学研究入門A	2	春	澤田肇	3	履修上の注意 p.92参照	
240121	フランス文学研究入門B	2	秋	赤羽研三	3	履修上の注意 p.92参照	
240100	卒業論文	6	通年	フランス文学科教員	4		

学科科目（選択必修科目）・・・38単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	現代のフランス 歴史と文学	240140	現代のフランス I	2	春	PEYRON Bruno	2	旧フランス文明史 I a [66名]
		240141	現代のフランス II	2	秋	PEYRON Bruno	2	旧フランス文明史 I b [66名]
		240130	歴史と文学 I	2	春	DESPREZ Michaël	2	旧フランス文明史 II a
		240131	歴史と文学 II	2	秋	DESPREZ Michaël	2	旧フランス文明史 II b
	文学研究系列	240331	フランス文学研究 I a	2	春	赤羽研三	3・4	+
		240332	フランス文学研究 I b	2	秋	赤羽研三	3・4	+
		240341	フランス文学研究 II a	2	休講	永井敦子	3・4	+
		240342	フランス文学研究 II b	2	休講	永井敦子	3・4	+
		240304	フランス文学研究 III a	2	春	*和田恵里	3・4	+
		240305	フランス文学研究 III b	2	秋	*和田恵里	3・4	+
		240351	フランス文学研究 IV a	2	春	澤田肇	3・4	+
		240352	フランス文学研究 IV b	2	休講	澤田肇	3・4	+
		240307	フランス文学研究 V a	2	休講	吉村和明	3・4	+
		240308	フランス文学研究 V b	2	秋	吉村和明	3・4	+
		240313	フランス文学研究 VI a	2	春	小倉博孝	3・4	+
		240314	フランス文学研究 VI b	2	秋	小倉博孝	3・4	+

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	文献演習系列	240501	文献演習A1	2	春	PEYRON Bruno	3・4	+履修上の注意 p.92参照 [38名]
		240502	文献演習A2	2	秋	PEYRON Bruno	3・4	+履修上の注意 p.92参照 [36名]
		240503	文献演習A3	2	春	FONDVILLE Geneviève	3・4	+履修上の注意 p.92参照
		240504	文献演習A4	2	秋	FONDVILLE Geneviève	3・4	+履修上の注意 p.92参照
		240505	文献演習A5	2	春	DESPREZ Michaël	3・4	+履修上の注意 p.92参照
		240506	文献演習A6	2	秋	DESPREZ Michaël	3・4	+履修上の注意 p.92参照
		240521	文献演習B1	2	春	赤羽研三	3・4	+履修上の注意 p.92参照
		240522	文献演習B2	2	秋	赤羽研三	3・4	+履修上の注意 p.92参照
		240523	文献演習B3	2	春	澤田肇	3・4	+履修上の注意 p.92参照
		240524	文献演習B4	2	休講	澤田肇	3・4	+履修上の注意 p.92参照
		240525	文献演習B5	2	春	吉村和明	3・4	+履修上の注意 p.92参照
		240526	文献演習B6	2	秋	吉村和明	3・4	+履修上の注意 p.92参照
		240527	文献演習B7	2	春	小倉博孝	3・4	+履修上の注意 p.92参照
		240528	文献演習B8	2	休講	小倉博孝	3・4	+履修上の注意 p.92参照
240529	文献演習B9	2	休講	永井敦子	3・4	+履修上の注意 p.92参照		
240530	文献演習B10	2	休講	永井敦子	3・4	+履修上の注意 p.92参照		
240531	文献演習B11	2	春	*月村辰雄	3・4	+履修上の注意 p.92参照		
240532	文献演習B12	2	秋	*高名康文	3・4	+履修上の注意 p.92参照		
240533	文献演習B13	2	春	*福田耕介	3・4	+履修上の注意 p.92参照		
240534	文献演習B14	2	休講		3・4	+履修上の注意 p.92参照		
語学演習系列	247210	和仏翻訳演習Ⅰ	2	春	*GROISARD Jocelyn	3・4	+	
	247211	和仏翻訳演習Ⅱ	2	秋	*GROISARD Jocelyn	3・4	+	
	249407	フランス語論文演習	2	春	DESPREZ Michaël	3・4	旧フランス語論文演習Ⅰ	
	249503	実用フランス語演習	2	秋	小倉博孝	3・4	+旧実用フランス語演習Ⅰ・Ⅱ [40名]	
	247414	英仏翻訳演習Ⅰ	2	春	DESPREZ Michaël	3・4	+	
	247415	英仏翻訳演習Ⅱ	2	秋	DESPREZ Michaël	3・4	+	
	247305	仏和通訳演習Ⅰ	2	春	*岡本和子	3・4	+旧仏和同時通訳演習Ⅰ [30名]	
	247306	仏和通訳演習Ⅱ	2	秋	*岡本和子	3・4	+旧仏和同時通訳演習Ⅱ※	

※授業内抽選科目

学科科目（選択科目）・・・24単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科科目	247503	フランス語学概説	2	春	赤羽研三	3・4	旧フランス語学概説Ⅰ・Ⅱ
		247720	フランス美術論Ⅰ	2	休講	吉村和明	2～4	旧フランス美術史Ⅱa, 隔年開講
		247721	フランス美術論Ⅱ	2	春	吉村和明	2～4	旧フランス美術史Ⅱb, 隔年開講
		247705	フランス映画論Ⅰ	2	春	*兼子正勝	2～4	[80名]
		247706	フランス映画論Ⅱ	2	秋	*兼子正勝	2～4	[80名]
		247731	舞台芸術論	2	秋	澤田肇	2～4	隔年開講 [100名]
		247710	フランス現代思想論	2	休講	赤羽研三	3・4	隔年開講
		247711	現代フランス社会論	2	秋	*久邇良子	3・4	
		文学部共通専門科目	120001	書物文化論	2	春	コーディネータ 山内弘一	2～4
120002	神話と文学		2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]	
120003	人間の尊厳をめぐる歴史的研究 (人間の尊厳を問い直すⅠ)		2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]	
120005	人間の尊厳をめぐる宗教思想と倫理的 諸問題 (人間の尊厳を問い直すⅡ)		2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]	

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	専 門 科 目	120006	翻訳文化論－文化交流・文化創造の 基盤としてⅠ	2	春	コーディネータ 飯野友幸	2～4 文学部共通科目 輪講, [100名]
		120007	翻訳文化論－文化交流・文化創造の 基盤としてⅡ	2	秋	コーディネータ 飯野友幸	2～4 文学部共通科目 輪講, [100名]
他 学 科 開 講 科 目	547351	演習1 (フランス語科教育法Ⅰ)	2	春	原田早苗	3・4	(他) フランス語学科
	547352	演習2 (フランス語科教育法Ⅱ)	2	秋	原田早苗	3・4	(他) フランス語学科
	547341	フランス語科教育法Ⅲ	2	秋	*室井幾世子	2～4	(他) フランス語学科
	548324	政治と宗教1	2	春	伊達聖伸	2～4	(他) フランス語学科
	548325	政治と宗教2	2	秋	伊達聖伸	2～4	(他) フランス語学科
	547858	フランス文化研究A-1 (近代芸術の歴史と理論)	2	春	*松浦寿夫	3・4	(他) フランス語学科
	547866	フランス文化研究C-2 (フランスとヨーロッパ)	2	秋	*中村雅治	2～4	(他) フランス語学科, 旧フラン スとヨーロッパ
	140341	外国教育史Ⅰ	2	春	高祖敏明	3・4	(他) 教育学科
	140351	外国教育史Ⅱ	2	秋	高祖敏明	3・4	(他) 教育学科
	169469	西洋史特講 (フランス史の諸問題)	2	春	長井伸仁	3・4	(他) 史学科
	174004	西洋美術史	2	春	児嶋由枝	2～4	(他) 史学科
	333610	フランス法	4	休講	滝澤正	3・4	(他) 法学部
		フランス語学科開講科目	フランス語学科開講科目担当 表を参照				(他) フランス語学科
		外国語学部基礎科目	外国語学部基礎科目開講科目 担当表を参照				(他) 外国語学部
		外国語学部副専攻科目	外国語学部副専攻科目開講科目 担当表を参照				(他) 外国語学部
その他		他学部他学科科目 (外国語を 除く)・課程科目 (実習を除 く)・国際教養学部サマー セッション科目 (別途費用が かかる)	各開講科目担当表を参照			20単位まで選択科目に算入可	

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

既習者用フランス語

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
	542507	既習者用フランス語A-1	1	春	JOLIVET Muriel	1～4	+ (他) フランス語学科
	542508	既習者用フランス語A-2	1	秋	JOLIVET Muriel	1～4	+ (他) フランス語学科
	542509	既習者用フランス語B-1	1	春	*VALLIENNE Corinne	1～4	+ (他) フランス語学科
	542510	既習者用フランス語B-2	1	秋	*VALLIENNE Corinne	1～4	+ (他) フランス語学科
	240603	既習者用フランス語C-1	1	春	小倉博孝	1～4	+
	240604	既習者用フランス語C-2	1	秋	小倉博孝	1～4	+

新聞学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

11年次生以降

全学共通科目	30単位	{	必修	10単位	{	体育	2単位
			選択必修	4単位		外国語科目	8単位
			選択	16単位		[キリスト教人間学]	
学科科目	94単位	(必修50単位，選択必修16単位，選択28単位)					
合計	124単位						

09・10年次生

全学共通科目	30単位	{	必修	12単位	{	体育	2単位
			選択必修	4単位		情報	2単位
			選択	14単位		外国語科目	8単位
		[キリスト教人間学]					
学科科目	94単位	(必修50単位，選択必修16単位，選択28単位)					
合計	124単位						

08年次生以前

全学共通科目		{	人間学	2単位	
必修	14単位		体育	2単位	
			情報	2単位	
			外国語科目	8単位	
選択必修	6単位				
選択	10単位				
学科科目	94単位	(必修50単位，選択必修16単位，選択28単位)			
合計	124単位				

2. 標準配当表

11年次生以降

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (50単位)	コミュニケーション論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅰ(新聞) 演習Ⅰ(放送) 英語以外の同一外国語	各2 2 2 4	時事問題研究Ⅰ・Ⅱ ジャーナリズム史Ⅰ・Ⅱ 国際コミュニケーション論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅱ 左記のものから選んだ同一の外国語	各2 各2 各2 2 4	人間行動とマス・メディアⅠ・Ⅱ マス・メディア論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅲ	各2 各2 2	マスコミ倫理法制論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅳ 卒業論文	各2 2 4
	選択必修 (16単位)		学科科目 A群 学科科目 B群						4 4
					学科科目 C群Ⅰ C群Ⅱ				4 4
	選択 (28単位)	学科科目D群の一部			学科科目 A～D群				28

他学部・他学科の学科科目(外国語科目を除く)、実習を除く課程科目(科目コード620000番台)、全学共通科目(必修科目・保健体育系実技科目およびスポーツコースを除く)は12単位まで選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。

学部
共通

哲

史

国

文

英

文

ド
イ
ツ
文

フ
ラ
ン
ス
文

新

聞

09・10年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (50単位)	コミュニケーション論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅰ(新聞) 演習Ⅰ(放送) 英語以外の同一外国語	各2 2 2 4	時事問題研究Ⅰ・Ⅱ ジャーナリズム史Ⅰ・Ⅱ 国際コミュニケーション論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅱ 左記のものから選んだ同一の外国語	各2 各2 各2 2 4	人間行動とマス・メディアⅠ・Ⅱ マス・メディア論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅲ	各2 各2 2	マスコミ倫理法制論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅳ 卒業論文	各2 2 4
	選択必修 (16単位)		学科科目 A群 学科科目 B群			学科科目 C群Ⅰ C群Ⅱ			4 4 4 4
	選択 (28単位)	学科科目D群の一部			学科科目 A～D群				
					他学部・他学科の学科科目(外国語科目を除く)、実習を除く課程科目(科目コード620000番台)、全学共通科目(必修科目・保健体育系実技科目およびスポーツコースを除く)は12単位まで選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。				28

08年次生以前

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2				
		ウェルネスの理論と実践	2				
		情報リテラシー演習	2				
	選択必修 (6単位)						
選択 (10単位)							
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

(注) 「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (50単位)	コミュニケーション論Ⅰ・Ⅱ	各2	時事問題研究Ⅰ・Ⅱ	各2	人間行動とマス・メディアⅠ・Ⅱ	各2	マスコミ倫理法制論Ⅰ・Ⅱ	各2
		演習Ⅰ(新聞)	2	ジャーナリズム史Ⅰ・Ⅱ	各2	マス・メディア論Ⅰ・Ⅱ	各2	演習Ⅳ	2
		演習Ⅰ(放送)	2	国際コミュニケーション論Ⅰ・Ⅱ	各2	演習Ⅲ	2	卒業論文	4
		英語以外の同一外国語	4	演習Ⅱ	2				
			左記のものから選んだ同一の外国語	4					
選択必修 (16単位)				学科科目 A群				4	
				学科科目 B群				4	
選択 (28単位)	学科科目D群の一部				学科科目 C群Ⅰ				4
					学科科目 C群Ⅱ				4
					学科科目 A～D群				28
					他学部・他学科の学科科目(外国語科目を除く)、実習を除く課程科目(科目コード620000番台)、全学共通科目(必修科目・保健体育系実技科目およびスポーツコースを除く)は12単位まで選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。				

* 2008年度以降、「英語以外の同一外国語」および「演習Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ」「卒業論文」以外のすべての学科必修科目は各2単位に分割された。新旧科目の対応や読替の方法は、p.105の一覧を参照すること。

学部共通

哲

史

国

文

英

文

ドイツ文

フランス文

新

聞

3. 履修上の注意

① 学科科目について

- (1) 必修科目の各「Ⅱ」の履修には、同一科目名の「Ⅰ」を履修していることが必要。
- (2) 年次指定の必修科目の履修について、交換留学等、特別な事情がある場合は、当該科目の担当教員、学科長と相談のこと。
- (3) 学科科目のA群はマス・メディアについての各論、B群は外国ジャーナリズムに関する科目、C群は時事問題・報道英語関係の科目、D群はその他の科目である。
- (4) 選択必修16単位は、学科科目A群～C群Ⅰ・Ⅱの各群で、それぞれ最低4単位を履修すること。
- (5) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (6) 他学部・他学科の学科科目（外国語科目を除く）、実習を除く課程科目（科目コード620000番台）は、12単位まで選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。なお、科目は**演習担当教員と相談のうえ、選定する。**
- (7) 全学共通科目の内、必修科目・保健体育系実技科目およびスポーツコースを除く選択科目の中から12単位まで学科科目の選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。
- (8) 「映画論Ⅰ、Ⅱ」は、原則として隔年開講科目とする。

② 外国語科目について

- (1) 全学共通科目としての外国語については、要覧共通編p.142を参照のこと。
- (2) 学科科目としての外国語については、英語以外の同一外国語を8単位履修しなければならない。履修上の注意については、要覧共通編p.142を参照のこと。

③ その他

- (1) 学科科目A群～D群の各科目は下記のとおりである。

学科科目	科目名	単位数	学科科目	科目名	単位数
A群	新聞論Ⅰ・Ⅱ	各2	D群	論文作法Ⅰa・Ⅰb	各2
	放送論Ⅰ・Ⅱ	各2		論文作法Ⅱ	2
	雑誌論Ⅰ・Ⅱ	各2		論文作法Ⅲ	2
	出版論Ⅰ・Ⅱ	各2		ジャーナリズム特殊Ⅰ	2
	映画論Ⅰ・Ⅱ	各2		ジャーナリズム特殊Ⅱ	2
B群	外国ジャーナリズムⅠa・Ⅰb	各2		ジャーナリズムの現在Ⅰ・Ⅱ	各2
	外国ジャーナリズムⅡa・Ⅱb	各2		テレビ制作Ⅰa・Ⅰb	各2
	外国ジャーナリズムⅢa・Ⅲb	各2		テレビ制作Ⅱa・Ⅱb	各2
C群Ⅰ	時事問題研究特殊Ⅰa・Ⅰb(国内)	各2		メディアと社会Ⅰa・Ⅰb	各2
	時事問題研究特殊Ⅱa・Ⅱb(国際)	各2		メディアと社会Ⅱa・Ⅱb	各2
C群Ⅱ	報道英語Ⅰa・Ⅰb	各2		メディアと社会Ⅲa・Ⅲb	各2
	報道英語Ⅱa・Ⅱb	各2		メディアと文化Ⅰa・Ⅰb	各2
				メディアと文化Ⅱa・Ⅱb	各2
			メディアと文化Ⅲa・Ⅲb	各2	

- (2) 下記の科目は実習費が必要である。登録締切日までに所定の額を納入のこと。

演習Ⅰ（放送）
 テレビ制作Ⅰa、Ⅰb
 テレビ制作Ⅱa、Ⅱb

④ カリキュラムの変更に伴う新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置について

新旧科目の対応と履修単位の読み替えは、以下の表により、対応する科目は同一科目とみなす。

2006年度以前の開講科目	2007年度以降の開講科目	重複履修
マス・メディア論	マス・メディア論Ⅰ マス・メディア論Ⅱ	不可
放送論	放送論Ⅰ 放送論Ⅱ	不可
出版論	出版論Ⅰ 出版論Ⅱ	不可
時事問題研究特殊Ⅰ（国内）	時事問題研究特殊Ⅰ（国内）a 時事問題研究特殊Ⅰ（国内）b	不可
報道英語Ⅰ	報道英語Ⅰa 報道英語Ⅰb	不可
2007年度以前の開講科目	2008年度以降の開講科目	重複履修
コミュニケーション論	コミュニケーション論Ⅰ コミュニケーション論Ⅱ	不可
ジャーナリズム史	ジャーナリズム史Ⅰ ジャーナリズム史Ⅱ	不可
時事問題研究	時事問題研究Ⅰ 時事問題研究Ⅱ	不可
国際コミュニケーション論	国際コミュニケーション論Ⅰ 国際コミュニケーション論Ⅱ	不可
雑誌論	雑誌論Ⅰ 雑誌論Ⅱ	不可
2008年度以前の開講科目	2009年度以降の開講科目	重複履修
テレビ制作Ⅰ	テレビ制作Ⅰa テレビ制作Ⅰb	不可
新聞論	新聞論Ⅰ 新聞論Ⅱ	不可

2005年度以前の開講科目	2006年度～2009年度開講科目	2010年度以降の開講科目	重複履修
編集論	編集論Ⅰ 編集論Ⅱ	メディアと社会Ⅰa(表現の自由と人権) メディアと社会Ⅰb(表現の自由と人権)	不可
マスコミ調査	マスコミ調査Ⅰ マスコミ調査Ⅱ	メディアと文化Ⅲa(マスコミ調査) メディアと文化Ⅲb(マスコミ調査)	不可
2006年度以前の開講科目	2007年度～2009年度開講科目	2010年度以降の開講科目	重複履修
広告論	広告論Ⅰ 広告論Ⅱ	メディアと社会Ⅲa(広告論) メディアと社会Ⅲb(広告論)	不可
大衆文化論	大衆文化論Ⅰ 大衆文化論Ⅱ	メディアと文化Ⅰa(大衆文化論) メディアと文化Ⅰb(大衆文化論)	不可
2007年度以前の開講科目	2008年度・2009年度開講科目	2010年度以降の開講科目	重複履修
コミュニケーションと技術	コミュニケーションと技術Ⅰ コミュニケーションと技術Ⅱ	メディアと文化Ⅱa(コミュニケーションと技術) メディアと文化Ⅱb(コミュニケーションと技術)	不可
2008年度以前の開講科目	2009年度開講科目	2010年度以降の開講科目	重複履修
報道論	報道論Ⅰ 報道論Ⅱ	メディアと社会Ⅱa(ジャーナリズム論) メディアと社会Ⅱb(ジャーナリズム論)	不可

学部
共通

哲

史

国
文
英
文
ド
イ
ツ
ッ
文
フ
ラ
ン
ス
文
新
聞

⑤ 卒業論文について

- (1) 他の科目と同様、春学期に通年科目としてLoyolaで履修登録しなければならない。
- (2) 卒論テーマは4月の演習時まで決めて演習担当教員に提出する。製本は各自が行う。なお、2012年1月下旬に卒論面接を実施する。詳しい内容は4月上旬の学科ガイダンスで説明する。
- (3) 装丁について
 - ア 規格A4判横書、原則としてワープロ使用のこと。
 - イ 綴じ方：製本
 - ウ 1部コピーをとり、表紙にタイトル、氏名等必要事項明記の上、同一期限内に新聞学科事務室（7号館11F）まで提出すること。
- (4) 提出要領は下記のとおりである。
 - ア 期間 12月10日（月）～12月14日（金）
 - イ 場所 学事センター窓口
 - ウ 時間 9：30～11：30，12：30～17：00
- (5) 卒業論文は必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止（W）を認める。

⑥ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

- (注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分（1/2）する。
- (注2) 春学期・秋学期が履修登録単位数上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。
- (注3) 3年次生以上の資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

【2008年次生以降】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

【2007年次生以前】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	48	30	30	56	30	30	56	30	30	48	208

4. 開講科目担当表

学科科目（必修科目）・・・50単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	260108	コミュニケーション論Ⅰ	2	春	渡辺久哲	1	
	260109	コミュニケーション論Ⅱ	2	秋	コ音好宏	1	輪講
	268406	ジャーナリズム史Ⅰ	2	春	鈴木雄雅	2	
	268407	ジャーナリズム史Ⅱ	2	秋	鈴木雄雅	2	
	260309	時事問題研究Ⅰ	2	春	橋場義之	2	[100名] (注1)
	260310	時事問題研究Ⅱ	2	秋	橋場義之	2	[100名] (注1)
	267511	国際コミュニケーション論Ⅰ	2	春	*小林宏一	2	[100名] (注1)
	267512	国際コミュニケーション論Ⅱ	2	秋	*小林宏一	2	[100名] (注1)
	267107	人間行動とマス・メディアⅠ	2	春	音好宏	3	
	267108	人間行動とマス・メディアⅡ	2	秋	渡辺久哲	3	[110名] (注1)
	267308	マス・メディア論Ⅰ	2	春	*伊藤守	3	[100名] (注1)
	267309	マス・メディア論Ⅱ	2	秋	音好宏	3	
	260710	マスコミ倫理法制論Ⅰ	2	春	田島泰彦	4	
	260711	マスコミ倫理法制論Ⅱ	2	秋	田島泰彦	4	
	262112	演習Ⅰ(新聞)	2	秋	柴野京子	1	Aクラス
	262112	演習Ⅰ(新聞)	2	春	柴野京子	1	Bクラス
	262112	演習Ⅰ(新聞)	2	秋	柴野京子	1	Cクラス
	262112	演習Ⅰ(新聞)	2	春	柴野京子	1	Dクラス
	262120	演習Ⅰ(放送)	2	春	音好宏	1	Aクラス
	262120	演習Ⅰ(放送)	2	秋	音好宏	1	Bクラス
	262120	演習Ⅰ(放送)	2	春	音好宏	1	Cクラス
	262120	演習Ⅰ(放送)	2	秋	音好宏	1	Dクラス
	262220	演習Ⅱ	2	通年	橋場義之	2	隔週で授業を行う
	262220	演習Ⅱ	2	休講	阿部るり	2	
	262220	演習Ⅱ	2	通年	音好宏	2	
	262220	演習Ⅱ	2	通年	田島泰彦	2	
	262220	演習Ⅱ	2	通年	鈴木雄雅	2	
	262220	演習Ⅱ	2	通年	碓井広義	2	
	262220	演習Ⅱ	2	通年	渡辺久哲	2	
	262220	演習Ⅱ	2	通年	柴野京子	2	
	262320	演習Ⅲ	2	通年	橋場義之	3	
	262320	演習Ⅲ	2	通年	音好宏	3	
	262320	演習Ⅲ	2	休講	阿部るり	3	
	262320	演習Ⅲ	2	通年	田島泰彦	3	
	262320	演習Ⅲ	2	通年	鈴木雄雅	3	
	262320	演習Ⅲ	2	通年	碓井広義	3	
	262320	演習Ⅲ	2	通年	渡辺久哲	3	
	262320	演習Ⅲ	2	通年	柴野京子	3	
	262415	演習Ⅳ	2	通年	橋場義之	4	
	262415	演習Ⅳ	2	休講	阿部るり	4	
	262415	演習Ⅳ	2	通年	音好宏	4	
	262415	演習Ⅳ	2	通年	田島泰彦	4	
	262415	演習Ⅳ	2	通年	鈴木雄雅	4	
	262415	演習Ⅳ	2	通年	碓井広義	4	
	262415	演習Ⅳ	2	通年	渡辺久哲	4	
	262415	演習Ⅳ	2	通年	柴野京子	4	
	260800	卒業論文	4	通年	新聞学科教員	4	
	学科科目としての外国語 (英語以外の同一外国語)	8			1・2	履修上の注意については要覧 共通編p.142～を参照のこと。	

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新聞

学科科目（選択必修科目）・・・16単位

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	学科科目A群	263005	新聞論Ⅰ	2	春	橋 場 義 之	2～4 [100名] (注1)
		263006	新聞論Ⅱ	2	秋	橋 場 義 之	2～4 [100名] (注1)
		263104	放送論Ⅰ	2	春	渡 辺 久 哲	2～4 [120名] (注1)
		263105	放送論Ⅱ	2	秋	音 好 宏	2～4
		263311	雑誌論Ⅰ	2	春	柴 野 京 子	2～4 [100名] (注1)
		263312	雑誌論Ⅱ	2	秋	柴 野 京 子	2～4 [70名] (注1)
		263503	出版論Ⅰ	2	春	柴 野 京 子	2～4 [100名] (注1)
		263504	出版論Ⅱ	2	秋	柴 野 京 子	2～4 [100名] (注1)
		263204	映画論Ⅰ	2	休講	*千 葉 伸 夫	2～4 隔年開講
		263205	映画論Ⅱ	2	休講	*千 葉 伸 夫	2～4 隔年開講
	学科科目B群	264304	外国ジャーナリズムⅠa	2	秋	鈴 木 雄 雅	2～4
		264305	外国ジャーナリズムⅠb	2	秋	音 好 宏	2～4 [105名] (注1)
		264306	外国ジャーナリズムⅡa	2	春	鈴 木 雄 雅	2～4
		264307	外国ジャーナリズムⅡb	2	秋	田 島 泰 彦	2～4
264402		外国ジャーナリズムⅢa	2	秋	*我孫子 和 夫	2～4 [100名] (注1)	
264403		外国ジャーナリズムⅢb	2	春	音 好 宏	2～4 [105名] (注1)	
学科科目C群Ⅰ	263606	時事問題研究特殊Ⅰa(国内)	2	春	*石 川・浜 田	3・4 輪講, [60名] (注1)	
	263607	時事問題研究特殊Ⅰb(国内)	2	秋	*石 川・浜 田	3・4 輪講, [60名] (注1)	
	263707	時事問題研究特殊Ⅱa(国際)	2	春	*飯 島 一 孝	3・4	
	263708	時事問題研究特殊Ⅱb(国際)	2	秋	*飯 島 一 孝	3・4	
学科科目C群Ⅱ	267908	報道英語Ⅰa	2	春	*山 口 光	3・4 [60名] (注1)	
	267909	報道英語Ⅰb	2	秋	*山 口 光	3・4 [60名] (注1)	
	267913	報道英語Ⅱa	2	春	*小此木 潔	3・4 [60名] (注1)	
	267914	報道英語Ⅱb	2	秋	*小此木 潔	3・4 [60名] (注1)	

学科科目（選択科目）・・・28単位

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	学科科目D群	267604	論文作法Ⅰa	2	春	*浅 見 雅 男	2 [35名] (注1)
		267605	論文作法Ⅰb	2	秋	*浅 見 雅 男	2 [35名] (注1)
		267607	論文作法Ⅱ	2	春	*南 條 俊 二	2・3
		267608	論文作法Ⅲ	2	秋	*中 村 智 志	2・3
		267714	テレビ制作Ⅰa	2	春	碓 井 広 義	2～4 Aクラス
		267714	テレビ制作Ⅰa	2	春	碓 井 広 義	2～4 Bクラス
		267715	テレビ制作Ⅰb	2	秋	碓 井 広 義	2～4 Aクラス
		267715	テレビ制作Ⅰb	2	秋	碓 井 広 義	2～4 Bクラス
		267723	テレビ制作Ⅱa	2	春	碓 井 広 義	3・4
		267724	テレビ制作Ⅱb	2	秋	碓 井 広 義	3・4
		265111	メディアと社会Ⅰa (表現の自由と人権)	2	春	田 島 泰 彦	2～4
		265112	メディアと社会Ⅰb (表現の自由と人権)	2	秋	田 島 泰 彦	2～4
		265121	メディアと社会Ⅱa (ジャーナリズム論)	2	春	橋 場 義 之	2～4 [100名] (注1)
		265122	メディアと社会Ⅱb (ジャーナリズム論)	2	秋	橋 場 義 之	2～4 [100名] (注1)
	265131	メディアと社会Ⅲa (広告論)	2	春	*落 藤・石 田	2～4 [150名] (注1)	
	265132	メディアと社会Ⅲb (広告論)	2	秋	*落 藤・石 田	2～4 [150名] (注1)	

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	学 科 目 D 群	265211	メディアと文化Ⅰa (大衆文化論)	2	春	碓井 広 義	2～4 [120名] (注1)
		265212	メディアと文化Ⅰb (大衆文化論)	2	秋	碓井 広 義	2～4 [120名] (注1)
		265221	メディアと文化Ⅱa (コミュニケーションと技術)	2	春	*山本 博 史	2～4 [70名] (注1)
		265222	メディアと文化Ⅱb (コミュニケーションと技術)	2	秋	*山本 博 史	2～4 [70名] (注1)
		265231	メディアと文化Ⅲa (マスコミ調査)	2	春	渡辺 久 哲	2～4 [120名] (注1)
		265232	メディアと文化Ⅲb (マスコミ調査)	2	秋	渡辺 久 哲	2～4 [120名] (注1)
		268752	ジャーナリズム特殊Ⅰ	2	春	*重村 一	1～4 [60名] (注1) (注2)
		268753	ジャーナリズム特殊Ⅱ	2	秋	コーディネータ 音 好 宏	1～4 輪講 (注2)
		268755	ジャーナリズムの現在Ⅰ	2	春	コーディネータ 音 好 宏	2～4 輪講, 旧「ジャーナリズムの現在」(注2)
		268756	ジャーナリズムの現在Ⅱ	2	秋	コーディネータ 音 好 宏 渡辺 久 哲	2～4 輪講, 旧「ジャーナリズムの現在」(注2)
文学部共通専門科目	120001	書物文化論	2	春	コーディネータ 山内 弘 一	2～4 文学部共通科目 輪講, [100名] (注1)	
	120002	神話と文学	2	休講		2～4 文学部共通科目 輪講, [100名] (注1)	
	120003	人間の尊厳をめぐる歴史的研究 (人間の尊厳を問い直すⅠ)	2	休講		2～4 文学部共通科目 輪講, [100名] (注1)	
	120005	人間の尊厳をめぐる宗教思想と 倫理的諸問題 (人間の尊厳を問い直すⅡ)	2	休講		2～4 文学部共通科目 輪講, [100名] (注1)	
	120006	翻訳文化論—文化交流・文化創造 の基盤としてⅠ	2	春	コーディネータ 飯野 友 幸	2～4 文学部共通科目 輪講, [100名] (注1)	
	120007	翻訳文化論—文化交流・文化創造 の基盤としてⅡ	2	秋	コーディネータ 飯野 友 幸	2～4 文学部共通科目 輪講, [100名] (注1)	
	他 学 科 開 講	600660	国際関係論1	2	春	WESSELS David	2～4 (他) 国際関係副専攻
600670		国際関係論2	2	秋	WESSELS David	2～4 (他) 国際関係副専攻	
330140		憲法 (基本的人権)	4	秋	小島 慎 司	1 (他) 法学部	
その他		他学部他学科科目・全学共通 科目 (必修・保健体育系実技 科目・スポーツコースを除く) ・課程科目 (実習を除く)		各開講科目担当表を参照		12単位まで選択科目に算入可	

(注1) 登録の方法等詳細については要覧共通編 p.26～および Loyola の「時間割表」を参照すること。

(注2) 「ジャーナリズム特殊Ⅰ・Ⅱ」「ジャーナリズムの現在Ⅰ・Ⅱ」については、重複履修を認める。

2012年度の「ジャーナリズム特殊Ⅱ」は朝日新聞の寄付によって設置している。

2012年度の「ジャーナリズムの現在Ⅰ・Ⅱ」はTBSの寄付によって設置している。

3 総合人間科学部

総合人間科学部共通専門科目

教育学科

心理学科

社会学科

社会福祉学科

看護学科

学部
共通

教

育

心

理

社

会

社

会

福

祉

看

護

総合人間科学部について

【総合人間科学部の構成】

教育学科、心理学科、社会学科、社会福祉学科、看護学科の5つの学科から構成される。

【総合人間科学部の特徴】

総合人間科学部は、一人ひとりの人間を大切に作る精神、人間の尊厳を重視する精神を育み、人間の尊厳実現のために貢献できる人材を育成することを目的としている。「ヒューマン・サイエンス（科学の知）」「ポリシー・マネジメント（政策・運営の知）」「ヒューマン・ケア（臨床の知）」の3つの知を育てるために、各学科の独自性を活かしつつ、他学部他科生も履修可能なカリキュラムが用意されており、1年次から段階的に履修する中で、専門性を深めるとともに、視野の広がりも得られるような工夫がなされている。

【総合人間科学部共通科目】

1. 「総合人間科学入門」（春学期・2単位）

コーディネーター：栃本 一三郎

輪講（担当者）：湯川 嘉津美、奈須 正裕、加藤 守通、岡田 隆、藤山 直樹、竹澤 正哲、渡辺 深吉野 耕作、田淵 六郎、大塚 晃、藤井 達也、津波古 澄子

輪講とし、コーディネーターは学部長、5つの学科教員が複数で担当する。

学部の理念、目的、学部を構成する各学科の特長を理解するとともに、各領域のディシプリンからみた人間の尊厳への視点や実現のための方策などについて多面的に考察し、一人ひとりが自ら考えるきっかけを作ることを目的とし、各領域の協働による総合人間科学の構築のための入門講座としている。なお、入学した年次によって履修度が異なるため注意すること。（下記参照）

05年次生、06年次生、07年次生、08年次生、11年次生以降：必修科目

09年次生、10年次生：選択科目

2. 学部共通科目（選択必修科目）

開講科目については、p.114参照。

教育学、心理学、社会学、社会福祉学、看護学のそれぞれの学科で開講されている専門科目のなかから学部共通科目として設定されている科目を2科目4単位を卒業までに履修する（11年次生以降）。学部共通科目として4単位を卒業に必須とし、4単位以上履修した場合には各学科における規定にもとづき卒業に要する単位として充当することが出来る。

これらの科目は総合人間科学部5学科の学生が共に学び、臨床の知、科学の知、政策運営管理の知を得ることを促進するために、学部共通科目として設定されたものである。

3. 「地域実践フィールドワーク：地域から人間の尊厳を学ぶ(2)」（春学期・2単位）

担当：田淵六郎

2012年度教育イノベーションプログラム「地域から学ぶ人間の尊厳：未来創成のための地域インターシップ」にて開講する授業である。教育学科の杉村美紀准教授、心理学科の黒川由紀子教授、社会福祉学科の栃本一三郎教授にもアドバイザーとしてサポートをしていただく予定である。

高齢化と人口減少の進む山村にて、数日間のフィールドワーク（労働ではなく、地域での聞き書きなどを中心とする）を準備、実行し、その成果を地域に還元するまでの一連の取り組みを行いながら、「人間の尊厳」について、「他者のために、他者とともに生きる」ことについて、具体的かつ実践的に理解を深めることを目的とする。

自分の専門分野（教育学、心理学、社会学、社会福祉学、看護学）を踏まえながら、他分野の学生と議論を深めつつ、調査地の人々と語り、学ぶことを通じて、自分が大学で学んできたことが地域に暮らす人々を理解するうえで、地域の生活をよりよくするうえでどのような意味を持つのかを考えてもらいたい。調査地には、岡山県真庭

郡新庄村を予定している。意欲のある学生の受講を期待している。

受講者には2年次生以上の学生を想定するが、1年次生でも受講可能である。

なお、現地フィールドワークは学期中に4～5泊ほどの現地調査を行うため、参加にあたっては若干の実費負担が発生する。また、地域での受け入れ可能枠の都合上、受講希望者多数の場合に限り選考を行う。

4. 「地域実践フィールドワーク：地域から人間の尊厳を学ぶ(3)」(秋学期・2単位)

担当：田淵六郎

2012年度教育イノベーションプログラム「地域から学ぶ人間の尊厳：未来創成のための地域インターシップ」にて開講する授業である。教育学科の杉村美紀准教授、心理学科の黒川由紀子教授、社会福祉学科の栃本一三郎教授にもアドバイザーとしてサポートをしていただく予定である。

高齢化と人口減少が進む地域にて、数日間のフィールドワーク（労働ではなく、地域での聞き書きなどを中心とする）を準備、実行し、その成果を地域に還元するまでの一連の取り組みを行いながら、「人間の尊厳」について、「他者のために、他者とともに生きる」ことについて、具体的かつ実践的に理解を深めることを目的とする。

自分の専門分野（教育学、心理学、社会学、社会福祉学、看護学）を踏まえながら、他分野の学生と議論を深めつつ、調査地の人々と語り、学ぶことを通じて、自分が大学で学んできたことが地域に暮らす人々を理解するうえで、地域の生活をよりよくするうえでどのような意味を持つのかを考えてもらう機会としたい。調査地には、鹿児島県隠岐郡海士町を予定している。意欲のある学生の受講を期待している。

受講者には2年次生以上の学生を想定するが、1年次生でも受講可能である。

なお、現地フィールドワークは学期中に4～5泊ほどの現地調査を行うため、参加にあたっては若干の実費負担が発生する。また、地域での受け入れ可能枠の都合上、受講希望者多数の場合に限り選考を行う。

【開講科目担当表】

・11年次生以降・08年次生以前

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	140001	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 栃本 一三郎 総合人間科学部学科教員	1	輪講
選択科目	140005	地域実践フィールドワーク： 地域から人間の尊厳を学ぶ(2)	2	春	田 渕 六 郎	1～4	(注)看護学科生が履修した場合 「他学科科目」となる。
	140006	地域実践フィールドワーク： 地域から人間の尊厳を学ぶ(3)	2	秋	田 渕 六 郎	1～4	(注)看護学科生が履修した場合 「他学科科目」となる。

・10・09年次生

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	140001	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 栃本 一三郎 総合人間科学部学科教員	1	輪講
	140005	地域実践フィールドワーク： 地域から人間の尊厳を学ぶ(2)	2	春	田 渕 六 郎	1～4	
	140006	地域実践フィールドワーク： 地域から人間の尊厳を学ぶ(3)	2	秋	田 渕 六 郎	1～4	

・11年次生以降

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	学科共通科目と しては履修不可 となる学科
選択必修科目	620900	教育原理 I	2	春	加 藤 守 通	1～4		教育学科
	620900	教育原理 I	2	秋	湯 川 嘉津美	1～4		教育学科
	620900	教育原理 I	2	秋	澤 田 稔	1～4		教育学科
	620910	比較教育社会学	2	春	杉 村 美 紀	1～4		教育学科
	620910	比較教育社会学	2	秋	北 村 友 人	1～4		教育学科
	620910	比較教育社会学	2	秋	*谷田川 ル ミ	1～4		教育学科
	140504	教育社会学 I	2	春	北 村 友 人	1～4		教育学科
	141332	国際教育学 I	2	秋	杉 村 美 紀	1～4		教育学科
	140341	外国教育史 I	2	春	高 祖 敏 明	1～4		教育学科
	158901	心理学フロンティア I	2	春	心理学科教員	1～4	輪講	心理学科
	158902	心理学フロンティア II	2	秋	心理学科教員	1～4	輪講	心理学科
	150506	心理学基礎論 I (思想と歴史)	2	春	道 又 爾	1～4	[100名]	心理学科
	150507	心理学基礎論 II (対象と方法)	2	秋	道 又 爾	1～4	[100名]	心理学科
	099107	社会学A	2	春	渡 辺 深	1～4	[130名]	社会学科
	284710	ライフスタイルの社会学	2	秋	田 渕 六 郎	1～4		社会学科
	299310	当事者福祉論	2	秋	岡 知 史	1～4		社会福祉学科
	293621	ソーシャルワーク論 I	2	春	伊 藤 富士江	1～4		社会福祉学科
	299420	地域保健論	2	春	高 原 亮 治	1～4		社会福祉学科
	290210	社会保障論 I	2	春	高 原 亮 治	1～4		社会福祉学科
	293615	医療福祉論	2	秋	高 山 恵理子	1～4		社会福祉学科
	290122	福祉経営論 II	2	秋	栃本 一三郎	1～4		社会福祉学科
	290106	社会福祉概論	2	春	栃本 一三郎	1～4		社会福祉学科
	290105	社会福祉原論	2	秋	栃本 一三郎	1～4		社会福祉学科
270102	生と死/痛みのケアリング・コロキウム	2	秋	コ) 津波古 澄子	1～4	[100名] 同時担当	看護学科	

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	学科共通科目と しては履修不可 となる学科
選 択 必 修 科 目	270101	アフリカ文化理解と医療保健活動	2	春	徳 永・武 井	1～4	[150名] 同時担当	看護学科
	270011	家族発達看護学	2	春	山 崎 あけみ	1～4		看護学科
	270117	国際保健看護学	2	休講	徳 永 瑞 子	1～4	2014年度春学期開講	看護学科
	270118	国際協力方法論	2	休講	徳 永 瑞 子	1～4	2014年度春学期開講	看護学科

学
部
共
通
教
育
心
理
社
会
社
会
福
祉
看
護

教育学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

11年次生以降

全学共通科目	30単位	{	必修	10単位	{	体育	2単位
			選択必修	4単位		外国語科目	8単位
			選択	16単位		[キリスト教人間学]	
学科科目	94単位		学部共通科目	6単位		(必修2単位，選択必修4単位)	
			学科専門科目	88単位		(必修20単位，選択必修18単位，選択50単位)	
合計	124単位						

09・10年次生

全学共通科目	30単位	{	必修	12単位	{	体育	2単位
			選択必修	4単位		情報	2単位
			選択	14単位		外国語科目	8単位
				[キリスト教人間学]			
学科科目	94単位		(必修20単位，	選択必修18単位，	選択56単位)		
合計	124単位						

08年次生以前

全学共通科目	30単位	{	必修	14単位	{	人間学	2単位
			選択必修	6単位		体育	2単位
			選択	10単位		情報	2単位
				外国語科目	8単位		
学科科目	94単位		(必修22単位，	選択必修18単位，	選択54単位)		
合計	124単位						

2. 標準配当表

11年次生以降

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語のうちいずれか1ヶ国語	4	1年次に履修した外国語と同じ外国語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	学部共通科目 (6単位)	必修 (2単位)	総合人間科学入門	2					
		選択必修 (4単位)	外国教育史Ⅰ・教育社会学Ⅰ・国際教育学Ⅰ・教育原理Ⅰ・比較教育社会学以外の科目より選択すること						4
	学科専門科目 (88単位)	必修 (20単位)	外国教育史Ⅰ	2	教育哲学Ⅰ	2		卒業論文Ⅰ	2
			生涯教育学Ⅰ	2	日本教育史Ⅰ	2		卒業論文Ⅱ	2
			学校教育学Ⅰ	2	教育社会学Ⅰ	2			
			国際教育学Ⅰ	2	異文化教育学Ⅰ	2			
選択必修 (18単位)	外国教育史Ⅱ		8	各演習Ⅰの中から2科目選択する。		4	教育学課題研究Ⅰa～Ⅷbの中から同分野の2科目を選択する。		
	生涯教育学Ⅱ			各演習Ⅱの中から1科目選択する。					
選択 (50単位)	学校教育学Ⅱ		教育哲学Ⅱ						
	国際教育学Ⅱ		日本教育史Ⅱ						
		教育社会学Ⅱ							
		異文化教育学Ⅱ							
		上記の概論Ⅱの中から4科目(8単位)以上を修得する。							
		自学科としての外国語 全学共通科目の必修外国語とは異なる外国語を修得した場合、4単位まで(同一言語に限らない)認める。 ・各種選択科目から50単位以上を選択する。 ・他学部他学科の学科科目(外国語科目・教育学科「開講科目担当表」所載のものを除く。実習を除く課程科目)は、30単位まで選択科目として卒業単位に充当することができる。							4

09・10年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2					
			2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
選択 (14単位)								
外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フ ランス語のうちい ずれか1ヶ国語	4	1年次に履修した外 国語と同じ外国語	4				

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (20単位)	外国教育史Ⅰ	2	教育哲学Ⅰ	2			卒業論文Ⅰ	2
		生涯教育学Ⅰ	2	日本教育史Ⅰ	2			卒業論文Ⅱ	2
	学校教育学Ⅰ	2	教育社会学Ⅰ	2					
	国際教育学Ⅰ	2	異文化教育学Ⅰ	2					
選択必修 (18単位)	外国教育史Ⅱ		教育哲学Ⅱ	8	各演習Ⅰの中から 2科目選択する。	4	教育学課題研究 Ⅰa～Ⅷbの中から 同分野の2科目を選 択する。	4	
	生涯教育学Ⅱ								
選択 (56単位)	学校教育学Ⅱ		日本教育史Ⅱ		各演習Ⅱの中から 1科目選択する。				
	国際教育学Ⅱ		教育社会学Ⅱ						
	上記の概論Ⅱの中から4科目(8単位)以上を修 得する。		異文化教育学Ⅱ						
選択 (56単位)	自学科としての外国語								
	全学共通科目の必修外国語とは異なる外国語を修得した場合、4単位まで(同一言語に限らない) 認める。								
	・各種選択科目から56単位以上を選択する。								
	・他学部他学科の学科科目(外国語科目・教育学科「開講科目担当表」所載のものを除く。実習を除く課 程科目)は、30単位まで選択科目として卒業単位に充当することができる。								

07・08年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2					
		ウェルネスの理論と実践	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4単位～6単位)						
選択 (10単位)	保健体育系科目 (2単位以内)							
外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語のうちいずれか1か国語	4	1年次に履修した外国語と同じ外国語	4				

(注)「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次			
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
学科科目 (94単位)	必修 (22単位)	総合人間科学入門	2	教育哲学Ⅰ	2			卒業論文Ⅰ	2	
		外国教育史Ⅰ	2	日本教育史Ⅰ	2			卒業論文Ⅱ	2	
		生涯教育学Ⅰ	2	教育社会学Ⅰ	2					
		学校教育学Ⅰ	2	異文化教育学Ⅰ	2					
国際教育学Ⅰ		2								
選択必修 (18単位)	外国教育史Ⅱ		8	各演習Ⅰの中から2科目選択する。		4	教育学課題研究Ⅰa～Ⅷbの中から同分野の2科目を選択する。		4	
	生涯教育学Ⅱ			各演習Ⅱの中から1科目選択する。						
選択 (54単位)	学校教育学Ⅱ		教育哲学Ⅱ						4	
	国際教育学Ⅱ		日本教育史Ⅱ							
		上記の概論Ⅱの中から4科目(8単位)以上を修得する。								
		自学科としての外国語 全学共通科目の必修外国語とは異なる外国語を修得した場合、4単位まで(同一言語に限らない)認める。								
		<ul style="list-style-type: none"> 各種選択科目から54単位以上を選択する。 他学部他学科の学科科目(外国語科目・教育学科「開講科目担当表」所載のものを除く。実習を除く課程科目)は、30単位まで選択科目として卒業単位に充当することができる。 								

05・06年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30 単位)	必修 (6 単位)	人間学	2					
		ウェルネスと身体	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (6 単位)	人間学系科目 (4単位～6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)						
選択 (10 単位)								
外国語科目必修 (8 単位)	英語・ドイツ語・フランス語のうちいずれか1か国語	4	1年次に履修した外国語と同じ外国語	4				

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94 単位)	必修 (22 単位)	総合人間科学入門	2	教育哲学Ⅰ	2			卒業論文*	4
		外国教育史Ⅰ	2	日本教育史Ⅰ	2				
		生涯教育学Ⅰ	2	教育社会学Ⅰ	2				
		学校教育学Ⅰ	2	異文化教育学Ⅰ	2				
国際教育学Ⅰ		2							
選択必修 (18 単位)		外国教育史Ⅱ 生涯教育学Ⅱ 学校教育学Ⅱ 国際教育学Ⅱ		8	各演習Ⅰの中から2科目選択する。		4	教育学課題研究Ⅰ～Ⅷ*の中から同分野の1科目を選択する。	
			教育哲学Ⅱ 日本教育史Ⅱ 教育社会学Ⅱ 異文化教育学Ⅱ		各演習Ⅱの中から1科目選択する。		2		
	上記の概論Ⅱの中から4科目(8単位)以上を修得する。								
選択 (54 単位)	自学科としての外国語 8単位以上履修可能な同一外国語(全学共通科目の必修外国語とは異なるもの)を8単位修得した場合のみ認める。			8					
	<ul style="list-style-type: none"> ・各種選択科目から54単位以上を選択する。 ・他学部他学科の学科科目(外国語科目・教育学科「開講科目担当表」所載のものを除く。実習を除く課程科目)は、30単位まで選択科目として卒業単位に充当することができる。 								

(注) *印の科目は、2007年度に分割したため、科目名および単位数が変更になった。

3. 履修上の注意

11年次生以降

総合人間科学部共通科目について

- (1) 総合人間科学部共通科目は、必修の「総合人間科学入門」2単位（1年次に履修）と、選択必修科目4単位（1年次～4年次に履修）計6単位からなり、選択必修科目については、「外国教育史Ⅰ」「教育社会学Ⅰ」「国際教育学Ⅰ」「教育原理Ⅰ」「比較教育社会学」以外の開講科目から2科目4単位を選択し履修する。開講科目については、総合人間科学部のページ（p.114）参照のこと。
- (2) なお、学部共通科目の選択必修科目を必要単位数（4単位）を超えて修得した場合は、他学科選択科目として認め卒業単位に算入する。

11年次生以降／10年次生以前共通

① 学科科目について

- (1) 必修科目は該当年次に履修すること。
- (2) 選択必修科目を必要単位数（18単位）を超えて修得した場合は、自学科選択科目として認め、卒業単位に算入する。
- (3) 3年次の演習は、春学期に各演習Ⅰの中から2科目選択する。秋学期の演習Ⅱは、原則としてそのうちの1科目を選択することとする。
- (4) 4年次の「教育学課題研究」は、原則として3年次で選択した演習Ⅱと同分野の科目を選択し、同分野のabを選択する。
- (5) 07年次生以前の者が、文学部教育学科（04年次生以前対象）で開講されている教育学Ⅰ～Ⅷを履修していた場合、他学部科目の履修となり、自学科選択科目として卒業単位に算入することができないので注意すること。ただし、(6)に示す他学部・他学科科目の選択科目としては卒業単位に算入することができる。
- (6) 他学部・他学科の学科科目〔外国語科目・教育学科「開講科目担当表」所載のもののはのぞく。実習をのぞく課程科目（科目コード620000番台）を含む〕は、30単位まで選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (7) 学科開講科目のうち、同じ名称の授業科目を重ねて履修した場合、その1科目分のみ卒業単位として認めるが、残りは算入できない。

② 自学科科目（選択）としての外国語科目について（要覧共通編p.142～を参照のこと）

- (1) 自学科科目としての外国語を履修するしないは、各自が選択できる。
- (2) 07年次生以降
全学共通科目の必修外国語とは異なる外国語を修得した場合、4単位まで（同一言語に限らない）を卒業単位に算入することができる。
- 06年次生以前
履修する場合は、原則として1～2年次に、8単位以上履修可能な外国語（英・ドイツ・フランス・イスパニア・ロシア・ポルトガル・中国・コリア・インドネシア・フィリピン・アラビア・イタリア・ラテン・日本）から、全学共通科目の必修外国語と重ならない言語をひとつ選択し、8単位以上修得した場合のみ、自学科選択科目として認め、8単位を卒業単位に算入することができる。

③ 卒業論文について

- (1) 4年次に原則として春学期に「卒業論文Ⅰ」及び秋学期に「卒業論文Ⅱ」の履修登録を行い、論文題目を指導教員に提出し、指導を受ける。留学・休学等やむを得ない事情がある場合は、履修登録期間前に必ず学科長へ相談すること。
- (2) 卒業論文の単位認定は、論文審査と口述試問とによる。口述試問の実施要領は別に定める。
- (3) 「卒業論文Ⅰ」の評価には、P（合格）・X（不合格）を使用する。
- (4) 装丁について
ア 規格 A4判横書。ワープロの場合、1ページあたり1200字（40字×30行）
イ 綴じ方 製本（簡易製本可、左綴じ）
ウ 背表紙に題目、学生番号、氏名を記載すること。
エ 要旨（800字～1600字）を添付のこと。

(5) 提出要領は下記のとおりである。

ア 期間 12月10日(月)～12月14日(金)

イ 場所 学事センター窓口に1部, 総合人間科学部教育学科事務窓口に1部計2部提出する。

ウ 時間 9:30～11:30, 12:30～17:00

(6) 卒業論文は必修科目であるが, 所定の手続きにより履修中止(W)を認める。

④ 年間最高履修限度

履修登録単位数は, 各年次・学期において次のとおり制限されているので, これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分(1/2)する。

(注2) 3年次生以上の課程科目履修者については, 学科長の許可により学事センターに申し出ることによって, 最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談すること。

【2008年次生以降】

(単位)

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	24	24	24	24	24	24	192

【2007年次生以前】

(単位)

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	28	28	28	28	24	24	208

【社会教育主事資格取得について】

社会教育を行う者に専門的、技術的な助言や指導を与える社会教育主事の資格を得ようとするものは、大学に2年以上在学して62単位以上を修得し、かつ、大学において文部科学省令で定める社会教育に関する科目の単位を修得したもので、1年以上社会教育主事補の経歴を有するものでなければならないとされている。本学科で社会教育主事資格取得に道を開くのは、生涯学習社会における社会教育主事、企業内教育及び教育文化産業における担当者の養成を目的としているからである。

社会教育主事資格の取得を希望する者は、履修年度の履修要覧を参照して、以下の履修規定に従い、規定の単位を取得すること。

社会教育主事資格取得単位履修表

区分	指定科目	本学での授業科目	単位	備考
必修	生涯学習概論	生涯教育学Ⅰ	2	
		生涯教育学Ⅱ	2	
	社会教育計画	社会教育計画論Ⅰ	2	
		社会教育計画論Ⅱ	2	
選択必修	社会教育演習	生涯教育学演習Ⅰ	2	社会教育演習，社会教育実習，社会教育課題研究の3分野から，1分野以上にわたって4単位を修得しなければならない。
		生涯教育学演習Ⅱ	2	
	社会教育実習	※社会教育実習	2	
	社会教育課題研究	教育学課題研究Ⅳa（生涯教育学）	2	
教育学課題研究Ⅳb（生涯教育学）		2		
生涯教育学課題研究		2		
選択	社会教育特講Ⅰ	国際教育学Ⅰ	2	社会教育特講Ⅰ，Ⅱ，Ⅲのそれぞれの分野内で，2単位以上，合計12単位以上修得しなければならない。
		地球環境学Ⅰ	2	
		地球環境学Ⅱ	2	
	社会教育特講Ⅱ	生涯学習とスポーツ	2	
		企業内教育論	2	
		博物館資料論	2	
		地域福祉論	2	
社会教育特講Ⅲ	教育学特殊講義Ⅰ－イギリス青少年教育史－	2		
	教育調査研究法演習Ⅰ－教育情報処理－	2		
	教育調査研究法演習Ⅱ－質的研究法－	2		

履修上の注意

※の科目は、履修しても卒業要件に必要な単位として認められない。

4. 開講科目担当表

11年次生以降

学部共通科目・・・必修科目 2単位 ・ 選択必修科目 4単位

履修度		科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
学部 共通 科目	必修	140001	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 栃本 一三郎 総合人間科学部学科教員	1	輪講
	選択必修		総合人間科学部共通科目	4			1~4	履修上の注意 (p.112) の「総合人間科学部共通科目について」を参照のこと。

11年次生以降／10年次生以前共通

学科専門科目（必修科目）・・・11年次生以降 20単位

学科科目（必修科目）・・・09年・10年次生 20単位 ・ 08年次生以前 22単位

履修度		科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
必修 科目		140341	外国教育史 I	2	春	高 祖 敏 明	1	
		141400	生涯教育学 I	2	春	田 中 治 彦	1	学芸員課程「生涯学習概論」との合併科目
		141420	学校教育学 I	2	春	奈 須 正 裕	1	
		141332	国際教育学 I	2	秋	杉 村 美 紀	1	
		140102	教育哲学 I	2	春	加 藤 守 通	2	
		140411	日本教育史 I	2	春	湯 川 嘉 津 美	2	
		140504	教育社会学 I	2	春	北 村 友 人	2	
		140642	異文化教育学 I	2	春	渡 辺 文 夫	2	
		141005	卒業論文 I	2	春	教育学科教員	4	
		141005	卒業論文 I	2	秋	教育学科教員	4	
		141006	卒業論文 II	2	春	教育学科教員	4	
		141006	卒業論文 II	2	秋	教育学科教員	4	

学科専門科目（選択必修科目）・・・11年次生以降 18単位

学科科目（選択必修科目）・・・10年次生以前 18単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	140351	外国教育史Ⅱ	2	秋	高祖 敏 明	1・2	4科目8単位
	141411	生涯教育学Ⅱ	2	秋	田中 治 彦	1・2	
	141430	学校教育学Ⅱ	2	秋	奈須 正 裕	1・2	
	141342	国際教育学Ⅱ	2	秋	杉村 美 紀	1・2	
	140121	教育哲学Ⅱ	2	秋	加藤 守 通	2	
	140412	日本教育史Ⅱ	2	秋	湯川 嘉津美	2	
	140521	教育社会学Ⅱ	2	秋	北村 友 人	2	
	140652	異文化教育学Ⅱ	2	秋	渡辺 文 夫	2	
	140220	教育哲学演習Ⅰ	2	春	加藤 守 通	3	2科目4単位
	148330	日本教育史演習Ⅰ	2	春	湯川 嘉津美	3	
	148640	外国教育史演習Ⅰ	2	春	高祖 敏 明	3	
	145220	生涯教育学演習Ⅰ	2	春	田中 治 彦	3	
	149240	学校教育学演習Ⅰ	2	春	奈須 正 裕	3	
	148602	国際教育学演習Ⅰ	2	秋	杉村 美 紀	3	
	149041	教育社会学演習Ⅰ	2	春	北村 友 人	3	
	148540	異文化教育学演習Ⅰ	2	春	渡辺 文 夫	3	
	140230	教育哲学演習Ⅱ	2	秋	加藤 守 通	3	1科目2単位
	148340	日本教育史演習Ⅱ	2	秋	湯川 嘉津美	3	
	148650	外国教育史演習Ⅱ	2	秋	高祖 敏 明	3	
	145230	生涯教育学演習Ⅱ	2	秋	田中 治 彦	3	
	149250	学校教育学演習Ⅱ	2	秋	奈須 正 裕	3	
	148603	国際教育学演習Ⅱ	2	秋	杉村 美 紀	3	
	149051	教育社会学演習Ⅱ	2	秋	北村 友 人	3	
	148550	異文化教育学演習Ⅱ	2	秋	渡辺 文 夫	3	
	143001	教育学課題研究Ⅰa (教育哲学)	2	春	加藤 守 通	4	旧「教育学課題研究Ⅰ」 旧「教育学課題研究Ⅱ」 旧「教育学課題研究Ⅲ」 旧「教育学課題研究Ⅳ」 旧「教育学課題研究Ⅴ」 旧「教育学課題研究Ⅵ」 旧「教育学課題研究Ⅶ」 旧「教育学課題研究Ⅷ」 同分野の2科目 4単位
	143002	教育学課題研究Ⅰb (教育哲学)	2	秋	加藤 守 通	4	
	143101	教育学課題研究Ⅱa (日本教育史)	2	春	湯川 嘉津美	4	
	143102	教育学課題研究Ⅱb (日本教育史)	2	秋	湯川 嘉津美	4	
	143201	教育学課題研究Ⅲa (外国教育史)	2	春	高祖 敏 明	4	
	143202	教育学課題研究Ⅲb (外国教育史)	2	秋	高祖 敏 明	4	
	143301	教育学課題研究Ⅳa (生涯教育学)	2	春	田中 治 彦	4	
	143302	教育学課題研究Ⅳb (生涯教育学)	2	秋	田中 治 彦	4	
	143801	教育学課題研究Ⅴa (学校教育学)	2	春	奈須 正 裕	4	
143802	教育学課題研究Ⅴb (学校教育学)	2	秋	奈須 正 裕	4		
143502	教育学課題研究Ⅵa (国際教育学)	2	秋	杉村 美 紀	4		
143503	教育学課題研究Ⅵb (国際教育学)	2	秋	杉村 美 紀	4		
143601	教育学課題研究Ⅶa (教育社会学)	2	春	北村 友 人	4		
143602	教育学課題研究Ⅶb (教育社会学)	2	秋	北村 友 人	4		
143702	教育学課題研究Ⅷa (異文化教育学)	2	春	渡辺 文 夫	4		
143703	教育学課題研究Ⅷb (異文化教育学)	2	秋	渡辺 文 夫	4		

学部共通
教
育
心
理
社
会
社
会
福
祉
看
護

学科専門科目（選択科目）・・・11年次生以降 50単位

学科科目（選択科目）・・・09・10年次生 56単位 ・ 08年次生以前 54単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	外国語	07年次生以降 自学科科目としての外国語	4			1～4	全学共通科目の必修外国語とは異なる外国語を修得した場合、4単位まで（同一言語に限らない）学科選択科目に算入できる。	
		05・06年次生 自学科科目としての外国語	8			1・2	全学共通科目の必修外国語で履修した以外の同一言語を8単位履修した場合、学科選択科目に算入できる。	
学科選択科目	140005	地域実践フィールドワーク：地域から人間の尊厳を学ぶ（2）	2	春	田 渕 六 郎	1～4		
	140006	地域実践フィールドワーク：地域から人間の尊厳を学ぶ（3）	2	秋	田 渕 六 郎	1～4		
	144010	教育学特殊講義Ⅰ －イギリス青少年教育史－	2	秋	田 中 治 彦	2～4	「144506教育学特殊講義Ⅶ－イギリス青少年教育史－」と重複履修不可	
	144117	教育学特殊講義Ⅱ －比較思想と教育－	2	春	*伊 藤 益	2～4		
	144209	教育学特殊講義Ⅲ －国際的視点から見た日本の教育－	2	春	*斉 藤 泰 雄	2～4		
	144309	教育学特殊講義Ⅳ －高等教育・知識伝達・メディア－	2	秋	*吉 田 文	2～4		
	144408	教育学特殊講義Ⅴ －環境と教育－	2	春	*小 澤 紀美子	2～4		
	145240	教育調査研究法演習Ⅰ －教育情報処理－	2	春	*藤 本 隆 史	2～4	[40名]，「144503教育学特殊講義Ⅵ－教育調査研究法Ⅰ－」と重複履修不可	
	145250	教育調査研究法演習Ⅱ －質的研究法－	2	秋	*野 崎 与志子	2～4		
	147505	教育行政学	2	春	*惣 脇 宏	2～4		
	149815	生涯学習とスポーツ	2	春	師 岡 文 男	2～4		
	149802	企業内教育論	2	秋	*大 木 栄 一	2～4		
	149414	社会教育計画論Ⅰ	2	春	*阿比留 久美	2～4	学芸員課程「生涯学習概論」との併科科目	
	149415	社会教育計画論Ⅱ	2	秋	*阿比留 久美	2～4	学芸員課程「生涯学習概論」との併科科目	
	他学科科目	620900	教育原理Ⅰ	2	春	加 藤 守 通	2・3	(他) 教職課程
		620900	教育原理Ⅰ	2	秋	湯 川 嘉津美	1～3	(他) 教職課程
		620900	教育原理Ⅰ	2	秋	澤 田 稔	1～3	(他) 教職課程
		620910	比較教育社会学	2	春	北 村 友 人	2・3	(他) 教職課程，学芸員課程，「教育原理Ⅱ」と重複履修不可
		620910	比較教育社会学	2	秋	杉 村 美 紀	1～3	(他) 教職課程，学芸員課程，「教育原理Ⅱ」と重複履修不可
620910		比較教育社会学	2	秋	*谷田川 ルミ	1～3	(他) 教職課程，学芸員課程，「教育原理Ⅱ」と重複履修不可	
620970		教職概論	2	春	河 合 恒 男	2・3	(他) 教職課程	
620970		教職概論	2	秋	河 合 恒 男	1～3	(他) 教職課程	
629253		教育方法学	2	春	*芝 崎 順 司	2・3	(他) 教職課程，[160名]，旧「教育方法」	
629253		教育方法学	2	春	奈 須 正 裕	2・3	(他) 教職課程，旧「教育方法」	
629253		教育方法学	2	秋	奈 須 正 裕	1～3	(他) 教職課程，旧「教育方法」	
620981		教育課程論	2	春	澤 田 稔	2・3	(他) 教職課程	
620981		教育課程論	2	秋	澤 田 稔	1～3	(他) 教職課程	
629304		特別活動論	2	春	*新 富 康 央	2・3	(他) 教職課程，08年次生以降用	
629304		特別活動論	2	秋	*新 富 康 央	1～3	(他) 教職課程，08年次生以降用	
629304	特別活動論	2	秋	*上 岡 学	1～3	(他) 教職課程，08年次生以降用		

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	他 学 科 科 目	629100	道德教育の研究	2	春	澤 田 稔	2～4 (他) 教職課程
		629100	道德教育の研究	2	秋	*神 門 しのぶ	2～4 (他) 教職課程
		629100	道德教育の研究	2	秋	澤 田 稔	2～4 (他) 教職課程
		620211	社会科・公民科教育法Ⅰ	2	秋	*新 井 明	2・3 (他) 教職課程
		620263	社会科・公民科教育法Ⅱ	2	春	*小 原 孝 久	2・3 (他) 教職課程
		620221	社会科・地歴科教育法Ⅰ	2	秋	*高 野 良 弘	2・3 (他) 教職課程
		620233	社会科・地歴科教育法Ⅱ	2	春	*安孫子 郁 子	2・3 (他) 教職課程
		624530	博物館学概論	2	春	佐々木 英 夫	2～4 (他) 学芸員課程
		624580	博物館経営論	2	秋	佐々木 英 夫	2～4 (他) 学芸員課程, 「博物館経営情報論」と重複履修不可
		623830	博物館教育論	2	秋	佐々木 英 夫	2～4 (他) 学芸員課程
		629410	学校カウンセリングⅠ (教育相談)	2	春	*卯 月 研 次	1～3 (他) 教職課程 [180名]
		629410	学校カウンセリングⅠ (教育相談)	2	春	*浅 原 知 恵	1～3 (他) 教職課程 [120名]
		629410	学校カウンセリングⅠ (教育相談)	2	秋	*稲 垣 智 則	1～3 (他) 教職課程
		629410	学校カウンセリングⅠ (教育相談)	2	秋	*黒 沢 幸 子	1～3 (他) 教職課程 [90名]
		629420	学校カウンセリングⅡ (生徒指導と進路指導)	2	春	*篠 輪	1～3 (他) 教職課程 [150名]
		629420	学校カウンセリングⅡ (生徒指導と進路指導)	2	秋	*篠 輪	1～3 (他) 教職課程 [150名]
		629420	学校カウンセリングⅡ (生徒指導と進路指導)	2	春	*榎 本 和 生	1～3 (他) 教職課程 [100名]
		629420	学校カウンセリングⅡ (生徒指導と進路指導)	2	春	*末 廣 啓 子	1～3 (他) 教職課程 [100名]
		629400	教育心理学	2	春	廣 瀬 英 子	1～3 (他) 教職課程
		629400	教育心理学	2	秋	荻 野 美 佐 子	1～3 (他) 教職課程 [150名]
		629400	教育心理学	2	春	*小 林 能 成	1～3 (他) 教職課程, 集中講義 [200名]
		629400	教育心理学	2	春	*一 前 春 子	1～3 (他) 教職課程 [150名]
		154212	学習心理学Ⅰ	2	秋	廣 瀬 英 子	2～4 (他) 心理学科
		154210	心理測定学	2	春	廣 瀬 英 子	2～4 (他) 心理学科 [66名], 「学習心理学Ⅱ」と同一科目
		157711	カウンセリング概論Ⅰ	2	春	クスマノ ジェリー	2～4 (他) 心理学科
		157712	カウンセリング概論Ⅱ	2	秋	クスマノ ジェリー	2～4 (他) 心理学科, 原則としてカウンセリング概論Ⅰを既に履修していること
		154611	発達心理学Ⅰ	2	春	荻 野 美 佐 子	2～4 (他) 心理学科
		154621	発達心理学Ⅱ	2	秋	荻 野 美 佐 子	2～4 (他) 心理学科, 原則として発達心理学Ⅰを既に履修していること
		153322	心理臨床学Ⅰ	2	休講	横 山 恭 子	2～4 (他) 心理学科, 隔年開講
		153332	心理臨床学Ⅱ	2	休講	横 山 恭 子	2～4 (他) 心理学科, 隔年開講
		153601	精神医学Ⅰ	2	春	藤 山 直 樹	2～4 (他) 心理学科, 隔年開講
		282103	都市社会学	2	春	園 部 雅 久	2～4 (他) 社会学科, [100名]
		284751	家族社会学Ⅰ	2	春	田 渕 六 郎	2～4 (他) 社会学科
		284752	家族社会学Ⅱ	2	休講	田 渕 六 郎	2～4 (他) 社会学科, 隔年開講
		284501	ジェンダーの社会学	2	休講	*大 槻 奈 巳	2～4 (他) 社会学科, 隔年開講
		284720	ライフコースの社会学	2	休講	藤 村 正 之	2～4 (他) 社会学科, 隔年開講
		284730	計画と政策の社会学	2	休講	藤 村 正 之	2～4 (他) 社会学科, 隔年開講
		293205	高齢者福祉論	2	秋	高 原 亮 治	2～4 (他) 社会福祉学科, 「老人福祉論」と重複履修不可
		293108	児童福祉論	2	春	大 塚 晃	2～4 (他) 社会福祉学科
		128110	近世哲学史	4	秋	大 橋 容 一 郎	2～4 (他) 哲学科
		128003	現代哲学Ⅰ	2	春	コーディネータ 樋 笠 勝 士	3・4 (他) 哲学科, 隔年開講
		128004	現代哲学Ⅱ	2	休講		3・4 (他) 哲学科, 隔年開講
161108	日本史概説Ⅰ	2	春	北 條 勝 貴	2～4 (他) 史学科		
161121	日本史概説Ⅱ	2	秋	青 山 英 夫	2～4 (他) 史学科		
161131	日本史概説Ⅲ	2	春	川 村 信 三	2～4 (他) 史学科		
161142	日本史概説Ⅳ	2	秋	長 田 彰 文	2～4 (他) 史学科		

学
部
共
通
教
育
心
理
社
会
社
会
福
祉
看
護

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	他学科科目	161207	東洋史概説Ⅰ	2	春	坂野良吉	2～4 (他) 史学科
		161231	東洋史概説Ⅱ	2	秋	大澤正昭	2～4 (他) 史学科
		161241	東洋史概説Ⅲ	2	秋	山内弘一	2～4 (他) 史学科
		161511	西洋史概説Ⅰ	2	春	豊田浩志	2～4 (他) 史学科
		161521	西洋史概説Ⅱ	2	秋	児嶋由枝	2～4 (他) 史学科
		161531	西洋史概説Ⅲ	2	秋	長井伸二	2～4 (他) 史学科
		161542	西洋史概説Ⅳ	2	休講	井上茂子	2～4 (他) 史学科
		267511	国際コミュニケーション論Ⅰ	2	春	*小林宏一	2～4 (他) 新聞学科, [100名]
		267512	国際コミュニケーション論Ⅱ	2	秋	*小林宏一	2～4 (他) 新聞学科, [100名]
		341720	環境社会学	2	春	大和田滝恵	2～4 (他) 法学部
		408401	経済発展論Ⅰ	2	春	濱田壽一	2～4 (他) 経済学科
		408402	経済発展論Ⅱ	2	秋	濱田壽一	2～4 (他) 経済学科
		503214	バイリンガル教育	4	秋	吉田研作	3・4 (他) 英語学科
		503223	異文化交渉と英語Ⅰ	2	春	FAIRBROTHER Lisa	2～4 (他) 英語学科
		503224	異文化交渉と英語Ⅱ	2	秋	FAIRBROTHER Lisa	2～4 (他) 英語学科
		600660	国際関係論1	2	春	WESSELS David	2～4 (他) 国際関係副専攻
		600670	国際関係論2	2	秋	WESSELS David	2～4 (他) 国際関係副専攻
		600804	国際政治経済論1	2	春	下川雅嗣	2～4 (他) 国際関係副専攻, [200名]
		600805	国際政治経済論2	2	秋	下川雅嗣	2～4 (他) 国際関係副専攻
		602303	開発経済論1	2	春	高島亮	(他) 国際関係副専攻, 2009年度開講の「開発経済論」と重複履修不可
602304	開発経済論2	2	秋	高島亮	(他) 国際関係副専攻, 2009年度開講の「開発経済論」と重複履修不可		
その他		他学部他学科科目・課程科目 (実習を除く)	各開講科目担当表を参照				30単位まで選択科目に算入可
社会教育主事	146100	生涯教育学課題研究	2	春	田中治彦	4	
		146200	社会教育実習	2	休講	田中治彦	3・4

10年次生以前

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択 学科科目	140001	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 栃本一三郎 総合人間科学部学科教員	1	輪講, 08年次生以前は必修
		284710	ライフスタイルの社会学	2	秋	田淵六郎	2～4 (他) 社会学科
		290210	社会保障論Ⅰ	2	春	高原亮治	2～4 (他) 社会福祉学科, 「社会保障論」と重複履修不可
		290105	社会福祉原論	2	秋	栃本一三郎	2～4 (他) 社会福祉学科

心理学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

11年次生以降

全学共通科目	30単位	{ 必修 10単位 選択必修 4単位 選択 16単位	{ 体育 2単位 外国語科目 8単位 [キリスト教人間学]

学科科目	94単位	{ 学部共通科目 6単位 学科専門科目 88単位	{ 必修 2単位 選択必修 4単位
			{ 必修 34単位 選択必修 8単位 選択 46単位

合計 124単位

09・10年次生

全学共通科目	30単位	{ 必修 12単位 選択必修 4単位 選択 14単位	{ 体育 2単位 情報 2単位 外国語科目 8単位 [キリスト教人間学]

学科科目	94単位	{ 必修 34単位 選択必修 8単位 選択 52単位
------	------	----------------------------------

合計 124単位

08年次生以前

全学共通科目	30単位	{ 必修 14単位 選択必修 6単位 選択 10単位	{ 人間学 2単位 体育 2単位 情報 2単位 外国語科目 8単位

学科科目	94単位	{ 必修 36単位 選択必修 8単位 選択 50単位
------	------	----------------------------------

合計 124単位

学部
共通
教
育
心
理
社
会
社
会
福
祉
看
護

2. 標準配当表

11年次生以降

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学部共通科目 (6単位)	必修 (2単位)	総合人間科学入門	2					
	選択必修 (4単位)	自学科以外の科目より選択すること						
学科科目 (94単位)	必修 (34単位)	心理学研究法ⅠA	2	心理学研究法ⅡA	4		心理学研究法ⅣA	2
		心理学研究法ⅠB	2	心理学研究法ⅡB	4		心理学研究法ⅣB	2
		心理学演習ⅠA	2	心理学演習ⅡA	2		卒業研究A	3
		心理学演習ⅠB	2	心理学演習ⅡB	2		卒業研究B	3
心理学基礎論Ⅰ		2						
心理学基礎論Ⅱ		2						
選択必修 (8単位)	英語以外の同一外国語	4			心理学演習ⅢA	2		
					心理学演習ⅢB	2		
選択 (46単位)	①本学科開講科目、②課程科目(実習を除く)、③他学部他学科の「学科科目」(外国語科目を除く)で充当することができる。ただし、②と③で充当できるのは30単位までである。							46

09・10年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウェルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (34単位)	心理学研究法ⅠA 心理学研究法ⅠB 心理学演習ⅠA 心理学演習ⅠB 心理学基礎論Ⅰ 心理学基礎論Ⅱ	2 2 2 2 2 2	心理学研究法ⅡA 心理学研究法ⅡB 心理学演習ⅡA 心理学演習ⅡB	4 4 2 2			心理学研究法ⅣA 心理学研究法ⅣB 卒業研究A 卒業研究B	2 2 3 3
	選択必修 (8単位)	英語以外の同一外国語	4		心理学演習ⅢA 心理学演習ⅢB	2 2			
	選択 (52単位)	①本学科開講科目，②課程科目（実習を除く），③他学部他学科の「学科科目」（外国語科目を除く）で充当することができる。ただし，②と③で充当できるのは30単位までである。							52

 学
部
共
通

教

育
心

理
社

会

社
会
福
祉

看

護

07・08年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2				
		ウェルネスの理論と実践	2				
		情報リテラシー演習	2				
	選択必修 (6単位)						
選択 (10単位)							
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

(注)「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次				
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位			
学科科目 (94単位)	必修 (36単位)	総合人間科学入門	2								
		心理学研究法ⅠA	2					心理学研究法ⅡA	4	心理学研究法ⅣA	2
		心理学研究法ⅠB	2					心理学研究法ⅡB	4	心理学研究法ⅣB	2
心理学演習ⅠA		2	心理学演習ⅡA					2	卒業研究A	3	
心理学演習ⅠB		2	心理学演習ⅡB					2	卒業研究B	3	
心理学基礎論Ⅰ		2									
心理学基礎論Ⅱ		2									
選択必修 (8単位)	英語以外の同一外国語	4			心理学演習ⅢA	2					
					心理学演習ⅢB	2					
選択 (50単位)	①本学科開講科目、②課程科目(実習を除く)、③他学部他学科の「学科科目」(外国語科目を除く)で充当することができる。ただし、②と③で充当できるのは30単位までである。							50			

05・06年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2			
		ウェルネスの理論と実践	2			
		情報リテラシー演習	2			
	選択必修 (6単位)					
選択 (10単位)						
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4		

(注)「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	必修 (36単位)	総合人間科学入門	2	心理学研究法ⅡA 心理学研究法ⅡB 心理学演習ⅡA 心理学演習ⅡB			心理学研究法Ⅳ* 卒業研究*	4 6
		心理学研究法ⅠA	2					
		心理学研究法ⅠB	2					
心理学演習ⅠA		2						
心理学演習ⅠB		2						
心理学基礎論Ⅰ		2						
心理学基礎論Ⅱ		2						
選択必修 (8単位)	英語以外の同一外国語	4		心理学演習ⅢA*	4			
選択 (50単位)	①本学科開講科目、②課程科目(実習を除く)、③他学部他学科の「学科科目」(外国語科目を除く)で充当することができる。ただし、②と③で充当できるのは30単位までである。							50

(注1) *印の科目は、2007年度に分割したため、科目名および単位数が変更になった。
履修登録方法についてはp.134～を参照のこと。

学部
共通
教
育
心
理
社
会
社
会
福
祉
看
護

3. 履修上の注意

11年次生以降

① 総合人間科学部共通科目について

- (1) 総合人間科学部共通科目は、必修の「総合人間科学入門」2単位（1年次に履修）と、選択必修科目計4単位（1年次～4年次に履修）からなり、選択必修科目については、自学科以外の開講科目から2科目4単位を選択し履修する。開講科目については、総合人間科学部のページ（p.114）参照のこと。
- (2) なお、学部共通科目の選択必修科目を必要単位数（4単位）を超えて修得した場合は、自学科選択科目として認め卒業単位数に算入する。

11年次生以降／10年次生以前共通

① 学科科目について

- (1) 選択科目の履修については、学科ガイダンスにしたがって履修科目を決めること。
- (2) 選択科目は①本学科開講科目、②課程科目（実習を除く）、③他学部他学科の「学科科目」（外国語科目を除く）で充当することができる。ただし、②と③で充当できるのは30単位までである。
- (3) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位数に充当することができる。
- (4) 2012年度カリキュラムにおける3年次選択必修科目（心理学演習ⅢA・心理学演習ⅢB）の受講のためには、心理学科で開講している1・2年次の必修科目（心理学研究法ⅠA・心理学研究法ⅠB・心理学演習ⅠA・心理学演習ⅠB・心理学基礎論Ⅰ・心理学基礎論Ⅱ・心理学研究法ⅡA・心理学研究法ⅡB・心理学演習ⅡA・心理学演習ⅡB）が履修済であることを原則とする。
- (5) 心理学演習ⅢBの受講のためには、同一の担当教員による心理学演習ⅢAが履修済みであることを原則とする。

② 外国語科目について

- (1) 必修語学については、すべて1・2年次の間に履修すること。
- (2) 全学共通科目としての外国語については要覧共通編p.142～を参照すること。
- (3) 1年次に学科の選択必修科目として、英語以外の外国語のいずれかについて、4単位履修しなければならない。なお履修上の注意については要覧共通編p.142～を参照のこと。

③ 「心理学研究法ⅣA・B」「卒業研究A・B」について

- (1) 卒業研究のテーマと指導教員については、卒業前年度内に「心理学科卒業研究予備登録カード」を提出し、これに基づいて学科で調整を行う。なお、このための説明会を別に行う。
- (2) 履修については「心理学研究法ⅣA」→「心理学研究法ⅣB」および「卒業研究A」→「卒業研究B」の順とすること。原則として春学期にAを秋学期にBを履修することとする。ただし、留学等の事情により、半期に「心理学研究法ⅣA」と「心理学研究法ⅣB」および「卒業研究A」と「卒業研究B」の同時登録も学科長の許可があれば認める。やむを得ない事情がある場合は、履修登録期間前に必ず学科長に相談すること。
- (3) 装丁について
ア 規格 A4判横書 本文：全角40字×30行（1,200字） 左側に3cmの綴じ代をあける。
イ 綴じ方 黒表紙に学事センターから配布される卒論提出票を貼り付け、黒紐でしっかりと綴じる。
ウ その他詳細は学科の指導に従うこと。
- (4) 提出要領は下記のとおりである。
ア 期間 12月10日（月）～12月14日（金）
イ 場所 正本：学事センター窓口 1部
副本：心理学科事務室 2部
ウ 時間 9:30～11:30、12:30～17:00
- (5) 「卒業研究A」および「卒業研究B」は正本の提出とともに副本・要旨・メディアの提出、口頭試問ないし、学科で指示した卒論発表会をもって完了する。
- (6) 「卒業研究A」の評価には、P（合格）・X（不合格）を使用する。
- (7) 「卒業研究A」および「卒業研究B」は必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止（W）を認める。

④ その他

- (1) 担当教員と科目名が同じ科目、および(6)で同一科目として定義された科目は、2度履修しても卒業に必要な単位としては認めない。ただし、心理学特殊講義Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ、Ⅵについては、担当者が同じでかつ副題も同一の場合についてのみ、同一科目として扱う。
- (2) 半期ずつⅠ、Ⅱと分けてある科目は、履修に際し、条件を設けている場合があるので、講義概要をよく読んで履修登録を行うこと。

- (3) 「学校カウンセリングⅠ・Ⅱ」「教育心理学」については、科目コードあるいは担当教員名が異なっても、各1科目しか卒業に要する単位として認められない。また、2012年度より教職課程の科目(科目コード62番台)となったが、2011年度まで開講されていた心理学科の科目と同一内容のため、2011年度までに心理学科開講の「学校カウンセリングⅠ・Ⅱ」「教育心理学」を修得済の者は履修できない。
- (4) 「心理学フロンティアⅠ・Ⅱ」については、2010年度まで開講されていた全学共通科目と、同一内容のため、2010年度までに全学共通科目の「心理学フロンティアⅠ」および「心理学フロンティアⅡ」を修得済の者は履修できない。
- (5) 「言語障害学特殊講義A(失語症)」「言語障害学特殊講義B(言語発達遅滞)」については、2011年度から自学科選択科目となった。2010年度までに修得した学生は、自学科選択科目ではなく他学部他学科科目となるので注意すること。
- (6) 履修登録の際は、下表の「対応科目名」にて登録を行うこと。

変更以前の科目名(～2008年度)		単位数	対応科目名(2009年度～)		単位数	重複履修
154111	精神生理学Ⅰ	2	154131	生理心理学Ⅰ	2	不可
154121	精神生理学Ⅱ	2	154132	生理心理学Ⅱ	2	不可
153551	精神分析学Ⅰ	2	153553	精神分析Ⅰ	2	不可
153552	精神分析学Ⅱ	2	153554	精神分析Ⅱ	2	不可
154731	家族心理学Ⅰ	2	154733	老年心理学Ⅰ	2	不可
154732	家族心理学Ⅱ	2	154734	老年心理学Ⅱ	2	不可
154222	学習心理学Ⅱ	2	154210	心理測定学	2	不可
157511	比較行動学	2	157512	進化心理学	2	不可

⑤ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注) 通年科目の単位数は春と秋に按分(1/2)する。

【2008年次生以降】 (単位)

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	24	24	24	24	24	24	192

【2007年次生以前】 (単位)

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	28	28	28	28	24	24	208

4. 開講科目担当表

11年次生以降

学部共通科目・・・必修科目 2単位 ・ 選択必修科目 4単位

履修度		科目 コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
学部 共通 科目	必修	140001	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 栃本 一三郎 総合人間科学部学科教員	1	輪講
	選択 必修		総合人間科学部共通科目				1～4	自学科以外の開講科目から2科目4単位を選択し履修すること。開講科目については総合人間科学部 (p.112) 参照。

10年次生以前

履修度		科目 コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
学 科 科 目	選 択	140001	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 栃本 一三郎 総合人間科学部学科教員	1	輪講, 08年次生以前は必修
		140504	教育社会学 I	2	春	北村 友人	2～4	(他) 教育学科

11年次生以降・10年次生以前共通

学科専門科目 (必修科目)・・・11年次生以降 34単位

学科科目 (必修科目)・・・09～10年次生 34単位・08年次生以前 36単位

履修度		科目 コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必 修 科 目		150802	心理学研究法 I A (初等統計学)	2	春	*実吉 綾子	1	
		150901	心理学研究法 I B (コンピュータ入門)	2	秋	*山本 崇博	1	
		151003	心理学演習 I A	2	春	竹澤 正哲 吉村 聡	1	輪講
		151102	心理学演習 I B	2	秋	久田 満隆 岡田 隆	1	輪講
		150506	心理学基礎論 I (思想と歴史)	2	春	道又 爾	1	[120名]
		150507	心理学基礎論 II (対象と方法)	2	秋	道又 爾	1	[120名] 必ず心理学基礎論 I を既に履修していること
		151201	心理学研究法 II A	4	春	道又 爾 荻野 美佐子 廣瀬 英子	2	同時担当
		151301	心理学研究法 II B	4	秋	岡田 隆 横山 恭子 竹澤 正哲	2	輪講
		151703	心理学演習 II A (心理学の思想と倫理)	2	春	藤山 直樹 吉村 聡	2	同時担当
		151801	心理学演習 II B	2	秋	クスマノ ジェリー	2	
		151602	心理学研究法 IV A	2	春	心理学科教員	4	同時担当
		151602	心理学研究法 IV A	2	秋	心理学科教員	4	同時担当
		151603	心理学研究法 IV B	2	秋	心理学科教員	4	同時担当
		151603	心理学研究法 IV B	2	春	心理学科教員	4	同時担当

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	150402	卒業研究A	3	春	心理学科教員	4	同時担当
	150402	卒業研究A	3	秋	心理学科教員	4	同時担当
	150403	卒業研究B	3	秋	心理学科教員	4	同時担当
	150403	卒業研究B	3	春	心理学科教員	4	同時担当

学科専門科目（選択必修科目）・・・11年次生以降 8単位

学科科目（選択必修科目）・・・05年次生以降 8単位

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	153021	心理学演習ⅢA(臨床心理学研究)	2	春	横山 恭子	3	
	153022	心理学演習ⅢB(臨床心理学研究)	2	秋	横山 恭子	3	
	153122	心理学演習ⅢA(精神医学・精神分析研究)	2	春	藤山 直樹	3	
	153124	心理学演習ⅢB(精神医学・精神分析研究)	2	秋	藤山 直樹	3	
	153221	心理学演習ⅢA(カウンセリング研究)	2	春	クスマノ ジェリー	3	
	153225	心理学演習ⅢB(カウンセリング研究)	2	秋	クスマノ ジェリー	3	
	153712	心理学演習ⅢA(社会心理学研究)	2	春	竹澤 正哲	3	
	153713	心理学演習ⅢB(社会心理学研究)	2	秋	竹澤 正哲	3	
	153023	心理学演習ⅢA(学習心理学研究)	2	春	廣瀬 英子	3	
	153024	心理学演習ⅢB(学習心理学研究)	2	秋	廣瀬 英子	3	
	153921	心理学演習ⅢA(認知心理学研究)	2	春	道又 爾	3	
	153922	心理学演習ⅢB(認知心理学研究)	2	秋	道又 爾	3	
	153932	心理学演習ⅢA(生理心理学研究)	2	春	岡田 隆	3	
	153933	心理学演習ⅢB(生理心理学研究)	2	秋	岡田 隆	3	
	153952	心理学演習ⅢA(発達心理学研究)	2	春	荻野 美佐子	3	
	153953	心理学演習ⅢB(発達心理学研究)	2	秋	荻野 美佐子	3	
	153123	心理学演習ⅢA(老年心理学研究)	2	休講	黒川 由紀子	3	
	153125	心理学演習ⅢB(老年心理学研究)	2	休講	黒川 由紀子	3	
	153222	心理学演習ⅢA(コミュニティ心理学研究)	2	春	久田 満	3	
	153223	心理学演習ⅢB(コミュニティ心理学研究)	2	秋	久田 満	3	
153214	心理学演習ⅢA(人格心理学研究)	2	春	吉村 聡	3		
153215	心理学演習ⅢB(人格心理学研究)	2	秋	吉村 聡	3		
		学科科目としての外国語(英語以外の同一科目)	4			1	

学科専門科目（選択科目）・11年次生以降 46単位

学科科目（選択科目）・・・09・10年次生 52単位・08年次生以前 50単位

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科選択科目	140005	地域実践フィールドワーク： 地域から人間の尊厳を学ぶ(2)	2	春	田 渕 六 郎	1～4	
		140006	地域実践フィールドワーク： 地域から人間の尊厳を学ぶ(3)	2	秋	田 渕 六 郎	1～4	
		158901	心理学フロンティアⅠ	2	春	心理学科教員	1～4	輪講、2010年度までの全学共通科目「心理学フロンティアⅠ」の単位修得者は履修不可
		158902	心理学フロンティアⅡ	2	秋	心理学科教員	1～4	輪講、2010年度までの全学共通科目「心理学フロンティアⅡ」の単位修得者は履修不可
		154902	心理学研究法ⅢA(ロールシャッハ)	2	春	*佐藤 豊	3・4	
		155001	心理学研究法ⅢB(TAT)	2	春	*藤田 宗和	3・4	
		155103	心理学研究法ⅢC(実験計画法と分散分析)	2	秋	道又 爾	3・4	[44名]
		155202	心理学研究法ⅢD(尺度構成入門)	2	秋	廣瀬 英子	3・4	[66名] 必ず心理測定学を既に履修していること

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目 学科選択科目	155302	心理学演習ⅢC	2	春	心理学科教員	3・4	同内容につき一方のみ履修可
	155402	心理学演習ⅢC	2	秋	心理学科教員	3・4	同内容につき一方のみ履修可
	153553	精神分析Ⅰ	2	休講	藤山直樹	1～4	隔年開講
	153554	精神分析Ⅱ	2	休講	藤山直樹	1～4	隔年開講
	153601	精神医学Ⅰ	2	春	藤山直樹	1～4	隔年開講
	153602	精神医学Ⅱ	2	秋	藤山直樹	1～4	隔年開講，原則として精神医学Ⅰを既に履修していること
	155502	深層心理学Ⅰ(深層心理学史)	2	春	横山恭子	1～4	隔年開講
	155601	深層心理学Ⅱ	2	秋	横山恭子	1～4	隔年開講
	153322	心理臨床学Ⅰ	2	休講	横山恭子	1～4	隔年開講
	153332	心理臨床学Ⅱ	2	休講	横山恭子	1～4	隔年開講
	157711	カウンセリング概論Ⅰ	2	春	クスマノジェリー	1～4	
	157712	カウンセリング概論Ⅱ	2	秋	クスマノジェリー	1～4	原則としてカウンセリング概論Ⅰを既に履修していること
	154212	学習心理学Ⅰ	2	秋	廣瀬英子	1～4	
	154210	心理測定学	2	春	廣瀬英子	2～4	[66名]
	154012	認知心理学Ⅰ	2	春	道又 爾	1～4	
	154022	認知心理学Ⅱ	2	秋	道又 爾	1～4	必ず認知心理学Ⅰを既に履修していること
	154131	生理心理学Ⅰ	2	春	岡田 隆	1～4	
	154132	生理心理学Ⅱ	2	秋	岡田 隆	1～4	
	154711	社会心理学Ⅰ	2	春	竹澤正哲	1～4	
	154721	社会心理学Ⅱ	2	春	竹澤正哲	1～4	集中講義(8月)
	154611	発達心理学Ⅰ	2	春	荻野美佐子	1～4	
	154621	発達心理学Ⅱ	2	秋	荻野美佐子	1～4	原則として発達心理学Ⅰを既に履修していること
	154733	老年心理学Ⅰ	2	休講	黒川由紀子	1～4	
	154734	老年心理学Ⅱ	2	休講	黒川由紀子	1～4	
	154741	コミュニティ心理学Ⅰ	2	春	久田 満	1～4	
	154742	コミュニティ心理学Ⅱ	2	秋	久田 満	1～4	必ずコミュニティ心理学Ⅰを既に履修していること
	154751	人格心理学Ⅰ	2	春	吉村 聡	1～4	
	154752	人格心理学Ⅱ	2	秋	吉村 聡	1～4	原則として人格心理学Ⅰを既に履修していること
	157401	児童精神医学Ⅰ	2	休講	*笠原麻里	2～4	隔年開講
	157402	児童精神医学Ⅱ	2	休講	*笠原麻里	2～4	隔年開講
	158122	心理学特殊講義Ⅰ (医療と心理臨床:具体的なアプローチを考える)	2	秋	*矢永由里子	2～4	[60名]
	158224	心理学特殊講義Ⅱ (事例で学ぶ精神分析的な心理療法)	2	春	*笠井さつき	2～4	
	158322	心理学特殊講義Ⅲ (知覚心理学)	2	秋	*前原吾朗	2～4	
	158424	心理学特殊講義Ⅳ (女性心理学:ウェルビーイングとQOL)	2	春	*品川由紀子	2～4	
158452	心理学特殊講義Ⅴ (動物の認知学習心理学)	2	春	*澤 幸祐	2～4		
158461	心理学特殊講義Ⅵ (老年臨床心理学)	2	秋	*松澤広和	2～4		
157512	進化心理学	2	春	*齋藤慈子	2～4		

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	他 学 科 開 講 科 目	629400	教育心理学	2	春	廣 瀬 英 子	1～4 (他) 教職課程 履修上の注意④(3)参照
		629400	教育心理学	2	春	*小 林 能 成	1～4 (他) 教職課程, [200名] 履修上の注意④(3)参照
		629400	教育心理学	2	秋	荻 野 美 佐 子	1～4 (他) 教職課程, [150名] 履修上の注意④(3)参照
		629400	教育心理学	2	春	*一 前 春 子	1～4 (他) 教職課程, [150名] 履修上の注意④(3)参照
		629410	学校カウンセリングⅠ (教育相談)	2	春	*卯 月 研 次	1～4 (他) 教職課程, [180名] 履修上の注意④(3)参照
		629410	学校カウンセリングⅠ (教育相談)	2	秋	*黒 沢 幸 子	1～4 (他) 教職課程, [90名] 履修上の注意④(3)参照
		629410	学校カウンセリングⅠ (教育相談)	2	春	*浅 原 知 恵	1～4 (他) 教職課程, [120名] 履修上の注意④(3)参照
		629410	学校カウンセリングⅠ (教育相談)	2	秋	*稲 垣 智 則	1～4 (他) 教職課程 履修上の注意④(3)参照
		629420	学校カウンセリングⅡ (生徒指導と進路指導)	2	春	*榎 本 和 生	1～4 (他) 教職課程, [100名] 履修上の注意④(3)参照
		629420	学校カウンセリングⅡ (生徒指導と進路指導)	2	春	*篠 輪	1～4 (他) 教職課程, [150名] 履修上の注意④(3)参照
		629420	学校カウンセリングⅡ (生徒指導と進路指導)	2	秋	*篠 輪	1～4 (他) 教職課程, [150名] 履修上の注意④(3)参照
		629420	学校カウンセリングⅡ (生徒指導と進路指導)	2	春	*末 廣 啓 子	1～4 (他) 教職課程, [100名] 履修上の注意④(3)参照
		128702	西洋倫理思想史Ⅰ	2	春	長 町 裕 司	2～4 (他) 哲学科
		128703	西洋倫理思想史Ⅱ	2	秋	*山 本 剛 史	2～4 (他) 哲学科
		128003	現代哲学Ⅰ	2	春	コーディネータ 樋 笠 勝 士	3・4 (他) 哲学科, 隔年開講, 輪講
		128004	現代哲学Ⅱ	2	休講		3・4 (他) 哲学科, 隔年開講
		127206	美学Ⅰ	2	春	樋 笠 勝 士	3・4 (他) 哲学科
		127207	美学Ⅱ	2	秋	樋 笠 勝 士	3・4 (他) 哲学科
		126203	科学基礎論	2	休講		3・4 (他) 哲学科, (隔年開講)
		140521	教育社会学Ⅱ	2	秋	北 村 友 人	2～4 (他) 教育学科
		141400	生涯教育学Ⅰ	2	春	田 中 治 彦	2～4 (他) 教育学科, 学芸員課程「生 涯学習概論」との合併科目
		141411	生涯教育学Ⅱ	2	秋	田 中 治 彦	2～4 (他) 教育学科
		267107	人間行動とマス・メディアⅠ	2	春	音 好 宏	3・4 (他) 新聞学科
		267108	人間行動とマス・メディアⅡ	2	秋	渡 辺 久 哲	3・4 (他) 新聞学科, [110名]
		265231	メディアと文化Ⅲa (マスコミ調査)	2	春	渡 辺 久 哲	2～4 (他) 新聞学科, [120名]
		265232	メディアと文化Ⅲb (マスコミ調査)	2	秋	渡 辺 久 哲	2～4 (他) 新聞学科, [120名]
		283303	小集団論Ⅰ	2	春	*田 中 勉	2～4 (他) 社会学科
		283304	小集団論Ⅱ	2	秋	*田 中 勉	2～4 (他) 社会学科
		284010	宗教社会学Ⅰ	2	春	芳 賀 学	2～4 (他) 社会学科
		284011	宗教社会学Ⅱ	2	休講	芳 賀 学	2～4 (他) 社会学科, 隔年開講
		293813	医学一般	2	春	*加 藤 眞 三	2～4 (他) 社会福祉学科, [150名]
		298011	精神保健福祉論	2	春	藤 井 達 也	2～4 (他) 社会福祉学科
		295615	福祉臨床特殊講義Ⅱ (障害児心理学)	2	春	*一 松 麻 実 子	2～4 (他) 社会福祉学科
		438504	マーケティング・リサーチ	2	秋	杉 谷 陽 子	3・4 (他) 経営学科, [30名] 経営 学科2年次生優先
		503212	第2言語習得研究1	2	春	和 泉 伸 一	2～4 (他) 英語学科
		503213	第2言語習得研究2	2	秋	和 泉 伸 一	2～4 (他) 英語学科

学
部
共
通

教

育
心
理
社

会

社
会
福
祉

看

護

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	他 学 科 開 講 科 目	652130	言語障害学概論	2	春	進 藤 美津子	2~4 (他)言語学副専攻, 旧「言語障害学概論1」
		672100	言語障害学特殊講義A (失語症)	2	春	*長 塚 紀 子	2~4 (他)言語学副専攻 履修上の注意④(5)参照
		672150	言語障害学特殊講義B (言語発達遅滞)	2	秋	原 惠 子 *市 島 民 子	2~4 (他)言語学副専攻, 輪講 履修上の注意④(5)参照
その他		他学部他学科科目(外国語を除く)・課程科目(実習を除く)		各開講科目担当表を参照			30単位まで選択科目に算入可

社会学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

11年次生以降

全学共通科目	30単位	{ 必修 10単位 選択必修 4単位 選択 16単位	{ 体育 2単位 外国語科目 8単位 [キリスト教人間学]
学科科目	94単位		
		{ 学部共通科目 6単位 学科専門科目 88単位	{ 必修 2単位 選択必修 4単位 必修 12単位 選択必修 34単位 選択 42単位
合計	124単位		

10年次生

全学共通科目	30単位	{ 必修 12単位 選択必修 4単位 選択 14単位	{ 体育 2単位 情報 2単位 外国語科目 8単位 [キリスト教人間学]
学科科目	94単位		
		{ 必修 12単位 選択必修 38単位 選択 44単位	合計 124単位
合計	124単位		

09年次生

全学共通科目	30単位	{ 必修 12単位 選択必修 4単位 選択 14単位	{ 体育 2単位 情報 2単位 外国語科目 8単位 [キリスト教人間学]
学科科目	104単位		
		{ 必修 12単位 選択必修 44単位 選択 48単位	合計 134単位
合計	134単位		

08年次生以前

全学共通科目									
必修	14単位	[人間学2単位, 体育2単位, 情報2単位, 外国語科目8単位]							
選択必修	6単位								
選択	10単位								
学科科目	104単位	{ <table> <tr> <td> 必修</td> <td>14単位</td> </tr> <tr> <td> 選択必修</td> <td>44単位</td> </tr> <tr> <td> 選択</td> <td>46単位</td> </tr> </table> }	必修	14単位	選択必修	44単位	選択	46単位	
必修	14単位								
選択必修	44単位								
選択	46単位								
合計	134単位								

2. 標準配当表

11年次生以降

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	外国語	4	外国語（1年次に履修した外国語と同じ外国語）	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	学部共通科目 (6単位)	必修 (2単位)	総合人間科学入門	2					
		選択必修 (4単位)	自学科以外の科目より選択すること						4
	学科専門科目 (88単位)	必修 (12単位)	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ	2 2	社会学理論Ⅰ 社会学理論Ⅱ 社会調査方法論Ⅰ 社会調査方法論Ⅱ	2 2 2 2			
		選択必修 (34単位)		学科科目 A・B群	8	演習Ⅰ・Ⅱを 各1科目 学科科目 A・B群	4 14	演習Ⅰ・Ⅱを 各1科目 学科科目 A・B群	4 4
	選択 (42単位)	①本学科開講科目②課程科目（実習を除く）③他学部他学科の「学科科目」④必修科目以外の外国語科目〔同一言語を4単位以上取得した場合8単位まで（2つの言語を4単位ずつでも可）〕⑤全学共通科目（必修科目・ウエルネス&スポーツ科目の実技科目を除く。ただし卒業単位に充当できるのは12単位まで）で充当することができる。						42	

(注) 学科科目 A・B 群は、2年次（8単位）、3年次（14単位）、4年次（4単位）と記してあるが、これは推奨される標準的な履修の仕方の1例である。

10年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	外国語	4	外国語（1年次に履修した外国語と同じ外国語）	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	必修 (12単位)	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ	2 2	社会学理論Ⅰ 社会学理論Ⅱ 社会調査方法論Ⅰ 社会調査方法論Ⅱ	2 2 2 2			
	選択必修 (38単位)		学科科目 A・B群	8	演習Ⅰ・Ⅱを 各1科目 学科科目 A・B群	4 14	演習Ⅰ・Ⅱを 各1科目 学科科目 A・B群	4 8
	選択 (44単位)	①本学科開講科目②課程科目（実習を除く）③他学部他学科の「学科科目」④必修科目以外の外国語科目〔同一言語を4単位以上取得した場合8単位まで（2つの言語を4単位ずつでも可）] ⑤全学共通科目（必修科目・ウエルネス&スポーツ科目の実技科目を除く。ただし卒業単位の充当できるのは12単位まで）で充当することができる。						

(注) 学科科目 A・B 群は、2年次（8単位）、3年次（14単位）、4年次（8単位）と記してあるが、これは推奨される標準的な履修の仕方の1例である。

09年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	外国語	4	外国語(1年次に履修した外国語と同じ外国語)	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (104単位)	必修 (12単位)	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ	2 2	社会学理論Ⅰ 社会学理論Ⅱ 社会調査方法論Ⅰ 社会調査方法論Ⅱ	2 2 2 2			
	選択必修 (44単位)		学科科目 A・B群	8	演習Ⅰ・Ⅱを 各1科目 学科科目 A・B群	4 18	演習Ⅰ・Ⅱを 各1科目 学科科目 A・B群	4 10
	選択 (48単位)	①本学科開講科目②課程科目(実習を除く)③他学部他学科の「学科科目」④必修科目以外の外国語科目〔同一言語を4単位以上取得した場合8単位まで(2つの言語を4単位ずつでも可)〕 ⑤全学共通科目(必修科目・ウエルネス&スポーツ科目の実技科目を除く。ただし卒業単位に充当できるのは12単位まで)で充当することができる。						

(注) 学科科目 A・B 群は、2年次(8単位)、3年次(18単位)、4年次(10単位)と記してあるが、これは推奨される標準的な履修の仕方の1例である。

07・08年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学 ウエルネスの理論と実践 情報リテラシー演習	2 2 2			
	選択必修 (6単位)					
	選択 (10単位)					
	外国語科目必修 (8単位)	外国語	4	外国語（1年次に履修した 外国語と同じ外国語）	4	

(注) 「ウエルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (104単位)	必修 (14単位)	総合人間科学入門 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ	2 2 2	社会学理論Ⅰ 社会学理論Ⅱ 社会調査方法論Ⅰ 社会調査方法論Ⅱ	2 2 2 2			
	選択必修 (44単位)		学科科目 A・B群	8	演習Ⅰ・Ⅱを 各1科目 学科科目 A・B群	4 18	演習Ⅰ・Ⅱを 各1科目 学科科目 A・B群	4 10
	選択 (46単位)							46

(注) 学科科目 A・B 群は、2年次 (8 単位)、3年次 (18 単位)、4年次 (10 単位) と記してあるが、これは推奨される標準的な履修の仕方の 1 例である。

06年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学 ウエルネスの理論と実践 情報リテラシー演習	2 2 2			
	選択必修 (6単位)					
	選択 (10単位)					
	外国語科目必修 (8単位)	外国語	4	外国語（1年次に履修した 外国語と同じ外国語）	4	

(注) 「ウエルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (104単位)	必修 (14単位)	総合人間科学入門 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ	2 2 2	社会学理論* 社会調査方法論Ⅰ 社会調査方法論Ⅱ	4 2 2			
	選択必修 (44単位)		学科科目 A・B群	8	演習Ⅰ・Ⅱを 各1科目 学科科目 A・B群	4 18	演習Ⅰ・Ⅱを 各1科目 学科科目 A・B群	4 10
	選択 (46単位)	①本学科開講科目②課程科目（実習を除く）③他学部他学科の「学科科目」④必修科目以外の外国語科目〔同一言語を4単位以上取得した場合8単位まで（2つの言語を4単位ずつでも可）〕 ⑤全学共通科目（必修科目・保健体育系科目の実技・スポーツコースを除く。ただし卒業単位に充当できるのは12単位まで）で充当することができる。						46

(注) *印の科目は、2007年度に分割したため、科目名および単位数が変更になった。

学科科目 A・B 群は、2年次（8単位）、3年次（18単位）、4年次（10単位）と記してあるが、これは推奨される標準的な履修の仕方の1例である。

3. 履修上の注意

11年次生以降

① 総合人間科学部共通科目について

- (1) 総合人間科学部共通科目は、必修の「総合人間科学入門」2単位（1年次に履修）と、選択必修科目計4単位（1年次～4年次に履修）からなり、選択必修科目については、自学科以外の開講科目から2科目4単位を選択し履修する。開講科目については、総合人間科学部のページ（p.114）参照のこと。
- (2) なお、学部共通科目の選択必修科目を必要単位数（4単位）を超えて修得した場合は、自学科選択科目として認め卒業単位数に算入する。

11年次生以降／10年次生以前共通

① 学科科目について

- (1) 09・10年次生は1年次に基礎演習Ⅰと基礎演習Ⅱを必修履修のこと。11年次生以降及び05～08年次生は1年次に総合人間科学入門、基礎演習Ⅰと基礎演習Ⅱを必修履修のこと。
- (2) 2年次生は、社会学理論Ⅰ、社会学理論Ⅱ、社会調査方法論Ⅰ、社会調査方法論Ⅱを必修履修のこと。
なお、社会調査方法論Ⅰ・Ⅱを履修する学生は、春の第1回目の授業に必ず出席し、社会調査方法論Ⅰ・Ⅱの履修方法についての説明を聞くこと。
- (3) 3・4年次生は、選択必修科目として、A群の演習Ⅰ・Ⅱのセットのうちから1つを選択することとする。すなわち、演習Ⅰ（文化社会学）と演習Ⅱ（文化社会学）のように、各学年で、担当教員・科目名が同じ2科目（合計4単位）のみを履修のこと。ただし、演習Ⅰ（文化社会学）→演習Ⅱ（文化社会学）のように、同一科目の演習Ⅰを履修した後で演習Ⅱを履修しなければならない。演習Ⅰを履修せずに演習Ⅱを履修する場合には、担当教員の許可を得なければならない。
事情により、その他の演習を希望する場合は、必ず事前に学科長に相談すること。
3・4年次生対象の演習Ⅰ・Ⅱについては、同一科目（担当教員・科目名が同じ）を2回以上履修しても卒業単位として認める。
- (4) 3・4年次生向けの社会調査演習1、社会調査演習2は、具体的なひとつのテーマに基づく調査活動を演習形式・実習形式にておこなう科目であることから、履修希望者は原則として同一年次に1・2を連続して履修すること。授業内容の性格上、2年次の社会調査方法論Ⅰ・Ⅱを共に履修済みであることを原則とする。春の第1回目の授業に必ず出席し、社会調査演習1・2を通じての履修方法についての説明を聞くこと。また、社会調査演習1・2を通して、年度当初に実習費12,000円を徴収するので、指示にしたがい、全額納入すること。
- (5) 選択科目については①本学科開講科目②課程科目（実習を除く）③他学部他学科の「学科科目」④必修科目以外の外国語科目〔同一言語を4単位以上取得することを条件に8単位まで（2つの言語を4単位ずつでも可）〕⑤全学共通科目（必修科目・保健体育系科目の実技・スポーツコース〔09年次生以降はウエルネス&スポーツ科目の実技科目〕を除く。ただし卒業単位数に充当できるのは12単位まで）で充当することができる。
- (6) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合の単位について
選択必修科目を最低基準以上履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位数に充当することができる。
- (7) 国際教養学部の科目を履修する場合は、登録方法が異なるので、要覧共通編p.29～をよく読むこと。

② 全学共通科目について

- (1) 1年次に「社会学、社会学A、社会学B」を履修することが望ましい。
- (2) 全学共通科目としての外国語については要覧共通編p.142～を参照のこと。

③ 卒業論文について

- (1) 卒業論文は、原則として春学期の「卒業論文1（執筆計画）」と秋学期の「卒業論文2」の2つの科目を、各々1科目ずつ2つの学期にまたがって、セットで履修することによって提出し、評価される。1つの学期で上記の2つの科目を同時履修することは原則として認めないが、留学から戻った学生が当該学期内での卒業を希望する場合、履修登録前に学科長との相談をおこない、準備状況を確認の上、同一学期での2科目同時履修を認めることがある。
なお、「卒業論文1（執筆計画）」はその後、「卒業論文2」の履修を中止した場合、あるいは卒業論文を提出しなかった場合も単位として記録されるので、十分に注意して履修すること。
- (2) 大学院進学希望者は、卒業論文に取り組み提出することが望ましい。
- (3) 「卒業論文1（執筆計画）」の評価には、P（合格）・X（不合格）を使用する。
- (4) 卒業論文の標題と希望する指導教員に関して、「卒業論文予備登録票」を4年次の5月末までに総合人間科学部事務室社会学科担当に提出すること。社会学科専任教員以外に指導を受ける場合は学科長まで届けること。また、「卒業論文1（執筆計画）」の研究成果として、「卒業論文執筆構想」の提出を7月半ばまでに求めるので、

掲示に従って、総合人間科学部事務室社会学科担当に提出すること。なお、「卒業論文執筆構想」を提出しない者は「卒業論文1（執筆計画）」の単位を修得できず、次学期での「卒業論文2」の履修資格を得られないものとする。

- (5) 卒業論文は、A4判横書き20,000字（400字詰原稿用紙50枚）以上、ファイル綴じとする。できる限りワープロ使用のこと。横書き。行数や1行の設定は自由とする。
- (6) 提出要領は下記のとおりである。
- ア 期間 12月10日（月）～12月14日（金）
- イ 場所 学事センター窓口
- ウ 時間 9:30～11:30, 12:30～17:00

④ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注) 通年科目の単位数は春と秋に按分（1/2）する。

【2008年次生以降】 (単位)

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	24	24	24	24	24	24	192

【2007年次生以前】 (単位)

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	28	28	28	28	24	24	208

- ⑤ 1年生は、開講科目担当表の学科科目A群のうち、「ライフスタイルの社会学」から「マクロ社会学」までの科目群から4単位を選択必修科目として履修することが出来る。

⑥ 開講科目の履修順序について

以下のA→Bは、原則として、Aを履修した後でBを履修しなければならないことを意味する。やむをえない理由により、Aを履修せずにBを履修する場合には、担当教員の許可を得なければならないが、科目や場合によって、認められないこともある。

- 基礎演習Ⅰ→基礎演習Ⅱ
- 社会学理論Ⅰ→社会学理論Ⅱ
- 社会調査演習1→社会調査演習2

4. 開講科目担当表

11年次生以降

学部共通科目・・・必修科目 2単位 ・ 選択必修科目 4単位

履修度		科目 コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
学部 共通 科目	必修	140001	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 栃本 一三郎 総合人間科学部学科教員	1	輪講
	選択必修		総合人間科学部共通科目			自学科以外の開講科目から2 科目4単位を選択し履修する こと。開講科目については総 合人間科学部 (p.114) 参照。	1~4	

10年次生以前

履修度		科目 コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
学科 科目	選択	140001	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 栃本 一三郎 総合人間科学部学科教員	1	輪講, 08年次生以前は必修
		140504	教育社会学 I	2	春	北村 友人	2~4	(他) 教育学科

11年次生以降・10年次生以前共通

学科専門科目A群（必修科目）・・・09年次生以降 12単位・08年次生以前 14単位

履修度		科目 コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修 科目	学科 専門 科目 A 群	287201	基礎演習 I	2	春	*藤本 隆史	1	Aクラス
		287201	基礎演習 I	2	春	*藤本 隆史	1	Bクラス
		287301	基礎演習 II	2	秋	竹ノ下 弘久	1	A1クラス
		287301	基礎演習 II	2	秋	芳賀 学	1	A2クラス
		287301	基礎演習 II	2	秋	竹ノ下 弘久	1	B1クラス
		287301	基礎演習 II	2	秋	芳賀 学	1	B2クラス
		280811	社会学理論 I	2	春	渡辺 深	2	
		280821	社会学理論 II	2	秋	渡辺 深	2	
		280711	社会調査方法論 I	2	春	園部 雅久	2	Aクラス
		280712	社会調査方法論 II	2	秋	芳賀 学	2	Aクラス
		280711	社会調査方法論 I	2	秋	園部 雅久	2	Bクラス
		280712	社会調査方法論 II	2	春	芳賀 学	2	Bクラス

学科専門科目A群・B群（選択必修科目）・・11年次生以降34単位・10年次生38単位・06～09年次生44単位

履修年度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	学科専門科目A群	281004	社会学史Ⅰ	2	休講	*井 腰 圭 介	2～4	隔年開講
		281005	社会学史Ⅱ	2	春	*井 腰 圭 介	2～4	隔年開講
		287120	社会学演習Ⅰ	2	休講	*井 腰 圭 介	2～4	隔年開講
		287130	社会学演習Ⅱ	2	秋	*井 腰 圭 介	2～4	隔年開講
		284710	ライフスタイルの社会学	2	秋	田 渕 六 郎	2～4	
		284720	ライフコースの社会学	2	休講	藤 村 正 之	2～4	隔年開講
		284730	計画と政策の社会学	2	休講	藤 村 正 之	2～4	隔年開講
		284010	宗教社会学Ⅰ	2	春	芳 賀 学	2～4	
		284011	宗教社会学Ⅱ	2	休講	芳 賀 学	2～4	隔年開講
		284740	文化社会学	2	秋	芳 賀 学	2～4	隔年開講
		284751	家族社会学Ⅰ	2	春	田 渕 六 郎	2～4	
		284752	家族社会学Ⅱ	2	休講	田 渕 六 郎	2～4	隔年開講
		284910	エイジングと世代の社会学	2	秋	田 渕 六 郎	2～4	隔年開講
		284501	ジェンダーの社会学	2	休講	*大 槻 奈 巳	2～4	隔年開講
		283420	社会階層論Ⅰ	2	春	竹ノ下 弘 久	2～4	
		283430	社会階層論Ⅱ	2	秋	竹ノ下 弘 久	2～4	
		285210	職業と社会Ⅰ	2	休講			
		285220	職業と社会Ⅱ	2	休講			
		283002	社会心理学	2	春	*大 庭 絵 里	2～4	(注1)
		283010	逸脱の社会学	2	秋	*大 庭 絵 里	2～4	(注1)
		282103	都市社会学	2	春	園 部 雅 久	2～4	[100名]
		284790	現代大都市論	2	秋	園 部 雅 久	2～4	[100名]
		283303	小集団論Ⅰ	2	春	*田 中 勉	2～4	
		283304	小集団論Ⅱ	2	秋	*田 中 勉	2～4	
		284701	比較経営社会学	2	休講		2～4	
		284800	国際経営社会学	2	休講		2～4	
		282710	組織社会学Ⅰ	2	春	渡 辺 深	2～4	[100名], 隔年開講
		282720	組織社会学Ⅱ	2	秋	渡 辺 深	2～4	[100名], 隔年開講
		285110	経済と文化	2	休講	渡 辺 深	2～4	隔年開講
		285120	経済とネットワーク	2	休講	渡 辺 深	2～4	隔年開講
		284810	ナショナリズムの社会学	2	春	吉 野 耕 作	2～4	[100名]
		284820	グローバル化の社会学	2	秋	吉 野 耕 作	2～4	[100名]
		284830	社会学データ分析法	2	春	*酒 井 計 史	2～4	
		284901	社会学計量分析法	2	秋	*酒 井 計 史	2～4	(注1)
		284840	人口社会学	2	秋	*岩 澤 美 帆	2～4	隔年開講
		284850	開発の社会学	2	春	*船 津 鶴 代	2～4	隔年開講
		284860	メディアと情報の社会学	2	春	*松 田 美 佐	2～4	[200名]
		284870	コミュニケーションの社会学	2	秋	*奥 村 隆	2～4	
		284880	ミクロ社会学	2	秋	*浅 野 智 彦	2～4	
		284890	マクロ社会学	2	休講	*織 田 輝 哉	2～4	隔年開講
		287140	社会調査演習1	2	春	吉 野 耕 作	3・4	
		287141	社会調査演習2	2	秋	吉 野 耕 作	3・4	
		288751	演習Ⅰ (ライフスタイルの社会学)	2	休講	藤 村 正 之	3・4	
		288752	演習Ⅱ (ライフスタイルの社会学)	2	休講	藤 村 正 之	3・4	
288613	演習Ⅰ (文化社会学)	2	春	芳 賀 学	3・4			
288614	演習Ⅱ (文化社会学)	2	秋	芳 賀 学	3・4			
288791	演習Ⅰ (社会階層論)	2	春	竹ノ下 弘 久	3・4			
288792	演習Ⅱ (社会階層論)	2	秋	竹ノ下 弘 久	3・4			
288623	演習Ⅰ (都市社会学)	2	春	園 部 雅 久	3・4			
288624	演習Ⅱ (都市社会学)	2	秋	園 部 雅 久	3・4			

学部共通
教
育
心
理
社
会
社会福祉
看
護

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	学科専門科目A群	288781	演習Ⅰ(エイジングと世代の社会学)	2	春	田 渕 六 郎	3・4
		288782	演習Ⅱ(エイジングと世代の社会学)	2	秋	田 渕 六 郎	3・4
		288683	演習Ⅰ(小集団論)	2	春	*田 中 勉	3・4
		288684	演習Ⅱ(小集団論)	2	秋	*田 中 勉	3・4
		288761	演習Ⅰ(比較経営社会学)	2	休講		3・4
		288762	演習Ⅱ(比較経営社会学)	2	休講		3・4
		288723	演習Ⅰ(経済と組織)	2	春	渡 辺 深	3・4
		288724	演習Ⅱ(経済と組織)	2	秋	渡 辺 深	3・4
		288771	演習Ⅰ(ナショナリズムとグローバル化)	2	春	吉 野 耕 作	3・4
		288772	演習Ⅱ(ナショナリズムとグローバル化)	2	秋	吉 野 耕 作	3・4
		289101	卒業論文1(執筆計画)	1	春	社会学科教員	4
		289101	卒業論文1(執筆計画)	1	秋	社会学科教員	4
		289102	卒業論文2	5	春	社会学科教員	4
		289102	卒業論文2	5	秋	社会学科教員	4
学科専門科目B群	学科専門科目B群	154611	発達心理学Ⅰ	2	春	荻 野 美佐子	3・4 (他) 心理学科
		154621	発達心理学Ⅱ	2	秋	荻 野 美佐子	3・4 (他) 心理学科, 原則として発達心理学Ⅰを既に履修していること
		601310	比較社会学1	2	春	野 宮 大志郎	2~4 (他) 国際関係副専攻
		601320	比較社会学2	2	秋	*竹 中 健	2~4 (他) 国際関係副専攻
		608861	国際社会学1	2	春	蘭 信 三	2~4 (他) 国際関係副専攻
		608862	国際社会学2	2	秋	蘭 信 三	2~4 (他) 国際関係副専攻
		437311	産業社会学Ⅰ	2	春	細 萱 伸 子	3・4 (他) 経営学科, (注2)
		437312	産業社会学Ⅱ	2	秋	細 萱 伸 子	3・4 (他) 経営学科
		341720	環境社会学	2	春	大和田 滝 恵	2~4 (他) 法学部

学科科目(選択科目)・・・11年次生以降42単位・10年次生44単位・09年次生48単位・06～08年次生 46単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考		
選択科目	外国語	学科科目としての外国語	4~8			1・2	全学共通科目の必修外国語で履修した以外の同一言語を4単位以上履修した場合, 8単位まで学科選択科目に算入できる。		
		他学科科目	140005	地域実践フィールドワーク: 地域から人間の尊厳を学ぶ(2)	2	春	田 渕 六 郎	1~4	
			140006	地域実践フィールドワーク: 地域から人間の尊厳を学ぶ(3)	2	秋	田 渕 六 郎	1~4	
			140521	教育社会学Ⅱ	2	秋	北 村 友 人	3・4 (他) 教育学科	
			154711	社会心理学Ⅰ	2	春	竹 澤 正 哲	3・4 (他) 心理学科	
			154721	社会心理学Ⅱ	2	春	竹 澤 正 哲	3・4 (他) 心理学科, 集中講義(8月)	
			267511	国際コミュニケーション論Ⅰ	2	春	*小 林 宏 一	3・4 (他) 新聞学科, [100名]	
			267512	国際コミュニケーション論Ⅱ	2	秋	*小 林 宏 一	3・4 (他) 新聞学科, [100名]	
			437511	経営組織論Ⅰ	2	休講	小 林 順 治	3・4 (他) 経営学科	
			437512	経営組織論Ⅱ	2	休講	小 林 順 治	3・4 (他) 経営学科	
			600702	国際政治学1	2	春	吉 川 元	3・4 (他) 国際関係副専攻	
		600703	国際政治学2	2	秋	吉 川 元	3・4 (他) 国際関係副専攻		
		その他		他学部他学科科目(外国語を除く)・課程科目(実習を除く)・全学共通科目(必修・保健体育系実技・スポーツコースを除く)	各開講科目担当表を参照			全学共通科目は12単位まで選択科目に算入可	

(注1) 名称変更した科目(旧「284900 社会学計量分析」→新「社会学計量分析法」, 旧「283004 社会心理学Ⅰ」→新「社会心理学」, 旧「283005 社会心理学Ⅱ」→新「逸脱の社会学」)は, 繰り返して履修しても, どちらか一方しか卒業に必要な単位として認められない。

(注2) 「産業社会学Ⅰ」は09年次生以降のみ, 選択必修として履修できる。08年次生以前が履修した場合, 選択科目となる。

社会福祉学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

11年次生以降

全学共通科目	30単位	{ 必修 10単位 { 体育 2単位 外国語科目 8単位 選択必修 4単位 [キリスト教人間学] 選 択 16単位
学 科 科 目	102単位	
		{ 学部共通科目 6単位 { 必修 2単位 選択必修 4単位 学科専門科目 96単位 { 必修 24単位 選択必修 24単位または26単位 選 択 48単位または46単位
合 計		132単位

09・10年次生

全学共通科目	30単位	{ 必修 12単位 { 体育 2単位 情報 2単位 外国語科目 8単位 選択必修 4単位 [キリスト教人間学] 選 択 14単位
学 科 科 目	102単位	
合 計		132単位 (必修24単位, 選択必修24または26単位, 選択54または52単位)

08年次生以前

全学共通科目	
必修	14単位 [人間学2単位, 体育2単位, 情報2単位, 外国語科目8単位]
選択必修	6単位
選 択	10単位
学 科 科 目	102単位 (必修36単位, 選択必修18単位, 選択48単位)
合 計	132単位

2. 標準配当表

11年次生以降

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (102単位)	学部共通科目 (6単位)	必修 (2単位)	総合人間科学入門	2					
		選択必修 (4単位)	自学科以外の科目より選択すること						4
	必修 (24単位)	基礎演習	2	ソーシャルワーク論Ⅰ	2	地域福祉論	2		
		社会保障論Ⅰ	2	ソーシャルワーク論Ⅱ	2	福祉経営論Ⅱ	2		
				相談援助の基盤と専門職	2				
				福祉経営論Ⅰ	2				
			演習(4科目分)*1						8
	選択必修 (24または26単位)	社会福祉概論・社会福祉原論・社会福祉政策論の3科目の中から2科目を履修*2							4
		高齢者福祉論・児童福祉論・障害者福祉論Ⅰ・精神保健福祉論の4科目の中から3科目を履修*2							6
		福祉政策運営管理系科目群(C群)10単位、または福祉臨床系科目群(D群)10単位							10
選択 (48または46単位)	学科科目としての外国語(E群)(4単位)								
	①本学科開講科目②課程科目(実習を除く)③他学部・他学科科目(外国語科目, 社会福祉学科「開講科目担当表」所載のものを除く)で充当することができる。ただし②と③で充当できるのは10単位までである。 全学共通科目は、12単位まで卒業単位として充当することができる。							48 または 46	

- (注) *1 必修の演習については、2年秋学期以降履修し、卒業までに8単位を履修すること。
 *2 「社会福祉概論」・「社会福祉原論」・「社会福祉政策論」から2科目を選択し履修すること。
 「高齢者福祉論」・「児童福祉論」・「障害者福祉論Ⅰ」・「精神保健福祉論」から3科目を選択し履修すること。
 *3 社会福祉実践・理論総合演習A(2単位)とレポート指導(2単位)の計4単位、または社会福祉実践・理論総合演習B(計4単位)と論文指導(2単位)の計6単位のいずれかを選択すること。

09・10年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体情報リテラシー演習	2						
		キリスト教人間学	2						
	選択必修 (4単位)								
選択 (14単位)									
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
必修 (24単位)		基礎演習	2	ソーシャルワーク論Ⅰ	2	地域福祉論	2	
		社会保障論Ⅰ	2	ソーシャルワーク論Ⅱ	2	福祉経営論Ⅱ	2	
				相談援助の基盤と専門職	2			
				福祉経営論Ⅰ	2			
選択必修 (24または26単位)		演習(4科目分)*1						8
		社会福祉概論・社会福祉原論・社会福祉政策論の3科目の中から2科目を履修*2						4
		高齢者福祉論・児童福祉論・障害者福祉論Ⅰ・精神保健福祉論の4科目の中から3科目を履修*2						6
		福祉政策運営管理系科目群(C群)10単位, または福祉臨床系科目群(D群)10単位						10
選択 (54または52単位)		学科科目としての外国語(E群)(4単位)						54または52
		①本学科開講科目②課程科目(実習を除く)③他学部・他学科科目(外国語科目, 社会福祉学科「開講科目担当表」所載のものを除く)で充当することができる。ただし②と③で充当できるのは16単位までである。 全学共通科目は, 12単位まで卒業単位として充当することができる。						

- (注) *1 必修の演習については, 2年秋学期以降履修し, 卒業までに8単位を履修すること。
 *2 「社会福祉概論」・「社会福祉原論」・「社会福祉政策論」から2科目を選択し履修すること。
 「高齢者福祉論」・「児童福祉論」・「障害者福祉論Ⅰ」・「精神保健福祉論」から3科目を選択し履修すること。
 *3 社会福祉実践・理論総合演習A(2単位)とレポート指導(2単位)の計4単位, または社会福祉実践・理論総合演習B(計4単位)と論文指導(2単位)の計6単位のいずれかを選択すること。

学部共通
教
育
心
理
社
会
社会福祉
看
護

08年次生以前

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2 2 2			
		ウエルネスの理論と実践				
		情報リテラシー演習				
	選択必修 (6単位)					
選択 (10単位)						
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4		

(注) 「ウエルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (102単位)	必修 (36単位)	総合人間科学入門	2	社会福祉調査法	2	社会福祉原論*	2	
		社会保障論	2	老人福祉論	2	社会福祉経営論*	2	
		社会福祉概論	2	医療福祉論	2	権利擁護論*	2	
		児童福祉論	2	ソーシャルワーク論	2	演習 I	2	
家族福祉論		2	ケースワーク	2				
精神保健福祉論		2	グループワーク	2				
基礎演習		2	精神障害者福祉論	2				
選択必修 (18単位)			社会福祉演習 または精神保健福祉 援助演習	2	社会福祉実習 I または精神保健福祉 援助実習 I	6		
	福祉政策運営管理系科目群 (C群) 10単位, または福祉臨床系科目群 (D群) 10単位							10
選択 (48単位)	学科科目としての外国語 (E群) (4単位) ①本学科開講科目②課程科目(実習を除く)③他学部・他学科科目(外国語科目, 社会福祉学科「開講科目担当表」所載のものを除く)で充当することができる。ただし②と③で充当できるのは16単位までである。 全学共通科目は, 12単位まで卒業単位として充当することができる。							48

(注) * 「社会福祉原論」, 「社会福祉経営論」, 「権利擁護論」は, 2年次でも4年次でも履修することができる。
(開講科目担当表 p.173 参照)

3. 履修上の注意

11年次生以降

①総合人間科学部共通科目について

- (1) 総合人間科学部共通科目は、必修の「総合人間科学入門」2単位（1年次に履修）と、選択必修科目計4単位（1年次～4年次に履修）からなり、選択必修科目については、自学科以外の開講科目から2科目4単位を選択し履修する。開講科目については、総合人間科学部のページ（p.114）参照のこと。
- (2) なお、学部共通科目の選択必修科目を必要単位数（4単位）を超えて修得した場合は、自学科選択科目として認め卒業単位に算入する。

11年次生以降／09・10年次生共通

※05～08年次生はP.160参照

① 外国語科目について

- (1) 学科科目としての外国語は、英語以外の同一外国語を4単位履修した場合、選択科目として充当することができる。
- (2) 外国人留学生が、全学共通科目として外国語8単位を日本語で履修した場合、学科科目としての外国語4単位については、英語で履修することを認める。

② 学科科目について

- (1) 選択科目は本学科開講科目の他、①課程科目（実習を除く）②他学部他学科の学科科目（外国語科目を除く）で充当することができる。ただし①と②で充当できるのは、09・10年次生は16単位まで、11年次生以降は10単位までである。
- (2) 全学共通科目（必修は除く）は12単位まで学科選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (3) 同一科目を2度以上履修しても、2度目以降は卒業に必要な単位に算入されない。ただし、演習（基礎演習を除く）については同一科目（同一教員も可）を必要単位数以上履修した場合もすべて卒業に必要な単位（学科選択科目）に算入される。
- (4) 「社会福祉概論」、「社会福祉原論」、「社会福祉政策論」をすべて履修した場合、1科目は学科選択科目に算入される。「高齢者福祉論」、「児童福祉論」、「障害者福祉論Ⅰ」、「精神保健福祉論」をすべて履修した場合、1科目は学科選択科目に算入される。
- (5) 「福祉科教育法Ⅱ」は、「福祉科教育法Ⅰ」の履修完了者が受講することが望ましい。
- (6) 次の科目については、09年次生以降用の科目と08年次生以前用の科目に分かれている。対応する科目は同一とみなす。

【08年次生以前の履修科目】

社会政策論
 ソーシャルワーク論
 ケースワーク
 グループワーク
 福祉臨床特殊講義Ⅲ（ソーシャルワーク実践モデル）
 コミュニティワーク
 老人福祉論
 社会福祉経営論
 社会福祉援助技術各論ⅡB（福祉開発論）
 社会福祉法行財政論
 演習Ⅰ、演習Ⅱ
 障害者福祉論A
 障害者福祉論B
 福祉政策運営管理特殊講義Ⅰ（福祉計画論）
 福祉政策運営管理特殊講義Ⅱ（病院管理論）
 福祉政策運営管理特殊講義Ⅲ（サービス利用者行動論）
 福祉政策運営管理特殊講義Ⅳ（自治体経営論）
 社会保障論
 権利擁護論
 ケア・マネジメント論
 社会福祉演習

【09年次生以降の履修科目】

→ 社会福祉政策論
 → ソーシャルワーク論Ⅰ
 → ソーシャルワーク論Ⅱ
 → ソーシャルワーク論Ⅲ
 → ソーシャルワーク論Ⅳ
 → コミュニティソーシャルワーク論
 → 高齢者福祉論
 → 福祉経営論Ⅰ
 → 福祉経営論Ⅱ
 → 社会福祉法行財政論
 → 演習
 → 障害者福祉論Ⅰ
 → 障害者福祉論Ⅱ
 → 福祉政策運営管理特殊講義Ⅰ（医療経営論）
 → 保健医療サービス論
 → 福祉事業システム論
 → 福祉政策運営管理特殊講義Ⅱ（自治体経営論）
 → 社会保障論Ⅰ
 → 権利擁護と成年後見制度論
 → ケアマネジメント論
 → 社会福祉演習Ⅰ

- (7) 福祉政策運営管理系を履修する学生は、選択必修科目の福祉政策運営管理系科目群（C群）を少なくとも10単位履修しなければならない。福祉臨床系を履修する学生は、選択必修科目の福祉臨床系科目群（D群）を少なくとも10単位履修しなければならない。いずれの系を履修する場合も、もう一方の系の科目を履修することができる。なお、10単位以上履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。

③ 「社会福祉実習」および「精神保健福祉援助実習」について

- ＜社会福祉士の資格取得を目指す09～12年次生および精神保健福祉士の資格取得を目指す11年次生以前の学生＞
- (1) 「社会福祉実習Ⅰ・Ⅱ」「精神保健福祉実習Ⅰ・Ⅱ」は原則として通年科目を履修すること。ただし、留学等特別な事情がある場合のみ学科の許可を得て春学期または秋学期の科目を履修することができる。
 - (2) 「社会福祉実習Ⅰ」または「精神保健福祉援助実習Ⅰ」を履修するためには、予め「社会福祉演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」、「社会福祉実習指導Ⅰ」または「精神保健福祉援助演習」を履修していなければならない。
 - (3) 「社会福祉実習Ⅰ」を履修する学生は、同時に「社会福祉実習指導Ⅱ・Ⅲ」を履修しなくてはならない。
 - (4) 「社会福祉実習Ⅰ・Ⅱ」または「精神保健福祉援助実習Ⅰ・Ⅱ」を履修する学生は、実習担当教員とよく相談のうえ、その履修方法を定めること。いずれの実習Ⅰ・Ⅱも第3年次ないし第4年次に履修すること。
 - (5) 「社会福祉実習Ⅰ・Ⅱ」または「精神保健福祉援助実習Ⅰ・Ⅱ」を履修するためには、学生は実習に要する費用を、履修を始める年次に、所定の振込用紙で全額大学財務局に納入しなければならない。
- ＜精神保健福祉士の資格取得を目指す12年次生＞
- (1) ⑥精神保健福祉コースについて（対象12年次生および2012年度に編入学した学生）（p.159）を参照すること。

④ アドバンス科目群および社会福祉実践・理論総合演習

- (1) 理論と実践の統合による高度な福祉教育として、3、4年次にアドバンス科目群（G群）を履修すること。
- (2) 4年次において、「社会福祉実践・理論総合演習A」（2単位）または「社会福祉実践・理論総合演習B」（春学期2単位および秋学期2単位）のいずれかを履修すること。「社会福祉実践・理論総合演習A」を履修する学生は、「レポート指導」を履修し、レポートを提出しなければならない。「社会福祉実践・理論総合演習B」を履修する学生は「論文指導」を履修し、論文を提出しなければならない。
- (3) 卒業後直ちに本学の大学院総合人間科学研究科社会福祉学専攻に進学するためには、4年次に論文を提出し、「論文指導」の単位を取得しておかななければならない。
- (4) 提出後は、学科で行う報告会でレポートおよび論文の要旨を報告しなければならない。
- (5) 論文・レポートの装丁は以下のとおりである。
 - i) 規格：横書き。両面印刷も可
 - ii) 綴じ方：A4版Z式パンチレスファイルを使用
 - iii) ワープロの使用可
 - iv) 提出時に製本代として学科事務室に以下を支払うこと
 - ・論文 3000円(消費税込み)
 - ・レポート 420円(消費税込み)
- (6) 提出要領は以下のとおりである。
 - i) 期間：12月10日(月)～12月14日(金)
 - ii) 時間：9:30～11:30, 12:30～17:00
 - iii) 場所：学事センター窓口
- (7) 大学院進学を志望する4年次生で社会福祉実践・理論総合演習Bを履修する学生は、社会福祉実践・理論総合演習Bの指導教員の承認等により、大学院総合人間科学研究科社会福祉学専攻博士前期課程の授業科目を履修することができる。履修した授業科目は、大学院進学後、定められた単位数の範囲内で、入学前既修得単位として認定される。ただし、学部卒業に必要な単位としては認められないので、指導教員とよく相談して履修手続きをすること。

⑤ 社会福祉士および精神保健福祉士の資格制度に対応した履修方法について

- (1) 社会福祉士と精神保健福祉士の受験資格の取得は、いずれかの選択制とする。
なお、それぞれの資格取得に必要な科目については、[受験に必要な科目について]（p.162～p.166）を参考にして履修すること。入学年度によって必要な科目が異なるので、自分の該当する年次のページを必ず確認すること。なお、精神保健福祉士の資格取得を目指す12年次生は、⑥精神保健福祉コースについて（対象：12年次生および2012年度に編入学した学生）（p.159）を参照すること。
- (2) 「社会福祉実習Ⅰ」と「精神保健福祉援助実習Ⅰ」（09～11年次生）／「精神保健福祉援助実習」（12年次生）は、いずれかの科目の選択である。また、この両科目を同学年で履修することはできない。
- (3) 「社会福祉演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」と「精神保健福祉援助演習」（09～11年次生）の両科目を同学年で履修することはできない。

⑥ 精神保健福祉コースについて（対象：12年次生および2012年度に編入学した学生）

- (1) 精神保健福祉コースは、精神保健福祉士国家試験受験資格を希望する学生または精神保健福祉を専門に学びたい学生のためのコースである。
- (2) 希望者は、2年次の春学期開始時に精神保健福祉コースの履修希望について、書面で社会福祉学科事務室へ提出する。なお、履修希望者が15名を超えた場合は、選抜試験を実施する。
- (3) コースの詳細および科目の履修方法等については、学科ガイダンスで説明する。

⑦ 教職課程「福祉科」の履修方法については、「履修要覧（課程編）」を参照すること。

⑧ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分（1/2）する。

(注2) 実習や3年次生以上の課程科目履修など、特に理由がある場合については、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談すること。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	24	49	24	26	49	26	24	49	24	26	49	196

05～08年次生

① 外国語科目について

- (1) 学科科目としての外国語は、英語以外の同一外国語を4単位履修した場合、選択科目として充当することができる。
- (2) 外国人留学生が、全学共通科目として外国語8単位を日本語で履修した場合、学科科目としての外国語4単位については、英語で履修することを認める。

② 学科科目について

- (1) 選択科目は本学科開講科目の他、①課程科目（実習を除く）②他学部他学科の学科科目（外国語科目を除く）で充当することができる。ただし①と②で充当できるのは、16単位までである。
- (2) 全学共通科目（必修を除く）は12単位まで学科選択科目として卒業単位に充当することができる。ただし学科科目として登録したものに限る。
- (3) 同一科目を2度以上履修しても、2度目以降は卒業に必要な単位に算入されない。ただし、演習Ⅰ・Ⅱ（基礎演習を除く）については同一科目（同一教員も可）を2度以上履修した場合もすべて卒業に必要な単位（学科選択科目）に算入される。
- (4) 「福祉科教育法Ⅱ」は、「福祉科教育法Ⅰ」の履修完了者が受講することが望ましい。
- (5) 次の科目については、09年次生以降用の科目と08年次生以前用の科目に分かれている。対応する科目は同一とみなす。

【08年次生以前の履修科目】

社会政策論
ソーシャルワーク論
ケースワーク
グループワーク
福祉臨床特殊講義Ⅲ（ソーシャルワーク実践モデル）
コミュニティワーク
老人福祉論
社会福祉経営論
社会福祉援助技術各論ⅡB（福祉開発論）
社会福祉法行財政論
演習Ⅰ、演習Ⅱ
障害者福祉論A
障害者福祉論B
福祉政策運営管理特殊講義Ⅰ（福祉計画論）
福祉政策運営管理特殊講義Ⅱ（病院管理論）
福祉政策運営管理特殊講義Ⅲ（サービス利用者行動論）
福祉政策運営管理特殊講義Ⅳ（自治体経営論）
社会保障論
権利擁護論
ケア・マネジメント論
社会福祉演習

【09年次生以降の履修科目】

→ 社会福祉政策論
→ ソーシャルワーク論Ⅰ
→ ソーシャルワーク論Ⅱ
→ ソーシャルワーク論Ⅲ
→ ソーシャルワーク論Ⅳ
→ コミュニティソーシャルワーク論
→ 高齢者福祉論
→ 福祉経営論Ⅰ
→ 福祉経営論Ⅱ
→ 社会福祉行財政論
→ 演習
→ 障害者福祉論Ⅰ
→ 障害者福祉論Ⅱ
→ 福祉政策運営管理特殊講義Ⅰ（医療経営論）
→ 保健医療サービス論
→ 福祉事業システム論
→ 福祉政策運営管理特殊講義Ⅱ（自治体経営論）
→ 社会保障論Ⅰ
→ 権利擁護と成年後見制度論
→ ケアマネジメント論
→ 社会福祉演習Ⅰ

- (6) 福祉政策運営管理系を履修する学生は、選択必修科目の福祉政策運営管理系科目群（C群）を少なくとも10単位履修しなければならない。福祉臨床系を履修する学生は、選択必修科目の福祉臨床系科目群（D群）を少なくとも10単位履修しなければならない。いずれの系を履修する場合も、もう一方の系の科目を履修することが出来る。なお、10単位以上履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (7) 社会福祉士または精神保健福祉士の資格制度に対応して履修する学生は、選択必修科目の「社会福祉演習」および「社会福祉実習Ⅰ」の計8単位を、または選択必修科目の「精神保健福祉援助演習」および「精神保健福祉援助実習Ⅰ」の計8単位を履修しなければならない。

③ 「社会福祉実習」および「精神保健福祉援助実習」について

- (1) 「社会福祉実習Ⅰ・Ⅱ」「精神保健福祉実習Ⅰ・Ⅱ」は原則として通年科目を履修すること。ただし、留学等特別な事情がある場合のみ学科の許可を得て春学期または秋学期の科目を履修することができる。
- (2) 「社会福祉実習Ⅰ」または「精神保健福祉援助実習Ⅰ」を履修するためには、予め「社会福祉演習」または「精神保健福祉援助演習」を履修していなければならない。

- (3) 「社会福祉実習Ⅰ・Ⅱ」または「精神保健福祉援助実習Ⅰ・Ⅱ」を履修する学生は、実習担当教員とよく相談のうえ、その履修方法を定めること。いずれの実習Ⅰ・Ⅱも第3年次以降に履修すること。
- (4) 「社会福祉実習Ⅰ・Ⅱ」または「精神保健福祉援助実習Ⅰ・Ⅱ」を履修するためには、学生は実習に要する費用を、履修を始める年次に、所定の振込用紙で全額大学財務局に納入しなければならない。

④ アドバンス科目群および社会福祉実践・理論総合演習

- (1) 理論と実践の統合による高度な福祉教育として、3, 4年次にアドバンス科目群 (G群) を履修すること。
- (2) 4年次において、「社会福祉実践・理論総合演習A」(2単位)または「社会福祉実践・理論総合演習B」(春学期2単位および秋学期2単位)のいずれかを履修すること。「社会福祉実践・理論総合演習A」を履修する学生は、「レポート指導」を履修し、レポートを提出しなければならない。「社会福祉実践・理論総合演習B」を履修する学生は「論文指導」を履修し、論文を提出しなければならない。
- (3) 卒業後直ちに本学の大学院総合人間科学研究科社会福祉学専攻に進学するためには、4年次に論文を提出し、「論文指導」の単位を取得しておかなければならない。
- (4) 提出後は、学科で行う報告会でレポートおよび論文の要旨を報告しなければならない。
- (5) 論文・レポートの装丁は以下のとおりである。
- i) 規格：横書き。両面印刷も可
 - ii) 綴じ方：A4版Z式パンチレスファイルを使用
 - iii) ワープロの使用可
 - iv) 提出時に製本代として学科事務室に以下を支払うこと
 - ・論文 3000円(消費税込み)
 - ・レポート 420円(消費税込み)
- (6) 提出要領は以下のとおりである。
- i) 期間：12月10日(月)～12月14日(金)
 - ii) 時間：9:30～11:30, 12:30～17:00
 - iii) 場所：学事センター窓口
- (7) 大学院進学を志望する4年次生で社会福祉実践・理論総合演習Bを履修する学生は、社会福祉実践・理論総合演習Bの指導教員の承認等により、大学院総合人間科学研究科社会福祉学専攻博士前期課程の授業科目を履修することができる。履修した授業科目は、大学院進学後、定められた単位数の範囲内で、入学前既修得単位として認定される。ただし、学部卒業に必要な単位としては認められないので、指導教員とよく相談して履修手続きをすること。

⑤ 社会福祉士および精神保健福祉士の資格制度に対応した履修方法について

- (1) 社会福祉士と精神保健福祉士の受験資格の取得は、いずれかの選択制とする。
- (2) 「社会福祉実習Ⅰ」と「精神保健福祉援助実習Ⅰ」は、いずれかの科目の選択必修である。また、この両科目を同学年で履修することはできない。
- (3) 「社会福祉演習」と「精神保健福祉援助演習」の両科目を同学年で履修することはできない。

⑥ 教職課程「福祉科」の履修方法については、「履修要覧(課程編)」を参照すること。

⑦ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分(1/2)する。

(注2) 実習や3年次生以上の課程科目履修など、特に理由がある場合については、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

【2008年次生以降】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	24	49	24	26	49	26	24	49	24	26	49	196

【2007年次生以前】

(単位)

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	28	28	24	32	24	24	208

09～12年次生

社会福祉士の受験に必要な科目について

社会福祉士の国家試験を受験するには、次の指定科目を履修しなければならない。指定科目に対応する本学での開講科目は下欄のとおりである。

指定科目	本学での開講科目	備考
人体の構造と機能及び疾病	医学一般	このうち1科目選択※1
心理学理論と心理的支援	心理学	
社会理論と社会システム	社会学 社会学A	
現代社会と福祉	社会福祉原論 社会福祉政策論 社会福祉概論	このうち1科目選択 (但し、卒業するには2科目履修すること) ※2
社会調査の基礎	社会福祉調査法	
相談援助の基盤と専門職	相談援助の基盤と専門職	
相談援助の理論と方法	ソーシャルワーク論Ⅰ ソーシャルワーク論Ⅱ ソーシャルワーク論Ⅲ ソーシャルワーク論Ⅳ	すべてを履修すること
地域福祉の理論と方法	地域福祉論 コミュニティソーシャルワーク論	すべてを履修すること
福祉行財政と福祉計画	社会福祉行財政論 福祉計画論	すべてを履修すること
福祉サービスの組織と経営	福祉経営論Ⅰ 福祉経営論Ⅱ	すべてを履修すること
社会保障	社会保障論Ⅰ	
高齢者に対する支援と介護保険制度	高齢者福祉論 介護概論	すべてを履修すること
障害者に対する支援と障害者自立支援制度	障害者福祉論Ⅰ	
児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	児童福祉論	
低所得者に対する支援と生活保護制度	公的扶助論	
保健医療サービス	保健医療サービス論 医療福祉論	このうち1科目選択
就労支援サービス	雇用政策論	このうち1科目選択
権利擁護と成年後見制度	権利擁護と成年後見制度論	
更生保護制度	司法福祉論	
相談援助演習	社会福祉演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	すべてを履修すること
相談援助実習指導	社会福祉実習指導Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	すべてを履修すること
相談援助実習	社会福祉実習Ⅰ	

(注)※1. 「心理学」「社会学」及び「社会学A」は全学共通科目である。

※2. p.154 および p.155 の注記※2 を参照すること。

08年次生以前

社会福祉士の受験に必要な科目について

社会福祉士の国家試験を受験するには、次の指定科目を履修しなければならない。指定科目に対応する本学での開講科目は下欄のとおりである。

指定科目	本学での開講科目	備考
社会福祉原論	社会福祉原論	
社会保障論 公的扶助論 地域福祉論	社会保障論 公的扶助論 地域福祉論	このうち1科目選択
医学一般	医学一般	
心理学 社会学 法学	福祉心理学 心理学 社会学 法律学	このうち1科目選択※
老人福祉論	老人福祉論	
障害者福祉論	障害者福祉論Aと障害者福祉論B	
児童福祉論	児童福祉論	
介護概論	介護概論	
社会福祉援助技術総論	ソーシャルワーク論	
社会福祉援助技術各論Ⅰ (ケースワーク, グループワークを含む)	ケースワークとグループワーク	
社会福祉援助技術各論Ⅱ (コミュニティワーク, 社会福祉調査法を含む)	①コミュニティワークと社会福祉援助技術各論ⅡB(福祉開発論) ②コミュニティワークと社会福祉調査法	①か②のいずれか1つ選択
社会福祉援助技術演習	社会福祉演習	
社会福祉援助技術現場実習	社会福祉実習Ⅰ	

(注)※「心理学」、「社会学」及び「法律学」は全学共通科目である。

12年次生および2012年度編入学した学生

精神保健福祉士の受験に必要な科目について

精神保健福祉士の国家試験を受験するには、次の指定科目を履修しなければならない。指定科目に対応する本学での開講科目は下欄のとおりである。

指定科目	本学での開講科目	備考
人体の構造と機能及び疾病	医学一般	このうち1科目選択※1
心理学理論と心理的支援	心理学	
社会理論と社会システム	社会学 社会学A	
現代社会と福祉	社会福祉原論 社会福祉政策論 社会福祉概論	このうち1科目選択 (但し、卒業するには2科目履修すること)※2
地域福祉の理論と方法	地域福祉論 コミュニティソーシャルワーク論	すべてを履修すること
権利擁護と成年後見制度	権利擁護と成年後見制度論	
福祉行財政と福祉計画	社会福祉行財政論 福祉計画論	すべてを履修すること
社会保障	社会保障論 I	
低所得者に対する支援と生活保護制度	公的扶助論	
保健医療サービス	保健医療サービス論 医療福祉論	このうち1科目選択
障害者に対する支援と障害者自立支援制度	障害者福祉論 I	
精神疾患とその治療	精神医学 I, 精神医学 II	すべてを履修すること
精神保健の課題と支援	精神保健学	
精神保健福祉相談援助の基盤 (基礎)	相談援助の基盤と専門職	
精神保健福祉相談援助の基盤 (専門)	精神保健福祉相談援助の基盤 (専門)	
精神保健福祉の理論と相談援助の展開	精神保健福祉援助技術各論 精神科リハビリテーション学	すべてを履修すること
精神保健福祉に関する制度とサービス	精神保健福祉論	
精神障害者の生活支援システム	精神障害者の生活支援システム	
精神保健福祉援助演習 (基礎)	精神保健福祉援助演習 (基礎)	
精神保健福祉援助演習 (専門)	精神保健福祉援助演習 (専門 I) 精神保健福祉援助演習 (専門 II)	すべてを履修すること
精神保健福祉援助実習指導	精神保健福祉援助実習指導 I 精神保健福祉援助実習指導 II 精神保健福祉援助実習指導 III	すべてを履修すること
精神保健福祉援助実習	精神保健福祉援助実習	

(注)※1. 「心理学」、「社会学」及び「社会学 A」は全学共通科目である

※2. p.154 および p.155 の注記*2 を参照すること。

09～11年次生

精神保健福祉士の受験に必要な科目について

精神保健福祉士の国家試験を受験するには、次の指定科目を履修しなければならない。指定科目に対応する本学での開講科目は下欄のとおりである。

指定科目	本学での開講科目	備考
人体の構造と機能及び疾病	医学一般	このうち1科目選択※1
心理学理論と心理的支援	心理学	
社会理論と社会システム	社会学 社会学A	
現代社会と福祉	社会福祉原論 社会福祉政策論 社会福祉概論	このうち1科目選択 (但し、卒業するには2科目履修すること) ※2
福祉行財政と福祉計画	社会福祉行財政論 福祉計画論	すべてを履修すること
社会保障	社会保障論 I	
低所得者に対する支援と生活保護制度	公的扶助論	
地域福祉の理論と方法	地域福祉論 コミュニティソーシャルワーク論	すべてを履修すること
権利擁護と成年後見制度	権利擁護と成年後見制度論	
保健医療サービス	保健医療サービス論 医療福祉論	このうち1科目選択
精神医学	精神医学 I, 精神医学 II	
精神保健学	精神保健学	
精神科リハビリテーション学	精神科リハビリテーション学	
精神保健福祉論	精神保健福祉論	
精神保健福祉援助技術総論	相談援助の基盤と専門職 ソーシャルワーク論 I ソーシャルワーク論 II ソーシャルワーク論 III ソーシャルワーク論 IV	すべてを履修すること
精神保健福祉援助技術各論	精神保健福祉援助技術各論	
精神保健福祉援助演習	精神保健福祉援助演習	
精神保健福祉援助実習	精神保健福祉援助実習 I	

(注)※1. 「心理学」、「社会学」及び「社会学 A」は全学共通科目である

※2. p.154 および p.155 の注記*2 を参照すること。

08年次生以前

精神保健福祉士の受験に必要な科目について

精神保健福祉士の国家試験を受験するには、次の指定科目を履修しなければならない。指定科目に対応する本学での開講科目は下欄のとおりである。

指定科目	本学での開講科目	備考
社会福祉原論	社会福祉原論	
社会保障論 公的扶助論 地域福祉論	社会保障論 公的扶助論 地域福祉論	このうち1科目選択
医学一般	医学一般	
心理学 社会学 法学	福祉心理学 心理学 社会学 法律学	このうち1科目選択※
精神保健福祉論	精神保健福祉論	
精神医学	精神医学Ⅰ，精神医学Ⅱ	
精神保健学	精神保健学	
精神科リハビリテーション学	精神科リハビリテーション学	
精神保健福祉援助技術総論	ソーシャルワーク論 ケースワーク グループワーク コミュニティワーク 社会福祉調査法	すべてを履修すること
精神保健福祉援助技術各論	精神保健福祉援助技術各論	
精神保健福祉援助演習	精神保健福祉援助演習	
精神保健福祉援助実習	精神保健福祉援助実習Ⅰ	

(注)※ 「心理学」「社会学」及び「法律学」は全学共通科目である。

4. 開講科目担当表

11年次生以降

学部共通科目（必修科目2単位・選択必修科目4単位）

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
学部共通科目	必修	140001	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 栃本 一三郎 総合人間科学部学科教員	1 輪講
	選択必修		総合人間科学部共通科目				自学科以外の開講科目から2科目4単位を選択し履修すること。開講科目については総合人間科学部（p.114）参照。

09・10年次生

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	E群	140001	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 栃本 一三郎 総合人間科学部学科教員	1 輪講

11年次生以降／09・10年次生共通

学科学目A群・B群（必修科目 *B群に選択科目含む）

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	必修科目群（A群）	290210	社会保障論Ⅰ	2	春	高原 亮 治	1 「社会保障論」との合併科目
		299320	相談援助の基盤と専門職	2	春	栃本 一三郎 藤井 達也	2 輪講
		293621	ソーシャルワーク論Ⅰ	2	春	伊藤 富士江	2 「ソーシャルワーク論」との合併科目
		293622	ソーシャルワーク論Ⅱ	2	春	高山 惠理子	2 「ケースワーク」との合併科目
		290121	福祉経営論Ⅰ	2	秋	大塚 晃	2 「社会福祉経営論」との合併科目
		290122	福祉経営論Ⅱ	2	秋	栃本 一三郎	2～4 「社会福祉援助技術各論ⅡB（福祉開発論）」との合併科目
		298901	地域福祉論	2	秋	栃本 一三郎	3
	演習・実習科目群（B群）	291931	基礎演習	2	春	コーディネータ 高山 惠理子 伊藤 富士江 岡 知 史 栃本 一三郎 高原 亮 治 大塚 晃 藤井達也(休講)	1 輪講（グループ別）
		291950	演習	2	春	大塚 晃 岡 知 史 高山 惠理子 藤井達也(休講) 栃本 一三郎 伊藤 富士江 高原 亮 治	3～4 「演習Ⅰ」との合併科目

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	291950	演習	2	秋	大塚 晃 岡 知史 高山 惠理子 藤井達也(休講) 栃本 一三郎 伊藤 富士江 高原 亮 治	2~4	「演習Ⅱ」との合併科目
					大塚 晃 岡 知史 伊藤 富士江 高山 惠理子		
選択科目	290600	社会福祉実習Ⅰ	6	春	大塚 晃 岡 知史 伊藤 富士江 高山 惠理子	3	留学等特別な事情のある場合のみ、学科の許可のもと履修可能
	290630	精神保健福祉援助実習Ⅰ	6	春	藤井 達也	3	
	290600	社会福祉実習Ⅰ	6	秋	大塚 晃 岡 知史 伊藤 富士江 高山 惠理子	3	留学等特別な事情のある場合のみ、学科の許可のもと履修可能
	290630	精神保健福祉援助実習Ⅰ	6	休講	藤井 達也	3	
	290600	社会福祉実習Ⅰ	6	通年	大塚 晃 岡 知史 伊藤 富士江 高山 惠理子	3	
	290630	精神保健福祉援助実習Ⅰ	6	休講	藤井 達也	3	
	298021	精神保健福祉援助実習	6	休講	藤井 達也	3	12年次生・12年度編入生対象科目 11年次生以前履修不可
	290641	社会福祉実習指導Ⅰ	2	春	大塚 晃 岡 知史 伊藤 富士江 高山 惠理子	2	
	298018	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	2	春	藤井 達也	2	12年次生・12年度編入生対象科目 11年次生以前履修不可
	290642	社会福祉実習指導Ⅱ	2	春	大塚 晃 岡 知史 伊藤 富士江 高山 惠理子	3	
	298019	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	2	休講	藤井 達也	3	12年次生・12年度編入生対象科目 11年次生以前履修不可
	290643	社会福祉実習指導Ⅲ	2	秋	大塚 晃 岡 知史 伊藤 富士江 高山 惠理子	3	
	298020	精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	2	休講	藤井 達也	3	12年次生・12年度編入生対象科目 11年次生以前履修不可
	296702	社会福祉演習Ⅰ	2	春	大塚 晃 伊藤 富士江 *澁谷 昌史	2	「社会福祉演習」との合併科目
	298015	精神保健福祉援助演習(基礎)	2	春	藤井 達也	2	12年次生・12年度編入生対象科目 11年次生以前履修不可
	296703	社会福祉演習Ⅱ	2	春	大塚 晃 岡 知史 高山 惠理子	2	
	298016	精神保健福祉援助演習(専門Ⅰ)	2	春	藤井 達也	2	12年次生・12年度編入生対象科目 11年次生以前履修不可

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目 演習・実習科目群 (B群)	296704	社会福祉演習Ⅲ	4	秋	岡 知 史 伊 藤 富士江 高 山 惠理子	2	
	296705	社会福祉演習Ⅳ	2	春	岡 知 史 伊 藤 富士江 高 山 惠理子	4	
	298017	精神保健福祉援助演習(専門Ⅱ)	2	休講	藤 井 達 也	3	12年次生・12年度編入生対象科目 11年次生以前履修不可
	296921	精神保健福祉援助演習	2	春	藤 井 達 也	2	

学科科目C群・D群(選択必修科目)

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目 福祉政策運営管理系科目群 (C群) 福祉臨床系科目群 (D群)	299401	社会福祉行財政論	2	秋	高 原 亮 治	2	「社会福祉行財政論」との合併科目
	299330	雇用政策論	2	秋	大 塚 晃	4	
	299410	医療政策論	2	秋	高 原 亮 治	3・4	
	299420	地域保健論	2	春	高 原 亮 治	3・4	
	290220	福祉事業システム論	2	休講		2~4	「福祉政策運営管理特殊講義Ⅲ(サー ビス利用者行動論)」との合併科目
	293610	保健医療サービス論	2	休講		2~4	「福祉政策運営管理特殊講義Ⅱ (病院管理論)」との合併科目
	292121	福祉政策運営管理特殊講義Ⅱ (自治体経営論)	2	秋	*加 藤 ひとみ	3・4	「福祉政策運営管理特殊講義Ⅳ (自治体経営論)」との合併科目
	292150	福祉計画論	2	春	柄 本 一三郎	2~4	
	299210	福祉心理学	2	春	*網 野 武 博	1	
	293623	ソーシャルワーク論Ⅲ	2	春	岡 知 史	2	「グループワーク」との合併科目
	293624	ソーシャルワーク論Ⅳ	2	春	伊 藤 富士江	3・4	「福祉臨床特殊講義Ⅲ(ソール ワーク実践モデル)」との合併科目
	293651	コミュニティソーシャルワーク論	2	秋	岡 知 史	2	「コミュニティワーク」との 合併科目
	290900	精神保健福祉援助技術各論	2	春	*西 澤 利 朗	2	
	293822	精神科リハビリテーション学	2	春	藤 井 達 也	2	
	298014	精神保健福祉相談援助の基盤(専門)	2	休講	藤 井 達 也	4	12年次生・12年度編入生対象科目 11年次生以前履修不可
	293661	ケアマネジメント論	2	秋	高 山 惠理子	3・4	「ケア・マネジメント論」との 合併科目
	295303	福祉臨床特殊講義Ⅰ (事例理解のための心理検査法)	2	休講	*三 浦 亜 子	2	隔年開講
	295615	福祉臨床特殊講義Ⅱ (障害児心理学)	2	春	*一 松 麻実子	2	

学科科目E群・F群・G群・H群

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目 社会福祉基礎 科目群 (E群)	290106	社会福祉概論	2	春	柄 本 一三郎	1	
	290105	社会福祉原論	2	秋	柄 本 一三郎	2~4	
	290204	社会福祉政策論	2	春	柄 本 一三郎	2~4	「社会政策論」との合併科目
選択科目		学科科目としての外国語 (英語以外の同一外国語)	4			1・2	
	140005	地域実践フィールドワーク: 地域から人間の尊厳を学ぶ(2)	2	春	田 渕 六 郎	1~4	

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	社会福祉基礎・基盤科目群（E群）	140006	地域実践フィールドワーク：地域から人間の尊厳を学ぶ(3)	2	秋	田 渕 六 郎	1～4	
		299310	当事者福祉論	2	秋	岡 知 史	3・4	
		291210	社会福祉思想史	2	休講	栃 本 一三郎	1	隔年開講
		292205	公的扶助論	2	秋	高 原 亮 治	1	
		292210	貧困論	2	休講		1	
		292004	社会福祉調査法	2	春	*吉 原 千 賀	2	
		290131	権利擁護と成年後見制度論	2	秋	*本 田 純 一	2	「権利擁護論」との合併科目
		297113	西洋社会福祉発達史	2	休講	栃 本 一三郎	2～4	隔年開講
		293813	医学一般	2	春	*加 藤 眞 三	2	[150名]
		293810	障害の理解と支援	2	休講	大 塚 晃	1～4	
選択必修科目	社会福祉分野科目群（F群）	293205	高齢者福祉論	2	秋	高 原 亮 治	2	「老人福祉論」との合併科目
		293108	児童福祉論	2	春	大 塚 晃	1	
		293312	障害者福祉論Ⅰ	2	春	大 塚 晃	1	「障害者福祉論A」との合併科目
選択科目	社会福祉アドバンス科目群（G群）	298011	精神保健福祉論	2	春	藤 井 達 也	1	
		293208	社会老年学	2	秋	*会 田 薫 子	1・2	
		298012	精神障害者福祉論	2	春	藤 井 達 也	2	09～11年次生対象科目 「精神障害者の生活支援システム」との合併科目
		298013	精神障害者の生活支援システム	2	春	藤 井 達 也	2	12年次生対象科目 「精神障害者福祉論」との合併科目
		293110	家族福祉論	2	秋	*網 野 武 博	1	
		293803	母子保健論	2	休講		1	
		293322	障害者福祉論Ⅱ	2	秋	大 塚 晃	1	「障害者福祉論B」との合併科目
		293615	医療福祉論	2	秋	高 山 恵 理 子	1～4	
		293820	精神保健学	2	秋	*市 川 光 洋	2	
		298801	介護概論	2	春	*柴 田 範 子	2	
		295630	福祉臨床特殊講義Ⅳ (スクール・ソーシャルワーク)	2	秋	*澁 谷 昌 史	3・4	
		298802	介護技術	2	秋	*佐 藤 富 士 子	2	
		298800	こころとからだのしくみ	2	秋	*加 藤 美 智 子	1～4	
		299501	福祉科教育法Ⅰ	2	春	*矢 幅 清 司	2・3	
		299502	福祉科教育法Ⅱ	2	秋	*矢 幅 清 司	2・3	
		294412	司法福祉論	2	秋	伊 藤 富 士 江	3・4	
		社会福祉アドバンス科目群（G群）	社会福祉アドバンス科目群（G群）	291107	社会福祉倫理学	2	秋	コーディネータ 栃 本 一三郎
290211	社会保障論Ⅱ			2	春	高 原 亮 治	3・4	
292111	福祉政策運営管理特殊講義Ⅰ (医療経営論)			2	休講		2～4	「福祉政策運営管理特殊講義Ⅰ (福祉計画論)」との合併科目
290601	社会福祉実習Ⅱ			6	春	大 塚 晃 岡 知 史 伊 藤 富 士 江 高 山 恵 理 子 栃 本 一三郎 高 原 亮 治	3・4	留学等特別な事情のある場合のみ，学科の許可のもと履修可能
290631	精神保健福祉援助実習Ⅱ			6	休講	藤 井 達 也	3・4	
290601	社会福祉実習Ⅱ			6	秋	大 塚 晃 岡 知 史 伊 藤 富 士 江 高 山 恵 理 子 栃 本 一三郎 高 原 亮 治	3・4	留学等特別な事情のある場合のみ，学科の許可のもと履修可能
290631	精神保健福祉援助実習Ⅱ	6	休講	藤 井 達 也	3・4			

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	290601	社会福祉実習Ⅱ	6	通年	大塚晃 岡知史 伊藤富士江 高橋本一三郎 高原亮治	3・4		
	290631	精神保健福祉援助実習Ⅱ	6	休講	藤井達也	3・4		
選択必修科目	299510	社会福祉実践・理論総合演習A	2	春	大塚晃 高橋本一三郎 岡知史 高山恵理子 藤井達也(休講) 伊藤富士江 高原亮治	4	Bと合同 留学等特別な事情のある場合を除いて、 春学期に履修すること	
								299510
	299520	社会福祉実践・理論総合演習B	2	春	大塚晃 高橋本一三郎 岡知史 高山恵理子 藤井達也(休講) 伊藤富士江 高原亮治	4		
								299520
	299530	論文指導	2	秋	社会福祉学科教員	4		
	299540	レポート指導	2	秋	社会福祉学科教員	4		
選択科目	他学部・学科講義科目群（H群）	154611	発達心理学Ⅰ	2	春	荻野美佐子	3・4	(他) 心理学科
		154621	発達心理学Ⅱ	2	秋	荻野美佐子	3・4	(他) 心理学科, 原則として発達心理学Ⅰを既に履修していること
		155502	深層心理学Ⅰ(深層心理学史)	2	春	横山恭子	3・4	(他) 心理学科, 隔年開講
		155601	深層心理学Ⅱ	2	秋	横山恭子	3・4	(他) 心理学科, 隔年開講
		157711	カウンセリング概論Ⅰ	2	春	クスマノジェリー	3・4	(他) 心理学科
		157712	カウンセリング概論Ⅱ	2	秋	クスマノジェリー	3・4	(他) 心理学科, 原則としてカウンセリング概論Ⅰを既に履修していること
		154131	生理心理学Ⅰ	2	春	岡田隆	3・4	(他) 心理学科
		154132	生理心理学Ⅱ	2	秋	岡田隆	3・4	(他) 心理学科
		153601	精神医学Ⅰ	2	春	藤山直樹	2・3	(他) 心理学科, 隔年開講
		153602	精神医学Ⅱ	2	秋	藤山直樹	2・3	(他) 心理学科, 隔年開講, 精神医学Ⅰの単位取得者に限る
		157401	児童精神医学Ⅰ	2	休講	*笠原麻里	3・4	(他) 心理学科, 隔年開講
		157402	児童精神医学Ⅱ	2	休講	*笠原麻里	3・4	(他) 心理学科, 隔年開講
283303	小集団論Ⅰ	2	春	*田中勉	2~4	(他) 社会学科		

学部共通
教
育
心
理
社
会
社会福祉
看
護

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	他学部・ 学科講義科目群 (H群)	283304	小集団論Ⅱ	2	秋	*田 中 勉	2~4 (他) 社会学科
		282103	都市社会学	2	春	園 部 雅 久	3・4 (他) 社会学科 [100名]
		284701	比較経営社会学	2	休講		3・4 (他) 社会学科
		282710	組織社会学Ⅰ	2	春	渡 辺 深	3・4 (他) 社会学科, [100名], 隔年開講
		282720	組織社会学Ⅱ	2	秋	渡 辺 深	3・4 (他) 社会学科, [100名], 隔年開講
		284751	家族社会学Ⅰ	2	春	田 渕 六 郎	3・4 (他) 社会学科
		284752	家族社会学Ⅱ	2	休講	田 渕 六 郎	3・4 (他) 社会学科, 隔年開講
		283420	社会階層論Ⅰ	2	春	竹ノ下 弘 久	3・4 (他) 社会学科
		283430	社会階層論Ⅱ	2	秋	竹ノ下 弘 久	3・4 (他) 社会学科
		332800	労働法	4	秋	*富 永 晃 一	3・4 (他) 法学部
		330007	民法総則Ⅰ (自然人, 物, 法律行為)	2	春	伊 藤 栄 寿	3・4 (他) 法学部
		330008	民法総則Ⅱ (代理, 法人, 期間, 時効)	2	秋	伊 藤 栄 寿	3・4 (他) 法学部
		332133	物権法	2	秋	伊 藤 栄 寿	3・4 (他) 法学部
		336001	社会保障法総論	2	春	永 野 仁 美	3・4 (他) 法学部
		336002	社会保障法各論	2	秋	永 野 仁 美	3・4 (他) 法学部
		408701	公共経済学Ⅰ	2	春	近 藤 広 紀	3・4 (他) 経済学科
		408711	公共経済学Ⅱ	2	秋	近 藤 広 紀	3・4 (他) 経済学科
408311	労働経済学Ⅰ	2	春	出 島 敬 久	3・4 (他) 経済学科		
408321	労働経済学Ⅱ	2	秋	出 島 敬 久	3・4 (他) 経済学科		
438504	マーケティング・リサーチ	2	秋	杉 谷 陽 子	3・4 (他) 経営学科, [30名] 経営学科2年次生優先		
その他		他学部他学科科目 (外国語を除く)・課程科目 (実習を除く)・全学共通科目 (必修を除く)		各開講科目担当表を参照			【11年次生以降】 他学部他学科科目・課程科目は10単位まで, 全学共通科目は12単位まで選択科目に算入可 【09~10年次生】 他学部他学科科目・課程科目は16単位まで, 全学共通科目は12単位まで選択科目に算入可

08年次生以前

学科科目A群・B群（必修科目 *B群に選択必修科目含む）

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	必修講義科目群（A群）	140001	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 栃本 一三郎 総合人間科学部学科教員	1	輪講
		290202	社会保障論	2	春	高原 亮 治	1	
		290106	社会福祉概論	2	春	栃本 一三郎	1	
		293108	児童福祉論	2	春	大塚 晃	1	
		298011	精神保健福祉論	2	春	藤井 達 也	1	
		292004	社会福祉調査法	2	春	*吉原 千 賀	2	
		293110	家族福祉論	2	秋	*網野 武 博	1	
		293207	老人福祉論	2	秋	高原 亮 治	2	
		293615	医療福祉論	2	秋	高山 恵理子	1～4	
		293620	ソーシャルワーク論	2	春	伊藤 富士江	2	
		298012	精神障害者福祉論	2	春	藤井 達 也	2	
		293630	ケースワーク	2	春	高山 恵理子	2	
		293640	グループワーク	2	春	岡 知 史	2	
		290105	社会福祉原論	2	秋	栃本 一三郎	2～4	
		290120	社会福祉経営論	2	秋	大塚 晃	2～4	
290130	権利擁護論	2	秋	*本 田 純 一	2～4			
演習・実習科目群（B群）	291931	基礎演習	2	春	コーディネータ 高山 恵理子 伊藤 富士江 岡 知 史 栃本 一三郎 高原 亮 治 大塚 晃 藤井達也(休講)	1	輪講（グループ別）	
選択必修科目	演習・実習科目群（B群）	296701	社会福祉演習	2	春	大塚 晃 伊藤 富士江 *澁谷 昌 史	2	
		296921	精神保健福祉援助演習	2	春	藤井 達 也	2	
		290600	社会福祉実習 I	6	春	大塚 晃 岡 知 史 伊藤 富士江 高山 恵理子	3	留学等特別な事情のある場合のみ、学科の許可のもと履修可能
		290630	精神保健福祉援助実習 I	6	春	藤井 達 也	3	
		290600	社会福祉実習 I	6	秋	大塚 晃 岡 知 史 伊藤 富士江 高山 恵理子	3	留学等特別な事情のある場合のみ、学科の許可のもと履修可能
		290630	精神保健福祉援助実習 I	6	休講	藤井 達 也	3	
		290600	社会福祉実習 I	6	通年	大塚 晃 岡 知 史 伊藤 富士江 高山 恵理子	3	
		290630	精神保健福祉援助実習 I	6	休講	藤井 達 也	3	

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	演習・実習科目群（B群）	291997 演習 I	2	春	大塚 晃 枡本 一三郎 岡 知 史 高 原 亮 治 高 山 惠理子 藤井達也(休講) 伊 藤 富士江	3	

学科科目C群・D群（選択必修科目）

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	福祉政策運営管理系科目群（C群）	299403 社会福祉法行財政論	2	秋	高 原 亮 治	2	
		290203 社会政策論	2	春	枡 本 一三郎	2～4	
		299410 医療政策論	2	秋	高 原 亮 治	3・4	
		299420 地域保健論	2	春	高 原 亮 治	3・4	
		292110 福祉政策運営管理特殊講義 I (福祉計画論)	2	休講		2～4	
		292120 福祉政策運営管理特殊講義 II (病院管理論)	2	休講		2～4	
		292130 福祉政策運営管理特殊講義 III (サービス利用者行動論)	2	休講		2～4	
		292140 福祉政策運営管理特殊講義 IV (自治体経営論)	2	秋	*加 藤 ひとみ	3・4	
	福祉臨床系科目群（D群）	299210 福祉心理学	2	春	*網 野 武 博	1	
		290872 社会福祉援助技術各論 II B (福祉開発論)	2	秋	枡 本 一三郎	1・2	
		293650 コミュニティワーク	2	秋	岡 知 史	2	
		290900 精神保健福祉援助技術各論	2	春	*西 澤 利 朗	2	
		293822 精神科リハビリテーション学	2	春	藤 井 達 也	2	
		293660 ケア・マネジメント論	2	秋	高 山 惠理子	3・4	
295303 福祉臨床特殊講義 I (事例理解のための心理検査法)	2	休講	*三 浦 亜 子	2	隔年開講		
295615 福祉臨床特殊講義 II (障害児心理学)	2	春	*一 松 麻実子	2			
295620 福祉臨床特殊講義 III (ソーシャルワーク実践モデル)	2	春	伊 藤 富士江	3・4			
295630 福祉臨床特殊講義 IV (スクール・ソーシャルワーク)	2	秋	*澁 谷 昌 史	3・4			

学科科目E群・F群・G群・H群（選択科目）

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	社会福祉基礎科目群（E群）	学科科目としての外国語（英語以外の同一外国語）	4			1・2	
		140005 地域実践フィールドワーク：地域から人間の尊厳を学ぶ（2）	2	春	田 渕 六 郎	1～4	
		140006 地域実践フィールドワーク：地域から人間の尊厳を学ぶ（3）	2	秋	田 渕 六 郎	1～4	
		299310 当事者福祉論	2	秋	岡 知 史	3・4	
		291210 社会福祉思想史	2	休講	栃 本 一三郎	1	隔年開講
		292205 公的扶助論	2	秋	高 原 亮 治	1	
		292210 貧困論	2	休講		1	
		297113 西洋社会福祉発達史	2	休講	栃 本 一三郎	2～4	隔年開講
		293813 医学一般	2	春	*加 藤 眞 三	2	[150名]
	293810 障害の理解と支援	2	休講	大 塚 晃	1～4		
	社会福祉分野科目群（F群）	293208 社会老年学	2	秋	*会 田 薫 子	1・2	
		298901 地域福祉論	2	秋	栃 本 一三郎	1	
		293803 母子保健論	2	休講		1	
		293310 障害者福祉論A	2	春	大 塚 晃	1	
		293321 障害者福祉論B	2	秋	大 塚 晃	2	
		293820 精神保健学	2	秋	*市 川 光 洋	2	
		298801 介護概論	2	春	*柴 田 範 子	2	
		298802 介護技術	2	秋	*佐 藤 富士子	2	
		298800 ころとからだのしくみ	2	秋	*加 藤 美智子	1～4	
299501 福祉科教育法Ⅰ		2	春	*矢 幅 清 司	2・3		
299502 福祉科教育法Ⅱ	2	秋	*矢 幅 清 司	2・3			
294412 司法福祉論	2	秋	伊 藤 富士江	3・4			
社会福祉アドバンス科目群（G群）	291107 社会福祉倫理学	2	秋	コーディネータ 栃 本 一三郎	1～4	隔年開講，輪講	
	290211 社会保障論Ⅱ	2	春	高 原 亮 治	3・4		
	291998 演習Ⅱ	2	秋	大 塚 晃 栃 本 一三郎 岡 知 史 高 原 亮 治 高 山 恵理子 伊 藤 富士江 藤井達也(休講)	3		
	290601 社会福祉実習Ⅱ	6	春	大 塚 晃 岡 知 史 伊 藤 富士江 高 山 恵理子 栃 本 一三郎 高 原 亮 治	3・4	留学等，特別な事情のある場合のみ，学科の許可のもと履修可能	
	290631 精神保健福祉援助実習Ⅱ	6	休講	藤 井 達 也	3・4		
	290601 社会福祉実習Ⅱ	6	秋	大 塚 晃 岡 知 史 伊 藤 富士江 高 山 恵理子 栃 本 一三郎 高 原 亮 治	3・4		
290631 精神保健福祉援助実習Ⅱ	6	休講	藤 井 達 也	3・4			

学部共通
教
育
心
理
社
会
社会福祉
看
護

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考		
選択科目	社会福祉アドバンス科目群（G群）	290601	社会福祉実習Ⅱ	6	通年	大塚 晃 岡 知史 伊藤 富士江 高山 惠理子 高本 一三郎 高 原 亮 治	3・4		
		290631	精神保健福祉援助実習Ⅱ	6	休講	藤井 達也	3・4		
		299510	社会福祉実践・理論総合演習A	2	春	大塚 晃 高本 一三郎 岡 知史 高山 惠理子 藤井達也(休講) 伊藤 富士江 高 原 亮 治	4	Bと合同 留学等特別な事情のある 場合を除いて春学期に履 修すること	
		299510	社会福祉実践・理論総合演習A	2	秋	大塚 晃 高本 一三郎 岡 知史 高山 惠理子 藤井達也(休講) 伊藤 富士江 高 原 亮 治	4		
		299520	社会福祉実践・理論総合演習B	2	春	大塚 晃 高本 一三郎 岡 知史 高山 惠理子 藤井達也(休講) 伊藤 富士江 高 原 亮 治	4	Aと合同 春学期・秋学期の両方 履修すること	
		299520	社会福祉実践・理論総合演習B	2	秋	大塚 晃 高本 一三郎 岡 知史 高山 惠理子 藤井達也(休講) 伊藤 富士江 高 原 亮 治	4		
		299530	論文指導	2	秋	各 教 員	4		
		299540	レポート指導	2	秋	各 教 員	4		
		他学部・学科講義科目群（H群）	154611	発達心理学Ⅰ	2	春	荻野 美佐子	3・4	(他) 心理学科
			154621	発達心理学Ⅱ	2	秋	荻野 美佐子	3・4	(他) 心理学科, 原則として発達心 理学Ⅰを既に履修していること
155502	深層心理学Ⅰ(深層心理学史)		2	春	横山 恭子	3・4	(他) 心理学科, 隔年開講		
155601	深層心理学Ⅱ		2	秋	横山 恭子	3・4	(他) 心理学科, 隔年開講		
157711	カウンセリング概論Ⅰ		2	春	クスマノ ジェリー	3・4	(他) 心理学科		
157712	カウンセリング概論Ⅱ		2	秋	クスマノ ジェリー	3・4	(他) 心理学科, 原則としてカウンセ リング概論Ⅰを既に履修していること		
154131	生理心理学Ⅰ		2	春	岡田 隆	3・4	(他) 心理学科		
154132	生理心理学Ⅱ		2	秋	岡田 隆	3・4	(他) 心理学科		
153601	精神医学Ⅰ		2	春	藤山 直樹	2・3	(他) 心理学科, 隔年開講		
153602	精神医学Ⅱ		2	秋	藤山 直樹	2・3	(他) 心理学科, 隔年開講, 精神医学Ⅰの単位取得者に限る		
157401	児童精神医学Ⅰ	2	休講	*笠原 麻里	3・4	(他) 心理学科, 隔年開講			
157402	児童精神医学Ⅱ	2	休講	*笠原 麻里	3・4	(他) 心理学科, 隔年開講			

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	283803	小集団論Ⅰ	2	春	*田 中 勉	2~4	(他) 社会学科
	283304	小集団論Ⅱ	2	秋	*田 中 勉	2~4	(他) 社会学科
	282103	都市社会学	2	春	園 部 雅 久	3・4	(他) 社会学科, [100名]
	284701	比較経営社会学	2	休講		3・4	(他) 社会学科
	282710	組織社会学Ⅰ	2	春	渡 辺 深	3・4	(他) 社会学科, [100名], 隔年開講
	282720	組織社会学Ⅱ	2	秋	渡 辺 深	3・4	(他) 社会学科, [100名], 隔年開講
	284751	家族社会学Ⅰ	2	春	田 淵 六 郎	3・4	(他) 社会学科
	284752	家族社会学Ⅱ	2	休講	田 淵 六 郎	3・4	(他) 社会学科, 隔年開講
	283420	社会階層論Ⅰ	2	春	竹ノ下 弘 久	3・4	(他) 社会学科
	283430	社会階層論Ⅱ	2	秋	竹ノ下 弘 久	3・4	(他) 社会学科
	332800	労働法	4	秋	*富 永 晃 一	3・4	(他) 法学部
	330007	民法総則Ⅰ (自然人, 物, 法律行為)	2	春	伊 藤 栄 寿	3・4	(他) 法学部
	330008	民法総則Ⅱ (代理, 法人, 期間, 時効)	2	秋	伊 藤 栄 寿	3・4	(他) 法学部
	332133	物権法	2	秋	伊 藤 栄 寿	3・4	(他) 法学部
	336001	社会保障法総論	2	春	永 野 仁 美	3・4	(他) 法学部
	336002	社会保障法各論	2	秋	永 野 仁 美	3・4	(他) 法学部
	408701	公共経済学Ⅰ	2	春	近 藤 広 紀	3・4	(他) 経済学科
	408711	公共経済学Ⅱ	2	秋	近 藤 広 紀	3・4	(他) 経済学科
	408311	労働経済学Ⅰ	2	春	出 島 敬 久	3・4	(他) 経済学科
	408321	労働経済学Ⅱ	2	秋	出 島 敬 久	3・4	(他) 経済学科
438504	マーケティング・リサーチ	2	秋	杉 谷 陽 子	3・4	(他) 経営学科, [30名] 経営学科2年次生優先	
その他		他学部他学科科目(外国語を除く)・課程科目(実習を除く)・全学共通科目(必修を除く)	各開講科目担当表を参照			他学部他学科科目・課程科目は16単位まで, 全学共通科目は12単位まで選択科目に算入可	

学部共通
教
育
心
理
社
会
社会福祉
看
護

看護学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

11年次生以降

全学共通科目	30単位	}	必修	10単位	}	体育	2単位	
							外国語科目	8単位
							[キリスト教人間学]	
			選択必修	4単位				
			選択	16単位				
学科科目	98単位		学部共通科目	6単位	(必修2単位，選択必修4単位)			
			学科専門科目	92単位	(必修88単位，選択4単位)			
合計	128単位							

2. 標準配当表

11年次生以降

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	看護英語 (1年次)	4	看護英語 (2年次)	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学部共通科目 (6単位)	必修 (2単位)	総合人間科学入門	2						
	選択必修 (4単位)	自学科以外の科目より選択すること						4	
学科科目 (98単位)	学科専門科目 (92単位)	看護学概論	2	薬理学	2	カウンセリング論	1	アドバンス成人看護学実習	2
		看護理論	2	看護管理(医療安全含む)	2	成人・老年ヘルスクエア	3	(統合実習含む)	
形態機能学Ⅰ		2	臨床栄養学	2	小児ヘルスクエア	2	アドバンス老年看護学実習	2	
形態機能学Ⅱ		2	ケアリング論	2	ウィメンズヘルスクエア	2	(統合実習含む)		
保健統計学		2	家族発達看護学	2	メンタルヘルスクエア	2	リーダーシップ・マネジメント論	1	
生化学		2	生涯発達看護学	2	看護倫理学	2	看護リーダーシップ	2	
			ケア技術Ⅰ	1	地域生活支援/在宅看護	3	卒業研究	2	
			ケア技術Ⅱ	1	成人ヘルス看護学実習	4			
			クリティカル・シンキングⅠ	1	老年ヘルス看護学実習	2			
			クリティカル・シンキングⅡA	1	小児ヘルス看護学実習	2			
			クリティカル・シンキングⅡB	1	ウィメンズヘルス看護学実習	2			
			スキルズ・ラボ演習Ⅰ	1	メンタルヘルス看護学実習	2			
			スキルズ・ラボ演習Ⅱ	1	在宅看護実習	2			
			基礎看護学実習Ⅰ	1	クリティカル・シンキングⅢ	2			
			基礎看護学実習Ⅱ	2	国際看護学概論	2			
			地域看護学概論	2					
			地域看護学実習Ⅰ (保育園、作業所)	2					
			疾病・治療学とケアⅠA (社会保障制度含む)	2					
		疾病・治療学とケアⅠB	2						
		疾病・治療学とケアⅡA	2						
		疾病・治療学とケアⅡB	2						
	選択 (4単位)	<ul style="list-style-type: none"> ・各種選択科目から4単位以上を選択する。 ・①課程科目(実習を除く)、②他学部他学科の「学科科目」で充当することができる。 							

3. 履修上の注意

① 総合人間科学部共通科目について

- (1) 総合人間科学部共通科目は、必修の「総合人間科学入門」2単位（1年次に履修）と、選択必修科目4単位（1～4年次に履修）からなり、選択必修科目については、自学科以外の開講科目から2科目4単位を選択し、履修する。開講科目については、総合人間科学部のページ（p.114）を参照のこと。
- (2) なお、学部共通科目の選択必修科目を必要単位数（4単位）を超えて修得した場合は、自学科選択科目として認め、卒業単位に算入する。
- (3) 4年次選択コースで養護教諭コースを希望する学生は、教育学科開講の「教育原理Ⅰ」および「比較教育社会学」を履修しておくこと。

② 学科科目について

- (1) 学科科目のうち、1年次対象の科目は四谷キャンパスで、2～4年次対象の科目は基本的に目白聖母キャンパスで開講される（4年次対象の一部科目は四谷キャンパス開講。該当科目は開講科目担当表参照のこと）。必修科目は必ず該当年次に履修すること。
- (2) 開講科目担当表にある科目のうち自由科目については、修得しても卒業に必要な単位として算入することはできないので注意すること。
- (3) 選択科目は本学科開講の各種選択科目から4単位以上履修すること。なお、選択科目は①課程科目（実習除く）、②他学部他学科の「学科科目」で充当することができる。

③ 4年次選択コースについて

- (1) 4年次選択コースは、国際看護学コース、養護教諭コース、保健師コース、看護統合コースの4コース。各選択コースには、実習受入施設等の関係で人数制限がある。各コースの概要及び人数は以下のとおり。コースの詳細については、別途、学科ガイダンスで説明する。

<コース別人数>

選択コース	概要	人数
国際看護学コース	途上国における保健医療を学び、途上国における看護のあり方を探究するコース	10名程度
養護教諭コース	学校教育の現場における看護のあり方を探究し、養護教諭1種免許状の取得を目指すコース	10～15名程度
保健師コース	地域における看護・保健・医療・福祉のあり方を探究し、保健師の国家試験受験資格の取得を目指すコース	20名程度
看護統合コース	看護のより実践的・応用的なアプローチを学ぶ、あるいは、看護学と他の学問領域を統合した応用的・複合的知見を得ることを目指すコース	20～25名程度

- (2) 選択コースは3年次の秋学期後に決定する。コースの決定プロセスについては、別途、学科ガイダンスで説明する。
- (3) 4年次の選択科目については、選択コースに応じた科目を履修すること。なお、自分の選択コース以外の科目を修得した場合も卒業に必要な単位として算入することができる。

- (4) 4年次の各コース別選択科目の他に、以下のとおりコース毎に1～4年次のうちに履修しておくべき科目、履修を推奨する科目の指定がある。履修計画を立てる際に注意すること。

教職課程科目については、各年次に履修してもらいたい科目を掲載しているが、時間割編成状況によって変わることがある。履修してもらいたい科目は、教職課程新規履修者ガイダンスで説明するので必ず出席すること。(ガイダンス日程は履修要覧(課程論)を参照。)該当年次に入っていないなくても履修できる科目は積極的に履修することが望ましい(4年次の養護実習関係科目を除く)。

＜コース別1～4年次 資格要件科目(*) および履修推奨科目＞

コース	年次	履修推奨科目 (*は資格要件科目)
保健師	1年次	全学共通科目：憲法 情報リテラシー } ④全学共通科目について(3) 参照
	2年次	学科選択科目：免疫・感染症学 *疫学
	3年次	学科選択科目：*地域ヘルス活動
養護教諭	1年次	全学共通科目：*憲法 *情報リテラシー 学部共通科目：*教育原理Ⅰ 教職課程科目：*教育心理学 *教職概論
	2年次	学部共通科目：*比較教育社会学 学科選択科目：*免疫・感染症学 *疫学 教職課程科目：*教育課程論 *道德教育の研究 *教育方法学
	3年次	教職課程科目：*特別活動論 *学校カウンセリングⅠ *学校カウンセリングⅡ
	4年次	教職課程科目：*養護実習Ⅰ *養護実習Ⅱ *養護実習Ⅲ *教職実践演習(養護教諭)
国際看護学	1年次	全学共通科目：フランス語 学科選択科目：生と死/痛みのかアリング・コロキウム アフリカ文化理解と国際医療活動
	2年次	学科選択科目：免疫・感染症学 疫学
	3年次	学科選択科目：日常フランス語Ⅰ

④ 全学共通科目について

- 全学共通科目の選択必修科目「キリスト教人間学」及び選択科目については、看護学科の学生が履修できる科目が指定されている(指定科目等の詳細については、履修要覧共通編p.79～を参照のこと)。指定科目以外のものを履修する場合には、あらかじめ学科に問い合わせること。
- 4年次選択コースで養護教諭コースを希望する学生は、全学共通科目/選択科目の「憲法」および「情報リテラシー」を1年次に履修しておくこと。
- 4年次選択コースで保健師コースを希望する学生で、かつ養護教諭2種免許状の取得を希望する場合は、全学共通科目/選択科目の「憲法」および「情報リテラシー」を1年次に履修しておくこと。

⑤ 外国語科目について

- 全学共通科目としての外国語は、学科指定の英語(「看護英語(1年次)」および「看護英語(2年次)」)8単位を1～2年次で履修すること。
- 4年次選択コースで国際看護学コースを希望する学生は、外国語科目の「フランス語」を1年次に履修しておくことを推奨する。外国語科目の履修については、履修要覧共通編p.142～を参照のこと。

⑥ 実習について

実習の履修にあたっては、学科内で別途履修要件を定める。

実習の履修要件については、各年度の初めに開催される学科ガイダンスで説明する。

⑦ 卒業研究について

卒業研究については、学科ガイダンスで説明する。

⑧ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分(1/2)する。

(注2) 教職課程履修申込者については、課程履修申込をした次の学期から、2年次以上の各半期に6単位まで(年間10単位まで)超過して履修することが認められる。手続き方法など詳細についてはLoyolaの課程センター掲示板で確認すること。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
24	24	48	24	24	48	24	24	48	24	24	48	192

⑨ 他学部・他学科及び全学共通科目の履修の促進について

本学は、「全学共通科目の履修について」(履修要覧共通編p.66参照)にあるように、総合大学として学際的な教育・研究を行っている。また、総合人間科学部では3つの知の形成を謳っている。したがって、看護の専門人材として幅広い知を獲得し、将来有為な人材となるよう、卒業までに看護学科開講科目以外の単位も積極的に修得するよう奨励する。

4. 資格について

① 取得可能資格について

(1) 所定の科目を修得し、本学科を卒業することにより取得できる資格は以下のとおり。

資格名	資格要件
看護師	本学科の卒業要件を満たせば、看護師国家試験の受験資格が取得可能。
保健師	本学科の卒業要件を満たし、所定の科目を修得すれば、保健師国家試験の受験資格が取得可能。 4年次選択コースは保健師コースを選択すること。
養護教諭1種	本学科の卒業要件を満たし、所定の科目を修得すれば、養護教諭1種免許状が取得可能。 4年次選択コースは養護教諭コースを選択すること。
養護教諭2種	本学科の卒業要件を満たし、保健師免許を取得した者で、所定の科目を修得しておけば、養護教諭2種免許状が取得可能。(p.181:④-(3)参照のこと) 4年次選択コースは保健師コースを選択すること。

(2) 各資格の取得にあたっては、それぞれ指定された科目を履修する必要がある。指定科目等の詳細については、各年度の初めに開催される学科ガイダンスで説明する。

(3) 養護教諭1種免許の履修方法については、履修要覧(課程編)を参照すること。

(4) 養護教諭2種免許状の申請は卒業後に各自で行うこととなる。(問い合わせ先:東京都教育委員会)

5. 開講科目担当表

学部共通科目・・・必修科目 2単位 ・ 選択必修科目 4単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	四谷キャンパス開講科目	
学部共通科目	必修科目	140001	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 栃本 一三郎 総合人間科学部学科教員	1	輪講	★
	選択必修科目		総合人間科学部共通科目			自学科以外の開講科目から2科目4単位を選択し履修すること。開講科目については総合人間科学部 (p.114) 参照。	1～4		★

看護基礎科目

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	四谷キャンパス開講科目	
人間と社会／環境	必修科目	270001	看護学概論	2	春	塚本 尚子	1	[100名]	★
		270002	看護理論：人と環境の相互作用	2	秋	津波古澄子 塚本尚子 西山悦子 山崎あけみ 小高恵実	1	輪講	★
		270003	形態機能学Ⅰ	2	春	*川瀬 弘一	1	[100名]	★
		270004	形態機能学Ⅱ	2	秋	*川瀬 弘一	1	[100名]	★
		270005	保健統計学	2	秋	*竹内 文乃	1	[90名]	★
	選択科目	270101	アフリカ文化理解と医療保健活動	2	春	徳永 瑞子 武井 弥生	1	[150名]，輪講 国際看護学コース希望者は履修しておくことが望ましい	★
		270102	生と死/痛みのケアリング・コロキウム	2	秋	津波古澄子 浅野美知恵 徳永瑞子 小高恵実 武井弥生	1	[100名] 輪講 国際看護学コース希望者は履修しておくことが望ましい	★
		270103	発達心理学概論	2	秋	*浅原 知恵	1	[100名]	★
	自由科目	270201	化学基礎	2	春	内田 寛	1	高等学校等において、「化学Ⅰ」、「化学Ⅱ」を履修していない学生は必ず履修すること	★
		270202	生物基礎	2	春	近藤 次郎	1	高等学校等において、「生物Ⅰ」、「生物Ⅱ」を履修していない学生は必ず履修すること	★

看護専門科目

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	四谷キャンパス開講科目	
人間の発達と健康	必修科目	270006	生化学	2	秋	藤原 誠	1		★
		270007	薬理学	2	春	*松本 直樹	2		
		270008	看護管理（医療安全含む）	2	春	*陣田 泰子	2		
		270009	臨床栄養学	2	秋	*朝倉 比都美	2		
		270010	ケアリング論	2	秋	津波古澄子 塚本尚子	2	輪講	
		270011	家族発達看護学	2	春	山崎 あけみ	2		

学部共通
教
育
心
理
社
会
社会福祉
看
護

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	四谷キャンパス開講科目	
人間の発達と健康	必修科目	270012	生涯発達看護学	2	秋	津波古澄子 浅野美知恵 島田真理恵 石川りみ子 小高恵実	2	輪講	
		270013	ケア技術Ⅰ：ヘルスケアとコミュニケーション	1	春	山崎あけみ 塚本尚子 船木由香子 金久保愛子	2	同時担当 春学期前半	
		270014	ケア技術Ⅱ：生活の援助技術	1	春	塚本尚子 船木由香子 金久保愛子 内山由美子	2	同時担当 春学期後半	
		270015	クリティカル・シンキングⅠ：ヘルスアセスメント	1	春	塚本尚子 武井弥生	2	輪講 春学期前半	
		270016	クリティカル・シンキングⅡA：問題解決技法	1	秋	山崎あけみ 塚本尚子	2	輪講 秋学期前半	
		270017	スキルズ・ラボ演習Ⅰ：生活の援助	1	春	塚本尚子 山崎あけみ 船木由香子 金久保愛子	2	同時担当 春学期後半	
	270018	スキルズ・ラボ演習Ⅱ：診療の援助	1	秋	塚本尚子 内堀真弓 船木由香子 金久保愛子	2	同時担当 秋学期前半		
	270019	基礎看護学実習Ⅰ	1	春	塚本尚子 山崎あけみ 船木由香子 金久保愛子	2	同時担当		
	270020	基礎看護学実習Ⅱ	2	秋	塚本尚子 山崎あけみ 船木由香子 金久保愛子	2	同時担当		
	270021	地域看護学概論	2	秋	西山悦子	2			
	270022	地域看護学実習Ⅰ（保育園・作業所）	2	秋	小高恵実 富崎悦子	2	同時担当		
	選択科目	270104	免疫・感染症学	2	春	徳永瑞子 山崎智子	2	輪講 養護教諭コース希望者は必ず履修すること。国際看護学コース、保健師コース希望者は履修しておくことが望ましい。	
		270105	医学専門用語・原書講読	2	秋	津波古澄子	2		
270106		疫学	2	秋	武井弥生	2	保健師コース及び養護教諭コース希望者は必ず履修すること。国際看護学コース希望者は履修しておくことが望ましい。		

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	四谷 キャンパス 開講科目	
人間の健康障害と看護	必修科目	270023	疾病・治療学とケアⅠA (社会保障制度含む)	2	春	西 山 悦 子 石 川 りみ子 * 今 野 雄 介	2	輪講	
		270024	疾病・治療学とケアⅠB	2	秋	内 堀 真 弓 * 今 野 雄 介	2	輪講	
		270025	疾病・治療学とケアⅡA	2	春	浅 野 美知恵 山 崎 智 子 * 川 瀬 弘 一	2	輪講	
		270026	疾病・治療学とケアⅡB	2	秋	浅 野 美知恵 島 田 真理恵 * 武 井 弥 生 川 瀬 弘 一	2	輪講	
		270027	クリティカル・シンキング ⅡB：看護過程演習	1	秋	塚 本 尚 子 山 崎 あけみ 船 木 由 香 金久保 愛 子	2	同時担当 秋学期後半	
		270028	カウンセリング論	1	休講	* 川 上 華 代	3	2013年度春学期開講	
		270029	成人・老年ヘルスケア	3	休講	浅 野 美知恵 山 崎 智 子 石 川 りみ子	3	2013年度春学期開講 輪講	
		270030	小児ヘルスケア	2	休講	津波古 澄 子 小 西 美 樹 富 崎 悦 子	3	2013年度春学期開講 輪講	
		270031	ウィメンズヘルスケア	2	休講	島 田 真理恵 土江田 奈留美 中 山 香 映	3	2013年度春学期開講 輪講	
		270032	メンタルヘルスケア	2	休講	小 高 恵 実	3	2013年度春学期開講	
		270033	看護倫理学	2	休講	浅 野 美知恵 * 佐々木 裕 子	3	2013年度春学期開講 輪講	
		270034	地域生活支援／在宅看護	3	休講	西 山 悦 子 井 口 あ や 松 浦 志 野 吉 野 純 子	3	2013年度春学期開講 輪講	
		270035	成人ヘルス看護学実習	4	休講	浅 野 美知恵 山 崎 智 子 内 堀 真 弓	3	2013年度秋学期開講 同時担当	
		270036	老年ヘルス看護学実習	2	休講	石 川 りみ子 内 山 由美子	3	2013年度秋学期開講 同時担当	
		270037	小児ヘルス看護学実習	2	休講	津波古 澄 子 小 西 美 樹 富 崎 悦 子	3	2013年度秋学期開講 同時担当	

学部共通
教
育
心
理
社
会
社会福祉
看
護

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	四谷 キャンパス 開講科目	
人間の健康障害と看護	必修科目	270038	ウィメンズヘルス看護学実習	2	休講	島田真理恵 土江田奈留美 中山香映	3	2013年度秋学期開講 同時担当	
		270039	メンタルヘルス看護学実習	2	休講	小高恵実	3	2013年度秋学期開講	
		270040	在宅看護実習	2	休講	西山悦子 井口あや 吉野純子 松浦志野	3	2013年度秋学期開講 同時担当	
		270043	アドバンス成人看護学実習 (統合実習含む)	2	休講	浅野美知恵 山崎智子 内堀真弓 吉野純子	4	2014年度春学期開講 同時担当	
		270044	アドバンス老年看護学実習 (統合実習含む)	2	休講	西山悦子 内山由美子 松浦志野	4	2014年度春学期開講 同時担当	
	選択科目	270107	スキルズ・ラボ演習Ⅲ	1	休講	船木由香子 金久保愛子 内堀真弓 内山由美子 富崎悦子 小西美樹 土江田奈留美 中山香映 井口あや 吉野純子 松浦志野	3	2013年度春学期開講 同時担当	
		270108	人類・遺伝発生学	2	休講	*田村智英子	3	2013年度春学期開講	

看護総合科目

履修年度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	四谷 キャンパス 開講科目	
場に応じた看護	必修科目	270041	クリティカル・シンキングⅢ：研究方法	2	休講	山崎 あけみ 小高 恵実	3	2013年度春学期開講 輪講	
		270042	国際看護学概論	2	休講	徳永 瑞子	3	2013年度春学期開講	
		270045	リーダーシップ・マネジメント論	1	休講	津波古 澄子 *陣田 泰子 *秋山 正子	4	2014年度秋学期開講 輪講	
		270046	看護リーダーシップ	2	休講	徳永 瑞子 山崎 智子 栃本 一三郎 未定	4	2014年度秋学期開講 輪講	★
		270047	卒業研究	2	休講	津波古 澄子 塚本 尚子 浅野 美知恵 石川 りみ子 島田 真理恵 西山 悦子 徳永 瑞子 山崎 あけみ 山崎 智子 小高 恵実 武井 弥生	4	2014年度秋学期開講	
	選択科目	270109	地域ヘルス活動	1	休講	武井 弥生 吉野 純志 松浦 志野	3	2013年度秋学期開講 同時担当	
		270122	日常フランス語1	1	休講	*武田 志保子	3	2013年度春学期開講 国際看護学コース希望者は履 修しておくことが望ましい。	
		270123	日常フランス語2	1	休講	*武田 志保子	4	2014年度春学期開講	
	国際看護学コース	270116	国際感染症学	2	休講	武井 弥生	4	2014年度春学期開講	
		270117	国際保健看護学	2	休講	徳永 瑞子	4	2014年度春学期開講	
		270118	国際協力方法論	2	休講	徳永 瑞子	4	2014年度春学期開講	
		270120	国際看護学実習 (アフリカ・アジア)	2	休講	徳永 瑞子 武井 弥生	4	2014年度秋学期開講 同時担当	
	養護教諭コース	270121	養護概論	2	休講	西山 悦子 *鎌塚 優子	3	2013年度春学期開講 輪講	
		270115	学校保健	2	休講	西山 悦子	4	2014年度春学期開講	
		270111	小児・学校救急看護演習	1	休講	*西田 志穂	4	2014年度秋学期開講	
			教職課程科目		履修要覧(課程編)を参照				
	保健師コース選択科目	270112	地域看護学実習Ⅱ	1	休講	西山 悦子 井口 あや 吉野 純子 松浦 志野	4	2014年度秋学期開講 同時担当 ※12年次生より4単位 に変更となる	
		270114	地域保健活動論 (産業保健含む)	2	休講	井口 あや *伊藤 美千代	4	2014年度春学期開講 輪講	
		270115	学校保健	2	休講	西山 悦子	4	2014年度春学期開講	
		290204	社会福祉政策論	2	春	栃本 一三郎	4	(他) 社会福祉学科	★

履修度		科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	四谷 キャンパス 開講科目
場 に 応 じ た 看 護	看 護 統 合 コ ー ス 選 択 科 目	270110	医療と法	2	休講	林 幹 人 奥 田 純一郎 矢 島 基 美 辻 伸 行	4	2014年度春学期開講 輪講	
		290204	社会福祉政策論	2	春	枡 本 一三郎	4	(他) 社会福祉学科	★
		270111	小児・学校救急看護演習	1	休講	*西 田 志 穂	4	2014年度秋学期開講	
		270119	看護統合国際交流演習	2	休講	津波古 澄 子	4	2014年度秋学期開講	
その他	選 択		他学部他学科科目・課程科目	各開講科目担当表を参照			学科選択科目として 算入可能		

4 法学部

法律学科・国際関係法学科・地球環境法学科共通

法律学科

国際関係法学科

地球環境法学科

学
部
共
通

法
律

国
際
関
係
法

地
球
環
境
法

法律学科・国際関係法学科・地球環境法学科共通

1. 履修計画について

- ①この履修モデル案は、履修科目の選択に際して参考とすべきおおよそのガイドラインを示すものである。
- ②卒業に要する科目のうち、3学科共通の必修科目〔法学入門、導入演習、憲法（基本的人権）、憲法（統治機構）、民法総則Ⅰ（自然人、物、法律行為）、民法総則Ⅱ（代理、法人、期間、時効）、債権法各論Ⅰ（契約）、債権法各論Ⅱ（事務管理、不当利得、不法行為）、必修演習〕は記載していない。また学科によって必修科目とされているもの（刑法総論、国際法総論、環境と法、環境公法）については*記号を付けている。所属する学科に応じて、必修科目、選択必修科目、選択科目の別を確認されたい。
なお、※印の科目は、他学部開講で、法学部学科科目C群（選択科目）として認められているものである。科目の性質上、全学共通科目で法学部学科科目C群（選択科目）として認められるものについては、掲記していない。
- ③この履修モデル案では法学部の学生が興味を抱くような領域に応じて区分している。複数の興味を抱いている場合、それらを組み合わせて考えてみるとよい。
- ④履修計画は、基本的には、所定の履修年次にそって立てることが望ましいが、年度毎の開講科目、授業時間割によっては、必ずしも履修モデル案どおりに履修できるわけではないことに留意されたい。

○法曹に興味がある

1年次	2年次～	3年次～
	*刑法総論 行政法総論 物権法 担保物権法 債権法総論 刑法各論 刑事学・刑事政策	行政救済法 親族法 相続法 会社法Ⅰ・Ⅱ 手形・小切手法 民事訴訟法Ⅰ・Ⅱ 刑事訴訟法 商取引法 法医学 倒産処理法 民事執行・保全法 新司法試験選択科目とされているもの(租税法 経済法 知的財産権法 労働法 *環境と法 *環境公法 環境私法 *国際法総論 国際法各論 国際私法 国際取引法)のうちから少なくとも1～2科目

○行政に興味がある

1年次	2年次～	3年次～
*ミクロ経済学Ⅰ	*刑法総論 行政法総論 物権法 債権法総論 刑法各論 行政学 規制と法 政治学 ※国際経済学1・2 ※マクロ経済学	行政救済法 社会保障法総論 社会保障法各論 労働法 地方自治法 租税法 規制と政治 法律学特殊講義Ⅰ(教育法) ※マスコミ倫理法制論Ⅰ・Ⅱ

○国際関係に興味がある

1年次	2年次～	3年次～
	*国際法総論 専門外書講読 国際政治学 国際法各論 ※国際政治史1・2 ※国際政治経済論1・2 ※Introduction to International Relations(国際関係論入門) ※アメリカ政治外交1・2	国際紛争処理法 地域共同体法(EU法) 国際関係法特殊講義Ⅰ(武力紛争法) 国際関係法特殊講義Ⅱ(国際組織法) 国際関係法特殊講義Ⅲ(外交と国際法) 国際関係特殊講義Ⅰ(日中関係の歴史と展望) 国際関係特殊講義Ⅱ(国際社会における国家と市場) 政治参加論 Law and Practice of International Business

○環境に興味がある

1年次	2年次～	3年次～
環境倫理学	*環境と法 *環境公法 環境私法 行政法総論 *刑法総論 比較環境法 規制と法 環境社会学 ※東南アジア社会経済論 ※開発経済論1・2	行政救済法 国際環境法 環境汚染防止法 自治体環境法 自然保護法 ヨーロッパ環境法 環境刑法 企業環境法 生活環境法 規制と政治 環境社会政策論 企業環境マネジメント論 環境問題特殊講義 環境法特殊講義

○経済活動に興味がある

1年次	2年次～	3年次～
※マイクロ経済学Ⅰ	物権法 担保物権法 債権法総論 ※マクロ経済学	会社法Ⅰ・Ⅱ 手形・小切手法 民事訴訟法Ⅰ・Ⅱ 商取引法 保険法 海商法 租税法 経済法 知的財産権法 消費者法 国際取引法 国際租税法 国際経済法 法律学特殊講義Ⅱ(信託法) 法律学特殊講義Ⅳ Law and Practice of International Business

○法律の基礎理論に興味がある

1年次	2年次～	3年次～
西洋政治史	比較法 英米法	法哲学 ドイツ法Ⅰ・Ⅱ フランス法 西洋法制史 法律学特殊講義Ⅲ(法思想史)

○政治・国際政治に興味がある

1年次	2年次～	3年次～
西洋政治史	行政学 政治学 国際政治学 専門外書講読 ※国際政治史1・2 ※比較政治学1・2 ※国際政治経済論1・2 ※外交政策1・2 ※日本史特講(太平洋国際政治史) ※Japanese Government And Politics(日本の政治) ※アメリカ政治外交1・2	法哲学 規制と政治 比較憲法 国際関係特殊講義Ⅰ(日中関係の歴史と展望) 国際関係特殊講義Ⅱ(国際社会における国家と市場) 法律学特殊講義Ⅲ(法思想史)

2. 履修上の留意事項について

①最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修登録することは出来ない。また、春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(注) 通年科目の単位数は春と秋に按分(1/2)する。

【2011年次生以降】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	26	48	26	26	48	26	26	48	26	26	48	192

【2008～2010年次生】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
24	24	48	24	24	48	24	24	48	24	24	48	192

【2007年次生以前】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
—	—	52	26	26	52	26	26	52	26	26	52	208

学期・年間別最高履修限度を超えて登録しなければならない場合は、事前に学科長に願い出ること。卒業に関わる場合等、特に理由がある場合は、審査のうえで、限度を超えた登録を認めることがある。

②「特殊講義」については、科目コードが同じ科目は一回しか履修することができない。

③下記の科目はそれぞれ同一科目である。重複して履修することはできない。

変更前				変更後		
科目コード	開講年度	科目名		科目コード	開講年度	科目名
336010	～2006	社会保障法(4単位)	→	336001	2007～	社会保障法総論(2単位)
				336002	2007～	社会保障法各論(2単位)
330000	～2006	民法総則(4単位)	→	330007	2007～	民法総則Ⅰ(2単位)
				330008	2007～	民法総則Ⅱ(2単位)
330311	～2006	債権法各論(4単位)	→	330313	2007～	債権法各論Ⅰ(2単位)
				330314	2007～	債権法各論Ⅱ(2単位)
356105	～2006	手形・小切手法(4単位)	→	356104	2007～	手形・小切手法(2単位)
332810	～2006	労働関係法(4単位)	→	332800	2007～	労働法(4単位)
333510	～2009	ドイツ法(4単位)	→	333511	2010～	ドイツ法Ⅰ(2単位)
				333512	2010～	ドイツ法Ⅱ(2単位)

④「環境法特殊講義Ⅰ」(～2007)を履修した者は、「環境法特殊講義」(2008～)を重複して履修することはできない。

⑤06年次生以前で、必修科目「民法総則(4単位)」を未履修の者は、「民法総則Ⅰ(2単位)」と「民法総則Ⅱ(2単位)」を、「債権法各論(4単位)」を未履修の者は、「債権法各論Ⅰ(2単位)」と「債権法各論Ⅱ(2単位)」を代わりに履修すること。

⑥学科科目としての外国語については要覧共通編p.142の外国語のページを参照すること。

⑦履修中止については、履修中止申請のページを参照のこと。なお、必修科目の履修中止は認められないが、法学部では「必修演習」に限り履修中止を認める。

⑧「法学入門」及び「導入演習」は、2011年次生からの必修科目であり、2010年次生以前は履修できない。

⑨「導入演習」は、所属クラスの指定されたAまたはBを履修すること。

3. 学科科目C群の取り扱いについて

下記の他学部他学科科目および全学共通科目については、学科科目C群（選択科目）として取り扱う。

ただし、06年次生以降は、26単位（このうち、全学共通科目については、12単位）までしか認定されない。05年次生以前については、法律学科はp.201の⑥を、地球環境法学科はp.217の⑤を見ること。

【他学部他学科科目】

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科科目C群	162937	日本史特講（太平洋国際政治史）	4	春	長田 彰文	2～4	(他) 史学科
		260710	マスコミ倫理法制論Ⅰ	2	春	田島 泰彦	4	(他) 新聞学科（注1）
		260711	マスコミ倫理法制論Ⅱ	2	秋	田島 泰彦	4	(他) 新聞学科（注1）
		401101	ミクロ経済学Ⅰ (E1-3・4クラス, 他学部)	4	春	日引 聡 堀江 哲也	1	(他) 経済学科
		400302	マクロ経済学 (E2-1・2クラス)	4	春	竹田 陽介	2	(他) 経済学科
		400302	マクロ経済学 (E2-3・4クラス)	4	春	*小巻 泰之	2	(他) 経済学科
		600806	国際経済学1	2	春	下川 雅嗣	2～4	(他) 国際関係副専攻
		600807	国際経済学2	2	秋	下川 雅嗣	2～4	(他) 国際関係副専攻
		600804	国際政治経済論1	2	春	下川 雅嗣	2～4	[200名], (他) 国際関係副専攻
		600805	国際政治経済論2	2	秋	下川 雅嗣	2～4	(他) 国際関係副専攻
		600641	外交政策1	2	春	樋渡 由美	2～4	(他) 国際関係副専攻
		600642	外交政策2	2	休講	樋渡 由美	2～4	(他) 国際関係副専攻
		601111	比較政治学1	2	春	岸川 毅	2～4	(他) 国際関係副専攻
		601171	比較政治学2	2	秋	岸川 毅	2～4	(他) 国際関係副専攻
		600506	国際政治史1	2	春	宮城 大蔵	2～4	(他) 国際関係副専攻
		600507	国際政治史2	2	秋	宮城 大蔵	2～4	(他) 国際関係副専攻
		650760	アメリカ政治外交1	2	春	*前嶋 和弘	2～4	[200名], (他) 国際関係副専攻
		650761	アメリカ政治外交2	2	秋	*前嶋 和弘	2～4	[200名], (他) 国際関係副専攻
		602303	開発経済論1	2	春	高島 亮	2～4	(他) 国際関係副専攻（注2）
		602304	開発経済論2	2	秋	高島 亮	2～4	(他) 国際関係副専攻（注2）
		606121	東南アジア社会経済論	2	春	*間瀬 朋子	2～4	(他) アジア文化副専攻
		POL321	Japanese Government And Politics(日本の政治)	4	春	中野 晃一	2～4	(他) 国際教養学科
		POL205	Intro to Int'l Relations(国際関係入門)	4	春	安野 正士	1～3	(他) 国際教養学科

(注1) 4年次生のみ、履修可。

(注2) 2009年度の「開発経済論（4単位）」を修得済みのものは、重複履修不可。

【全学共通科目】

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科科目C群	099321	環境と生物	2	休講		1・2	輪講（注3）
		099281	地球環境と経済	2	休講		1・2	輪講, 隔年開講, [100名]
		099310	地球環境と法・政策	2	休講		1・2	輪講, 隔年開講, [100名]
		099282	地球環境の科学	2	春	コーディネータ 坂間 弘	1・2	夏期集中 [50名], (注4)
		099283	持続可能な発展と日本	2	秋	コーディネータ 柳下 正治	1・2	輪講, [100名], (注4)
		032702	企業と社会	2	春	*岸 保行	2・3	[150名]
		044001	日本人口史	2	秋	*高橋 美由紀	2・3	
		099119	人口学	2	春	*高橋 美由紀	2・3	[210名]

(注3) 2004年度以前開講の「環境と生物」（4単位）及び2006年度開講の「環境と生物Ⅰ」、「環境と生物Ⅱ」と同一科目のため、修得済みのものは重複履修不可。

(注4) 「地球環境と科学技術Ⅰ」、「地球環境と科学技術Ⅱ」、「地球環境学Ⅰ」、「地球環境学Ⅱ」を前提科目として、これらのうち少なくとも1科目を修得済みであることが望ましい。

4. 演習について

- ①在学期間（休学期間を除く）が2年以上の法学部生のみ履修を認める。他学部生は、履修不可。
- ②4年次生は、必修科目として演習1科目だけ履修を認め、3年次生以上は選択科目として演習1科目だけ履修を認める。それ以上履修しても卒業に必要な単位として認められない。
- ③3・4年次における演習履修希望者は、2・3年次の秋に開催される「演習説明会」に出席し、指示に従って選考手続きを行わなければならない。（「演習概要」並びに、「演習説明会」開催日時は秋学期にLoyolaに掲載される。）
- ④早期卒業登録者および交換留学派遣予定者については、3年次に必修演習の履修（後者については継続履修）を認める。早期卒業登録希望者は、p.195の「早期卒業制度について」を参照のこと。交換留学派遣予定者としての必修演習継続履修を希望する者は、詳細について、学事センター法学部窓口、もしくは法学部事務室（2号館12階）へ問い合わせること。

〈演習〉

必修科目 4年次生	選択科目 3年次生以上	授業科目	単位	開講期	担当者
科目コード					
346700	346500	演習（憲法）	6	通年	矢島基美
		演習（憲法）		休講	
		演習（行政法）		通年	古城誠
		演習（行政法）		通年	越智敏裕
		演習（民法）		通年	奥富晃
		演習（民法）		通年	加藤雅信
		演習（民法）		通年	佐藤岩昭
		演習（民法）		通年	伊藤栄寿
		演習（商法）		通年	甘利公人
		演習（商法）		通年	野田耕志
		演習（民事訴訟法）		通年	安西明子
		演習（刑法）		通年	林幹人
		演習（刑法）		通年	伊藤渉
		演習（知的財産権法）		通年	駒田泰士
		演習（経済法）		通年	楠茂樹
		演習（社会保障法）		通年	永野仁美
		演習（行政学）		通年	三浦まり
		演習（国際政治学）		通年	岡部みどり
		演習（政治学）		休講	加藤浩三
		演習（国際法）		通年	江藤淳一
		演習（国際法）		通年	兼原敦子
		演習（国際経済法）		通年	川瀬剛志
		演習（外国法）		通年	岩田太
		演習（西洋法制史）		通年	松本尚子
		演習（法哲学）		休講	奥田純一郎
		演習（国際私法）		通年	出口耕自
		演習（国際取引法）		通年	森下哲朗
		演習（環境法）		通年	桑原勇進
		演習（環境法）		通年	北村喜宣
		演習（環境法）		通年	筑紫圭一
		演習（労働法）		休講	
		演習（企業環境法）		休講	
		演習（環境社会学）		通年	大和田滝恵

5. 早期卒業制度について

- ①早期卒業とは、在学期間が3年以上あり、所定の手続を経て、3年次終了時または4年次春終了時をもって卒業すること（以下、それぞれ3年次3月卒業または4年次9月卒業という）をいう。
- ②早期卒業をするためには、次の要件をすべて満たしていなければならない。
- 1) 本人が早期卒業を希望していること。
 - 2) 卒業に必要な所定の授業科目の単位をすべて修得していること。
 - 3) 修得済み総単位数に対する成績評価の総合平均点（以下、「GPA」という）が3.5以上であること。
- ③早期卒業をするためには、次のような早期卒業登録が必要になる。
- 1) 早期卒業登録をするためには、2年次終了時において、次の要件をともに満たしていなければならない。
 - イ) 卒業に必要な所定の授業科目の修得単位数に算入することができる80単位以上（本学で修得した単位を62単位以上含む）を修得していること。
 - ロ) 修得済み総単位数に対するGPAが3.2以上であること。
 - 2) 早期卒業登録の手続は、次のとおり。
下記提出期限までに、以下の2点を法学部事務室（2号館12階）に提出のこと。
 - イ) 「早期卒業登録申請書」（法学部事務室備付）
自らが所属することとなる必修演習科目の教員（以下、指導教員という）の承認印を得ること。
 - ロ) 『3年次における「必修演習」履修登録届』（学事センターにて受け取る）
 ※ 早期卒業するためには、本来4年次に履修する必修演習を3年次に履修しなければならないため、2年次の秋に開催される「演習説明会」の指示に従い手続を行うこと。
- ④早期卒業の登録を行った後でも下記の手続きにより、卒業時期を変更すること、及び、早期卒業登録そのものを取り消すことができる。（提出書類は法学部事務室備付）
- 1) 卒業時期の変更は、3年次3月卒業から4年次9月卒業への変更のみに限られる。この場合は、早期卒業変更届出書に指導教員の承認印を受けて、下記〈手続〉の期日までに学科長（法学部事務室）まで届け出る必要がある。
 - 2) 早期卒業登録の取消は、早期卒業取消届出書に指導教員の承認印を受けて、下記〈手続〉の期日までに学科長（法学部事務室）まで届け出る必要がある。
 - 3) 早期卒業を取り消した場合、3年次に履修した必修演習は、そのまま卒業単位として認められる。必修演習の単位を取得した3年次生は4年次に必修演習を履修することはできない。早期卒業に至らなかった場合も、これに準じて取り扱う。

〈手続〉*書類の提出先：法学部事務室（2号館12階）

提出書類	提出期間
早期卒業登録申請書 3年次における「必修演習」履修登録届	2012年4月2日～4月13日
早期卒業変更届出書（*変更希望者のみ）	3年次秋学期履修登録期間（2012年9月28日～10月4日）
早期卒業取消届出書（*取消希望者のみ）	3月卒業の取消 → 3年次秋学期申請期間 (2012年12月10日～14日)
	4年次9月卒業の取消 → 4年次春学期履修中止申請期 (2012年6月8日～13日)

法律学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

11年次生以降

全学共通科目		
必修	10単位	[体育2単位，外国語科目8単位]
選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
選択	16単位	
学科科目		
必修	36単位	[学科科目としての外国語8単位を含む]
選択必修	20単位	
選択	42単位	
合計	128単位	

09・10年次生

全学共通科目		
必修	12単位	[体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]
選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
選択	14単位	
学科科目		
必修	34単位	[学科科目としての外国語8単位を含む]
選択必修	20単位	
選択	44単位	
合計	128単位	

04～08年次生

全学共通科目		
必修	14単位	[人間学2単位，体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]
選択必修	6単位	
選択	10単位	
学科科目		
必修	34単位	[学科科目としての外国語8単位を含む]
選択必修	20単位	
選択	44単位	
合計	128単位	

03年次生

全学共通科目		
必修	14単位	[人間学2単位，体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]
選択必修	6単位	
選択	10単位	
学科科目		
必修	38単位	[学科科目としての外国語8単位を含む]
選択必修	24単位	
選択	36単位	
合計	128単位	

2. 標準配当表

11年次生以降

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2			
	外国語目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語 よりいずれか1か国語	4	左記のものから選んだ同一 外国語	4	
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4			
	選択 (16単位)					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (98単位)	必修 (36単位)	法学入門	1	憲法(統治機構)	4		必修演習(注1)	6
		導入演習	1	債権法各論Ⅰ	2			
		憲法(基本的人権)	4	債権法各論Ⅱ	2			
		民法総則Ⅰ	2	刑法総論	4			
		民法総則Ⅱ	2					
		学科科目としての 外国語 (英・ドイツ・フラン ス・イスパニア・ロシ ア・ポルトガル・中国・ コリア・インドネシ ア・フィリピン・アラ ビア・イタリア・ラテ ン・日本語のうち全学 共通科目としての外国 語で履修するものを除 く同一外国語)	4	学科科目としての 外国語 (左記のものから選 んだ同一外国語)	4			
	選択必修 (20単位)	学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群
選択 (42単位)	学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群 (選択演習など)		学科科目C群	

(注1) 早期卒業登録者および交換留学派遣予定者については、3年次に必修演習の履修(後者については継続履修)を認める。該当者は要覧 p.194, p.195 を確認のこと。

09・10年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体	2				
		情報リテラシー演習	2				
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語	4	左記のものから選んだ同一外国語	4		
		よりいづれか1か国語					
選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
選択 (14単位)							

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (98単位)	必修 (34単位)	憲法（基本的人権）	4	憲法（統治機構）	4		必修演習（注1）	6
		民法総則Ⅰ	2	債権法各論Ⅰ	2			
		民法総則Ⅱ	2	債権法各論Ⅱ	2			
				刑法総論	4			
学科科目としての外国語 （英・ドイツ・フランス・イスパニア・ロシア・ポルトガル・中国・コリア・インドネシア・フィリピン・アラビア・イタリア・ラテン・日本語のうち全学共通科目としての外国語で履修するものを除く同一外国語）		4	学科科目としての外国語 （左記のものから選んだ同一外国語）	4				
選択必修 (20単位)	学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群	
選択 (44単位)	学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群 （選択演習など）		学科科目C群	

（注1）早期卒業登録者および交換留学派遣予定者については、3年次に必修演習の履修（後者については継続履修）を認める。該当者は要覧 p.194, p.195 を確認のこと。

04～08年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2			
		ウェルネスの理論と実践	2			
		情報リテラシー演習	2			
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語 よりいずれか1か国語	4	左記のものから選んだ同一 外国語	4	
選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4単位～6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)					
選択 (10単位)						

(注) 「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (98単位)	必修 (34単位)	憲法 (基本的人権)	4	憲法 (統治機構)	4			必修演習 (注1)	6
		民法総則Ⅰ (注2)	2	債権法各論Ⅰ (注3)	2				
		民法総則Ⅱ (注2)	2	債権法各論Ⅱ (注3) 刑法総論	2 4				
	外国語 (英・ドイツ・フランス・ イスパニア・ロシア・ ポルトガル・中国・ 韓国・インドネシア・ フィリピン・アラビア・ イタリア・ラテン・ 日本語のうち全学 共通科目としての外国 語で履修するものを除 く同一外国語)	4	学科科目としての 外国語 (左記のものから選 んだ同一外国語)	4					
選択必修 (20単位)	学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		
選択 (44単位)	学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群 (選択演習など)		学科科目C群		

(注1) 2007年度より、「民法総則 (4単位)」は、「民法総則Ⅰ (2単位)」・「民法総則Ⅱ (2単位)」となった。

(注2) 2007年度より、「債権法各論 (4単位)」は、「債権法各論Ⅰ (2単位)」・「債権法各論Ⅱ (2単位)」となった。

03年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2			
		ウェルネスの理論と実践	2			
		情報リテラシー演習	2			
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語 よりいずれか1か国語	4	左記のものから選んだ同一 外国語	4	
選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4単位～6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)					
選択 (10単位)						

(注)「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (98単位)	必修 (38単位)	憲法 (基本的人権)	4	憲法 (統治機構)	4			必修演習	6
		民法総則	4	債権法総論 債権法各論 刑法総論	4 4 4				
	選択必修 (24単位)	学科科目としての 外国語 (英・ドイツ・フランス・ イスパニア・ロシア・ ポルトガル・中国・ 韓国・インドネシア・ フィリピン・アラビア・ イタリア・ラテン・ 日本語のうち全学 共通科目としての外国 語で履修するものを除 く同一外国語)	4	学科科目としての 外国語 (左記のものから選 んだ同一外国語)	4			学科科目B群	
		学科科目B群		学科科目B群				学科科目B群	
選択 (36単位)	学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群 (選択演習など)		学科科目C群		

3. 履修上の注意

- ①履修にあたっては、あらかじめp.190以降の3学科共通の頁を必ず読むこと。
- ②演習についてはp.194の「4.演習について」を参照のこと。
- ③選択必修科目については卒業に必要な20単位（03年次生は24単位）以上修得したとき、その超えた科目は選択科目として認められる。
- ④03年次生の学生は、英米法、ドイツ法Ⅰ、ドイツ法Ⅱ、フランス法のうち8単位を超えて修得したとき、その超えた科目は選択科目として認められる。
- ⑤開講科目担当表に記載されていない他学部・他学科の学科科目を履修しても卒業に必要な単位には充当しない。
- ⑥05年次生以前は、選択科目としてp.193の〔他学部他学科科目〕についてはすべて認められるが、同ページの〔全学共通科目〕については12単位を上限とする。

4. 開講科目担当表

学科科目A群（必修科目）・・・11年次生以降 36単位
 04～10年次生 34単位
 03年次生 38単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考		
必修科目	学科科目A群	330009	法学入門	1	春・前半	矢島基美	1	1年次生対象※，ただし未履修者を含む 国際関係法学科生・地球環境法学科生履修不可（注1）	
		330010	導入演習	1	春・前半	各クラス担任（佐藤 岩昭）	1	1年次生対象※，【法律1クラスA】 ただし未履修者を含む（注1）	
		330010	導入演習	1	春・後半	各クラス担任（佐藤 岩昭）	1	1年次生対象※，【法律1クラスB】（注1），（注2）	
		330010	導入演習	1	春・前半	各クラス担任（甘利 公人）	1	1年次生対象※，【法律2クラスA】 ただし未履修者を含む（注1）	
		330010	導入演習	1	春・後半	各クラス担任（甘利 公人）	1	1年次生対象※，【法律2クラスB】（注1），（注2）	
		330010	導入演習	1	春・前半	各クラス担任（永野 仁美）	1	1年次生対象※，【法律3クラスA】 ただし未履修者を含む（注1）	
		330010	導入演習	1	春・後半	各クラス担任（永野 仁美）	1	1年次生対象※，【法律3クラスB】（注1），（注2）	
		330140	憲法（基本的人権）	4	秋	小島 慎司	1		
		330160	憲法（統治機構）	4	秋	高見 勝利	2		
		330007	民法総則Ⅰ（自然人，物，法律行為）	2	春	伊藤 栄寿	1	国際関係法学科生・地球環境法学科生履修不可	
		330008	民法総則Ⅱ（代理，法人，期間，時効）	2	秋	伊藤 栄寿	1	国際関係法学科生・地球環境法学科生履修不可	
		330313	債権法各論Ⅰ（契約）	2	春	佐藤 岩昭	2	経済学部「民法C」と合併科目	
		330314	債権法各論Ⅱ（事務管理，不当利得，不法行為）	2	秋	加藤 雅信	2	経済学部「民法D」と合併科目	
		330501	刑法総論	4	秋	照 沼 亮 介	2		
		346700	必修演習	6	通年	各 教 員	4・(3)	演習欄p.194および履修上の注意を参照（注1）	
			学科科目としての外国語	8				1・2	

※2011年次生以降対象科目

学科科目B群（選択必修科目）・・・04年次生以降 20単位
 03年次生 24単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考		
選択必修科目	学科科目B群	333000	法哲学	4	春	奥 田 純一郎	3・4		
		332010	行政法総論	4	秋	*徳 本 広 孝	2		
		335110	行政救済法	4	春	小 幡 純 子	3・4	03年次生は選択	
		332133	物権法	2	秋	伊藤 栄寿	2		
		332102	担保物権法	2	秋	辻 伸 行	2		
		330334	債権法総論	4	秋	辻 伸 行	2	03年次生は必修	
		332203	親族法	2	春	*西 希代子	3・4		
		332303	相続法	2	秋	奥 富 晃	3・4		
		332680	刑法各論	4	春	伊藤 涉	2		
		332405	会社法Ⅰ	4	春	甘利 公人	3・4		
		332406	会社法Ⅱ	4	秋	野 田 耕 志	3・4		
		356104	手形・小切手法	2	休講			3・4	経済学部「商法Ⅱ」と合併科目
		332503	民事訴訟法Ⅰ	4	春	安 西 明 子	3・4		

（注1）他学部生履修不可。

（注2）未履修者は前年度と同じクラスのAを履修すること。

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	学科科目B群	335604	民事訴訟法Ⅱ	2	秋	田頭章一	3・4	03年次生は選択
		332703	刑事訴訟法	4	秋	岩瀬徹	3・4	
		332800	労働法	4	秋	*富永晃一	3・4	
		336001	社会保障法総論	2	春	永野仁美	3・4	03年次生は選択
		336002	社会保障法各論	2	秋	永野仁美	3・4	03年次生は選択
		339102	経済法	4	秋	楠茂樹	3・4	03年次生は選択
		337500	行政学	4	春	三浦まり	2	03年次生は選択

学科科目C群（選択科目）・・・11年次生以降 **42単位**
 04～10年次生 **44単位**
 03年次生 **36単位**

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科科目C群	346500	選択演習	6	通年	各教員	3・4	演習欄p.194および履修上の注意を参照(注1)
		339402	比較憲法	2	秋	小島慎司	3・4	
		336600	比較法	4	春	滝澤正	2	
		333410	英米法	4	秋	岩田太	2	
		333511	ドイツ法Ⅰ	2	秋	松本尚子	3・4	} 03年次生は、左のうち 8単位まで選必
		333512	ドイツ法Ⅱ	2	秋	松本尚子	3・4	
		333610	フランス法	4	休講		3・4	
		336504	地域共同体法（EU法）	2	休講		3・4	隔年開講
		337011	西洋法制史	2	春	松本尚子	3・4	
		337101	法医学	2	春	*押田茂實	3・4	
		335202	租税法	2	休講		3・4	隔年開講
		335250	地方自治法	2	春	小幡純子	3・4	隔年開講
		311101	規制と法	2	春	*丸山真弘	2	
		311200	消費者法	2	休講		3・4	隔年開講
		335305	商取引法	2	秋	甘利公人	3・4	
		335401	保険法	2	秋	甘利公人	3・4	
		335503	海商法	2	春	野田耕志	3・4	
		335627	民事執行・保全法	2	秋	安西明子	3・4	
		336910	倒産処理法	2	春	田頭章一	3・4	
		335702	刑事学・刑事政策	4	秋	*川出敏裕	2・3	
		335810	知的財産権法	4	春	駒田泰士	3・4	
		332910	国際法総論	4	春	江藤淳一	2	03年次生は選必
		336311	国際法各論	2	秋	兼原敦子	2	
		336405	国際紛争処理法	2	秋	兼原敦子	3・4	
		336202	国際私法	4	秋	出口耕自	3・4	
		361600	国際取引法	4	春	森下哲朗	3・4	
		340100	国際経済法	4	春	川瀬剛志	3・4	
		366400	Law and Practice of International Business	2	春	*GIVENS Stephen	3・4	
		340601	国際租税法	2	休講		3・4	隔年開講
		333181	政治学	4	休講		2	03年次生は選必
		333302	西洋政治史	4	秋	*高橋直樹	1・2	03年次生は選必
		337610	政治参加論 （世論と選挙の分析）	2	春	*今井亮佑	3・4	
		310402	規制と政治	2	秋	三浦まり	3・4	
		338001	国際政治学	4	春	岡部みどり	2	
338830	専門外書講読Ⅰ	2	秋	川瀬剛志	2	(注1)		
338831	専門外書講読Ⅱ	2	秋	大和田滝恵	2	(注1)		

(注1) 他学部生履修不可。

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科科目 C群	338832	専門外書講読Ⅲ	2	秋	照 沼 亮 介	3・4	(注1)
		310200	環境と法	2	春	桑 原 勇 進	2	
		341300	環境公法	2	秋	古 城 誠	2	
		311001	自治体環境法	2	秋	北 村 喜 宣	3・4	
		310700	環境汚染防止法	2	春	北 村 喜 宣	3・4	
		341100	環境私法	2	春	越 智 敏 裕	2	
		341500	生活環境法	2	秋	筑 紫 圭 一	3・4	
		341400	企業環境法	2	休講			3・4
		311800	企業環境マネジメント論	2	春	コーディネータ 桑原 勇進 *稲見 浩之 他	3・4	輪講, [150名], 法学部3・4年生優先
		311700	環境刑法	2	秋	町 野 朔	3・4	
		310800	自然保護法	2	春	桑 原 勇 進	3・4	
		341720	環境社会学	2	春	大和田 滝 惠	2	
		341721	環境社会政策論	2	春	大和田 滝 惠	3・4	
		341600	比較環境法	2	秋	桑 原 勇 進	2	
		341001	国際環境法	2	秋	村 瀬 信 也	3・4	
		310900	ヨーロッパ環境法	2	休講			3・4
		310500	環境倫理学	2	秋	瀬 本 正 之	1・2	
		342902	法学特殊講義Ⅰ (教育法)	2	秋	*森 田 明	3・4	
		342914	法学特殊講義Ⅱ (信託法)	2	春	*杉 浦 宣 彦	3・4	
		342924	法学特殊講義Ⅲ (法思想史)	2	休講			3・4
		342941	法学特殊講義Ⅳ (金融商品取引法)	2	春	松 井 智 子	3・4	
		345013	国際関係法特殊講義Ⅰ (武力紛争法)	2	春	*河 野 桂 子	3・4	
		345025	国際関係法特殊講義Ⅱ (国際組織法)	2	秋	江 藤 淳 一	3・4	
		345037	国際関係法特殊講義Ⅲ (外交と国際法)	2	秋	*岡 野 正 敬	3・4	
		344803	国際関係特殊講義Ⅰ (日中関係の歴史と展望)	2	春	*楊 志 輝	3・4	[200名]
		344909	国際関係特殊講義Ⅱ (国際社会における国家と市場)	2	春	*岡 部 恭 宜	3・4	
		311300	環境法特殊講義 (環境訴訟の展開)	2	秋	コーディネータ 越智 敏裕 *竹澤 克己 他	3・4	輪講, [200名]
		311425	環境問題特殊講義	2	休講			3・4

(注1) 他学部生履修不可。

国際関係法学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

11年次生以降

全学共通科目

必修	10単位	[体育2単位，外国語科目8単位]
選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
選択	16単位	

学科科目

必修	36単位	[学科科目としての外国語8単位を含む]
選択必修	20単位	
選択	42単位	

合計 128単位

09・10年次生

全学共通科目

必修	12単位	[体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]
選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
選択	14単位	

学科科目

必修	34単位	[学科科目としての外国語8単位を含む]
選択必修	20単位	
選択	44単位	

合計 128単位

06～08年次生

全学共通科目

必修	14単位	[人間学2単位，体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]
選択必修	6単位	
選択	10単位	

学科科目

必修	34単位	[学科科目としての外国語8単位を含む]
選択必修	20単位	
選択	44単位	

合計 128単位

2. 標準配当表

11年次生以降

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2			
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語 よりいずれか1か国語	4	左記のものから選んだ同一 外国語	4	
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4			
	選択 (16単位)					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (98単位)	必修 (36単位)	法学入門	1	憲法（統治機構）	4		必修演習（注1）	6
		導入演習	1	債権法各論Ⅰ	2			
		憲法（基本的人権）	4	債権法各論Ⅱ	2			
		民法総則Ⅰ	2	国際法総論	4			
民法総則Ⅱ		2						
	学科科目としての 外国語 (英・ドイツ・フラン ス・イスパニア・ロシ ア・ポルトガル・中国・ コリア・インドネシ ア・フィリピン・アラ ビア・イタリア・ラテ ン・日本語のうち全学 共通科目としての外国 語で履修するものを除 く同一外国語)	4	学科科目としての 外国語 (左記のものから選 んだ同一外国語)	4				
選択必修 (20単位)	学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群	
選択 (42単位)	学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群 (選択演習など)		学科科目C群	

(注1) 早期卒業登録者および交換留学派遣予定者については、3年次に必修演習の履修（後者については継続履修）を認める。該当者は要覧 p.194, p.195 を確認のこと。

09・10年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体	2				
		情報リテラシー演習	2				
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語 よりいずれか1か国語	4	左記のものから選んだ同一 外国語	4		
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4				
選択 (14単位)							

学部共通
法
律
国際関係法
地球環境法

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (98単位)	必修 (34単位)	憲法（基本的人権）	4	憲法（統治機構）	4		必修演習（注1）	6
		民法総則Ⅰ	2	債権法各論Ⅰ	2			
		民法総則Ⅱ	2	債権法各論Ⅱ	2			
		国際法総論	4					
	学科科目としての 外国語 (英・ドイツ・フランス・ イスパニア・ロシア・ ポルトガル・中国・ 韓国・インドネシア・ フィリピン・アラビア・ イタリア・ラテン・ 日本語のうち全学共通 科目としての外国語で 履修するものを除く 同一外国語)	4	学科科目としての 外国語 (左記のものから選 んだ同一外国語)	4				
選択必修 (20単位)	学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群	
選択 (44単位)	学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群 (選択演習など)		学科科目C群	

(注1) 早期卒業登録者および交換留学派遣予定者については、3年次に必修演習の履修（後者については継続履修）を認める。該当者は要覧 p.194, p.195 を確認のこと。

06～08年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2			
		ウェルネスの理論と実践	2			
		情報リテラシー演習	2			
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語 よりいずれか1か国語	4	左記のものから選んだ同一 外国語	4	
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4単位～6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)				
	選択 (10単位)					

(注) 「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (98単位)	必修 (34単位)	憲法 (基本的人権)	4	憲法 (統治機構)	4		必修演習 (注1)	6
		民法総則 I (注2)	2	債権法各論 I (注3)	2			
		民法総則 II (注2)	2	債権法各論 II (注3)	2			
			国際法総論	4				
		学科科目としての 外国語 (英・ドイツ・フラン ス・イスパニア・ロシ ア・ポルトガル・中国・ コリア・インドネシ ア・フィリピン・アラ ビア・イタリア・ラテ ン・日本語のうち全学 共通科目としての外国 語で履修するものを除 く同一外国語)	4	学科科目としての 外国語 (左記のものから選 んだ同一外国語)	4			
	選択必修 (20単位)	学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		
	選択 (44単位)	学科科目C群		学科科目C群 (選択演習など)		学科科目C群		

(注1) 2007年度より、「民法総則 (4単位)」は、「民法総則 I (2単位)」・「民法総則 II (2単位)」となった。

(注2) 2007年度より、「債権法各論 (4単位)」は、「債権法各論 I (2単位)」・「債権法各論 II (2単位)」となった。

3. 履修上の注意

- ①履修にあたっては、あらかじめp.190以降の3学科共通の頁を必ず読むこと。
- ②演習については、p.194の「4.演習について」を参照のこと。
- ③選択必修科目については、卒業に必要な20単位以上修得したとき、その超えた科目は、選択科目として認められる。
- ④開講科目担当表に記載されていない他学部・他学科の学科科目を履修しても卒業に必要な単位には充当しない。
- ⑤08年次生以前で、「国際環境法」を履修した場合、選択科目となる。

4. 開講科目担当表

学科科目A群（必修科目）・・・11年次生以降 **36単位**
06～10年次生 **34単位**

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	学科科目A群	330009	法学入門	1	春・前半	矢島基美	1	1年次生対象※、ただし未履修者を含む 法律学科履修不可（注1）
		330010	導入演習	1	春・前半	各クラス担任（岡部みどり）	1	1年次生対象※、【国関1クラスA】 ただし未履修者を含む（注1）
		330010	導入演習	1	春・後半	各クラス担任（岡部みどり）	1	1年次生対象※、【国関1クラスB】（注1）、（注2）
		330010	導入演習	1	春・前半	各クラス担任（江藤淳一）	1	1年次生対象※、【国関2クラスA】 ただし未履修者を含む（注1）
		330010	導入演習	1	春・後半	各クラス担任（江藤淳一）	1	1年次生対象※、【国関2クラスB】（注1）、（注2）
		330140	憲法（基本的人権）	4	秋	小島慎司	1	
		330160	憲法（統治機構）	4	秋	高見勝利	2	
		330007	民法総則Ⅰ （自然人，物，法律行為）	2	春	佐藤岩昭	1	法律学科履修不可
		330008	民法総則Ⅱ （代理，法人，期間，時効）	2	秋	佐藤岩昭	1	法律学科履修不可
		330313	債権法各論Ⅰ（契約）	2	春	佐藤岩昭	2	経済学部「民法C」と合併科目
		330314	債権法各論Ⅱ （事務管理，不当利得，不法行為）	2	秋	加藤雅信	2	経済学部「民法D」と合併科目
		332910	国際法総論	4	春	江藤淳一	2	
		346700	必修演習	6	通年	各教員	4・(3)	演習欄p.194および履修上の注意を参照（注1）
			学科科目としての外国語	8			1・2	

※2011年次生以降対象科目

学科科目B群（選択必修科目）・・・06年次生以降 **20単位**

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	学科科目B群	333000	法哲学	4	春	奥田純一郎	3・4	
		336311	国際法各論	2	秋	兼原敦子	2	
		336405	国際紛争処理法	2	秋	兼原敦子	3・4	
		336202	国際私法	4	秋	出口耕自	3・4	
		361600	国際取引法	4	春	森下哲朗	3・4	
		333410	英米法	4	秋	岩田太	2	
		333511	ドイツ法Ⅰ	2	秋	松本尚子	3・4	
		333512	ドイツ法Ⅱ	2	秋	松本尚子	3・4	
		333610	フランス法	4	休講		3・4	
		336600	比較法	4	春	滝澤正	2	
		339402	比較憲法	2	秋	小島慎司	3・4	
		336504	地域共同体法（EU法）	2	休講		3・4	隔年開講
		341001	国際環境法	2	秋	村瀬信也	3・4	08年次生以前は選択
		340100	国際経済法	4	春	川瀬剛志	3・4	
		335810	知的財産権法	4	春	駒田泰士	3・4	
		338830	専門外書講読Ⅰ	2	秋	川瀬剛志	2	（注1）
		338831	専門外書講読Ⅱ	2	秋	大和田滝恵	2	（注1）
		338832	専門外書講読Ⅲ	2	秋	照沼亮介	3・4	（注1）
		338001	国際政治学	4	春	岡部みどり	2	
		333181	政治学	4	休講		2	

（注1）他学部履修不可。

（注2）未履修者は前年度と同じクラスのAを履修すること。

学科科目C群（選択科目）・・・11年次生以降
06～10年次生

42単位
44単位

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目 学科科目C群	346500	選択演習	6	通年	各 教 員	3・4	演習欄p.194および履修上の注意を参照（注1）
	337011	西洋法制史	2	春	松 本 尚 子	3・4	
	337101	法医学	2	春	*押 田 茂 實	3・4	
	332010	行政法総論	4	秋	*徳 本 広 孝	2	
	335202	租税法	2	休講		3・4	隔年開講
	335250	地方自治法	2	春	小 幡 純 子	3・4	隔年開講
	332800	労働法	4	秋	*富 永 晃 一	3・4	
	336001	社会保障法総論	2	春	永 野 仁 美	3・4	
	336002	社会保障法各論	2	秋	永 野 仁 美	3・4	
	335110	行政救済法	4	春	小 幡 純 子	3・4	
	311101	規制と法	2	春	*丸 山 真 弘	2	
	311200	消費者法	2	休講		3・4	隔年開講
	332405	会社法Ⅰ	4	春	甘 利 公 人	3・4	
	332406	会社法Ⅱ	4	秋	野 田 耕 志	3・4	
	356104	手形・小切手法	2	休講		3・4	経済学部「商法Ⅱ」と合併科目
	335305	商取引法	2	秋	甘 利 公 人	3・4	
	335401	保険法	2	秋	甘 利 公 人	3・4	
	335503	海商法	2	春	野 田 耕 志	3・4	
	332133	物権法	2	秋	伊 藤 栄 寿	2	
	332102	担保物権法	2	秋	辻 伸 行	2	
	330334	債権法総論	4	秋	辻 伸 行	2	
	332503	民事訴訟法Ⅰ	4	春	安 西 明 子	3・4	
	335604	民事訴訟法Ⅱ	2	秋	田 頭 章 一	3・4	
	332203	親族法	2	春	*西 希代子	3・4	
	332303	相続法	2	秋	奥 富 晃	3・4	
	335627	民事執行・保全法	2	秋	安 西 明 子	3・4	
	336910	倒産処理法	2	春	田 頭 章 一	3・4	
	330501	刑法総論	4	秋	照 沼 亮 介	2	
	332680	刑法各論	4	春	伊 藤 涉	2	
	332703	刑事訴訟法	4	秋	岩 瀬 徹	3・4	
	335702	刑事学・刑事政策	4	秋	*川 出 敏 裕	2・3	
	339102	経済法	4	秋	楠 茂 樹	3・4	
	366400	Law and Practice of International Business	2	春	*GIVENS Stephen	3・4	
	340601	国際租税法	2	休講		3・4	隔年開講
	337500	行政学	4	春	三 浦 ま り	2	
	333302	西洋政治史	4	秋	*高 橋 直 樹	1・2	
	337610	政治参加論（世論と選挙の分析）	2	春	*今 井 亮 佑	3・4	
	310402	規制と政治	2	秋	三 浦 ま り	3・4	
	310200	環境と法	2	春	桑 原 勇 進	2	
	341300	環境公法	2	秋	古 城 誠	2	
	311001	自治体環境法	2	秋	北 村 喜 宣	3・4	
	310700	環境汚染防止法	2	春	北 村 喜 宣	3・4	
	341100	環境私法	2	春	越 智 敏 裕	2	
	341500	生活環境法	2	秋	筑 紫 圭 一	3・4	
341400	企業環境法	2	休講		3・4		

（注1）他学部生履修不可。

学部共通
法
律
国際関係法
地球環境法

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科科目 C群	311800	企業環境マネジメント論	2	春	コーディネータ 桑原 勇進 *稲見 浩之 他	3・4	輪講, [150名], 法学部3・4年 次生優先
		311700	環境刑法	2	秋	町 野 朔	3・4	
		310800	自然保護法	2	春	桑 原 勇 進	3・4	
		341720	環境社会学	2	春	大和田 滝 恵	2	
		341721	環境社会政策論	2	春	大和田 滝 恵	3・4	
		341600	比較環境法	2	秋	桑 原 勇 進	2	
		310900	ヨーロッパ環境法	2	休講		3・4	
		310500	環境倫理学	2	秋	瀬 本 正 之	1・2	
		342902	法学特殊講義Ⅰ (教育法)	2	秋	*森 田 明	3・4	
		342914	法学特殊講義Ⅱ (信託法)	2	春	*杉 浦 宣 彦	3・4	
		342924	法学特殊講義Ⅲ (法思想史)	2	休講		3・4	
		342941	法学特殊講義Ⅳ (金融商品取引法)	2	春	松 井 智 予	3・4	
		345013	国際関係法特殊講義Ⅰ (武力紛争法)	2	春	*河 野 桂 子	3・4	
		345025	国際関係法特殊講義Ⅱ (国際組織法)	2	秋	江 藤 淳 一	3・4	
		345037	国際関係法特殊講義Ⅲ (外交と国際法)	2	秋	*岡 野 正 敬	3・4	
		344803	国際関係特殊講義Ⅰ (日中関係の歴史と展望)	2	春	*楊 志 輝	3・4	[200名]
		344909	国際関係特殊講義Ⅱ (国際社会における国家と市場)	2	春	*岡 部 恭 宜	3・4	
		311300	環境法特殊講義 (環境訴訟の展開)	2	秋	コーディネータ 越智 敏裕 *竹澤 克己 他	3・4	輪講, [200名]
		311425	環境問題特殊講義	2	休講		3・4	

(注1) 他学部生履修不可。

地球環境法学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

11年次生以降

全学共通科目

必修	10単位	[体育2単位，外国語科目8単位]
選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
選択	16単位	

学科科目

必修	36単位	[学科科目としての外国語8単位を含む]
選択必修	20単位	
選択	42単位	
合計	128単位	

09・10年次生

全学共通科目

必修	12単位	[体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]
選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
選択	14単位	

学科科目

必修	34単位	[学科科目としての外国語8単位を含む]
選択必修	20単位	
選択	44単位	
合計	128単位	

05～08年次生

全学共通科目

必修	14単位	[人間学2単位，体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]
選択必修	6単位	
選択	10単位	

学科科目

必修	34単位	[学科科目としての外国語8単位を含む]
選択必修	20単位	
選択	44単位	
合計	128単位	

2. 標準配当表

11年次生以降

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2			
	外国語目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語 よりいずれか1か国語	4	左記のものから選んだ同一 外国語	4	
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4			
	選択 (16単位)					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (98単位)	必修 (36単位)	法学入門	1	憲法（統治機構）	4			必修演習（注1）	6
		導入演習	1	債権法各論Ⅰ	2				
		憲法（基本的人権）	4	債権法各論Ⅱ	2				
		民法総則Ⅰ	2	環境と法	2				
		民法総則Ⅱ	2	環境公法	2				
	学科科目としての 外国語 (英・ドイツ・フラン ス・イスパニア・ロシ ア・ポルトガル・中国・ コリア・インドネシ ア・フィリピン・アラ ビア・イタリア・ラテ ン・日本語のうち全学 共通科目としての外国 語で履修するものを除 く同一外国語)	4	学科科目としての 外国語 (左記のものから選 んだ同一外国語)	4					
選択必修 (20単位)	学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		
選択 (42単位)	学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群 (選択演習など)		学科科目C群		

(注1) 早期卒業登録者および交換留学派遣予定者については、3年次に必修演習の履修（後者については継続履修）を認める。該当者は要覧 p.194, p.195 を確認のこと。

09・10年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体	2				
		情報リテラシー演習	2				
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語・(09年次生は日本語可)よりいずれか1か国語	4	左記のものから選んだ同一外国語	4		
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4				
選択 (14単位)							

学部共通
法
律
国際関係法
地球環境法

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (98単位)	必修 (34単位)	憲法(基本的人権)	4	憲法(統治機構)	4			必修演習(注1)	6
		民法総則I	2	債権法各論I	2				
		民法総則II	2	債権法各論II	2				
		環境と法	2						
		環境公法	2						
		学科科目としての外国語(英・ドイツ・フランス・イスパニア・ロシア・ポルトガル・中国・コリア・インドネシア・フィリピン・アラビア・イタリア・ラテン・日本語のうち全学共通科目としての外国語で履修するものを除く同一外国語)	4	学科科目としての外国語(左記のものから選んだ同一外国語)	4				
	選択必修 (20単位)	学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群	
	選択 (44単位)	学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群(選択演習など)		学科科目C群	

(注1) 早期卒業登録者および交換留学派遣予定者については、3年次に必修演習の履修(後者については継続履修)を認める。該当者は要覧 p.194, p.195 を確認のこと。

05～08年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2			
		ウェルネスの理論と実践	2			
		情報リテラシー演習	2			
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語・日本語よりいずれか1か国語	4	左記のものから選んだ同一外国語	4	
選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4単位～6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)					
選択 (10単位)						

(注) 「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (98単位)	必修 (34単位)	憲法 (基本的人権)	4	憲法 (統治機構)	4		必修演習 (注1)	6
		民法総則 I (注2)	2	債権法各論 I (注3)	2			
		民法総則 II (注2)	2	債権法各論 II (注3)	2			
				環境と法	2			
				環境公法	2			
		学科科目としての外国語 (英・ドイツ・フランス・イスパニア・ロシア・ポルトガル・中国・コリア・インドネシア・フィリピン・アラビア・イタリア・ラテン・日本語のうち全学共通科目としての外国語で履修するものを除く同一外国語)	4	学科科目としての外国語 (左記のものから選んだ同一外国語)	4			
	選択必修 (20単位)	学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群
	選択 (44単位)	学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群 (選択演習など)		学科科目C群

(注1) 2007年度より、「民法総則 (4単位)」は、「民法総則 I (2単位)」・「民法総則 II (2単位)」となった。

(注2) 2007年度より、「債権法各論 (4単位)」は、「債権法各論 I (2単位)」・「債権法各論 II (2単位)」となった。

3. 履修上の注意

- ①履修にあたっては、あらかじめp.190以降の3学科共通の頁を必ず読むこと。
- ②演習についてはp.194の「4.演習について」を参照のこと。
- ③選択必修科目については、卒業に必要な20単位以上修得したとき、その超えた科目は、選択科目として認められる。
- ④開講科目担当表に記載されていない他学部・他学科の学科科目を履修しても卒業に必要な単位には充当しない。
- ⑤05年次生は、選択科目としてp.193 [他学部他学科科目] についてすべて認められるが、同ページの [全学共通科目] については12単位を上限とする。
- ⑥09年次生以前で、「国際政治学」を履修した場合、選択科目となる。

学部
共通

法

律

国際
関係
法

地球
環境
法

4. 開講科目担当表

学科科目A群（必修科目）・・・11年次生以降 36単位
05～10年次生 34単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考		
必修科目	学科科目A群	330009	法学入門	1	春・前半	矢島基美	1	1年次生対象※、ただし未履修者を含む 法律学科生履修不可（注1）	
		330010	導入演習	1	春・前半	各クラス担任 （桑原勇進）	1	1年次生対象※、 ただし未履修者を含む 【環境A】（注1）	
		330010	導入演習	1	春・後半	各クラス担任 （桑原勇進）	1	1年次生対象※、【環境B】（注1）、 （注2）	
		330140	憲法（基本的人権）	4	秋	小島慎司	1		
		330160	憲法（統治機構）	4	秋	高見勝利	2		
		330007	民法総則Ⅰ （自然人，物，法律行為）	2	春	佐藤岩昭	1	法律学科生履修不可	
		330008	民法総則Ⅱ （代理，法人，期間，時効）	2	秋	佐藤岩昭	1	法律学科生履修不可	
		330313	債権法各論Ⅰ（契約）	2	春	佐藤岩昭	2	経済学部「民法C」と合併科目	
		330314	債権法各論Ⅱ （事務管理，不当利得，不法行為）	2	秋	加藤雅信	2	経済学部「民法D」と合併科目	
		310200	環境と法	2	春	桑原勇進	2		
		341300	環境公法	2	秋	古城誠	2		
		346700	必修演習	6	通年	各教員	4・(3)	演習欄p.194および履修上の注意を参照（注1）	
			学科科目としての外国語	8				1・2	

※2011年次生以降対象科目

学科科目B群（選択必修科目）・・・05年次生以降 20単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	学科科目B群	333000	法哲学	4	春	奥田純一郎	3・4	
		341100	環境私法	2	春	越智敏裕	2	
		332010	行政法総論	4	秋	*徳本広孝	2	
		335110	行政救済法	4	春	小幡純子	3・4	
		341001	国際環境法	2	秋	村瀬信也	3・4	
		310700	環境汚染防止法	2	春	北村喜宣	3・4	
		311001	自治体環境法	2	秋	北村喜宣	3・4	
		310800	自然保護法	2	春	桑原勇進	3・4	
		341600	比較環境法	2	秋	桑原勇進	2	
		310900	ヨーロッパ環境法	2	休講		3・4	
		311700	環境刑法	2	秋	町野朔	3・4	
		341400	企業環境法	2	休講		3・4	
		341500	生活環境法	2	秋	筑紫圭一	3・4	
		311101	規制と法	2	春	*丸山真弘	2	
		310402	規制と政治	2	秋	三浦まり	3・4	
		341720	環境社会学	2	春	大和田滝恵	2	
		337500	行政学	4	春	三浦まり	2	
		333181	政治学	4	休講		2	
		338001	国際政治学	4	春	岡部みどり	2	09年次生以前は選択
		341721	環境社会政策論	2	春	大和田滝恵	3・4	

（注1）他学部生履修不可。

（注2）未履修者は【環境A】を履修すること。

学科科目C群（選択科目）・・・11年次生以降
05～10年次生

42単位
44単位

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科科目C群	346500	選択演習	6	通年	各 教 員	3・4	演習欄p.194および履修上の注意を参照(注1)
		339402	比較憲法	2	秋	小 島 慎 司	3・4	
		336600	比較法	4	春	滝 澤 正	2	
		333410	英米法	4	秋	岩 田 太	2	
		333511	ドイツ法Ⅰ	2	秋	松 本 尚 子	3・4	
		333512	ドイツ法Ⅱ	2	秋	松 本 尚 子	3・4	
		333610	フランス法	4	休講		3・4	
		336504	地域共同体法（EU法）	2	休講		3・4	隔年開講
		337011	西洋法制史	2	春	松 本 尚 子	3・4	
		337101	法医学	2	春	*押 田 茂 實	3・4	
		335202	租税法	2	休講		3・4	隔年開講
		335250	地方自治法	2	春	小 幡 純 子	3・4	隔年開講
		330334	債権法総論	4	秋	辻 伸 行	2	
		332133	物権法	2	秋	伊 藤 栄 寿	2	
		332102	担保物権法	2	秋	辻 伸 行	2	
		332203	親族法	2	春	*西 希代子	3・4	
		332303	相続法	2	秋	奥 富 晃	3・4	
		311200	消費者法	2	休講		3・4	隔年開講
		332405	会社法Ⅰ	4	春	甘 利 公 人	3・4	
		332406	会社法Ⅱ	4	秋	野 田 耕 志	3・4	
		356104	手形・小切手法	2	休講		3・4	経済学部「商法Ⅱ」と合併科目
		335305	商取引法	2	秋	甘 利 公 人	3・4	
		335401	保険法	2	秋	甘 利 公 人	3・4	
		335503	海商法	2	春	野 田 耕 志	3・4	
		332503	民事訴訟法Ⅰ	4	春	安 西 明 子	3・4	
		335604	民事訴訟法Ⅱ	2	秋	田 頭 章 一	3・4	
		335627	民事執行・保全法	2	秋	安 西 明 子	3・4	
		336910	倒産処理法	2	春	田 頭 章 一	3・4	
		330501	刑法総論	4	秋	照 沼 亮 介	2	
		332680	刑法各論	4	春	伊 藤 涉	2	
		332703	刑事訴訟法	4	秋	岩 瀬 徹	3・4	
		335702	刑事学・刑事政策	4	秋	*川 出 敏 裕	2・3	
		332800	労働法	4	秋	*富 永 晃 一	3・4	
		336001	社会保障法総論	2	春	永 野 仁 美	3・4	
		336002	社会保障法各論	2	秋	永 野 仁 美	3・4	
		339102	経済法	4	秋	楠 茂 樹	3・4	
		335810	知的財産権法	4	春	駒 田 泰 士	3・4	
		332910	国際法総論	4	春	江 藤 淳 一	2	
		336311	国際法各論	2	秋	兼 原 敦 子	2	
		336405	国際紛争処理法	2	秋	兼 原 敦 子	3・4	
		336202	国際私法	4	秋	出 口 耕 自	3・4	
		361600	国際取引法	4	春	森 下 哲 朗	3・4	
340100	国際経済法	4	春	川 瀬 剛 志	3・4			
366400	Law and Practice of International Business	2	春	*GIVENS Stephen	3・4			
340601	国際租税法	2	休講		3・4	隔年開講		
333302	西洋政治史	4	秋	*高 橋 直 樹	1・2			
337610	政治参加論 (世論と選挙の分析)	2	春	*今 井 亮 佑	3・4			

(注1) 他学部生履修不可。

学部共通
法
律
国際関係法
地球環境法

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目 学科科目C群	338830	専門外書講読Ⅰ	2	秋	川瀬 剛志	2	(注1)
	338831	専門外書講読Ⅱ	2	秋	大和田 滝恵	2	(注1)
	338832	専門外書講読Ⅲ	2	秋	照 沼 亮 介	3・4	(注1)
	311800	企業環境マネジメント論	2	春	コーディネータ 桑原 勇進 *稲見 浩之 他	3・4	輪講, [150名], 法学部3・4年次生優先
	310500	環境倫理学	2	秋	瀬 本 正 之	1・2	
	342902	法学特殊講義Ⅰ (教育法)	2	秋	*森 田 明	3・4	
	342914	法学特殊講義Ⅱ (信託法)	2	春	*杉 浦 宣 彦	3・4	
	342924	法学特殊講義Ⅲ (法思想史)	2	休講		3・4	
	342941	法学特殊講義Ⅳ (金融商品取引法)	2	春	松 井 智 子	3・4	
	345013	国際関係法特殊講義Ⅰ (武力紛争法)	2	春	*河 野 桂 子	3・4	
	345025	国際関係法特殊講義Ⅱ (国際組織法)	2	秋	江 藤 淳 一	3・4	
	345037	国際関係法特殊講義Ⅲ (外交と国際法)	2	秋	*岡 野 正 敬	3・4	
	344803	国際関係特殊講義Ⅰ (日中関係の歴史と展望)	2	春	*楊 志 輝	3・4	[200名]
	344909	国際関係特殊講義Ⅱ (国際社会における国家と市場)	2	春	*岡 部 恭 宜	3・4	
	311300	環境法特殊講義 (環境訴訟の展開)	2	秋	コーディネータ 越智 敏裕 *竹澤 克己 他	3・4	輪講, [200名]
311425	環境問題特殊講義	2	休講		3・4		

(注1) 他学部生履修不可。

5 經濟学部

經濟学科

経営学科

經
濟
經
營

経済学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

11年次生以降

全学共通科目		
必修	10単位	[体育2単位，外国語科目8単位（英語）]
選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
選択	16単位	
学科科目	94単位	(必修科目12単位，選択必修科目30単位，選択必修科目および選択科目52単位)
合計	124単位	

09・10年次生

全学共通科目		
必修	12単位	[体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位（英語）]
選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
選択	14単位	
学科科目	94単位	(必修科目12単位，選択必修科目30単位，選択必修科目および選択科目52単位)
合計	124単位	

06～08年次生

全学共通科目		
必修	14単位	[人間学2単位，体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位（英語）]
選択必修	6単位	
選択	10単位	
学科科目	94単位	(必修科目16単位，選択必修科目26単位，選択必修科目および選択科目52単位)
合計	124単位	

05年次生

全学共通科目		
必修	14単位	[人間学2単位，体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位（英語）]
選択必修	6単位	
選択	10単位	
学科科目	94単位	(必修科目20単位，選択必修科目26単位，選択必修科目および選択科目48単位)
合計	124単位	

2. 標準配当表

11年次生以降

○全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

○学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	必修 (12単位)	学科科目としての 外国語(英語以外の 同一外国語)	4	マクロ経済学	4			
		ミクロ経済学 I	4					
	選択必修 (30単位)	選択必修科目から30単位以上を修得する。						
選択 (52単位)	選択必修科目および選択科目(分野1〈専門科目 経済系〉)から28単位以上、選択科目(分野1〈専門科目 経済系〉および分野2〈専門科目 経営/法律系〉)から24単位以上を修得する。他学部他学科・課程科目(実習を除く)の単位を取得した場合、最高12単位までを選択科目分野2の単位として算入することができる。ただし、全学共通科目は除く。							

10年次生

○全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体	2				
		情報リテラシー演習	2				
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学		4			
外国語科目必修 (8単位)	英語		4	英語	4		

○学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	必修 (12単位)	学科科目としての 外国語(英語以外の 同一外国語)	4	マクロ経済学	4			
		ミクロ経済学 I	4					
	選択必修 (30単位)	選択必修科目から30単位以上を修得する。						
選択 (52単位)		選択必修科目および選択科目(分野1〈専門科目 経済系〉)から28単位以上、選択科目(分野1〈専門科目 経済系〉および分野2〈専門科目 経営/法律系〉)から24単位以上を修得する。他学部他学科・課程科目(実習を除く)の単位を取得した場合、最高12単位までを選択科目分野2の単位として算入することができる。ただし、全学共通科目は除く。						

09年次生

○全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体	2			
		情報リテラシー演習	2			
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4			
	選択 (14単位)					
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4		

○学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	必修 (12単位)	学科科目としての外国語(英語以外の同一外国語)	4					
		ミクロ経済学 I	4					
		マクロ経済学	4					
選択必修 (30単位)	選択必修科目から30単位以上を修得する。							
選択 (52単位)	選択必修科目および選択科目(分野1〈専門科目 経済系〉)から28単位以上、選択科目(分野1〈専門科目 経済系〉および分野2〈専門科目 経営/法律系〉)から24単位以上を修得する。他学部他学科・課程科目(実習を除く)の単位を取得した場合、最高12単位までを選択科目分野2の単位として算入することができる。ただし、全学共通科目は除く。							

06～08年次生

○全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2			
		ウェルネスの理論と実践	2			
		情報リテラシー演習	2			
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4単位～6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)				
選択 (10単位)						
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4		

(注) 「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

○学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	必修 (16単位)	学科科目としての外国語(英語以外の同一外国語)	4	ミクロ経済学Ⅱ	4			
		ミクロ経済学Ⅰ	4					
		マクロ経済学	4					
選択必修 (26単位)	選択必修科目から26単位以上を修得する。							
選択 (52単位)	選択必修科目および選択科目(分野1〈専門科目 経済系〉)から28単位以上、選択科目(分野1〈専門科目 経済系〉および分野2〈専門科目 経営/法律系〉)から24単位以上を修得する。他学部他学科・課程科目(実習を除く)の単位を取得した場合、最高12単位までを選択科目分野2の単位として算入することができる。ただし、全学共通科目は除く。							

05年次生

○全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2			
		ウェルネスの理論と実践	2			
		情報リテラシー演習	2			
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4単位～6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)				
選択 (10単位)						
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4		

(注) 「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

○学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	必修 (20単位)	学科科目としての外国語(英語以外の同一外国語)	4	ミクロ経済学Ⅱ	4	経済英語Ⅰ	2	
		ミクロ経済学Ⅰ	4			経済英語Ⅱ	2	
	マクロ経済学	4						
選択必修 (26単位)	選択必修科目から26単位以上を修得する。							
選必および選択 (48単位)	選択必修科目および選択科目(分野1〈専門科目 経済系〉)から24単位以上、選択科目(分野1〈専門科目 経済系〉および分野2〈専門科目 経営/法律系〉)から24単位以上を修得する。他学部他学科の単位を取得した場合、最高12単位までを選択科目分野2の単位として算入することができる。ただし、全学共通科目・科目番号620000番台の教職科目・学芸員課程科目は除く。							

3. 履修上の注意

卒業に要する科目、単位数の最低基準（必修科目、選択必修科目、選択科目）等についてはこの要覧を注意深く読み、各自の履修計画には十分気をつけること。

① 学科科目の所要単位数に関する注意

- (1) 選択必修科目に指定された学科科目はできるだけ多く履修することが望ましい。
- (2) 演習については、経済学科の演習の代わりに、経営学科の演習を選択必修科目として履修することができる。
- (3) 選択必修科目で、卒業に必要な指定単位数を修得した場合、その超過分は選択科目として認められる。また、選択科目分野1で卒業に必要な指定単位数を修得した場合、その超過分は分野2として認められる。
- (4) 同一科目は2度履修しても、卒業に必要な単位数として認められるのは、1科目分のみである。同一科目とは、①科目名が同じ、②科目名が違ってても要覧に同一科目とみなす等の記載があるものとする。

② 履修年次に関する注意

- (1) 全学共通選択科目は、各年次において任意に履修してさしつかえない。
- (2) 全学共通科目としての外国語科目および学科科目としての外国語（英語以外の同一外国語）については、少なくとも最低基準に相当する単位数は、1・2年次のうちに修得することが望ましい。
- (3) 選択必修および選択の学科科目の履修年次については、p.231以下の開講科目担当表の中に示されている履修年次を標準とする。
- (4) 「演習」について

各演習の配当年次は以下の通りとする

	03～06年次生	07年次生以降
演習Ⅰ	2年次	3年次
演習Ⅱ	3年次	4年次
演習Ⅲ	4年次	履修不可

「演習Ⅱ」は「演習Ⅰ」を修得したものが履修できるものとする。

「演習Ⅲ」は「演習Ⅱ」を修得したものが履修できるものとする。ただし、07年次生以降の学生は履修することはできない。

③ 全学共通科目に関する注意

外国語の英語（必修）については、要覧共通編（p.142）を参照のこと。

④ 学科科目に関する注意

- (1) 外国語（英語以外の同一外国語）については、要覧共通編（p.142）を参照して履修すること。
- (2) 開講科目担当表（p.231～237）に記載されている科目以外の科目の単位取得について
06年次生以降：他学部他学科科目・課程科目（実習を除く）の単位を取得した場合、最高12単位までを選択科目分野2の単位として算入することができる。ただし、全学共通科目は除く。
05年次生以前：他学部他学科科目の単位を取得した場合、最高12単位までを選択科目分野2の単位として算入することができる。ただし、全学共通科目・科目番号620000番台の教職課程科目・学芸員課程科目は除く。
- (3) 下記の科目は経済学科の学生が履修することはできない。
経営学科必修科目のすべて、経営学科選択必修科目「経済学総論Ⅰ」「経済学総論Ⅱ」
- (4) 前提科目制について：経済学科の学生が前提科目を設けている科目を受講する場合には、履修登録までに「ミクロ経済学Ⅰ」「ミクロ経済学Ⅱ」「マクロ経済学」のうち2科目以上の単位を取得していなければならない。この条件を満たしていない学生が、誤って前提科目を設けている科目を履修した場合、卒業要件に支障が生じることがあるので、履修登録には十分注意すること。
経営学科生は「経済学総論Ⅰ」「経済学総論Ⅱ」の2科目を修得していることが望ましい。
編入生・転部科生・再入学生には前提科目制は適用しない。これらの学生が以下の前提科目を設けている科目の履修登録を希望する場合には、事前に学事センターに申し出ること。

[前提科目を設けている科目]

選択必修科目 (B群)	計量経済学 国際貿易論 金融論 国際マクロ経済学 財政学Ⅰ 財政学Ⅱ 経済発展論Ⅰ 経済発展論Ⅱ 公共経済学Ⅰ 公共経済学Ⅱ 労働経済学Ⅰ 労働経済学Ⅱ 環境経済学Ⅰ 環境経済学Ⅱ	選択科目 (C-1群)	中級ミクロ経済学 中級マクロ経済学 外書講読B 公共政策Ⅰ 公共政策Ⅱ 経済学史Ⅰ 経済学史Ⅱ 中級計量経済学Ⅰ 中級計量経済学Ⅱ
----------------	---	----------------	---

経
済
営

- (5) 2009年度の入学者から「ミクロ経済学Ⅱ」は選択必修科目となったが、2008年度以前の入学者については、必修科目として必ず履修しなければならないので、注意すること。
- (6) A・B・C各群に関する注意事項：科目履修度（必修科目、選択必修科目、選択科目）は、単位修得年度の履修要覧にしたがう。また、p.230に記載の同一科目対照表を必ず参照して重複履修をしないように注意すること。
- なお、2006年度・2009年度・2011年度のカリキュラム変更により、入学年次によって全学共通科目および学科科目において科目履修度が違う科目があるので、十分注意すること。

⑤ 転部科学生が転部科以前に修得した経済学科学科科目の単位認定に関する取扱基準

転部科以前に修得した経済学科の学科科目の単位認定は20単位を限度とする。

⑥ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分(1/2)する。

(注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることはできない。

【2008年次生以降】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	26	44	26	26	44	26	26	44	26	26	44	176

前学期までに教職課程・学芸員課程の履修申込手続きをした3年次生以上の者で、課程科目の履修により、登録単位数が学期別および年間最高履修限度を超えてしまう場合は、事前に許可を得ておかななければならない。履修登録前までに学科長に相談すること。

【2007年次生以前】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
-	-	52	-	-	52	-	-	52	26	26	52	208

学期別最高履修限度を超えて登録しなければならない場合は、履修登録前までに学科長と相談し、所定の書式により申請をおこなうこと。ただし、この場合も年間履修限度を超過することはできない。

同一科目対照表

下記の科目は科目名、担当者が違っても変更前と変更後の科目は同一科目とみなすので重複履修しても卒業に必要な単位数の中に含まれるのは1科目のみである。

変更前				変更後			
科目コード	科目名	単位数	開講年度	科目コード	科目名	単位数	開講年度
462403	産業組織論	4	～2010	462404	産業組織論Ⅰ	2	2011～
				462405	産業組織論Ⅱ	2	2011～
602300	開発経済論	4	～2009	602303	開発経済論1	2	2010～
				602304	開発経済論2	2	2010～
650770	グローバル化と発展途上国	4	～2009	650771	グローバル化と発展途上国1	2	2010～
				650772	グローバル化と発展途上国2	2	2010～
408001	数理ファイナンスⅠ	2	～2009	467961	数理ファイナンスB	2	2010～
402007	経済英語Ⅰ	2	～2008	402011	経済英語Ⅰ (Basic)	2	2009～
402008	経済英語Ⅱ	2	～2008	402012	経済英語Ⅱ (Basic)	2	2009～
433470	ブランド論	2	～2007	467940	ブランド・マネジメント論	2	2008～
408504	統計学	4	～2005	408505	統計学Ⅰ	2	2006～
				408604	統計学Ⅱ	2	2006～
407111	経済数学解析	4	～2005	407113	経済数学解析Ⅰ	2	2006～
				407114	経済数学解析Ⅱ	2	2006～
467700	統計データ解析	4	～2005	467701	統計データ解析Ⅰ	2	2006～
				467702	統計データ解析Ⅱ	2	2006～
407211	線形経済数学	4	～2005	407212	線形経済数学Ⅰ	2	2006～
				407213	線形経済数学Ⅱ	2	2006～

4. 開講科目担当表

学科科目A群（必修科目）・・・09年次生以降 12単位
 06～08年次生 16単位
 05年次生 20単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	備考	
必修科目	学科科目A群	＜基礎科目＞						
			学科科目としての外国語 (英語以外の同一外国語)	4			1	
		401101	ミクロ経済学Ⅰ	4	春	日引 聡 堀江 哲也	1	E1-1, E1-2クラス, 経営学科, 注1参照
		401101	ミクロ経済学Ⅰ	4	春	日引 聡 堀江 哲也	1	E1-3, E1-4クラス, 他学部, 注1参照
		400302	マクロ経済学	4	春	竹田 陽介	2	E2-1, E2-2クラス, 注1参照
		400302	マクロ経済学	4	春	*小巻 泰之	2	E2-3, E2-4クラス, 注1参照
		(08年次生以前) 選択必修科目に記載されている*科目 (「ミクロ経済学Ⅱ」)						
		(05年次生) 選択必修科目に記載されている*科目 (「ミクロ経済学Ⅱ」)と**科目 (経済英語Ⅰ・経済英語Ⅱ)						

学科科目B群（選択必修科目）・・・09年次生以降 30単位
 08年次生以前 26単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	備考	
選択必修科目	学科科目B群	＜基本科目＞						
		401201	ミクロ経済学Ⅱ*	4	秋	青木 研	1	E1-1, E1-2クラス, 注1参照, 注2参照
		401201	ミクロ経済学Ⅱ*	4	秋	堀江 哲也	1	E1-3, E1-4クラス, 注1参照, 注2参照
		402011	経済英語Ⅰ (BASIC)**	2	春	*SUZUKI Renate	2～4	[66名], 経済学科生優先 注2参照
		402012	経済英語Ⅱ (BASIC)**	2	秋	*SUZUKI Renate	2～4	[66名], 経済学科生優先 注2参照
		402021	経済英語Ⅰ (INTERMEDIATE)**	2	春	*SUZUKI Renate	2～4	[36名], 経済学科生優先 注2参照
		402022	経済英語Ⅱ (INTERMEDIATE)**	2	秋	*SUZUKI Renate	2～4	[36名], 経済学科生優先 注2参照
		402041	経済英語Ⅰ (SPECIALIZED)**	2	春	*SUZUKI Renate	2～4	[36名], 経済学科生優先 注2参照
		402042	経済英語Ⅱ (SPECIALIZED)**	2	秋	*SUZUKI Renate	2～4	[36名], 経済学科生優先 注2参照
		460400	演習Ⅰ	4	通年	濱田 壽一	3	Ⅱ・Ⅲと合併
		460400	演習Ⅰ	4	通年	鬼頭 宏	3	Ⅱと合併
		460400	演習Ⅰ	4	通年	上山 隆大	3	Ⅱ・Ⅲと合併
		460400	演習Ⅰ	4	通年	竹田 陽介	3	Ⅱ・Ⅲと合併
		460400	演習Ⅰ	4	秋	ブナカム ジョジョセフ	3	Ⅱ・Ⅲと合併
		460400	演習Ⅰ	4	通年	出島 敬久	3	Ⅱ・Ⅲと合併
		460400	演習Ⅰ	4	通年	青木 研	3	Ⅱ・Ⅲと合併
		460400	演習Ⅰ	4	通年	川西 諭	3	
		460400	演習Ⅰ	4	通年	中里 透	3	Ⅱ・Ⅲと合併
		460400	演習Ⅰ	4	休講	蓬田 守弘	3	Ⅱ・Ⅲと合併
		460400	演習Ⅰ	4	通年	近藤 広紀	3	Ⅱ・Ⅲと合併
		460400	演習Ⅰ	4	通年	來島 愛子	3	Ⅱと合併
		460400	演習Ⅰ	4	通年	竹内 明香	3	Ⅱと合併

履修年度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	備考		
選択必修科目	学 科 目 B 群	460400	演習Ⅰ	4	通年	釜賀浩平	3		
		460400	演習Ⅰ	4	通年	日引聡	3	Ⅱと合併	
		460300	演習Ⅱ	4	通年	濱田壽一	4	Ⅰ・Ⅲと合併	
		460300	演習Ⅱ	4	通年	鬼頭宏	4	Ⅰと合併	
		460300	演習Ⅱ	4	通年	上山隆大	4	Ⅰ・Ⅲと合併	
		460300	演習Ⅱ	4	通年	竹田陽介	4	Ⅰ・Ⅲと合併	
		460300	演習Ⅱ	4	秋	ブテンカラム ジョンジョセフ	4	Ⅰ・Ⅲと合併	
		460300	演習Ⅱ	4	通年	出島敬久	4	Ⅰ・Ⅲと合併	
		460300	演習Ⅱ	4	通年	青木研	4	Ⅰ・Ⅲと合併	
		460300	演習Ⅱ	4	通年	川西諭	4	Ⅲと合併	
		460300	演習Ⅱ	4	通年	中里透	4	Ⅰ・Ⅲと合併	
		460300	演習Ⅱ	4	休講	蓬田守弘	4	Ⅰ・Ⅲと合併	
		460300	演習Ⅱ	4	通年	近藤広紀	4	Ⅰ・Ⅲと合併	
		460300	演習Ⅱ	4	通年	来島愛子	4	Ⅰと合併	
		460300	演習Ⅱ	4	通年	竹内明香	4	Ⅰと合併	
		460300	演習Ⅱ	4	通年	日引聡	4	Ⅰと合併	
		460300	演習Ⅱ	4	通年	*山崎福壽	4		
		460300	演習Ⅱ	4	秋	*有村俊秀	4		
		460200	演習Ⅲ	4	通年	濱田壽一	4	Ⅰ・Ⅱと合併, 03~06年次生のみ履修可	
		460200	演習Ⅲ	4	通年	上山隆大	4	Ⅰ・Ⅱと合併, 03~06年次生のみ履修可	
		460200	演習Ⅲ	4	通年	竹田陽介	4	Ⅰ・Ⅱと合併, 03~06年次生のみ履修可	
		460200	演習Ⅲ	4	秋	ブテンカラム ジョンジョセフ	4	Ⅰ・Ⅱと合併, 03~06年次生のみ履修可	
		460200	演習Ⅲ	4	通年	出島敬久	4	Ⅰ・Ⅱと合併, 03~06年次生のみ履修可	
		460200	演習Ⅲ	4	通年	青木研	4	Ⅰ・Ⅱと合併, 03~06年次生のみ履修可	
		460200	演習Ⅲ	4	通年	川西諭	4	Ⅱと合併, 03~06年次生のみ履修可	
		460200	演習Ⅲ	4	通年	中里透	4	Ⅰ・Ⅱと合併, 03~06年次生のみ履修可	
		460200	演習Ⅲ	4	休講	蓬田守弘	4	Ⅰ・Ⅱと合併, 03~06年次生のみ履修可	
		460200	演習Ⅲ	4	通年	近藤広紀	4	Ⅰ・Ⅱと合併, 03~06年次生のみ履修可	
		462110	国際貿易論	4	休講			2~4	前提科目あり(p.228参照)
		403710	国際マクロ経済学	4	秋	竹田陽介		2~4	前提科目あり(p.228参照)
		403404	財政学Ⅰ	2	春	中里透		2~4	前提科目あり(p.228参照)
		403405	財政学Ⅱ	2	秋	中里透		2~4	前提科目あり(p.228参照)
		403303	金融論	4	春	川西諭		2~4	[200名], 経済学科生優先 前提科目あり(p.228参照)
		408701	公共経済学Ⅰ	2	春	近藤広紀		2~4	前提科目あり(p.228参照)
		408711	公共経済学Ⅱ	2	秋	近藤広紀		2~4	前提科目あり(p.228参照)
		407301	環境経済学Ⅰ	2	春	日引聡		2~4	前提科目あり(p.228参照)
		407302	環境経済学Ⅱ	2	秋	日引聡		2~4	前提科目あり(p.228参照)
		407403	計量経済学	4	秋	竹内明香		2~4	[66名] 前提科目あり(p.228参照)
		408505	統計学Ⅰ	2	春	竹内明香		1	E1-1, E1-2クラス, 注1参照, 注2参照
		408604	統計学Ⅱ	2	秋	竹内明香		1	E1-1, E1-2クラス, 注1参照, 注2参照
		408505	統計学Ⅰ	2	春	*島根哲哉		1	E1-3, E1-4クラス, 注1参照, 注2参照
		408604	統計学Ⅱ	2	秋	*島根哲哉		1	E1-3, E1-4クラス, 注1参照, 注2参照
		407113	経済数学解析Ⅰ	2	春	来島愛子		1	E1-1, E1-2クラス, 注1参照, 注2参照
		407114	経済数学解析Ⅱ	2	秋	来島愛子		1	E1-1, E1-2クラス, 注1参照, 注2参照
		407113	経済数学解析Ⅰ	2	春	*小河誠巳		1	E1-3, E1-4クラス, 注1参照, 注2参照
		407114	経済数学解析Ⅱ	2	秋	*江頭隆治		1	E1-3, E1-4クラス, 注1参照, 注2参照
403002	経済史	4	秋	鬼頭宏		1			

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	履修 年次	備考	
選択必修科目	学科科目B群	462404	産業組織論Ⅰ	2	春	青 木 研	2～4	05年次生は選択科目C-1群となる、注2参照
		462405	産業組織論Ⅱ	2	秋	*齋 藤 雅 元	2～4	05年次生は選択科目C-1群となる、注2参照
		408311	労働経済学Ⅰ	2	春	出 島 敬 久	2～4	前提科目あり(p.228参照) 05年次生は選択科目C-1群となる
		408321	労働経済学Ⅱ	2	秋	出 島 敬 久	2～4	前提科目あり(p.228参照) 05年次生は選択科目C-1群となる
		408401	経済発展論Ⅰ	2	春	濱 田 壽 一	2～4	前提科目あり(p.228参照) 05年次生は選択科目C-1群となる
		408402	経済発展論Ⅱ	2	秋	濱 田 壽 一	2～4	前提科目あり(p.228参照) 05年次生は選択科目C-1群となる
		407711	日本経済史Ⅰ	2	春	鬼 頭 宏	2～4	05年次生は選択科目C-1群となる
		407721	日本経済史Ⅱ	2	秋	鬼 頭 宏	2～4	05年次生は選択科目C-1群となる
		408131	戦略的行動の経済分析Ⅰ	2	秋	釜 賀 浩 平	2～4	11年次生以前は選択科目C-1群となる
		408132	戦略的行動の経済分析Ⅱ	2	休講	釜 賀 浩 平	2～4	11年次生以前は選択科目C-1群となる

学科科目C群（選択科目）・・・06年次生以降 52単位
05年次生 48単位

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	履修 年次	備考	
選択科目 (分野Ⅰ)	学科科目C-1群	【専門科目・経済系】						
		(中級理論)						
		462300	中級マクロ経済学	4	春	近 藤 広 紀	2～4	前提科目あり(p.228参照)
		407001	中級ミクロ経済学	4	春	釜 賀 浩 平	2～4	前提科目あり(p.228参照)
		407006	中級計量経済学Ⅰ	2	春	出 島 敬 久	2～4	[20名] 前提科目あり(p.228参照)
		407007	中級計量経済学Ⅱ	2	休講	出 島 敬 久	2～4	前提科目あり(p.228参照)
		(情報・統計・数学)						
		467701	統計データ解析Ⅰ	2	休講		2～4	注2参照
		467702	統計データ解析Ⅱ	2	休講		2～4	注2参照
		407212	線形経済数学Ⅰ	2	春	來 島 愛 子	1・2	注1参照、注2参照
		407213	線形経済数学Ⅱ	2	秋	來 島 愛 子	1・2	注1参照、注2参照
		407212	線形経済数学Ⅰ	2	休講		1・2	
		407213	線形経済数学Ⅱ	2	休講		1・2	
		467960	数理ファイナンスA	2	休講		2～4	
		467961	数理ファイナンスB	2	休講		2～4	注2参照
		(政策・日本経済)						
		403208	公共政策Ⅰ	2	休講	近 藤 広 紀	2～4	前提科目あり(p.228参照)
		403209	公共政策Ⅱ	2	休講	近 藤 広 紀	2～4	前提科目あり(p.228参照)
		408202	日本経済論Ⅰ	2	春	*江 頭 隆 治	2～4	[200名]
		408203	日本経済論Ⅱ	2	休講	*江 頭 隆 治	2～4	
		408210	経済統計論Ⅰ	2	春	*伊 藤 伸 介	2～4	[66名]
		408211	経済統計論Ⅱ	2	秋	*伊 藤 伸 介	2～4	[66名]
		(労働・社会保障)						
		407513	医療経済学Ⅰ	2	休講		2～4	
		407514	医療経済学Ⅱ	2	秋	*齋 藤 裕 美	2～4	[66名]

履修年度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	備考	
選択科目 (分野1)	学科科目C-1群	(経済発展)						
		467920	アジア開発経済論	2	休講	ブテンカム ジョンゾセフ	2~4	
		467921	アジア経済成長論	2	秋	ブテンカム ジョンゾセフ	2~4	
		602303	開発経済論1	2	春	高島 亮	2~4	(他) 国際関係副専攻, 旧「開発経済論」, 注2参照
		602304	開発経済論2	2	秋	高島 亮	2~4	(他) 国際関係副専攻, 旧「開発経済論」, 注2参照
		650771	グローバル化と発展途上国1	2	春	高島 亮	2~4	(他) 国際関係副専攻, 旧「グローバル化と発展途上国」, 注2参照
		650772	グローバル化と発展途上国2	2	秋	高島 亮	2~4	(他) 国際関係副専攻, 旧「グローバル化と発展途上国」, 注2参照
		(歴史)						
		467930	アメリカ経済史 I	2	春	上山 隆大	2~4	
		467931	アメリカ経済史 II	2	秋	上山 隆大	2~4	
		403101	経済学史 I	2	春	*木村 雄一	2~4	前提科目あり(p.228参照)
		403102	経済学史 II	2	秋	*木村 雄一	2~4	前提科目あり(p.228参照)
		(その他)						
		467957	ALS (アクティブ・ラーニング・セミナー)	2	秋	出島 敬久	2	[20名], 経済学部11年次生のみ履修可, 注3参照
		467957	ALS (アクティブ・ラーニング・セミナー)	2	秋	川西 論	2	[20名], 経済学部11年次生のみ履修可, 注3参照
		408850	マクロ経済事情	2	春	*飯塚 信夫	2~4	
		408860	金融制度と政策	2	秋	*矢嶋 康次	2~4	
		408902	外書講読B	2	休講		2~4	前提科目あり(p.228参照)
		467412	特別講義 (開発援助論)	2	秋	*福田 幸正 *小林 誉明	2~4	
		408122	特別講義 (都市と地域の経済 I)	2	春	*宅間 文夫	2~4	
		408123	特別講義 (都市と地域の経済 II)	2	秋	*宅間 文夫	2~4	
		467955	特別講義 (貧困とコミュニティの経済学 I)	2	春	*中西 徹	2~4	
		467956	特別講義 (貧困とコミュニティの経済学 II)	2	秋	*中西 徹	2~4	
		467966	特別講義 (情報と不確実性の経済学 I)	2	春	*江頭 隆治	2~4	[200名]
		467967	特別講義 (情報と不確実性の経済学 II)	2	秋	*江頭 隆治	2~4	[200名]
		409000	法と経済学	2	秋	釜賀 浩平	2~4	
		467958	現代銀行論	2	秋	コーディネータ 川西 論	2~4	[36名], 輪講, 三菱東京UFJ銀行寄附講座, 経済学部生のみ履修可, 経済学科生優先金融論の単位取得者に限る
		選択科目 (分野2)	学科科目C-2群	【専門科目・経営/法律系】 (経営・管理)				
409220	経営学総論			2	秋	竹之内 秀行	1~4	
430500	経営管理論			2	秋	山田 幸三	2~4	
434311	経営戦略論 I			2	春	網倉 久永	2~4	
434312	経営戦略論 II			2	秋	網倉 久永	2~4	
434313	経営戦略論 III			2	秋	小阪 玄次郎	2~4	[30名], 経営学科2年次生優先

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	履修 年次	備考		
選択科目 (分野2)	学科科目C ―2群	434314	事業創造論Ⅰ	2	秋	山田幸三	2～4		
		434315	事業創造論Ⅱ	2	秋	山田幸三	2～4		
		407610	経済・経営の倫理	2	休講	ブテンガム ジョンジョセフ	2～4		
		437511	経営組織論Ⅰ	2	休講	小林順治	2～4		
		437512	経営組織論Ⅱ	2	休講	小林順治	2～4		
		437513	経営組織論Ⅲ	2	秋	小阪玄次郎	2～4		
		434210	リーダーシップ論	2	休講	小林順治	2～4		
		437611	人的資源管理論Ⅰ	2	春	細萱伸子	2～4		
		437612	人的資源管理論Ⅱ	2	休講	細萱伸子	2～4		
		467900	意思決定論	2	秋	*青木英孝	2～4		
		437311	産業社会学Ⅰ	2	春	細萱伸子	2～4		
		437312	産業社会学Ⅱ	2	秋	細萱伸子	2～4		
		439900	産業心理学	2	秋	*戸梶亜紀彦	2～4		
		441100	経営学史Ⅰ	2	休講	小林順治	2～4		
		441110	経営学史Ⅱ	2	休講	小林順治	2～4		
		439511	国際経営論Ⅰ	2	春	竹之内秀行	2～4		
		439512	国際経営論Ⅱ	2	秋	竹之内秀行	2～4		
		437202	企業経済論Ⅰ	2	休講	石井昌宏	2～4		
		437203	企業経済論Ⅱ	2	春	石井昌宏	2～4		
		438002	経営財務論Ⅰ	2	春	石井昌宏	2～4		
		438003	経営財務論Ⅱ	2	秋	石井昌宏	2～4		
		434700	技術経営論	2	秋	*工藤悟志	2～4		
		430701	経営工学	4	秋	荒木勉	2～4	隔年開講	
		433510	経営科学Ⅰ	2	春	荒木勉	2～4		
		433520	経営科学Ⅱ	2	秋	荒木勉	2～4		
		433600	経営統計学	2	秋	伊呂原隆	2～4		
		433739	ビジネスシステム設計論	2	休講	荒木勉	2～4		
		440000	経営学基礎研究	2	春	細萱伸子	2～4	[20名] 経営学科2年次生優先, 11年次生以前は他学部他学科 科目となる	
		440000	経営学基礎研究	2	春	竹之内秀行	2～4	[20名] 経営学科2年次生優先, 11年次生以前は他学部他学科 科目となる	
		440000	経営学基礎研究	2	秋	石井昌宏	2～4	[30名] 経営学科2年次生優先, 11年次生以前は他学部他学科 科目となる	
		430600	経営データ分析入門	2	春	*花尾由香里	2～4	[70名] 経営学科生優先, 11年次生以前は他学部他学科 科目となる	
		439520	製品開発論	2	春	小阪玄次郎	2～4		
		439530	組織間関係論	2	秋	*三木朋乃	2～4		
		(マーケティング)							
		434501	マーケティング・コミュニケーション論	2	春	*京ヶ島 弥生	2～4	[200名]	
		433450	応用マーケティング	2	秋	新井 範子	2～4	[200名]	
		433460	マーケティング戦略論Ⅰ	2	春	杉谷 陽子	2～4	[250名]	
		433461	マーケティング戦略論Ⅱ	2	秋	杉谷 陽子	2～4	[250名]	
		467940	ブランド・マネジメント論	2	春	杉谷 陽子	2～4	[250名], 注2参照	
		438504	マーケティング・リサーチ	2	秋	杉谷 陽子	2～4	[30名] 経営学科2年次生優先	
		438510	マーケティング・リサーチ入門	2	春	*前田 敏文	2～4		
		434410	消費者行動論	2	春	杉本 徹雄	2～4		
434420	消費者行動分析	2	秋	杉本 徹雄	2～4				

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	履修 年次	備考	
選択科目 (分野2)	学科科目C 2群	433121	流通経済論	2	秋	*福田 順子	2~4	
		433300	ダイレクト・マーケティング	2	秋	新井 範子	2~4	[200名]
		467963	インターネット・マーケティング	2	春	新井 範子	2~4	[200名]
		433301	小売マーケティング	2	春	新井 範子	2~4	[200名]
		430801	ロジスティクス	4	休講	荒木 勉	2~4	隔年開講
	(会計)							
		433010	簿記Ⅰ	2	春	*鷹野 宏行	1・2	
		433020	簿記Ⅱ	2	秋	上妻 義直	1・2	
		433030	簿記Ⅲ	2	春	*石山 宏	2~4	
		433040	簿記Ⅳ	2	秋	*石山 宏	2~4	
		438050	財務諸表論Ⅰ	2	春	西澤 茂	2~4	
		438060	財務諸表論Ⅱ	2	秋	西澤 茂	2~4	
		438070	財務諸表論Ⅲ	2	春	西澤 茂	2~4	
		439300	会計学特講	2	秋	西澤 茂	2~4	
		439301	環境会計論	2	秋	上妻 義直	2~4	
		439302	環境マネジメント論	2	秋	*守屋 有	2~4	
		438410	監査論Ⅰ	2	春	*児嶋 隆	2~4	
		438420	監査論Ⅱ	2	秋	*児嶋 隆	2~4	
		438113	経営分析Ⅰ	2	春	*井出 健二郎	2~4	
		438114	経営分析Ⅱ	2	秋	*井出 健二郎	2~4	
		438211	管理会計論Ⅰ	2	春	菊井 高昭	2~4	
		438212	管理会計論Ⅱ	2	秋	菊井 高昭	2~4	
		438310	原価計算論Ⅰ	2	春	*井出 健二郎	2~4	
		438320	原価計算論Ⅱ	2	秋	*井出 健二郎	2~4	
		438400	英文会計	2	秋	上西 順子	2~4	
	(法律)							
		467110	民法A	2	春	*松原 孝明	2~4	
		467120	民法B	2	秋	*松原 孝明	2~4	
		467140	民法C	2	春	佐藤 岩昭	2~4	法学部「債権法各論Ⅰ(契約)」と合併
		467150	民法D	2	秋	加藤 雅信	2~4	法学部「債権法各論Ⅱ(事務管理, 不当利得, 不法行為)」と合併
		467205	商法Ⅰ	4	秋	*小野寺 千世	2~4	
		467307	商法Ⅱ	2	休講		2~4	法学部「手形・小切手法」と合併
		332800	労働法	4	秋	*富永 晃一	3・4	(他) 法学部
	361600	国際取引法	4	春	森下 哲朗	3・4	(他) 法学部	
	339102	経済法	4	秋	楠 茂樹	3・4	(他) 法学部	
(その他)								
	432010	経営英語Ⅰ	2	春	*GASPARI Paul	2~4	[66名] 経営学科生優先	
	432011	経営英語Ⅱ	2	秋	*FRANCISWarwick	2~4	[20名] 経営学科生優先	
	467962	経営英語 (BUSINESSCOMMUNICATION STRATEGY)	2	秋	*GASPARI Paul	2~4	[50名] 経営学科生優先	
	432030	経営英語 (INTERNATIONAL BUSINESS)	2	休講				
	467964	証券投資論Ⅰ	2	春	引間 雅史	2~4	[100名], 経済学部生優先	
	467965	証券投資論Ⅱ	2	秋	引間 雅史	2~4	[100名], 経済学部生優先	
	522002	国際金融経済と英語Ⅰ	2	春	引間 雅史	2~4	[50名] (他) 英語学科	
	522003	国際金融経済と英語Ⅱ	2	秋	引間 雅史	2~4	[50名] (他) 英語学科	

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	履修 年次	備考		
選択科目 (分野2)	学科 科目 C 2 群	438710	資本市場論 I	2	春	*富士 壮一	2~4		
		438720	資本市場論 II	2	秋	*富士 壮一	2~4		
		438802	保険論	2	休講	*小林 篤	2~4	隔年開講	
		467454	産業論特講 I	2	秋	*高橋 透	2~4		
		467455	産業論特講 II	2	秋	*大坂 靖彦	2~4	[100名], 経済学部生優先	
		290210	社会保障論 I	2	春	高原 亮治	2~4	(他) 社会福祉学科	
		他学部他学科科目		他学部他学科開講科目担当表を参照				12単位まで選択科目分野2に算入可	
		課程科目 (実習を除く)		『履修要覧 (課程編)』を参照				(06年次生以降) 他学部他学科科目とあわせて 12単位まで選択科目分野2に算入可	
Course:IBE (International Business and Economics) で開講されているすべての科目						2~4	(他) 国際教養学部		

*備考欄の(他)は他学部他学科開講科目であるが、自学科の科目として扱うことができる。

注1: 再履修者については、クラスを問わないで履修登録をすることができる。

注2: p.229の3. ④(6)A・B・C各群に関する注意事項をよく読むこと。

注3: 10年次生以前の学生は履修不可。演習の前段階に位置する科目。担当教員が毎年度替わるので、内容はシラバスで確認すること。経済学科生優先。

経営学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

11年次生以降

全学共通科目		
必 修	10単位	〔体育2単位，外国語科目8単位（英語）〕
選択必修	4単位	〔キリスト教人間学〕
選 択	16単位	
学 科 科 目	94単位	〔必修科目8単位，選択必修科目46単位，選択必修科目および選択科目40単位〕
合 計	124単位	

09・10年次生

全学共通科目		
必 修	12単位	〔体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位（英語）〕
選択必修	4単位	〔キリスト教人間学〕
選 択	14単位	
学 科 科 目	94単位	〔必修科目8単位，選択必修科目46単位，選択必修科目および選択科目40単位〕
合 計	124単位	

08年次生以前

全学共通科目		
必 修	14単位	〔人間学2単位，体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位（英語）〕
選択必修	6単位	
選 択	10単位	
学 科 科 目	94単位	〔必修科目8単位，選択必修科目46単位，選択必修科目および選択科目40単位〕
合 計	124単位	

2. 標準配当表

11年次生以降

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	必修 (8単位)	学科科目としての 外国語(英語以外の 同一外国語) 経営学概論Ⅰ 経営学概論Ⅱ	4 2 2					
	選択必修 (46単位)	選択必修科目から46単位以上を修得する。						
	選必および選択 (40単位)	選択必修科目および選択科目から40単位以上を修得する。経営学科の開講科目担当表(p.245以下)に記載された科目以外の他学部他学科科目・課程科目(実習を除く)の単位を修得した場合、最高20単位までを選択科目の単位として算入することができる。ただし、全学共通科目は除く。						

09・10年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2			
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4			
	選択 (14単位)					
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4	

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	必修 (8単位)	学科科目としての 外国語(英語以外の 同一外国語) 経営学概論Ⅰ 経営学概論Ⅱ	4 2 2					
	選択必修 (46単位)	選択必修科目から46単位以上を修得する。						
	選必修および選択 (40単位)	選択必修科目および選択科目から40単位以上を修得する。経営学科の開講科目担当表(p.245以下)に記載された科目以外の他学部他学科科目・課程科目(実習を除く)の単位を修得した場合、最高20単位までを選択科目の単位として算入することができる。ただし、全学共通科目は除く。						

05～08年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2			
		ウェルネスの理論と実践	2			
		情報リテラシー演習	2			
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4単位～6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)				
選択 (10単位)						
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4		

(注) 「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	必修 (8単位)	学科科目としての外国語(英語以外の同一外国語)	4					
		経営学概論Ⅰ	2					
		経営学概論Ⅱ	2					
選択必修 (46単位)	選択必修科目から46単位以上を修得する。							
選択および選択 (40単位)	<p><05年次生> 選択必修科目および選択科目から40単位以上を修得する。経営学科の開講科目担当表(p.245以下)に記載された科目以外の他学部他学科科目の単位を修得した場合、最高20単位までを選択科目の単位として算入することができる。ただし、全学共通科目・科目番号620000番台の教職課程科目・学芸員課程科目は除く。</p> <p><06～08年次生> 選択必修科目および選択科目から40単位以上を修得する。経営学科の開講科目担当表(p.245以下)に記載された科目以外の他学部他学科科目・課程科目(実習を除く)の単位を修得した場合、最高20単位までを選択科目の単位として算入することができる。ただし、全学共通科目は除く。</p>							

3. 履修上の注意

① 学科科目の所要単位数に関する注意

(1) <05年次生>

経営学科の開講科目担当表 (p.245以下) に記載された科目以外の他学部他学科科目の単位を修得した場合、最高20単位までを選択科目の単位として算入することができる。ただし、全学共通科目・科目番号620000番台の教職課程科目・学芸員課程科目は除く。

<06年次生以降>

経営学科の開講科目担当表 (p.245以下) に記載された科目以外の他学部他学科科目・課程科目 (実習を除く) の単位を修得した場合、最高20単位までを選択科目の単位として算入することができる。ただし、全学共通科目は除く。

- (2) 選択必修科目については、卒業に必要な規定単位数 (46単位) 以上修得したとき、その超過分は選択科目として認められる。
- (3) 選択必修科目に指定された学科科目は、できるだけ多く履修することが望ましい。
- (4) 演習については、経営学科の演習の代わりに経済学科の演習を選択必修科目として履修することができる。その場合「経済学総論Ⅰ」「経済学総論Ⅱ」の単位を修得していることが望ましい。
- (5) 経済学科開講の「経営学総論」は、経営学科の学生は履修できない。
- (6) 同一科目を重複して修得しても、卒業要件として認められるのは、1科目のみである。同一科目であるという基準は原則として以下の通りである。(p.244の同一科目対照表参照)
 - ① 科目名 (含サブタイトル) が同じである場合。
 - ② 備考欄に「同内容、同一講座」等の注記が記載されている場合。
- (7) 選択科目 (C群) のうち、以下の科目を履修する場合は、履修登録までに「経済学総論Ⅰ」「経済学総論Ⅱ」の2科目の単位を修得していることが望ましい。

国際貿易論 国際マクロ経済学 金融論 財政学Ⅰ 財政学Ⅱ 公共経済学Ⅰ 公共経済学Ⅱ 環境経済学Ⅰ 環境経済学Ⅱ	計量経済学 中級ミクロ経済学 中級マクロ経済学 労働経済学Ⅰ 労働経済学Ⅱ 経済発展論Ⅰ 経済発展論Ⅱ 経済学史Ⅰ 経済学史Ⅱ	外書講読B 公共政策Ⅰ 公共政策Ⅱ 中級計量経済学Ⅰ 中級計量経済学Ⅱ
--	---	---

- (8) A・B・C各群に関する注意事項：科目履修度 (必修科目、選択必修科目、選択科目) は、単位修得年度の履修要覧にしたがう。また、p.244に記載の同一科目対照表を必ず参照して重複履修をしないように注意すること。なお、2006年度および2009年度のカリキュラム変更により、入学年次によって科目履修度が違う科目があるので、十分注意すること。

② 履修年次に関する注意

- (1) 全学共通科目としての外国語科目および学科科目としての外国語 (英語以外の同一外国語) については、少なくとも最低基準に相当する単位数を1・2年次のうちに修得することが望ましい。
- (2) 選択必修科目および選択科目の履修年次については、p.245以下の開講科目担当表の中に示されている履修年次を標準とする。
- (3) 演習Ⅰ・演習Ⅱ・演習Ⅲの履修年次は以下のとおりとする。

	06年次生以前	07年次生以降
演習Ⅰ	2年次	3年次
演習Ⅱ	3年次	4年次
演習Ⅲ	4年次	履修不可

- ・演習Ⅱは、演習Ⅰの単位を取得した者が履修できるものとする。
- ・演習Ⅲは、演習Ⅱの単位を取得した者が履修できるものとする。ただし、07年次生以降の学生は履修することはできない。

③ 外国語科目に関する注意

- (1) 全学共通科目としての外国語科目および学科科目としての外国語（英語以外の同一外国語）について
 ア 全学共通科目としての外国語科目（英語8単位）は、要覧共通編p.142を参照のこと。
 イ 学科科目としての外国語（英語以外の同一外国語4単位）は、要覧共通編p.142を参照のこと。

④ 転部科学生が転部科以前に修得した経営学科学科科目の単位認定に関する取扱基準

- (1) 転部科以前に修得した学科科目を経営学科の学科科目として単位認定する場合、20単位を限度とする。なお、単位認定は選択必修科目および選択科目とするのが望ましい。

⑤ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分（1/2）する。

(注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回することは出来ない。

【2008年次生以降】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	26	44	26	26	44	26	26	44	26	26	44	176

前学期までに教職課程・学芸員課程の履修申込手続きをした3年次生以上の者で、課程科目の履修により、登録単位数が学期別および年間最高履修限度を超えてしまう場合は、事前に許可を得ておかなければならない。履修登録前までに学科長に相談すること。

【2007年次生以前】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
-	-	52	-	-	52	-	-	52	26	26	52	208

学期別最高履修限度を超えて登録しなければならない場合は、履修登録前までに学科長と相談し、所定の書式により申請をおこなうこと。ただし、この場合も年間履修限度を超過することはできない。

同一科目一覧表

下記の科目は科目名・単位数・担当者が異なっても変更前と変更後の科目は同一科目とみなし、これらの科目を重複して履修しても、卒業要件として認められるのは1科目のみである。

変更前					変更後				
科目コード	科目名	履修度	単位数	開講年度	科目コード	科目名	履修度	単位数	開講年度
408001	数理ファイナンスⅠ	選択	2	～2009	467961	数理ファイナンスB	選択	2	2010～
467950	ファッション・ビジネスのグローバル戦略	選択	2	～2008	467952	ファッション・ビジネスのマーケティング	選択	2	2009
467951	ファッション・ビジネスの人材戦略	選択	2	～2008	467953	ファッション・ビジネスのマネジメント	選択	2	2009
433470	ブランド論	選択必修	2	～2007	467940	ブランド・マネジメント論	選択必修	2	2008～
407811	アメリカ経済史A	選択	2	～2007	467930	アメリカ経済史Ⅰ	選択	2	2008～
408504	統計学	選択	4	～2005	408505	統計学Ⅰ	選択	2	2006～
					408604	統計学Ⅱ	選択	2	2006～
407111	経済数学解析	選択・自学科	4	～2005	407113	経済数学解析Ⅰ	選択	2	2006～
					407114	経済数学解析Ⅱ	選択	2	2006～
467700	統計データ解析	選択	4	～2005	467701	統計データ解析Ⅰ	選択	2	2006～
					467702	統計データ解析Ⅱ	選択	2	2006～
470211	線形経済数学	選択	4	～2005	407212	線形経済数学Ⅰ	選択	2	2006～
					407213	線形経済数学Ⅱ	選択	2	2006～
408121	特別講義（都市と地域の経済）	選択・自学科	4	～2005	408122	特別講義（都市と地域の経済Ⅰ）	選択	2	2006～
					408123	特別講義（都市と地域の経済Ⅱ）	選択	2	2006～

4. 開講科目担当表

学科科目A群（必修科目）・・・8単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	備考
必修科目	学科科目A群	学科科目としての外国語 (英語以外の同一外国語)	4			1	
		430411 経営学概論 I	2	春	網 倉 久 永	1	M1-1クラス ※再履修時には、入学時のクラスで履修すること。
		430411 経営学概論 I	2	春	石 井 昌 宏	1	M1-2クラス ※再履修時には、入学時のクラスで履修すること。
		430411 経営学概論 I	2	春	小 阪 玄次郎	1	M1-3クラス ※再履修時には、入学時のクラスで履修すること。
		430411 経営学概論 I	2	春	西 澤 茂	1	M1-4クラス ※再履修時には、入学時のクラスで履修すること。
		430412 経営学概論 II	2	秋	コーディネータ 細 萱 伸 子 菊 井 高 昭 杉 谷 陽 子	1	全クラス合同

学科科目B群（選択必修科目）・・・46単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	備考
選択必修科目	学科科目B群	経営英語 (BUSINESS COMMUNICATION STRATEGY)	2	秋	* GASPARI Paul	2~4	[50名], 経営学科生優先
		432010 経営英語 I	2	春	* GASPARI Paul	2~4	[66名], 経営学科生優先
		432011 経営英語 II	2	秋	* FRANCIS Warwick	2~4	[20名], 経営学科生優先
		432030 経営英語 (INTERNATIONAL BUSINESS)	2	休講			
		460400 演習 I	4	通年	小 林 順 治	3	II・IIIと合併, 履修年次についてp.242参照
		460400 演習 I	4	通年	菊 井 高 昭	3	II・IIIと合併, 履修年次についてp.242参照
		460400 演習 I	4	通年	荒 木 勉	3	II・IIIと合併, 履修年次についてp.242参照
		460400 演習 I	4	通年	上 妻 義 直	3	II・IIIと合併, 履修年次についてp.242参照
		460400 演習 I	4	通年	杉 本 徹 雄	3	II・IIIと合併, 履修年次についてp.242参照
		460400 演習 I	4	通年	網 倉 久 永	3	II・IIIと合併, 履修年次についてp.242参照
		460400 演習 I	4	秋	山 田 幸 三	3	IIと合併, 履修年次についてp.242参照
		460400 演習 I	4	通年	西 澤 茂	3	履修年次についてp.242参照
		460400 演習 I	4	通年	細 萱 伸 子	3	II・IIIと合併, 履修年次についてp.242参照
		460400 演習 I	4	通年	竹之内 秀 行	3	II・IIIと合併, 履修年次についてp.242参照
		460400 演習 I	4	通年	杉 谷 陽 子	3	II・IIIと合併, 履修年次についてp.242参照

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	履修 年次	備考	
選択必修科目	学科科目B群	460400	演習 I	4	通年	新井 範子	3	IIと合併, 履修年次についてp.242参照
		460400	演習 I	4	通年	石井 昌宏	3	IIと合併, 履修年次についてp.242参照
		460400	演習 I	4	通年	小阪 玄次郎	3	履修年次についてp.242参照
		460300	演習 II	4	通年	小林 順治	4	I・IIIと合併, 履修年次についてp.242参照
		460300	演習 II	4	通年	菊井 高昭	4	I・IIIと合併, 履修年次についてp.242参照
		460300	演習 II	4	通年	荒木 勉	4	I・IIIと合併, 履修年次についてp.242参照
		460300	演習 II	4	通年	上妻 義直	4	I・IIIと合併, 履修年次についてp.242参照
		460300	演習 II	4	通年	杉本 徹雄	4	I・IIIと合併, 履修年次についてp.242参照
		460300	演習 II	4	通年	網倉 久永	4	I・IIIと合併, 履修年次についてp.242参照
		460300	演習 II	4	秋	山田 幸三	4	Iと合併, 履修年次についてp.242参照
		460300	演習 II	4	通年	西澤 茂	4	IIIと合併, 履修年次についてp.242参照
		460300	演習 II	4	通年	細萱 伸子	4	I・IIIと合併, 履修年次についてp.242参照
		460300	演習 II	4	通年	竹之内 秀行	4	I・IIIと合併, 履修年次についてp.242参照
		460300	演習 II	4	通年	杉谷 陽子	4	I・IIIと合併, 履修年次についてp.242参照
		460300	演習 II	4	通年	新井 範子	4	Iと合併, 履修年次についてp.242参照
		460300	演習 II	4	通年	石井 昌宏	4	Iと合併, 履修年次についてp.242参照
		460200	演習 III	4	通年	小林 順治	4	I・IIと合併, 履修年次についてp.242参照
		460200	演習 III	4	通年	菊井 高昭	4	I・IIと合併, 履修年次についてp.242参照
		460200	演習 III	4	通年	荒木 勉	4	I・IIと合併, 履修年次についてp.242参照
		460200	演習 III	4	通年	上妻 義直	4	I・IIと合併, 履修年次についてp.242参照
		460200	演習 III	4	通年	杉本 徹雄	4	I・IIと合併, 履修年次についてp.242参照
		460200	演習 III	4	通年	網倉 久永	4	I・IIと合併, 履修年次についてp.242参照
		460200	演習 III	4	通年	西澤 茂	4	IIと合併, 履修年次についてp.242参照
		460200	演習 III	4	通年	細萱 伸子	4	I・IIと合併, 履修年次についてp.242参照
		460200	演習 III	4	通年	竹之内 秀行	4	I・IIと合併, 履修年次についてp.242参照
		460200	演習 III	4	通年	杉谷 陽子	4	I・IIと合併, 履修年次についてp.242参照

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	履修 年次	備考		
選択必修科目	学 科 目 B 群	【経営学系】 (経営管理・戦略)							
		430500	経営管理論	2	秋	山田幸三	2~4		
		434311	経営戦略論Ⅰ	2	春	網倉久永	2~4		
		434312	経営戦略論Ⅱ	2	秋	網倉久永	2~4		
		434313	経営戦略論Ⅲ	2	秋	小阪玄次郎	2~4	[30名], 経営学科2年次生優先	
		434314	事業創造論Ⅰ	2	秋	山田幸三	2~4		
		434315	事業創造論Ⅱ	2	秋	山田幸三	2~4		
		407610	経済・経営の倫理	2	休講	ブテンガム ジョジョセフ	2~4		
		439511	国際経営論Ⅰ	2	春	竹之内秀行	2~4		
		439512	国際経営論Ⅱ	2	秋	竹之内秀行	2~4		
		439520	製品開発論	2	春	小阪玄次郎	2~4		
		439530	組織間関係論	2	秋	*三木朋乃	2~4		
		(経営組織)							
		437511	経営組織論Ⅰ	2	休講	小林順治	2~4		
		437512	経営組織論Ⅱ	2	休講	小林順治	2~4		
		437513	経営組織論Ⅲ	2	秋	小阪玄次郎	2~4		
		437611	人的資源管理論Ⅰ	2	春	細萱伸子	2~4		
		437612	人的資源管理論Ⅱ	2	休講	細萱伸子	2~4		
		467900	意思決定論	2	秋	*青木英孝	2~4		
		437311	産業社会学Ⅰ	2	春	細萱伸子	2~4		
		437312	産業社会学Ⅱ	2	秋	細萱伸子	2~4		
		434210	リーダーシップ論	2	休講	小林順治	2~4		
		439900	産業心理学	2	秋	*戸梶垂紀彦	2~4		
		441100	経営学史Ⅰ	2	休講	小林順治	2~4		
		441110	経営学史Ⅱ	2	休講	小林順治	2~4		
		(企業論)							
		437202	企業経済論Ⅰ	2	休講	石井昌宏	2~4		
		437203	企業経済論Ⅱ	2	春	石井昌宏	2~4		
		438002	経営財務論Ⅰ	2	春	石井昌宏	2~4		
		438003	経営財務論Ⅱ	2	秋	石井昌宏	2~4		
		440000	経営学基礎研究	2	春	細萱伸子	2~4	[20名], 経営学科2年次生優先	
		440000	経営学基礎研究	2	春	竹之内秀行	2~4	[20名], 経営学科2年次生優先	
		440000	経営学基礎研究	2	秋	石井昌宏	2~4	[30名], 経営学科2年次生優先	
		434700	技術経営論	2	秋	*工藤悟志	2~4		
		(経営科学)							
		430701	経営工学	4	秋	荒木勉	2~4	隔年開講	
		433510	経営科学Ⅰ	2	春	荒木勉	2~4		
		433520	経営科学Ⅱ	2	秋	荒木勉	2~4		
		433600	経営統計学	2	秋	伊呂原隆	2~4		
		433739	ビジネスシステム設計論	2	休講	荒木勉	2~4		
		430600	経営データ分析入門	2	春	*花尾由香里	2~4	[70名], 経営学科生優先	
		【マーケティング系】 (マーケティング管理)							
434501	マーケティング・コミュニケーション論	2	春	*京ヶ島弥生	2~4	[200名], 他学部他学科生対象			
434501	マーケティング・コミュニケーション論	2	秋	*京ヶ島弥生	2~4	経営学科生対象			
433450	応用マーケティング	2	秋	新井範子	2~4	[200名]			
433460	マーケティング戦略論Ⅰ	2	春	杉谷陽子	2~4	[250名]			
433461	マーケティング戦略論Ⅱ	2	秋	杉谷陽子	2~4	[250名]			

履修年度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	備考	
選択必修科目	学科科目B群	467940	ブランド・マネジメント論	2	春	杉谷陽子	2～4 [250名]	
		(マーケティング・サイエンス)						
		438504	マーケティング・リサーチ	2	秋	杉谷陽子	2～4	[30名], 経営学科2年次生優先
		438510	マーケティング・リサーチ入門	2	春	*前田敏文	2～4	
		434410	消費者行動論	2	春	杉本徹雄	2～4	
		434420	消費者行動分析	2	秋	杉本徹雄	2～4	
		(流通・物流)						
		433121	流通経済論	2	秋	*福田順子	2～4	
		433301	小売マーケティング	2	春	新井範子	2～4	[200名]
		433300	ダイレクト・マーケティング	2	秋	新井範子	2～4	[200名]
		467963	インターネット・マーケティング	2	春	新井範子	2～4	[200名]
		430801	ロジスティクス	4	休講	荒木勉	2～4	隔年開講
		【会計学系】 (財務会計)						
		433010	簿記Ⅰ	2	春	上妻義直	1	経営学科生対象
		433010	簿記Ⅰ	2	春	*鷹野宏行	1	他学部他学科生対象
		433020	簿記Ⅱ	2	秋	上妻義直	1	
		433030	簿記Ⅲ	2	春	*石山宏	2～4	
		433040	簿記Ⅳ	2	秋	*石山宏	2～4	
		438050	財務諸表論Ⅰ	2	春	西澤茂	2～4	
		438060	財務諸表論Ⅱ	2	秋	西澤茂	2～4	
		438070	財務諸表論Ⅲ	2	春	西澤茂	2～4	
		439300	会計学特講	2	秋	西澤茂	2～4	
		439301	環境会計論	2	秋	上妻義直	2～4	
		439302	環境マネジメント論	2	秋	*守屋有	2～4	
		438410	監査論Ⅰ	2	春	*児嶋隆	2～4	
		438420	監査論Ⅱ	2	秋	*児嶋隆	2～4	
		438400	英文会計	2	秋	上西順子	2～4	
		(管理会計)						
		438211	管理会計論Ⅰ	2	春	菊井高昭	2～4	
		438212	管理会計論Ⅱ	2	秋	菊井高昭	2～4	
		438113	経営分析Ⅰ	2	春	*井出健二郎	2～4	
		438114	経営分析Ⅱ	2	秋	*井出健二郎	2～4	
438310	原価計算論Ⅰ	2	春	*井出健二郎	2～4			
438320	原価計算論Ⅱ	2	秋	*井出健二郎	2～4			
【経済学系】								
431109	経済学総論Ⅰ	2	春	中里透	1			
431123	経済学総論Ⅱ	2	秋	中里透	1			

学科科目C群（選択科目）・・・40単位

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	履修 年次	備考		
選択科目	学科 科目 C群	467964	証券投資論Ⅰ	2	春	引間 雅史	2～4	[100名], 経済学部生優先	
		467965	証券投資論Ⅱ	2	秋	引間 雅史	2～4	[100名], 経済学部生優先	
		438710	資本市場論Ⅰ	2	春	*富士 壮一	2～4		
		438720	資本市場論Ⅱ	2	秋	*富士 壮一	2～4		
		438802	保険論	2	休講	*小林 篤	2～4	隔年開講	
		467454	産業論特講Ⅰ	2	秋	*高橋 透	2～4		
		467455	産業論特講Ⅱ	2	秋	*大坂 靖彦	2～4	[100名], 経済学部生優先	
		467110	民法A	2	春	*松原 孝明	2～4		
		467120	民法B	2	秋	*松原 孝明	2～4		
		467140	民法C	2	春	佐藤 岩昭	2～4	法学部「債権法各論Ⅰ(契約)」と合併	
		467150	民法D	2	秋	加藤 雅信	2～4	法学部「債権法各論Ⅱ(事務管理, 不当利得, 不法行為)」と合併	
		467205	商法Ⅰ	4	秋	*小野寺 千世	2～4		
		467307	商法Ⅱ	2	休講		2～4	法学部「手形・小切手法」と合併	
		332800	労働法	4	秋	*富永 晃一	3・4	(他) 法学部	
		361600	国際取引法	4	春	森下 哲朗	3・4	(他) 法学部	
		339102	経済法	4	秋	楠 茂樹	3・4	(他) 法学部	
		341400	企業環境法	2	休講		3・4	(他) 法学部	
		284701	比較経営社会学	2	休講		2～4	(他) 社会学科	
		284800	国際経営社会学	2	休講		2～4	(他) 社会学科	
		282710	組織社会学Ⅰ	2	春	渡辺 深	2～4	(他) 社会学科, [100名], 隔年開講	
		282720	組織社会学Ⅱ	2	秋	渡辺 深	2～4	(他) 社会学科, [100名], 隔年開講	
		265131	メディアと社会Ⅲa(広告論)	2	春	*落藤・石田	2～4	(他) 新聞学科, [150名]新聞学科優先	
		265132	メディアと社会Ⅲb(広告論)	2	秋	*落藤・石田	2～4	(他) 新聞学科, [150名]新聞学科優先	
		149802	企業内教育論	2	秋	*大木 栄一	2～4	(他) 教育学科	
		719801	技術と経営	2	休講	荒木 勉	3・4	(他) 機械工学科, 隔年開講	
		【経済学系】							
		(基礎科目)							
			401101	ミクロ経済学Ⅰ	4	春	日堀 聡 江 哲也	1	経済学科1年次1・2クラスと合同
			401201	ミクロ経済学Ⅱ	4	秋	青木 研	1	
			401201	ミクロ経済学Ⅱ	4	秋	堀江 哲也	1	
			400302	マクロ経済学	4	春	竹田 陽介	2	
			400302	マクロ経済学	4	春	*小巻 泰之	2	
			462110	国際貿易論	4	休講		2～4	注1参照
	403710	国際マクロ経済学	4	秋	竹田 陽介	2～4	注1参照		
	403404	財政学Ⅰ	2	春	中里 透	2～4	注1参照		
	403405	財政学Ⅱ	2	秋	中里 透	2～4	注1参照		
	403303	金融論	4	春	川西 論	2～4	[200名], 経済学科生優先 注1参照		
	408701	公共経済学Ⅰ	2	春	近藤 広紀	2～4	注1参照		
	408711	公共経済学Ⅱ	2	秋	近藤 広紀	2～4	注1参照		
	407301	環境経済学Ⅰ	2	春	日堀 聡	2～4	注1参照		
	407302	環境経済学Ⅱ	2	秋	日堀 聡	2～4	注1参照		
	407403	計量経済学	4	秋	竹内 明香	2～4	[66名], 注1参照		
	408505	統計学Ⅰ	2	春	竹内 明香	1			
	408604	統計学Ⅱ	2	秋	竹内 明香	1			
	408505	統計学Ⅰ	2	春	*島根 哲哉	1			
	408604	統計学Ⅱ	2	秋	*島根 哲哉	1			

履修年度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	備考	
選択科目	学科科目C群	407113	経済数学解析Ⅰ	2	春	*小河 誠 巳	1	
		407114	経済数学解析Ⅱ	2	秋	*江頭 隆 治	1	
		407113	経済数学解析Ⅰ	2	春	來島 愛 子	1	
		407114	経済数学解析Ⅱ	2	秋	來島 愛 子	1	
		403002	経済史	4	秋	鬼頭 宏	1	
	(中級理論)							
	462300	中級マクロ経済学	4	春	近藤 広 紀	2~4	注1参照	
	407001	中級ミクロ経済学	4	春	釜賀 浩 平	2~4	注1参照	
	407006	中級計量経済学Ⅰ	2	春	出島 敬 久	2~4	[20名], 注1参照	
	407007	中級計量経済学Ⅱ	2	休講	出島 敬 久	2~4	注1参照	
(情報・統計・数学)								
467701	統計データ解析Ⅰ	2	休講		2~4			
467702	統計データ解析Ⅱ	2	休講		2~4			
407212	線形経済数学Ⅰ	2	春	來島 愛 子	1・2			
407213	線形経済数学Ⅱ	2	秋	來島 愛 子	1・2			
407212	線形経済数学Ⅰ	2	休講		1・2			
407213	線形経済数学Ⅱ	2	休講		1・2			
467960	数理ファイナンスA	2	休講		2~4			
467961	数理ファイナンスB	2	休講		2~4			
(政策・日本経済)								
403208	公共政策Ⅰ	2	休講	近藤 広 紀	2~4	注1参照		
403209	公共政策Ⅱ	2	休講	近藤 広 紀	2~4	注1参照		
408202	日本経済論Ⅰ	2	春	*江頭 隆 治	2~4	[200名]		
408203	日本経済論Ⅱ	2	休講	*江頭 隆 治	2~4			
408210	経済統計論Ⅰ	2	春	*伊藤 伸 介	2~4	[66名]		
408211	経済統計論Ⅱ	2	秋	*伊藤 伸 介	2~4	[66名]		
462404	産業組織論Ⅰ	2	春	青木 研	2~4			
462405	産業組織論Ⅱ	2	秋	*斎藤 雅 元	2~4			
(労働・社会保障)								
408311	労働経済学Ⅰ	2	春	出島 敬 久	2~4	注1参照		
408321	労働経済学Ⅱ	2	秋	出島 敬 久	2~4	注1参照		
407513	医療経済学Ⅰ	2	休講		2~4			
407514	医療経済学Ⅱ	2	秋	*齋藤 裕 美	2~4	[66名]		
(経済発展)								
408401	経済発展論Ⅰ	2	春	濱田 壽 一	2~4	注1参照		
408402	経済発展論Ⅱ	2	秋	濱田 壽 一	2~4	注1参照		
467920	アジア開発経済論	2	休講	ブテンカラム ジョジョセフ	2~4			
467921	アジア経済成長論	2	秋	ブテンカラム ジョジョセフ	2~4			
(歴史)								
407711	日本経済史Ⅰ	2	春	鬼頭 宏	2~4			
407721	日本経済史Ⅱ	2	秋	鬼頭 宏	2~4			
467930	アメリカ経済史Ⅰ	2	春	上山 隆 大	2~4			
467931	アメリカ経済史Ⅱ	2	秋	上山 隆 大	2~4			
403101	経済学史Ⅰ	2	春	*木村 雄 一	2~4	注1参照		
403102	経済学史Ⅱ	2	秋	*木村 雄 一	2~4	注1参照		

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	履修 年次	備考	
選択科目 学科科目 C群	(その他)							
	467957	ALS (アクティブ・ラーニング・セミナー)	2	秋	出島 敬久	2	[20名], 経済学部11年次生のみ履修可, 11年次生以前は他学部他学科科目となる(注3参照)	
	467957	ALS (アクティブ・ラーニング・セミナー)	2	秋	川西 諭	2	[20名], 経済学部11年次生のみ履修可, 11年次生以前は他学部他学科科目となる(注3参照)	
	408850	マクロ経済事情	2	春	*飯塚 信夫	2~4		
	408860	金融制度と政策	2	秋	*矢嶋 康次	2~4		
	408902	外書講読B	2	休講		2~4	注1参照	
	467412	特別講義(開発援助論)	2	秋	*福田 幸正 *小林 誉明	2~4		
	408122	特別講義 (都市と地域の経済Ⅰ)	2	春	*宅間 文夫	2~4		
	408123	特別講義 (都市と地域の経済Ⅱ)	2	秋	*宅間 文夫	2~4		
	467955	特別講義 (貧困とコミュニティの経済学Ⅰ)	2	春	*中西 徹	2~4		
	467956	特別講義 (貧困とコミュニティの経済学Ⅱ)	2	秋	*中西 徹	2~4		
	467966	特別講義 (情報と不確実性の経済学Ⅰ)	2	春	*江頭 隆治	2~4	[200名], 11年次生以前は他学部他学科科目となる(注3参照)	
	467967	特別講義 (情報と不確実性の経済学Ⅰ)	2	秋	*江頭 隆治	2~4	[200名], 11年次生以前は他学部他学科科目となる(注3参照)	
	408131	戦略的行動の経済分析Ⅰ	2	秋	釜賀 浩平	2~4		
	408132	戦略的行動の経済分析Ⅱ	2	休講	釜賀 浩平	2~4		
	409000	法と経済学	2	秋	釜賀 浩平	2~4		
	467958	現代銀行論	2	秋	コーディネータ 川西 諭	2~4	[36名], 輪講, 三菱東京UFJ銀行寄附講座, 経済学科生優先 金融論の単位取得者に限る 11年次生以前は他学部他学科科目となる (注3参照)	
	402011	経済英語Ⅰ(BASIC)	2	春	*SUZUKI Renate	2~4	[66名], 経済学科生優先	
	402012	経済英語Ⅱ(BASIC)	2	秋	*SUZUKI Renate	2~4	[66名], 経済学科生優先	
	402021	経済英語Ⅰ(INTERMEDIATE)	2	春	*SUZUKI Renate	2~4	[36名], 経済学科生優先	
	402022	経済英語Ⅱ(INTERMEDIATE)	2	秋	*SUZUKI Renate	2~4	[36名], 経済学科生優先	
	402041	経済英語Ⅰ(SPECIALIZED)	2	春	*SUZUKI Renate	2~4	[36名], 経済学科生優先	
	402042	経済英語Ⅱ(SPECIALIZED)	2	秋	*SUZUKI Renate	2~4	[36名], 経済学科生優先	
		他学部他学科科目		他学部他学科開講科目担当表を参照			20単位まで選択科目に算入可	
		課程科目(実習を除く)		履修要覧課程編(p.18以降)を参照			(06年次生以降) 他学部他学科科目とあわせて 20単位まで選択科目に算入可	
		Course:I BE(International Business and Economics)で開講されているすべての科目		2~4			(他)国際教養学部, 注2参照	

*備考欄の(他)は他学部他学科開講科目であるが, 自学科の科目として扱うことのできるもの

注1: 履修登録までに「経済学総論Ⅰ」「経済学総論Ⅱ」の2科目を修得していることが望ましい。

注2: 受講資格や登録方法については, 要覧共通編 p.29 をよく読むこと。

注3: これらの科目は12年次生が履修した場合C群(学科選択科目)となる。11年次生以前の学生が履修した場合は, 選択科目C群(学科選択科目)ではなく, 「他学部・他学科科目」となり, 20単位までの中に計算されるので注意すること。

経済学部早期卒業制度について

早期卒業とは、在学期間（休学期間を除く）が3年以上あり、所定の手続きを経て、3年次終了時または4年次春学期終了時をもって卒業すること（以下、それぞれ3年次3月卒業または4年次9月卒業という）をいいます。

1. 早期卒業をするためには、次の要件をすべて満たしていなければなりません。
 - (1) 本人が早期卒業を希望している。
 - (2) 早期卒業時、卒業に必要な所定の授業科目の単位をすべて修得している。
 - (3) 早期卒業時に修得している総授業科目の成績評価が総合平均点（以下「GPA」という）で3.5以上ある。GPAは、上智大学学則55条に基づいて算出するものとします。
2. 早期卒業を希望する場合、早期卒業希望登録を行わなければなりません。
 - (1) 早期卒業希望登録をするためには、次の要件をすべて満たしていなければなりません。
 - イ) 2年次終了時において、卒業に必要な修得単位数に算入することができる単位として80単位以上（うち、本学で修得した単位を62単位以上含む）を修得している。
 - ロ) 前号の修得単位数に対するGPAが3.0以上である。
 - (2) 早期卒業希望登録の手続きは、次のとおりです。
 - イ) 経済学部事務室にて所定書式の「早期卒業希望登録申請書」を受け取る。
 - ロ) 所属演習の指導教員（演習を履修していない場合には、所属学科長：以下「指導教員」という）の承認印を受けた上で、提出期限内に所属学科長に提出する。
 - (3) 早期卒業希望登録後は、指導教員から履修指導を受けるとともに、学業の進捗状況を指導教員に随時報告し、適切な指導を受けなければなりません。
3. 早期卒業希望時期の変更および早期卒業希望登録そのものを取り消す場合は、次の手続きを行う必要があります。
 - (1) 卒業希望時期の変更は、所定の「早期卒業希望時期変更届出書」に指導教員の承認印を受けた上で、提出期限までに学科長に届け出る。
 - (2) 早期卒業希望登録の取消は、所定の「早期卒業希望登録取消届出書」に指導教員の承認印を受けた上で、期限までに学科長に届け出る。
4. 当初3年次3月卒業を希望し、その後登録取り消しを行った場合、特段の事情があると学科長が判断した場合には、4年次4月に4年次9月の早期卒業希望登録を行うことができます。再登録を希望する場合は、事前に学科長の認定を受けた上で、所定書式の「早期卒業希望再登録申請書」を学科長に提出してください。

* 詳細は経済学部事務室（2号館11階2-1115a室）に問い合わせること。

提出書類	提出時期	
早期卒業希望登録申請書	3年次の4月1日～4月27日	
早期卒業希望再登録申請書	4年次の4月1日～4月27日	
早期卒業希望時期変更届出書	3年次の秋学期履修登録期間（2012年10月4日）まで	
早期卒業希望登録取消届出書	3年次3月卒業取消の場合	3年次の秋学期履修中止期間（2012年12月14日）まで
	4年次9月卒業取消の場合	4年次の春学期履修中止期間まで

6 外国語学部

外国語学部説明

英語学科

ドイツ語学科

フランス語学科

イスパニア語学科

ロシア語学科

ポルトガル語学科

言語学研究専門分野（言語学副専攻）

国際関係研究専門分野（国際関係副専攻）

アジア文化研究専門分野（アジア文化副専攻）

ヨーロッパ研究専門分野

ラテンアメリカ研究専門分野

学部
共通

英
語

ド
イ
ッ
語

フ
ラ
ン
ス
語

イ
ス
パ
ニ
ア
語

ロ
シ
ア
語

ポ
ル
ト
ガ
ル
語

専
言
門
語
分
野
学

専
国
門
際
分
関
野
係

専
ア
ジ
ア
分
文
野
化

専
ヨ
ー
ロ
ッ
パ
分
野
パ

専
ア
ラ
メ
リ
カ
分
野
カン

外国語学部説明 (学生は自分が所属する学科のページと必ず合わせて読むこと)

学科科目の構成について

外国語学部の学科科目は、以下の部分で構成される。

- ・ 外国語学部基礎科目：外国研究の入門として1年次生を対象とした「外国研究入門」と、外国研究に必要なディシプリン（専門学問領域）の基礎知識の習得を目的とする学部共通の科目群からなり、原則として1、2年次に修得すること。いずれも選択科目である。開講科目についてはp.256～257参照のこと。
- ・ 必修科目：卒業要件を満たすために学生が必ず履修しなければならない指定科目。
- ・ 選択科目：卒業要件に応じて特定の科目群から学生が自由に選択できる科目。

なお、「卒業に要する科目」の「学科科目」には、専門分野科目のほかに学科選択科目、他学部他学科科目、課程科目等で充当することもできる。学科によって充当できる内容が異なるので該当ページを参照すること。また、**専門分野科目については、各自が選択した専門分野以外の専門分野科目も履修することができる。**

専門分野について

- (1) 外国語学部各学科の学生は、下記の表に記載された各学科ごとに指定されている専門分野のうちから1つを2年次春学期末に選択し、外国語学部事務室に届け出なければならない（届出できる専門分野は6学科同一ではないので注意すること）。

所属学科	各学科が指定する専門分野				
英語学科	英語研究	アメリカ研究 英国・英語圏研究 ヨーロッパ研究	言語学研究	国際関係研究	アジア文化研究
ドイツ語学科	ドイツ語研究	ドイツ語圏研究 ヨーロッパ研究	言語学研究	国際関係研究	アジア文化研究
フランス語学科	フランス語研究	フランス語圏研究 ヨーロッパ研究	言語学研究	国際関係研究	アジア文化研究
イスパニア語学科	イスパニア語研究	イスパニア語圏研究 ヨーロッパ研究 ラテンアメリカ研究	言語学研究	国際関係研究	アジア文化研究
ロシア語学科	ロシア語研究	ロシア・ユーラシア研究 ヨーロッパ研究	言語学研究	国際関係研究	アジア文化研究
ポルトガル語学科	ポルトガル語研究	ポルトガル語圏研究 ヨーロッパ研究 ラテンアメリカ研究	言語学研究	国際関係研究	アジア文化研究

- (2) 専門分野の届出

届出：外国語学部の学生は、2年次春学期終了時に、所属学科が指定する専門分野のうちのいずれか1つを選択し、所定の用紙によって外国語学部事務室に届出なければならない。届出要領等はLoyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。

変更：届け出た専門分野は、2年次秋学期以降、卒業直前の学期を除き、変更することができる。ただし、変更によって各専門分野の所定の科目・単位を履修できない場合があるから、変更は慎重に行うこと。

- (3) 専門分野の履修証明

取得：4年の修業年限を満たし、所属学科が定める「卒業に要する科目、単位数」を修得し、かつ履修した専門分野が定める所定の単位を修得した学生は、4年次の12月に本人が申請することにより、履修した専門分野の履修証明の交付を受け、また翌年3月以降、履修証明を取得した者は、本人の申請により、成績証明書にその旨を記載することができる。**履修証明の交付を受けようとする学生は、「卒業論文・卒業研究Ⅰ」「同Ⅱ」を同一の専門分野の科目として登録しなければならない。なお、専門分野の「履修証明」の取得は、卒業要件ではない。**

申請：履修証明の申請は、成績証明書を添付の上、卒業論文または卒業研究の指導教員の所属する学科、または言語学研究、国際関係研究、アジア文化研究に提出する。申請の時期・申請要領等はLoyola掲示板（学科・専攻別）にて伝達する。

外国語学部開講科目における科目記号について

外国語学部で開講される科目で使用している記号は、原則として以下の定義による。ただし学科、専門分野によっては例外的な記載があるので、各学科の該当ページを参照すること。

- ・ ローマ数字の I, II… 科目段階区分：各学科の専攻外国語、卒業論文のように I の科目を履修できなければ II の科目を履修できない科目。
- ・ アルファベットの大文字 A, B… 科目の内容区分：同じ名称の科目だが講義内容が異なる科目。
- ・ アラビア（算用）数字の 1, 2 春学期，秋学期に区分される科目。
- ・ アルファベットの小文字 a, b… 科目のクラス区分：同じ科目のなかでのクラス分け。
- ・ （他） 他学科開講科目
- ・ （隔） 隔年開講
- ・ （重） 重複履修可能科目（2回以上履修した場合、いずれも卒業に必要な単位として認められる。）
- ・ （外） ヨーロッパ研究，ラテンアメリカ研究専門分野の科目のうち外国語で講義される科目

※備考欄に旧「○○○」と記載された科目については、科目名および上記の科目記号を変更したものである。これらの科目は新科目と同一科目としてみなすので、既に旧科目名で修得した科目は新科目名で履修しても、卒業に必要な単位として認められない。

留学、編入に伴う科目および単位認定について

留学した学生は帰国後、また編入した学生は編入後すみやかに、学事センターの所定用紙にて申請のうえ、単位認定を受けなければならない。認定を受けた科目を専門分野科目に充当したい場合は、外国語学部事務室に備え付けの用紙により、申請しなければならない。履修証明の申請の際は、その用紙と手続き完了後の単位認定願コピーを添付すること。

卒業論文・卒業研究について

(1) 卒業論文と卒業研究の違い

卒業論文は、論文形式の研究成果で、表紙、目次、本文、注記、文献目録からなっていなければならない。指導は主査1人、または主査と主査の指名する副査の2人による。

卒業研究は、論文形式以外の研究成果で、形式においては卒業論文とは異なるものの、内容と完成に要する知的努力においては卒業論文と同等とみなせるものでなければならない。卒業研究のテーマになり得るかどうかについては、登録した専門分野の演習担当教員と相談すること。卒業研究の提出物は、研究成果物とその成果物に対する解説・解題資料等の文書化されたもの（8000字程度）からなる。指導は主査と副査の2人による。

(2) 履修登録

①卒業論文または卒業研究を提出しようとする学生は、卒業予定年次に「卒業論文・卒業研究Ⅰ」（3単位）「同Ⅱ」（3単位）を履修しなければならない。したがって、3年次生の登録は認められない。

「卒業論文・卒業研究Ⅰ」「同Ⅱ」を履修する学生は、届け出た専門分野においてそれを履修しなければならない。専門分野の履修証明を取得するためには、「卒業論文・卒業研究Ⅰ」「同Ⅱ」は必修であり、同一の専門分野であること。（以下Ⅰ、Ⅱと表記する）

原則として、4年次の春学期にⅠを、秋学期にⅡを登録し、この2つの科目を、各々1科目ずつ2つの学期にまたがって、セットで履修すること。春学期に在学しているにもかかわらず、Ⅰを履修していない者は、秋学期でのⅠとⅡの同時履修は認められない。

ただし、以下の場合については同時履修を認めることがある。その場合は、指定された期日までに指導教員の許可をもらい、外国語学部事務室に「卒業論文・卒業研究Ⅰ及びⅡの同時履修願」を提出すること。届出要領などは履修登録時にLoyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。

- ・ 留学、休学の理由で秋学期から戻った学生が卒業論文・卒業研究を提出し、当該学期末での卒業を希望する場合
- ・ 留学、休学の理由で春学期から戻った学生が卒業論文・卒業研究を提出し、その年の9月の卒業を希望する場合。

また、Ⅰを登録してから、留学、休学により、次学期よりあとにⅡを登録する場合は、別途指導教員の許可をもらうこと。

Ⅰはその後、Ⅱの履修を中止した場合、もしくは卒業論文（卒業研究）を提出しなかった場合も単位として記録されるので、十分に注意して履修すること。

②「卒業論文・卒業研究Ⅰ」「Ⅱ」を履修する学生は、卒業年次にLoyolaにて、指導教員の所属する学科または言語学研究、国際関係研究、アジア文化研究の各専門分野の登録番号で履修登録をしなければならない。ただし、言語学部の学生は、指導教員の所属にかかわらず、言語学部の登録番号にて履修登録する。

③「卒業論文・卒業研究Ⅰ」「Ⅱ」を履修する学生は、Loyolaでの履修登録とは別に、「卒業論文・卒業研究作成届」を所属学科（「ヨーロッパ研究」「ラテンアメリカ研究」を含む）ないしは、「言語学研究」「国際関係研究」「アジア文化研究」の場合は各専門分野の事務担当者（2号館8F）に、5月31日（木）までに提出する必要がある。

④「卒業論文・卒業研究Ⅰ」の評価には、P（合格）・X（不合格）を使用する。

(3) 提出

卒業論文・卒業研究の提出要領は下記のとおりである。

- ・ 期間：2012年12月10日（月）～14日（金）午後5時まで
- ・ 場所：学事センター（教務）窓口
- ・ 執筆要領等：指導を受ける担当教員が所属する学科・専門分野のページを参照すること。なお、卒業研究の研究成果を紙以外の媒体で提出する場合は、上書きできないようにプロテクトした状態のもの（例：CD-ROMもしくはDVD等）を媒体としたうえで、文書化した解説資料と媒体を袋に入れ、袋の表紙に提出票（学事センター（教務）にて配布）を貼付する形で提出すること。

卒業

外国語学部の学生は、4年の修業年限を満たし、所属学科が定める「卒業に要する科目、単位数」を修得すると、学位「学士（外国研究）」が授与され、外国語学部を卒業することができる。

外国語学部基礎科目・・・8単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	691001	外国研究入門	2	春	コーディネータ 東郷公徳	1	輪講、2年次生以上受講不可
	691012	外国研究と歴史学	2	秋	高橋 暁生	1・2	[50名]、注1
	691020	外国研究と経済学1	2	春	*今井 圭子	1・2	
	691030	外国研究と経済学2	2	秋	*今井 圭子	1・2	
	691210	外国研究と社会学1	2	春	*太田 有子	1・2	
	691220	外国研究と社会学2	2	秋	蘭 信三	1・2	
	691102	外国研究と地理学	2	秋	*小林 正夫	1・2	
	691201	外国研究と情報科学	2	秋	コーディネータ RUIZ TINOCO Antonio	1・2	[35名]、輪講、注1
	691280	演劇入門	2	秋	コーディネータ 東郷公徳	1～4	[60名]、注2
	099363	Philippines History (Pre-Hispanic times to 1900)	2	春	OCAMPO Ambeth	1～4	全学共通科目、 英語による授業、 海外招聘客員教授
	099364	The Philippines in Southeast Asian History	2	秋	OCAMPO Ambeth	1～4	全学共通科目、 英語による授業、 海外招聘客員教授
	099349	(隔) 諸宗教における自然と人間	2	秋	コーディネータ 高山 貞美	1・2	全学共通科目、注3
	002171	言語と人間Ⅰ	2	春	コーディネータ 高橋 亮介	1・2	全学共通科目、輪講
	002172	言語と人間Ⅱ	2	秋	コーディネータ 高橋 亮介	1・2	全学共通科目、輪講
	099149	メディア・対話・レトリックⅠ	2	春	コーディネータ 浅見 昇 吾	1・2	全学共通科目、[300名]、輪講、注1

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講 期	担 当 者	年次	備 考
選 択 科 目	099150	メディア・対話・レトリックⅡ	2	秋	コーディネータ 浅見昇吾	1・2	全学共通科目, [300名], 輪講, 注1
	099151	メディア・対話・レトリックⅢ	2	春	コーディネータ 浅見昇吾	1・2	全学共通科目, 演習, [50名] 輪講, 注1
	011001	西洋美術史Ⅰ	2	春	*井出洋一郎	1・2	全学共通科目, [200名], 注1
	011003	西洋美術史Ⅱ	2	秋	*井出洋一郎	1・2	全学共通科目, [200名], 注1
	010821	東南アジア研究入門Ⅰ	2	春	寺田勇文	1・2	全学共通科目, [100名], 注1
	010822	東南アジア研究入門Ⅱ	2	秋	福武慎太郎	1・2	全学共通科目
	099167	東南アジア史入門Ⅰ	2	春	根本敬	1・2	全学共通科目
	010816	東南アジア史入門Ⅱ	2	秋	川島緑	1・2	全学共通科目
	010826	中東イスラム史入門	2	秋	私市正年	1・2	全学共通科目
	010824	中東研究入門	2	春	小牧昌平	1・2	全学共通科目
	099123	中東イスラム研究入門	2	春	赤堀雅幸	1・2	全学共通科目
	010819	インド研究入門Ⅰ	2	春	ヴェリヤトシ ril	1・2	全学共通科目, [200名], 注1
	010820	インド研究入門Ⅱ	2	秋	ヴェリヤトシ ril	1・2	全学共通科目, [200名], 注1
	099086	歴史学Ⅰ(日本史)	2	春	佐々木英夫	1・2	全学共通科目
	099087	歴史学Ⅱ(東洋史)	2	春	坂野良吉	1・2	全学共通科目
	099088	歴史学Ⅲ(西洋史)	2	秋	児島由枝	1・2	全学共通科目
	030601	経済学	2	春	青木研	1・2	全学共通科目
	030601	経済学	2	秋	川西論	1・2	全学共通科目
	099107	社会学A	2	春	渡辺深	1・2	全学共通科目, [130名], 注1
	099194	社会学B	2	秋	渡辺深	1・2	全学共通科目
	099189	社会学	2	秋	*金崎一郎	1・2	全学共通科目
	031523	概説国際関係論Ⅰ	2	春	岸川毅	1・2	全学共通科目, [270名], 注1
	031524	概説国際関係論Ⅱ	2	秋	岸川毅	1・2	全学共通科目, [270名], 注1
	047003	文化人類学Ⅰa	2	春	*綾部真雄	1・2	全学共通科目, [250名], 注1
	047004	文化人類学Ⅰb	2	秋	*綾部真雄	1・2	全学共通科目, [250名], 注1
	047003	文化人類学Ⅰa	2	春	*大川真由子	1・2	全学共通科目, [250名], 注1
	047004	文化人類学Ⅰb	2	秋	*大川真由子	1・2	全学共通科目, [250名], 注1

注1: 備考欄で定員数を [] で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については、要覧共通編 p.28 を参照すること。

注2: 上智らしい教育の推進, 教育内容・方法の改善・向上を目的とする「教育イノベーション・プログラム」に採択された, 時限的に開講される科目である。

注3: 2010年度までの「環境と人間」を履修したものは重複履修不可。

学部共通
英
語
ド
イ
ツ
語
フ
ラ
ン
ス
語
イ
ス
パ
ニ
ア
語
ロ
シ
ア
語
ポ
ル
ト
ガ
ル
語
専
門
語
分
野
学
専
門
際
分
野
係
専
門
分
野
文
化
専
門
分
野
ロ
ッ
パ
専
門
分
野
ア
ラ
ブ
分
野
カ
ン

英語学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

11年次生以降

〈全学共通科目〉			
必修	10単位	}	体育 2単位
			外国語科目 8単位

選択必修 4単位 [キリスト教人間学]
選択 16単位

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目*	8単位	}	必修 選択
専攻科目	86単位		

合計 124単位

16単位
70単位

* 外国語学部基礎科目についてはp.254参照。

09・10年次生

〈全学共通科目〉			
必修	12単位	}	体育 2単位
			情報 2単位
			外国語科目 8単位

選択必修 4単位 [キリスト教人間学]
選択 14単位

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目*	8単位	}	必修 選択
専攻科目	86単位		

合計 124単位

16単位
70単位

* 外国語学部基礎科目についてはp.254参照。

06～08年次生

〈全学共通科目〉				
必修科目	14単位	}	人間学	2単位
			体育	2単位
			情報	2単位
			外国語科目	8単位
選択必修科目	6単位			
選択科目	10単位			

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目*	8単位	}	必修 選択
専攻科目	86単位		

合計 124単位

16単位
70単位

* 外国語学部基礎科目についてはp.254参照。

2. 標準配当表

11年次生以降

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	ドイツ語・フランス語・スペイン語・ロシア語・ポルトガル語・中国語・コリア語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語・ラテン語から1か国語	4	左記と同一の外国語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)	外国研究入門 (1年次春学期) を履修することが望ましい。		8				
	必修 (16単位)	イングリッシュ・スキルズ101	2	イングリッシュ・スキルズ201	2			
		イングリッシュ・スキルズ102	2	イングリッシュ・スキルズ202	2			
	専攻科目 (86単位)	英作文101	1	英作文201	1			
英作文102		1	英作文202	1				
英米文化入門101		2						
選択 (70単位)			[2年次英文講読] から4単位履修すること	4	[3・4年次英語科目] から8単位履修すること		8	
			[1・2年次選択科目] から8単位以上履修すること (注1)	8	[3・4年次選択科目] から8単位以上履修すること (注1)		8	
		選択科目は以下の①～⑥から履修すること。 ①専門分野科目 (全学共通科目を除く) ②3・4年次選択科目 ③1・2年次選択科目 ④課程科目 (実習を除く) ⑤他学部・他学科の「学科科目」 ⑥学科科目としての外国語 (英語を除く)。ただし、⑥は全学共通科目として選択したものは異なる言語を4単位までとする。					42	

注1) 履修上の注意および開講科目担当表 (p.268～270) を参照のこと。

10年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
		選択 (14単位)						
外国語科目必修 (8単位)	ドイツ語・フランス語・イスパニア語・ロシア語・ポルトガル語・中国語・コリア語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語から1か国語	4	左記のものから選んだ同一の外国語を1か国語	4				

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)	外国研究入門 (1年次春学期) を履修することが望ましい。			8				
	必修 (16単位)	イングリッシュ・スキルズ101	2	イングリッシュ・スキルズ201	2			
		イングリッシュ・スキルズ102	2	イングリッシュ・スキルズ202	2			
		英作文101	1	英作文201	1			
英作文102		1	英作文202	1				
英米文化入門101		2						
専攻科目 (86単位)	英米文化入門102	2						
	選択 (70単位)		[2年次英文講読] から4単位履修すること	4	[3・4年次英語科目] から8単位履修すること		8	
			[1・2年次選択科目] から8単位以上履修すること (注1)	8	[3・4年次選択科目] から8単位以上履修すること (注1)		8	
	選択科目は以下の①～⑥から履修すること。 ①専門分野科目 (全学共通科目を除く) ②3・4年次選択科目 ③1・2年次選択科目 ④課程科目 (実習を除く) ⑤他学部・他学科の「学科科目」 ⑥学科科目としての外国語 (英語を除く)。ただし、⑥は全学共通科目として選択したものと異なる言語を4単位までとする。						42	

注1) 履修上の注意および開講科目担当表 (p.268～270) を参照のこと。

09年次生

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2						
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4						
	選択 (14単位)								
	外国語科目必修 (8単位)	ドイツ語・フランス語・イスパニア語・ロシア語・ポルトガル語・中国語・コリア語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語から1か国語	4	左記のものから選んだ同一の外国語を1か国語	4				

○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)	外国研究入門（1年次春学期）を履修することが望ましい。			8				
	専攻科目 (86単位)	必修 (16単位)	イングリッシュ・スキルズ101 イングリッシュ・スキルズ102 英作文101 英作文102 英米文化入門101 英米文化入門102	2 2 1 1 2 2	イングリッシュ・スキルズ201 イングリッシュ・スキルズ202 英作文201 英作文202	2 2 1 1			
		選択 (70単位)			[2年次英文講読]から4単位履修すること	4	[3・4年次英語科目]から8単位履修すること		8
			[1・2年次選択科目]から8単位以上履修すること（注1）				8	[3・4年次選択科目]から8単位以上履修すること（注1）	
		選択科目は以下の①～⑤から履修すること。 ①専門分野科目（外国語科目および全学共通科目を除く） ②3・4年次選択科目 ③1・2年次選択科目 ④課程科目（実習を除く） ⑤他学部・他学科の「学科科目」（外国語科目を除く）							42

注1) 履修上の注意および開講科目担当表 (p.268～270) を参照のこと。

学部共通
英
語
ド
イ
ツ
語
フ
ラ
ン
ス
語
イ
ス
パ
ニ
ア
語
ロ
シ
ア
語
ポ
ル
ト
ガ
ル
語
専
言
門
語
分
野
学
専
門
際
分
野
係
専
ア
ジ
ア
分
文
化
専
ヨ
ー
ロ
ッ
パ
専
ア
ラ
ブ
分
野
カ
ン

07・08年次生

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2						
		ウェルネスの理論と実践(注)	2						
		情報リテラシー演習	2						
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4~6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)							
	選択 (10単位)								
	外国語科目必修 (8単位)	ドイツ語・フランス語・イスパニア語・ロシア語・ポルトガル語・中国語・コリア語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語から1か国語	4	左記のものから選んだ同一の外国語を1か国語	4				

(注) 「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)	外国研究入門 (1年次春学期) を履修することが望ましい。			8				
	必修 (16単位)	イングリッシュ・スキルズ101	2	イングリッシュ・スキルズ201	2				
		イングリッシュ・スキルズ102	2	イングリッシュ・スキルズ202	2				
		英作文101	1	英作文201	1				
	専攻科目 (86単位) 選択 (70単位)	英作文102	1	英作文202	1				
		英米文化入門101	2			[2年次英文講読] から4単位履修すること		[3・4年次英語科目] から8単位履修すること	8
		英米文化入門102	2			[1・2年次選択科目] から8単位以上履修すること (注1)		[3・4年次選択科目] から8単位以上履修すること (注1)	8
		選択科目は以下の①~⑤から履修すること。 ①専門分野科目 (外国語科目および全学共通科目を除く) ②3・4年次選択科目 ③1・2年次選択科目 ④課程科目 (実習を除く) ⑤他学部・他学科の「学科科目」 (外国語科目を除く)							

注1) 履修上の注意および開講科目担当表 (p.268~270) を参照のこと。

06年次生

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学 ウェルネスの理論と実践(注) 情報リテラシー演習	2 2 2						
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4~6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)							
	選択 (10単位)								
	外国語科目必修 (8単位)	ドイツ語・フランス語・イスパニア語・ロシア語・ポルトガル語・中国語・コリア語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語から1か国語	4	左記のものから選んだ同一の外国語を1か国語	4				

(注)「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)	外国研究入門 (1年次春学期) を履修することが望ましい。							
	必修 (16単位)	イングリッシュ・スキルズI (注1)	4	イングリッシュ・スキルズII (注4)	4				
	専攻科目 (86単位) 選択 (70単位)	英作文 I (注2)	2	英作文 II (注5)	2				
		英米文化入門(注3)	4	[2年次英文講読] から4単位履修すること		4	[3・4年次英語科目] から8単位履修すること		8
	[1・2年次選択科目] から8単位以上履修すること (注6)				8	[3・4年次選択科目] から8単位以上履修すること (注6)		8	
	選択科目は以下の①~⑤から履修すること。 ①専門分野科目 (外国語科目および全学共通科目を除く) ②3・4年次選択科目 ③1・2年次選択科目 ④課程科目 (実習を除く) ⑤他学部・他学科の「学科科目」(外国語科目を除く)								

注1:「イングリッシュ・スキルズI」は2007年度から「イングリッシュ・スキルズ101」「イングリッシュ・スキルズ102」に分割した。

注2:「英作文I」は2007年度から「英作文101」「英作文102」に分割した。

注3:「英米文化入門」は2007年度から「英米文化入門101」「英米文化入門102」に分割した。

注4:「イングリッシュ・スキルズII」は2007年度から「イングリッシュ・スキルズ201」「イングリッシュ・スキルズ202」に分割した。

注5:「英作文II」は2007年度から「英作文201」「英作文202」に分割した。

注6:履修上の注意および開講科目担当表 (p.268~270) を参照のこと。

3. 履修上の注意

- * 外国語学部の説明p.254～256と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、外国語学部の説明p.255に解説があるので参照すること。

① 外国語学部基礎科目について

外国語学部の説明p.254および外国語学部基礎科目担当表p.256～257を参照すること。

② 学科「必修科目」について

1年次、2年次履修の2種類から成る。

1・2年次必修科目は、英語を読み、書き、聴く、話す基礎力をつけることを目的とするため、すべてグループ指定である。

③ 学科「選択科目」について

- (1) 2年次英文講読
- (2) 3・4年次英語科目
- (3) 1・2年次選択科目
- (4) 3・4年次選択科目
- (5) 専門分野科目（全学共通科目を除く）
- (6) 課程科目（実習を除く）
- (7) 他学部・他学科の「学科科目」
- (8) 学科科目としての外国語（2010年次生以降のみ）から成る。

注(1) 「2年次英文講読」は開講科目担当表に記載された科目から必要な単位数（4単位）を満たすよう履修する。

注(2) 「3・4年次英語科目」は英語の更に進んだ運用能力をつけることを目的とする科目群である。開講科目担当表に記載された科目から必要な単位数（8単位）を満たすよう履修する。

注(3) 「1・2年次選択科目」は各専門分野の入門的な科目で、開講科目担当表に記載された科目から指定単位数（8単位）以上を履修する。

注(4) 「3・4年次選択科目」は各専門分野の英語で講義が行われる科目で、開講担当表に記載された科目から指定単位数（8単位）以上を履修する。

注(8) 2010年次生以降は、全学共通科目としての外国語科目で選択したものは異なる1言語（英語以外）を4単位まで「学科科目としての外国語」として「選択科目（42単位）」に充当する。

2009年次生までは、「学科科目としての外国語」を履修したとしても、卒業要件には一切算入することはできない。

④ 専門分野について

- (1) 2年次春学期末に下記の専門分野のうちから1つ選択し学科事務室に届け出なければならない（届出できる専門分野は6学科同一ではないので注意すること）。専門分野の届出についてはp.254を参照のこと。

- I. 英語研究
- II. アメリカ研究
- III. 英国・英語圏研究
- IV. ヨーロッパ研究
- V. 言語学研究
- VI. 国際関係研究
- VII. アジア文化研究

- (2) 本学科が提供する専門分野（「英語研究」「アメリカ研究」「英国・英語圏研究」）の履修証明取得に必要な26単位の内訳は以下のとおりである。研究科目は各専門分野が指定する講義科目、演習科目はゼミ形式の科目である。

研究科目	16単位
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位

専門分野が指定する科目は「開講科目担当表」を参照のこと。

「ヨーロッパ研究」「言語学研究」「国際関係研究」「アジア文化研究」の履修証明取得に必要な単位および指定する科目は、それぞれのページに記載されている。

⑤ 履修にあたっての注意

- (1) 同じ名称の科目は2度目を履修しても卒業に必要な単位としては認められない。ただし開講科目担当表の(重)の科目は例外とする。
- (2) 学科科目のうち「1・2年次英語必修科目」(16単位)、「2年次英文講読」(4単位) および「3・4年次英語科目」(8単位)は、いずれも定められた単位を超えて履修しても選択科目として卒業単位の充当することはできない。また、これらの単位の超過分は、3・4年次選択科目、専門分野科目にも充当することはできない。
- (3) 1・2年次選択科目および3・4年次選択科目を必要以上に履修した場合は、すべて「選択科目(42単位)」に充当する。
- (4) 他学部・他学科の「学科科目」を履修する場合は、その科目を担当する教員の許可を必要とする。国際教養学部の科目履修の場合には、学事センターの指示に従い、所定の手続きをふむこと。

⑥ 卒業論文・卒業研究について

卒業論文・卒業研究の履修登録・内容・提出については、外国語学部の説明p.255～256を読むこと。
卒業論文の装丁は、A4判・横書き(パソコン使用が望ましい)、黒表紙で左綴じにすること。

⑦ 外国語科目について

下記の1か国語(初級、中級あるいは上級、計8単位)を履修する。ただし、8単位はすべて同一の言語とすること。履修にあたっては、要覧共通編p.142～を参照すること。

ドイツ語、フランス語、スペイン語、ロシア語、ポルトガル語、中国語、コリア語、インドネシア語、フィリピン語、アラビア語、イタリア語、ラテン語

注) 但し、ラテン語は11年次生以降のみ履修可。

⑧ 最高履修限度について

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修登録することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分(1/2)する。

(注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回することは出来ない。

【2011年次生以降】

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

【2008-2010年次生】

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	24	24	24	24	24	24	192

【2007年次生以前】

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	28	28	28	28	24	24	208

4. 開講科目担当表

学科科目〔専攻科目（必修科目）〕

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	[1・2年次英語必修科目] ※英語学科生のみ履修可						
	520010	イングリッシュ・スキルズ101	2	春	CURE Richard	1	Aグループ
					CURE Richard		Bグループ
					出口 真紀子		Cグループ
					出口 真紀子		Dグループ
					OKIMOTO Kenneth		Eグループ
					飯島 真里子		Fグループ
					EDWARDS Susan		Gグループ
					OKIMOTO Kenneth		Hグループ
	520020	イングリッシュ・スキルズ102	2	秋	CURE Richard	1	Aグループ
					CURE Richard		Bグループ
					出口 真紀子		Cグループ
					出口 真紀子		Dグループ
					OKIMOTO Kenneth		Eグループ
					飯島 真里子		Fグループ
					EDWARDS Susan		Gグループ
					OKIMOTO Kenneth		Hグループ
	520110	英米文化入門 101	2	春	FAIRBROTHER Lisa	1	ABグループ
					EDWARDS Susan		CDグループ
					MILWARD Michael		EFグループ
					WILLIAMS John		GHグループ
	520120	英米文化入門 102	2	秋	FAIRBROTHER Lisa	1	ABグループ
					EDWARDS Susan		CDグループ
					MILWARD Michael		EFグループ
					WILLIAMS John		GHグループ
	504001	英作文 101	1	春	MACINTYRE Robert	1	Aグループ
					石川 彰		Bグループ
					飯島 真里子		Cグループ
飯島 真里子					Dグループ		
MACINTYRE Robert					Eグループ		
MACINTYRE Robert					Fグループ		
未 定					Gグループ		
未 定					Hグループ		
504002	英作文 102	1	秋	MACINTYRE Robert	1	Aグループ	
				石川 彰		Bグループ	
				飯島 真里子		Cグループ	
				飯島 真里子		Dグループ	
				MACINTYRE Robert		Eグループ	
				MACINTYRE Robert		Fグループ	
				未 定		Gグループ	
				未 定		Hグループ	

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	520210	イングリッシュ・スキルズ201	2	春	ISHERWOOD Christopher	2	Aグループ
					ISHERWOOD Christopher		Bグループ
					WILLIAMS John		Cグループ
					石井紀子		Dグループ
					小川公代		Eグループ
					小川公代		Fグループ
					MACINTYRE Robert		Gグループ
					MACINTYRE Robert		Hグループ
	520220	イングリッシュ・スキルズ 202	2	秋	ISHERWOOD Christopher	2	Aグループ
					ISHERWOOD Christopher		Bグループ
					WILLIAMS John		Cグループ
					石井紀子		Dグループ
					小川公代		Eグループ
					小川公代		Fグループ
					MACINTYRE Robert		Gグループ
					MACINTYRE Robert		Hグループ
	504020	英作文 201	1	春	石川 彰	2	Aグループ
					EDWARDS Susan		Bグループ
					石井紀子		Cグループ
					小塩和人		Dグループ
					EDWARDS Susan		Eグループ
					ISHERWOOD Christopher		Fグループ
					MILWARD Michael		Gグループ
					MILWARD Michael		Hグループ
504030	英作文 202	1	秋	石川 彰	2	Aグループ	
				EDWARDS Susan		Bグループ	
				石井紀子		Cグループ	
				小塩和人		Dグループ	
				EDWARDS Susan		Eグループ	
				ISHERWOOD Christopher		Fグループ	
				MILWARD Michael		Gグループ	
				MILWARD Michael		Hグループ	

学科科目〔専攻科目（選択科目）〕

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	[2年次英文講読]						
	521238	英文講読(アメリカ社会) I	2	休講	小塩和人	2	旧「英文講読(アメリカ社会)」
	521239	英文講読(アメリカ社会) II	2	休講	小塩和人	2	旧「英文講読(アメリカ社会)」
	521240	英文講読(アメリカ研究) I	2	春	石井紀子	2	旧「英文講読(アメリカ研究)」
	521241	英文講読(アメリカ研究) II	2	秋	石井紀子	2	旧「英文講読(アメリカ研究)」
	521253	英文講読(社会史) I	2	春	飯島真里子	2	
	521254	英文講読(社会史) II	2	秋	飯島真里子	2	
	521218	英文講読(英国文化思想研究 I)	2	春	小川公代	2	旧「英文講読(英国文化思想研究)」
	521219	英文講読(英国文化思想研究 II)	2	秋	小川公代	2	旧「英文講読(英国文化思想研究)」
	521252	英文講読(シェイクスピア)	4	秋	東郷公德	2	[30名], 注1, 注6, 旧「英文講読(シェイクスピア1・2)」, 「英文講読(シェイクスピア)」
	521244	英文講読(現代社会) I	2	春	東郷公德	2	[30名], 注1, 注6, 旧「英文講読(現代社会)」
	521245	英文講読(現代社会) II	2	秋	東郷公德	2	旧「英文講読(現代社会)」, 注6

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専攻国際分野係
専攻アジア文化
専門分野学
専攻メカニクス

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	521246	英文講読(語彙とテキスト)Ⅰ	2	春	石川 彰	2	旧「英文講読(語彙とテキスト)」
	521247	英文講読(語彙とテキスト)Ⅱ	2	秋	石川 彰	2	旧「英文講読(語彙とテキスト)」
	521248	英文講読(バイリンガリズム)Ⅰ	2	休講	篠原 茂子	2	旧「英文講読(バイリンガリズム)」
	521249	英文講読(バイリンガリズム)Ⅱ	2	休講	篠原 茂子	2	旧「英文講読(バイリンガリズム)」
	521250	英文講読(言語習得と語学教育)Ⅰ	2	春	和泉 伸一	2	旧「英文講読(言語習得と語学教育)」
	521251	英文講読(言語習得と語学教育)Ⅱ	2	秋	和泉 伸一	2	旧「英文講読(言語習得と語学教育)」
[3・4年次英語科目]							
	501240	英会話A	2	春	FAIRBROTHER Lisa	3・4	注2
	501241	英会話B	2	春	FAIRBROTHER Lisa	3・4	注2
	501200	(重) 英語上級(映画制作)	4	秋	WILLIAMS John	3・4	
	518960	(重) 演習(グローバル・イシューズ)	4	休講	CURE Richard	3・4	
	518970	演習 (パスキュエーションとプレゼンテーション)	4	休講	未 定	3・4	
	521104	Academic Writing I	2	休講	未 定	3・4	
	521105	Academic Writing II	2	休講	未 定	3・4	
	501092	Creative Writing1	2	春	MACINTYRE Robert	3・4	[40名], 注1
	501093	Creative Writing2	2	秋	MACINTYRE Robert	3・4	[40名], 注1
	521130	映画脚本制作	4	春	WILLIAMS John	3・4	旧「映画脚本制作1, 同2」
	517903	和文英訳1	2	春	WILLIAMS John	3・4	旧「和文英訳」
	517904	和文英訳2	2	秋	WILLIAMS John	3・4	旧「和文英訳」
	510061	リーディング・スキルズ1	2	春	飯島 真里子	3・4	
	510062	リーディング・スキルズ2	2	秋	飯島 真里子	3・4	
	503218	講義英語研究1	2	春	笠島 準一	3・4	[80名], 注1
	503219	講義英語研究2	2	秋	笠島 準一	3・4	[80名], 注1
	521470	社会暴力問題Ⅰ	2	春	ISHERWOOD Christopher	3・4	
	521480	社会暴力問題Ⅱ	2	秋	ISHERWOOD Christopher	3・4	
	503518	ビジネス・コミュニケーション1	4	春	* THOMPSON Colin	3・4	[30名], 注1
	503519	ビジネス・コミュニケーション2	2	秋	* THOMPSON Colin	3・4	[30名], 注1
	521305	時事問題ディスカッション	2	春	* PINNER Richard	3・4	[30名], 注1
[教職科目]							
	503901	英語科教育法Ⅰ	2	春	渡部 良典	2~4	[40名], 注1
	503902	英語科教育法Ⅱ	2	秋	* 荒井 貴和	2~4	
	503903	英語科教育法Ⅲ	2	春	和泉 伸一	2~4	
	503905	英語科教育法Ⅳ	2	秋	笠島 準一	2~4	[44名], 注1
	503904	英語科教育法	4	秋	吉田 研作	3・4	
[1・2年次選択科目]							
	516721	アメリカ研究入門A	4	秋	* 石山 徳子	1・2	
	516723	(重) アメリカ研究入門B-Ⅰ	2	春	小塩 和人	1・2	旧「アメリカ研究入門B」
	516724	(重) アメリカ研究入門B-Ⅱ	2	秋	小塩 和人	1・2	旧「アメリカ研究入門B」
	516710	アメリカ社会入門Ⅰ	2	休講	未 定	1・2	
	516720	アメリカ社会入門Ⅱ	2	休講	未 定	1・2	
	511082	英国研究入門	4	春	東郷 公德	1・2	
	503111	言語習得入門	2	春	吉田 研作	1・2	[200名], 注1
	507710	心理言語学入門	2	秋	吉田 研作	1・2	
	511403	英語学入門1	2	春	和泉 伸一	1・2	
	511404	英語学入門2	2	秋	和泉 伸一	1・2	
	503803	英語音声学	4	休講	篠原 茂子	1・2	
	522004	アメリカ政治外交	2	春	* SNOW Nancy	1~4	

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	[3・4年次選択科目]			※印は、専門分野（「英語研究」「アメリカ研究」および「英国・英語圏研究」）で指定されている科目である。			
	506505	アメリカ女性史1	※2	春	石井紀子	2～4	旧「アメリカ女性史Ⅰ」, 注4
	506506	アメリカ女性史2	※2	秋	石井紀子	2～4	旧「アメリカ女性史Ⅱ」, 注4
	517530	英国研究B-Ⅰ	※2	春	小川公代	2～4	旧「英国研究B」
	517531	英国研究B-Ⅱ	※2	秋	小川公代	2～4	旧「英国研究B」
	521700	文化心理学1	2	春	出口真紀子	2～4	
	521701	文化心理学2	2	秋	出口真紀子	2～4	
	518976	(重) 演習 (パーセプション&バスキュエーション)	4	休講	未定	3・4	
	503232	(重) アメリカ演劇・映画論	※4	秋	*増田光	3・4	[60名], 注1
	505506	(重) 米国社会論Ⅰ	※2	休講	未定	3・4	
	505507	(重) 米国社会論Ⅱ	※2	休講	未定	3・4	
	518971	演習(現代アメリカ政治論1)	※2	休講	未定	3・4	
	518972	演習(現代アメリカ政治論2)	※2	休講	未定	3・4	
	518901	(重) 演習(アメリカ研究Ⅰ)	※2	春	小塩和人	3・4	
	518902	(重) 演習(アメリカ研究Ⅱ)	※2	秋	小塩和人	3・4	
	518830	(重) 演習(米現代文学Ⅰ)	※2	春	OKIMOTO Kenneth	3・4	
	518840	(重) 演習(米現代文学Ⅱ)	※2	秋	OKIMOTO Kenneth	3・4	
	518903	(重) 演習(アメリカ史Ⅰ)	※2	春	石井紀子	3・4	
	518904	(重) 演習(アメリカ史Ⅱ)	※2	秋	石井紀子	3・4	
	518975	(重) 演習(英語語彙テキスト研究)	※4	春	石川彰	3・4	旧「演習(英語語彙研究)」
	518911	マイノリティ教育Ⅰ	※2	休講	坂本光代	3・4	注3
	518912	マイノリティ教育Ⅱ	※2	休講	坂本光代	3・4	注3
	505512	太平洋日系移民史Ⅰ	※2	春	飯島真里子	3・4	旧「太平洋日系移民史」
	505513	太平洋日系移民史Ⅱ	※2	秋	飯島真里子	3・4	旧「太平洋日系移民史」
	517110	(重) 英国地理1	※2	春	BARNETT Christopher	3・4	[40名], 注1
	517120	(重) 英国地理2	※2	秋	BARNETT Christopher	3・4	[40名], 注1
	519500	(重) インド社会	※4	秋	BRITTO Francis	3・4	
	503214	(重) バイリンガル教育	※4	秋	吉田研作	3・4	
	503223	(重) 異文化交渉と英語Ⅰ	※2	春	FAIRBROTHER Lisa	2～4	
	503224	(重) 異文化交渉と英語Ⅱ	※2	秋	FAIRBROTHER Lisa	2～4	
	ART201	美術論入門 (INTRODUCTION TO ART HISTORY)	4	秋	林道郎	3・4	(他) 国際教養学部
	ART250	日本美術論入門 (INTRODUCTION TO JAPANESE ART)	4	春	HIRASAWA Caroline	3・4	(他) 国際教養学部
	LIT201	英米文学入門 (LITERARY GENRES)	4	秋	THOMPSON Mathew	3・4	(他) 国際教養学部
	LIT231	日本文学入門 (INTRODUCTION TO JAPANESE LITERATURE)	4	春	*MORRISON Ryan	3・4	(他) 国際教養学部
	RPH201	哲学入門 (INTRODUCTION TO PHILOSOPHY)	4	春	ROBOUAM Thierry	3・4	(他) 国際教養学部
	RPH203	宗教と文化 (RELIGION, CULTURE AND SOCIETY)	4	秋	MULLINS Mark	3・4	(他) 国際教養学部
IBE200	経済原論Ⅰ (PRINCIPLES OF MICROECONOMICS)	4	春	浅野哲人	3・4	(他) 国際教養学部	
IBE200	経済原論Ⅰ (PRINCIPLES OF MICROECONOMICS)	4	秋	小西祥文	3・4	(他) 国際教養学部	
IBE201	経済原論Ⅱ (PRINCIPLES OF MACROECONOMICS)	4	春	坂根みちる	3・4	(他) 国際教養学部	
IBE201	経済原論Ⅱ (PRINCIPLES OF MACROECONOMICS)	4	秋	井坂直人	3・4	(他) 国際教養学部	

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専門国際分野係
専門アジア文化
専門ヨーロッパ
専門アラビア語

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	ANT202	文化人類学入門 (CULTURAL AND SOCIAL ANTHROPOLOGY)	4	秋	村 瀬 ア ン	3・4	(他) 国際教養学部
	ANT363	人類学と現代社会 (ANTHROPOLOGY AND MODERN SOCIETY)	4	休講	渡 邊 剛 弘	3・4	(他) 国際教養学部
	SOC201	社会学入門 (INTRODUCTION TO SOCIOLOGY)	4	春	WANK David	3・4	(他) 国際教養学部
	HST201	西洋歴史 I (HISTORY OF WESTERN CIVIL 1)	4	秋	*MAGYAR Judit	3・4	(他) 国際教養学部
	HST202	西洋歴史 II (HISTORY OF WESTERN CIVIL 2)	4	春	*MAGYAR Judit	3・4	(他) 国際教養学部
	HST251	日本文化史 I (DEVELOPMENT OF JAPANESE CIVIL 1)	4	秋	GRAMLICH-OKA Bettina	3・4	(他) 国際教養学部
	HST252	日本文化史 II (DEVELOPMENT OF JAPANESE CIVIL 2)	4	春	SAALER Sven	3・4	(他) 国際教養学部
	HST262	中国史 II (HISTORY OF CHINESE CIVILIZATION 2)	4	秋	HESS Christian	3・4	(他) 国際教養学部
	POL201	政治学入門 (THEORIES AND THEMES OF CONTEMPORARY POLITICS)	4	秋	中 野 晃 一	3・4	(他) 国際教養学部
	POL205	国際関係論入門 (INTRO. TO INT'L RELATIONS)	4	春	安 野 正 士	3・4	(他) 国際教養学部
	POL210	比較政治学入門 (INTRODUCTION TO COMPARATIVE POLITICS)	4	秋	伊 藤 毅	3・4	(他) 国際教養学部
	LNG210	言語学入門 (INTRODUCTION TO LINGUISTICS)	4	秋	本 橋 辰 至	3・4	(他) 国際教養学部
	[専門分野]						
I. 英語研究							
(文献研究)							
521702	差別の心理学	2	春	出 口 真紀子	2~4		
521703	マイノリティの心理学	2	秋	出 口 真紀子	2~4		
503212	第2言語習得研究1	2	春	和 泉 伸 一	2~4		
503213	第2言語習得研究2	2	秋	和 泉 伸 一	2~4		
518911	マイノリティ教育 I	2	休講	坂 本 光 代	3・4	注3	
518912	マイノリティ教育 II	2	休講	坂 本 光 代	3・4	注3	
(英語学)							
503901	英語科教育法 I	2	春	渡 部 良 典	2~4	[40名], 注1	
503902	英語科教育法 II	2	秋	*荒 井 貴 和	2~4		
503903	英語科教育法 III	2	春	和 泉 伸 一	2~4		
503905	英語科教育法 IV	2	秋	笠 島 準 一	2~4	[44名], 注1	
503904	英語科教育法	4	秋	吉 田 研 作	3・4		
521590	第二言語学習への動機	2	春	今 井 康 博	2~4	[35名], 注1	
503704	コミュニケーション英文法	4	秋	石 川 彰	2~4		
521591	音声言語と言語習得	4	休講	篠 原 茂 子	1~4		
(コミュニケーション)							
503214	(重) バイリンガル教育	4	秋	吉 田 研 作	3・4		
503223	(重) 異文化交渉と英語 I	2	春	FAIRBROTHER Lisa	2~4		
503224	(重) 異文化交渉と英語 II	2	秋	FAIRBROTHER Lisa	2~4		
508505	通訳入門A-1	2	春	*国 井 信 一	2~4	[40名], 注1	
508506	通訳入門A-2	2	秋	*国 井 信 一	2~4	[40名], 注1	

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選 択 科 目	508511	通訳入門B-1	2	春	*国 井 信 一	2~4	[40名], 注1	
	508512	通訳入門B-2	2	秋	*国 井 信 一	2~4	[40名], 注1	
	508513	通訳入門C-1	2	春	*石 川 眞 弓	2~4	[38名], 注1	
	508514	通訳入門C-2	2	秋	*石 川 眞 弓	2~4	[38名], 注1	
	521450	日米手話 I	4	休講	未 定	2~4		
	521460	日米手話 II	4	休講	未 定	2~4		
	505400	英語と社会1	2	春	コーディネータ 東 郷 公 徳	2~4	輪講	
	505410	英語と社会2	2	秋	コーディネータ 東 郷 公 徳	2~4	輪講	
	521303	ディベート(ビジネス英語)1	2	春	*LOWE Charles	1~4		
	521304	ディベート(ビジネス英語)2	2	秋	*LOWE Charles	1~4		
	521600	英語発音の理論と実践1	2	春	*ERICKSON Donna	1~4	[25名], 注1	
	521601	英語発音の理論と実践2	2	秋	*ERICKSON Donna	1~4	[25名], 注1	
	522000	留学のためのリーディング&ライティング1	2	春	BRITTO Francis	1~4	[20名], 注1	
	522001	留学のためのリーディング&ライティング2	2	秋	BRITTO Francis	1~4	[20名], 注1	
	(演習)							
	518820	(重) 演習(英語科教育とインターネット)	2	春	笠 島 準 一	3・4	[19名], 注1	
	518975	(重) 演習(英語語彙テキスト研究)	4	春	石 川 彰	3・4	旧「演習(英語語彙研究)」	
	670952	(重) 演習(応用言語学) I	2	春	和 泉 伸 一	3・4	(他) 言語学研究専門分野, 旧「演習(応用言語学)」	
	670953	(重) 演習(応用言語学) II	2	秋	和 泉 伸 一	3・4	(他) 言語学研究専門分野, 旧「演習(応用言語学)」	
	518822	(重) 演習(批判応用言語学 I)	2	休講	坂 本 光 代	3・4		
518823	(重) 演習(批判応用言語学 II)	2	休講	坂 本 光 代	3・4			
518824	(重) 演習(社会言語学 I)	2	春	FAIRBROTHER Lisa	3・4			
518825	(重) 演習(社会言語学 II)	2	秋	FAIRBROTHER Lisa	3・4			
513207	卒業論文・卒業研究 I	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注5		
513207	卒業論文・卒業研究 I	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注5		
513208	卒業論文・卒業研究 II	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注5		
513208	卒業論文・卒業研究 II	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注5		
II. アメリカ研究 (米文学)								
506023	米文学史	4	休講	未 定	2~4			
506024	米文学風土論	4	休講	未 定	2~4			
(歴史・政治)								
506606	(重) 米国史概説 I	2	春	小 塩 和 人	2~4	旧「米国史概説」		
506607	(重) 米国史概説 II	2	秋	小 塩 和 人	2~4	旧「米国史概説」		
506608	(重) 米国史特講 I	2	春	小 塩 和 人	2~4	旧「米国史特講」		
506609	(重) 米国史特講 II	2	秋	小 塩 和 人	2~4	旧「米国史特講」		
508102	米国思想史1	2	春	*土 田 宏	2~4			
508103	米国思想史2	2	秋	*土 田 宏	2~4			
508701	アメリカ政治論1	2	春	*土 田 宏	2~4			
508702	アメリカ政治論2	2	秋	*土 田 宏	2~4			
505512	太平洋日系移民史 I	2	春	飯 島 真里子	3・4	旧「太平洋日系移民史」		
505513	太平洋日系移民史 II	2	秋	飯 島 真里子	3・4	旧「太平洋日系移民史」		
506505	アメリカ女性史1	2	春	石 井 紀 子	2~4	旧「アメリカ女性史 I」		
506506	アメリカ女性史2	2	秋	石 井 紀 子	2~4	旧「アメリカ女性史 II」		

学
部
共
通
英
語
ド
イ
ツ
語
フ
ラ
ン
ス
語
イ
ス
パ
ニ
ア
語
ロ
シ
ア
語
ポ
ル
ト
ガ
ル
語
専
門
語
分
野
学
専
門
語
分
野
係
専
門
語
分
野
係
専
門
語
分
野
係
専
門
語
分
野
係

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	(文化・芸術)						
	503232	(重) アメリカ演劇・映画論	4	秋	*増田 光	3・4	[60名], 注1
	517004	アメリカ音楽史1	2	秋	飯野 友幸	2~4	[60名], 注1
	517005	アメリカ音楽史2	2	秋	WILLIAMS John	2~4	[60名], 注1
	(経済・社会)						
	505506	(重) 米国社会論 I	2	休講	未 定	3・4	
	505507	(重) 米国社会論 II	2	休講	未 定	3・4	
	505508	(重) 米国社会問題 I	2	休講	未 定	2~4	
	505504	アメリカ社会 I	2	休講	未 定	2~4	
	505505	アメリカ社会 II	2	休講	未 定	2~4	
	519950	経済入門1	2	春	*THOMPSON Colin	1~4	[30名], 注1
	519951	経済入門2	2	秋	*THOMPSON Colin	1~4	[30名], 注1
	522002	国際金融経済と英語 I	2	春	引間 雅史	2~4	[50名], 注1
	522003	国際金融経済と英語 II	2	秋	引間 雅史	2~4	[50名], 注1
	(演習)						
	518903	(重) 演習 (アメリカ史 I)	2	春	石井 紀子	3・4	
	518904	(重) 演習 (アメリカ史 II)	2	秋	石井 紀子	3・4	
	518901	(重) 演習 (アメリカ研究 I)	2	春	小塩 和人	3・4	
	518902	(重) 演習 (アメリカ研究 II)	2	秋	小塩 和人	3・4	
	518720	(重) 演習 (アメリカ文学)	4	休講	未 定	3・4	
	518830	(重) 演習 (米現代文学 I)	2	春	OKIMOTO Kenneth	3・4	
	518840	(重) 演習 (米現代文学 II)	2	秋	OKIMOTO Kenneth	3・4	
	518721	(重) 演習 (アメリカメディア・フィルム I)	2	春	OKIMOTO Kenneth	3・4	
	518722	(重) 演習 (アメリカメディア・フィルム II)	2	秋	OKIMOTO Kenneth	3・4	
	518971	演習 (現代アメリカ政治論1)	2	休講	未 定	3・4	
	518972	演習 (現代アメリカ政治論2)	2	休講	未 定	3・4	
	513207	卒業論文・卒業研究 I	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注5
	513207	卒業論文・卒業研究 I	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注5
	513208	卒業論文・卒業研究 II	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注5
	513208	卒業論文・卒業研究 II	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注5
	Ⅲ. 英国・英語圏研究						
	(イギリス)						
	517110	(重) 英国地理1	2	春	BARNETT Christopher	3・4	
	517120	(重) 英国地理2	2	秋	BARNETT Christopher	3・4	
	517520	(重) 英国研究A	4	秋	東郷 公徳	2~4	
	517530	英国研究B- I	2	春	小川 公代	2~4	旧「英国研究B」
	517531	英国研究B- II	2	秋	小川 公代	2~4	旧「英国研究B」
	517130	英国演劇	4	春	東郷 公徳	2~4	
	517150	政治入門(イギリスと日本)	2	休講	未 定	2~4	
	517240	英国社会と文化	2	春	*PINNER Richard	2~4	[30名], 注1
	(英語文化圏)						
	519502	(重) インドの宗教	2	春	BRITTO Francis	3・4	
519500	(重) インド社会	4	秋	BRITTO Francis	3・4		
518974	パーセプション&バスウェイジョン	4	休講	未 定	3・4		
517600	アイルランド研究1	2	休講	小山 英之	2~4		
517601	アイルランド研究2	2	春	小山 英之	2~4		
517602	アイルランド研究特講1	2	休講	未 定	2~4		

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	517603	アイルランド研究特講2	2	休講	未 定	2~4		
	519400	(重) オーストラリア社会1	2	休講	JACQUES Michael	2~4		
	519401	(重) オーストラリア社会2	2	休講	JACQUES Michael	2~4		
	519950	経済入門1	2	春	* THOMPSON Colin	1~4	[30名], 注1	
	519951	経済入門2	2	秋	* THOMPSON Colin	1~4	[30名], 注1	
	522002	国際金融経済と英語 I	2	春	引 間 雅 史	2~4	[50名], 注1	
	522003	国際金融経済と英語 II	2	秋	引 間 雅 史	2~4	[50名], 注1	
	(演習)							
	518750	(重) 演習 (オーストラリア研究)	2	休講	JACQUES Michael	3・4		
	518751	演習 (アジアにおけるオーストラリア外交 (北東アジア))	2	休講	未 定	3・4		
	518752	演習 (アジアにおけるオーストラリア外交 (東南アジア))	2	休講	未 定	3・4		
	518753	演習 (EU政治論1)	2	休講	未 定	2~4		
	518754	演習 (EU政治論2)	2	休講	未 定	2~4		
	518870	(重) 演習 (英文学1)	4	春	東 郷 公 徳	3・4		
	518880	(重) 演習 (英文学2)	4	秋	東 郷 公 徳	3・4		
	518861	(重) 演習 (イギリス文化・文学研究1)	2	休講	小 川 公 代	3・4		
	518862	(重) 演習 (イギリス文化・文学研究2)	2	休講	小 川 公 代	3・4		
	513207	卒業論文・卒業研究 I	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注5	
	513207	卒業論文・卒業研究 I	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注5	
	513208	卒業論文・卒業研究 II	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注5	
	513208	卒業論文・卒業研究 II	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注5	
	IV. ヨーロッパ研究							
	ヨーロッパ研究専門分野のページを参照のこと							
	V. 言語学研究							
	言語学研究専門分野のページを参照のこと							
	VI. 国際関係研究							
	国際関係研究専門分野のページを参照のこと							
	VII. アジア文化研究							
アジア文化研究専門分野のページを参照のこと								

注1：備考欄で定員数を[]で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については要覧共通編 p.28 を参照すること。

注2：履修希望者が、32名を超えた場合、初回授業で抽選が行われる。また、「英会話A」と「英会話B」の同時履修は認めない。

注3：2012年度より、重複履修不可。

注4：11年次生以前が履修しても、3・4年次選択科目としては充当されない。

注5：4年次生のみ履修可。

注6：英語学科2年次生以上のみ履修可。

学部共通
英

語

ドイツ語

フランス語

イスパニア語

ロシア語

ポルトガル語

専門語分野学

専門国際分野係

専門アジア分野化

専門ヨーロッパ

専門アジア分野化

海外短期研修科目

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選 択 科 目	N99205	海外短期研修 (ケンブリッジ大学)	4	春	英語学科教員	1~4	注1, 2, 3

注1：本学で開講される事前事後指導を含む所定のプログラムを修了し、上記研修に参加して所定の成果を修めたものは、上記科目の単位が付与される。なお、上記科目は、履修登録の必要はなく、学期・年間の最高履修限度にも算入されない。

注2：上記科目は、学科科目（必修科目）に算入することは出来ないので注意すること。

注3：短期研修に係る参加資格、申込期間等詳細については、国際連携室発行の「留学の手引き」および掲示等を参照すること。

ドイツ語学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

12年次生

〈全学共通科目〉
 必修 10単位

{	体 育	2単位
	外国語科目	8単位

選択必修 4単位 [キリスト教人間学]
 選 択 16単位

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目*	8単位	{	必修科目	30単位
専攻科目	86単位		選択科目	24単位
			専門分野科目その他	32単位
合 計				124単位

* 外国語学部基礎科目についてはp.254参照。

11年次生

〈全学共通科目〉
 必修 10単位

{	体 育	2単位
	外国語科目	8単位

選択必修 4単位 [キリスト教人間学]
 選 択 16単位

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目*	8単位	{	必修科目	32単位
専攻科目	86単位		選択科目	22単位
			専門分野科目その他	32単位
合 計				124単位

* 外国語学部基礎科目についてはp.254参照。

学部共通
英 語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専門国際関係
専門アジア文化
専門ヨーロッパ
専門アラビア

09・10年次生

〈全学共通科目〉			
必修	12単位	}	体育 2単位
			情報 2単位
			外国語科目 8単位

選択必修 4単位 [キリスト教人間学]
 選択 14単位

〈学科科目〉			
外国語学部基礎科目*	8単位	}	必修科目 32単位 選択科目 22単位 専門分野科目その他 32単位
専攻科目	86単位		
合計	124単位		

* 外国語学部基礎科目についてはp.254参照。

07・08年次生

〈全学共通科目〉			
必修科目	14単位	}	人間学 2単位
			体育 2単位
			情報 2単位
			外国語科目 8単位

選択必修科目	6単位		
選択科目	10単位		
〈学科科目〉			
外国語学部基礎科目*	8単位	}	必修科目 32単位 選択科目 22単位 専門分野科目その他 32単位
専攻科目	86単位		
合計	124単位		

* 外国語学部基礎科目についてはp.254参照。

05・06年次生

〈全学共通科目〉			
必修科目	14単位	}	人間学 2単位
			体育 2単位
			情報 2単位
			外国語科目 8単位

選択必修科目	6単位		
選択科目	10単位		
〈学科科目〉			
外国語学部基礎科目*	8単位	}	必修科目 32単位 選択科目 28単位 専門分野科目その他 26単位
専攻科目	86単位		
合計	124単位		

* 外国語学部基礎科目についてはp.254参照。

2. 標準配当表

12年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語・フランス語・ スペイン語・ロシア 語・ポルトガル 語・中国語・コリア 語・インドネシア 語・フィリピン語・ アラビア語・イタリ ア語・ラテン語から 1か国語	4	左記と同一の外国 語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)	外国研究入門 (1年次春学期) を履修することが望ましい。		8				
	専攻科目 (86単位)	必修 (30単位)	基礎科目： 基礎ドイツ語 I a-1 基礎ドイツ語 I a-2 基礎ドイツ語 I b-1 基礎ドイツ語 I b-2 ドイツ語圏入門1	2 2 4 4 2	基礎科目： 基礎ドイツ語 II a-1 基礎ドイツ語 II a-2 基礎ドイツ語 II b-1 基礎ドイツ語 II b-2 ドイツ語圏入門2 ドイツ語圏入門3	2 2 4 4 2 2		
		選択 (24単位)			選択科目「ドイツ語Ⅲ」から履修する。		4	
					選択科目「専門読解準備コース」から履修する。		4	
		選択 (16単位)			本学科開講選択科目[専門分野] (文学部ドイツ文学科開講「学科科目」A群および (3) の中のドイツ語学科との合併科目を除くB群を含む) から履修する。		16	
専門分野科目その他 (32単位)			①選択科目[専門分野] (全学共通科目を除く), ②文学部ドイツ文学科開講「学科科目」A群および (3) の中のドイツ語学科との合併科目を除くB群, ③課程科目 (実習を除く), ④他学部・他学科の「学科科目」, ⑤学科科目としての外国語 (ドイツ語を除く) で充当する。ただし, ⑤は全学共通科目として選択したものと異なる1言語を4単位までとする。		32			

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専門国際分野係
専門アジア文化
専門ヨーロッパ
専門アラビア語

11年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語・フランス語・ イスパニア語・ロシア語・ポルトガル語・中国語・コリア語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語・ラテン語から1か国語	4	左記と同一の外国語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)	外国研究入門（1年次春学期）を履修することが望ましい。			8			
	専攻科目 (86単位)	必修 (32単位)	基礎科目： 基礎ドイツ語Ⅰ-1 注1 基礎ドイツ語Ⅰ-2 注2 ドイツ語圏入門1	6 6 2	基礎科目： 基礎ドイツ語Ⅱ-1 基礎ドイツ語Ⅱ-2 ドイツ語圏入門2 ドイツ語圏入門3	7 7 2 2		
		選択 (22単位)					選択科目「ドイツ語Ⅲ」から履修する。	10
		専門分野科目その他 (32単位)	①選択科目[専門分野]（全学共通科目を除く）、②文学部ドイツ文学科開講「学科科目」A群および(3)の中のドイツ語学科との合併科目を除くB群を含む)から履修する。					
		①選択科目[専門分野]（全学共通科目を除く）、②文学部ドイツ文学科開講「学科科目」A群および(3)の中のドイツ語学科との合併科目を除くB群、③課程科目（実習を除く）、④他学部・他学科の「学科科目」、⑤学科科目としての外国語（ドイツ語を除く）で充当する。ただし、⑤は全学共通科目として選択したものと異なる1言語を4単位までとする。						32

注1「基礎ドイツ語Ⅰ-1」を未修得の者は、「基礎ドイツ語Ⅰa-1」及び「基礎ドイツ語Ⅰb-1」を履修すること。
 注2「基礎ドイツ語Ⅰ-2」を未修得の者は、「基礎ドイツ語Ⅰa-2」及び「基礎ドイツ語Ⅰb-2」を履修すること。

09・10年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2					
			2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)							
外国語科目必修 (8単位)	英語・フランス語・ イスパニア語・ロシア 語・ポルトガル 語・中国語・ロシア 語・インドネシア 語・フィリピン語・ アラビア語・イタリ ア語から1か国語	4	左記と同一の外国 語	4				

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)	外国研究入門 (1年次春学期) を履修することが望ましい。			8				
	必修 (32単位)	基礎科目： 基礎ドイツ語 I-1 注1	6	基礎科目： 基礎ドイツ語 II-1	7			
		基礎ドイツ語 I-2 注2	6	基礎ドイツ語 II-2	7			
		ドイツ語圏入門 1	2	ドイツ語圏入門2 ドイツ語圏入門3	2 2			
専攻科目 (86単位) 選択 (22単位)					選択科目「ドイツ語Ⅲ」から履修する。		10	
					本学科開講選択科目[専門分野] (文学部ドイツ文学科開講「学科科目」A群および (3) の中のドイツ語学科との合併科目を除くB群を含む) から履修する。		12	
専門分野科目その他 (32単位)	①選択科目[専門分野] (外国語科目および全学共通科目を除く), ②文学部ドイツ文学科開講「学科科目」A群および (3) の中のドイツ語学科との合併科目を除くB群, ③課程科目 (実習を除く), ④他学部・他学科の「学科科目」 (外国語科目を除く) で充当する。							32

注1「基礎ドイツ語 I-1」を未修得の者は、「基礎ドイツ語 I a-1」及び「基礎ドイツ語 I b-1」を履修すること。

注2「基礎ドイツ語 I-2」を未修得の者は、「基礎ドイツ語 I a-2」及び「基礎ドイツ語 I b-2」を履修すること。

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専門国際分野係
専門アジア分文化
専門ヨーロッパ
専門アラビア分文化

07・08年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
全学共通科目 (30 単位)	必修 (6 単位)	人間学	2						
		ウェルネスの理論と実践	2						
		情報リテラシー演習	2						
	選択必修 (6 単位)	人間学系科目 (4~6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)							
選択 (10 単位)									
外国語科目必修 (8 単位)	英語・フランス語・ イスパニア語・ロシア 語・ポルトガル 語・中国語・コリア 語・インドネシア 語・フィリピン語・ アラビア語・イタリ ア語のうち1か国語	4	左記と同一の外国 語	4					

(注) 「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
外国語学部 学科科目 (94 単位) 専攻科目 (86 単位) 専門分野科目その他	基礎科目 選択 (8 単位)	外国研究入門 (1年次春学期) を履修することが望ましい。			8			
	必修 (32 単位)	基礎科目： 基礎ドイツ語 I-1 注1	6	基礎科目： 基礎ドイツ語 II-1	7	選択科目「ドイツ語Ⅲ」から履修する。		
		基礎ドイツ語 I-2 注2	6	基礎ドイツ語 II-2	7			
		ドイツ語圏入門1	2	ドイツ語圏入門2 ドイツ語圏入門3	2 2			
選択 (22 単位)							10	
	本学科開講選択科目[専門分野] (文学部ドイツ文学科開講「学科科目」A群および(3)の中のドイツ語学科との合併科目を除くB群を含む) から履修する。							12
専門分野科目その他 (32 単位)	①選択科目[専門分野] (外国語科目および全学共通科目を除く), ②文学部ドイツ文学科開講「学科科目」A群および(3)の中のドイツ語学科との合併科目を除くB群, ③課程科目 (実習を除く), ④他学部・他学科の「学科科目」 (外国語科目を除く) で充当する。							32

注1 「基礎ドイツ語 I-1」を未修得の者は、「基礎ドイツ語 I a-1」及び「基礎ドイツ語 I b-1」を履修すること。

注2 「基礎ドイツ語 I-2」を未修得の者は、「基礎ドイツ語 I a-2」及び「基礎ドイツ語 I b-2」を履修すること。

05・06年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30 単位)	必修 (6 単位)	人間学	2					
		ウェルネスの理論と実践	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (6 単位)	人間学系科目 (4~6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)						
選択 (10 単位)								
外国語科目必修 (8 単位)	英語・フランス語・イスパニア語・ロシア語・ポルトガル語・中国語・コリア語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語のうち1か国語	4	左記と同一の外国語	4				

(注) 「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
外国語学部 学科科目 (94 単位)	基礎科目 選択 (8 単位)	外国研究入門 (1年次春学期) を履修することが望ましい。		8					
		必修 (32 単位)	基礎科目： 基礎ドイツ語 I (注1) ドイツ語圏入門 (注3)	12 2	基礎科目： 基礎ドイツ語 II (注2) ドイツ語圏研究1 (注4) ドイツ語圏研究2 (注4)	14 2 2			
	専攻科目 (86 単位)	選択 (28 単位)				選択科目「ドイツ語Ⅲ」から履修する。		10	
						選択科目[専門分野] (文学部ドイツ文学科開講「学科」科目A群および (3) の中のドイツ語学科との合併科目を除くB群を含む) から履修する。ただし外国語科目と全学共通科目を除く。		18	
	専門分野科目その他 (26 単位)	①選択科目[専門分野] (ただし外国語科目と全学共通科目を除く), ②文学部ドイツ文学科開講「学科科目」A群および (3) の中のドイツ語学科との合併科目を除くB群, ③課程科目 (実習を除く), ④他学部・他学科の「学科科目」 (外国語科目を除く) で充当する。							26

注1: 「基礎ドイツ語 I」は, 2007 年度から「基礎ドイツ語 I-1」「基礎ドイツ語 I-2」に分割した。

注2: 「基礎ドイツ語 II」は, 2007 年度から「基礎ドイツ語 II-1」「基礎ドイツ語 II-2」に分割した。

注3: 「ドイツ語圏入門」は, 2007 年度から「ドイツ語圏入門 1」に名称変更した。

注4: 「ドイツ語圏研究 1」は, 2007 年度から「ドイツ語圏入門 2」に「ドイツ語圏研究 2」は, 2007 年度から「ドイツ語圏入門 3」にそれぞれ名称変更をした。

学
部
共
通

英

語

ド
イ
ツ
語

フ
ラ
ン
ス
語

イ
ス
パ
ニ
ア
語

ロ
シ
ア
語

ポ
ル
ト
ガ
ル
語

専
言
門
語
分
野
学

専
国
門
際
分
関
野
係

専
ア
ジ
ア
分
文
野
化

専
ヨ
ー
ロ
ッ
パ
分
野
パ

専
ア
ラ
ブ
分
野
カ
ン

3. 履修上の注意

- * 外国語学部の説明p.254～256と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、外国語学部の説明p.255に解説があるので参照すること。

① 外国語学部基礎科目について

外国語学部の説明p.254および外国語学部基礎科目担当表p.256～257を参照すること。

② 学科「必修科目」について

(1) 本学科開講の必修および選択科目は、指定学年次に履修すること。

(2) 「基礎ドイツ語Ⅰ」(12単位)は、2007年度から「基礎ドイツ語Ⅰ-1」「基礎ドイツ語Ⅰ-2」(各6単位)に分割した。「基礎ドイツ語Ⅱ」(14単位)は、2007年度から「基礎ドイツ語Ⅱ-1」「基礎ドイツ語Ⅱ-2」(各7単位)に分割した。2012年度より「基礎ドイツ語Ⅰ-1」(6単位)は「基礎ドイツ語Ⅰa-1」(2単位)「基礎ドイツ語Ⅰb-1」(4単位)に、「基礎ドイツ語Ⅰ-2」(6単位)は「基礎ドイツ語Ⅰa-2」(2単位)「基礎ドイツ語Ⅰb-2」(4単位)に分割した。

(3) 11年次生以前:基礎ドイツ語Ⅰ-1の単位を未修得の者は、基礎ドイツ語Ⅰ-2を履修することはできない。同様に基礎ドイツ語Ⅱ-1の単位を未修得の者は、基礎ドイツ語Ⅱ-2を履修することはできない。なお、「基礎ドイツ語Ⅰ」を未修得の者は、「基礎ドイツ語Ⅰa-1」及び「基礎ドイツ語Ⅰb-1」を併せて修得した後、「基礎ドイツ語Ⅰa-2」及び「基礎ドイツ語Ⅰb-2」を履修すること。

12年次生:基礎ドイツ語Ⅰa-1の単位を未修得の者は基礎ドイツ語Ⅰa-2を、基礎ドイツ語Ⅰb-1の単位を未修得の者は基礎ドイツ語Ⅰb-2を履修することはできない。同様に基礎ドイツ語Ⅱa-1の単位を未修得の者は基礎ドイツ語Ⅱa-2を、基礎ドイツ語Ⅱb-1の単位を未修得の者は基礎ドイツ語Ⅱb-2を履修することはできない。

(4) 11年次生以前:基礎ドイツ語Ⅰ-1、Ⅰ-2の単位を未修得の者は、基礎ドイツ語Ⅱ-1、Ⅱ-2を履修することはできない。同様に基礎ドイツ語Ⅱ-1、Ⅱ-2の単位を未修得の者は、ドイツ語Ⅲを履修することはできない。

12年次生:基礎ドイツ語Ⅰa-1、Ⅰa-2の単位を未修得の者は基礎ドイツ語Ⅱa-1、Ⅱa-2を、基礎ドイツ語Ⅰb-1、Ⅰb-2の単位を未修得の者は基礎ドイツ語Ⅱb-1、Ⅱb-2を履修することはできない。

同様に基礎ドイツ語Ⅱa-1、Ⅱa-2およびⅡb-1、Ⅱb-2の単位を未修得の者は、ドイツ語Ⅲと「専門読解準備コース」を履修することはできない。

(5) 11年次生以前:基礎ドイツ語Ⅰ-1の単位を修得したにもかかわらず、基礎ドイツ語Ⅰ-2の単位を修得しなかった者は、翌年度以降に基礎ドイツ語Ⅰa-2、Ⅰb-2を履修すること。またその際には、その年度春学期の基礎ドイツ語Ⅰa-1、Ⅰb-1の授業にも参加することを強く勧める。基礎ドイツ語Ⅱ-1の単位を修得したにもかかわらず、基礎ドイツ語Ⅱ-2の単位を修得しなかった者は、2012年度に基礎ドイツ語Ⅱ-2を再履修すること。その際、春学期の基礎ドイツ語Ⅱ-1の授業にも参加することが望ましい。

12年次生:基礎ドイツ語Ⅰa-1の単位を修得したにもかかわらず、基礎ドイツ語Ⅰa-2の単位を修得しなかった者は、翌年度以降に基礎ドイツ語Ⅰa-2を再履修すること。その際には、その年度春学期の基礎ドイツ語Ⅰa-1の授業にも参加することを強く勧める。同様に基礎ドイツ語Ⅰb-1を習得したにもかかわらず基礎ドイツ語Ⅰb-2を落とした者は翌年度以降に基礎ドイツ語Ⅰb-2を、Ⅱa-1を習得したにもかかわらず基礎ドイツ語Ⅱa-2を落とした者は翌年度以降に基礎ドイツ語Ⅱa-2を、Ⅱb-1を習得したにもかかわらず基礎ドイツ語Ⅱb-2を落とした者は翌年度以降に基礎ドイツ語Ⅱb-2を再履修すること。その際にはそれぞれの春学期の授業にも参加することを強く勧める。

(6) 11年次生以前:「基礎ドイツ語Ⅰ-1」「基礎ドイツ語Ⅱ-1」は、春学期終了時の成績が合格点に達しない場合、春学期終了時の評価を仮評価「I」とする場合もある。当該「I」は、同年度秋学期に「基礎ドイツ語Ⅰ-2」「基礎ドイツ語Ⅱ-2」の単位が修得できた場合に限り、「D」評価として確定する。同様に、再履修者として「基礎ドイツ語Ⅰa-1」及び「基礎ドイツ語Ⅰb-1」を履修し、春学期終了時の成績が合格点に達しない場合、春学期終了時点の仮評価「I」とする場合もある。当該「I」は、同年秋学期に「基礎ドイツ語Ⅰa-2」及び「基礎ドイツ語Ⅰb-2」の単位が修得できた場合に限り、「D」評価として確定する。

12年次生:「基礎ドイツ語Ⅰa-1」「基礎ドイツ語Ⅰb-1」「基礎ドイツ語Ⅱa-1」「基礎ドイツ語Ⅱb-1」は、春学期終了時の成績が合格点に達しない場合、春学期終了時の評価を仮評価「I」とする場合もある。当該「I」は、同年度秋学期に「基礎ドイツ語Ⅰa-2」「基礎ドイツ語Ⅰb-2」「基礎ドイツ語Ⅱa-2」「基礎ドイツ語Ⅱb-2」の単位が修得できた場合に限り、「D」評価として確定する。

(7) 上記(6)に記した仮評価「I」は、同年度秋学期に「基礎ドイツ語Ⅰ-2」(11年次生以前の再履修者においては「基礎ドイツ語Ⅰa-2、Ⅰb-2」)「基礎ドイツ語Ⅱ-2」(11年次生以前) / 「基礎ドイツ語Ⅰa-2」「基礎ドイツ語Ⅰb-2」「基礎ドイツ語Ⅱa-2」「基礎ドイツ語Ⅱb-2」(12年次生)の単位が修得できなかった場合、または同年度中に退学した場合、「F」評価として確定する。

- (8) 必修科目「ドイツ語圏入門1」(旧「ドイツ語圏入門」)は1年次で、「ドイツ語圏入門2」(旧「ドイツ語圏研究1」)と「ドイツ語圏入門3」(旧「ドイツ語圏研究2」)は2年次で履修すること。単位が修得できなかった場合は、翌年再履修しなければならない。
- (9) ドイツ語既習者の履修すべき科目については、個別に指導する。
- (10) 標準配当表の改訂がなされた場合、必修科目等の再履修者に関しては入学年度の履修要覧に記載された標準配当表が適用される。
- (11) 学則40条にもとづき、連続する2年間に於いて合計32単位以上を修得できなかった者は、退学となる。また本学科の指定するドイツ語必修科目の単位を2年連続して修得できなかった場合も、同条に基づき退学となる。本学科の指定するドイツ語必修科目とは、11年次生以前は「基礎ドイツ語Ⅰ-1」「基礎ドイツ語Ⅰ-2」(1年次/各6単位)および「基礎ドイツ語Ⅱ-1」「基礎ドイツ語Ⅱ-2」(2年次/各7単位)、12年次生以降は「基礎ドイツ語Ⅰa-1」「基礎ドイツ語Ⅰa-2」(1年次/各2単位)「基礎ドイツ語Ⅰb-1」「基礎ドイツ語Ⅰb-2」(1年次/各4単位)および「基礎ドイツ語Ⅱa-1」「基礎ドイツ語Ⅱa-2」(2年次/各2単位)「基礎ドイツ語Ⅱb-1」「基礎ドイツ語Ⅱb-2」(2年次/各4単位)を指す。なお、11年次生以前において、「基礎ドイツ語Ⅰa-1」及び「基礎ドイツ語Ⅰb-1」のどちらか一方でも修得できなかった場合、「基礎ドイツ語Ⅰ-1」は履修できなかったものと見なす。同様に、「基礎ドイツ語Ⅰa-2」及び「基礎ドイツ語Ⅰb-2」のどちらか一方でも修得できなかった場合、「基礎ドイツ語Ⅰ-2」は修得できなかったものと見なす。

③ 学科「選択科目」について

- 11年次生以前：
- (1) 選択科目「ドイツ語Ⅲ」の10単位のうち6単位は、語学力別に開講されているAコース・Bコース・Cコース・Dコースのうち、いずれか1コースから口頭表現2単位・聴解2単位・読解2単位を1セットとして修得すること(各科目の1, 2を続けて履修することが望ましい。例：聴解A-1, 聴解A-2)。
- (2) やむを得ない事情により(1)が不可能となった場合は、学科長の許可を得たのち学科事務室へ願書を提出すること。
- 12年次生：
- (1) 「ドイツ語Ⅲ」の4単位は、語学力別に開講されているAコース・Bコース・Cコースのうちいずれかの1コースから口頭表現2単位・聴解2単位を1セットとして修得すること(各科目の1, 2を続けて履修することが望ましい。例：口頭表現A-1, 口頭表現A-2)。
- (2) 「専門読解準備コース」は、開講されている科目の中から2科目4単位を履修すること。

④ 専門分野について

- (1) 2年次春学期末に下記の専門分野のうちから1つ選択し学科事務室に届け出なければならない(届出できる専門分野は6学科同一ではないので注意すること)。専門分野の届出についてはp.254を参照のこと。
- I. ドイツ語研究
 - II. ドイツ語圏研究
 - III. ヨーロッパ研究
 - IV. 言語学研究
 - V. 国際関係研究
 - VI. アジア文化研究
- (2) 本学科が提供する専門分野(「ドイツ語研究」「ドイツ語圏研究」)の履修証明取得に必要な26単位の内訳は以下のとおりである。研究科目は各専門分野が指定する講義科目、演習科目はゼミ形式の科目である。

研究科目	16 単位
演習科目	4 単位
卒業論文・卒業研究	6 単位

専門分野が指定する科目は「開講科目担当表」を参照のこと。

「ヨーロッパ研究」「言語学研究」「国際関係研究」「アジア文化研究」の各専門分野の履修証明取得に必要な単位および指定する科目はそれぞれのページに記載されている。

⑤ 「専門分野科目その他」について

- (1) 「専門分野科目その他」は、①選択科目[専門分野](全学共通科目を除く)、②文学部ドイツ文学科開講「学科学目」A群および(3)の中のドイツ語学科との合併科目を除くB群、③課程科目(実習を除く)、④他学部・他学科開講の「学科学目」、⑤学科学目としての外国語(ドイツ語を除く。ただし、11年次生以降のみ)の中から履修すること。

(2) **2011年次生以降は**、⑤として全学共通科目として選択したものは異なる1言語を4単位まで卒業要件に算入することができる。ただし、10年次生以前は「学科科目としての外国語」を履修したとしても、卒業要件には一切算入することはできない。

(3) 他学部・他学科開講科目を履修する場合は、担当教員の許可を必要とする。

⑥ **卒業論文・卒業研究について**

卒業論文・卒業研究の履修登録・内容・提出については、外国語学部の説明p.255～256を読むこと。

本学科の専門分野における卒業論文の装丁は、A4判・横書き（パソコン使用が望ましい）、黒表紙で左綴じにすること。

執筆要領の詳細については、ドイツ語学科で定めた「卒業論文執筆に関する内規」を参照すること。

⑦ **外国語科目について**

下記の1か国語（初級、中級あるいは上級、計8単位）を履修する。ただし、8単位はすべて同一の言語とすること。履修にあたっては、要覧共通編p.142～を参照すること。

英語、フランス語、イスパニア語、ロシア語、ポルトガル語、中国語、コリア語、インドネシア語、フィリピン語、アラビア語、イタリア語、ラテン語

注) 但し、ラテン語は11年次生以降のみ履修可。

⑧ **最高履修限度について**

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修登録することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分（1/2）する。

(注2) 春学期・秋学期が履修登録単位数上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

【2011年次生以降】

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

【2008-2010年次生】

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	24	24	24	24	24	24	192

【2007年次生以前】

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	28	28	28	28	24	24	208

4. 開講科目担当表

学科科目〔専攻科目（必修科目）〕

【12年次生】

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	530611	基礎ドイツ語 I a-1	2	春	浅見昇吾		旧「基礎ドイツ語 I-1」, 注1
	530616	基礎ドイツ語 I a-2	2	秋	浅見昇吾		旧「基礎ドイツ語 I-2」, 注1
	530612	基礎ドイツ語 I b-1	4	春	木村護郎クリストフ	1	aクラス, 旧「基礎ドイツ語 I-1」, 注1
					新倉真矢子		aクラス, 旧「基礎ドイツ語 I-1」, 注1
					オプヒュルス鹿島 ライノルト		aクラス, 旧「基礎ドイツ語 I-1」, 注1
					*猪刈由紀		bクラス, 旧「基礎ドイツ語 I-1」, 注1
					木村護郎クリストフ		bクラス, 旧「基礎ドイツ語 I-1」, 注1
					LIPSKY Angela		bクラス, 旧「基礎ドイツ語 I-1」, 注1
					新倉真矢子		cクラス, 旧「基礎ドイツ語 I-1」, 注1
					*猪刈由紀		cクラス, 旧「基礎ドイツ語 I-1」, 注1
	WITTIG Matthias	cクラス, 旧「基礎ドイツ語 I-1」, 注1					
	530617	基礎ドイツ語 I b-2	4	秋	*猪刈由紀	1	aクラス, 旧「基礎ドイツ語 I-2」, 注1
					新倉真矢子		aクラス, 旧「基礎ドイツ語 I-2」, 注1
					オプヒュルス鹿島 ライノルト		aクラス, 旧「基礎ドイツ語 I-2」, 注1
					*猪刈由紀		bクラス, 旧「基礎ドイツ語 I-2」, 注1
					高橋亮介		bクラス, 旧「基礎ドイツ語 I-2」, 注1
					LIPSKY Angela		bクラス, 旧「基礎ドイツ語 I-2」, 注1
					新倉真矢子		cクラス, 旧「基礎ドイツ語 I-2」, 注1
					*猪刈由紀		cクラス, 旧「基礎ドイツ語 I-2」, 注1
	WITTIG Matthias	cクラス, 旧「基礎ドイツ語 I-2」, 注1					
530721	基礎ドイツ語 II a-1	2	休講	未定	2	2013年度開講予定, 注1	
530726	基礎ドイツ語 II a-2	2	休講	未定	2	2013年度開講予定, 注1	
530722	基礎ドイツ語 II b-1	4	休講	未定	2	aクラス, 2013年度開講予定, 注1	
				未定		bクラス, 2013年度開講予定, 注1	
				未定		cクラス, 2013年度開講予定, 注1	
530727	基礎ドイツ語 II b-2	4	休講	未定	2	aクラス, 2013年度開講予定, 注1	
				未定		bクラス, 2013年度開講予定, 注1	
				未定		cクラス, 2013年度開講予定, 注1	
532022	ドイツ語圏入門1	2	秋	コーディネータ 新倉真矢子	1	輪講, 旧「ドイツ語圏入門」	
532023	ドイツ語圏入門2	2	春	コーディネータ 高橋亮介	2	輪講, 旧「ドイツ語圏研究」, 「ドイツ語圏研究1」	
532024	ドイツ語圏入門3	2	秋	コーディネータ 高橋亮介	2	輪講, 旧「ドイツ語圏研究」, 「ドイツ語圏研究2」	

【11年次生以前】

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	530610	基礎ドイツ語 I-1	6				「基礎ドイツ語 I-1」を未修得の者は「基礎ドイツ語 I a-1」及び「基礎ドイツ語 I b-1」を履修すること。
	530620	基礎ドイツ語 I-2	6				「基礎ドイツ語 I-2」を未修得の者は「基礎ドイツ語 I a-2」及び「基礎ドイツ語 I b-2」を履修すること。

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専門国際分野係
専門アジア文化
専門ヨーロッパ
専門メカニクス

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	530710	基礎ドイツ語Ⅱ-1	7	春	高橋 由美子	2	aクラス, 注1
					永田 Sabine		aクラス, 注1
					浅見 昇吾		aクラス, 注1
					河崎 健		bクラス, 注1
					浅見 昇吾		bクラス, 注1
					DRASCHAN Jürgen		bクラス, 注1
	高橋 亮介	a/b合併クラス, 注1					
	530720	基礎ドイツ語Ⅱ-2	7	秋	高橋 由美子	2	aクラス, 注1
					永田 Sabine		aクラス, 注1
					浅見 昇吾		aクラス, 注1
					河崎 健		bクラス, 注1
					浅見 昇吾		bクラス, 注1
					DRASCHAN Jürgen		bクラス, 注1
	高橋 亮介	a/b合併クラス, 注1					
	532022	ドイツ語圏入門1	2	秋	コーディネータ 新倉 真矢子	1	輪講, 旧「ドイツ語圏入門」
532023	ドイツ語圏入門2	2	春	コーディネータ 高橋 亮介	2	輪講, 旧「ドイツ語圏研究」, 「ドイツ語圏研究1」	
532024	ドイツ語圏入門3	2	秋	コーディネータ 高橋 亮介	2	輪講, 旧「ドイツ語圏研究」, 「ドイツ語圏研究2」	

学科科目〔専攻科目（選択科目）・（専門分野科目その他）〕

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	選択科目「専門読解準備コース」[12年次生]						
	532100	(重) 言語A-1	2	休講	未定	3・4	2014年度開講予定
	532101	(重) 言語A-2	2	休講	未定	3・4	2014年度開講予定
	532102	(重) 言語B-1	2	休講	未定	3・4	2014年度開講予定
	532103	(重) 言語B-2	2	休講	未定	3・4	2014年度開講予定
	532110	(重) 思想・文化A-1	2	休講	未定	3・4	2014年度開講予定
	532111	(重) 思想・文化A-2	2	休講	未定	3・4	2014年度開講予定
	532112	(重) 思想・文化B-1	2	休講	未定	3・4	2014年度開講予定
	532113	(重) 思想・文化B-2	2	休講	未定	3・4	2014年度開講予定
	532120	(重) 政治・社会A-1	2	休講	未定	3・4	2014年度開講予定
	532121	(重) 政治・社会A-2	2	休講	未定	3・4	2014年度開講予定
	532122	(重) 政治・社会B-1	2	休講	未定	3・4	2014年度開講予定
	532123	(重) 政治・社会B-2	2	休講	未定	3・4	2014年度開講予定
	選択科目「ドイツ語Ⅲ」						
	532030	(重) 口頭表現A-1	1	春	オプヒュルス鹿島 ライノルト	3・4	注1
	532031	(重) 口頭表現A-2	1	秋	オプヒュルス鹿島 ライノルト	3・4	注1
	532032	(重) 口頭表現B-1	1	春	LIPSKY Angela	3・4	注1
	532033	(重) 口頭表現B-2	1	秋	LIPSKY Angela	3・4	注1
	532034	(重) 口頭表現C-1	1	春	SCHLÖNDORFF Leopold	3・4	注1
	532035	(重) 口頭表現C-2	1	秋	SCHLÖNDORFF Leopold	3・4	注1
	532056	(重) 口頭表現D-1	1	春	WITTIG Matthias	3・4	2013年度まで開講, 注1
	532057	(重) 口頭表現D-2	1	秋	WITTIG Matthias	3・4	2013年度まで開講, 注1
	532036	(重) 聴解A-1	1	春	オプヒュルス鹿島 ライノルト	3・4	注1
	532037	(重) 聴解A-2	1	秋	オプヒュルス鹿島 ライノルト	3・4	注1
	532038	(重) 聴解B-1	1	春	WITTIG Matthias	3・4	注1

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	532039	(重) 聴解B-2	1	秋	WITTIG Matthias	3・4	注1
	532040	(重) 聴解C-1	1	春	*AKAMATSU Enrico	3・4	注1
	532041	(重) 聴解C-2	1	秋	*AKAMATSU Enrico	3・4	注1
	532058	(重) 聴解D-1	1	春	WITTIG Matthias	3・4	2013年度まで開講, 注1
	532059	(重) 聴解D-2	1	秋	WITTIG Matthias	3・4	2013年度まで開講, 注1
	532042	(重) 読解A-1	1	春	WITTIG Matthias	3・4	2013年度まで開講, 注1
	532043	(重) 読解A-2	1	秋	WITTIG Matthias	3・4	2013年度まで開講, 注1
	532044	(重) 読解B-1	1	春	高 橋 由美子	3・4	2013年度まで開講, 注1
	532045	(重) 読解B-2	1	秋	高 橋 由美子	3・4	2013年度まで開講, 注1
	532046	(重) 読解C-1	1	春	高 橋 亮 介	3・4	2013年度まで開講, 注1
	532047	(重) 読解C-2	1	秋	高 橋 亮 介	3・4	2013年度まで開講, 注1
	532048	(重) 読解D-1	1	春	*KARRER Thomas	3・4	2013年度まで開講, 注1
	532049	(重) 読解D-2	1	秋	*KARRER Thomas	3・4	2013年度まで開講, 注1
	532060	(重) 経済コミュニケーションドイツ語1	1	春	*AKAMATSU Enrico	3・4	2013年度まで開講, 注1
532061	(重) 経済コミュニケーションドイツ語2	1	秋	*AKAMATSU Enrico	3・4	2013年度まで開講, 注1	
[教職科目]							
538909	ドイツ語科教育法Ⅰ-1	2	春	中 井 真 之	2~4	旧「ドイツ語科教育法Ⅰ」, ドイツ文学科と合併科目	
538910	ドイツ語科教育法Ⅰ-2	2	秋	三 輪 玲 子	2~4	旧「ドイツ語科教育法Ⅰ」, ドイツ文学科と合併科目	
538902	ドイツ語科教育法Ⅱ	2	春	MEYER Andreas	2~4	ドイツ文学科と合併科目	
[専門分野]							
I. ドイツ語研究							
539221	ドイツ文法1	2	休講	高 橋 亮 介	2~4		
539222	ドイツ文法2	2	休講	高 橋 亮 介	2~4		
534611	(隔・重)ドイツ語翻訳入門A	2	休講	浅 見 昇 吾	2~4		
534621	(隔・重)ドイツ語通訳入門A	2	春	*桑 折 千恵子	3・4	[30名], ドイツ文学科と合併 科目	
534612	(隔・重)ドイツ語翻訳入門B	2	秋	新 倉 真矢子	2~4		
534622	(隔・重)ドイツ語通訳入門B	2	休講	*桑 折 千恵子	3・4	ドイツ文学科と合併科目	
539707	(重) 文献講読 (人文) 1	2	春	*臼 井 隆一郎	2~4		
539706	(重) 文献講読 (人文) 2	2	秋	*臼 井 隆一郎	2~4		
539820	(重) 文献講読 (思想)	2	春	*猪 刈 由 紀	2~4		
538703	(重) スイス事情1	2	春	*KARRER Thomas	2~4		
538704	(重) スイス事情2	2	秋	*KARRER Thomas	2~4		
534802	経済ドイツ語1	2	休講	未 定	3・4	2014年度以降開講予定	
534803	経済ドイツ語2	2	休講	未 定	3・4	2014年度以降開講予定	
538701	(重) 異文化間コミュニケーション1	2	春	WITTIG Matthias	2~4	ドイツ文学科と合併科目	
538702	(重) 異文化間コミュニケーション2	2	秋	WITTIG Matthias	2~4		
537507	ヨーロッパ言語社会論1	2	春	木村 護郎クリストフ	2~4	旧「ヨーロッパの言語と言語政策1」	
537508	ヨーロッパ言語社会論3	2	休講	木村 護郎クリストフ	3・4	旧「ヨーロッパの言語と言語政策3」	
538909	ドイツ語科教育法Ⅰ-1	2	春	中 井 真 之	2~4	旧「ドイツ語科教育法Ⅰ」, ドイツ文学科と合併科目	
538910	ドイツ語科教育法Ⅰ-2	2	秋	三 輪 玲 子	2~4	旧「ドイツ語科教育法Ⅰ」, ドイツ文学科と合併科目	
538902	ドイツ語科教育法Ⅱ	2	春	MEYER Andreas	2~4	ドイツ文学科と合併科目	
530411	(重) 演習 (ドイツ語音声学・音韻論) 1	2	春	新 倉 真矢子	3・4	旧「演習 (ドイツ語研究A) 1」	
530412	(重) 演習 (ドイツ語音声学・音韻論) 2	2	秋	新 倉 真矢子	3・4	旧「演習 (ドイツ語研究A) 2」	
530413	(重) 演習 (意味論) 1	2	春	高 橋 由美子	3・4	旧「演習 (ドイツ語研究B) 1」	
530414	(重) 演習 (意味論) 2	2	秋	高 橋 由美子	3・4	旧「演習 (ドイツ語研究B) 2」	

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専国門際分野係
専アジア分文化
専ヨーロッパ分野
専アラブ分野

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	530415	(重) 演習 (一般・応用言語学) 1	2	春	LIPSKY Angela	3・4		
	530416	(重) 演習 (一般・応用言語学) 2	2	秋	LIPSKY Angela	3・4		
	530530	(重) 演習 (語の意味と語法) 1	2	春	高橋 亮介	3・4		
	530540	(重) 演習 (語の意味と語法) 2	2	秋	高橋 亮介	3・4		
		ドイツ文学科開講学科科目・専門科目 (A-B群, ただしB群の(3)の中のドイツ語学科との合併科目は除く)	文学部ドイツ文学科開講科目担当表を参照					
	539911	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注2	
	539911	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注2	
	539912	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注2	
	539912	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注2	
	Ⅱ. ドイツ語圏研究							
	539707	(重) 文献講読 (人文) 1	2	春	*白井 隆一郎	2~4		
	539706	(重) 文献講読 (人文) 2	2	秋	*白井 隆一郎	2~4		
	539820	(重) 文献講読 (思想)	2	春	*猪刈 由紀	2~4		
	538703	(重) スイス事情1	2	春	*KARRER Thomas	2~4		
	538704	(重) スイス事情2	2	秋	*KARRER Thomas	2~4		
	534802	経済ドイツ語1	2	休講	未定	3・4	2014年度以降開講予定	
	534803	経済ドイツ語2	2	休講	未定	3・4	2014年度以降開講予定	
	538701	(重) 異文化間コミュニケーション1	2	春	WITTIG Matthias	2~4	ドイツ文学科と合併科目	
	538702	(重) 異文化間コミュニケーション2	2	秋	WITTIG Matthias	2~4		
	537916	(重) ドイツ近現代史1	2	春	*尾崎 修治	2~4		
	537917	(重) ドイツ近現代史2	2	秋	*尾崎 修治	2~4		
	537507	ヨーロッパ言語社会論1	2	春	木村 護郎クリストフ	3・4	旧「ヨーロッパの言語と言語政策1」	
	537508	ヨーロッパ言語社会論3	2	休講	木村 護郎クリストフ	3・4	旧「ヨーロッパの言語と言語政策3」	
	531010	(重) ドイツ音楽1	2	春	*小川 哲生	2~4		
	531020	(重) ドイツ音楽2	2	秋	*小川 哲生	2~4		
	538607	(重) ドイツ政治研究1	2	春	河崎 健	2~4		
	538608	(重) ドイツ政治研究2	2	秋	河崎 健	2~4		
	538307	EU法	2	秋	*吉田 元子	2~4		
	538500	ドイツ語圏研究特講	2	秋	*野田 由美意	2~4		
	537503	オーストリア文化史1	2	春	SCHLÖNDORFF Leopold	2~4		
	537504	オーストリア文化史2	2	秋	SCHLÖNDORFF Leopold	2~4		
	537914	(重) ヨーロッパ政治論1	2	休講	河崎 健	2~4	旧「EU研究1」	
	537915	(重) ヨーロッパ政治論2	2	休講	河崎 健	2~4	旧「EU研究2」	
	337011	西洋法制史	2	春	松本 尚子	3・4	(他) 法学部	
	333511	ドイツ法Ⅰ	2	秋	松本 尚子	3・4	(他) 法学部	
	333512	ドイツ法Ⅱ	2	秋	松本 尚子	3・4	(他) 法学部	
	169463	西洋史特講 (近現代の政治と社会)	2	休講	井上 茂子	2~4	(他) 史学科	
	530405	(重) 演習 (ドイツの社会とメディアA) 1	2	春	永田 Sabine	3・4		
	530406	(重) 演習 (ドイツの社会とメディアA) 2	2	秋	永田 Sabine	3・4		
	534707	(重) 演習 (現代ドイツ文化論) 1	2	春	オブヒュルス 龍島 ライノルト	3・4		
	534708	(重) 演習 (現代ドイツ文化論) 2	2	秋	オブヒュルス 龍島 ライノルト	3・4		
	538106	(重) 演習 (ドイツ政治) 1	2	春	河崎 健	3・4		
	538107	(重) 演習 (ドイツ政治) 2	2	秋	河崎 健	3・4		
	538204	(重) 演習 (ドイツ思想) 1	2	春	浅見 昇 吾	3・4		
	538205	(重) 演習 (ドイツ思想) 2	2	秋	浅見 昇 吾	3・4		
	538802	(重) 演習 (ドイツ社会研究) 1	2	春	木村 護郎クリストフ	3・4		
	538803	(重) 演習 (ドイツ社会研究) 2	2	休講	木村 護郎クリストフ	3・4		
	537203	(重) 演習 (ヨーロッパ文化・文明論) 1	2	休講		3・4	ドイツ文学科と合併科目	
	537204	(重) 演習 (ヨーロッパ文化・文明論) 2	2	休講		3・4	ドイツ文学科と合併科目	

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選 択 科 目		ドイツ文学科開講学科科目・専門科目 (A-B群, ただしB群の(3)の中のドイツ語学科との合併科目は除く)	文学部ドイツ文学科開講科目担当表を参照					
	539911	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注2	
	539911	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注2	
	539912	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注2	
	539912	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注2	
	Ⅲ. ヨーロッパ研究							
	ヨーロッパ研究専門分野のページを参照のこと							
	Ⅳ. 言語学研究							
	言語学研究専門分野のページを参照のこと							
	Ⅴ. 国際関係研究							
国際関係研究専門分野のページを参照のこと								
Ⅵ. アジア文化研究								
アジア文化研究専門分野のページを参照のこと								

注1：ドイツ語学科生のみ履修可。

注2：4年次生のみ履修可。

海外短期研修科目

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選 択 科 目	N99202	海外短期研修（トリア大学）	2	春	ドイツ語学科教員	3・4	注3, 4

注3：本学で開講される事前事後指導を含む所定のプログラムを修了し、上記研修に参加して所定の成果を修めたものは、上記科目の単位が付与される。なお、上記科目は、履修登録の必要はなく、学期・年間の最高履修限度にも算入されない。

注4：上記科目は、学科選択科目「ドイツ語Ⅲ」に算入することができる。

学
部
共
通

英

語

ド
イ
ツ
語

フ
ラ
ン
ス
語

イ
ス
パ
ニ
ア
語

ロ
シ
ア
語

ポ
ル
ト
ガ
ル
語

専
言
門
語
分
野
学

専
国
門
際
分
関
野
係

専
ア
ジ
ア
分
文
野
化

専
ヨ
ー
ロ
ッ
パ
分
野
学

専
ア
ラ
ブ
分
メ
ネ
ア
分
野
学

フランス語学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

11年次生以降

〈全学共通科目〉

必修 10単位 { 体育 2単位
外国語科目 8単位

選択必修 4単位 [キリスト教人間学]
選択 16単位

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目* 8単位
専攻科目 86単位 { 必修科目 28単位
選択科目 58単位

合計 124単位

* 外国語学部基礎科目についてはp.254参照。

09・10年次生

〈全学共通科目〉

必修 12単位 { 体育 2単位
情報 2単位
外国語科目 8単位

選択必修 4単位 [キリスト教人間学]
選択 14単位

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目* 8単位
専攻科目 86単位 { 必修科目 26単位
選択科目 60単位

合計 124単位

* 外国語学部基礎科目についてはp.254参照。

06～08年次生

〈全学共通科目〉

必修科目 14単位 { 人間学 2単位
体育 2単位
情報 2単位
外国語科目 8単位

選択必修科目 6単位
選択科目 10単位

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目* 8単位
専攻科目 86単位 { 必修科目 26単位
選択科目 60単位

合計 124単位

* 外国語学部基礎科目についてはp.254参照。

2. 標準配当表

11年次生以降

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・イスパニア語・ロシア語・ポルトガル語・中国語・韓国語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語・ラテン語のうち1か国語	4	左記と同一の外国語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)	外国研究入門（1年次春学期）を履修することが望ましい。		8				
	専攻科目 (86単位)	必修 (28単位)	基礎フランス語Ⅰ-1	6	基礎フランス語Ⅱ-1	6		
			基礎フランス語Ⅰ-2	6	基礎フランス語Ⅱ-2	6		
			フランス研究入門1	2				
		フランス研究入門2	2					
	選択 (58単位)				<総合フランス語科目>の「表現演習Ⅲ」, 「聴解演習Ⅲ」, 「講読演習Ⅲ」の各科目から2科目2単位(計6単位), 「総合演習Ⅳ-P」 「総合演習Ⅳ-S」から2科目2単位を履修すること。		8	
					[専門分野]のⅠ.フランス語研究, Ⅱ.フランス語圏研究, [教職科目](注1)から10科目20単位以上, また各専門分野で開講される演習(注2)から2科目4単位以上を修得すること。		24	
					①<総合フランス語科目>, ②[専門分野](全学共通科目をのぞく), ③演習科目, ④課程科目(実習をのぞく), ⑤他学部・他学科の「学科科目」, ⑥学科科目としての外国語(種類は限られるので, 詳細は「履修上の注意」を参照)から選択履修する科目によって最低26単位以上を修得すること(課程科目(実習をのぞく)および外国語学部以外の学部・学科が開講している科目で充当できる単位数は12単位までとする)。		26	

注1: [教職科目]とは, 「演習1(フランス語科教育法Ⅰ)」, 「演習2(フランス語科教育法Ⅱ)」および「フランス語科教育法Ⅲ」を指す。

注2: 「文献講読・主題探求演習1~6」はここでいう卒業のために必要な演習科目とはならないので注意すること。

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分
野学
専門国際
分関係
専攻ア
ジア分
文化
専門
ロー
分
野パ
専攻ア
ラメ
ナ分
野カ

10年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)							
外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・イスパニア語・ロシア語・ポルトガル語・中国語・コリア語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語のうち1か国語	4	左記と同一の外国語	4				

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)	外国研究入門 (1年次春学期) を履修することが望ましい。			8			
	必修 (26単位)	基礎フランス語 I-1	6	基礎フランス語 II-1	6			
		基礎フランス語 I-2	6	基礎フランス語 II-2	6			
		フランス研究入門 (注1)	2					
	専攻科目 (86単位) 選択 (60単位)					<総合フランス語科目>の「表現演習Ⅲ」, 「聴解演習Ⅲ」, 「講読演習Ⅲ」の各科目から2科目2単位 (計6単位), 「総合演習Ⅳ-P」 「総合演習Ⅳ-S」 から2科目2単位を履修すること。		8
						[専門分野]の I.フランス語研究, II.フランス語圏研究, [教職科目] (注2) から10科目20単位以上, また各専門分野で開講される演習 (注3) から2科目4単位以上を修得すること。		24
		①<総合フランス語科目>, ② [専門分野] (全学共通科目をのぞく), ③演習科目, ④課程科目 (実習をのぞく), ⑤他学部・他学科の「学科科目」, ⑥学科科目としての外国語 (種類は限られるので, 詳細は「履修上の注意」を参照) から選択履修する科目によって最低28単位以上を修得すること (課程科目 (実習をのぞく) および外国語学部以外の学部・学科が開講している科目で充当できる単位数は12単位までとする)。				28		

注1: 「フランス研究入門」を未履修の者は, 「フランス研究入門2」を履修すること。

注2: [教職科目]とは, 「演習1 (フランス語科教育法Ⅰ)」, 「演習2 (フランス語科教育法Ⅱ)」および「フランス語科教育法Ⅲ」を指す。

注3: 「文献講読・主題探求演習1~6」はここでいう卒業のために必要な演習科目とはならないので注意すること。

09年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・イスパニア語・ロシア語・ポルトガル語・中国語・韓国語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語のうち1か国語	4	左記と同一の外国語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)	外国研究入門 (1年次春学期) を履修することが望ましい。		8				
	専攻科目 (86単位) 選択 (60単位)	基礎フランス語 I-1	6	基礎フランス語 II-1	6			
		基礎フランス語 I-2 フランス研究入門 (注1)	6 2	基礎フランス語 II-2	6			
						<総合フランス語科目>の口頭表現, 作文, 聴解, 講読の各シリーズから2科目以上, 合計10科目10単位以上を修得すること。	10	
					[専門分野]の I.フランス語研究, II.フランス語圏研究, [教職科目] (注2) から, 6科目12単位以上, また各専門分野で開講される演習 (注3) から2科目4単位以上を修得すること。	16		
					①<総合フランス語科目>, ② [専門分野] (全学共通科目をのぞく), ③演習科目, ④課程科目 (実習をのぞく), ⑤他学部・他学科の「学科科目」, ⑥学科科目としての外国語 (種類は限られるので, 詳細は「履修上の注意」を参照) から選択履修する科目によって最低34単位以上を修得すること (課程科目 (実習をのぞく) および外国語学部以外の学部・学科が開講している科目で充当できる単位数は12単位までとする)。	34		

注1: 「フランス研究入門」を未履修の者は, 「フランス研究入門2」を履修すること。

注2: [教職科目]とは, 「演習1 (フランス語科教育法 I)」, 「演習2 (フランス語科教育法 II)」および「フランス語科教育法 III」を指す。

注3: 「文献講読・主題探求演習1~6」はここでいう卒業のために必要な演習科目とはならないので注意すること。

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専門国際分野係
専門アジア文化
専門ヨーロッパ
専門メカニクス

08年次生

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2						
		ウエルネスの理論と実践	2						
		情報リテラシー演習	2						
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4~6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)							
	選択 (10単位)								
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・イスパニア語・ロシア語・ポルトガル語・中国語・韓国語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語のうち1か国語	4	左記と同一の外国語	4				

(注)「ウエルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次				
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位			
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)	外国研究入門 (1年次春学期) を履修することが望ましい。			8							
	必修 (26単位)	基礎フランス語 I-1	6	基礎フランス語 II-1	6							
		基礎フランス語 I-2	6	基礎フランス語 II-2	6							
		フランス研究入門 (注1)	2									
	専攻科目 (86単位) 選択 (60単位)				<総合フランス語科目>の口頭表現, 作文, 聴解, 講読の各シリーズから2科目以上, 合計10科目10単位以上を修得すること。		10					
					[専門分野]の I. フランス語研究, II. フランス語圏研究, [教職科目] (注2) から, 6科目12単位以上, また各専門分野で開講される演習 (注3) から2科目4単位以上を修得すること。		16					
		①<総合フランス語科目>, ②[専門分野] (全学共通科目をのぞく), ③演習科目, ④課程科目 (実習をのぞく), ⑤他学部・他学科の「学科科目」, ⑥学科科目としての外国語 (種類は限られるので, 詳細は「履修上の注意」を参照) から選択履修する科目によって最低34単位以上を修得すること (課程科目 (実習をのぞく) および外国語学部以外の学部・学科が開講している科目で充当できる単位数は12単位までとする)。								34		

注1:「フランス研究入門」を未履修の者は、「フランス研究入門2」を履修すること。

注2:[教職科目]とは、「演習1 (フランス語科教育法Ⅰ)」、「演習2 (フランス語科教育法Ⅱ)」および「フランス語科教育法Ⅲ」を指す。

注3:「文献講読・主題探求演習1~6」はここでいう卒業のために必要な演習科目とはならないので注意すること。

07年次生

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2						
		ウェルネスの理論と実践	2						
		情報リテラシー演習	2						
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4~6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)							
	選択 (10単位)								
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・イスパニア語・ロシア語・ポルトガル語・中国語・韓国語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語のうち1か国語	4	左記と同一の外国語	4				

(注) 「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	外国語学部	基礎科目 選択 (8単位)	外国研究入門 (1年次春学期) を履修することが望ましい。			8				
		専攻科目 必修 (26単位)	基礎フランス語 I-1	6	基礎フランス語 II-1	6				
			基礎フランス語 I-2	6	基礎フランス語 II-2	6				
		選択 (60単位)	フランス研究入門 (注1)	2						
			①<総合フランス語科目>、②〔専門分野〕(全学共通科目をのぞく)、③演習科目 (注2)、④課程科目 (実習をのぞく)、⑤他学部・他学科の「学科科目」、⑥学科科目としての外国語 (種類は限られるので、詳細は「履修上の注意」を参照) から選択履修する科目によって最低60単位以上を修得すること (課程科目 (実習をのぞく) および外国語学部以外の学部・学科が開講している科目で充当できる単位数は12単位までとする)。							

注1: 「フランス研究入門」を未履修の者は、「フランス研究入門2」を履修すること。

注2: 「文献講読・主題探求演習 1~6」はここでいう卒業のために必要な演習科目とはならないので注意すること。

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専門国際分野係
専門アジア分野文化
専門ヨーロッパ分野パ
専門メカ分野カン

06年次生

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学 ウエルネスの理論と実践 情報リテラシー演習	2 2 2						
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4~6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)							
	選択 (10単位)								
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・イスパニア語・ロシア語・ポルトガル語・中国語・コリア語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語のうち1か国語	4	左記と同一の外国語	4				

(注) 「ウエルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)	外国研究入門 (1年次春学期) を履修することが望ましい。				8			
	専攻科目 必修 (26単位)	基礎フランス語 I (注1) フランス研究入門 (注3)	12 2	基礎フランス語 II (注2)	12				
	選択 (60単位)	①<総合フランス語科目>, ②〔専門分野〕(全学共通科目をのぞく), ③演習科目 (注4), ④課程科目 (実習をのぞく), ⑤他学部・他学科の「学科科目」, ⑥学科科目としての外国語 (種類は限られるので, 詳細は「履修上の注意」を参照) から選択履修する科目によって最低60単位以上を修得すること (課程科目 (実習をのぞく) および外国語学部以外の学部・学科が開講している科目で充当できる単位数は12単位までとする)。							

注1: 「基礎フランス語 I」は, 2007年度から「基礎フランス語 I-1」「基礎フランス語 I-2」に分割した。

注2: 「基礎フランス語 II」は, 2007年度から「基礎フランス語 II-1」「基礎フランス語 II-2」に分割した。

注3: 「フランス研究入門」を未履修の者は, 「フランス研究入門 2」を履修すること。

注4: 「文献講読・主題探求演習 1~6」はここでいう卒業のために必要な演習科目とはならないので注意すること。

3. 履修上の注意

- * 外国語学部の説明p.254～256と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、外国語学部の説明p.255に解説があるので参照すること。

① 外国語学部基礎科目について

外国語学部の説明p.254および外国語学部基礎科目担当表p.256～257を参照すること。

② 学科「必修科目」について

- (1) 本学科開講の必修科目は指定学年次に履修すること。
- (2) 1年次において「基礎フランス語Ⅰ-1」(6単位)と「基礎フランス語Ⅰ-2」(6単位)を、2年次において「基礎フランス語Ⅱ-1」(6単位)と「基礎フランス語Ⅱ-2」(6単位)を履修する。さらに1年次において「フランス研究入門1」(2単位)および「フランス研究入門2」(2単位)を履修する。(ただし2010年次生以前は「フランス研究入門2」(2単位)を履修する。
前年度までに「基礎フランス語Ⅰ-1」と「基礎フランス語Ⅰ-2」を修得していなければ「基礎フランス語Ⅱ-1」および「基礎フランス語Ⅱ-2」を履修できない。また、「基礎フランス語Ⅱ-1」と「基礎フランス語Ⅱ-2」を修得していなければ、3・4年次に履修すべき<総合フランス語科目>を履修することはできない。
- (3) 「基礎フランス語Ⅰ-1」は、春学期終了時の成績が合格点に達しない場合、春学期終了時の評価を仮評価「I」とする場合もある。当該「I」は、同年度秋学期に「基礎フランス語Ⅰ-2」の単位が修得できた場合に限り、「D」評価として確定する。
- (4) 「基礎フランス語Ⅱ-1」は、春学期終了時の成績が合格点に達しない場合、春学期終了時の評価を仮評価「I」とする場合もある。当該「I」は、同年度秋学期に「基礎フランス語Ⅱ-2」の単位が修得できた場合に限り、「D」評価として確定する。
- (5) 上記(3)に記した仮評価「I」は、同年度秋学期に「基礎フランス語Ⅰ-2」の単位が修得できなかった場合、または同年度中に退学した場合、「F」評価として確定する。
- (6) 上記(4)に記した仮評価「I」は、同年度秋学期に「基礎フランス語Ⅱ-2」の単位が修得できなかった場合、または同年度中に退学した場合、「F」評価として確定する。
- (7) フランス語既習者の履修すべき科目については、個別に指導する。
- (8) 学則40条にもとづき、連続する2年間において合計32単位以上を修得できなかった者は、退学となる。また本学科の指定するフランス語必修科目の単位を2年連続して修得できなかった場合も、同条に基づき退学となる。本学科の指定するフランス語必修科目とは、「基礎フランス語Ⅰ-1」「基礎フランス語Ⅰ-2」(1年次/各6単位)、「基礎フランス語Ⅱ-1」「基礎フランス語Ⅱ-2」(2年次/各6単位)を指す。
- (9) 2012年度より、基礎フランス語Ⅰの履修者を、文法の授業においては2つのグループ(X及びY)に、コミュニケーションのクラスにおいては3つのグループ(A, B, C)に分けることとする。従って、学科に指定された組分けにより、各々下記のクラスに出席すること。

【基礎フランス語Ⅰ-1】【基礎フランス語Ⅰ-2】

組	文法	コミュニケーション
1組	Xグループ	Aグループ
2組	Xグループ	Bグループ
3組	Yグループ	Bグループ
4組	Yグループ	Cグループ

③ 学科「選択科目」について

- (1) ①<総合フランス語科目>、②[専門分野](全学共通科目を除く)、③演習科目、④課程科目(実習を除く)、⑤他学部・他学科の「学科科目」、⑥学科科目としての外国語(4単位まで。種類は年次により異なるので注意すること。)から選択履修した科目によって05～10年次生は最低60単位以上、11年次生以降は最低58単位以上を修得すること。(課程科目(実習をのぞく)および外国語学部以外の学部・学科が開講している科目で充当できる単位数は12単位までとする)。
- (2) 本学科開講の選択科目は指定学年次に履修すること。専門分野の「フランス語研究」および「フランス語圏研究」を履修するためには、「基礎フランス語Ⅱ-1」と「基礎フランス語Ⅱ-2」を修得していなければならない。なお、「基礎フランス語Ⅱ-1」と「基礎フランス語Ⅱ-2」の履修を終了できなかったもので、日本語のみでおこなわれる「フランス語研究」および「フランス語圏研究」の開講科目の履修を希望するものは、担当教員の許可を得なければならない。
- (3) 10年次生以降については、[専門分野]のⅠ.フランス語研究、Ⅱ.フランス語圏研究、[教職科目]から10科目20単位以上、また学科が指定する専門分野で開講される演習2科目4単位(計24単位)以上を修得すること。08・09年次生については、[専門分野]のⅠ.フランス語研究、Ⅱ.フランス語圏研究、[教職科目]から6科目12単位以上、

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専国門際分関野係
専アジア分文野化
専ヨロパ分野パ
専アラブ分野カク

また学科が指定する専門分野で開講される演習から2科目4単位以上を修得すること。

- (4) [専門分野]で履修する科目は、各自が2年次に届け出た[専門分野]の科目群から選択することが望ましい。
- (5) 本学科開講科目のうち、副題が変更された場合には、異なる科目として履修できる。
- (6) 「演習」については次の点に留意すること。
 - ・「演習」は2科目4単位を履修、修得すること。
 - ・履修を希望する「演習」の担当教員と事前に面談の上、履修登録すること。
 - ・フランス語学科に所属しない教員の「演習」を履修する者は、その担当教員の指導・指示を受けること。
- (7) 「学科科目としての外国語」は全学共通科目で選択したものと異なる1言語を4単位まで「選択科目（07年次以前は60単位、08・09年次生は34単位、10年次生は28単位、11年次生は26単位）」に含めることができる。
ただし、種類は年次により異なり、以下の言語に限る。（要覧共通編p.144～145も参照すること。）
 - ・09年次生以前：インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・タイ語・ペルシア語・カンボジア語・ビルマ語
 - ・10年次生：英語・ドイツ語・イスパニア語・ロシア語・ポルトガル語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語・タイ語・ペルシア語・ラテン語・カンボジア語・ビルマ語
 - ・11年次生以降：英語・ドイツ語・イスパニア語・ロシア語・ポルトガル語・中国語・韓国語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語・タイ語・ペルシア語・ラテン語・カンボジア語・ビルマ語
- (8) 「文献講読・主題探求演習1～6」は、卒業のために必要な演習科目とはならないので注意すること。

④ <総合フランス語科目>について

※各自の入学年次により条件が異なるので、注意すること。

<10年次生以降>

- (1) <総合フランス語科目>は3年次に「表現演習Ⅲ」、「聴解演習Ⅲ」、「講読演習Ⅲ」の各科目から2科目2単位(計6単位)、4年次に「総合演習Ⅳ-P」と「総合演習Ⅳ-S」のいずれかの科目から2科目2単位の計8科目8単位を履修すること。なお、「総合演習Ⅳ-P」と「総合演習Ⅳ-S」の両方の科目への登録も認める。
- (2) 登録手続に際しては、3年次生の履修登録期間前にA, B, Cの3つのクラス分けをした名簿を掲示するので、各自が指定されたクラスの「表現演習Ⅲ」、「聴解演習Ⅲ」、「講読演習Ⅲ」を、それぞれ2科目2単位ずつ履修すること。4年次生に関しても、履修登録期間前にA, Bの2つのクラス分けをした名簿を掲示するので、各自が指定されたクラスの「総合演習Ⅳ-P」もしくは「総合演習Ⅳ-S」を履修すること。
なお、両科目の同時履修も可能である。1科目だけの登録では不合格の場合に卒業要件を満たせなくなるので、むしろ両科目の同時履修が望ましい。
- (3) 上級者用（フランス語圏就学体験者、留学経験者など）に「特別演習 S」を開講（選抜制）するが、これを4年次に履修すべき「総合演習Ⅳ-P」、「総合演習Ⅳ-S」のかわりに履修することもできる。

<09年次生以前>

口頭表現、作文、聴解、講読の各シリーズから2科目以上計10科目以上を履修すること。

登録手続に際しては、履修登録期間前にクラス分け（授業によりA, B, Cの3クラス、またはA, Bの2クラス）を掲示・発表するので、各自が指定されたクラスで「口頭表現」「聴解」「講読」「作文」の各カテゴリから2科目以上、計10単位を修得すること。「総合フランス語A（Aクラス用）」、「総合フランス語B（Bクラス用）」に関しては、春学期に不合格となった場合に限り、秋学期に「総合フランス語A-2」および他の〈総合フランス語科目〉への履修登録を許可する。

※〈総合フランス語科目〉については4月第一週に履修相談会を開催するので積極的に利用することをすすめる。
開催日時はLoyola上で指示する。

⑤ 専門分野について

- (1) 2年次春学期末に下記の専門分野のうちから1つ選択し、学科事務室に届け出なければならない（届出できる専門分野は6学科同一ではないので注意すること）。専門分野の届出についてはp.254を参照のこと。
 - I. フランス語研究
 - II. フランス語圏研究
 - III. ヨーロッパ研究
 - IV. 言語学研究
 - V. 国際関係研究
 - VI. アジア文化研究

(2) 本学科が提供する専門分野（「フランス語研究」「フランス語圏研究」）の履修証明取得に必要な26単位の内訳は以下のとおりである。研究科目は各専門分野が指定する講義科目、演習科目はゼミ形式の科目である。

研究科目 16単位
 演習科目 4単位
 卒業論文・卒業研究 6単位

専門分野が指定する科目は「開講科目担当表」を参照のこと。

「ヨーロッパ研究」「言語学研究」「国際関係研究」「アジア文化研究」の履修証明取得に必要な単位および指定する科目はそれぞれのページに記載されている。

⑥ 卒業論文・卒業研究について

卒業論文・卒業研究の履修登録・内容・提出については、外国語学部の説明p.255～256を読むこと。

本学科の専門分野における卒業論文の執筆要領については、「卒業論文についてのフランス語学科内規」を参照すること。

⑦ 外国語科目について

下記の1か国語（初級，中級あるいは上級，計8単位）を履修する。ただし，8単位はすべて同一の言語とすること。履修にあたっては，要覧共通編p.142～を参照すること。

英語，ドイツ語，スペイン語，ロシア語，ポルトガル語，中国語，コリア語，インドネシア語，フィリピン語，アラビア語，イタリア語，ラテン語。

注) 但し，ラテン語は11年次生以降のみ履修可。

⑧ 年間最高履修限度について

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修登録することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分 (1/2) する。

(注2) 春学期・秋学期が履修登録単位数上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

【2011年次生以降】

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

【2008-2010年次生】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	26	48	26	26	48	26	26	48	26	26	48	192

【2007年次生以前】

(単位)

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	28	28	28	28	24	24	208

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分 (1/2) する。

学部共通
 英
 語
 ドイツ語
 フランス語
 スペイン語
 ロシア語
 ポルトガル語
 専門語分野学
 専門国際分野係
 専門アジア分文化
 専門ヨーロッパ
 専門アラビア分文化

4. 開講科目担当表

学科科目〔専攻科目（必修科目）〕

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	540410	基礎フランス語Ⅰ-1	6	春	*塩田 明子	1	コミュニケーション Aグループ 注4
					*CARIO Vincent		
					原田 早苗		
					原田 早苗		
					*CARIO Vincent		コミュニケーション Bグループ 注4
					*GIROUX Benjamin		
					TUCHAIS Simon		
					原田 早苗		コミュニケーション Cグループ 注4
					*塩田 明子		
					原田 早苗		
					TUCHAIS Simon		
					*GIROUX Benjamin		文法Xグループ, 注4
					伊達 聖伸		
	高橋 暁生						
	伊達 聖伸						
	高橋 暁生	文法Yグループ, 注4					
	540420	基礎フランス語Ⅰ-2	6	秋	*塩田 明子	1	コミュニケーション Aグループ 注4
					原田 早苗		
					TUCHAIS Simon		
					*GIROUX Benjamin		コミュニケーション Bグループ 注4
					*CARIO Vincent		
					*GIROUX Benjamin		
					TUCHAIS Simon		コミュニケーション Cグループ 注4
					原田 早苗		
					*塩田 明子		
					*CARIO Vincent		
					原田 早苗		文法Xグループ, 注4
伊達 聖伸							
高橋 暁生							
伊達 聖伸							
高橋 暁生	文法Yグループ, 注4						
540510	基礎フランス語Ⅱ-1	6	春	*MEHRENBERGER 眞紀	2	aクラス 注4	
				COUCHOT Hervé			
				*越 森 彦			
				JOLIVET Muriel		bクラス 注4	
				高井 道夫			
				福崎 裕子			
				COUCHOT Hervé			
				*MEHRENBERGER 眞紀			
				高橋 暁生			
TUCHAIS Simon							
伊達 聖伸							
福崎 裕子							

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	540520	基礎フランス語Ⅱ-2	6	秋	*MEHRENBERGER 眞紀	2	aクラス 注4
					COUCHOT Hervé		
					高橋 暁生		
					TUCHAIS Simon		
					伊達 聖伸		
					福崎 裕子		
					COUCHOT Hervé		bクラス 注4
					*MEHRENBERGER 眞紀		
					*越 森 彦		
					JOLIVET Muriel		
					高井 道夫		
					福崎 裕子		
540610	フランス研究入門1	2	春	伊達 聖伸	1	2012年次生のみ履修可	
540620	フランス研究入門2	2	秋	コーディネータ JOLIVET Muriel	1	[120名]、輪講、旧「フランス研究入門」、注3	

学科科目〔専攻科目（選択科目）〕

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	＜総合フランス語科目＞ [10年次生] 注6						
	542425	(重) 表現演習Ⅲ A-1	1	春	COUCHOT Hervé	3	「口頭表現A-1」と合併科目
	542426	(重) 表現演習Ⅲ A-2	1	秋	COUCHOT Hervé	3	「口頭表現A-2」と合併科目
	542427	(重) 表現演習Ⅲ B-1	1	春	*VALLIENNE Corinne	3	「口頭表現B-1」と合併科目
	542428	(重) 表現演習Ⅲ B-2	1	秋	*VALLIENNE Corinne	3	「口頭表現B-2」と合併科目
	542429	(重) 表現演習Ⅲ C-1	1	春	*SEVILLE-FÜRKNÄS Daniella	3	「口頭表現C-1」と合併科目
	542430	(重) 表現演習Ⅲ C-2	1	秋	*SEVILLE-FÜRKNÄS Daniella	3	「口頭表現C-2」と合併科目
	542431	(重) 聴解演習Ⅲ A-1	1	春	*LEVY Laurence	3	「聴解A-1」と合併科目
	542432	(重) 聴解演習Ⅲ A-2	1	秋	*LEVY Laurence	3	「聴解A-2」と合併科目
	542433	(重) 聴解演習Ⅲ B-1	1	春	*LEVY Laurence	3	「聴解B-1」と合併科目
	542434	(重) 聴解演習Ⅲ B-2	1	秋	*LEVY Laurence	3	「聴解B-2」と合併科目
	542435	(重) 聴解演習Ⅲ C-1	1	春	福崎 裕子	3	「聴解C-1」と合併科目
	542436	(重) 聴解演習Ⅲ C-2	1	秋	福崎 裕子	3	「聴解C-2」と合併科目
	542437	(重) 講読演習Ⅲ A-1	1	春	福崎 裕子	3	「講読A-1」と合併科目
	542438	(重) 講読演習Ⅲ A-2	1	秋	福崎 裕子	3	「講読A-2」と合併科目
	542439	(重) 講読演習Ⅲ B-1	1	春	高井 道夫	3	「講読B-1」と合併科目
	542440	(重) 講読演習Ⅲ B-2	1	秋	高井 道夫	3	「講読B-2」と合併科目
	542441	(重) 講読演習Ⅲ C-1	1	春	高橋 暁生	3	「講読C-1」と合併科目
	542442	(重) 講読演習Ⅲ C-2	1	秋	伊達 聖伸	3	「講読C-2」と合併科目
	542443	(重) 総合演習Ⅳ-P A-1	1	春	JOLIVET Muriel	4	「作文A-1」と合併科目
	542444	(重) 総合演習Ⅳ-P A-2	1	秋	JOLIVET Muriel	4	「作文A-2」と合併科目
	542445	(重) 総合演習Ⅳ-P B-1	1	春	福崎 裕子	4	「作文B-1」と合併科目
	542446	(重) 総合演習Ⅳ-P B-2	1	秋	福崎 裕子	4	「作文B-2」と合併科目
	542447	(重) 総合演習Ⅳ-S A-1	1	春	*SEVILLE-FÜRKNÄS Daniella	4	「作文C-1」と合併科目
	542448	(重) 総合演習Ⅳ-S A-2	1	秋	*SEVILLE-FÜRKNÄS Daniella	4	「作文C-2」と合併科目
	542449	(重) 総合演習Ⅳ-S B-1	1	春	JOLIVET Muriel	4	「総合フランス語A-1」と合併科目
	542450	(重) 総合演習Ⅳ-S B-2	1	秋	JOLIVET Muriel	4	「総合フランス語A-2」と合併科目
	542451	(重) 特別演習S S-1	1	春	COUCHOT Hervé	4	「総合フランス語B-1」と合併科目

学部共通
英
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専門国際分野係
専門アジア文化
専門ヨーロッパ
専門アラビア分野カ

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	<総合フランス語科目> [09年次生以前] 注7						
	542102	(重) 口頭表現A-1	1	春	COUCHOT Hervé	3・4	「表現演習Ⅲ A-1」と合併科目
	542103	(重) 口頭表現A-2	1	秋	COUCHOT Hervé	3・4	「表現演習Ⅲ A-2」と合併科目
	542114	(重) 口頭表現B-1	1	春	* VALLIENNE Corinne	3・4	「表現演習Ⅲ B-1」と合併科目
	542115	(重) 口頭表現B-2	1	秋	* VALLIENNE Corinne	3・4	「表現演習Ⅲ B-2」と合併科目
	542123	(重) 口頭表現C-1	1	春	* SEVILLE-FÜRNKÄS Daniella	3・4	「表現演習Ⅲ C-1」と合併科目
	542124	(重) 口頭表現C-2	1	秋	* SEVILLE-FÜRNKÄS Daniella	3・4	「表現演習Ⅲ C-2」と合併科目
	542204	(重) 作文A-1	1	春	JOLIVET Muriel	3・4	「総合演習Ⅳ-P A-1」と合併科目
	542205	(重) 作文A-2	1	秋	JOLIVET Muriel	3・4	「総合演習Ⅳ-P A-2」と合併科目
	542214	(重) 作文B-1	1	春	福崎 裕子	3・4	「総合演習Ⅳ-P B-1」と合併科目
	542215	(重) 作文B-2	1	秋	福崎 裕子	3・4	「総合演習Ⅳ-P B-2」と合併科目
	542224	(重) 作文C-1	1	春	* SEVILLE-FÜRNKÄS Daniella	3・4	「総合演習Ⅳ-S A-1」と合併科目
	542225	(重) 作文C-2	1	秋	* SEVILLE-FÜRNKÄS Daniella	3・4	「総合演習Ⅳ-S A-2」と合併科目
	542313	(重) 聴解A-1	1	春	* LEVY Laurence	3・4	「聴解演習Ⅲ A-1」と合併科目
	542314	(重) 聴解A-2	1	秋	* LEVY Laurence	3・4	「聴解演習Ⅲ A-2」と合併科目
	542303	(重) 聴解B-1	1	春	* LEVY Laurence	3・4	「聴解演習Ⅲ B-1」と合併科目
	542304	(重) 聴解B-2	1	秋	* LEVY Laurence	3・4	「聴解演習Ⅲ B-2」と合併科目
	542321	(重) 聴解C-1	1	春	福崎 裕子	3・4	「聴解演習Ⅲ C-1」と合併科目
	542322	(重) 聴解C-2	1	秋	福崎 裕子	3・4	「聴解演習Ⅲ C-2」と合併科目
	542401	(重) 講読A-1	1	春	福崎 裕子	3・4	「講読演習Ⅲ A-1」と合併科目
	542402	(重) 講読A-2	1	秋	福崎 裕子	3・4	「講読演習Ⅲ A-2」と合併科目
	542411	(重) 講読B-1	1	春	高井 道夫	3・4	「講読演習Ⅲ B-1」と合併科目
	542412	(重) 講読B-2	1	秋	高井 道夫	3・4	「講読演習Ⅲ B-2」と合併科目
	542423	(重) 講読C-1	1	春	高橋 暁生	3・4	「講読演習Ⅲ C-1」と合併科目
	542424	(重) 講読C-2	1	秋	伊達 聖伸	3・4	「講読演習Ⅲ C-2」と合併科目
	542503	(重) 総合フランス語A-1	1	春	JOLIVET Muriel	3・4	「総合演習Ⅳ-S B-1」と合併科目
	542504	(重) 総合フランス語A-2	1	秋	JOLIVET Muriel	3・4	「総合演習Ⅳ-S B-2」と合併科目
	542505	(重) 総合フランス語B-1	1	春	COUCHOT Hervé	3・4	「特別演習S S-1」と合併科目
	[既習者用科目] ※フランス語学科生及びフランス文学科生のみ履修可						
	542507	(重) 既習者用フランス語A-1	1	春	JOLIVET Muriel	1～4	既習者のみ履修可
	542508	(重) 既習者用フランス語A-2	1	秋	JOLIVET Muriel	1～4	既習者のみ履修可
	542509	(重) 既習者用フランス語B-1	1	春	* VALLIENNE Corinne	1～4	既習者のみ履修可
	542510	(重) 既習者用フランス語B-2	1	秋	* VALLIENNE Corinne	1～4	既習者のみ履修可
	240603	(重) 既習者用フランス語C-1	1	春	小倉 博孝	1～4	(他) フランス文学科, 既習者のみ履修可
	240604	(重) 既習者用フランス語C-2	1	秋	小倉 博孝	1～4	(他) フランス文学科, 既習者のみ履修可
	[教職科目]						
	547351	(重) 演習1 (フランス語科教育法Ⅰ)	2	春	原田 早苗	3・4	注1
	547352	(重) 演習2 (フランス語科教育法Ⅱ)	2	秋	原田 早苗	3・4	注1
	547341	フランス語科教育法Ⅲ	2	秋	* 室井 幾世子	2～4	
	[専門分野]						
	I. フランス語研究						
	548575	(重) 文献講読・主題探求演習5	2	春	TUCHAIS Simon	3・4	
	548576	(重) 文献講読・主題探求演習6	2	秋	TUCHAIS Simon	3・4	
	549560	フランス語学研究1	2	春	* 塩田 明子	3・4	
	549570	フランス語学研究2	2	秋	* 塩田 明子	3・4	
	537507	ヨーロッパ言語社会論1	2	春	木村 護郎クリストフ	2～4	(他) ドイツ語学科, 旧「ヨーロッパの言語と言語政策1」
	547209	ヨーロッパ言語社会論2	2	秋	* 古石 篤子	2～4	

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	547210	ヨーロッパ言語社会論4	2	春	*古石篤子	3・4		
	660105	言語学概論1	2	春	加藤泰彦	1～4	(他)言語学研究専門分野	
	660106	言語学概論2	2	秋	加藤泰彦	1～4	(他)言語学研究専門分野	
	660231	音韻論1	2	春	新倉真矢子	1～4	(他)言語学研究専門分野, 旧「音韻論」	
	660232	音韻論2	2	秋	新倉真矢子	1～4	(他)言語学研究専門分野, 旧「同上」	
	660404	意味論1	2	休講		1～4	(他)言語学研究専門分野	
	660405	意味論2	2	休講		1～4	(他)言語学研究専門分野	
	661005	日本語学概説1	2	休講	加藤泰彦	1～4	(他)言語学研究専門分野	
	661006	日本語学概説2	2	休講	加藤泰彦	1～4	(他)言語学研究専門分野	
	660810	翻訳論	4	春	*谷口由美子 *作間由美子 *唐亜明 *菱木晃子 *BINARD Arthur *河野万里子 *野坂悦子	2～4	[110名], 輪講, (他)言語学研究専門分野, 注3	
	671902	(隔) 通訳入門 (日仏) 1	2	春	*宇都宮彰子 *藤田美香	3・4	(他)言語学研究専門分野, 輪講	
	671903	(隔) 通訳入門 (日仏) 2	2	休講		3・4	(他)言語学研究専門分野	
	547351	(重) 演習1 (フランス語科教育法I)	2	春	原田早苗	3・4	注1	
	547352	(重) 演習2 (フランス語科教育法II)	2	秋	原田早苗	3・4	注1	
	547341	フランス語科教育法III	2	秋	*室井幾世子	2～4		
	546923	(重) 演習1 (フランス語学)	2	春	TUCHAIS Simon	3・4	注1	
	546924	(重) 演習2 (フランス語学)	2	秋	TUCHAIS Simon	3・4	注1	
	548131	卒業論文・卒業研究 I	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注5	
	548131	卒業論文・卒業研究 I	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注5	
	548132	卒業論文・卒業研究 II	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注5	
	548132	卒業論文・卒業研究 II	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注5	
	II. フランス語圏研究							
		548571	(重) 文献講読・主題探求演習1	2	春	COUCHOT Hervé	3・4	
	548572	(重) 文献講読・主題探求演習2	2	秋	COUCHOT Hervé	3・4		
	548573	(重) 文献講読・主題探求演習3	2	休講	高井道夫	3・4		
	548574	(重) 文献講読・主題探求演習4	2	休講	高井道夫	3・4		
	549408	フランス史研究1	2	休講	高橋暁生	2～4		
	549409	フランス史研究2	2	休講	高橋暁生	2～4		
	540321	現代フランス社会研究1	2	春	JOLIVET Muriel	3・4		
	540322	現代フランス社会研究2	2	秋	JOLIVET Muriel	3・4		
	548324	政治と宗教1	2	春	伊達聖伸	3・4		
	548325	政治と宗教2	2	秋	伊達聖伸	3・4		
	547858	フランス文化研究A-1 (近代芸術の歴史と理論)	2	春	*松浦寿夫	3・4		
	547865	フランス文化研究B-1 (フランス政治研究)	2	春	*中村雅治	2～4	旧「フランス政治研究」	
	547862	フランス文化研究B-2 (フランスとヨーロッパ市民権)	2	休講	*鈴木規子	3・4		
	547866	フランス文化研究C-2 (フランスとヨーロッパ)	2	秋	*中村雅治	2～4	旧「フランスとヨーロッパ」	
	547850	フランス文化研究F-1 (フランスのシャンソン)	2	春	*DELORME Pierre	3・4		

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専門国際分野係
専門アジア文化
専門ヨーロッパ
専門アラブ文化

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	537507	ヨーロッパ言語社会論1	2	春	木村 護郎クリストフ	2~4	(他) ドイツ語学科, 旧「ヨーロッパの言語と言語政策1」
	547209	ヨーロッパ言語社会論2	2	秋	*古 石 篤 子	2~4	
	547210	ヨーロッパ言語社会論4	2	春	*古 石 篤 子	3・4	
	548454	ヨーロッパ統合の政治と経済	2	春	*若 林 広	3・4	旧「ヨーロッパ統合の政治と経済1」, 「ヨーロッパ統合の政治と経済2」
	548455	フランスとヨーロッパの経済問題	2	休講	*MONFORT Briec	3・4	
	125302	(隔) 政治哲学 I	2	春	*山 脇 直 司	3・4	(他) 哲学科
	127404	(隔) 社会哲学 I	2	休講		3・4	(他) 哲学科
	161531	西洋史概説Ⅲ	2	秋	長 井 伸 仁	2~4	(他) 史学科
	169469	西洋史特講 (フランス史の諸問題)	2	春	長 井 伸 仁	3・4	(他) 史学科
	174004	西洋美術史	2	春	児 嶋 由 枝	2~4	(他) 史学科
	247720	(隔) フランス美術論 I	2	休講	吉 村 和 明	2~4	(他) フランス文学科
	247721	(隔) フランス美術論 II	2	春	吉 村 和 明	2~4	(他) フランス文学科
	247705	フランス映画論 I	2	春	*兼 子 正 勝	2~4	[80名], (他) フランス文学科, 注3
	247706	フランス映画論 II	2	秋	*兼 子 正 勝	2~4	[80名], (他) フランス文学科, 注3
	284810	ナショナリズムの社会学	2	春	吉 野 耕 作	2~4	[100名] (他) 社会学科, 注3
	333610	フランス法	4	休講		3・4	(他) 法学部
	336504	(隔) 地域共同体法 (EU法)	2	休講		3・4	(他) 法学部
	HST308	(隔) ヨーロッパ現代史 (HISTORY OF MODERN EUROPE)	4	秋	* SPANG Christian	2~4	(他) 国際教養学部, 注2
	548261	(重) 演習1 (フランス社会)	2	春	JOLIVET Muriel	3・4	注1
	548262	(重) 演習2 (フランス社会)	2	秋	JOLIVET Muriel	3・4	注1
	548361	(重) 演習1 (フランス政治)	2	春	伊 達 聖 伸	3・4	注1
	548362	(重) 演習2 (フランス政治)	2	秋	伊 達 聖 伸	3・4	注1
	547661	(重) 演習1 (フランス文学)	2	春	高 井 道 夫	3・4	注1
	547662	(重) 演習2 (フランス文学)	2	秋	高 井 道 夫	3・4	注1
	546923	(重) 演習1 (フランス語学)	2	春	TUCHAIS Simon	3・4	注1
	546924	(重) 演習2 (フランス語学)	2	秋	TUCHAIS Simon	3・4	注1
	548271	(重) 演習1 (日々の哲学: フランス哲学入門)	2	春	COUCHOT Hervé	3・4	注1
	548272	(重) 演習2 (日々の哲学: フランス哲学入門)	2	秋	COUCHOT Hervé	3・4	注1
	548430	(重) 演習1 (フランス近代思想・文化)	2	休講	水 林 章	3・4	注1
	548440	(重) 演習2 (フランス近代思想・文化)	2	休講	水 林 章	3・4	注1
	548370	(重) 演習1 (フランス史)	2	春	高 橋 暁 生	3・4	注1
	548380	(重) 演習2 (フランス史)	2	秋	高 橋 暁 生	3・4	注1
	548131	卒業論文・卒業研究 I	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注5
	548131	卒業論文・卒業研究 I	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注5
	548132	卒業論文・卒業研究 II	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注5
	548132	卒業論文・卒業研究 II	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注5
Ⅲ. ヨーロッパ研究							
ヨーロッパ研究専門分野のページを参照							
Ⅳ. 言語学研究							
言語学研究専門分野のページを参照							
Ⅴ. 国際関係研究							
国際関係研究専門分野のページを参照							

履修度	科目 コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	VI. アジア文化研究						
	アジア文化研究専門分野のページを参照						

注1:「演習1」,「演習2」は原則として同一担当者によるものを履修すること。

注2:英語力等について条件があるので注意すること。(要覧共通編 p.29を参照)

注3:備考欄で定員数を[]で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については要覧共通編 p.28を参照すること。

注4:フランス語学科生のみ履修可。

注5:4年次生のみ履修可。

注6:原則として他学部・他学科生は履修不可だが、人数に余裕がある場合に限ってフランス文学科3・4年次生も履修することができる。

注7:フランス語学科09年次生以前のみ履修可。

海外短期研修科目

履修度	科目 コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	N99200	海外短期研修 (フランシュ・コンテ大学)	4	春	フランス語学科教員	2~4	注1, 4, 5
	N99201	海外短期研修 (パリ政治学院)	4	秋	フランス語学科教員	1~4	注1, 2, 3, 4

注1:本学で開講される事前事後指導を含む所定のプログラムを修了し、上記研修に参加して所定の成果を修めたものは、上記科目の単位が付与される。なお、上記科目は、履修登録の必要はなく、学期・年間の最高履修限度にも算入されない。

注2:2013年3月卒業予定者は、単位認定が翌年度に行われるため、プログラムには参加可能だが、単位は認められない。

注3:「海外短期研修(パリ政治学院)」は、英語で実施されるため、学科選択科目<総合フランス語科目>に参入することは出来ないで注意すること。

注4:短期研修に係る参加資格、申込期間等詳細については、国際連携室発行の「留学の手引き」および掲示等を参照すること。

注5:上記4単位のうち、学科選択科目<総合フランス語科目>の単位として認められるのは2単位までとする。

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専門国際分野係
専攻分野文野化
専門分野野パ
専攻分野野カ

イスパニア語学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

11年次生以降

〈全学共通科目〉

必修	10単位	〔 体 育 2単位 外国語科目 8単位 〔キリスト教人間学〕
選択必修	4単位	
選択	16単位	

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目*	8単位	〔 必修科目 30単位 選択科目 22単位 その他の選択科目 34単位
専攻科目	86単位	

合 計 124単位

* 外国語学部基礎科目についてはp.254参照。

09・10年次生

〈全学共通科目〉

必修	12単位	〔 体 育 2単位 情 報 2単位 外国語科目 8単位
選択必修	4単位	
選択	14単位	

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目*	8単位	〔 必修科目 32単位 選択科目 22単位 その他の選択科目 32単位
専攻科目	86単位	

合 計 124単位

* 外国語学部基礎科目についてはp.254参照。

08年次生

〈全学共通科目〉

必修科目	14単位	〔 人 間 学 2単位 体 育 2単位 情 報 2単位 外 国 語 科 目 8単位
選択必修科目	6単位	
選択科目	10単位	

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目*	8単位	〔 必修科目 32単位 選択科目 22単位 その他の選択科目 32単位
専攻科目	86単位	

合 計 124単位

* 外国語学部基礎科目についてはp.254参照。

05～07年次生

〈全学共通科目〉

必修科目 14単位

選択必修科目 6単位

選択科目 10単位

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目* 8単位

専攻科目 86単位

合計 124単位

{ 人間学 2単位
 体育 2単位
 情報 2単位
 外国語科目 8単位

{ 必修科目 36単位
 選択科目 24単位
 その他の選択科目 26単位

* 外国語学部基礎科目についてはp.254参照。

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニテ語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専門国際分野係
専門アジア文化
専門ヨーロッパ
専門アラビア

2. 標準配当表

11年次生以降

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語・ロシア語・ポルトガル語・コリア語・中国語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語・ラテン語から1か国語	4	左記のものから選んだ同一の外国語を1か国語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)	外国研究入門（1年次春学期）を履修することが望ましい。		8				
	専攻科目 (86単位)	必修 (30単位)	基礎イスパニア語Ⅰ-1	5	基礎イスパニア語Ⅱ-1	5		
		基礎イスパニア語Ⅰ-2	5	基礎イスパニア語Ⅱ-2	5			
		イスパニア語圏研究入門	2	西・西米文学史1	2			
		西概史	2	西・西米文学史2	2			
選択 (22単位)					「総合イスパニア語」から8単位修得すること。ただし、うち2単位は4年次に履修すること。	8		
その他の選択科目 (34単位)	(1) 専門分野科目（全学共通科目を除く）、(2) 本学科開講科目、(3) 課程科目（実習を除く）、(4) 他学部・他学科の「学科科目」、(5) 学科科目としての外国語（イスパニア語を除く）で充当する。ただし、(5) は全学共通科目として選択したものとは異なる1言語を4単位までとする。						14	
								34

10年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語・ロシア語・ポルトガル語・韓国語・中国語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語・ラテン語から1か国語	4	左記のものから選んだ同一の外国語を1か国語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)	外国研究入門 (1年次春学期) を履修することが望ましい。		8					
	必修 (32単位)	基礎イスパニア語 I-1 基礎イスパニア語 I-2 西・西米文化入門1 西・西米文化入門2 (注1)(注2)	5 5 2 2	基礎イスパニア語 II-1 基礎イスパニア語 II-2 西・西米文学史1 西・西米文学史2 西概史 西米概史	5 5 2 2 2 2				
	専攻科目 選択 (22単位)				「総合イスパニア語」から8単位修得すること。ただし、うち2単位は4年次に履修すること。		8		
	その他の選択科目 (32単位)	(1) 専門分野科目 (全学共通科目を除く), (2) 本学科開講科目, (3) 課程科目 (実習を除く), (4) 他学部・他学科の「学科科目」, (5) 学科科目としての外国語 (イスパニア語を除く) で充当する。ただし, (5) は全学共通科目として選択したものは異なる1言語を4単位までとする。							14

注1: 「西・西米文化入門1」「西・西米文化入門2」のいずれかを未修得の者は、「イスパニア語圏研究入門」を必ず履修すること。

注2: 「西・西米文化入門1」「西・西米文化入門2」の両方を未修得の者は、「イスパニア語圏研究入門」に加え、「西米先住民研究概論」「西・西米美術史 A-1」「西・西米美術史 A-2」「西・西米美術史 B-1」「西・西米美術史 B-2」のうちから1科目を必ず履修すること。

学
部
共
通

英

語

ド
イ
ツ
語

フ
ラ
ン
ス
語

イ
ス
パ
ニ
ア
語

ロ
シ
ア
語

ポ
ル
ト
ガ
ル
語

専
言
門
語
分
野
学

専
門
際
分
野
係

専
ア
ジ
ア
分
野
化

専
ヨ
ー
ロ
ッ
パ
分
野
係

専
ア
ラ
ブ
分
野
係

09年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
		選択 (14単位)						
外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語・ロシア語・ポルトガル語・韓国語・中国語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語から1か国語	4	左記のものから選んだ同一の外国語を1か国語	4				

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)	外国語研究入門 (1年次春学期) を履修することが望ましい。		8				
		必修 (32単位)	基礎イスパニア語 I-1	5	基礎イスパニア語 II-1	5		
	基礎イスパニア語 I-2		5	基礎イスパニア語 II-2	5			
	西・西米文化入門1		2	西・西米文学史1	2			
	専攻科目 選択 (22単位)	西・西米文化入門2	2	西・西米文学史2	2			
			西概史	2				
その他の選択科目 (32単位)			「総合イスパニア語」から8単位修得すること。ただし、うち2単位は4年次に履修すること。				8	
			学科指定の専門分野科目「イスパニア語研究」「イスパニア語圏研究」から14単位を修得すること。(ただし、開講科目担当表の備考欄で(他)となっている科目を除く)				14	
		(1) 専門分野科目 (外国語科目および全学共通科目を除く), (2) 本学科開講科目, (3) 課程科目 (実習を除く), (4) 他学部・他学科の「学科科目」(外国語科目を除く) で充当する。					32	

注1: 「西・西米文化入門1」「西・西米文化入門2」のいずれかを未修得の者は、「イスパニア語圏研究入門」を必ず履修すること。

注2: 「西・西米文化入門1」「西・西米文化入門2」の両方を未修得の者は、「イスパニア語圏研究入門」に加え、「西米先住民研究概論」「西・西米美術史 A-1」「西・西米美術史 A-2」「西・西米美術史 B-1」「西・西米美術史 B-2」のうちから1科目を必ず履修すること。

08年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2						
		ウェルネスの理論と実践	2						
		情報リテラシー演習	2						
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4~6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)							
選択 (10単位)									
外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語・ロシア語・ポルトガル語・韓国語・中国語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語から1か国語	4	左記のものから選んだ同一の外国語を1か国語	4					

(注) 「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)	外国研究入門 (1年次春学期) を履修することが望ましい。			8				
		必修 (32単位)	基礎イスパニア語 I-1	5	基礎イスパニア語 II-1	5			
	基礎イスパニア語 I-2		5	基礎イスパニア語 II-2	5				
	西・西米文化入門1		2	西・西米文学史1	2				
	専攻科目 選択 (22単位)	西・西米文化入門2	2	西・西米文学史2	2				
			西概史	2					
その他の選択科目 (32単位)				西米概史	2				
	「総合イスパニア語」から8単位修得すること。ただし、うち2単位は4年次に履修すること。						8		
			学科指定の専門分野科目「イスパニア語研究」「イスパニア語圏研究」から14単位を修得すること。(ただし、開講科目担当表の備考欄で(他)となっている科目を除く)			14			
(1) 専門分野科目 (外国語科目および全学共通科目を除く), (2) 本学科開講科目, (3) 課程科目 (実習を除く), (4) 他学部・他学科の「学科科目」(外国語科目を除く) で充当する。								32	

注1: 「西・西米文化入門1」「西・西米文化入門2」のいずれかを未修得の者は、「イスパニア語圏研究入門」を必ず履修すること。

注2: 「西・西米文化入門1」「西・西米文化入門2」の両方を未修得の者は、「イスパニア語圏研究入門」に加え、「西米先住民研究概論」「西・西米美術史 A-1」「西・西米美術史 A-2」「西・西米美術史 B-1」「西・西米美術史 B-2」のうちから1科目を必ず履修すること。

学
部
共
通

英

語

ド
イ
ツ
語

フ
ラ
ン
ス
語

イ
ス
パ
ニ
ア
語

ロ
シ
ア
語

ポ
ル
ト
ガ
ル
語

専
言
門
語
分
野
学

専
門
際
分
野
係

専
攻
ア
ジ
ア
分
野
文
化

専
攻
ヨ
ー
ロ
ッ
パ
分
野
文
化

専
攻
ア
ラ
ブ
分
野
文
化

07年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2					
		ウェルネスの理論と実践	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4~6 単位) 保健体育系科目 (2 単位以内)						
選択 (10単位)								
外国語科目必修 (8 単位)	英語・ドイツ語・フランス語・ロシア語・ポルトガル語・韓国語・中国語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語から1か国語	4	左記のものから選んだ同一の外国語を1か国語	4				

(注) 「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8 単位)	外国研究入門 (1年次春学期) を履修することが望ましい。			8				
		必修 (36 単位)	基礎スペイン語 I-1	6	基礎スペイン語 II-1	6			
		基礎スペイン語 I-2	6	基礎スペイン語 II-2	6				
		西・西米文化入門1	2	西・西米文学史1	2				
		西・西米文化入門2	2	西・西米文学史2	2				
	専攻科目 選択 (24 単位)				イスパニア語 III から6単位修得すること	6	イスパニア語 IV から4単位修得すること	4	
	その他の選択科目 (26 単位)				科目名に#のついた専門分野科目から14単位を修得すること				
		(1) 専門分野科目 (外国語科目および全学共通科目を除く), (2) 本学科開講科目, (3) 課程科目 (実習を除く), (4) 他学部・他学科の「学科科目」 (外国語科目を除く) で充当する。						26	

注1: 「西・西米文化入門1」「西・西米文化入門2」のいずれかを未修得の者は、「イスパニア語圏研究入門」を必ず履修すること。

注2: 「西・西米文化入門1」「西・西米文化入門2」の両方を未修得の者は、「イスパニア語圏研究入門」に加え、「西米先住民研究概論」「西・西米美術史 A-1」「西・西米美術史 A-2」「西・西米美術史 B-1」「西・西米美術史 B-2」のうちから1科目を必ず履修すること

05・06年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2	人間学系科目 (4~6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)				
		ウエルネスの理論と実践	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4~6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)						
選択 (10単位)								
外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語・ロシア語・ポルトガル語・韓国語・中国語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語から1か国語	4	左記のものから選んだ同一の外国語を1か国語	4				

(注)「ウエルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)	外国研究入門 (1年次春学期) を履修することが望ましい。								
			8						
	必修 (36単位)	基礎イスパニア語 I (注1)	12	基礎イスパニア語 II (注2)	12				
		西・西米文化入門1	2	西・西米文学史1	2				
西・西米文化入門2 (注3)(注4)		2	西・西米文学史2	2					
専攻科目 選択 (24単位)					イスパニア語Ⅲから6単位修得すること	6	イスパニア語Ⅳから4単位修得すること	4	
					科目名に#のついた専門分野科目から14単位を修得すること				
その他の選択科目 (26単位)	(1) 専門分野科目 (外国語科目および全学共通科目を除く), (2) 本学科開講科目, (3) 課程科目 (実習を除く), (4) 他学部・他学科の「学科科目」 (外国語科目を除く) で充当する。							26	

注1:「基礎イスパニア語 I」は、2007年度から「基礎イスパニア語 I-1」「基礎イスパニア語 I-2」に分割した。

注2:「基礎イスパニア語 II」は、2007年度から「基礎イスパニア語 II-1」「基礎イスパニア語 II-2」に分割した。

注3:「西・西米文化入門1」「西・西米文化入門2」のいずれかを未修得の者は、「イスパニア語圏研究入門」を必ず履修すること。

注4:「西・西米文化入門1」「西・西米文化入門2」の両方を未修得の者は、「イスパニア語圏研究入門」に加え、「西米先住民研究概論」「西・西米美術史 A-1」「西・西米美術史 A-2」「西・西米美術史 B-1」「西・西米美術史 B-2」のうちから1科目を必ず履修すること。

学部共通
英語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専門国際分野係
専門アジア分野化
専門ヨーロッパ
専門アラビア分野

3. 履修上の注意

08年次生以降

- * 外国語学部の説明p.254～256と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、外国語学部の説明p.255に解説があるので参照すること。

① 外国語学部基礎科目について

外国語学部の説明p.254および外国語学部基礎科目担当表p.256～257を参照すること。

② 学科「必修科目」について

- (1) 「基礎イスパニア語Ⅰ-1」を修得していない場合（評価F）は、「基礎イスパニア語Ⅰ-2」を履修することはできない。
- (2) 「基礎イスパニア語Ⅰ-2」を修得していない場合は、「基礎イスパニア語Ⅱ-1」および「基礎イスパニア語Ⅱ-2」を履修することはできない。
- (3) 「基礎イスパニア語Ⅱ-1」を修得していない場合（評価F）は、「基礎イスパニア語Ⅱ-2」を履修することはできない。
- (4) 「基礎イスパニア語Ⅰ-1」「基礎イスパニア語Ⅰ-2」「基礎イスパニア語Ⅱ-1」「基礎イスパニア語Ⅱ-2」の各科目は、正当な理由なくして試験を欠席し評価不能の場合、不合格（評価F）となる。
- (5) 「基礎イスパニア語Ⅰ-1」は、春学期終了時の成績が合格点に達せず、かつ上記(4)に該当しない場合、春学期終了時の評価を仮評価「I」とする。当該「I」は、同年度秋学期に「基礎イスパニア語Ⅰ-2」の単位が修得できた場合に限り、「D」評価として確定する。
- (6) 「基礎イスパニア語Ⅱ-1」は、春学期終了時の成績が合格点に達せず、かつ上記(4)に該当しない場合、春学期終了時の評価を仮評価「I」とする。当該「I」は、同年度秋学期に「基礎イスパニア語Ⅱ-2」の単位が修得できた場合に限り、「D」評価として確定する。
- (7) 上記(5)に記した仮評価「I」は、同年度秋学期に「基礎イスパニア語Ⅰ-2」の単位が修得できなかった場合、または同年度中に退学した場合、「F」評価として確定する。
- (8) 上記(6)に記した仮評価「I」は、同年度秋学期に「基礎イスパニア語Ⅱ-2」の単位が修得できなかった場合、または同年度中に退学した場合、「F」評価として確定する。
- (9) 学則40条に基づき、連続する2年間において、学科が各年次で指定する科目を修得できなかった場合は、退学とする。学科が指定する科目とは以下のものを指す。
 - (ア)「基礎イスパニア語Ⅰ-1」「基礎イスパニア語Ⅰ-2」
 - (イ)「基礎イスパニア語Ⅱ-1」「基礎イスパニア語Ⅱ-2」なお、この点については、「ガイドページ 8. 学力の評価・成績 成業の見込みのない者の扱い（要覧共通編p.37）」を併せて参照すること。
- (10) **08～10年次生**で、「西・西米文化入門1」「西・西米文化入門2」のいずれかを未修得の者は、「イスパニア語圏研究入門」を必ず履修すること。
- (11) **08～10年次生**で、「西・西米文化入門1」「西・西米文化入門2」の両方を未修得の者は、「イスパニア語圏研究入門」に加え、「西米先住民研究概論」「西・西米美術史A-1」「西・西米美術史A-2」「西・西米美術史B-1」「西・西米美術史B-2」のうちから1科目を必ず履修すること。

③ 学科「選択科目」について

- (1) 「基礎イスパニア語Ⅱ-2」を修得していない場合は、「総合イスパニア語」および履修年次が「3・4」と指定されている本学科選択科目を履修することができない。
- (2) 「総合イスパニア語」の修得単位の余剰分は、「学科指定の専門分野科目」、または「その他の選択科目」の単位として充当する。
- (3) 演習科目を履修する場合は、原則として同一担当者による2科目4単位を春学期・秋学期を通じて履修すること。

④ 専門分野について

- (1) 2年次春学期末に下記の専門分野のうちから1つ選択し学科事務室に届け出なければならない（届出できる専門分野は6学科同一ではないので注意すること）。専門分野の届出についてはp.254を参照のこと。
 - I. イスパニア語研究
 - II. イスパニア語圏研究
 - III. ヨーロッパ研究
 - IV. ラテンアメリカ研究

- V. 言語学研究
- VI. 国際関係研究
- VII. アジア文化研究

(2) 本学科が提供する専門分野（「イスパニア語研究」「イスパニア語圏研究」）の履修証明取得に必要な26単位の内訳は以下のとおりである。研究科目は各専門分野が指定する講義科目，演習科目はゼミ形式の科目である。

研究科目	16単位
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位

専門分野が指定する科目は「開講科目担当表」を参照のこと。

「ヨーロッパ研究」「ラテンアメリカ研究」「言語学研究」「国際関係研究」「アジア文化研究」の履修証明取得に必要な単位および指定する科目はそれぞれのページに記載されている。

⑤ 「その他の選択科目」について

- (1) 選択科目（「総合イスパニア語」「学科指定の専門分野科目」）の修得単位の余剰分は、「その他の選択科目」の単位に充当する。
- (2) 専門分野の履修証明取得希望者は、それぞれの専門分野履修規定にしたがって履修すること。
- (3) **2010年次生以降は**、「学科科目としての外国語（イスパニア語以外）」は、全学共通科目としての外国語科目で選択したものは異なる1言語を4単位まで「その他の選択科目」の単位に充当する。2009年次生以前は、「学科科目としての外国語」を履修したとしても、卒業要件には一切算入することはできない。

⑥ 卒業論文・卒業研究について

卒業論文・卒業研究の履修登録・内容・提出については、外国語学部の説明p.255～256を読むこと。

本学科の専門分野における卒業論文の提出要領は下記のとおりである。

- ・装丁：A4版横書き（パソコン使用が望ましい），簡易製本で左綴じとすること。
 - ・執筆言語：イスパニア語または日本語
 - ・執筆字数：イスパニア語の場合，A4版・25枚程度（表紙，目次，注記，図表，文献目録等を除く）。日本語による要約（1枚程度）を添えること。
日本語の場合，A4版・25枚程度（表紙，目次，注記，図表，文献目録等を除く）。イスパニア語による要約（1枚程度）を添えること。
- なお，書式は以下の指示に従うこととする。

イスパニア語：12ポイント文字，25行

日本語：10.5ポイント文字，40字×25行

ここに記載のない事項については主査と相談すること。

⑦ 外国語科目について

下記の1か国語（初級，中級あるいは上級，計8単位）を履修する。ただし，8単位はすべて同一の言語とすること。履修にあたっては，要覧共通編p.142～を参照すること。

英語，ドイツ語，フランス語，ロシア語，ポルトガル語，コリア語，中国語，インドネシア語，フィリピン語，アラビア語，イタリア語，ラテン語。

注）但し，イタリア語は09年次生以降，ラテン語は10年次生以降履修可。

⑧ 年間最高履修限度について

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修登録することは出来ない。

（注1）通年科目の単位数は春と秋に按分（1/2）する。

（注2）春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

学部共通
英
語
ド
イ
ツ
語
フ
ラ
ン
ス
語
イ
ス
パ
ニ
ア
語
ロ
シ
ア
語
ポ
ル
ト
ガ
ル
語
専
門
語
分
野
学
専
門
際
分
野
係
専
ア
ジ
ア
分
文
野
化
専
ヨ
ロ
ッ
パ
分
野
係
専
ア
ラ
ブ
分
野
係

05～07年次生

- * 外国語学部の説明p.254～256と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、外国語学部の説明p.255に解説があるので参照すること。

① 外国語学部基礎科目について

外国語学部の説明p.254および外国語学部基礎科目担当表p.256～257を参照すること。

② 学科「必修科目」について

- (1) 「基礎スペイン語Ⅰ-1」を修得していない場合（評価F）は、「基礎スペイン語Ⅰ-2」を履修することはできない。
- (2) 「基礎スペイン語Ⅰ-2」を修得していない場合は、「基礎スペイン語Ⅱ-1」および「基礎スペイン語Ⅱ-2」を履修することはできない。
- (3) 「基礎スペイン語Ⅱ-1」を修得していない場合（評価F）は、「基礎スペイン語Ⅱ-2」を履修することはできない。
- (4) 「基礎スペイン語Ⅰ-1」「基礎スペイン語Ⅰ-2」「基礎スペイン語Ⅱ-1」「基礎スペイン語Ⅱ-2」の各科目は、正当な理由なくして試験を欠席し評価不能の場合、不合格（評価F）となる。
- (5) 「基礎スペイン語Ⅰ-1」は、春学期終了時の成績が合格点に達せず、かつ上記(4)に該当しない場合、春学期終了時の評価を仮評価「I」とする。当該「I」は、同年度秋学期に「基礎スペイン語Ⅰ-2」の単位が修得できた場合に限り、「D」評価として確定する。
- (6) 「基礎スペイン語Ⅱ-1」は、春学期終了時の成績が合格点に達せず、かつ上記(4)に該当しない場合、春学期終了時の評価を仮評価「I」とする。当該「I」は、同年度秋学期に「基礎スペイン語Ⅱ-2」の単位が修得できた場合に限り、「D」評価として確定する。
- (7) 上記(5)に記した仮評価「I」は、同年度秋学期に「基礎スペイン語Ⅰ-2」の単位が修得できなかった場合、または同年度中に退学した場合、「F」評価として確定する。
- (8) 上記(6)に記した仮評価「I」は、同年度秋学期に「基礎スペイン語Ⅱ-2」の単位が修得できなかった場合、または同年度中に退学した場合、「F」評価として確定する。
- (9) 学則40条に基づき、連続する2年間において、学科が各年次で指定する科目を修得できなかった場合は、退学とする。学科が指定する科目とは以下のものを指す。
 - (ア)「基礎スペイン語Ⅰ-1」「基礎スペイン語Ⅰ-2」
 - (イ)「基礎スペイン語Ⅱ-1」「基礎スペイン語Ⅱ-2」なお、この点については、「ガイドページ 8. 学力の評価・成績 成業の見込みのない者の扱い（要覧共通編p.37）」を併せて参照すること。
- (10) **05～07年次生**で、「西・西米文化入門1」「西・西米文化入門2」のいずれかを未修得の者は、「スペイン語圏研究入門」を必ず履修すること。
- (11) **05～07年次生**で、「西・西米文化入門1」「西・西米文化入門2」の両方を未修得の者は、「スペイン語圏研究入門」に加え、「西米先住民研究概論」「西・西米美術史A-1」「西・西米美術史A-2」「西・西米美術史B-1」「西・西米美術史B-2」のうちから1科目を必ず履修すること。

③ 学科「選択科目」について

- (1) 「基礎スペイン語Ⅱ-2」を修得していない場合は、「スペイン語Ⅲ」および履修年次が「3・4」と指定されている本学科選択科目を履修することができない。
- (2) 「基礎スペイン語Ⅰ」または「基礎スペイン語Ⅱ」を再履修した4年次生は、「基礎スペイン語Ⅱ-2」の評価が「A」であった者に限り、「スペイン語Ⅲ」および「スペイン語Ⅳ」を同時に履修することができる。
- (3) 「スペイン語Ⅲ」（6単位）および「スペイン語Ⅳ」（4単位）の修得単位の余剰分は、「スペイン語学科指定の学科科目（科目名に#のついた科目）」の単位として充当する。
- (4) 演習科目を履修する場合は、原則として同一担当者による2科目4単位を春学期・秋学期を通じて履修すること。
- (5) 学則40条にもとづき、連続する2年間において、学科が各年次で指定する科目を修得できなかった場合は、退学とする。学科が指定する科目とは以下のものを指す。
 - (ア)「スペイン語Ⅲ」および「スペイン語Ⅳ」を3・4年次に5科目5単位なお、この点については、「ガイドページ 8. 学力の評価・成績 成業の見込みのない者の扱い（要覧共通編p.37）」を併せて参照すること。
- (6) 「開講科目担当表」で（重）印がついた科目は重複履修することができる。ただし、2008年度以前に履修した科目に関しては、該当年度の履修要覧に記載の条件に従う。

④ 専門分野について

(1) 2年次春学期末に下記の専門分野のうちから1つ選択し学科事務室に届け出なければならない（届出できる専門分野は6学科同一ではないので注意すること）。専門分野の届出についてはp.254を参照のこと。

- I. イスパニア語研究
- II. イスパニア語圏研究
- III. ヨーロッパ研究
- IV. ラテンアメリカ研究
- V. 言語学研究
- VI. 国際関係研究
- VII. アジア文化研究

(2) 本学科が提供する専門分野（「イスパニア語研究」「イスパニア語圏研究」）の履修証明取得に必要な26単位の内訳は以下のとおりである。研究科目は各専門分野が指定する講義科目、演習科目はゼミ形式の科目である。

研究科目	16単位
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位

専門分野が指定する科目は「開講科目担当表」を参照のこと。

「ヨーロッパ研究」「ラテンアメリカ研究」「言語学研究」「国際関係研究」「アジア文化研究」の履修証明取得に必要な単位および指定する科目はそれぞれのページに記載されている。

⑤ 「その他の選択科目」について

- (1) 選択科目（「イスパニア語Ⅲ」「イスパニア語Ⅳ」「イスパニア語学科指定の学科科目（科目名に#のついた科目）」）の修得単位の余剰分は、「その他の選択科目」の単位に充当する。
- (2) 専門分野の履修証明取得希望者は、それぞれの専門分野履修規定にしたがって履修すること。

⑥ 卒業論文・卒業研究について

卒業論文・卒業研究の履修登録・内容・提出については、外国語学部の説明p.255～256を読むこと。

本学科の専門分野における卒業論文の提出要領は下記のとおりである。

- ・装丁：A4版横書き（パソコン使用が望ましい）、簡易製本で左綴じとすること。
- ・執筆言語：イスパニア語または日本語
- ・執筆字数：イスパニア語の場合、A4版・25枚程度（表紙、目次、注記、図表、文献目録等を除く）。日本語による要約（1枚程度）を添えること。

日本語の場合、A4版・25枚程度（表紙、目次、注記、図表、文献目録等を除く）。イスパニア語による要約（1枚程度）を添えること。

なお、書式は以下の指示に従うこととする。

イスパニア語：12ポイント文字、25行

日本語：10.5ポイント文字、40字×25行

ここに記載のない事項については主査と相談すること。

⑦ 外国語科目について

下記の1か国語（初級、中級あるいは上級、計8単位）を履修する。ただし、8単位はすべて同一の言語とすること。履修にあたっては、要覧共通編p.142～を参照すること。

ドイツ語、フランス語、ロシア語、ポルトガル語、コリア語、中国語、インドネシア語、フィリピン語、アラビア語

⑧ 年間最高履修限度について

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修登録することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分（1/2）する。

(注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	32	32	56	32	32	56	28	28	48	208

4. 開講科目担当表

08年次生以降

学科科目〔専攻科目（必修科目）〕

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	550505	基礎イスパニア語Ⅰ-1	5	春	西村君代	1	文法aクラス, 注3
					西村君代		文法bクラス, 注3
					西村君代		文法aクラス, 注3
					西村君代		文法bクラス, 注3
					松原典子		文法aクラス, 注3
					松原典子		文法bクラス, 注3
					谷洋之		聴解・講読aクラス, 注3
					幡谷則子		聴解・講読bクラス, 注3
					AMAT Edelmira		会話1クラス, 注3
					AMAT Edelmira		会話2クラス, 注3
	AMAT Edelmira	会話3クラス, 注3					
	550506	基礎イスパニア語Ⅰ-2	5	秋	西村君代	1	文法aクラス, 注3
					西村君代		文法bクラス, 注3
					西村君代		文法aクラス, 注3
					西村君代		文法bクラス, 注3
					松原典子		文法・講読aクラス, 注3
					松原典子		文法・講読bクラス, 注3
					AMAT Edelmira		会話1クラス, 注3
					AMAT Edelmira		会話2クラス, 注3
					AMAT Edelmira		会話3クラス, 注3
					長谷川ニナ		会話aクラス, 注3
	長谷川ニナ	会話bクラス, 注3					
	550630	基礎イスパニア語Ⅱ-1	5	春	吉川恵美子	2	文法aクラス, 注3
					吉川恵美子		文法bクラス, 注3
					RUIZ TINOCO Antonio		作文aクラス, 注3
					RUIZ TINOCO Antonio		作文bクラス, 注3
					*村瀬幸代		講読aクラス, 注3
					*村瀬幸代		講読bクラス, 注3
					長谷川ニナ		会話aクラス, 注3
					長谷川ニナ		会話bクラス, 注3
					AMAT Edelmira		会話aクラス, 注3
					AMAT Edelmira		会話bクラス, 注3
	550640	基礎イスパニア語Ⅱ-2	5	秋	吉川恵美子	2	文法・作文aクラス, 注3
吉川恵美子					文法・作文bクラス, 注3		
RUIZ TINOCO Antonio					講読aクラス, 注3		
RUIZ TINOCO Antonio					講読bクラス, 注3		
*村瀬幸代					講読aクラス, 注3		
*村瀬幸代					講読bクラス, 注3		
長谷川ニナ					会話aクラス, 注3		
長谷川ニナ					会話bクラス, 注3		
AMAT Edelmira					会話aクラス, 注3		
AMAT Edelmira					会話bクラス, 注3		
550010	イスパニア語圏研究入門	2	秋	コーディネータ 松原典子	1	輪講, 旧「西・西米文化入門1」, 「西・西米文化入門2」	
555804	西・西米文学史1	2	春	吉川恵美子	2		
555805	西・西米文学史2	2	秋	吉川恵美子	2		
552100	西概史	2	春	*中島聡子	1	10年次生以前は2年次必修科目	
552200	西米概史	2	秋	*小原正	1	10年次生以前は2年次必修科目	

学科科目〔専攻科目（選択科目）・（その他の選択科目）〕

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	550550	(重) 総合スペイン語A-1	1	春	*中 島 さやか	3・4	作文 「スペイン語IVA-1」と合併科目, [42名], 注2, 注3
	550551	(重) 総合スペイン語A-2	1	秋	*中 島 さやか	3・4	作文 「スペイン語IVA-2」と合併科目, [42名], 注2, 注3
	550552	(重) 総合スペイン語B-1	1	春	*小 原 正	3・4	読解 「スペイン語IVB-1」と合併科目, 注3
	550553	(重) 総合スペイン語B-2	1	秋	松 原 典 子	3・4	読解 「スペイン語IVB-2」と合併科目, 注3
	550554	(重) 総合スペイン語C-1	1	春	*板垣 サラ ゲバラ	3・4	口頭表現 「スペイン語IVC-1」と合併科目, 注3
	550555	(重) 総合スペイン語C-2	1	春	RUIZ TINOCO Antonio	3・4	口頭表現 「スペイン語IVC-2」と合併科目, [42名], 注2, 注3
	550556	(重) 総合スペイン語D-1	1	春	*LÓPEZ Nuria	3・4	口頭表現 「スペイン語IIID-1」と合併科目, 注3
	550557	(重) 総合スペイン語D-2	1	秋	*LÓPEZ Nuria	3・4	口頭表現 「スペイン語IIID-2」と合併科目, 注3
	550558	(重) 総合スペイン語E-1	1	秋	谷 洋 之	3・4	読解・口頭表現 「スペイン語IIIB-1」と合併科目, 注3
	550559	(重) 総合スペイン語E-2	1	秋	吉 川 恵美子	3・4	読解・口頭表現 「スペイン語IIIB-2」と合併科目, 注3
	550560	(重) 総合スペイン語F-1	1	春	幡 谷 則 子	3・4	読解 「スペイン語IIIC-1」と合併科目, 注3
	550561	(重) 総合スペイン語F-2	1	秋	幡 谷 則 子	3・4	読解 「スペイン語IIIC-2」と合併科目, 注3
	550562	(重) 総合スペイン語G-1	1	春	長谷川 ニ ナ	3・4	聴解・口頭表現 「スペイン語IIIA-1」と合併科目, [42名], 注2, 注3
	550563	(重) 総合スペイン語G-2	1	秋	長谷川 ニ ナ	3・4	聴解・口頭表現 「スペイン語IIIA-2」と合併科目, [42名], 注2, 注3
[教職科目]							
	554110	スペイン語科教育法Ⅰ	2	春	*上 田 博 人	3・4	
	554120	スペイン語科教育法Ⅱ	2	秋	*上 田 博 人	3・4	
[専門分野]							
I. スペイン語研究							
	554610	西語学概論	2	春	西 村 君 代	2~4	注1
	554620	(隔) 西語学特論A	2	秋	RUIZ TINOCO Antonio	3・4	[25名], 注2
	554630	(隔) 西語学特論B	2	休講	RUIZ TINOCO Antonio	3・4	
	554004	(隔) 西語史A	2	秋	AMAT Edelmira	3・4	
	554002	(隔) 西語史B	2	休講	AMAT Edelmira	3・4	
	554110	スペイン語科教育法Ⅰ	2	春	*上 田 博 人	3・4	
	554120	スペイン語科教育法Ⅱ	2	秋	*上 田 博 人	3・4	
	554706	(重) 演習(西語学A1)	2	春	RUIZ TINOCO Antonio	3・4	[25名], 注2
	554707	(重) 演習(西語学A2)	2	秋	RUIZ TINOCO Antonio	3・4	[25名], 注2
	554708	(重) 演習(西語学B1)	2	春	西 村 君 代	3・4	
	554709	(重) 演習(西語学B2)	2	秋	西 村 君 代	3・4	
	554710	(重) 演習(西語学C1)	2	春	AMAT Edelmira	3・4	
	554711	(重) 演習(西語学C2)	2	秋	AMAT Edelmira	3・4	

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
スペイン語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専国門際分野係
専アジア分文化
専ヨーロッパ分野
専アラビア分野

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	660105	言語学概論1	2	春	加藤 泰彦	1~4	(他) 言語学研究専門分野	
	660106	言語学概論2	2	秋	加藤 泰彦	1~4	(他) 言語学研究専門分野	
	650302	一般音声学1	2	春	*小島 慶一	1~4	(他) 言語学研究専門分野, 旧「一般音声学」	
	650303	一般音声学2	2	秋	*小島 慶一	1~4	(他) 言語学研究専門分野, 旧「同上」	
	660222	文法論1	2	春	福井 直樹	1~4	(他) 言語学研究専門分野, 旧「文法論」, 「文法論A」	
	660223	文法論2	2	秋	福井 直樹	1~4	(他) 言語学研究専門分野, 旧「同上」	
	660231	音韻論1	2	春	新倉 真矢子	1~4	(他) 言語学研究専門分野, 旧「音韻論」	
	660232	音韻論2	2	秋	新倉 真矢子	1~4	(他) 言語学研究専門分野 旧「同上」	
	660404	意味論1	2	休講		1~4	(他) 言語学研究専門分野	
	660405	意味論2	2	休講		1~4	(他) 言語学研究専門分野	
	661005	日本語学概説1	2	休講	加藤 泰彦	1~4	(他) 言語学研究専門分野	
	661006	日本語学概説2	2	休講	加藤 泰彦	1~4	(他) 言語学研究専門分野	
	660810	翻訳論	4	春	*谷口 由美子 *作間 由美子 *唐 亜明 *菱木 晃子 *BINARD Arthur *河野 万里子 *野坂 悦子	2~4	[110名], 輪講, (他) 言語学研究専門分野, 注2	
	662306	言語処理入門	2	秋	RUIZ TINOCO Antonio	2~4	(他) 言語学研究専門分野	
	671110	応用言語学1	2	春	渡部 良典	2~4	(他) 言語学研究専門分野, 旧「応用言語学」	
	671120	応用言語学2	2	休講	渡部 良典	2~4	(他) 言語学研究専門分野 旧「同上」	
	672014	言語学特殊講義1 (ロマンス語研究)	2	春	*小川 定義	2~4	(他) 言語学研究専門分野	
	672015	言語学特殊講義2 (ロマンス語研究)	2	秋	*小川 定義	2~4	(他) 言語学研究専門分野	
	558621	卒業論文・卒業研究I	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注4	
	558621	卒業論文・卒業研究I	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注4	
	558622	卒業論文・卒業研究II	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注4	
	558622	卒業論文・卒業研究II	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注4	
	II. イスパニア語圏研究							
		554004 (隔)	西語史A	2	秋	AMAT Edelmira	3・4	
		554002 (隔)	西語史B	2	休講	AMAT Edelmira	3・4	
		555400	西米先住民研究概論	2	休講		2~4	
	558801	ラ米経済概論	2	春	*村瀬 幸代	2~4		
	558820 (隔)	ラ米経済特論A	2	休講	谷 洋之	2~4		
	558830 (隔)	ラ米経済特論B	2	秋	谷 洋之	2~4		
	558810	ラ米政治社会概論1	2	春	幡谷 則子	2~4		
	558811	ラ米政治社会概論2	2	秋	幡谷 則子	2~4		
	556006 (隔)	西・西米美術史A-1	2	春	松原 典子	2~4		
	556007 (隔)	西・西米美術史A-2	2	秋	松原 典子	2~4		
	556008 (隔)	西・西米美術史B-1	2	休講	松原 典子	2~4		
	556009 (隔)	西・西米美術史B-2	2	休講	松原 典子	2~4		
	556203 (隔)	西米美術特講	2	休講	*加藤 薫	3・4		

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	557027	西史特講A	2	秋	*中島 聡子	2~4	旧「西中近世史1」,「西中近世史2」	
	557028	西史特講B	2	秋	*山道 佳子	3・4	旧「西史特講」	
	587605	(隔) ラ米産業論A	2	春	*堀坂 浩太郎	2~4	(他) ポルトガル語学科	
	587606	(隔) ラ米産業論B	2	休講	*堀坂 浩太郎	2~4	(他) ポルトガル語学科	
	581020	ブラジル経済論	2	春	*小池 洋一	2~4	(他) ポルトガル語学科	
	588730	ブラジル社会開発協力	2	秋	*蛸山 はるみ	2~4	(他) ポルトガル語学科	
	537914	(重) ヨーロッパ政治論1	2	休講	河崎 健	2~4	(他) ドイツ語学科, 旧「EU研究1」	
	537915	(重) ヨーロッパ政治論2	2	休講	河崎 健	2~4	(他) ドイツ語学科, 旧「EU研究2」	
	548454	ヨーロッパ統合の政治と経済	2	春	*若林 広	3・4	(他) フランス語学科, 旧「ヨーロッパ統合の政治と経済1」, 「ヨーロッパ統合の政治と経済2」	
	559032	(重) 演習(ラ米社会1)	2	春	幡谷 則子	3・4		
	559033	(重) 演習(ラ米社会2)	2	秋	幡谷 則子	3・4		
	559021	(重) 演習(ラ米経済1)	2	春	谷 洋之	3・4		
	559022	(重) 演習(ラ米経済2)	2	秋	谷 洋之	3・4		
	555220	(重) 演習(西米史1)	2	休講		3・4		
	555230	(重) 演習(西米史2)	2	休講		3・4		
	556211	(重) 演習(西美術1)	2	春	松原 典子	3・4		
	556212	(重) 演習(西美術2)	2	秋	松原 典子	3・4		
	556213	(重) 演習(西・西米演劇1)	2	春	吉川 恵美子	3・4		
	556214	(重) 演習(西・西米演劇2)	2	秋	吉川 恵美子	3・4		
	555303	(重) 演習(西米文学1)	2	春	長谷川 ニナ	3・4		
	555304	(重) 演習(西米文学2)	2	秋	長谷川 ニナ	3・4		
	555305	(重) 演習(翻訳論1)	2	休講	GALLEGO Elena	3・4		
	555306	(重) 演習(翻訳論2)	2	休講	GALLEGO Elena	3・4		
	558621	卒業論文・卒業研究I	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注4	
	558621	卒業論文・卒業研究I	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注4	
	558622	卒業論文・卒業研究II	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注4	
	558622	卒業論文・卒業研究II	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注4	
	Ⅲ. ヨーロッパ研究							
	ヨーロッパ研究専門分野のページを参照							
	Ⅳ. ラテンアメリカ研究							
ラテンアメリカ研究専門分野のページを参照								
Ⅴ. 言語学研究								
言語学研究専門分野のページを参照								
Ⅵ. 国際関係研究								
国際関係研究専門分野のページを参照								
Ⅶ. アジア文化研究								
アジア文化研究専門分野のページを参照								

注1: 2年次生は, 「基礎スペイン語 I-2」を履修済みの者に限る。

注2: 備考欄で定員数を[]で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については, 要覧共通編 p.28 を参照すること。

注3: スペイン語学科生のみ履修可。

注4: 4年次生のみ履修可。

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イタリヤ語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専門国際分野係
専門アジア文化
専門ヨーロッパ
専門メキシコ

05～07年次生

学科科目〔専攻科目（必修科目）〕

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	550505	基礎スペイン語Ⅰ-1	5	春	西村君代	1	文法aクラス, 注2
					西村君代		文法bクラス, 注2
					西村君代		文法aクラス, 注2
					西村君代		文法bクラス, 注2
					松原典子		文法aクラス, 注2
					松原典子		文法bクラス, 注2
					谷洋之		聴解・講読aクラス, 注2
					幡谷則子		聴解・講読bクラス, 注2
					AMAT Edelmira		会話1クラス, 注2
					AMAT Edelmira		会話2クラス, 注2
					AMAT Edelmira		会話3クラス, 注2
	550506	基礎スペイン語Ⅰ-2	5	秋	西村君代	1	文法aクラス, 注2
					西村君代		文法bクラス, 注2
					西村君代		文法aクラス, 注2
					西村君代		文法bクラス, 注2
					松原典子		文法・講読aクラス, 注2
					松原典子		文法・講読bクラス, 注2
					AMAT Edelmira		会話1クラス, 注2
					AMAT Edelmira		会話2クラス, 注2
					AMAT Edelmira		会話3クラス, 注2
					長谷川ニナ		会話aクラス, 注2
					長谷川ニナ		会話bクラス, 注2
	550630	基礎スペイン語Ⅱ-1	5	春	吉川恵美子	2	文法aクラス, 注2
					吉川恵美子		文法bクラス, 注2
					RUIZ TINOCO Antonio		作文aクラス, 注2
					RUIZ TINOCO Antonio		作文bクラス, 注2
					*村瀬幸代		講読aクラス, 注2
					*村瀬幸代		講読bクラス, 注2
					長谷川ニナ		会話aクラス, 注2
長谷川ニナ					会話bクラス, 注2		
AMAT Edelmira					会話aクラス, 注2		
AMAT Edelmira					会話bクラス, 注2		
550640					基礎スペイン語Ⅱ-2		5
	吉川恵美子	文法・作文bクラス, 注2					
	RUIZ TINOCO Antonio	講読aクラス, 注2					
	RUIZ TINOCO Antonio	講読bクラス, 注2					
	*村瀬幸代	講読aクラス, 注2					
	*村瀬幸代	講読bクラス, 注2					
	長谷川ニナ	会話aクラス, 注2					
	長谷川ニナ	会話bクラス, 注2					
	AMAT Edelmira	会話aクラス, 注2					
	AMAT Edelmira	会話bクラス, 注2					
	550010	スペイン語圏研究入門	2	秋		コーディネータ 松原典子	
555804	西・西米文学史1	2	春	吉川恵美子	2	旧「西・西米文学史」	
555805	西・西米文学史2	2	秋	吉川恵美子	2	旧「西・西米文学史」	
552100	西概史	2	春	*中島聡子	2		
552200	西米概史	2	秋	*小原正	2		

学科科目〔専攻科目（選択科目）・（その他の選択科目）〕

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選 択 科 目	550212	(重) イスパニア語ⅢA-1	1	春	長谷川 ニ ナ	3	聴解・口頭表現 「総合イスパニア語G-1」と合併科目, [3名], 注1, 注2
	550213	(重) イスパニア語ⅢA-2	1	秋	長谷川 ニ ナ	3	聴解・口頭表現 「総合イスパニア語G-2」と合併科目, [3名], 注1, 注2
	550222	(重) イスパニア語ⅢB-1	1	秋	谷 洋 之	3	読解・口頭表現 「総合イスパニア語E-1」と合併科目, 注2
	550223	(重) イスパニア語ⅢB-2	1	秋	吉 川 恵美子	3	読解・口頭表現 「総合イスパニア語E-2」と合併科目, 注2
	550232	(重) イスパニア語ⅢC-1	1	春	幡 谷 則 子	3	読解 「総合イスパニア語F-1」と合併科目, 注2
	550233	(重) イスパニア語ⅢC-2	1	秋	幡 谷 則 子	3	読解 「総合イスパニア語F-2」と合併科目, 注2
	550241	(重) イスパニア語ⅢD-1	1	春	*LÓPEZ Nuria	3	口頭表現 「総合イスパニア語D-1」と合併科目, 注2
	550242	(重) イスパニア語ⅢD-2	1	秋	*LÓPEZ Nuria	3	口頭表現 「総合イスパニア語D-2」と合併科目, 注2
	550511	(重) イスパニア語ⅣA-1	1	春	*中 島 さやか	4	作文 「総合イスパニア語A-1」と合 併科目, [3名], 注1, 注2
	550512	(重) イスパニア語ⅣA-2	1	秋	*中 島 さやか	4	作文 「総合イスパニア語A-2」と合 併科目, [3名], 注1, 注2
	550522	(重) イスパニア語ⅣB-1	1	春	*小 原 正	4	読解 「総合イスパニア語B-1」と合併科目, 注2
	550523	(重) イスパニア語ⅣB-2	1	秋	松 原 典 子	4	読解 「総合イスパニア語B-2」と合併科目, 注2
	550532	(重) イスパニア語ⅣC-1	1	春	*板垣 サラ ゲバラ	4	口頭表現 「総合イスパニア語C-1」と合併科目, 注2
	550533	(重) イスパニア語ⅣC-2	1	春	RUIZ TINOCO Antonio	4	口頭表現「総合イスパニア語C-2」と 合併科目, [3名], 注1, 注2
	〔教職科目〕						
	554110	イスパニア語科教育法Ⅰ	2	春	*上 田 博 人	3・4	
	554120	イスパニア語科教育法Ⅱ	2	秋	*上 田 博 人	3・4	
〔専門分野〕 科目名に#のついた科目は、イスパニア語学科指定の学科科目 (p.312~p.313 標準配当表参照)							
I. イスパニア語研究							
	554610	#西語学概論	2	春	西 村 君 代	3・4	
	554620	(隔) 西語学特論A	2	秋	RUIZ TINOCO Antonio	3・4	[25名], 注1
	554630	(隔) 西語学特論B	2	休講	RUIZ TINOCO Antonio	3・4	
	554004	(隔) #西語史A	2	秋	AMAT Edelmira	3・4	
	554002	(隔) #西語史B	2	休講	AMAT Edelmira	3・4	
	554110	#イスパニア語科教育法Ⅰ	2	春	*上 田 博 人	3・4	
	554120	#イスパニア語科教育法Ⅱ	2	秋	*上 田 博 人	3・4	
	554706	(重) #演習 (西語学A1)	2	春	RUIZ TINOCO Antonio	3・4	[25名], 注1
	554707	(重) #演習 (西語学A2)	2	秋	RUIZ TINOCO Antonio	3・4	[25名], 注1
	554708	(重) #演習 (西語学B1)	2	春	西 村 君 代	3・4	
	554709	(重) #演習 (西語学B2)	2	秋	西 村 君 代	3・4	
	554710	(重) #演習 (西語学C1)	2	春	AMAT Edelmira	3・4	
	554711	(重) #演習 (西語学C2)	2	秋	AMAT Edelmira	3・4	

学
部
共
通
英
語
ド
イ
ツ
語
フ
ラ
ン
ス
語
イ
ス
パ
ニ
ア
語
ロ
シ
ア
語
ポ
ル
ト
ガ
ル
語
専
門
語
分
野
学
専
門
語
分
野
係
専
門
語
分
野
係
専
門
語
分
野
係
専
門
語
分
野
係
専
門
語
分
野
係

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	660105	言語学概論1	2	春	加藤 泰彦	1~4	(他) 言語学研究専門分野	
	660106	言語学概論2	2	秋	加藤 泰彦	1~4	(他) 言語学研究専門分野	
	650302	一般音声学1	2	春	*小島 慶一	1~4	(他) 言語学研究専門分野, 旧「一般音声学」	
	650303	一般音声学2	2	秋	*小島 慶一	1~4	(他) 言語学研究専門分野, 旧「同上」	
	660222	文法論1	2	春	福井 直樹	1~4	(他) 言語学研究専門分野, 旧「文法論」, 「文法論A」	
	660223	文法論2	2	秋	福井 直樹	1~4	(他) 言語学研究専門分野, 旧「同上」	
	660231	音韻論1	2	春	新倉 真矢子	1~4	(他) 言語学研究専門分野, 旧「音韻論」	
	660232	音韻論2	2	秋	新倉 真矢子	1~4	(他) 言語学研究専門分野, 旧「同上」	
	660404	意味論1	2	休講		1~4	(他) 言語学研究専門分野	
	660405	意味論2	2	休講		1~4	(他) 言語学研究専門分野	
	661005	日本語学概説1	2	休講	加藤 泰彦	1~4	(他) 言語学研究専門分野	
	661006	日本語学概説2	2	休講	加藤 泰彦	1~4	(他) 言語学研究専門分野	
	660810	翻訳論	4	春	*谷口 由美子 *作間 由美子 *唐 亜明 *菱木 晃子 *BINARD Arthur *河野 万里子 *野坂 悦子	2~4	[110名], 輪講, (他) 言語学研究専門分野, 注1	
	662306	言語処理入門	2	秋	RUIZ TINOCO Antonio	2~4	(他) 言語学研究専門分野	
	671110	応用言語学1	2	春	渡部 良典	2~4	(他) 言語学研究専門分野, 旧「応用言語学」	
	671120	応用言語学2	2	休講	渡部 良典	2~4	(他) 言語学研究専門分野, 旧「同上」	
	672014	言語学特殊講義1 (ロマンス語研究)	2	春	*小川 定義	2~4	(他) 言語学研究専門分野	
	672015	言語学特殊講義2 (ロマンス語研究)	2	秋	*小川 定義	2~4	(他) 言語学研究専門分野	
	558621	卒業論文・卒業研究 I	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注3	
	558621	卒業論文・卒業研究 I	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注3	
	558622	卒業論文・卒業研究 II	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注3	
	558622	卒業論文・卒業研究 II	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注3	
	II. イスパニア語圏研究							
	554004	(隔) #西語史A	2	秋	AMAT Edelmira	3・4		
	554002	(隔) #西語史B	2	休講	AMAT Edelmira	3・4		
	555400	西米先住民研究概論	2	休講		2~4		
	558801	ラ米経済概論	2	春	*村瀬 幸代	2~4		
558820	(隔) ラ米経済特論A	2	休講	谷 洋之	2~4			
558830	(隔) ラ米経済特論B	2	秋	谷 洋之	2~4			
558810	ラ米政治社会概論1	2	春	幡谷 則子	2~4			
558811	ラ米政治社会概論2	2	秋	幡谷 則子	2~4			
556006	(隔) 西・西米美術史A-1	2	春	松原 典子	2~4			
556007	(隔) 西・西米美術史A-2	2	秋	松原 典子	2~4			
556008	(隔) 西・西米美術史B-1	2	休講	松原 典子	2~4			
556009	(隔) 西・西米美術史B-2	2	休講	松原 典子	2~4			
556203	(隔) #西米美術特講	2	休講	*加藤 薫	3・4			
557027	西史特講A	2	秋	*中島 聡子	2~4	旧「西中近世史1」, 「西中近世史2」		
557028	西史特講B	2	秋	*山道 佳子	3・4	旧「西史特講」		

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	587605	(隔) ラ米産業論A	2	春	*堀坂 浩太郎	2~4	(他) ポルトガル語学科	
	587606	(隔) ラ米産業論B	2	休講	*堀坂 浩太郎	2~4	(他) ポルトガル語学科	
	581020	ブラジル経済論	2	春	*小池 洋一	2~4	(他) ポルトガル語学科	
	588730	ブラジル社会開発協力	2	秋	*蛸山 はるみ	2~4	(他) ポルトガル語学科	
	537914	(重) ヨーロッパ政治論1	2	休講	河崎 健	2~4	(他) ドイツ語学科, 旧「EU研究1」	
	537915	(重) ヨーロッパ政治論2	2	休講	河崎 健	2~4	(他) ドイツ語学科, 旧「EU研究2」	
	548454	ヨーロッパ統合の政治と経済	2	春	*若林 広	3・4	(他) フランス語学科, 旧「ヨーロッパ統合の政治と経済1」, 「ヨーロッパ統合の政治と経済2」	
	559032	(重) #演習 (ラ米社会1)	2	春	幡谷 則子	3・4		
	559033	(重) #演習 (ラ米社会2)	2	秋	幡谷 則子	3・4		
	559021	(重) #演習 (ラ米経済1)	2	春	谷 洋之	3・4		
	559022	(重) #演習 (ラ米経済2)	2	秋	谷 洋之	3・4		
	555220	(重) #演習 (西米史1)	2	休講		3・4		
	555230	(重) #演習 (西米史2)	2	休講		3・4		
	556211	(重) #演習 (西美術1)	2	春	松原 典子	3・4		
	556212	(重) #演習 (西美術2)	2	秋	松原 典子	3・4		
	556213	(重) #演習 (西・西米演劇1)	2	春	吉川 恵美子	3・4		
	556214	(重) #演習 (西・西米演劇2)	2	秋	吉川 恵美子	3・4		
	555303	(重) #演習 (西米文学1)	2	春	長谷川 ニナ	3・4		
	555304	(重) #演習 (西米文学2)	2	秋	長谷川 ニナ	3・4		
	555305	(重) #演習 (翻訳論1)	2	休講	GALLEGO Elena	3・4		
	555306	(重) #演習 (翻訳論2)	2	休講	GALLEGO Elena	3・4		
	558621	卒業論文・卒業研究I	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注3	
	558621	卒業論文・卒業研究I	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注3	
	558622	卒業論文・卒業研究II	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注3	
	558622	卒業論文・卒業研究II	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注3	
	Ⅲ. ヨーロッパ研究							
	ヨーロッパ研究専門分野のページを参照							
	Ⅳ. ラテンアメリカ研究							
ラテンアメリカ研究専門分野のページを参照								
Ⅴ. 言語学研究								
言語学研究専門分野のページを参照								
Ⅵ. 国際関係研究								
国際関係研究専門分野のページを参照								
Ⅶ. アジア文化研究								
アジア文化研究専門分野のページを参照								

注1: 備考欄で定員数を[]で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については, 要覧共通編 p.28 を参照すること。

注2: イスパニア語学科生のみ履修可。

注3: 4年次生のみ履修可。

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イ
ス
パ
ニ
ア
語
ロ
シ
ア
語
ポ
ル
ト
ガ
ル
語
専
門
語
分
野
学
専
門
際
分
野
係
専
門
ア
ジ
ア
分
野
文
化
専
門
ヨ
ー
ロ
ッ
パ
分
野
専
門
ア
ラ
メ
リ
カ
分
野
カ
ン

ロシア語学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

11年次生以降

〈全学共通科目〉

必修	10単位	}	体育	2単位
			外国語科目	8単位
選択必修	4単位		[キリスト教人間学]	
選択	16単位			

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目*	8単位	}	必修科目	26単位
専攻科目	86単位		選択科目	34単位
			専門分野科目その他	26単位
合計				124単位

* 外国語学部基礎科目についてはp.254参照。

09・10年次生

〈全学共通科目〉

必修	12単位	}	体育	2単位
			情報	2単位
			外国語科目	8単位
選択必修	4単位		[キリスト教人間学]	
選択	14単位			

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目*	8単位	}	必修科目	24単位
専攻科目	86単位		選択科目	36単位
			専門分野科目その他	26単位
合計				124単位

* 外国語学部基礎科目についてはp.254参照。

06～08年次生

〈全学共通科目〉

必修科目 14単位

選択必修科目 6単位

選択科目 10単位

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目* 8単位

専攻科目 86単位

合計 124単位

{ 人間学 2単位
 体育 2単位
 情報 2単位
 外国語科目 8単位

{ 必修科目 24単位
 選択科目 36単位
 専門分野科目その他 26単位

* 外国語学部基礎科目についてはp.254参照。

05年次生

〈全学共通科目〉

必修科目 14単位

選択必修科目 6単位

選択科目 10単位

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目* 8単位

専攻科目 86単位

合計 124単位

{ 人間学 2単位
 体育 2単位
 情報 2単位
 外国語科目 8単位

{ 必修科目 30単位
 選択科目 30単位
 専門分野科目その他 26単位

* 外国語学部基礎科目についてはp.254参照。

学部共通
 英
 語
 ドイツ語
 フランス語
 イスパニア語
 ロシア語
 ポルトガル語
 専門語分野学
 専門国際分野係
 専門アジア文化
 専門ヨーロッパ
 専門アラブ文化

2. 標準配当表

11年次生以降

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語・スペイン語・ポルトガル語・中国語・ロシア語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語・ラテン語から1か国語	4	左記と同一の外国語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 (8単位)	外国研究入門 (1年次春学期) を履修することが望ましい。			8			
	必修科目 (26単位)	基礎ロシア語 I-1 基礎ロシア語 I-2 ロシア地域研究方法論1	6 6 2	基礎ロシア語 II-1 基礎ロシア語 II-2	6 6			
	専攻科目 選択科目 (34単位)	「ロシア文化入門1」「同2」「ロシア地域研究入門1」「同2」の4科目を履修することが望ましい。			3年次以上に配当されているロシア語研究科目のうち、開講科目担当表の科目名に#がついているものから選択した16単位を含む。			34
	専攻科目 専門分野科目その他 (26単位)	①専門分野科目 (全学共通科目を除く), ②本学科開講科目, ③課程科目 (実習を除く), ④他学部・他学科の「学科科目」, ⑤学科科目としての外国語科目 (ロシア語を除く) で充当する。ただし, ⑤の学科科目としての外国語は同一種類の外国語を4単位まで。						

09・10年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体情報リテラシー演習(注1) 2						
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学 4						
	選択 (14単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語・イスパニア語・ポルトガル語・中国語・韓国語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語から1か国語 4	左記と同一の外国語 4					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 (8単位)	外国研究入門 (1年次春学期) を履修することが望ましい。			8			
	必修科目 (24単位)	基礎ロシア語 I-1 6	基礎ロシア語 I-2 6	基礎ロシア語 II-1 6	基礎ロシア語 II-2 6			
	専攻科目 (86単位)	「ロシア文化入門1」「同2」「ロシア地域研究入門1」「同2」の4科目を履修することが望ましい。		3年次以上に配当されているロシア語研究科目のうち、開講科目担当表の科目名に#がついているものから選択した16単位を含む。			36	
	専門分野科目その他 (26単位)	①専門分野科目 (全学共通科目を除く), ②本学科開講科目, ③課程科目 (実習を除く), ④他学部・他学科の「学科科目」, ⑤学科科目としての外国語科目 (ロシア語を除く) で充当する。ただし, ⑤の学科科目としての外国語は同一種類の外国語を4単位まで。						26

注1:「情報リテラシー演習」を未履修の者は、「ロシア地域研究方法論1」を履修すること。

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専門国際分野係
専門アジア文化
専門ヨーロッパ
専門アメリカ分野

07・08年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2						
		ウェルネスの理論と実践	2						
		情報リテラシー演習 (注1)	2						
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4~6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)							
選択 (10単位)									
外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語・イスパニア語・ポルトガル語・中国語・ロシア語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語から1か国語	4	左記と同一の外国語	4					

(注) 「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 (8単位)	外国研究入門 (1年次春学期) を履修することが望ましい。			8			
	必修科目 (24単位)	基礎ロシア語 I-1 基礎ロシア語 I-2	6 6	基礎ロシア語 II-1 基礎ロシア語 II-2	6 6			
	専攻科目 (86単位)	選択科目 (36単位)	「ロシア文化入門1」「同2」「ロシア地域研究入門1」「同2」の4科目を履修することが望ましい。		3年次以上に配当されているロシア語研究科目のうち、開講科目担当表の科目名に#がついているものから選択した16単位を含む。			36
	専攻科目 (86単位)	専門分野科目その他 (26単位)	①専門分野科目 (全学共通科目を除く), ②本学科開講科目, ③課程科目 (実習を除く), ④他学部・他学科の「学科科目」, ⑤学科科目としての外国語科目 (ロシア語を除く) で充当する。ただし, ⑤の学科科目としての外国語は同一種類の外国語を4単位まで。					

注1: 「情報リテラシー演習」の未履修者は、「ロシア地域研究方法論1」を履修すること。

06年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学 ウエルネスの理論と実践 情報リテラシー演習 (注3)	2 2 2					
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4~6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)						
	選択 (10単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語・イスパニア語・ポルトガル語・中国語・韓国語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語から1か国語	4	左記と同一の外国語	4			

(注) 「ウエルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 (8単位)	外国研究入門 (1年次春学期) を履修することが望ましい。			8			
	必修科目 (24単位)	基礎ロシア語 I (注1)	12	基礎ロシア語 II (注2)	12			
	専攻科目 (86単位)	選択科目 (36単位)	「ロシア文化入門1」「同2」「ロシア地域研究入門1」「同2」の4科目を履修することが望ましい。		3年次以上に配当されているロシア語研究科目のうち開講科目担当表中の科目名に#がついているものから選択したから16単位を含む。		36	
	専門分野科目その他 (26単位)	①専門分野科目 (全学共通科目を除く), ②本学科開講科目, ③課程科目 (実習を除く), ④他学部・他学科の「学科科目」, ⑤学科科目としての外国語科目 (ロシア語を除く) で充当する。ただし, ⑤の学科科目としての外国語は同一種類の外国語を4単位まで。						

注1: 「基礎ロシア語 I」は2007年度から「基礎ロシア語 I-1」「基礎ロシア語 I-2」に分割した。

注2: 「基礎ロシア語 II」は2007年度から「基礎ロシア語 II-1」「基礎ロシア語 II-2」に分割した。

注3: 「情報リテラシー演習」の未履修者は、「ロシア地域研究方法論 1」を履修すること。

学部共通
英
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専門国際分野係
専門アジア文化
専門ヨーロッパ
専門アラビア語分野

05年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2						
		ウエルネスの理論と実践	2						
		情報リテラシー演習(注5)	2						
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4~6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)							
選択 (10単位)									
外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語・スペイン語・ポルトガル語・中国語・ロシア語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語から1か国語	4	左記と同一の外国語	4					

(注) 「ウエルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 (8単位)	外国研究入門 (1年次春学期) を履修することが望ましい。			8				
	必修科目 (30単位)	基礎ロシア語Ⅰ(注1)	10	基礎ロシア語Ⅱ(注2)	10	ロシア語Ⅲ-A	2	ロシア語Ⅳ(注4)	2
	専攻科目 (86単位)	「ロシア文化入門1」「同2」「ロシア地域研究入門1」「同2」の4科目を履修することが望ましい。		3年次以上に配当されているロシア語研究科目のうち開講科目担当表中の科目名に#がついているものから選択したから4単位を含む。		2	ロシア語Ⅲ-B	2	
	専門分野科目その他 (26単位)	①専門分野科目 (全学共通科目を除く), ②本学科開講科目, ③課程科目 (実習を除く), ④他学部・他学科の「学科科目」, ⑤学科科目としての外国語科目 (ロシア語を除く) で充当する。ただし, ⑤の学科科目としての外国語は同一種類の外国語を4単位まで。							

注1: 「基礎ロシア語Ⅰ」は, 2007年度から「基礎ロシア語Ⅰ-1」「基礎ロシア語Ⅰ-2」に分割した。

注2: 「基礎ロシア語Ⅱ」は, 2007年度から「基礎ロシア語Ⅱ-1」「基礎ロシア語Ⅱ-2」に分割した。

注3: 「ロシア語Ⅲ-A」は, 2007年度から「ロシア語Ⅲ-A-1」「ロシア語Ⅲ-A-2」に分割した。

「ロシア語Ⅲ-B」は, 2007年度から「ロシア語Ⅲ-B-1」「ロシア語Ⅲ-B-2」に分割した。

「ロシア語Ⅲ-C」は, 2007年度から「ロシア語Ⅲ-C-1」「ロシア語Ⅲ-C-2」に分割した。

注4: 「ロシア語Ⅳ」は, 2007年度から「ロシア語Ⅳ-1」「ロシア語Ⅳ-2」に分割した。

注5: 「情報リテラシー演習」の未履修者は, 「ロシア地域研究方法論1」を履修すること。

- (2) 本学科が提供する専門分野（「ロシア語研究」「ロシア・ユーラシア研究」）の履修証明取得に必要な26単位の内訳は以下のとおりである。研究科目は各専門分野が指定する講義科目、演習科目はゼミ形式の科目である。

研究科目	16単位
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位

専門分野が指定する科目は「開講科目担当表」を参照のこと。

「ヨーロッパ研究」および副専攻が提供する「言語学研究」「国際関係研究」「アジア文化研究」の履修証明取得に必要な単位および指定する科目はそれぞれのページに記載されている。

⑤ 専門分野科目その他

- (1) 外国語学部で開講されている科目以外の科目（実習を除く）を履修する場合は、担当教員の許可を必要とする。
- (2) 本学科開講の選択科目は、「選択科目（05年次生：30単位，06～10年次生は36単位，11年次生以降は34単位）」の修得単位の余剰分を「専門分野科目その他」の単位に充当する。
- (3) ヨーロッパ研究，国際関係，言語学，アジア文化各専門分野の履修証明取得希望者は，それぞれの専門分野履修規定にしたがって履修すること。
- (4) 本学科開講科目のうち，言語学専門分野履修証明取得のための単位として充当できる科目については，言語学専門分野の科目表「Ⅱ.3個別語学科目」を参照のこと。
- (5) 学科科目としての外国語（ロシア語以外）は同一種類の外国語を4単位までを「専門分野科目その他」の単位に充当する（10年次生以降は，全学共通科目の外国語科目として履修したものと同一外国語を「専門分野科目その他」の単位とすることはできない。）

⑥ 卒業論文・卒業研究について

卒業論文・卒業研究の履修登録・内容・提出については，外国語学部の説明p.255～256を読むこと。

本学科の専門分野における卒業論文の装丁は，A4判・横書き（パソコン使用が望ましい），黒表紙で左綴じとすること。執筆要領の詳細については，『ロシア語学科便覧』を参照すること。

⑦ 外国語科目について

下記の1か国語（初級，中級あるいは上級，計8単位）を履修する。ただし，8単位はすべて同一の言語とすること。履修にあたっては，要覧共通編p.142を参照すること。

英語，ドイツ語，フランス語，イスパニア語，ポルトガル語，中国語，コリア語，インドネシア語，フィリピン語，アラビア語，イタリア語，ラテン語。

注) 但し，ラテン語は11年次生以降履修可。

⑧ 最高履修限度について

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修登録することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分（1/2）する。

(注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

【2011年次生以降】

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

【2008-2010年次生】

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	24	24	24	24	24	24	192

【2007年次生以前】

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	28	28	28	28	24	24	208

4. 開講科目担当表

学科科目〔専攻科目（必修科目）〕

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	570110	基礎ロシア語 I-1	6	春	井上 幸義	1	文法, 注3
					村田 真一		総合 (aグループ), 注3
					秋山 真一		総合 (bグループ), 注3
					YOSHIZUMI Elena		会話 (1グループ), 注3
					LATYSHEVA Svetlana		会話 (2グループ), 注3
					*GAVRILOVA Maria		会話 (3グループ), 注3
					*GUTOVA Ekaterina		会話 (4グループ), 注3
	570120	基礎ロシア語 I-2	6	秋	井上 幸義	1	文法, 注3
					秋山 真一		総合 (aグループ), 注3
					村田 真一		総合 (bグループ), 注3
					LATYSHEVA Svetlana		会話 (1グループ), 注3
					*GAVRILOVA Maria		会話 (2グループ), 注3
					*GUTOVA Ekaterina		会話 (3グループ), 注3
					YOSHIZUMI Elena		会話 (4グループ), 注3
	570210	基礎ロシア語 II-1	6	春	秋山 真一	2	講読, 注3
					*山下 雅士		講読, 注3
					井上 幸義		ドリル (aグループ), 注3
					安達 祐子		ドリル (bグループ), 注3
					YOSHIZUMI Elena		会話 (1グループ), 注3
					LATYSHEVA Svetlana		会話 (2グループ), 注3
					*GUTOVA Ekaterina		会話 (3グループ), 注3
	570220	基礎ロシア語 II-2	6	秋	秋山 真一	2	講読, 注3
					*山下 雅士		講読, 注3
					安達 祐子		ドリル (aグループ), 注3
井上 幸義					ドリル (bグループ), 注3		
LATYSHEVA Svetlana					会話 (1グループ), 注3		
*GUTOVA Ekaterina					会話 (2グループ), 注3		
YOSHIZUMI Elena					会話 (3グループ), 注3		
570380	ロシア語IV-2	1	秋	上野 俊彦	4	05年次生のみ必修, 「ロシア語講読2」と合併科目	
575020	ロシア地域研究方法論1	2	春	上野 俊彦	1	注1	

学科科目〔専攻科目（選択科目）・（専門分野科目その他）〕

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	[教職科目]						
	576154	ロシア語科教育法 I	2	春	安達 祐子	2~4	
	576155	ロシア語科教育法 II	2	秋	安達 祐子	2~4	
	[専門分野]						
	I. ロシア語研究						
	577910	ロシア語通訳法入門	2	秋	*原 ダリア	2	[40名], 注2
	573411	(隔) ロシア語史1	2	休講	原 求作	2~4	
	573412	(隔) ロシア語史2	2	休講	原 求作	2~4	
	577921	(重) # ロシア語文献研究1	2	春	安達 祐子	3・4	
	577922	(重) # ロシア語文献研究2	2	秋	安達 祐子	3・4	
	577931	(重) # ロシア語講読1	2	春	上野 俊彦	3・4	

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専門国際関係係
専門アジア文化
専門ヨーロッパ
専門アラビア語分野

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	577932	(重) # ロシア語講読2	2	秋	上野俊彦	3・4	「ロシア語IV-2」と合併科目
	577941	(重) # ロシア語原書講読1	2	春	YOSHIZUMI Elena	3・4	
	577942	(重) # ロシア語原書講読2	2	秋	YOSHIZUMI Elena	3・4	
	578011	(重) # 現代ロシア語研究1	2	休講	*山下雅士	3・4	
	578012	(重) # 現代ロシア語研究2	2	休講	*山下雅士	3・4	
	578021	(重) # ロシア語翻訳法1	2	春	*原ダリア	3・4	
	578022	(重) # ロシア語翻訳法2	2	秋	*原ダリア	3・4	
	578031	(重) # ロシア語翻訳法基礎1	2	春	LATYSHEVA Svetlana	3・4	[40名], 注2
	578032	(重) # ロシア語翻訳法基礎2	2	秋	LATYSHEVA Svetlana	3・4	[40名], 注2
	578041	(重) # 応用ロシア語文法1	2	春	井上幸義	3・4	
	578042	(重) # 応用ロシア語文法2	2	秋	井上幸義	3・4	
	578051	(重) # ロシア語文法1	2	春	秋山真一	3・4	
	578052	(重) # ロシア語文法2	2	秋	秋山真一	3・4	
	578061	(重) # ロシア語口語表現1	2	春	YOSHIZUMI Elena	3・4	
	578062	(重) # ロシア語口語表現2	2	秋	YOSHIZUMI Elena	3・4	
	578071	(重) # ロシア語アクティブ・コミュニケーション1	2	春	LATYSHEVA Svetlana	3・4	[66名], 注2
	578072	(重) # ロシア語アクティブ・コミュニケーション2	2	秋	LATYSHEVA Svetlana	3・4	[66名], 注2
	575504	(重) # ロシア語通訳法基礎1	2	春	*原ダリア	3・4	[40名], 注2
	575513	(重) # ロシア語通訳法基礎2	2	秋	*原ダリア	3・4	[40名], 注2
	577321	(隔) 古代ロシア語1	2	休講	原求作	3・4	
	577322	(隔) 古代ロシア語2	2	休講	原求作	3・4	
	575220	(隔) ロシア演劇A-1	2	休講	村田真一	3・4	
	575230	(隔) ロシア演劇A-2	2	休講	村田真一	3・4	
	575240	(隔) ロシア演劇B-1	2	春	村田真一	3・4	
	575250	(隔) ロシア演劇B-2	2	秋	村田真一	3・4	
	578425	(重) 演習 (ロシア文学1)	2	春	井上幸義	3・4	
	578426	(重) 演習 (ロシア文学2)	2	秋	井上幸義	3・4	
	575322	(重) 演習 (ロシア文化1)	2	春	村田真一	3・4	
	575323	(重) 演習 (ロシア文化2)	2	秋	村田真一	3・4	
	575331	(重) 演習 (ロシア語通訳法1)	2	休講		3・4	
	575332	(重) 演習 (ロシア語通訳法2)	2	休講		3・4	
	579707	卒業論文・卒業研究 I	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注4
579707	卒業論文・卒業研究 I	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注4	
579708	卒業論文・卒業研究 II	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注4	
579708	卒業論文・卒業研究 II	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注4	
II. ロシア・ユーラシア研究							
	571001	ロシア文化入門1	2	春	村田真一	1	
	572002	ロシア文化入門2	2	秋	村田真一	1	
	572001	ロシア地域研究入門1	2	春	上野俊彦	1	
	572002	ロシア地域研究入門2	2	秋	上野俊彦	1	
	575007	ロシア地域研究方法論2	2	秋	上野俊彦	2	
	573411	(隔) ロシア語史1	2	休講	原求作	2~4	
	573412	(隔) ロシア語史2	2	休講	原求作	2~4	
	575100	(隔) ロシア芸術 (音楽) A-1	2	休講	*一柳富美子	2~4	
	575110	(隔) ロシア芸術 (音楽) A-2	2	休講	*一柳富美子	2~4	
	575120	(隔) ロシア芸術 (音楽) B-1	2	春	*一柳富美子	2~4	
	575130	(隔) ロシア芸術 (音楽) B-2	2	秋	*一柳富美子	2~4	
	575408	(隔) ロシア史1	2	春	*豊川浩一	2~4	
	575409	(隔) ロシア史2	2	秋	*豊川浩一	2~4	

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選 択 科 目	575301	(隔) ロシア文化史1	2	休講	*豊川浩一	2~4	
	575302	(隔) ロシア文化史2	2	休講	*豊川浩一	2~4	
	579101	(隔) ロシア政治・外交A-1	2	休講	上野俊彦	2~4	
	579102	(隔) ロシア政治・外交A-2	2	休講	上野俊彦	2~4	
	579103	(隔) ロシア政治・外交B-1	2	春	上野俊彦	2~4	
	579104	(隔) ロシア政治・外交B-2	2	秋	上野俊彦	2~4	
	579230	(隔) ロシア・ユーラシアの国際関係A-1	2	春	*末澤恵美	2~4	
	579231	(隔) ロシア・ユーラシアの国際関係A-2	2	秋	*末澤恵美	2~4	
	579240	(隔) ロシア・ユーラシアの国際関係B-1	2	休講	*末澤恵美	2~4	
	579241	(隔) ロシア・ユーラシアの国際関係B-2	2	休講	*末澤恵美	2~4	
	579475	(隔) ロシア・ユーラシアの経済A-1	2	春	安達祐子	2~4	
	579476	(隔) ロシア・ユーラシアの経済A-2	2	秋	安達祐子	2~4	
	579477	(隔) ロシア・ユーラシアの経済B-1	2	休講	安達祐子	2~4	
	579478	(隔) ロシア・ユーラシアの経済B-2	2	休講	安達祐子	2~4	
	577321	(隔) 古代ロシア語1	2	休講	原求作	3・4	
	577322	(隔) 古代ロシア語2	2	休講	原求作	3・4	
	575220	(隔) ロシア演劇A-1	2	休講	村田真一	3・4	
	575230	(隔) ロシア演劇A-2	2	休講	村田真一	3・4	
	575240	(隔) ロシア演劇B-1	2	春	村田真一	3・4	
	575250	(隔) ロシア演劇B-2	2	秋	村田真一	3・4	
	578425	(重) 演習(ロシア文学1)	2	春	井上幸義	3・4	
	578426	(重) 演習(ロシア文学2)	2	秋	井上幸義	3・4	
	575322	(重) 演習(ロシア文化1)	2	春	村田真一	3・4	
	575323	(重) 演習(ロシア文化2)	2	秋	村田真一	3・4	
	579225	(重) 演習(ロシア経済1)	2	春	安達祐子	3・4	
	579226	(重) 演習(ロシア経済2)	2	秋	安達祐子	3・4	
	579223	(重) 演習(ロシア政治・外交1)	2	春	上野俊彦	3・4	
	579224	(重) 演習(ロシア政治・外交2)	2	秋	上野俊彦	3・4	
579707	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」,注4	
579707	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」,注4	
579708	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」,注4	
579708	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」,注4	
Ⅲ. ヨーロッパ研究							
ヨーロッパ研究専門分野のページを参照							
Ⅳ. 言語学研究							
言語学研究専門分野のページを参照							
Ⅴ. 国際関係研究							
国際関係研究専門分野のページを参照							
Ⅵ. アジア文化研究							
アジア文化研究専門分野のページを参照							

注1: 原則として2011年次生以降のみ履修可とする。ただし、2010年次生以前で「情報リテラシー演習」を未履修の者はこの科目を履修すること。

注2: 備考欄で定員数を[]で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については、要覧共通編 p.28 を参照すること。

注3: ロシア語学科生のみ履修可。

注4: 4年次生のみ履修可。

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専国際分野係
専アジア分野文化
専ヨーロッパ分野
専アラビア分野

ポルトガル語学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

12年次生

〈全学共通科目〉
必修 10単位

{	体 育	2単位
	外国語科目	8単位

選択必修 4単位 [キリスト教人間学]
選 択 16単位

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目*	8単位	{	必修科目	30単位
専攻科目	86単位		選択科目	26単位
			専門分野その他	30単位
合 計	124単位			

* 外国語学部基礎科目についてはp.254参照。

11年次生

〈全学共通科目〉
必修 10単位

{	体 育	2単位
	外国語科目	8単位

選択必修 4単位 [キリスト教人間学]
選 択 16単位

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目*	8単位	{	必修科目	41単位
専攻科目	86単位		選択科目	16単位
			専門分野その他	29単位
合 計	124単位			

* 外国語学部基礎科目についてはp.254参照。

09・10年次生

〈全学共通科目〉
必修 12単位

{	体 育	2単位
	情 報	2単位
	外国語科目	8単位

選択必修 4単位 [キリスト教人間学]
選 択 14単位

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目*	8単位	{	必修科目	41単位
専攻科目	86単位		選択科目	16単位
			専門分野その他	29単位
合 計	124単位			

* 外国語学部基礎科目についてはp.254参照。

07・08年次生

〈全学共通科目〉

必修科目	14単位	{ <table> <tr><td>人間学</td><td>2単位</td></tr> <tr><td>体育</td><td>2単位</td></tr> <tr><td>情報</td><td>2単位</td></tr> <tr><td>外国語科目</td><td>8単位</td></tr> </table> }	人間学	2単位	体育	2単位	情報	2単位	外国語科目	8単位
人間学	2単位									
体育	2単位									
情報	2単位									
外国語科目	8単位									
選択必修科目	6単位									
選択科目	10単位									

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目*	8単位	{ <table> <tr><td>必修科目</td><td>41単位</td></tr> <tr><td>選択科目</td><td>16単位</td></tr> <tr><td>専門分野その他</td><td>29単位</td></tr> </table> }	必修科目	41単位	選択科目	16単位	専門分野その他	29単位
必修科目	41単位							
選択科目	16単位							
専門分野その他	29単位							
専攻科目	86単位							
合計	124単位							

* 外国語学部基礎科目についてはp.254参照。

05・06年次生

〈全学共通科目〉

必修科目	14単位	{ <table> <tr><td>人間学</td><td>2単位</td></tr> <tr><td>体育</td><td>2単位</td></tr> <tr><td>情報</td><td>2単位</td></tr> <tr><td>外国語科目</td><td>8単位</td></tr> </table> }	人間学	2単位	体育	2単位	情報	2単位	外国語科目	8単位
人間学	2単位									
体育	2単位									
情報	2単位									
外国語科目	8単位									
選択必修科目	6単位									
選択科目	10単位									

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目*	8単位	{ <table> <tr><td>必修科目</td><td>44単位</td></tr> <tr><td>選択科目</td><td>16単位</td></tr> <tr><td>専門分野その他</td><td>26単位</td></tr> </table> }	必修科目	44単位	選択科目	16単位	専門分野その他	26単位
必修科目	44単位							
選択科目	16単位							
専門分野その他	26単位							
専攻科目	86単位							
合計	124単位							

* 外国語学部基礎科目についてはp.254参照。

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専門国際分野係
専門アジア文化
専門ヨーロッパ
専門アラブ

2. 標準配当表

12年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体	2						
		情報リテラシー演習	2						
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4						
	選択 (14単位)								
外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語・スペイン語・ロシア語・中国語・コリア語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語・ラテン語から1か国語	4	左記と同一の外国語	4					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)	外国研究入門 (1年次春学期) を履修することが望ましい。			8				
		必修 (30単位)	基礎ポルトガル語 I-1 基礎ポルトガル語 I-2 地域研究入門 ポルトガル史 ブラジル史	5 5 2 2 2	基礎ポルトガル語 II-1 基礎ポルトガル語 II-2 ポルトガル語圏 アフリカ史 アジアとポルトガル語圏	5 5 2 2 2			
	専攻科目 選択 (26単位)					総合ポルトガル語から8単位修得すること。但しそのうち2単位は4年次に修得すること。		8	
						本学科開講選択科目から履修すること。		18	
	専門分野科目その他 選択 (30単位)	①専門分野科目(全学共通科目を除く)、②本学科開講選択科目、③課程科目(実習を除く)、④他学部・他学科の「学科科目」、⑤学科科目としての外国語(ポルトガル語を除く。ただし、全学共通科目として選択したものは異なる1言語を4単位までとする。)で充当する。				30			

11年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語・イスパニア語・ロシア語・中国語・コリア語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語・ラテン語から1か国語	4	左記と同一の外国語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)	外国研究入門 (1年次春学期) を履修することが望ましい。			8				
	専攻科目 必修 (41単位)	基礎ポルトガル語 I-1	5	基礎ポルトガル語 II-1	5	コミュニケーションA	2	コミュニケーションC	2
		基礎ポルトガル語 I-2	5	基礎ポルトガル語 II-2	5	コミュニケーションB	2	プレゼンテーションC	1
		地域研究入門 I (注1)	2	ポルトガル語圏の歴史C	2	プレゼンテーションA	1		
	地域研究入門 II (注2)	2	ポルトガル語圏の歴史D	2	プレゼンテーションB	1			
	ポルトガル語圏の歴史A(注3)	2							
	ポルトガル語圏の歴史B(注4)	2							
選択 (16単位)	本学科開講選択科目から履修すること。							16	
専門分野科目その他 (29単位)	①専門分野科目(全学共通科目を除く), ②本学科開講選択科目, ③課程科目(実習を除く), ④他学部・他学科の「学科科目」, ⑤学科科目としての外国語(ポルトガル語を除く。ただし、全学共通科目として選択したものは異なる1言語を4単位までとする。)で充当する。							29	

注1: 「地域研究入門 I」を未修得の者は「地域研究入門」を必ず履修すること。

注2: 「地域研究入門 II」を未修得の者は「地域研究方法論」を必ず履修すること。

注3: 「ポルトガル語圏の歴史 A」を未修得の者は「ポルトガル語圏アフリカ史」を必ず履修すること。

注4: 「ポルトガル語圏の歴史 B」を未修得の者は「ポルトガル史」を必ず履修すること。

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門分野
専攻分野
専攻分野
専攻分野
専攻分野

09・10年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
		選択 (14単位)						
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4				

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次			
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)	外国研究入門（1年次春学期）を履修することが望ましい。			8					
		専攻科目 (86単位)	必修 (41単位)	基礎ポルトガル語 I-1	5	基礎ポルトガル語 II-1	5	コミュニケーションA	2	コミュニケーションC
	基礎ポルトガル語 I-2			5	基礎ポルトガル語 II-2	5	コミュニケーションB	2	プレゼンテーションC	1
	地域研究入門 I (注1)			2	ポルトガル語圏の歴史C	2	プレゼンテーションA	1		
	地域研究入門 II (注2)			2	ポルトガル語圏の歴史D	2	プレゼンテーションB	1		
	選択 (16単位)	ポルトガル語圏の歴史A(注3)			2					
ポルトガル語圏の歴史B(注4)			2	本学科開講選択科目から履修すること。			16			
	専門分野科目その他 (29単位)	①専門分野科目(外国語科目及び全学共通科目を除く)、②本学科開講選択科目、③課程科目(実習を除く)、④他学部・他学科の「学科科目」(外国語科目を除く)で充当する。							29	

注1: 「地域研究入門 I」を未修得の者は「地域研究入門」を必ず履修すること。

注2: 「地域研究入門 II」を未修得の者は「地域研究方法論」を必ず履修すること。

注3: 「ポルトガル語圏の歴史 A」を未修得の者は「ポルトガル語圏アフリカ史」を必ず履修すること。

注4: 「ポルトガル語圏の歴史 B」を未修得の者は「ポルトガル史」を必ず履修すること。

07・08年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2	人間学系科目 (4~6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)				
		ウェルネスの理論と実践	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (6単位)							
選択 (10単位)								
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4				

(注)「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次			
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)	外国研究入門 (1年次春学期) を履修することが望ましい。		8						
		必修 (41単位)	基礎ポルトガル語 I-1	5	基礎ポルトガル語 II-1	5	コミュニケーションA	2	コミュニケーションC	2
	専攻科目 (86単位)	必修 (41単位)	基礎ポルトガル語 I-2	5	基礎ポルトガル語 II-2	5	コミュニケーションB	2	プレゼンテーションC	1
		選択 (16単位)	地域研究入門 I (注1)	2	ポルトガル語圏の歴史C	2	プレゼンテーションA	1		
専門分野科目その他 (29単位)		地域研究入門 II (注2)	2	ポルトガル語圏の歴史D	2	プレゼンテーションB	1			
ポルトガル語圏の歴史A(注3)		2	本学科開講選択科目から履修すること。						16	
ポルトガル語圏の歴史B(注4)	2	29								
		①専門分野科目(外国語科目と全学共通科目を除く), ②本学科開講選択科目, ③課程科目(実習を除く), ④他学部・他学科の「学科科目」(外国語科目を除く)で充当する。								

注1: 「地域研究入門 I」を未修得の者は「地域研究入門」を必ず履修すること。

注2: 「地域研究入門 II」を未修得の者は「地域研究方法論」を必ず履修すること。

注3: 「ポルトガル語圏の歴史 A」を未修得の者は「ポルトガル語圏アフリカ史」を必ず履修すること。

注4: 「ポルトガル語圏の歴史 B」を未修得の者は「ポルトガル史」を必ず履修すること。

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専門国際関係
専門アジア文化
専門ヨーロッパ
専門アラビア語

05・06年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2					
		ウェルネスの理論と実践	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4~6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)						
選択 (10単位)								
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4				

(注) 「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次			
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)	外国研究入門 (1年次春学期) を履修することが望ましい。			8					
		必修 (44単位)	基礎ポルトガル語Ⅰ (注1)	11	基礎ポルトガル語Ⅱ (注2)	12	コミュニケーションA コミュニケーションB	2 2	コミュニケーションC プレゼンテーションC	2 1
	専攻科目 (86単位)	選択 (16単位)	地域研究入門Ⅰ(注3)	2	ブラジル史1 (注7)	2	プレゼンテーションA プレゼンテーションB	1 1		
		専門分野科目その他 (26単位)	地域研究入門Ⅱ(注4)	2	ブラジル史2 (注8)	2				
		ポルトガル語圏の世界1(注5)	2							
		ポルトガル語圏の世界2(注6)	2							
		本学科開講選択科目から履修すること。						16		
		①専門分野科目(外国語科目と全学共通科目を除く)、②本学科開講選択科目、③課程科目(実習を除く)、④他学部・他学科の「学科科目」(外国語科目を除く)で充当する。						26		

注1: 「基礎ポルトガル語Ⅰ」については、「基礎ポルトガル語Ⅰ-1」「基礎ポルトガル語Ⅰ-2」に分割した。

注2: 「基礎ポルトガル語Ⅱ」については、「基礎ポルトガル語Ⅱ-1」「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」に分割した。

注3: 「地域研究入門Ⅰ」を未修得の者は「地域研究入門」を必ず履修すること。

注4: 「地域研究入門Ⅱ」を未修得の者は「地域研究方法論」を必ず履修すること。

注5: 「ポルトガル語圏の世界1」を未修得の者は「ポルトガル史」を必ず履修すること。

注6: 「ポルトガル語圏の世界2」を未修得の者は「ポルトガル語圏アフリカ史」を必ず履修すること。

注7: 「ブラジル史1」を未修得の者は「ポルトガル語圏の歴史C」を必ず履修すること。

注8: 「ブラジル史2」を未修得の者は「ポルトガル語圏の歴史D」を必ず履修すること。

2. 履修上の注意

12年次生

- * 外国語学部の説明p.254～256と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、外国語学部の説明p.255に解説があるので参照すること。

① 外国語学部基礎科目について

外国語学部の説明p.254および外国語学部基礎科目担当表p.256～257を参照すること。

② 学科「必修科目」について

- (1) 本学科の必修語学カリキュラムの基本構成は次のとおり。
 - 1年次 「基礎ポルトガル語Ⅰ-1」(春学期必修5単位)、「基礎ポルトガル語Ⅰ-2」(秋学期必修5単位)
 - 2年次 「基礎ポルトガル語Ⅱ-1」(春学期必修5単位)、「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」(秋学期必修5単位)
- (2) 履修規則
 - a. 上記1～2年次の必修語学科目は、順を追って指定学年次に履修することを原則とし、単位が取得できない場合は、翌年再履修しなければならない。
 - b. 「学則第40条」にもとづき、連続する2年間において、学科が各年次で指定する科目を修得できなかった場合は、退学とする。学科が指定する科目とは、上記(1)の各必修語学科目を指す。なおこの点については、本要覧の「ガイドページ 8. 学力の評価・成績 成業の見込みのない者の扱い」(要覧共通編p.37)を併せて参照すること。
- (3) 「基礎ポルトガル語Ⅰ-1」は、春学期終了時の成績が合格点に達しない場合、春学期終了時の評価を仮評価「I」とする場合がある。当該「I」は、同年度秋学期に「基礎ポルトガル語Ⅰ-2」の単位が修得できた場合に限り、「D」評価として確定する。
- (4) 「基礎ポルトガル語Ⅱ-1」は、春学期終了時の成績が合格点に達しない場合、春学期終了時の評価を仮評価「I」とする場合がある。当該「I」は、同年度秋学期に「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」の単位が修得できた場合に限り、「D」評価として確定する。
- (5) 上記(3)に記した仮評価「I」は、同年度秋学期に「基礎ポルトガル語Ⅰ-2」の単位が修得できなかった場合、または同年度中に退学した場合、「F」評価として確定する。
- (6) 上記(4)に記した仮評価「I」は、同年度秋学期に「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」の単位が修得できなかった場合、または同年度中に退学した場合、「F」評価として確定する。

③ 学科「選択科目」について

- (1) 「総合ポルトガル語」(8単位)
 - a. 「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」を修得していない場合は、「総合ポルトガル語」を履修することはできない。
 - b. 3, 4年次生は「総合ポルトガル語科目」から8単位を修得しなければならない。8単位のうちの2単位は4年次で修得する必要がある。よって、3年次で卒業に必要な8単位すべてを修得することはできない。なお、「総合ポルトガル語」の修得単位の余剰分は、「学科指定の専門分野科目」(「ポルトガル語研究」及び「ポルトガル語圏研究」)の単位として充当する。
- (2) 「基礎ポルトガル語Ⅰ-1」「基礎ポルトガル語Ⅰ-2」、あるいは「基礎ポルトガル語Ⅱ-1」「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」を再履修した者が、「基礎ポルトガル語Ⅱ-1」および「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」で続けて「A」あるいは「B」の成績を取得した場合は、翌年度「総合ポルトガル語」を8単位修得することができる。
- (3) 「学科開講選択科目」(18単位)の余剰単位は「専門分野科目その他」の単位に充当する。

④ 専門分野について

- (1) 2年次春学期末に下記の専門分野のうちから1つ選択し学科事務室に届け出なければならない(届出できる専門分野は6学科同一ではないので注意すること)。専門分野の届出についてはp.254を参照のこと。
 - I. ポルトガル語研究
 - II. ポルトガル語圏研究
 - III. ヨーロッパ研究
 - IV. ラテンアメリカ研究
 - V. 言語学研究
 - VI. 国際関係研究
 - VII. アジア文化研究

学部 共通
英 語
ドイ ツ語
フ ラン ス語
イ ス パ ニ ア語
ロ シ ア語
ポ ル ト ガ ル 語
専 言 門 語 分 野 学
専 門 際 分 野 係
専 ア ジ ア 分 文 野 化
専 ヨ ー ロ ッ パ 分 野 バ
専 ア ラ ブ 分 野 カ ン

- (2) 本学科が提供する専門分野（「ポルトガル語研究」「ポルトガル語圏研究」）の履修証明取得に必要な26単位の内訳は以下のとおりである。研究科目は各専門分野が指定する講義科目、演習科目はゼミ形式の科目である。

研究科目	16単位
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位

専門分野が指定する科目は「開講科目担当表」を参照のこと。

「ヨーロッパ研究」「ラテンアメリカ研究」「言語学研究」「国際関係研究」「アジア文化研究」各専門分野の履修証明取得に必要な単位および指定する科目はそれぞれのページに記載されている。

⑤ 「専門分野科目その他」について

- (1) 他学部・他学科開講学科科目を履修する場合は、担当教員の許可を必要とする。
- (2) 「専門分野」の履修証明書取得希望者は、それぞれの専門分野履修規定にしたがって履修すること。

⑥ 卒業論文・卒業研究について

卒業論文・卒業研究の履修登録・内容・提出については、外国語学部の説明p.255～256を読むこと。

卒業論文の装丁は、A4判・横書き（パソコン使用が望ましい）、黒表紙で上綴じにすること。

⑦ 外国語科目について

下記の1か国語（初級、中級あるいは上級、計8単位）を履修する。ただし、8単位はすべて同一の言語とすること。履修にあたっては、要覧共通編p.142～を参照すること。

英語、ドイツ語、フランス語、イスパニア語、ロシア語、中国語、コリア語、インドネシア語、フィリピン語、アラビア語、イタリア語、ラテン語。

⑧ 最高履修限度について

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修登録することは出来ない。

（注1）通年科目の単位数は春と秋に按分（1/2）する。

（注2）春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

05年次～11年次生

- * 外国語学部の説明p.254～256と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、外国語学部の説明p.255に解説があるので参照すること。

① 外国語学部基礎科目について

外国語学部の説明p.254および外国語学部基礎科目担当表p.256～257を参照すること。

② 学科「必修科目」について

(1) 語学科目（必修）【07年次生以降】

本学科の必修語学カリキュラムの基本構成は次のとおり。

- 1年次 「基礎ポルトガル語Ⅰ-1」（春学期必修5単位）、「基礎ポルトガル語Ⅰ-2」（秋学期必修5単位）
- 2年次 「基礎ポルトガル語Ⅱ-1」（春学期必修5単位）、「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」（秋学期必修5単位）
- 3年次 「コミュニケーションA」「同B」および「プレゼンテーションA」「同B」（必修6単位）
- 4年次 「コミュニケーションC」および「プレゼンテーションC」（必修3単位）

語学科目（必修）【05・06年次生】

本学科の必修語学カリキュラムの基本構成は次のとおり。

- 1年次 「基礎ポルトガル語Ⅰ-1」（春学期必修5単位）、「基礎ポルトガル語Ⅰ-2」（秋学期必修5単位）
（旧：「基礎ポルトガル語Ⅰ」（通年必修11単位））
- 2年次 「基礎ポルトガル語Ⅱ-1」（春学期必修6単位）、「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」（秋学期必修6単位）
（旧：「基礎ポルトガル語Ⅱ」（通年必修12単位））
- 3年次 「コミュニケーションA」「同B」および「プレゼンテーションA」「同B」（必修6単位）
- 4年次 「コミュニケーションC」および「プレゼンテーションC」（必修3単位）

(2) 履修規則

- a. 上記1～4年次の必修語学科目は、順を追って指定学年次に履修することを原則とし、単位が取得できない場合は、翌年再履修しなければならない。
 - b. 「地域研究入門Ⅰ」を未修得の者は「地域研究入門」を、「地域研究入門Ⅱ」を未修得の者は「地域研究方法論」を履修すること。
 - c. 「ポルトガル語圏の歴史A」を未修得の者は「ポルトガル語圏アフリカ史」を、「ポルトガル語圏の歴史B」を未修得の者は「ポルトガル史」を履修すること。
 - d. 「ブラジル社会論」の既修者は、「ブラジル社会論1」を履修することはできない。
 - e. 「ヨーロッパ統合の政治と経済1」「ヨーロッパ統合の政治と経済2」（フランス語学科開講科目）を既に履修した学生は「ヨーロッパ統合の政治と経済」（同）を履修することはできない。
 - f. 「学則第40条」にもとづき、連続する2年間において、学科が各年次で指定する科目を修得できなかった場合は、退学とする。学科が指定する科目とは、上記(1)の各必修語学科目を指す。なおこの点については、本要覧の「ガイドページ 8. 学力の評価・成績 成業の見込みのない者の扱い」（要覧共通編p.37）を併せて参照すること。
 - g. 4年次に在籍し、2011年度の「基礎ポルトガル語Ⅱ」の「1」と「2」とともにその成績が「A」「B」であった者に限り（「C」「D」があってはならない）、「コミュニケーションB」「同C」および「プレゼンテーションB」「同C」の同時履修が可能になる。
 - h. 3年次の必修語学「コミュニケーションA」「同B」および「プレゼンテーションA」「同B」を全て未履修の者は、4年次で「コミュニケーションB」「同C」および「プレゼンテーションB」「同C」を同時履修することはできない。
- (3) 「基礎ポルトガル語Ⅰ-1」は、春学期終了時の成績が合格点に達しない場合、春学期終了時の評価を仮評価「I」とする場合がある。当該「I」は、同年度秋学期に「基礎ポルトガル語Ⅰ-2」の単位が修得できた場合に限り、「D」評価として確定する。
 - (4) 「基礎ポルトガル語Ⅱ-1」は、春学期終了時の成績が合格点に達しない場合、春学期終了時の評価を仮評価「I」とする場合がある。当該「I」は、同年度秋学期に「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」の単位が修得できた場合に限り、「D」評価として確定する。
 - (5) 上記(3)に記した仮評価「I」は、同年度秋学期に「基礎ポルトガル語Ⅰ-2」の単位が修得できなかった場合、または同年度中に退学した場合、「F」評価として確定する。
 - (6) 上記(4)に記した仮評価「I」は、同年度秋学期に「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」の単位が修得できなかった場合、または同年度中に退学した場合、「F」評価として確定する。

学 部 共 通
英
語
ド イ ツ 語
フ ラ ン ス 語
イ ス パ ニ ア 語
ロ シ ア 語
ポ ル ト ガ ル 語
専 言 門 語 分 野 学
専 門 際 分 野 係
専 ア ジ ア 分 文 野 化
専 ヨ ロ ッ パ 分 野 係
専 ア ラ ブ 分 野 係

③ 専門分野について

(1) 2年次春学期末に下記の専門分野のうちから1つ選択し学科事務室に届け出なければならない(届出できる専門分野は6学科同一ではないので注意すること)。専門分野の届出についてはp.254を参照のこと。

- I. ポルトガル語研究
- II. ポルトガル語圏研究
- III. ヨーロッパ研究
- IV. ラテンアメリカ研究
- V. 言語学研究
- VI. 国際関係研究
- VII. アジア文化研究

(2) 本学科が提供する専門分野(「ポルトガル語研究」「ポルトガル語圏研究」)の履修証明取得に必要な26単位の内訳は以下のとおりである。研究科目は各専門分野が指定する講義科目、演習科目はゼミ形式の科目である。

研究科目	16単位
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位

専門分野が指定する科目は「開講科目担当表」を参照のこと。

「ヨーロッパ研究」「ラテンアメリカ研究」「言語学研究」「国際関係研究」「アジア文化研究」各専門分野の履修証明取得に必要な単位および指定する科目はそれぞれのページに記載されている。

④ 「専門分野科目その他」について

- (1) 他学部・他学科開講学科科目を履修する場合は、担当教員の許可を必要とする。
- (2) 学科「選択科目」(16単位)の余剰単位は「専門分野科目その他」の単位に充当する。
- (3) 「専門分野」の履修証明書取得希望者は、それぞれの専門分野履修規定にしたがって履修すること。

⑤ 卒業論文・卒業研究について

卒業論文・卒業研究の履修登録・内容・提出については、外国語学部の説明p.255～256を読むこと。

卒業論文の装丁は、A4判・横書き(パソコン使用が望ましい)、黒表紙で上綴じにすること。

⑥ 外国語科目について

下記の1か国語(初級、中級あるいは上級、計8単位)を履修する。ただし、8単位はすべて同一の言語とすること。履修にあたっては、要覧共通編p.142～を参照すること。

英語、ドイツ語、フランス語、イスパニア語、ロシア語、中国語、韓国語、インドネシア語、フィリピン語、アラビア語、イタリア語、ラテン語。

⑦ 最高履修限度について

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修登録することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分(1/2)する。

(注2) 春学期・秋学期が履修登録単位数上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回することは出来ない。

【2011年次生】

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

【2008-2010年次生】

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	24	24	24	24	24	24	192

【2007年次生以前】

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	28	28	28	28	24	24	208

4. 開講科目担当表

学科科目〔専攻科目（必修科目）〕

【12年次生】

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	580010	基礎ポルトガル語Ⅰ-1 文法	5	春	市之瀬 敦	1	aクラス, 注1	
		会話・作文			子安 昭子		bクラス, 注1	
					TOIDA Helena		a/bクラス合同, 注1	
		580020			基礎ポルトガル語Ⅰ-2 文法		5	秋
	会話・作文		子安 昭子	bクラス, 注1				
			市之瀬 敦	aクラス, 注1				
	TOIDA Helena		bクラス, 注1					
	580035	基礎ポルトガル語Ⅱ-1 会話・作文	5	春	DIAS Nilta		2	a/bクラス合同, 注1
		講読			TOIDA Helena	aクラス, 注1		
					YAMAGUCHI Ana Elisa	bクラス, 注1		
		文法			矢澤 達宏	aクラス, 注1		
	田村 梨花		bクラス, 注1					
	580045	基礎ポルトガル語Ⅱ-2 会話・作文	5	秋	田村 梨花	2		a/bクラス合同, 注1
		講読			TOIDA Helena			aクラス, 注1
YAMAGUCHI Ana Elisa					bクラス, 注1			
速読		矢澤 達宏			aクラス, 注1			
	*堀坂 浩太郎	bクラス, 注1						
580071	ポルトガル史	2	春	*荻野 恵	1		旧「ポルトガル語圏の歴史B」	
582016	ブラジル史	2	秋	矢澤 達宏	1		2012年次生のみ対象	
581124	地域研究入門	2	春	田村 梨花	1		旧「地域研究入門Ⅰ」, 注1	
580061	ポルトガル語圏アフリカ史	2	春	矢澤 達宏	2	旧「ポルトガル語圏の歴史A」		
582017	アジアとポルトガル語圏	2	休講			2013年度開講		

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専門国際分野係
専門アジア文化
専門ヨーロッパ
専門アラビア語分野

【11年次生以前】

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	580010	基礎ポルトガル語Ⅰ-1 文 法	5	春	市之瀬 敦	1	aクラス, 注1
		会話・作文			子安 昭子		bクラス, 注1
					TOIDA Helena		a/bクラス合同, 注1
		580020			基礎ポルトガル語Ⅰ-2 文 法		5
	会話・作文		子安 昭子	bクラス, 注1			
			市之瀬 敦	a/bクラス合同, 注1			
	580035		基礎ポルトガル語Ⅱ-1 会話・作文	5	春		
		講 読	YAMAGUCHI Ana Elisa				bクラス, 注1
			矢澤 達宏			aクラス, 注1	
		580045	基礎ポルトガル語Ⅱ-2 会話・作文			5	秋
	講 読		TOIDA Helena	a/bクラス合同, 注1			
			YAMAGUCHI Ana Elisa	aクラス, 注1			
	580310		コミュニケーションA	2	春		
		速 読	*堀坂 浩太郎			aクラス, 注1	
			*RIBEIRO Geraldo			bクラス, 注1	
		580330	コミュニケーションA			1	春
	コミュニケーションB		DIAS Nilta	bクラス, 注1			
		580320	コミュニケーションB	2	秋	TOIDA Helena	aクラス, 注1
	*REIS GOMES Paula					bクラス, 注1	
	580340	プレゼンテーションB	1	秋	*内藤 理佳	aクラス, 注1	
DIAS Nilta					bクラス, 注1		
580410	コミュニケーションC	2	秋	DIAS Nilta	aクラス, 注1		
				*HANDA Hilda	bクラス, 注1		
580430	プレゼンテーションC	1	秋	*RIBEIRO Geraldo	aクラス, 注1		
				TOIDA Helena	bクラス, 注1		
580060	ポルトガル語圏の歴史A	2			「ポルトガル語圏の歴史A」を未修得の者は「ポルトガル語圏アフリカ史」を必ず履修すること。		
580070	ポルトガル語圏の歴史B	2			「ポルトガル語圏の歴史B」を未修得の者は「ポルトガル史」を必ず履修すること。		
581122	地域研究入門Ⅰ	2			「地域研究入門Ⅰ」を未修得の者は「地域研究入門」を必ず履修すること。		
581123	地域研究入門Ⅱ	2			「地域研究入門Ⅱ」を未修得の者は「地域研究方法論」を必ず履修すること。		
582014	ポルトガル語圏の歴史C	2	春	子安 昭子	2	輪講	
582015	ポルトガル語圏の歴史D	2	秋	コーディネータ TOIDA Helena			

学科科目〔専攻科目（選択科目）・（副専攻科目その他）〕

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選 択 科 目	〔総合ポルトガル語科目〕 <12年次生>						
	580511	総合ポルトガル語A-1	1	休講	未 定	3・4	2014年度開講
	580512	総合ポルトガル語A-2	1	休講	未 定	3・4	2014年度開講
	580513	総合ポルトガル語B-1	1	休講	未 定	3・4	2014年度開講
	580514	総合ポルトガル語B-2	1	休講	未 定	3・4	2014年度開講
	580515	総合ポルトガル語C-1	1	休講	未 定	3・4	2014年度開講
	580516	総合ポルトガル語C-2	1	休講	未 定	3・4	2014年度開講
	580517	総合ポルトガル語D-1	1	休講	未 定	3・4	2014年度開講
	580518	総合ポルトガル語D-2	1	休講	未 定	3・4	2014年度開講
	580519	総合ポルトガル語E-1	1	休講	未 定	3・4	2014年度開講
	580520	総合ポルトガル語E-2	1	休講	未 定	3・4	2014年度開講
	580521	総合ポルトガル語F-1	1	休講	未 定	3・4	2014年度開講
	580522	総合ポルトガル語F-2	1	休講	未 定	3・4	2014年度開講
	580523	総合ポルトガル語G-1	1	休講	未 定	3・4	2014年度開講
	580524	総合ポルトガル語G-2	1	休講	未 定	3・4	2014年度開講
	〔教職科目〕						
	586004	ポルトガル語科教育法Ⅰ	2	春	市之瀬 敦	2～4	
	586005	ポルトガル語科教育法Ⅱ	2	秋	TOIDA Helena	2～4	
	〔専門分野〕						
	I. ポルトガル語研究						
	588612	(隔) ポルトガル語圏研究特講A	2	春	子安 昭子	2～4	
	588611	(隔) ポルトガル語圏研究特講B	2	休講	市之瀬 敦	2～4	
	585042	ポルトガル語再入門	2	秋	田村 梨花	2～4	
	587200	欧州ポ語	2	春	*REIS GOMES Paula	2～4	
	585100	日ポ対照研究	2	秋	市之瀬 敦	3・4	
	585200	マカオの言葉と文化	2	春	*内藤 理佳	3・4	
	584201	ポルトガル語史	2	休講		3・4	
	587321	ポルトガル文学	2	春	*内藤 理佳	2～4	
	588614	ポルトガル語翻訳通訳入門	2	秋	TOIDA Helena	3・4	
	588310	ブラジル文学	2	春	TOIDA Helena	2～4	
	587103	商業ポルトガル語	2	春	DIAS Nilta	3・4	
	586004	ポルトガル語科教育法Ⅰ	2	春	市之瀬 敦	2～4	
586005	ポルトガル語科教育法Ⅱ	2	秋	TOIDA Helena	2～4		
584783	(重) 演習(ルゾフォニア研究1)	2	春	市之瀬 敦	3・4		
584784	(重) 演習(ルゾフォニア研究2)	2	秋	市之瀬 敦	3・4		
587441	(重) 演習(文学研究1)	2	春	TOIDA Helena	3・4		
587442	(重) 演習(文学研究2)	2	秋	TOIDA Helena	3・4		
584606	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	春	演習科目担当教員	4	注2	
584606	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	秋	演習科目担当教員	4	注2	
584607	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	春	演習科目担当教員	4	注2	
584607	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	秋	演習科目担当教員	4	注2	

学
部
共
通

英

語

ド
イ
ッ
語

フ
ラ
ン
ス
語

イ
ス
パ
ニ
ア
語

ロ
シ
ア
語

ポ
ル
ト
ガ
ル
語

専
言
門
語
分
野
学

専
国
門
際
分
野
係

専
ア
ジ
ア
分
野
文
化

専
ヨ
ー
ロ
ッ
パ
分
野

専
ア
ラ
ブ
分
野
メ
ディ
ア
リ
ン
グ

履修年度	科目コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	Ⅱ. ポルトガル語圏研究						
	548452	ヨーロッパ統合の政治と経済	2	春	*若 林 広	3・4	(他) フランス語学科 旧「ヨーロッパ統合の政治と経済1」 旧「ヨーロッパ統合の政治と経済2」
	537912	(重) ヨーロッパ政治論1	2	休講	河 崎 健	2～4	(他) ドイツ語学科 旧「EU研究1」
	537913	(重) ヨーロッパ政治論2	2	休講	河 崎 健	2～4	(他) ドイツ語学科 旧「EU研究2」
	558801	ラ米経済概論	2	春	*村 瀬 幸代	2～4	(他) イスパニア語学科
	558810	ラ米政治社会概論1	2	春	幡 谷 則子	2～4	(他) イスパニア語学科
	558811	ラ米政治社会概論2	2	秋	幡 谷 則子	2～4	(他) イスパニア語学科
	581125	地域研究方法論	2	秋	田 村 梨花	2～4	旧「地域研究入門Ⅱ」, 注1
	585200	マカオの言葉と文化	2	春	*内 藤 理佳	3・4	
	588616	ブラジル国際労働力移動論	2	春	YAMAGUCHI Ana Elisa	2～4	
	588612	(隔) ポルトガル語圏研究特講A	2	春	子 安 昭子	2～4	
	588611	(隔) ポルトガル語圏研究特講B	2	休講	市之瀬 敦	2～4	
	588613	(隔) ポルトガル語圏研究特講C	2	秋	YAMAGUCHI Ana Elisa	2～4	
	588615	(隔) ポルトガル語圏研究特講D	2	休講	矢 澤 達 宏	2～4	
	583410	ポップカルチャー論	2	休講	NEVES Mauro	2～4	
	583331	ブラジル社会論1	2	春	*三 田 千代子	2～4	旧「ブラジル社会論」
	583332	ブラジル社会論2	2	秋	*三 田 千代子	2～4	
	581020	ブラジル経済論	2	春	*小 池 洋 一	2～4	
	584820	ブラジル政治論	2	春	子 安 昭子	2～4	
	584830	ブラジル対外関係論	2	秋	子 安 昭子	2～4	
	584840	アフロ・ブラジル文化論	2	秋	矢 澤 達 宏	2～4	
	587605	(隔) ラ米産業論A	2	春	*堀 坂 浩太郎	2～4	
	587606	(隔) ラ米産業論B	2	休講	*堀 坂 浩太郎	2～4	
	588730	ブラジル社会開発協力	2	秋	*巖 山 はるみ	2～4	
	588710	ブラジルの教育と開発	2	春	田 村 梨花	2～4	
	587200	欧州ポ語	2	春	*REIS GOMES Paula	2～4	
	587321	ポルトガル文学	2	春	*内 藤 理佳	2～4	
	588720	ブラジルの社会運動	2	秋	田 村 梨花	2～4	
	588310	ブラジル文学	2	春	TOIDA Helena	2～4	
	584011	(重) 演習(アフロ・ブラジル研究1)	2	春	矢 澤 達 宏	3・4	
	584012	(重) 演習(アフロ・ブラジル研究2)	2	秋	矢 澤 達 宏	3・4	
	584790	(重) 演習(開発協力研究1)	2	春	田 村 梨花	3・4	
	584791	(重) 演習(開発協力研究2)	2	秋	田 村 梨花	3・4	
	584747	(重) 演習(ポップカルチャー1)	2	休講	NEVES Mauro	3・4	
	584748	(重) 演習(ポップカルチャー2)	2	休講	NEVES Mauro	3・4	
	587441	(重) 演習(文学研究1)	2	春	TOIDA Helena	3・4	
	587442	(重) 演習(文学研究2)	2	秋	TOIDA Helena	3・4	
	584783	(重) 演習(ルゾフォニア研究1)	2	春	市之瀬 敦	3・4	
	584784	(重) 演習(ルゾフォニア研究2)	2	秋	市之瀬 敦	3・4	
	584352	(重) 演習(政治経済研究1)	2	春	子 安 昭子	3・4	
	584353	(重) 演習(政治経済研究2)	2	秋	子 安 昭子	3・4	
	584606	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	春	演習科目担当教員	4	注2
584606	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	秋	演習科目担当教員	4	注2	
584607	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	春	演習科目担当教員	4	注2	
584607	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	秋	演習科目担当教員	4	注2	

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選 択 科 目	Ⅲ. ヨーロッパ研究						
	ヨーロッパ研究専門分野のページを参照						
	Ⅳ. ラテンアメリカ研究						
	ラテンアメリカ研究専門分野のページを参照						
	Ⅴ. 言語学研究						
	言語学研究専門分野のページを参照						
	Ⅵ. 国際関係研究						
	国際関係研究専門分野のページを参照						
Ⅶ. アジア文化研究							
アジア文化研究専門分野のページを参照							

注1：ポルトガル語学科生のみ履修可。

注2：4年次生のみ履修可。

学 部 共 通
英 語
ド イ ツ 語
フ ラ ン ス 語
イ ス パ ニ ア 語
ロ シ ア 語
ポ ル ト ガ ル 語
専 言 門 語 分 野 学
専 国 門 際 分 関 野 係
専 ア ジ ア 分 文 野 化
専 ヨ ー ロ ッ パ 分 野
専 ア ラ メ リ カ 分 野 カ ン

言語学研究専門分野（言語学副専攻）

1. 言語学研究専門分野（言語学副専攻）の開講科目は、次のように分類される。

- I 全学共通科目（外国語学部基礎科目）
- II 研究科目
 - 1. 中心科目
 - 2. 関連科目
 - 3. 個別語学科目
 - 4. 通訳科目
- III 演習科目
- IV 卒業論文・卒業研究

- * 上記の科目は外国語学部の学生には言語学研究専門分野科目として、他学部の学生には言語学副専攻科目として開講される。
- * 履修上の注意に指定された要件を満たした場合は、履修証明が交付される。
- * 個別の科目は、履修上の注意に特に指定がない限り、履修証明取得を目的としない場合にも、また外国語学部の学生については言語学研究専門分野に届出をしていない場合にも履修できる。

2. 履修上の注意

- * 外国語学部の説明p.254～256と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、外国語学部の説明p.255に解説があるので参照すること。

① 履修証明取得に必要な単位と科目

研究科目	16単位（うち中心科目8単位、関連科目4単位、個別語学科目4単位）
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位（言語学研究（副専攻）の「卒業論文・卒業研究Ⅰ」「同Ⅱ」各3単位）
合計	26単位

この他に全学共通科目（外国語学基礎科目）「言語と人間Ⅰ、Ⅱ」4単位を履修しておくことが望ましい。

- (1) 外国語学部以外の学生は上記の条件を満たせば履修証明（言語学副専攻履修証明）を取得できる。
- (2) 外国語学部の学生が履修証明（言語学研究履修証明）を取得するためには「専門分野」として「言語学研究」を届出なければならない。届出手続きについては、外国語学部の説明p.254を参照のこと。
- (3) 個別語学科目に充当できるのは、科目表「個別語学科目」で指定した科目のうち、所属学科開講科目のみである。

② 履修証明の交付について

- (1) 履修証明の交付は学生の申請に基づくものとする。
- (2) 外国語学部の学生の申請手続きについては、外国語学部の説明p.254を参照すること。
- (3) 外国語学部以外の学生は、1月末日までに所定用紙に必要事項を記入の上、言語学副専攻主任宛てに手続きをとること。手続きの詳細については12月にLoyola掲示板（学科・専攻別）で通知する。

③ その他の注意

- (1) 演習科目については、旧科目名で既に修得した科目を新科目名で履修した場合には、2回までの重複履修を認める。ただし、他学科開講の演習科目については、当該学科のページを参照し、その指示に従うこと。
- (2) 言語学特殊講義は担当者が変更になった場合のみ重複履修を認める。
- (3) 個別語学科目については、各学科のカリキュラムを参照すること。

④ 卒業論文・卒業研究について

- (1) 卒業論文・卒業研究は①「履修証明取得に必要な単位と科目」のうち、卒業論文・卒業研究以外の条件を既に満たすか、または卒業年度内に満たすことが予想される者に限り、その作成にとりかかることができる。

(2) 登録

*言語学研究(副専攻)の卒業論文・卒業研究は春学期に「卒業論文・卒業研究Ⅰ」、秋学期に「卒業論文・卒業研究Ⅱ」をセットで履修することを原則とする。留学などの理由により1つの学期で上記の2科目を同時履修する場合、その他の理由により上記以外の履修を希望する場合は履修登録前に副専攻主任との相談をおこない、状況を確認したうえで履修を認めることがある。

*指導教員が言語学副専攻以外の所属であっても、言語学研究(副専攻)「卒業論文・卒業研究Ⅰ」、「同Ⅱ」の登録番号で履修登録すること。また履修登録とは別に、「卒業論文・卒業研究作成届け」を5月末日までに主査教授・言語学副専攻主任にそれぞれ提出すること。届出用紙はLoyola掲示板(学科・専攻別)に掲示する。また外国語学部事務室(言語学副専攻)(2号館830室)でも配布する。

(3) 卒業論文 装丁・規格について

規格:A4判,縦書き・横書きどちらでも可

綴じ方:製本(簡易製本可)

その他:原則としてパソコンで書く。指導教員と相談の上、日本語以外での執筆も可
詳細については指導教員の指示に従うこと。

(4) 卒業論文・卒業研究の内容・提出については、外国語学部の説明p.255~256を読むこと。

上記の要領で卒業論文(正本)を学事センターに提出の上、副本1部を同一期限内に外国語学部事務室(言語学副専攻)に提出すること。

3. 科目表(数字は単位数)

I 全学共通科目		方言調査理論A	2
言語と人間Ⅰ(外国語学部基礎科目)	2	方言調査理論B	2
言語と人間Ⅱ(外国語学部基礎科目)	2	言語障害学概論	2
		言語障害学特殊講義A(失語症)	2
		言語障害学特殊講義B(言語発達遅滞)	2
II 研究科目			
1. 中心科目		3. 個別語学科目	
言語学概論1	2	言語習得入門	2
言語学概論2	2	心理言語学入門	2
一般音声学1	2	英語学入門1	2
一般音声学2	2	英語学入門2	2
文法論1	2	バイリンガル教育	4
文法論2	2	第2言語習得研究1	2
音韻論1	2	第2言語習得研究2	2
音韻論2	2	コミュニケーション英文法	4
意味論1	2	音声言語と言語習得	4
意味論2	2	英語科教育法Ⅰ	2
日本語学概説1	2	英語科教育法Ⅱ	2
日本語学概説2	2	英語科教育法Ⅲ	2
		英語科教育法Ⅳ	2
2. 関連科目		英語科教育法	4
翻訳論	4	ドイツ文法1	2
言語処理入門	2	ドイツ文法2	2
認知心理学Ⅰ	2	ドイツ語翻訳入門A	2
認知心理学Ⅱ	2	ドイツ語翻訳入門B	2
社会言語学	4	ドイツ語通訳入門A	2
応用言語学1	2	ドイツ語通訳入門B	2
応用言語学2	2	ヨーロッパ言語社会論1	2
言語学史1	2	ヨーロッパ言語社会論3	2
言語学史2	2	ドイツ語科教育法Ⅰ-1	2
言語学特殊講義1(ロマンス語研究)	2	ドイツ語科教育法Ⅰ-2	2
言語学特殊講義2(ロマンス語研究)	2	ドイツ語科教育法Ⅱ	2
日本語教育特殊講義1	2	文献講読・主題探求演習5	2
日本語教育特殊講義2	2	文献講読・主題探求演習6	2
日本語史1	2	ヨーロッパ言語社会論2	2
日本語史2	2	ヨーロッパ言語社会論4	2
日本語教授法1	2	フランス語科教育法Ⅲ	2
日本語教授法2	2		

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専攻国際分野
専攻アジア分野
専攻ヨーロッパ分野
専攻アラビア語分野

西語学概論	2	通訳入門 (日英) B-1	2
西語史A	2	通訳入門 (日英) B-2	2
西語史B	2	通訳入門 (日仏) 1	2
西語学特論A	2	通訳入門 (日仏) 2	2
西語学特論B	2	通訳中級 (日英) 1	2
イスパニア語科教育法 I	2	通訳中級 (日英) 2	2
イスパニア語科教育法 II	2	通訳上級 (日英) 1	2
ロシア語文献研究1	2	通訳上級 (日英) 2	2
ロシア語文献研究2	2		
ロシア語文法1	2	III 演習科目	
ロシア語文法2	2	演習 (文法論・意味論) I	2
応用ロシア語文法1	2	演習 (文法論・意味論) II	2
応用ロシア語文法2	2	演習 (応用言語学) I	2
ロシア語史1	2	演習 (応用言語学) II	2
ロシア語史2	2	演習 (日本語学) I	2
古代ロシア語1	2	演習 (日本語学) II	2
古代ロシア語2	2	演習 (音声学・音韻論) I	2
ロシア語科教育法 I	2	演習 (音声学・音韻論) II	2
ロシア語科教育法 II	2	演習 (言語障害学)	2
ポルトガル語圏研究特講B	2	演習 (外国語教育学)	2
日ポ対照研究	2	演習 (ドイツ語音声学・音韻論) 1	2
ポルトガル語史	2	演習 (ドイツ語音声学・音韻論) 2	2
マカオの言葉と文化	2	演習 (意味論) 1	2
ポルトガル語科教育法 I	2	演習 (意味論) 2	2
ポルトガル語科教育法 II	2	演習 (語の意味と語法) 1	2
日本語史	4	演習 (語の意味と語法) 2	2
(HISTORY OF THE JAPANESE LANGUAGE)		演習1 (フランス語学)	2
日本語教授法概論 I	4	演習2 (フランス語学)	2
(TEACHING METHODS AND PEDAGOGICAL GRAMMAR)		演習1 (フランス語科教育法 I)	2
日本語教授法概論 II	4	演習2 (フランス語科教育法 II)	2
(TEACHING METHODS AND LANGUAGE ACQUISITION)		演習 (西語学A1)	2
日本語教授法概論 III	4	演習 (西語学A2)	2
(TEACHING METHODS AND SOCIOLINGUISTICS)		演習 (西語学B1)	2
言語学諸論特講	4	演習 (西語学B2)	2
(TOPICS IN LINGUISTICS)		演習 (ルゾフォニア研究1)	2
日本語教授法演習 I	4	演習 (ルゾフォニア研究2)	2
(TEACHING METHODS AND BEGINNING JAPANESE)			
日本語教授法演習 II	4	IV 卒業論文・卒業研究	
(TEACHING METHODS AND INTERMEDIATE JAPANESE)		卒業論文・卒業研究 I	3
		卒業論文・卒業研究 II	3
4. 通訳科目			
通訳入門 (日英) A-1	2		
通訳入門 (日英) A-2	2		

4. 開講科目担当表

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	[研究科目] (中心科目)							
	660105	言語学概論1	2	春	加藤泰彦	1~4		
	660106	言語学概論2	2	秋	加藤泰彦	1~4		
	650302	一般音声学1	2	春	*小島慶一	1~4	旧「一般音声学」	
	650303	一般音声学2	2	秋	*小島慶一	1~4	旧「同上」	
	660222	文法論1	2	春	福井直樹	1~4	旧「文法論」, 「文法論A」	
	660223	文法論2	2	秋	福井直樹	1~4	旧「同上」	
	660231	音韻論1	2	春	新倉真矢子	1~4	旧「音韻論」	
	660232	音韻論2	2	秋	新倉真矢子	1~4	旧「同上」	
	660404	意味論1	2	休講		1~4		
	660405	意味論2	2	休講		1~4		
	661005	日本語学概説1	2	休講	加藤泰彦	1~4		
	661006	日本語学概説2	2	休講	加藤泰彦	1~4		
	(関連科目)							
		660810	翻訳論	4	春	*谷口由美子 *作間由美子 *唐亜明 *菱木晃子 *BINARD Arthur *河野万里子 *野坂悦子	2~4	[110名], 輪講, 注1
		662306	言語処理入門	2	秋	RUIZ TINOCO Antonio	2~4	
		154012	認知心理学 I	2	春	道又 爾	2~4	(他) 心理学科
		154022	認知心理学 II	2	秋	道又 爾	2~4	(他) 心理学科, 必ず認知心理学 I を既に履修していること
		662203	社会言語学	4	秋	BRITTO Francis	2~4	
		671110	応用言語学1	2	春	渡部良典	2~4	旧「応用言語学」
		671120	応用言語学2	2	休講	渡部良典	2~4	旧「同上」
		662120	言語学史1	2	休講	高橋由美子	2~4	旧「言語学史 I」
		662121 (隔)	言語学史2	2	休講	高橋由美子	2~4	旧「言語学史 II」
		672014	言語学特殊講義1 (ロマンス語研究)	2	春	*小川定義	2~4	
		672015	言語学特殊講義2 (ロマンス語研究)	2	秋	*小川定義	2~4	
		661603	日本語教育特殊講義1	2	春	日野裕子	2~4	旧「日本語教育特殊講義 I」
		661604	日本語教育特殊講義2	2	秋	日野裕子	2~4	旧「日本語教育特殊講義 II」
		671203 (隔)	日本語史1	2	休講	本橋辰至	2~4	
		671204 (隔)	日本語史2	2	休講	本橋辰至	2~4	
		671304	日本語教授法1	2	春	*ペレラ柴田奈津子	2~4	旧「日本語教授法」「日本語教授法 I」
		671305	日本語教授法2	2	秋	*ペレラ柴田奈津子	2~4	旧「日本語教授法」「日本語教授法 II」
		671400	方言調査理論A	2	休講		2~4	
		671410	方言調査理論B	2	休講		2~4	
	652130	言語障害学概論	2	春	進藤美津子	2~4	旧「言語障害学概論1」, 「同2」	
	672100	言語障害学特殊講義A (失語症)	2	春	*長塚紀子	2~4		
	672150	言語障害学特殊講義B (言語発達遲滞)	2	秋	原惠子 *市島民子	2~4	輪講	

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専攻国際分野係
専攻アジア文化
専攻ヨーロッパ
専攻アラビア語分野

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	(個別語学科目) 各学科参照 (通訳科目)						
	671509	通訳入門 (日英) A-1	2	春	*北 島 多 紀	2・3	[38名], 注1
	671510	通訳入門 (日英) A-2	2	秋	*北 島 多 紀	2・3	[38名], 注1
	671507	通訳入門 (日英) B-1	2	春	*安 保 尚 子	2・3	[30名], 注1
	671508	通訳入門 (日英) B-2	2	秋	*安 保 尚 子	2・3	[30名], 注1
	671902	(隔) 通訳入門 (日仏) 1	2	春	*宇都宮 彰 子 *藤 田 美 香	3・4	輪講
	671903	(隔) 通訳入門 (日仏) 2	2	休講		3・4	
	671602	通訳中級 (日英) 1	2	春	*本 郷 好 和	3・4	
	671603	通訳中級 (日英) 2	2	秋	*本 郷 好 和	3・4	
	671801	通訳上級 (日英) 1	2	休講		3・4	
	671802	通訳上級 (日英) 2	2	休講		3・4	
	[演習科目]						
	670916	(重) 演習 (文法論・意味論) I	2	春	福 井 直 樹	3・4	旧「演習 (文法論・意味論)」
	670917	(重) 演習 (文法論・意味論) II	2	秋	福 井 直 樹	3・4	旧「同上」
	670952	(重) 演習 (応用言語学) I	2	春	和 泉 伸 一	3・4	旧「演習 (応用言語学)」
	670953	(重) 演習 (応用言語学) II	2	秋	和 泉 伸 一	3・4	旧「同上」
	670921	(重) 演習 (日本語学) I	2	春	加 藤 泰 彦	3・4	旧「演習 (日本語学)」
	670922	(重) 演習 (日本語学) II	2	秋	加 藤 泰 彦	3・4	旧「同上」
	670918	(重) 演習 (音声学・音韻論) I	2	休講	篠 原 茂 子	3・4	旧「演習 (音声学)」, 「演習 (音声学・音韻論)」
	670919	(重) 演習 (音声学・音韻論) II	2	休講	篠 原 茂 子	3・4	旧「同上」
	670956	(重) 演習 (言語障害学)	2	春	原 惠 子	3・4	
670957	(重) 演習 (外国語教育学)	2	春	渡 部 良 典	3・4		
546923	(重) 演習1 (フランス語学)	2	春	TUCHAIS Simon	3・4	(他) フランス語学科	
546924	(重) 演習2 (フランス語学)	2	秋	TUCHAIS Simon	3・4	(他) フランス語学科	
547351	演習1 (フランス語科教育法 I)	2	春	原 田 早 苗	3・4	(他) フランス語学科	
547352	演習2 (フランス語科教育法 II)	2	秋	原 田 早 苗	3・4	(他) フランス語学科	
530411	(重) 演習 (ドイツ語音声学・音韻論) 1	2	春	新 倉 真 矢子	3・4	(他) ドイツ語学科, 旧「演習 (ドイツ語研究A) 1」	
530412	(重) 演習 (ドイツ語音声学・音韻論) 2	2	秋	新 倉 真 矢子	3・4	(他) ドイツ語学科, 旧「演習 (ドイツ語研究A) 2」	
530413	(重) 演習 (意味論) 1	2	春	高 橋 由 美子	3・4	(他) ドイツ語学科, 旧「演習 (ドイツ語研究B) 1」	
530414	(重) 演習 (意味論) 2	2	秋	高 橋 由 美子	3・4	(他) ドイツ語学科, 旧「演習 (ドイツ語研究B) 2」	
530530	(重) 演習 (語の意味と語法) 1	2	春	高 橋 亮 介	3・4	(他) ドイツ語学科	
530540	(重) 演習 (語の意味と語法) 2	2	秋	高 橋 亮 介	3・4	(他) ドイツ語学科	
554706	(重) 演習 (西語学A1)	2	春	RUIZ TINOCO Antonio	3・4	[25名], (他) イスパニア語学科, 注1	
554707	(重) 演習 (西語学A2)	2	秋	RUIZ TINOCO Antonio	3・4	[25名], (他) イスパニア語学科, 注1	
554708	(重) 演習 (西語学B1)	2	春	西 村 君 代	3・4	(他) イスパニア語学科	
554709	(重) 演習 (西語学B2)	2	秋	西 村 君 代	3・4	(他) イスパニア語学科	
584783	(重) 演習 (ルゾフォニア研究1)	2	春	市之瀬 敦	3・4	(他) ポルトガル語学科	
584784	(重) 演習 (ルゾフォニア研究2)	2	秋	市之瀬 敦	3・4	(他) ポルトガル語学科	
[論文]							
605911	卒業論文・卒業研究 I	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注2	
605911	卒業論文・卒業研究 I	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注2	
605912	卒業論文・卒業研究 II	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注2	
605912	卒業論文・卒業研究 II	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注2	

注1：備考欄で定員数を[]で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については、要覧共通編 p.28 を参照すること。

注2：4年次生のみ履修可。

国際関係研究専門分野（国際関係副専攻）

1. 国際関係論に関する開講科目は、次のように分類される。

- I 全学共通科目
- II 研究科目
- III 演習科目
- IV 卒業論文・卒業研究

- * 上記の科目は外国語学部の学生には国際関係研究専門分野科目として、他学部の学生には国際関係副専攻科目として開講される。
- * 履修上の注意に指定された要件を満たした場合、履修証明が交付される。
- * 個別の科目は、履修上の注意に特に指定がない場合、履修証明取得を目的としない場合にも、また外国語学部の学生については国際関係研究専門分野に届出をしていない場合にも履修できる。

2. 履修上の注意

- * 外国語学部の説明p.254～256と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、外国語学部の説明p.255に解説があるので参照すること。

① 履修証明取得に必要な単位と科目

全学共通科目	2単位
研究科目	10単位
演習科目	8単位
卒業論文・卒業研究	6単位
合計	26単位

- (1) 外国語学部の学生が履修証明（国際関係研究履修証明）を取得するためには、「専門分野」として所属学科に「国際関係研究」を届け出なければならない。届出手続きについては外国語学部説明p.254を参照のこと。
- (2) 外国語学部以外の学生も上記の要件を満たせば履修証明（国際関係副専攻履修証明）を取得できる。

② 履修証明の交付について

- (1) 履修証明の交付は学生の申請に基づくものとする。
- (2) 外国語学部の学生の申請手続きについては、外国語学部の説明p.254を参照すること。
- (3) 外国語学部以外の学生は、国際関係副専攻主任宛に手続きをとること。手続きの詳細については、Loyola掲示板上で告知する。

③ 演習科目について

- (1) 3・4年次にそれぞれ各1演習（半期集中4単位、または1・2に分割されているものは2単位・2単位の合計4単位）ずつ履修することが望ましい。但し、同一演習科目を2度履修しても単位として認める。
- (2) 「4.開講科目担当表」備考欄の旧科目は、新科目と同一であるので注意すること。
- (3) 初回参加年次は3年次が望ましい。
- (4) 1・2に分割されている演習科目の2の履修は、1を既に履修したか、1相当の学力があることを前提とする。以上のことを考慮に入れ、シラバスを参照するほか、担当教員の指導を受けることが大切である。

④ 卒業論文・卒業研究について

- (1) 卒業論文・卒業研究は①の条件を既に満たすか、または卒業年度内に満たすことが予想されるものに限り、その作成にとりかかることができる。
- (2) 卒業論文・卒業研究は、演習担当教員の指導のもとに在学最終年度に国際関係研究専門分野（国際関係副専攻）の「卒業論文・卒業研究Ⅰ」（3単位）、「同Ⅱ」（3単位）（合計6単位）を履修し、卒業論文・卒業研究を定められた期限内に学事センターに提出すること。
- (3) 登録

登録期間内にLoyolaで履修登録をし、演習担当教員と相談の上、所定の用紙3通に記入し、5月末日までに指導教授、所属学科長、国際関係副専攻主任にそれぞれ1通ずつ提出する。手続きの詳細については、Loyola掲示板上（学科・専攻別）で告知する。

- (4) 卒業論文・卒業研究の内容・提出については、外国語学部の説明p.255～256を読むこと。
- ・ 卒業論文の規格については下記の通り。その他、詳細について指導教授の指示に従うこと。
規格：A4判・横書き
綴じ方：簡易製本（左綴じ）
枚数：20枚前後
 - その他：
・ ワープロ：字数40字／行 行数30行／頁
・ 指導教員と相談の上、日本語以外の言語での執筆も可

3. 科目表（数字は単位数）

I 全学共通科目		国際社会学1	2
概説国際関係論Ⅰ（外国語学部基礎科目）	2	国際社会学2	2
概説国際関係論Ⅱ（外国語学部基礎科目）	2	グローバル化と発展途上国1	2
序説国際関係論Ⅰ	2	グローバル化と発展途上国2	2
序説国際関係論Ⅱ	2	国際安全保障論1	2
現代国際関係論Ⅰ	2	国際安全保障論2	2
現代国際関係論Ⅱ	2	グローバルイゼーションと市民社会	2
序説国際政治史Ⅰ	2		
序説国際政治史Ⅱ	2	III 演習科目	
		演習（国際関係論A）	4
II 研究科目		演習（国際関係論B-1）	2
国際関係論1	2	演習（国際関係論B-2）	2
国際関係論2	2	演習（国際関係史1）	2
国際関係史	2	演習（国際関係史2）	2
国際政治学1	2	演習（国際政治史1）	2
国際政治学2	2	演習（国際政治史2）	2
外交政策1	2	演習（比較政治学1）	2
外交政策2	2	演習（比較政治学2）	2
国際政治史1	2	演習（国際政治経済論1）	2
国際政治史2	2	演習（国際政治経済論2）	2
比較政治学1	2	演習（開発経済論1）	2
比較政治学2	2	演習（開発経済論2）	2
国際政治経済論1	2	演習（国際政治学1）	2
国際政治経済論2	2	演習（国際政治学2）	2
国際経済学1	2	演習（国際社会学1）	2
国際経済学2	2	演習（国際社会学2）	2
開発経済論1	2	演習（比較社会学1）	2
開発経済論2	2	演習（比較社会学2）	2
アメリカ政治外交1	2	演習（東アジア国際政治史1）	2
アメリカ政治外交2	2	演習（東アジア国際政治史2）	2
国際制度論1	2	演習（国際社会学へのアプローチ）	2
国際制度論2	2		
比較社会学1	2	IV 卒業論文・卒業研究	
比較社会学2	2	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3
Peace Research	4	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3
現代外交の諸問題1	2		
現代外交の諸問題2	2		
太平洋地域国際関係史	2		
東アジア国際政治史1	2		
東アジア国際政治史2	2		

学 部 共 通
英 語
ド イ ッ 語
フ ラ ン ス 語
イ ス パ ニ ア 語
ロ シ ア 語
ポ ル ト ガ ル 語
専 言 門 語 分 野 学
専 国 際 分 関 野 係
専 ア ジ ア 分 文 野 化
専 ヨ ー ロ ッ パ 分 野 化
専 ア ラ ブ 分 メ ネ 野 化

4. 開講科目担当表

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	[研究科目]						
	600660	国際関係論1	2	春	WESSELS David	2～4	
	600670	国際関係論2	2	秋	WESSELS David	2～4	
	600402	国際関係史	2	春	高橋 久志	2～4	
	600702	国際政治学1	2	春	吉川 元	2～4	
	600703	国際政治学2	2	秋	吉川 元	2～4	
	600641	外交政策1	2	春	樋渡 由美	2～4	
	600642	外交政策2	2	休講	樋渡 由美	2～4	
	600506	国際政治史1	2	春	宮城 大蔵	2～4	
	600507	国際政治史2	2	秋	宮城 大蔵	2～4	
	601111	比較政治学1	2	春	岸川 毅	2～4	
	601171	比較政治学2	2	秋	岸川 毅	2～4	
	600804	国際政治経済論1	2	春	下川 雅嗣	2～4	[200名], 注4
	600805	国際政治経済論2	2	秋	下川 雅嗣	2～4	
	600806	国際経済学1	2	春	下川 雅嗣	2～4	
	600807	国際経済学2	2	秋	下川 雅嗣	2～4	
	602303	開発経済論1	2	春	高島 亮	2～4	旧「開発経済論」, 注1
	602304	開発経済論2	2	秋	高島 亮	2～4	旧「同上」, 注1
	650760	アメリカ政治外交1	2	春	*前嶋 和弘	2～4	[200名], 注4
	650761	アメリカ政治外交2	2	秋	*前嶋 和弘	2～4	[200名], 注4
	650735	国際制度論1	2	春	*都留 康子	2～4	
	650736	国際制度論2	2	秋	*都留 康子	2～4	
	601310	比較社会学1	2	春	野宮 大志郎	2～4	
	601320	比較社会学2	2	秋	*竹中 健	2～4	
	601403	Peace Research	4	春	WESSELS David	2～4	
	604811	現代外交の諸問題1	2	春	*松田 康博	2～4	
	604812	現代外交の諸問題2	2	秋	*渡邊 頼純	2～4	
	601630	太平洋地域国際関係史	2	春	高橋 久志	2～4	
	608800	東アジア国際政治史1	2	春	高橋 久志	2～4	
	608850	東アジア国際政治史2	2	秋	高橋 久志	2～4	
	608861	国際社会学1	2	春	蘭 信三	2～4	
	608862	国際社会学2	2	秋	蘭 信三	2～4	
	650771	グローバル化と発展途上国1	2	春	高島 亮	2～4	旧「グローバル化と発展途上国」, 注1
	650772	グローバル化と発展途上国2	2	秋	高島 亮	2～4	旧「同上」, 注1
	650750	国際安全保障論1	2	春	吉川 元	2～4	
	650751	国際安全保障論2	2	秋	吉川 元	2～4	
	650753	グローバリゼーションと市民社会	2	秋	野宮 大志郎	2～4	
	[演習科目] 演習は同一科目を2年間履修しても単位として認める						
	604522	(重) 演習 (国際関係論A)	4	秋	WESSELS David	3・4	
	604767	(重) 演習 (国際関係論B-1)	2	春	樋渡 由美	3・4	旧「演習 (国際関係論B)」
	604768	(重) 演習 (国際関係論B-2)	2	休講	樋渡 由美	3・4	旧「同上」, 注2
	604322	(隔・重) 演習 (国際関係史1)	2	休講	高橋 久志	3・4	旧「演習 (国際関係史)」
604323	(隔・重) 演習 (国際関係史2)	2	休講	高橋 久志	3・4	旧「同上」, 注2	
604797	(重) 演習 (国際政治史1)	2	春	宮城 大蔵	3・4		
604798	(重) 演習 (国際政治史2)	2	秋	宮城 大蔵	3・4	注2	
605123	(重) 演習 (比較政治学1)	2	春	岸川 毅	3・4	旧「演習 (比較政治学)」	
605124	(重) 演習 (比較政治学2)	2	秋	岸川 毅	3・4	旧「同上」, 注2	
604422	(重) 演習 (国際政治経済論1)	2	春	下川 雅嗣	3・4	旧「演習 (国際政治経済論)」	

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選 択 科 目	604423	(重) 演習 (国際政治経済論2)	2	秋	下 川 雅 嗣	3・4	旧「演習 (国際政治経済論)」, 注2	
	608911	(重) 演習 (開発経済論1)	2	春	高 島 亮	3・4	旧「演習 (開発経済論)」	
	608912	(重) 演習 (開発経済論2)	2	秋	高 島 亮	3・4	旧「同上」, 注2	
	604622	(重) 演習 (国際政治学1)	2	春	吉 川 元	3・4		
	604623	(重) 演習 (国際政治学2)	2	秋	吉 川 元	3・4	注2	
	608921	(重) 演習 (国際社会学1)	2	春	蘭 信 三	3・4		
	608922	(重) 演習 (国際社会学2)	2	秋	蘭 信 三	3・4	注2	
	605102	(重) 演習 (比較社会学1)	2	春	野 宮 大志郎	3・4	旧「演習 (比較社会学)」	
	605103	(重) 演習 (比較社会学2)	2	秋	野 宮 大志郎	3・4	旧「同上」, 注2	
	608902	(隔・重) 演習 (東アジア国際政治史1)	2	春	高 橋 久 志	3・4	旧「演習 (東アジア国際政治史)」	
	608903	(隔・重) 演習 (東アジア国際政治史2)	2	秋	高 橋 久 志	3・4	旧「同上」, 注2	
	608930	(重) 演習 (国際社会学へのアプローチ)	2	春	蘭 信 三	3・4		
	[論文]							
		605913	卒業論文・卒業研究 I	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注3, 注5
	605913	卒業論文・卒業研究 I	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注3, 注5	
	605914	卒業論文・卒業研究 II	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注3, 注5	
	605914	卒業論文・卒業研究 II	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注3, 注5	

注1：2009年度旧科目名を既に履修した者は、新科目名を重複履修できない。

注2：演習科目の2の履修は、1を既に履修したか、1相当の学力があることを前提とする。

注3：卒業論文・卒業研究 I・IIは、「2.履修上の注意」、とくに④をよく読んで上で作成にとりかかること。

注4：備考欄で定員数を[]で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については、要覧共通編 p.28 を参照すること。

注5：4年次生のみ履修可。

学
部
共
通

英

語

ド
イ
ツ
語

フ
ラ
ン
ス
語

イ
ス
パ
ニ
ア
語

ロ
シ
ア
語

ポ
ル
ト
ガ
ル
語

専
言
門
語
分
野
学

専
国
際
関
係
分
野

専
ア
ジ
ア
分
野
文
化

専
ヨ
ー
ロ
ッ
パ
分
野
バ

専
ア
ラ
ブ
分
野
メ
ディ
ア
リ
ン
グ
カ
ン

アジア文化研究専門分野（アジア文化副専攻）

1. アジア文化研究専門分野の開講科目は、次のように分類される。

I 全学共通科目（外国語学部基礎科目）

II 地域研究科目

1. 東南アジア
2. 南アジア
3. 中東
4. 通地域

III 演習科目

IV 卒業論文・卒業研究
（科目表参照）

- * 上記の科目は、外国語学部の学生にはアジア文化研究専門分野科目として、他学部の学生にはアジア文化副専攻科目として開講される。
- * 履修上の注意に指定された要件を満たした場合、履修証明が交付される。
- * 個別の科目は、履修上の注意に特に指定がない限り、履修証明取得を目的としない場合にも、また外国語学部の学生についてアジア文化研究専門分野に届出をしていない場合にも履修できる。

2. 履修上の注意

- * 外国語学部の説明p.254～256と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、外国語学部の説明p.255に解説があるので参照すること。

① 履修証明の交付について

- (1) 履修証明の交付は学生の申請に基づくものとする。
- (2) 外国語学部の学生が履修証明（アジア文化研究履修証明）を取得するためには、「専門分野」として所属学科に「アジア文化研究」を届け出なければならない。届出手続きについては、外国語学部の説明p.254を参照のこと。
- (3) 外国語学部以外の学生が履修証明（アジア文化副専攻履修証明）を取得するためには、卒業年度の1月末日までに所定用紙に必要事項を記入の上、アジア文化研究室長（副専攻主任）宛てに手続きを取ること。手続きの詳細については12月にLoyola掲示板（学科・専攻別）にて告知する。

② 履修証明取得に必要な単位と科目

地域研究科目	12単位	一覧にある地域研究科目以外に、アジア文化研究室が開講するインドネシア語、フィリピン語、アラビア語、タイ語、ペルシア語、カンボジア語、ビルマ語の中から、2単位以上を修得することが望ましい。要覧共通編の外国語科目p.142～を参照のこと。アジア諸語の単位は最大4単位まで地域研究科目として認められる。
演習科目	8単位	演習科目は1・2年次に履修することはできない。同一の演習科目を3・4年次に重ねて履修することができる。同一教員の担当する演習科目を、3・4年次の春学期・秋学期にそれぞれ1演習2単位ずつ、2年間にわたり履修するのが望ましい。
卒業論文・卒業研究	6単位	
合計	26単位	

- (1) 上記26単位のほかに、全学共通科目（外国語学部基礎科目）より、東南アジア、南アジア、中東関係の科目を4単位以上修得することが望ましい。
- (2) 外国語学部以外の学生がアジア文化副専攻履修証明の取得を希望する場合は、所属学部学科の単位から最大6単位まで単位の読み替えをすることができる。ただし、どの科目の単位が読み替え可能であるかについては、アジア文化研究室長（副専攻主任）に相談すること。

③ 卒業論文・卒業研究について

- (1) 卒業論文・卒業研究は、原則として演習科目を8単位以上修得した者、または卒業までに修得が見込まれる者に限り、その作成にとりかかることができる。
- (2) 卒業論文・卒業研究を作成しようとする者は、期間内に必ず履修登録をし、指導教員（原則として2年間にわたり履修する演習科目の担当教員）と相談の上、所定の届出用紙3通に記入し、5末日までに指導教員、所属学科長、アジア文化研究室長（副専攻主任）にそれぞれ1通ずつ提出する。手続きの詳細については4月にLoyola掲示板（学科・専攻別）にて告知する。卒業論文・卒業研究の提出要領は次のとおりである。
- (3) 卒業論文・卒業研究の内容・提出については、外国語学部の説明p.255～256を読むこと。
 - * 卒業論文は縦長A4判横書き・左綴じ、縦長A4の黒表紙をつける。原則としてパソコンで書く。日本語により執筆するが、指導教員と相談の上で、他の言語を使用してもよい。長さの目安については日本語の場合、20,000字～40,000字、英語（欧語）の場合、8,000語～12,000語を標準とする。
 - * 卒業研究について外国語学部の説明p.255～256に書かれている形式でも提出が困難な成果物については、あらかじめ指導教員およびアジア文化研究室長（副専攻主任）に相談しなくてはならない。

3. 科目表（数字は単位数）

I	全学共通科目（外国語学部基礎科目）	Visual Arts of the Philippines	2
	東南アジア史入門 I	Art and History in the Banknotes of ASEAN	2
	東南アジア史入門 II	Philippine Food and Culture	2
	東南アジア研究入門 I	Philippine Literature in English	2
	東南アジア研究入門 II	An Introduction to Philippine Cinema/Film	2
	インド研究入門 I	2. 南アジア	
	インド研究入門 II	インドの宗教と思想1	2
	中東研究入門	インドの宗教と思想2	2
	中東イスラム史入門	インドの文化と芸術1	2
	中東イスラム研究入門	インドの文化と芸術2	2
	Philippine History (Pre-Hispanic Times to 1900)	南アジア地域研究A	2
	The Philippines in Southeast Asian History	南アジア地域研究B	2
II	地域研究科目	3. 中東	
	1. 東南アジア	中東イスラム史1	2
	東南アジア考古学1	中東イスラム史2	2
	東南アジア考古学2	中東政治史1	2
	東南アジア史(近現代)1	中東政治史2	2
	東南アジア史(近現代)2	中東政治論1	2
	東南アジア史(前近代)	中東政治論2	2
	東南アジア現代政治論A	中東社会論1	2
	東南アジア現代政治論B	中東社会論2	2
	東南アジア政治社会論	中東国際関係論1	2
	東南アジア政治文化論	中東国際関係論2	2
	東南アジア政治思想論	中東イスラム思想論1	2
	東南アジアのナショナリズム	中東イスラム思想論2	2
	東南アジア社会経済論	民衆イスラム論	2
	東南アジア国際協力論	中東と人間の移動	2
	東南アジア開発人類学	中東文化論A	2
	東南アジアの開発と環境	中東文化論B	2
	東南アジアのことばと人々	中東芸術論1	2
	東南アジアの少数民族	中東芸術論2	2
	東南アジアの移民と難民	東方イスラム世界論	2
	東南アジア民族誌1	中東イスラム地域研究A	2
	東南アジア民族誌2	中東イスラム地域研究B	2
	東南アジア地域研究A	4. 通地域	
	東南アジア地域研究B	アジア文化遺産研究	2
	Life and Writings of Jose Rizal	アジア文化財保存と国際協力	2
	アジア海域世界研究	現代アジア社会研究	2

学部共通
英語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専国門際分野係
専ア門分文化野化
専ヨ門1分野パ
専アラ門メエ分り野カン

イスラム圏総合研究1	2	演習（インド地域研究）1	2
イスラム圏総合研究2	2	演習（インド地域研究）2	2
Ⅲ 演習科目		演習（中東イスラム地域研究A）1	2
演習（東南アジア地域研究A）1	2	演習（中東イスラム地域研究A）2	2
演習（東南アジア地域研究A）2	2	演習（中東イスラム地域研究B）1	2
演習（東南アジア地域研究B）1	2	演習（中東イスラム地域研究B）2	2
演習（東南アジア地域研究B）2	2	演習（中東イスラム地域研究C）1	2
演習（東南アジア地域研究C）1	2	演習（中東イスラム地域研究C）2	2
演習（東南アジア地域研究C）2	2	Ⅳ 卒業論文・卒業研究	
演習（東南アジア地域研究D）1	2	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3
演習（東南アジア地域研究D）2	2	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3
演習（東南アジア地域研究E）1	2		
演習（東南アジア地域研究E）2	2		

4. 開講科目担当表

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	[地域研究科目] (東南アジア)						
	606902	東南アジア考古学1	2	休講	丸井雅子	2~4	
	606903	東南アジア考古学2	2	休講	丸井雅子	2~4	「東南アジア考古学1」を履修していることが望ましい。
	606912	東南アジア史(近現代)1	2	春	根本敬	2~4	旧「東南アジア史1」
	606913	東南アジア史(近現代)2	2	秋	根本敬	2~4	旧「東南アジア史2」 旧「東南アジア史1」または「東南アジア史(近現代)1」を履修していることが望ましい。
	606435	東南アジア史(前近代)	2	春	*松浦史明	2~4	
	606434	東南アジア現代政治論A	2	秋	*遠藤聡	2~4	
	606853	東南アジア現代政治論B	2	休講	*遠藤聡	2~4	旧「東南アジアの国際関係2」
	606302	東南アジア政治社会論	2	春	川島緑	2~4	旧「東南アジア政治論1」
	606303	東南アジア政治文化論	2	秋	川島緑	2~4	旧「東南アジア政治論2」
	606436	東南アジア政治思想論	2	休講	根本敬	2~4	旧「東南アジア政治論5」
	606437	東南アジアのナショナリズム	2	秋	根本敬	2~4	旧「東南アジア政治論6」
	606121	東南アジア社会経済論	2	春	*間瀬朋子	2~4	
	606963	東南アジア国際協力論	2	春	福武慎太郎	2~4	旧「東南アジア開発人類学1」
	606964	東南アジア開発人類学	2	秋	福武慎太郎	2~4	旧「東南アジア開発人類学2」
	606579	東南アジアの開発と環境	2	秋	*及川洋征	2~4	
	606576	東南アジアのことばと人々	2	春	*矢野順子	2~4	旧「東南アジア文化論1」
	606577	東南アジアの少数民族	2	秋	*長津一史	2~4	旧「東南アジア文化論2」
	606578	東南アジアの移民と難民	2	春	*秋元由紀	2~4	
	606731	東南アジア民族誌1	2	春	寺田勇文	2~4	
	606732	東南アジア民族誌2	2	休講	寺田勇文	2~4	
	606580	東南アジア地域研究A	2	春	*斎藤紋子	2~4	旧「東南アジア文化論6」
	606590	東南アジア地域研究B	2	秋	寺田勇文	2~4	旧「東南アジア文化論5」
	607123	Life and Writings of Jose Rizal	2	春	OCAMPO Ambeth	2~4	海外招聘客員教員担当科目
	607124	Visual Arts of the Philippines	2	春	OCAMPO Ambeth	2~4	海外招聘客員教員担当科目
	607125	Art and History in the Banknotes of ASEAN	2	春	OCAMPO Ambeth	2~4	海外招聘客員教員担当科目
	607126	Philippine Food and Culture	2	秋	OCAMPO Ambeth	2~4	海外招聘客員教員担当科目
	607127	Philippine Literature in English	2	秋	OCAMPO Ambeth	2~4	海外招聘客員教員担当科目
	607128	An Introduction to Philippine Cinema/Film	2	秋	OCAMPO Ambeth	2~4	海外招聘客員教員担当科目
	[地域研究科目] (南アジア)						
	606751	インドの宗教と思想1	2	春	ヴェリヤト シリル	2~4	
	606752	インドの宗教と思想2	2	秋	ヴェリヤト シリル	2~4	
	606986	インドの文化と芸術1	2	休講	ヴェリヤト シリル	2~4	
	606987	インドの文化と芸術2	2	休講	ヴェリヤト シリル	2~4	
	606991	南アジア地域研究A	2	春	AUGUSTINE Sali	2~4	旧「南アジア研究特講1」
	606992	南アジア地域研究B	2	秋	*平野久仁子	2~4	旧「南アジア研究特講2」
[地域研究科目] (中東)							
603095	中東イスラム史1	2	秋	*渡邊祥子	2~4	旧「中東イスラム史A(前近代)1」	
603096	中東イスラム史2	2	秋	*長谷部圭彦	2~4	旧「中東イスラム史A(前近代)2」	
603024	中東政治史1	2	春	小牧昌平	2~4	旧「中東イスラム史B(近現代)1」	

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専門国際分野係
専門アジア文化分野
専門ヨーロッパ
専門アラビア分野

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	603025	中東政治史2	2	秋	小 牧 昌 平	2～4	旧「中東イスラム史B (近現代) 2」	
	603007	中東政治論1	2	春	*岩 坂 将 充	2～4		
	603008	中東政治論2	2	秋	*岩 坂 将 充	2～4		
	603022	中東社会論1	2	休講	私 市 正 年	2～4		
	603023	中東社会論2	2	春	私 市 正 年	2～4		
	606624	中東国際関係論1	2	春	*泉 淳	2～4	旧「中東の国際関係1」	
	606625	中東国際関係論2	2	秋	*泉 淳	2～4	旧「中東の国際関係2」 旧「中東の国際関係1」または、 「中東国際関係論1」を履修して いることが望ましい。	
	603043	中東イスラム思想論1	2	春	*高 橋 圭	2～4	旧「中東の宗教と思想1」	
	603044	中東イスラム思想論2	2	秋	*高 橋 圭	2～4	旧「中東の宗教と思想2」 旧「中東の宗教と思想1」または 「中東イスラム思想論1」を履修 していることが望ましい。	
	603068	民衆イスラム論	2	休講	赤 堀 雅 幸	2～4	旧「中東イスラム研究特講C」	
	603069	中東と人間の移動	2	休講	赤 堀 雅 幸	2～4	旧「中東イスラム研究特講D」	
	603074	中東文化論A	2	春	赤 堀 雅 幸	2～4	旧「中東文化人類学A」	
	603075	中東文化論B	2	秋	赤 堀 雅 幸	2～4	旧「中東文化人類学B」	
	603097	中東芸術論1	2	春	*深 見 奈緒子	2～4	旧「中東イスラムの文化と芸術1」	
	603098	中東芸術論2	2	秋	*深 見 奈緒子	2～4	旧「中東イスラムの文化と芸術2」	
	603065	東方イスラム世界論	2	秋	小 牧 昌 平	2～4	旧「中東イスラム研究特講A」	
	603087	中東イスラム地域研究A	2	春	*吉 村 貴 之	2～4		
	603086	中東イスラム地域研究B	2	休講	小 牧 昌 平	2～4		
	[地域研究科目] (通地域)							
	606553	アジア文化遺産研究	2	休講	丸 井 雅 子	2～4	旧「アジア文化遺産研究1」	
606554	アジア文化財保存と国際協力	2	休講	丸 井 雅 子	2～4	旧「アジア文化遺産研究2」		
606563	アジア海域世界研究	2	休講	川 島 緑	2～4	旧「アジア海域世界研究1」		
606564	現代アジア社会研究	2	休講	川 島 緑	2～4	旧「アジア海域世界研究2」		
606520	イスラム圏総合研究1	2	休講	私 市 正 年	2～4			
606540	イスラム圏総合研究2	2	秋	私 市 正 年	2～4			
[演習科目]								
607232	(重) 演習 (東南アジア地域研究A) 1	2	休講	丸 井 雅 子	3・4			
607233	(重) 演習 (東南アジア地域研究A) 2	2	休講	丸 井 雅 子	3・4	注1		
607242	(重) 演習 (東南アジア地域研究B) 1	2	春	福 武 慎太郎	3・4			
607243	(重) 演習 (東南アジア地域研究B) 2	2	秋	福 武 慎太郎	3・4	注1		
607252	(重) 演習 (東南アジア地域研究C) 1	2	春	根 本 敬	3・4			
607253	(重) 演習 (東南アジア地域研究C) 2	2	秋	根 本 敬	3・4	注1		
607262	(重) 演習 (東南アジア地域研究D) 1	2	春	寺 田 勇 文	3・4			
607263	(重) 演習 (東南アジア地域研究D) 2	2	秋	寺 田 勇 文	3・4	注1		
607273	(重) 演習 (東南アジア地域研究E) 1	2	春	川 島 緑	3・4			
607274	(重) 演習 (東南アジア地域研究E) 2	2	秋	川 島 緑	3・4	注1		
607302	(重) 演習 (インド地域研究) 1	2	春	ヴェリヤト シリル	3・4			
607303	(重) 演習 (インド地域研究) 2	2	秋	ヴェリヤト シリル	3・4	注1		
607401	(重) 演習 (中東イスラム地域研究A) 1	2	春	私 市 正 年	3・4			
607402	(重) 演習 (中東イスラム地域研究A) 2	2	秋	私 市 正 年	3・4	注1		
607431	(重) 演習 (中東イスラム地域研究B) 1	2	春	赤 堀 雅 幸	3・4			
607432	(重) 演習 (中東イスラム地域研究B) 2	2	秋	赤 堀 雅 幸	3・4	注1		
607441	(重) 演習 (中東イスラム地域研究C) 1	2	春	小 牧 昌 平	3・4			
607442	(重) 演習 (中東イスラム地域研究C) 2	2	秋	小 牧 昌 平	3・4	注1		

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選 択 科 目	[卒業論文・卒業研究]						
	605915	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	春	演習科目担当教員	4	注2
	605915	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	秋	演習科目担当教員	4	注2
	605916	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	春	演習科目担当教員	4	注2
	605916	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	秋	演習科目担当教員	4	注2

注1：演習の2の履修は1の単位を修得するか、それと同等の学力があることを前提とする。

注2：4年次生のみ履修可。

学 部 共 通
英 語
ド イ ツ 語
フ ラ ン ス 語
イ ス パ ニ ア 語
ロ シ ア 語
ポ ル ト ガ ル 語
専 言 門 語 分 野 学
専 門 際 分 関 野 係
専 ア ジ ア 分 野 文 化
専 ヨ ー ロ ッ パ 分 野
専 ア ラ ブ 分 野 メ ディ ア リ ン

ヨーロッパ研究専門分野

本専門分野は、外国語学部6学科所属の学生を対象とするもので、以下の視点をもってヨーロッパ地域について研究することを主たる目的とする。

- * ヨーロッパ地域全域に関わる事象
- * ヨーロッパ地域の国ないしはサブリージョン間の関係、比較に関わる事象
- * EUないしはEUと構成国との関係に関わる事象

1. ヨーロッパ研究専門分野に関する開講科目は、次のように分類される。

- I 研究科目
- II 演習科目
- III 卒業論文・卒業研究

- * 履修上の注意に指定された要件を満たした場合、履修証明が交付される。
- * 個別の科目は、履修上の注意に特に指定がない場合、履修証明取得を目的としない場合にも、また外国語学部の学生についてヨーロッパ研究専門分野に届出をしていない場合にも履修できる。

2. 履修上の注意

- * 外国語学部の説明p.254～256と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、外国語学部の説明p.255に解説があるので参照すること。

① 履修証明取得に必要な単位と科目

研究科目	16単位
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位
合計	26単位

外国語学部の学生が履修証明（ヨーロッパ研究専門分野履修証明）を取得するためには、「専門分野」として所属学科に「ヨーロッパ研究」を届け出なければならない。届出手続きについては外国語学部説明p.254を参照のこと。

② 履修証明の交付について

- (1) 履修証明の交付は学生の申請に基づくものとする。
- (2) 履修証明の申請手続きについては、外国語学部の説明p.254を参照すること。申請の時期・申請要領等は、Loyola 掲示板（学科・専攻別）にて伝達する。

③ 研究科目について

10年次生以降

- (1) 一般外国語科目のうちの、全学共通科目で選択した必修外国語（8単位）以外の言語のうち、英語、ドイツ語、フランス語、イスパニア語、ポルトガル語、ロシア語、イタリア語の単位は2単位を限度として研究科目に含めることができる（各自の所属学科の専攻言語は除く）。ただし、全ての学科で卒業要件に含まれるわけではないので、卒業要件として算入できるかどうかは各自の学科の「履修上の注意 外国語科目について」を参照すること。
- (2) 【研究科目】は、[基礎科目]、[共通科目]、[中心科目]に下位分類する。
- (3) [基礎科目]は、2科目4単位が必修である。「ヨーロッパ文明論」、「ヨーロッパ社会文化論」は2年次秋学期からの履修が望ましい。
- (4) [共通科目]と[中心科目]から12単位を履修すること。その中には少なくとも4単位の他学科開講科目が含まれていなければならない。これらの科目をヨーロッパ研究として履修する場合は、各学科が指定する「履修年次」に拘束されない。

06～09年次生

- (1) 【研究科目】は、[研究入門科目]、[共通科目]、[中心科目]に下位分類する。
- (2) [研究入門科目]のうち2単位は「ヨーロッパ研究入門」を履修しなければならない。履修時期は2年次秋学期が望ましい。なお、「ヨーロッパ研究入門」を未履修の者は、かわりに「ヨーロッパ文明論」「ヨーロッパ社会文化論」「ヨーロッパ世界とキリスト教」のいずれか1科目を履修すること。
- (3) [共通科目]と[中心科目]から14単位を履修すること。その中には少なくとも4単位の他学科開講科目が含まれていなければならない。これらの科目をヨーロッパ研究として履修する場合は、各学科が指定する「履修年次」に拘束されない。

05年次生

【研究科目】のうち少なくとも2単位は自学科以外が提供する入門科目（「英国研究入門B」「ドイツ語圏入門1」「フランス研究入門」「西・西米文化入門1」「ロシア地域研究入門1, 同2」「ロシア文化入門1, 同2」「ポルトガル語圏の世界1」）から履修しなければならない。（「英国研究入門B」を未履修の者は、「英国研究入門」を、「西・西米文化入門1」を未履修の者は、「イスパニア語圏研究入門」を、「ポルトガル語圏の世界1」を未履修の者は、「ポルトガル史」を履修すること。）なお、「ヨーロッパ研究入門」をこれらの科目のかわりに履修することもできる。ただし4単位以上履修しても履修証明取得要件には含まれない。これらの科目をヨーロッパ研究として履修する場合は、各学科が指定する「履修年次」に拘束されないが、出来るだけ早く履修すること。

④ 演習科目について

【演習科目】は「ヨーロッパ研究専門科目リスト」の【演習科目】から4単位履修しなければならない。

⑤ 卒業論文・卒業研究について

卒業論文・卒業研究の履修登録・内容・提出については、外国語学部の説明p.255～256を読むこと。

Loyolaでの「卒業論文・卒業研究Ⅰ」「同Ⅱ」の履修登録は、演習科目の担当教員が所属する学科の「卒業論文・卒業研究Ⅰ」「同Ⅱ」を登録すること。登録している学科の卒業論文・卒業研究についての説明も参照すること。さらにこの履修登録とは別に、各学科所定の届出用紙を使用して卒業論文・卒業研究を登録した学科と自分が所属する学科にも届ける必要がある。

3. 科目表

【研究科目】

【研究入門科目】 ※2009年度まで

科目名	単位	開講元	担当教員	備考
ヨーロッパ研究入門	2	外国語学部		2009年度まで

【基礎科目】 ※2010年度から

原則として、外国語学部生でヨーロッパ研究専門分野を履修する学生のための科目である。

外国語学部基礎科目ではないので注意すること。

科目名	単位	開講元	担当教員	備考
ヨーロッパ文明論	2	外国語学部	上野 俊彦 (ローディネータ)	輪講
ヨーロッパ社会文化論	2	外国語学部		(休講)
(重) ヨーロッパ政治論1	2	ドイツ語学科	河崎 健	
ヨーロッパ言語社会論1	2	ドイツ語学科	木村 護郎 クリストフ	
ヨーロッパ世界とキリスト教	2	外国語学部		2010年度のみ

学部
共通

英

語

ド
イ
ツ
語

フ
ラ
ン
ス
語

イ
ス
パ
ニ
ア
語

ロ
シ
ア
語

ポ
ル
ト
ガ
ル
語

専
言
門
語
分
野
学

専
国
門
際
分
関
野
係

専
ア
ジ
ア
分
文
野
化

専
ヨ
ロ
ッ
パ
分
野

専
ア
ラ
ブ
分
リ
野
カン

[共通科目]

科目名	単位	開講元	担当教員	備考
(重) ヨーロッパ政治論2	2	ドイツ語学科	河崎 健	
ヨーロッパ統合の政治と経済	2	フランス語学科	*若林 広	
フランス文化研究C-2 (フランスとヨーロッパ)	2	フランス語学科	*中村 雅治	
ヨーロッパ言語社会論2	2	フランス語学科	*古石 篤子	
ヨーロッパ言語社会論3	2	ドイツ語学科	木村 護郎 クリストフ	(休講)
ヨーロッパ言語社会論4	2	フランス語学科	*古石 篤子	
ロシア・ユーラシアの国際関係B-2	2	ロシア語学科	*末澤 恵美	
ロシア・ユーラシアの経済A-1	2	ロシア語学科	安達 祐子	
ポップカルチャー論	2	ポルトガル語学科	NEVES Mauro	(休講)

[中心科目]

I. 文化・文学

科目名	単位	開講元	担当教員	備考
西洋美術史	2	史学科	児嶋 由枝	
(外) 西洋美術概論 I (SURVEY OF WESTERN ART 1)	4	国際教養学部	林 道郎	
(外) 西洋美術概論 II (SURVEY OF WESTERN ART 2)	4	国際教養学部	林 道郎	(休講)
英国研究入門	4	英語学科	東郷 公德	
英国研究A	4	英語学科	東郷 公德	
英国演劇	4	英語学科	東郷 公德	
英国研究B-I	2	英語学科	小川 公代	
英国研究B-II	2	英語学科	小川 公代	
(外) アイルランド研究1	2	英語学科	小山 英之	
(外) アイルランド研究2	2	英語学科	小山 英之	
(外) オーストリア文化史1	2	ドイツ語学科	Schlöndorff Leopold	
(外) オーストリア文化史2	2	ドイツ語学科	Schlöndorff Leopold	
(重) ドイツ音楽1	2	ドイツ語学科	*小川 哲生	
(重) ドイツ音楽2	2	ドイツ語学科	*小川 哲生	
(重) 文献講読(人文)1	2	ドイツ語学科	*臼井 隆一郎	
(重) 文献講読(人文)2	2	ドイツ語学科	*臼井 隆一郎	
フランス文化研究A-1(近代芸術の歴史と理論)	2	フランス語学科	*松浦 寿夫	
フランス文化研究B-2(フランスとヨーロッパ市民権)	2	フランス語学科	*鈴木 規子	(休講)
フランス文化研究F-1(フランスのシャンソン)	2	フランス語学科	*DELORME Pierre	
西・西米文学史1	2	イスパニア語学科	吉川 恵美子	
西・西米美術史A-1	2	イスパニア語学科	松原 典子	
西・西米美術史A-2	2	イスパニア語学科	松原 典子	
西・西米美術史B-1	2	イスパニア語学科	松原 典子	(休講)
西・西米美術史B-2	2	イスパニア語学科	松原 典子	(休講)
イスパニア語圏研究入門	2	イスパニア語学科	松原 典子 (コディネータ)	
ロシア文化入門1	2	ロシア語学科	村田 真一	
ロシア文化入門2	2	ロシア語学科	村田 真一	
ロシア演劇B-1	2	ロシア語学科	村田 真一	
(外) 欧州ボ語	2	ポルトガル語学科	*REIS GOMES Paula	
ポルトガル文学	2	ポルトガル語学科	*内藤 理佳	
ポルトガル語圏研究特講B	2	ポルトガル語学科	市之瀬 敦	(休講)

科目名	単位	開講元	担当教員	備考
(重) 演習 (ポップカルチャー1)	2	ポルトガル語学科	NEVES Mauro	(休講)
(重) 演習 (ポップカルチャー2)	2	ポルトガル語学科	NEVES Mauro	(休講)
(外) (重) 演習 (現代ドイツ文化論) 1	2	ドイツ語学科	オプヒュルス鹿島 ライノルト	
(外) (重) 演習 (現代ドイツ文化論) 2	2	ドイツ語学科	オプヒュルス鹿島 ライノルト	

II. 歴史・思想

科目名	単位	開講元	担当教員	備考
(重) 演習 (ドイツ思想) 1	2	ドイツ語学科	浅見 昇吾	
(重) 演習 (ドイツ思想) 2	2	ドイツ語学科	浅見 昇吾	
(重) 演習1 (フランス史)	2	フランス語学科	高橋 暁生	
(重) 演習2 (フランス史)	2	フランス語学科	高橋 暁生	
(重) 演習1 (フランス近代思想・文化)	2	フランス語学科	水林 章	(休講)
(重) 演習2 (フランス近代思想・文化)	2	フランス語学科	水林 章	(休講)
(外) (重) 演習1 (日々の哲学: フランス哲学入門)	2	フランス語学科	COUCHOT Hervé	
(外) (重) 演習2 (日々の哲学: フランス哲学入門)	2	フランス語学科	COUCHOT Hervé	

III. 社会・政治

科目名	単位	開講元	担当教員	備考
(重) 演習 (ドイツ社会研究) 1	2	ドイツ語学科	木村 護郎 クリストフ	
(重) 演習 (ドイツ社会研究) 2	2	ドイツ語学科	木村 護郎 クリストフ	(休講)
(重) 演習 (ドイツ政治) 1	2	ドイツ語学科	河崎 健	
(重) 演習 (ドイツ政治) 2	2	ドイツ語学科	河崎 健	
(重) 演習1 (フランス政治)	2	フランス語学科	伊達 聖伸	
(重) 演習2 (フランス政治)	2	フランス語学科	伊達 聖伸	
(重) 演習 (ロシア政治・外交1)	2	ロシア語学科	上野 俊彦	
(重) 演習 (ロシア政治・外交2)	2	ロシア語学科	上野 俊彦	
(外) (重) 演習1 (フランス社会)	2	フランス語学科	JOLIVET Muriel	
(外) (重) 演習2 (フランス社会)	2	フランス語学科	JOLIVET Muriel	

【卒業論文・卒業研究】

科目名	単位	開講元	備考
卒業論文・卒業研究 I	3	※備考欄参照	指導教員のいる学科に登録すること
卒業論文・卒業研究 II	3	※備考欄参照	指導教員のいる学科に登録すること

※：科目コード，開講期，担当者等の詳細は開講元の「開講科目担当表」を参照すること。

4. 開講科目担当表

専門分野ヨーロッパ研究の開講科目のうち，外国語学部が開講元となっている科目は以下の通りである。これらの科目は，原則として外国語学部「ヨーロッパ研究専門分野」を履修する学生のためのものである。外国語学部基礎科目ではないので，注意すること。各学科が開講元となっている科目の開講科目担当表は開講元の各学科の開講科目担当表を参照すること。

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	691250	(隔) ヨーロッパ文明論	2	秋	コーディネータ 上野 俊彦	1～4	輪講，他学部生受講不可
	691260	(隔) ヨーロッパ社会文化論	2	休講	コーディネータ 未定	1～4	輪講，他学部生受講不可

ラテンアメリカ研究専門分野

本専門分野は、イスパニア語学科およびポルトガル語学科所属の学生を対象とするもので、以下の視点をもってラテンアメリカ地域について研究することを主たる目的としている。

- * ラテンアメリカ地域全域に関わる事象
- * 複数の国にまたがるサブリージョン（亜地域）の事象
- * ラテンアメリカ地域の国ないしはサブリージョン間の諸関係、比較に関わる事象

履修上の注意

- * 外国語学部の説明p.254～256と合わせて読むこと。
- * 科目に付記されている科目記号の定義については、外国語学部の説明p.255に解説があるので参照すること。

① 履修証明取得に必要な単位と科目

研究科目	16単位	〔研究科目は各専門分野が指定する 講義科目、演習科目はゼミ形式の科目〕
演習科目	4単位	
卒業論文・卒業研究	6単位	
合計	26単位	

- * 本専門分野の指定科目は下記の一覧に掲載されたものである。科目の詳細および使用言語については提供学科のページおよび講義概要を見ること。
- * 研究科目16単位のうち4単位は「研究入門科目」の単位で充当しなければならない。
- * イスパニア語学科の学生は「ポルトガル語圏アフリカ史」（旧：「ポルトガル語圏の歴史A」あるいは旧：「ポルトガル語圏の世界2」）（2単位）、ポルトガル語学科の学生は「西・西米文化入門2」（2011年度からは「イスパニア語圏研究入門」）（2単位）を履修しなければならない。ただし、05年次生は「西・西米文化入門1」（2単位）と合わせて4単位履修しなければならない。これらの科目をラテンアメリカ研究として履修する場合は、各学科が指定する「履修年次」に拘束されないが、できるだけ早く履修すること。

② 卒業論文・卒業研究

卒業論文・卒業研究の履修登録・内容・提出については、外国語学部の説明p.255～256を読むこと。

卒業論文・卒業研究を履修する学生はLoyolaにて指導教員のいる学科に履修登録をする。登録している学科の卒業論文・卒業研究についての説明も参照すること。さらにこの履修登録とは別に、卒業論文・卒業研究作成届（各学科所定）を登録した学科と自分の所属する学科の両方に提出すること。

留学を予定している学生で卒業論文・卒業研究の履修を希望する学生は、留学前に上記の届け出を行い、帰国後最初の履修登録期間に履修登録すること。

ラテンアメリカ研究専門分野科目名リスト

【研究科目】

〔研究入門科目〕

科目名	単位	開講元	備考
イスパニア語圏研究入門	2	イスパニア語学科	
西・西米文化入門1	2	イスパニア語学科	2010年度まで
西・西米文化入門2	2	イスパニア語学科	2010年度まで
ポルトガル語圏の歴史A	2	ポルトガル語学科	旧：ポルトガル語圏の世界2 2011年度まで
ポルトガル語圏アフリカ史	2	ポルトガル語学科	旧：ポルトガル語圏の歴史A

【基礎科目】

科目名	単位	開講元	備考
ラ米経済概論	2	イスパニア語学科	
ラ米政治社会概論1	2	イスパニア語学科	
ラ米政治社会概論2	2	イスパニア語学科	
西米先住民研究概論	2	イスパニア語学科	休講

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専国際分関係
専アジア分文化
専ヨーロッパ分野
専アラブメカ分

科目名	単位	開講元	備考
ラテンアメリカの社会と法1	2	イスパニア語学科	2008年度まで
ラテンアメリカの社会と法2	2	イスパニア語学科	2008年度まで
ラ米産業論A	2	ポルトガル語学科	
ラ米産業論B	2	ポルトガル語学科	休講
ラ米環境・開発論	2	ポルトガル語学科	2007年度まで
ラ米家族・ジェンダー論	2	ポルトガル語学科	2010年度まで
ポップカルチャー論	2	ポルトガル語学科	休講

【中心科目】

科目名	単位	開講元	備考
(外) 西語史A	2	イスパニア語学科	
(外) 西語史B	2	イスパニア語学科	休講
西米概史	2	イスパニア語学科	
西米美術特講	2	イスパニア語学科	休講
西・西米文学史2	2	イスパニア語学科	
ラ米経済特論A	2	イスパニア語学科	休講
ラ米経済特論B	2	イスパニア語学科	
ブラジル社会論	2	ポルトガル語学科	2010年度まで
ブラジル社会論1	2	ポルトガル語学科	
ブラジル社会論2	2	ポルトガル語学科	
ブラジル経済論	2	ポルトガル語学科	
ブラジル政治論	2	ポルトガル語学科	
ブラジルの教育と開発	2	ポルトガル語学科	
ブラジル対外関係論	2	ポルトガル語学科	
ブラジル文学	2	ポルトガル語学科	
(外) アフロ・ブラジル文化論	2	ポルトガル語学科	2007年度まで
ブラジル史1	2	ポルトガル語学科	2007年度まで
ブラジル史2	2	ポルトガル語学科	2007年度まで
ブラジルの社会運動	2	ポルトガル語学科	
ブラジル社会開発協力	2	ポルトガル語学科	
ポルトガル語圏の歴史C	2	ポルトガル語学科	ポルトガル語学科生は2011年次生以前を対象とする
ポルトガル語圏の歴史D	2	ポルトガル語学科	2012年度まで
ブラジル史	2	ポルトガル語学科	ポルトガル語学科生は2012年次生のみ対象とする
アジアとポルトガル語圏	2	ポルトガル語学科	2013年度開講 旧：ポルトガル語圏の歴史D
ポルトガル語圏研究特講A	2	ポルトガル語学科	
ポルトガル語圏研究特講C	2	ポルトガル語学科	
ブラジル国際労働力移動論	2	ポルトガル語学科	
ポルトガル語圏研究特講D	2	ポルトガル語学科	休講
ポルトガル語圏思想	2	ポルトガル語学科	2007年度まで
アフロ・ブラジル文化論	2	ポルトガル語学科	

【演習科目】

科目名	単位	開講元	備考
(外) (重) 演習 (西米史1)	2	イスパニア語学科	休講
(外) (重) 演習 (西米史2)	2	イスパニア語学科	休講
(重) 演習 (ラ米社会1)	2	イスパニア語学科	
(重) 演習 (ラ米社会2)	2	イスパニア語学科	

科目名	単位	開講元	備考
(重) 演習 (ラ米経済1)	2	イスパニア語学科	
(重) 演習 (ラ米経済2)	2	イスパニア語学科	
(重) 演習 (西米文学1)	2	イスパニア語学科	
(重) 演習 (西米文学2)	2	イスパニア語学科	
(重) 演習 (西・西米演劇1)	2	イスパニア語学科	
(重) 演習 (西・西米演劇2)	2	イスパニア語学科	
(重) 演習 (政治経済研究1)	2	ポルトガル語学科	
(重) 演習 (政治経済研究2)	2	ポルトガル語学科	
(重) 演習 (社会研究1)	2	ポルトガル語学科	2010年度まで
(重) 演習 (社会研究2)	2	ポルトガル語学科	2010年度まで
(重) 演習 (ポップカルチャー1)	2	ポルトガル語学科	休講
(重) 演習 (ポップカルチャー2)	2	ポルトガル語学科	休講
(重) 演習 (文学研究1)	2	ポルトガル語学科	
(重) 演習 (文学研究2)	2	ポルトガル語学科	
(重) 演習 (開発協力研究1)	2	ポルトガル語学科	
(重) 演習 (開発協力研究2)	2	ポルトガル語学科	
(重) 演習 (外交研究1)	2	ポルトガル語学科	2010年度まで
(重) 演習 (外交研究2)	2	ポルトガル語学科	2010年度まで
(重) 演習 (アフロ・ブラジル研究1)	2	ポルトガル語学科	
(重) 演習 (アフロ・ブラジル研究2)	2	ポルトガル語学科	

【卒業論文・卒業研究】

科目名	単位	開講元	備考
卒業論文・卒業研究I	3	※備考欄参照	指導教員がいる学科に登録すること
卒業論文・卒業研究II	3	※備考欄参照	指導教員がいる学科に登録すること

※：科目コード，開講期，担当者等の詳細は開講元の「開講科目担当表」を参照すること。

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門分野学
専門国際分野係
専門アジア文化
専門ヨーロッパ
アラブ文化

7 国際教養学部

国際教養学科

国際教養学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

11年次生以降

全学共通科目		
必 修	10単位	[外国語科目8単位，保健体育科目2単位]
選択必修	16単位	[キリスト教人間学4単位，学部指定科目12単位]
選 択	4単位	
学 科 科 目	94単位	(学部共通基礎科目16単位，選択必修科目48単位，選択30単位)
合 計	124単位	

10年次生

全学共通科目		
必 修	12単位	[外国語科目8単位，保健体育科目2単位，情報リテラシー2単位]
選択必修	16単位	[キリスト教人間学4単位，学部指定科目12単位]
選 択	4単位	
学 科 科 目	92単位	(学部共通基礎科目16単位，選択必修科目48単位，選択科目28単位)
合 計	124単位	

06～09年次生

全学共通科目		
必 修	14単位	[人間学Ⅰ2単位，外国語科目8単位，保健体育科目2単位，情報リテラシー2単位]
選択必修	14単位	[人間学Ⅱ2単位，学部指定科目12単位]
選 択	4単位	
学 科 科 目	92単位	(学部共通基礎科目16単位，選択必修科目48単位，選択科目28単位)
合 計	124単位	

2. 標準配当表

11年次生以降

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2						
選択必修 (16単位)	キリスト教人間学	4						
	The Legacy of the Past			4				
	Cultural Traditions			4				
	The Contemporary World			4				
選択 (4単位)								
外国語科目必修 (8単位)	中国語, フランス語, 日本語, イスパニア語, ドイツ語, ロシア語, ポルトガル語, コリア語, インドネシア語, フィリピン語, アラビア語, ラテン語, イタリア語のうちの1か国語	4	左記で選択した外国語	4				

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	必修 (16単位)	FLA Core Program				
		English Composition 1	4	Public Speaking	4	
		English Composition 2	4			
		Thinking Processes	4			
	選択必修 (Major) (48単位)	Comparative Culture Major International Business and Economics Major Social Studies Major のうちからMajorを選択 200番台科目 300番台科目				左記で選択したMajor 300番台科目 400番台科目
	選択 (SE Electives) (30単位)					

10年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2						
選択必修 (16単位)	キリスト教人間学	4						
	The Legacy of the Past			4				
	Cultural Traditions			4				
	The Contemporary World			4				
選択 (4単位)								
外国語科目必修 (8単位)	中国語, フランス語, 日本語, イスパニア語, ドイツ語, ロシア語, ポルトガル語, コリア語, インドネシア語, フィリピン語, アラビア語, ラテン語, イタリア語のうちの1か国語	4	左記で選択した外国語	4				

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (92単位)	必修 (16単位)	FLA Core Program English Composition 1 English Composition 2 Thinking Processes	4 4 4	Public Speaking	4	
	選択必修 (Major) (48単位)	Comparative Culture Major International Business and Economics Major Social Studies Major のうちからMajorを選択 200番台科目 300番台科目				左記で選択したMajor 300番台科目 400番台科目
	選択 (SE Electives) (28単位)					

06～09年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
必修 (6単位)	人間学Ⅰ ウェルネスの理論と実践 情報リテラシー演習	2 2 2						
選択必修 (14単位)	人間学Ⅱ	2						
	The Legacy of the Past			4				
	Cultural Traditions			4				
	The Contemporary World			4				
選択 (4単位)								
外国語科目必修 (8単位)	中国語, フランス語, 日本語, イスパニア語, ドイツ語, ロシア語, ポルトガル語, コリア語, インドネシア語, フィリピン語, アラビア語, ラテン語, イタリア語のうちの1か国語	4	左記で選択した外国語	4				

(注)「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

(注)「人間学Ⅰ, Ⅱ」の未履修者は、「キリスト教人間学」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
必修 (16単位)	FLA Core Program English Composition 1 English Composition 2 Thinking Processes	4 4 4	Public Speaking	4		
選択必修 (Major) (48単位)	Comparative Culture Major International Business and Economics Major Social Studies Major のうちからMajorを選択 200番台科目 300番台科目				左記で選択したMajor 300番台科目 400番台科目	
選択 (SE Electives) (28単位)						

FACULTY OF LIBERAL ARTS CURRICULUM

The curriculum is divided into two parts:

- General Studies (GS)
- Specialized Education (SE)

For students who entered from 2011

General Studies (全学共通科目 Zengaku Kyōtsū Kamoku) 30 credits

Compulsory courses

- ① (必修科目 Hisshū Kamoku)
 - Languages 8 cr
 - Health and Physical Education 2 cr
- ② (選択必修科目 Sentaku Hisshū Kamoku)
 - Studies in Christian Humanism 4 cr
 - GS Distribution Courses 12 cr
- GS Electives (選択科目 Sentaku Kamoku) 4 cr

Specialized Education (学科科目 Gakka Kamoku) 94 credits

FLA Core Program

- Thinking Processes 4 cr
- English Composition 1 4 cr
- English Composition 2 4 cr
- Public Speaking 4 cr

Major Courses 48 cr

SE Electives 30 cr

A total of 124 credits is required for graduation.

For students who entered before 2011

General Studies (全学共通科目 Zengaku Kyōtsū Kamoku) 32 credits

Compulsory courses

- ① (必修科目 Hisshū Kamoku)
 - Languages 8 cr
 - Health and Physical Education 2 cr
 - Information Literacy 2 cr
- ② (選択必修科目 Sentaku Hisshū Kamoku)
 - Studies in Christian Humanism 4 cr
 - GS Distribution Courses 12 cr
- GS Electives (選択科目 Sentaku Kamoku) 4 cr

Specialized Education (学科科目 Gakka Kamoku) 92 credits

FLA Core Program

- Thinking Processes 4 cr
- English Composition 1 4 cr
- English Composition 2 4 cr
- Public Speaking 4 cr

Major Courses 48 cr

SE Electives 28 cr

A total of 124 credits is required for graduation.

*For students who entered before 2010 and have not yet taken Philosophical Anthropology 1 and 2:

Philosophical Anthropology 1 and 2 are no longer offered. The students who have not yet taken or have failed them must take a total of two courses from the "Christian Humanities" courses.

see p.387.

Qualifications for taking courses offered in Japanese by other faculties and programs

To register for courses offered in Japanese by other faculties and programs, a student must be a “graduate of a Japanese high school” or have demonstrated sufficient proficiency in Japanese by receiving a qualifying score on the Japanese Placement Test or passing JPN 343, Reading and Writing 3.

Certificate Programs

Together with completing the requirements for a Bachelor of Arts degree, students may obtain a Certificate in Japanese Studies or Japanese Language Pedagogy. For details, see pp.391–392 for the Certificate in Japanese Studies, and pp.392–393 for the Certificate in Japanese Language Pedagogy.

GENERAL STUDIES

LANGUAGES

Students must complete 8 credits in one single language chosen from among the languages offered in the university's language program:

- Chinese, French, Japanese, Spanish (offered by FLA)
- Arabic, German, Indonesian, Italian, Korean, Latin, Portuguese, Russian, Tagalog (offered by other faculties or the General Foreign Language Program (一般外国語教育センター))

N.B.

1. Students are encouraged to select a language that they have not previously studied. A student who chooses a language he or she has studied previously and is placed at an advanced level may encounter difficulties in completing the required 8 credits in one language.
2. The language required for non-native speakers of Japanese is Japanese unless they demonstrate sufficient proficiency on the Japanese Placement Test. Citizenship is not a consideration in determining whether a student is a native or non-native speaker; students who are uncertain whether they are a native or non-native speaker should consult one of the Japanese language teachers.
3. Students who are assigned to Japanese language track 3 (Japanese Reading and Writing Courses) (see p.68 of the Bulletin of Information for 2012-2013) on the basis of the Japanese placement test and want to choose Japanese to fulfill their language requirements must obtain approval from the coordinator of the Japanese Language Program. For procedure, please consult with the FLA Office.
4. Language courses must be taken in the correct sequence. Credit will not be given for a language course of a level lower than one taken previously.
5. Students who wish to continue study of a language other than Japanese beyond the required 8 credits may include additional credits in their SE Electives as specified below:
 - a. Up to 4 credits of advanced courses in the same language selected to fulfill the language requirement may be included in the student's SE Electives.
 - b. Up to 8 credits in a second language may be included as SE Electives.
 - c. Apart from Japanese, the credits for a third language cannot be counted for graduation.
6. Students who entered from 2011, whether native or non-native speakers, may include up to a total of 30 credits in Japanese as SE Electives.
For those who entered before 2011, 28 credits in Japanese may be counted as SE Electives.
7. In principle, no withdrawals are allowed for language classes offered by other faculties and programs. If a student withdraws from such a class, he/she may not subsequently choose that language to fulfill the language requirement.

HEALTH AND PHYSICAL EDUCATION

"Wellness, the Body and Culture" (ウェルネスと身体), 2 credits, is compulsory for all students. In principle, this course should be taken in the semester the student enters the university. The course will be offered in Japanese and English every semester. A special course for handicapped students will also be offered every Autumn Semester (see the "Course Schedule and Other Announcements"). Neither cancellation nor withdrawal is allowed from PE courses. See also 要覧共通編p.75.

STUDIES IN CHRISTIAN HUMANISM

Two courses in the category “Studies in Christian Humanism” (キリスト教人間学) for total of 4 credits are compulsory for all students who are enrolled in the Faculty of Liberal Arts. Normally, students must take one course in their first semester and another the second semester.

Philosophy of the Human Person*	2 cr
Origins and Developments of Human Dignity*	2 cr
Philosophy of Human Rights and Human Dignity**	2 cr
Philosophy of Human Violence**	2 cr
Philosophy of Love**	2 cr

*offered in the spring semester

**offered in the autumn semester

Please note that places in these courses will be chosen by lottery so students should register for these courses during the **pre-registration period**. For details, see the “Course Schedule and Other Announcements”, for Spring and Autumn Semester 2012”.

For students who entered before 2010 and have not yet taken Philosophical Anthropology 1 and 2:

Philosophical Anthropology 1 and 2 are no longer offered. The students who have not yet taken or have failed them must take a total of two courses from the above list, but can take only one Christian humanism course in a semester.

INFORMATION LITERACY (for students who entered before 2011)

“Information Literacy” (情報リテラシー), 2 credits, is compulsory for students who entered before 2011. For students who have not yet taken Information Literacy, it will be offered in spring and autumn of 2012. There will be one section in English and several sections in Japanese.

Students should register during the pre-registration period. Neither cancellation nor withdrawal is allowed from this course. For details, see the Course Schedule and Other Announcement.

GS DISTRIBUTION AND ELECTIVE COURSES

The courses offered by the Faculty of Liberal Arts as part of the General Studies program provide an introduction to major themes and approaches to study in various key areas of human knowledge. Students must take one course from each of the three categories of GS Distribution Courses (The Legacy of the Past, Cultural Traditions, and The Contemporary World) for a total of 12 credits. In addition to the 12 credits of GS Distribution Courses, students must take a further 4 credits as GS Electives. These 4 credits may be chosen from (a) any of the three categories of GS Distribution Courses, (b) FLA General Studies Elective Courses, or (c) any courses listed in the university-wide General Studies Program as Zengaku Kyōtsū Kamoku (全学共通科目).

Some courses are listed under both General Studies and Specialized Education categories and may be chosen to fulfill requirements in either category. However, the same course may not be used to fulfill requirements in both categories simultaneously.

CATEGORIES AND LIST OF COURSES

GENERAL STUDIES DISTRIBUTION COURSES

The Legacy of the Past: The courses in this category introduce students to the experiences of different human societies, from ancient times to more recent periods. They look at the development of institutional, intellectual, and social patterns that continue to influence our ways of thinking and acting today.

HST201, 202	History of Western Civilization 1, 2
HST251, 252	Development of Japanese Civilization 1, 2
HST261, 262	History of Chinese Civilization 1, 2

Cultural Traditions: From the very beginning humans have sought to communicate their ideas about themselves, their societies, and the world. The courses in this category introduce written and artistic expressions of human creativity. They provide students with experience in the analysis and interpretation of particular literary texts, philosophic concepts, works of art, systems of belief, and symbolic structures.

ART201	Introduction to Art History
ART230	Introduction to Asian Art
ART250	Introduction to Japanese Art
LIT201	Literary Genres
LIT202	Introduction to the Performing Arts
LIT231	Introduction to Japanese Literature
RPH201	Introduction to Philosophy
RPH202	Fundamentals of Religion
RPH203	Religion, Culture and Society

The Contemporary World: Social, political, and economic factors play a major role in shaping the world in which we live. The courses in this category introduce students to some of the major approaches for investigating the nature and impact of such factors.

ANT202	Cultural and Social Anthropology
ANT220	Anthropology of Japan
ANT230	Culture & Identity
IBE200	Principles of Microeconomics
IBE201	Principles of Macroeconomics
POL201	Theories and Themes of Contemporary Politics
POL205	Introduction to International Relations
POL210	Introduction to Comparative Politics
SOC201	Introduction to Sociology
SOC222	Introduction to Contemporary Chinese Society
SOC223	Globalization and Society

GENERAL STUDIES ELECTIVE COURSES

COM211	Computer Studies 1*
COM212	Computer Studies 2*
COM213	Computer Studies 3*
COM214	Computer Studies 4*
ENV131	Environmental Issues 1
GEO201	Human Geography
GEO202	Geography
LNG210	Introduction to Linguistics
MTH101	College Mathematics
MTH111	Mathematics and Statistics for Business and Economics

*N.B. These courses carry 2 credits each.

Note that there are changes in the list of FLA GS Distribution and Elective Courses.

The courses will only be counted as GS Electives if they were taken in the year when they were listed as GS Electives. They may still be counted as SE Electives.

SPECIALIZED EDUCATION

FLA CORE PROGRAM

The following courses are compulsory for all students enrolled in the Faculty of Liberal Arts and must be taken during the first and second year.

ENG111	English Composition 1	4 cr
ENG112	English Composition 2	4 cr
ENG115	Public Speaking	4 cr
THP101	Thinking Processes	4 cr

English Placement Test and Course Assignments

Incoming students will be given an English placement test and, on the basis of the results, will be assigned to English Composition 1 or 2 or given a waiver for the course. To fulfill the total number of credits needed for graduation, students given a waiver for English Composition 1 or 2 should take an equivalent number of credits as additional SE Electives. Any student who does not demonstrate the English skills necessary to take English Composition 1 will first be required to take Basic Skills courses in writing and/or reading comprehension (2 credits each). These courses will count towards graduation as SE Electives.

Course Registration for FLA Core Courses

1. Students who are scheduled to take FLA Core courses are assigned to class sections at the start of each semester. These assignments cannot be changed. Students must register for the sections to which they have been assigned.
2. Students must enroll in the FLA Core Program courses in sequence. If a student fails a Core Program course (including Basic Skills), he/she must repeat and pass the course before proceeding to the next level.
3. Neither cancellations nor withdrawal is allowed from FLA Core Program courses, including Basic Skills.

MAJOR COURSES

The Department of Liberal Arts offers three majors:

Comparative Culture
International Business and Economics
Social Studies

Students must choose a major at the end of their third term and meet its requirements. Each major requires students to complete 48 credits. For details, please see the sections pp.394-397.

SPECIALIZED EDUCATION ELECTIVES

Students who entered in 2011 should take as SE Electives a total of 30 credits chosen from the Specialized Education courses offered by the Faculty of Liberal Arts or other faculties and programs of the university.

Those who entered before 2011 should take 28 credits as SE Electives.

N.B.

1. Students may count as SE Electives a maximum of 8 credits chosen from courses included on the list of FLA General Studies Courses (see pp.388).
2. Students may count as SE Electives a maximum of 16 credits chosen from courses offered by other faculties and programs of the university. If a student chooses to study a language not offered by FLA, the credits taken in that language will not be included in the 16-credit limit.
3. There are regulations concerning the number of credits in language courses that may be counted as SE Electives (see p.386).
4. Second-term first-year students and above may count credits earned in the Summer Session as SE Electives.
5. Zengaku Kyōtsū Kamoku (全学共通科目) courses with course numbers (科目コード) starting with "0" offered by the university-wide General Studies Program may not be counted as SE Electives (see 要覧共通編p.128).

6. Credits in courses starting with the course number (科目コード) "62" taken in the programs for certification as junior and high school teachers (教職課程) or as curators (学芸員課程) may not be counted as fulfilling the credits required for graduation. The tuition for these courses will be waived. (see 要覧課程編)

CERTIFICATE PROGRAMS

FLA students who wish to apply for one of the following certificates should submit their application in their last term. They will receive the certificate at the time of graduation.

JAPANESE STUDIES CERTIFICATE

Together with completing the requirements for a B.A. degree from FLA, students may combine GS, Major, and Specialized Elective courses to obtain a Certificate in Japanese Studies (日本研究履修証明). For the certificate they should complete six courses (24 credits) in designated Japanese Studies (JS) courses according to the following specifications.

JS courses are divided among two categories: A (Comparative Culture) and B (Social Studies and IBE). FLA students must take a combination of courses from both categories, with a maximum of four courses (16 credits) from a single category. At least three courses (12 credits) must be taken as SE electives.

Students from other faculties and non-degree students may obtain a Certificate in Japanese Studies by completing six courses (24 credits) in designated FLA JS courses. These students should take a combination of courses from categories A and B, with a maximum of four courses (16 credits) from a single category.

Category A (Comparative Culture)

ART 250	Introduction to Japanese Art
ART 321	Survey of Japanese Art 1
ART 322	Survey of Japanese Art 2
ART 361	Studies in Japanese Art History 1
ART 365	Studies in Japanese Art History 2
ART 375	Topics in Japanese Art History
ART 451	Comparative Art History 1
ART 452	Comparative Art History 2
ART 482	Seminar in Japanese Art History
LIT 231	Introduction to Japanese Literature
LIT 331	Survey of Japanese Literature 1
LIT 332	Survey of Japanese Literature 2
LIT 365	Topics in Japanese Literature 1
LIT 366	Topics in Japanese Literature 2
LIT 435	Modern Japanese Fiction 1
LIT 436	Modern Japanese Fiction 2
LIT 450	Contemporary Japanese Theater
RPH 341	Japanese Religions
RPH 351	Religion and the Arts
RPH 352	Japanese Religion and the Arts
RPH 361	Buddhist Traditions
RPH 414	Comparative Religion and Culture
RPH 435	Symbol and Religion
RPH 437	Philosophical Approaches to Buddhism
RPH 455	Sacred Space and Time
RPH 480	Christianity and Japanese Culture

Category B (Social Studies and IBE)

ANT 220	Anthropology of Japan
ANT 309	Japan Research
HST 251	Development of Japanese Civilization 1
HST 252	Development of Japanese Civilization 2
HST 300	Topics in History
HST 352	Japanese Women's History
HST 353	Modern Japan
HST 354	History of Japanese Foreign Relations

HST 439	Issues in Japanese Thought
HST 445	Religion and Society in Japan
HST 453	Seminar in Modern Japanese History 1
HST 454	Seminar in Japanese History
HST 456	Seminar in Modern Japanese History 2
POL 319	Japanese Foreign Policy
POL 321	Japanese Government and Politics
POL 414	Nationalism, Citizenship, and Democracy in Japan
POL 422	Comparative Politics of Advanced Industrial Democracies
IBE 426	The Rise of Japanese Industry
IBE 430	Economic Survey of Contemporary Japan
IBE 445	Management in Japan
IBE 455	Human Resource Management in Japan

JAPANESE LANGUAGE PEDAGOGY CERTIFICATE

Together with completing the requirements for a B.A. degree from FLA, students may combine GS and SE Elective courses from the Faculty of Liberal Arts and the Faculty of Foreign Studies to obtain a certificate in Japanese Language Pedagogy (日本語教授法履修証明). Students from other faculties and non-degree students may also obtain the certificate by fulfilling the requirements listed below.

The Ministry of Education's guidelines for the qualification to teach in Japanese language schools (below university level) are a bachelor's degree in Japanese Language Pedagogy or successful completion of the Japanese Teaching Competency Test authorized by the Ministry in 1988. Although FLA cannot offer courses in all the areas covered by the test, the program aims to provide a foundation for students who would like to prepare themselves to take it.

Students who wish to pursue this certificate should take 24 credits as described below.

Requirements

- LNG 210 or LNG 301 is compulsory.
(Students in other faculties can take 言語学概論1 & 2 or 日本語学概説1 & 2, instead.)
- At least one course should be taken from LNG 304, 305, 306.
- At least one course should be taken from LNG 473 or 474.
- 12 credits can be taken from Category I or II.
- FLA students can include one advanced Japanese course.

For FLA students

General requirements	credits	course
Basic Linguistics Course	4	LNG210 or LNG301
Basic JLP Course	4	LNG304, LNG305, or LNG306
Advanced JLP Course	4	LNG473 or LNG474
Elective JLP Courses	12	Courses from Category I and II (may include 4 credits from Category III)

For students from other faculties

General requirements	credits	Course
Basic Linguistics Course	4	LNG210, LNG301, 言語学概論1 & 2, or 日本語学概説1 & 2
Basic JLP Course	4	LNG304, LNG305, or LNG306
Advanced JLP Course	4	LNG473 or LNG474
Elective JLP Courses	12	Courses from Category I and II

〈List of the courses〉

Category I : Japanese Language Pedagogy Courses offered by FLA

LNG 210	Introduction to Linguistics
LNG 301	Introduction to Japanese Linguistics
LNG 302	History of the Japanese Language
LNG 304	Teaching Methods and Pedagogical Grammar*

LNG 305	Teaching Methods and Language Acquisition*
LNG 306	Teaching Methods and Sociolinguistics*
LNG 452	Topics in Linguistics
LNG 473	Teaching Methods and Beginning Japanese*
LNG 474	Teaching Methods and Intermediate Japanese*

Category II: Courses in Linguistics offered by the Faculty of Foreign Studies

言語学概論1, 2 (Introduction to Linguistics 1, 2) *
日本語学概説1, 2 (Introduction to Japanese Linguistics 1, 2) *
社会言語学 (Sociolinguistics) *
応用言語学1, 2 (Applied Linguistics1, 2) *
言語習得入門 (Introduction to Language Acquisition)
心理言語学入門 (Introduction to Psycholinguistics)
バイリンガル教育 (Bilingual Education)
第2言語習得研究1, 2 (Second Language Acquisition 1, 2)
日本語教育特殊講義1&2 (Teaching Japanese as a Second Language 1&2) *
日本語教授法1&2 (Japanese Teaching Methods 1&2) *

Category III: Advanced Japanese Language Courses offered by FLA

(For non-native speakers)

JPN 322	Advanced Japanese 2
JPN 323	Advanced Japanese 3

(For native speakers)

JPN 351	Japanese Composition
JPN 405	Translating English to Japanese: Theory and Practice 1
JPN 406	Translating English to Japanese: Theory and Practice 2
JPN 407	Translating Japanese to English: Theory and Practice

N.B. The language of instruction for courses with an asterisk is Japanese.

MAJOR COURSES

COMPARATIVE CULTURE

The Comparative Culture major emphasizes interdisciplinary approaches to knowledge within three fields: art history, literature, and religion–philosophy. Students take 48 credits in the major distributed among a primary and secondary field. The primary field consists of 36 credits in one of the above three fields. At least 4 credits in the primary field should be a 400–level course. The secondary field consists of 12 credits taken in another field.

【For students entering from 2009】

ART HISTORY

		cr	total
As Primary Field	Compulsory Courses		
	ART201, ART230, or ART250	4	36
	One 400–level Art Course	4	
	Elective Art Courses	28	
As Secondary Field	Compulsory Course		
	ART201, ART230, or ART250	4	12
	Elective Art Courses	8	

LITERATURE

		cr	total
As Primary Field	Compulsory Courses		
	LIT201, LIT202, or LIT231	4	36
	One 400–level Literature Course	4	
	Elective Literature Courses	28	
As Secondary Field	Compulsory Course		
	LIT201, LIT202, or LIT231	4	12
	Elective Literature Courses	8	

RELIGION–PHILOSOPHY

		cr	total
As Primary Field	Compulsory Courses		
	RPH201, RPH202, or RPH203	4	36
	One 400–level RPH Course	4	
	Elective RPH Courses	28	
As Secondary Field	Compulsory Course		
	RPH201, RPH202, or RPH203	4	12
	Elective RPH Courses	8	

See the Bulletin 2012–2013 for details.

【For students entering between 2006 and 2008】

ART HISTORY

		cr	total
As Primary Field	Compulsory Courses		
	ART201	4	36
	One 400-level Art Course	4	
	Elective Art Courses	28	
As Secondary Field	Compulsory Course		
	ART201	4	12
	Elective Art Courses	8	

LITERATURE

		cr	total
As Primary Field	Compulsory Courses		
	LIT201, LIT202, or LIT231	4	36
	One 400-level Literature Course	4	
	Elective Literature Courses	28	
As Secondary Field	Compulsory Course		
	LIT201, LIT202, or LIT231	4	12
	Elective Literature Courses	8	

RELIGION-PHILOSOPHY

		cr	total
As Primary Field	Compulsory Courses		
	RPH201, RPH202, or RPH203	4	36
	One 400-level RPH Course	4	
	Elective RPH Courses	28	
As Secondary Field	Compulsory Course		
	RPH201, RPH202, or RPH203	4	12
	Elective RPH Courses	8	

See the Bulletin 2012–2013 for details.

INTERNATIONAL BUSINESS AND ECONOMICS

Courses offered in this major emphasize both the development of tools of theoretical and empirical analysis and the application of these tools to the understanding of specific economic phenomena and managerial problems. The major stresses the international dimensions of both business and economics. Within this global context, special attention is given to Japanese business and economic studies.

Students majoring in International Business and Economics must complete 48 credits of IBE courses, including five 300-level courses and three 400-level courses.

		cr	total
International Business and Economics	Compulsory Courses		
	IBE200	4	
	IBE201	4	
	Five 300-level IBE Courses	20	48
	Three 400-level IBE Courses	12	
	Elective IBE Courses	8	
Total			48

See the Bulletin 2012-2013 for details.

SOCIAL STUDIES

The Social Studies Major provides students with historical, comparative, and theoretical insights into the processes that constitute civilizations and social orders. Courses consider how particular societies and cultures have changed over time, patterns of similarity and difference across events and places, and how these patterns and processes have been interpreted and depicted in popular and scholarly imagination.

The Social Studies Major has three fields: anthropology–sociology, history, and political science. Students take 48 credits in the major with 36 being in the primary field and 12 in the secondary field of a student’s choosing. The distribution of compulsory courses varies among the different fields.

SOCIAL STUDIES FIELDS

ANTHROPOLOGY–SOCIOLOGY

		cr	total
As Primary Field	Compulsory Courses		
	Two 200–level Anthropology/Sociology Courses including either ANT 202 or SOC 201	8	36
	One methods course chosen from ANT 313, 315, SOC 312, 316, IBE 340	4	
	One 400–level Anthropology/Sociology Course	4	
Elective Anthropology/Sociology Courses	20		

		cr	total
As Secondary Field	Compulsory Course: ANT 202 or SOC 201	4	12
	Elective Anthropology/Sociology Courses	8	

HISTORY

		cr	total
As Primary Field	Compulsory Courses		
	Two 400–level History Courses	8	36
	Elective History Courses	28	

		cr	total
As Secondary Field	Elective History Courses	12	12

POLITICAL SCIENCE

		cr	total
As Primary Field	Compulsory Courses		
	Any two of POL201, POL205, or POL210	8	36
	Two 400–level Political Science Courses	8	
	Elective Political Science Courses	20	

		cr	total
As Secondary Field	Compulsory Course		
	POL201, POL205, or POL210	4	12
	Elective Political Science Courses	8	

See the Bulletin2012–2013 for details.

4. 開講科目担当表

国際教養学部（比較文化学部共通）基礎科目

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	ENG001	BASIC SKILLS (WRITING)	2	春・秋	Faculty	1	各学期1～2セッション開講
		英語学Ⅰ					
	ENG002	BASIC SKILLS (READING)	2	春・秋	Faculty	1	各学期1～2セッション開講
		英語学Ⅱ					
	ENG111	ENGLISH COMPOSITION 1	4	春・秋	Faculty	1	各学期5～6セッション開講
		ENGLISH COMPOSITION I					
	ENG112	ENGLISH COMPOSITION 2	4	春・秋	Faculty	1	各学期5～6セッション開講
ENGLISH COMPOSITION II							
ENG115	PUBLIC SPEAKING	4	春・秋	Faculty	2	各学期6～7セッション開講	
	PUBLIC SPEAKING						
THP101	THINKING PROCESSES	4	春・秋	Faculty	1	各学期5～6セッション開講	
		国際教養基礎論					

学科科目（選択必修科目）・・・78単位（11年次生以降），76単位（06～10年次生）

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	COMPARATIVE CULTURE						
	ART201	INTRODUCTION TO ART HISTORY 美術論入門	4	秋	林 道 郎	1～3	*2
	ART230	INTRODUCTION TO ASIAN ART アジア美術論入門	4	春	小 林 宏 光	1～3	*2
	ART250	INTRODUCTION TO JAPANESE ART 日本美術論入門	4	春	HIRASAWA Caroline	1～3	*2
	ART301	SURVEY OF WESTERN ART 1 西洋美術概論Ⅰ	4	春	林 道 郎	2～4	隔年開講
	ART302	SURVEY OF WESTERN ART 2 西洋美術概論Ⅱ	4	休講	林 道 郎	2～4	隔年開講
	ART321	SURVEY OF JAPANESE ART 1 日本美術概論Ⅰ	4	春	HIRASAWA Caroline	2～4	
	ART322	SURVEY OF JAPANESE ART 2 日本美術概論Ⅱ	4	秋	HIRASAWA Caroline	2～4	隔年開講
	ART331	SURVEY OF CHINESE ART 1 中国美術概論Ⅰ	4	秋	小 林 宏 光	2～4	隔年開講
	ART332	SURVEY OF CHINESE ART 2 中国美術概論Ⅱ	4	休講	小 林 宏 光	2～4	隔年開講
	ART351	STUDIES IN ART HISTORY 美術史特講Ⅰ	4	休講	林 道 郎	2～4	隔年開講
	ART352	HISTORY AND THEORY OF ARCHITECTURE 美術史特講Ⅱ	4	春	*黒 石 いずみ	2～4	
	ART361	STUDIES IN JAPANESE ART HIST 1 日本美術史演習	4	春	村 井 則 子	2～4	隔年開講
	ART365	STUDIES IN JAPANESE ART HIST 2 日本美術史概論Ⅰ	4	秋	村 井 則 子	2～4	隔年開講
	ART375	TOPICS IN JAPANESE ART HISTORY 日本美術史概論Ⅱ	4	秋	村 井 則 子	2～4	
	ART435	TOPICS IN CHINESE ART HISTORY 中国美術特講Ⅰ	4	春	小 林 宏 光	3・4	演習

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	ART436	CHINESE WOODBLOCK ILLUSTRATION	4	秋	小 林 宏 光	3・4	隔年開講 演習
		中国美術特講Ⅱ					
	ART451	COMPARATIVE ART HISTORY 1	4	秋	HIRASAWA Caroline	3・4	隔年開講 演習
		比較美術史特講Ⅰ					
	ART452	COMPARATIVE ART HISTORY 2	4	休講	HIRASAWA Caroline	3・4	隔年開講 演習
		比較美術史特講Ⅱ					
	ART461	SEMINAR IN ART HISTORY 1	4	秋	林 道 郎	3・4	演習
		美術史演習Ⅰ					
	ART482	SEMINAR IN JAPANESE ART HISTORY	4	休講	村 井 則 子	3・4	隔年開講 演習
		日本美術史特講					
	LIT201	LITERARY GENRES	4	秋	THOMPSON Mathew	1～3	*2
		英米文学入門					
	LIT202	INTRODUCTION TO THE PERFORMING ARTS	4	秋	ボイド 真理子	1～3	*2
		演劇入門					
	LIT231	INTRODUCTION TO JAPANESE LITERATURE	4	春	*MORRISON Ryan	1～3	*2
		日本文学入門					
	LIT303	CULTURAL ENCOUNTERS AND LITERATURE	4	休講	河 野 至 恩	2～4	隔年開講
		西洋文学概論Ⅰ					
	LIT311	THE BEST OF BRITISH LITERATURE	4	休講	ボイド 真理子	2～4	隔年開講
		英文学概論Ⅰ					
	LIT312	20TH-CENTURY BRITISH LITERATURE	4	春	ボイド 真理子	2～4	隔年開講
		英文学概論Ⅱ					
	LIT320	AMERICAN POETRY	4	休講	WITMER Robert	2～4	隔年開講
米文学概論Ⅰ							
LIT322	CONTEMPORARY LITERATURE	4	休講	河 野 至 恩	2～4	隔年開講	
	米文学概論Ⅱ						
LIT324	LITERATURE AND FILM	4	休講	河 野 至 恩	2～4	隔年開講	
	西洋文学概論Ⅱ						
LIT331	SURVEY OF JAPANESE LITERATURE 1	4	秋	THOMPSON Mathew	2～4		
	日本文学概論Ⅰ						
LIT332	SURVEY OF JAPANESE LITERATURE 2	4	春	THOMPSON Mathew	2～4		
	日本文学概論Ⅱ						
LIT344	COMPARATIVE LITERATURE	4	秋	*JOHNSON Jeffrey	2～4		
	比較文学概論						
LIT350	TOPICS IN THE PERFORMING ARTS	4	春	ボイド 真理子	2～4		
	演劇論						
LIT365	TOPICS IN JAPANESE LITERATURE 1	4	秋	*MORRISON Ryan	2～4	隔年開講	
	日本文学研究Ⅰ						
LIT366	TOPICS IN JAPANESE LITERATURE 2	4	休講	staff	2～4	隔年開講	
	日本文学研究Ⅱ						
LIT370	CREATIVE WRITING	4	秋	WITMER Robert	2～4	隔年開講	
	英語表現法						
LIT435	MODERN JAPANESE FICTION 1	4	休講	YIU Angela	3・4	隔年開講 演習	
	日本文学特講Ⅰ						
LIT436	MODERN JAPANESE FICTION 2	4	春	YIU Angela	3・4	隔年開講 演習	
	日本文学特講Ⅱ						
LIT445	SAMURAI IN LITERATURE AND HISTORY	4	休講	THOMPSON Mathew	3・4	隔年開講 演習	
	比較文学特講						
LIT446	MODERN WESTERN LITERATURE	4	休講	河 野 至 恩	3・4	隔年開講 演習	
	西洋文学特講						
LIT450	CONTEMPORARY JAPANESE THEATER	4	秋	ボイド 真理子	3・4	隔年開講 演習	
	日本演劇特講						

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考		
選択必修科目	学 科 科 目	RPH201	INTRODUCTION TO PHILOSOPHY 哲学入門	4	春	ROBOUAM Thierry	1～3 *2		
		RPH202	FUNDAMENTALS OF RELIGION 宗教学入門	4	春	村 上 辰 雄	1～3 *2		
		RPH203	RELIGION, CULTURE AND SOCIETY 宗教と文化	4	秋	MULLINS Mark	1～3 *2		
		RPH302	CONTEMPORARY ISSUES IN RELIGION AND SOCIETY 西洋哲学史 I	4	秋	*島 田 由 紀	2～4		
		RPH303	THE ENCOUNTER OF RELIGIONS IN THE MODERN WORLD 西洋哲学史 II	4	秋	村 上 辰 雄	2～4 隔年開講		
		RPH311	RELIGIOUS BIOGRAPHIES:BUDDHA AND CHRIST 比較宗教学 I	4	秋	ROBOUAM Thierry	2～4		
		RPH316	INDIAN THOUGHT AND CULTURE 1 インド哲学 I	4	春	VELIATH Cyril	2～4 隔年開講		
		RPH335	RELIGION, CONFLICT AND VIOLENCE 哲学・宗教学研究 I	4	春	村 上 辰 雄	2～4		
		RPH341	JAPANESE RELIGIONS 日本の宗教	4	秋	* GAITANIDIS Ioannis	2～4		
		RPH351	RELIGION AND THE ARTS 哲学・宗教学研究 II	4	春	GARDNER Richard	2～4		
		RPH352	JAPANESE RELIGION AND THE ARTS 哲学・宗教学研究 IV	4	休講	GARDNER Richard	2～4		
		RPH361	BUDDHIST TRADITIONS 仏教学概論	4	秋	ROBOUAM Thierry	2～4		
		RPH401	INDIGENOUS RELIGION 宗教学特講 III	4	休講	村 上 辰 雄	3・4 隔年開講 演習		
		RPH403	MYTHS AND LEGENDS IN INDIAN ARTISTIC HISTORY 哲学特講	4	秋	VELIATH Cyril	3・4 隔年開講		
		RPH410	RELIGION, MODERNITY & COLONIALISM 哲学・宗教学研究 III	4	秋	村 上 辰 雄	3・4 隔年開講 演習		
		RPH414	COMPARATIVE RELIGION AND CULTURE 比較宗教学 II	4	休講	MULLINS Mark	3・4 隔年開講 演習		
		RPH417	INDIAN THOUGHT AND CULTURE 2 インド哲学 II	4	休講	VELIATH Cyril	3・4 隔年開講		
		RPH435	SYMBOL AND RELIGION 宗教と象徴	4	休講	GARDNER Richard	3・4 隔年開講 演習		
		RPH437	PHILOSOPHICAL APPROACHES TO BUDDHISM 哲学演習	4	春	ROBOUAM Thierry	3・4 演習		
		RPH444	INDIAN MYSTICISM インド哲学 III	4	休講	VELIATH Cyril	3・4 隔年開講 演習		
		RPH455	SACRED SPACE AND TIME 宗教学特講 I	4	秋	GARDNER Richard	3・4 隔年開講 演習		
		RPH480	CHRISTIANITY AND JAPANESE CULTURE 宗教学特講 II	4	春	MULLINS Mark	3・4 隔年開講 演習		
		INTERNATIONAL BUSINESS AND ECONOMICS							
			IBE200	PRINCIPLES OF MICROECONOMICS 経済原論 I	4	春	浅 野 哲 人	1～3 *3	

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	IBE200	PRINCIPLES OF MICROECONOMICS	4	秋	小 西 祥 文	1～3	*3
		経済原論Ⅰ					
	IBE201	PRINCIPLES OF MACROECONOMICS	4	春	坂 根 みちる	1～3	*3
		経済原論Ⅱ					
	IBE201	PRINCIPLES OF MACROECONOMICS	4	秋	井 坂 直 人	1～3	*3
		経済原論Ⅱ					
	IBE300	PRINCIPLES OF MANAGEMENT	4	春	HAGHIRIAN Parissa	2～4	
	IBE303	MANAGEMENT INFORMATION SYSTEMS	4	秋	* SINGH Mahendra	2～4	
		コンピュータ応用論					
	IBE305	INTRODUCTION TO ACCOUNTING	4	秋	上 西 順 子	2～4	
	IBE306	MANAGEMENT ACCOUNTING	4	春	上 西 順 子	2～4	
		管理会計概論					
	IBE310	FINANCIAL MANAGEMENT	4	春	井 坂 直 人	2～4	
	IBE311	INTERMEDIATE MICROECONOMICS	4	秋	浅 野 哲 人	2～4	
		経済分析（ミクロ）					
	IBE315	MARKETING	4	春	staff	2～4	
		マーケティング論					
	IBE316	PUBLIC ECONOMICS	4	春	小 西 祥 文	2～4	
	IBE320	HUMAN RESOURCE MANAGEMENT	4	春	HAGHIRIAN Parissa	2～4	
		人事管理論					
	IBE322	INTERNATIONAL TRADE	4	春	浅 野 哲 人	2～4	
		国際貿易論					
	IBE323	INTERNATIONAL FINANCE	4	秋	坂 根 みちる	2～4	
		国際金融論					
IBE326	MONEY AND BANKING	4	春	井 坂 直 人	2～4		
	金融論						
IBE330	ECONOMIC DEVELOPMENT	4	春	* MOINUDDIN Mustafa	2～4		
	国際経済開発論						
IBE331	INDUSTRIAL ORGANIZATION	4	秋	小 西 祥 文	2～4		
IBE340	ECONOMIC STATISTICS	4	春	OZAKI Valerie	2～4		
	経済統計学						
IBE345	NGO MANAGEMENT	4	春	* MCJILTON Charles	2～4		
	NGOマネジメント論						
IBE351	INTERNATIONAL MARKETING	4	秋	森 本 真理子	2～4		
	国際マーケティング論						
IBE353	INTERNATIONAL BUSINESS	4	秋	岡 田 仁 孝	2～4		
IBE356	CONSUMER BEHAVIOR	4	秋	森 本 真理子	2～4	隔年開講	
	消費者行動論						
IBE405	QUANTITATIVE APPROACHES TO MANAGEMENT	4	休講	OZAKI Valerie	3・4	隔年開講 演習	
	数量経営学						
IBE426	THE RISE OF JAPANESE INDUSTRY	4	春	岡 田 仁 孝	3・4	演習	
	現代日本産業史						
IBE430	ECON SURVEY OF CONTEMP JAPAN	4	秋	坂 根 みちる	3・4	演習	
	現代日本経済論						

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考		
選択必修科目	学 科 科 目	IBE431	CORPORATE STRATEGY 企業戦略論	4	秋	*LIU Simon	3・4 演習		
		IBE434	ADVANCED MACROECONOMICS マクロ経済学特論	4	春	坂 根 みちる	3・4 隔年開講 演習		
		IBE435	SEMINAR IN BUSINESS 経営学演習	4	休講	HAGHIRIAN Parissa	3・4 隔年開講 演習		
		IBE445	MANAGEMENT IN JAPAN 日本経営論	4	秋	HAGHIRIAN Parissa	3・4 演習		
		IBE455	HUMAN RESOURCE MANAGEMENT IN JAPAN 日本の人事労務管理論	4	春	*DEBROUX Philippe	3・4 演習		
		IBE462	ECON OF NATURAL RESOURCES & ENVIRONMENT 環境・資源経済学特講	4	春	小 西 祥 文	3・4 隔年開講 演習		
		IBE463	COMPARATIVE MARKETING 比較マーケティング論	4	休講	staff	3・4 演習		
		IBE469	INSTITUTIONS & DEVELOPMENT MANAGEMENT インスティテューションと開発経営	4	休講	staff	3・4 隔年開講 演習		
		IBE476	BUSINESS AND ECONOMIC FORECASTING 経営・経済予測論	4	秋	OZAKI Valerie	3・4 演習		
		IBE477	STRATEGIC THINKING ミクロ経済学演習	4	休講	浅 野 哲 人	3・4 隔年開講 演習		
		IBE486	TOPICS IN FINANCE 財務管理特講	4	休講	井 坂 直 人	3・4 隔年開講 演習		
		IBE491	ISSUES IN ACCOUNTING 会計学特講	4	休講	上 西 順 子	3・4 隔年開講 演習		
		IBE492	FINANCIAL ACCOUNTING 会計学演習	4	秋	上 西 順 子	3・4 演習		
		403101	HISTORY OF ECONOMICS 1 経済学史 I	2	春	*木 村 雄 一	2～4 [70名] (他) 経済学科		
		403102	HISTORY OF ECONOMICS 2 経済学史 II	2	秋	*木 村 雄 一	2～4 [70名] (他) 経済学科		
		407403	ECONOMETRICS 計量経済学	4	秋	竹 内 明 香	2～4 [66名] (他) 経済学科		
		467920	ASIAN ECONOMY 1 アジア開発経済論	2	休講	ブテンカラム ジョンジョセフ	2～4 (他) 経済学科		
		467921	ASIAN ECONOMY 2 アジア経済成長論	2	秋	ブテンカラム ジョンジョセフ	2～4 (他) 経済学科		
		430801	LOGISTICS ロジスティクス	4	休講	荒 木 勉	2～4 隔年開講 (他) 経営学科		
		433300	DIRECT MARKETING ダイレクト・マーケティング	2	秋	新 井 範 子	2～4 [200名] (他) 経営学科		
		438410	AUDITING 1 監査論 I	2	春	*児 嶋 隆	2～4 (他) 経営学科		
		438420	AUDITING 2 監査論 II	2	秋	*児 嶋 隆	2～4 (他) 経営学科		
		SOCIAL STUDIES							
		ANT202	CULTURAL AND SOCIAL ANTHROPOLOGY 文化人類学入門	4	秋	村 瀬 ア ン	1～3 *3		
		ANT220	ANTHROPOLOGY OF JAPAN 日本研究概論	4	秋	SLATER David	1～3 *3		
		ANT230	CULTURE AND IDENTITY 人類学概論	4	秋	渡 辺 剛 弘	1～3 *3		

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	ANT309	JAPAN RESEARCH	4	秋	SLATER David	2～4	隔年開講
		現代日本社会					
	ANT313	VISUAL METHODS IN ANTHROPOLOGY	4	秋	村 瀬 ア ン	2～4	
		視覚方法論					
	ANT315	ETHNOGRAPHY 1	4	春	SLATER David	2～4	
		文化人類学研究1					
	ANT341	GENDER AND SOCIETIES	4	休講	村 瀬 ア ン	2～4	隔年開講
		ジェンダーと社会					
	ANT350	CULTURE CHANGE	4	春	村 瀬 ア ン	2～4	隔年開講
		文化変動論					
	ANT352	NATURE, CULTURE AND TECHNOLOGY	4	休講	渡 辺 剛 弘	2～4	
	ANT363	ANTHROPOLOGY AND MODERN SOCIETY	4	休講	渡 辺 剛 弘	2～4	
	ANT447	ANTHROPOLOGY PRACTICUM 1	4	休講	SLATER David	3・4	隔年開講 演習
		文化人類学ゼミ 1					
	ANT448	ANTHROPOLOGY PRACTICUM 2	4	春	SLATER David	3・4	隔年開講 演習
		文化人類学ゼミ 2					
	ANT451	INDIVIDUAL CULTURE & SOCIETY	4	春	村 瀬 ア ン	3・4	演習
		ライフヒストリー					
	ANT461	SEMINAR IN ANTHROPOLOGY	4	秋	渡 辺 剛 弘	3・4	隔年開講 演習
		人類学演習					
	SOC201	INTRODUCTION TO SOCIOLOGY	4	春	WANK David	1～3	*3
		社会学入門					
	SOC222	INTRODUCTION TO CONTEMPORARY CHINESE SOCIETY	4	休講	FARRER James	1～4	*3
		現代中国社会学Ⅱ					
	SOC223	GLOBALIZATION AND SOCIETY	4	春	大 石 奈 々	1～3	*3
		グローバル化と社会					
	SOC301	CLASSICAL SOCIAL THEORY	4	休講	FARRER James	2～4	隔年開講
古典社会学理論							
SOC305	SOCIAL STRATIFICATION	4	休講	大 石 奈 々	2～4	隔年開講	
	比較社会階層論						
SOC312	INTRODUCTION TO FIELD RESEARCH	4	秋	WANK David	2～4		
	フィールドリサーチ						
SOC316	QUALITATIVE RESEARCH METHODS	4	休講	FARRER James	2～4		
	社会調査方法論						
SOC339	SOCIOLOGY OF SEXUALITY AND GENDER	4	休講	FARRER James	2～4	隔年開講	
	家族と性の社会学						
SOC364	CONTEMPORARY JAPANESE SOCIETY	4	秋	大 石 奈 々	2～4		
	現代日本社会論						
SOC365	STATE AND SOCIETY IN CONTEMPORARY CHINA	4	秋	WANK David	2～4	隔年開講	
	現代中国社会学Ⅰ						
SOC403	GLOBAL MIGRATION	4	秋	大 石 奈 々	3・4	演習	
	現代社会学特講						
SOC448	SOCIOLOGY OF ECONOMIC LIFE	4	春	WANK David	3・4	隔年開講 演習	
	経済生活の社会学						
SOC451	SOCIETY AND POLITICS	4	休講	WANK David	3・4	隔年開講 演習	
	社会と政治						
SOC463	SOCIOLOGY OF CULTURE	4	休講	FARRER James	3・4	隔年開講 演習	
	社会学特講						

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	HST201	HISTORY OF WESTERN CIVIL 1	4	秋	*MAGYAR Judit	1～3	*1
		西洋歴史 I					
	HST202	HISTORY OF WESTERN CIVIL 2	4	春	*MAGYAR Judit	1～3	*1
		西洋歴史II					
	HST251	DEVELOPMENT OF JAPANESE CIVIL 1	4	秋	GRAMLICH-OKA Bettina	1～3	*1
		日本文化史 I					
	HST252	DEVELOPMENT OF JAPANESE CIVIL 2	4	春	SAALER Sven	1～3	*1
		日本文化史 II					
	HST261	HISTORY OF CHINESE CIVILIZATION 1	4	春	HESS Christian	1～3	*1
		中国史 I					
	HST262	HISTORY OF CHINESE CIVILIZATION 2	4	秋	HESS Christian	1～3	*1
		中国史 II					
	HST300	TOPICS IN HISTORY	4	休講	GRAMLICH-OKA Bettina	2～4	隔年開講
		史学方法論					
	HST308	HISTORY OF MODERN EUROPE	4	秋	*SPANG Christian	2～4	隔年開講
		ヨーロッパ現代史					
	HST352	JAPANESE WOMEN'S HISTORY	4	春	GRAMLICH-OKA Bettina	2～4	
		日本女性史					
	HST353	MODERN JAPAN	4	秋	SAALER Sven	2～4	
		日本近代史					
	HST354	HISTORY OF JAPANESE FOREIGN RELATIONS	4	休講	SAALER Sven	2～4	隔年開講
		日本外交史概論					
	HST365	MODERN KOREAN HISTORY	4	春	*CAPRIO Mark	2～4	
		朝鮮半島の近代史					
	HST412	READINGS IN EUROPEAN SOURCES	4	休講	staff	3・4	隔年開講 演習
		歴史学講読					
HST439	ISSUES IN JAPANESE THOUGHT	4	秋	GRAMLICH-OKA Bettina	3・4	隔年開講 演習	
	日本思想史						
HST445	RELIGION AND SOCIETY IN JAPAN	4	春	*梅 澤 ふみ子	3・4	演習	
	日本史演習 I						
HST453	SEMINAR IN MODERN JAPANESE HISTORY 1	4	休講	SAALER Sven	3・4	隔年開講 演習	
	日本史演習 II						
HST454	SEMINAR IN JAPANESE HISTORY	4	休講	GRAMLICH-OKA Bettina	3・4	隔年開講 演習	
	日本史演習 III						
HST456	SEMINAR IN MODERN JAPANESE HISTORY 2	4	春	SAALER Sven	3・4	隔年開講 演習	
	日本史演習 IV						
HST463	ISSUES IN CHINESE HISTORY	4	休講	HESS Christian	3・4	隔年開講 演習	
	アジア史演習						
HST465	SEMINARS IN EAST ASIAN ECONOMIC HISTORY	4	春	HESS Christian	3・4	隔年開講 演習	
	東洋経済史演習						
HST471	THE EUROPEAN POWERS AND EAST ASIA	4	休講	staff	3・4	隔年開講 演習	
	外交史演習						
HST475	SEMINAR IN COMPARATIVE HISTORY	4	春	*SPANG Christian	3・4	隔年開講 演習	
	比較歴史演習						
160711	PROBLEMS IN HISTORY	2	春	北 條 勝 貴	3・4	(他) 史学科	
	歴史学をめぐる諸問題						
165814	CONFUCIAN ETHICS IN THE CHOSON ERA	2	休講	山 内 弘 一	2～4	(他) 史学科	
	東洋史特講 (朝鮮伝統社会と儒教倫理)						
506608	TOPICS IN AMERICAN HISTORY I	2	春	小 塩 和 人	2～4	(他) 英語学科	
	米国史特講 I						
506609	TOPICS IN AMERICAN HISTORY II	2	秋	小 塩 和 人	2～4	(他) 英語学科	
	米国史特講 II						

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	607123	LIFE AND WRITINGS OF JOSE RIZAL	2	春	OCAMPO Ambeth	2~4	(他) アジア文化副専攻
		LIFE AND WRITINGS OF JOSE RIZAL					
	POL201	THEORIES AND THEMES OF CONTEMPORARY POLITICS	4	秋	中野晃一	1~3	*3
		政治学入門					
	POL205	INTRO TO INT'L RELATIONS	4	春	安野正士	1~3	*3
		国際関係論入門					
	POL210	INTRODUCTION TO COMPARATIVE POLITICS	4	秋	伊藤毅	1~3	*3
		比較政治学入門					
	POL301	CLASSICAL WESTERN POLITICAL THEORY	4	休講	中野晃一	2~4	隔年開講
		西洋政治思想 I					
	POL305	MODERN WESTERN POLITICAL THEORY	4	秋	中野晃一	2~4	隔年開講
		西洋政治思想 II					
	POL315	THEORIES OF NGOS	4	秋	staff	2~4	
		NGO論					
	POL319	JAPANESE FOREIGN POLICY	4	秋	安野正士	2~4	隔年開講
		日本の外交政策					
	POL321	JAPANESE GOVERNMENT AND POLITICS	4	春	中野晃一	2~4	
		日本の政治					
	POL353	CONTEMPORARY SECURITY STUDIES	4	休講	staff	2~4	隔年開講
		国際政治機構 I					
POL354	INTERNATIONAL POLITICAL ECONOMY	4	春	*杉之原真子	2~4		
	国際政治機構 II						
POL376	REGIONAL SECURITY IN NORTHEAST ASIA	4	春	安野正士	2~4	隔年開講	
	北東アジアの安全保障						
POL405	SEMINAR IN POLITICAL SCIENCE	4	秋	*MCNEILL David	3・4	演習	
	政治学演習						
POL414	NATIONALISM, CITIZENSHIP, AND DEMOCRACY IN JAPAN	4	秋	安野正士	3・4	隔年開講 演習	
	日本の政治演習 I						
POL422	COMPARATIVE POLITICS OF ADVANCED INDUSTRIAL DEMOCRACIES	4	休講	中野晃一	3・4	隔年開講 演習	
	日本の政治演習 II						
POL427	INTERNATIONAL RELATIONS THEORY	4	休講	安野正士	3・4	隔年開講 演習	
	国際関係論特講						
POL429	INTERNATIONAL ORGANIZATION AND LAW	4	春	*WIRTH Christian	3・4	演習	
	国際政治機構と法						
POL430	PEACE AND SECURITY IN ASIA-PACIFIC	4	春	*WIRTH Christian	3・4	演習	
	東南アジア関係史						
POL440	POLITICAL ECONOMY OF ADVANCED INDUSTRIAL STATES	4	秋	*井口正彦	3・4	演習	
	国際政治経済論演習						
POL441	POLITICAL ECONOMY OF DEVELOPMENT	4	秋	伊藤毅	3・4	隔年開講 演習	
	開発政治経済論演習						
POL460	COMPARATIVE POLITICS OF POST-COMMUNIST STATES	4	休講	安野正士	3・4	隔年開講 演習	
	比較政治学演習						
537914	EUROPEAN POLITICS 1	2	休講	河崎健	2~4	(他) ドイツ語学科	
	ヨーロッパ政治論 1						
600641	FOREIGN POLICY 1	2	春	樋渡由美	2~4	(他) 国際関係副専攻	
	外交政策1						

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	学 科 科 目	600642	FOREIGN POLICY 2 外交政策2	2	休講	樋 渡 由 美	2～4 (他) 国際関係副専攻
		601403	PEACE RESEARCH PEACE RESEARCH	4	春	WESSELS David	2～4 (他) 国際関係副専攻
		604522	SEMINAR (INTERNATIONAL RELATIONS A) 演習 (国際関係論A)	4	秋	WESSELS David	3・4 (他) 国際関係副専攻
JAPANESE LANGUAGE PROGRAM							
	JPN111	JAPANESE 1 日本語 I	4	春・秋	Japanese instructor	1～4	
	JPN112	JAPANESE 2 日本語 II	4	春・秋	Japanese instructor	1～4	
	JPN150	JAPANESE M 1 日本語M I	4	春・秋	Japanese instructor	1～4	
	JPN180	INTENSIVE JAPANESE 1 集中日本語 I	8	春・秋	Japanese instructor	1～4	
	JPN200	JAPANESE M 2 日本語M II	4	春・秋	Japanese instructor	1～4	
	JPN211	JAPANESE 3 日本語 III	4	春・秋	Japanese instructor	1～4	
	JPN212	JAPANESE 4 日本語 IV	4	春・秋	Japanese instructor	1～4	
	JPN270	INTENSIVE JAPANESE 2 集中日本語 II	8	春・秋	Japanese instructor	1～4	
	JPN280	INTENSIVE JAPANESE 3 集中日本語 III	8	春・秋	Japanese instructor	1～4	
	JPN321	ADVANCED JAPANESE 1 日本語上級 I	4	春・秋	Japanese instructor	1～4	
	JPN322	ADVANCED JAPANESE 2 日本語上級 II	4	春・秋	Japanese instructor	1～4	
	JPN323	ADVANCED JAPANESE 3 日本語上級 III	2	春・秋	Japanese instructor	1～4	
	JPN341	READING & WRITING 1 日本語特別講座 I	2	春・秋	Japanese instructor	1～4	
	JPN342	READING & WRITING 2 日本語特別講座 II	2	春・秋	Japanese instructor	1～4	
	JPN343	READING & WRITING 3 日本語特別講座 III	2	春・秋	Japanese instructor	1～4	
	JPN350	COLLEGE SKILLS (JAPANESE) 日本語カレッジ・スキルズ	4	春・秋	Japanese instructor	1～4	
	JPN351	JAPANESE COMPOSITION 文章表現法	4	春・秋	Japanese instructor	2～4	
	JPN405	TRANSLATING ENGLISH TO JAPANESE : THEORY AND PRACTICE 1 英文和訳 I	4	春	* 香 取 芳 和	2～4	
	JPN406	TRANSLATING ENGLISH TO JAPANESE : THEORY AND PRACTICE 2 英文和訳 II	4	秋	* 香 取 芳 和	2～4	隔年開講
	JPN407	TRANSLATING JAPANESE TO ENGLISH : THEORY AND PRACTICE 和文英訳	4	春・秋	* BULL Sarah	2～4	[40名]

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	学 科 科 目	JAPANESE LANGUAGE PEDAGOGY						
		LNG210	INTRODUCTION TO LINGUISTICS 言語学入門	4	秋	本 橋 辰 至	1~4	*4
		LNG301	INTRODUCTION TO JAPANESE LINGUISTICS 日本語言語学	4	春	本 橋 辰 至	2~4	
		LNG302	HISTORY OF THE JAPANESE LANGUAGE 日本語史	4	秋	本 橋 辰 至	2~4	
		LNG304	TEACHING METHODS AND PEDAGOGICAL GRAMMAR 日本語教授法概論 I	4	春	村 田 水 恵	2~4	
		LNG305	TEACHING METHODS AND LANGUAGE ACQUISITION 日本語教授法概論 II	4	秋	小 柳 かおる	2~4	
		LNG306	TEACHING METHODS AND SOCIOLINGUISTICS 日本語教授法概論 III	4	秋	清 水 崇 文	2~4	
		LNG452	TOPICS IN LINGUISTICS 言語学諸論特講	4	春	本 橋 辰 至	3・4	演習
		LNG473	TEACHING METHODS AND BEGINNING JAPANESE 日本語教授法演習 I	4	春	*深 田 敦 子	3・4	演習
		LNG474	TEACHING METHODS AND INTERMEDIATE JAPANESE 日本語教授法演習 II	4	休講	staff	3・4	隔年開講 演習
		国際教養学部開講の外国語学科						
		CHN101	BASIC CHINESE 1 中国語 I	2	春	*ZHANG Tong	1・2	
		CHN101	BASIC CHINESE 1 中国語 I	2	秋	*ZHANG Tong	1・2	
		CHN102	BASIC CHINESE 2 中国語 II	2	春	高 橋 由 利 子	1・2	
		CHN102	BASIC CHINESE 2 中国語 II	2	秋	*ZHANG Tong	1・2	
		CHN103	INTERMEDIATE CHINESE 1 中国語 III	2	春	高 橋 由 利 子	1・2	
		CHN103	INTERMEDIATE CHINESE 1 中国語 III	2	秋	高 橋 由 利 子	1・2	
		CHN104	INTERMEDIATE CHINESE 2 中国語 IV	2	春	*ZHANG Tong	1・2	
		CHN104	INTERMEDIATE CHINESE 2 中国語 IV	2	秋	高 橋 由 利 子	1・2	
FRN101A	BASIC FRENCH 1 フランス語 I	2	春	staff	1・2			
FRN101B	BASIC FRENCH 1 フランス語 I	2	春	*COHEN Jacqueline	1・2			
FRN101	BASIC FRENCH 1 フランス語 I	2	秋	*DELMAIRE Gilles	1・2			
FRN102	BASIC FRENCH 2 フランス語 II	2	春	*JAFFREDO Sebastien	1・2			

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	FRN102A	BASIC FRENCH 2	2	秋	staff	1・2	
		フランス語Ⅱ					
	FRN102B	BASIC FRENCH 2	2	秋	* COHEN Jacqueline	1・2	
		フランス語Ⅱ					
	FRN103A	INTERMEDIATE FRENCH 1	2	春	* LUBIN Muriel	1・2	
		フランス語Ⅲ					
	FRN103B	INTERMEDIATE FRENCH 1	2	春	* DELMAIRE Gilles	1・2	
		フランス語Ⅲ					
	FRN103	INTERMEDIATE FRENCH 1	2	秋	* JAFFREDO Sebastien	1・2	
		フランス語Ⅲ					
	FRN104	INTERMEDIATE FRENCH 2	2	春	* DELMAIRE Gilles	1・2	
		フランス語Ⅳ					
	FRN104A	INTERMEDIATE FRENCH 2	2	秋	* LUBIN Muriel	1・2	
		フランス語Ⅳ					
	FRN104B	INTERMEDIATE FRENCH 2	2	秋	* DELMAIRE Gilles	1・2	
		フランス語Ⅳ					
	FRN201	ADVANCED FRENCH 1	2	春	* LUBIN Muriel	1・2	
		フランス語Ⅴ					
	FRN202	ADVANCED FRENCH 2	2	秋	* LUBIN Muriel	1・2	
		フランス語Ⅵ					
	SPN101	BASIC SPANISH 1	2	春	* 柏木典子	1・2	
		イスパニア語Ⅰ					
	SPN101A	BASIC SPANISH 1	2	秋	* SANCHEZ BARRERA Marta	1・2	
		イスパニア語Ⅰ					
	SPN101B	BASIC SPANISH 1	2	秋	* ISABEL GALA Carlos	1・2	
		イスパニア語Ⅰ					
	SPN102A	BASIC SPANISH 2	2	春	* ISABEL GALA Carlos	1・2	
		イスパニア語Ⅱ					
	SPN102B	BASIC SPANISH 2	2	春	* 板垣 サラゲバラ	1・2	
		イスパニア語Ⅱ					
	SPN102	BASIC SPANISH 2	2	秋	* 柏木典子	1・2	
		イスパニア語Ⅱ					
SPN103	INTERMEDIATE SPANISH 1	2	春	* ISABEL GALA Carlos	1・2		
	イスパニア語Ⅲ						
SPN103A	INTERMEDIATE SPANISH 1	2	秋	* ISABEL GALA Carlos	1・2		
	イスパニア語Ⅲ						
SPN103B	INTERMEDIATE SPANISH 1	2	秋	* 板垣 サラゲバラ	1・2		
	イスパニア語Ⅲ						
SPN104A	INTERMEDIATE SPANISH 2	2	春	* SANCHEZ BARRERA Marta	1・2		
	イスパニア語Ⅳ						
SPN104B	INTERMEDIATE SPANISH 2	2	春	* ISABEL GALA Carlos	1・2		
	イスパニア語Ⅳ						
SPN104	INTERMEDIATE SPANISH 2	2	秋	* ISABEL GALA Carlos	1・2		
	イスパニア語Ⅳ						
SPN201	ADVANCED SPANISH 1	2	春	* 板垣 サラゲバラ	1・2		
	イスパニア語Ⅴ						
SPN202	ADVANCED SPANISH 2	2	秋	* 板垣 サラゲバラ	1・2		
	イスパニア語Ⅵ						

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	学 科 科 目	学科学目としても認められるGS科目						
		COM211A	COMPUTER STUDIES 1 コンピュータ概論Ⅰ	2	春	* BOSSIEUX Eric	1～4	*4 [66名]
		COM211B	COMPUTER STUDIES 1 コンピュータ概論Ⅰ	2	春	* ASHTON Hugh	1～4	*4 [40名]
		COM212A	COMPUTER STUDIES 2 コンピュータ概論Ⅱ	2	春	* ASHTON Hugh	1～4	*4 [40名]
		COM213A	COMPUTER STUDIES 3 コンピュータ概論Ⅲ	2	秋	* BOSSIEUX Eric	1～4	*4 [40名]
		COM213B	COMPUTER STUDIES 3 コンピュータ概論Ⅲ	2	秋	* BOSSIEUX Eric	1～4	*4 [40名]
		COM214A	COMPUTER STUDIES 4 コンピュータ概論Ⅳ	2	秋	* BOSSIEUX Eric	1～4	*4 [40名]
		ENV131	ENVIRONMENTAL ISSUES 1 環境科学Ⅰ	4	秋	* CAVASIN Nathalie	1～4	*4
		GEO201	HUMAN GEOGRAPHY 人文地理学	4	秋	* CAVASIN Nathalie	1～4	*4
		GEO202	GEOGRAPHY 地理学	4	春	* CAVASIN Nathalie	1～4	*4
		MTH101	COLLEGE MATHEMATICS 数学	4	春	* 村 上 純 子	1～4	*4
		MTH111	MATHEMATICS AND STATISTICS FOR BUSINESS AND ECONOMICS 経済・経営数学概論	4	春	* 村 上 純 子	1～4	*4
		MTH111	MATHEMATICS AND STATISTICS FOR BUSINESS AND ECONOMICS 経済・経営数学概論	4	秋	OZAKI Valerie	1～4	*4

(注) 1 中国語、フランス語、スペイン語については上記一覧表に記載されている国際教養学部開講の科目を履修すること。

これ以外の外国語科目を履修希望の場合は、学事センター窓口で相談すること。

(注) 2 他学部開講科目の履修については、「Bulletin of Information 2012-2013」を参照すること。

- *1 General Studies Distribution Course (The Legacy of the Past)
- *2 General Studies Distribution Course (Cultural Traditions)
- *3 General Studies Distribution Course (The Contemporary World)
- *4 General Studies Course (Elective Courses)

サマーセッション科目（国際教養学部）

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	学科科目	ARZ320	JAPANESE ART 日本美術論	3	夏期 集中	staff	2～4
		IBZ415	CONTEMPORARY JAPANESE ECONOMY 現代日本経済史	3	夏期 集中	staff	2～4
		IBZ435	DEVELOPMENT ISSUES: ASIA AND THE WORLD	3	夏期 集中	staff	2～4
			アジアと世界の開発問題				
		IBZ446	JAPANESE BUSINESS AND MANAGEMENT 日本経営論	3	夏期 集中	staff	2～4
			HSZ310				
		LIZ333	JAPANESE LITERATURE AND THE CITY 日本文学論 I	3	夏期 集中	staff	2～4
		LIZ440	JAPANESE THEATER 日本文学論 II				
		POZ300	CONTEMPORARY JAPANESE POLITICS 現代日本政治論	3	夏期 集中	staff	2～4
			RPZ330				
		SOZ410	FOUNDATIONS OF EAST ASIAN CULTURE 社会学特講（中国の社会）	3	夏期 集中	staff	2～4
			SOZ470				
		SOZ430	JAPANESE POPULAR CULTURE 日本ポピュラーカルチャー論	3	夏期 集中	staff	2～4

8 理工学部 (08年次生以降)

理工学部の学生諸君へ・理工学部共通科目

物質生命理工学科

機能創造理工学科

情報理工学科

理工学部合併科目一覧

学部
共通

物質
生命

機能
創造

情

報

合併
一覧

理工学部 of 学生諸君へ (08 年次生以降)

1. 理工学部の構成

本学理工学部は、「理学」と「工学」の融合による「複合知」を習得し、「人間・環境支援」をモットーとして、自然環境と調和した人間社会の実現に向けて積極的に取り組み、また知識基盤社会に十分に適応できる学生を育成するため、下記の3学科で構成されている。

- 物質生命理工学科
- 機能創造理工学科
- 情報理工学科

物質生命理工学科は「自然と融和した新しい物質観と生命観の教授」、機能創造理工学科は、「地球環境や人間環境への貢献に資する“もの”を実現(創造)する叡智の教授」、情報理工学科は、「“情報”を通して人間と社会に対する深い理解力の教授」を特色とした教育を行う。

本学では全学共通科目と学科科目に分けて授業科目が開設され、学生諸君はそのおのおのについて規定を満たすように履修しなければならない。しかしながら本来大学は自ら学んで学問を身につける場であるので、履修の内容については各自が主体的に計画を立てて、責任をもって勉学することが大切である。

2. 全学共通科目について

全学共通科目は、学部学科の専門分野にのみとられることなく、広い視野に立って現在と将来を洞察することのできる人間の形成を目的として設けられている。そのため人文、社会および自然科学の3分野の科目を修めることができるように配慮されている。とくに自然科学、工業技術が人間の生活に及ぼす影響が広汎かつ重要になっている現代において、理工学部に進学しようとする者は、その専門的立場での社会的責任を果たすために、人間と社会およびそれらを取りまく環境に対する健全な価値観と判断力とを必要とする。それ故全学共通科目を偏りなく学習することに、積極的な意義を見いだしてもらいたい。

① 外国語について

大学での科学・技術の勉学が進むにつれて、外国の教科書・文献を読む必要にせまられる。また外国語によって研究成果を発表しなければならない機会もある。さらに卒業後はどの方向に進み、どの分野で働くにしても外国語は一層必要となるであろう。それは科学・技術の国際性に由来するものであり、その傾向は今後ますます強くなるであろう。しかしながら外国語の重要なことはこのような実用的な理由だけでなく、知性と感受性の豊かさという科学・技術者にとって欠くことのできない性格の形成にも役立つからである。

本学は国際間のかけ橋たるべき抱負をもち、強力な教授団により独自の外国語教育のカリキュラムを制定している。諸君はこの有利な条件を積極的に利用して、記憶力の旺盛な大学生時代に外国語を身につけ、将来に悔いを残さぬようにしてほしい。

また第2外国語としては西欧諸国の言語だけでなく、中国語、コリア語、フィリピン語、インドネシア語などのアジア諸国語を学ぶことも意義あることである。

② 情報教育について

情報化の時代を迎え、各人がコンピューターに関して最低限の知識を持つとともに、将来高度にコンピューターを使うためにコンピューター言語の基礎を身につけておくことは、望ましいというだけでなく、必要不可欠なものとなりつつある。このことを念頭において「情報リテラシー演習」を受講してもらいたい。

③ 保健体育について

健康の維持と向上が重要なことはいままでもないが、とくに理工学部では実験・実習、長時間の演習があり、また卒業後も工場、実験室での作業や、長時間の計算など、強じんな体力・気力が要求されることが多い。それ故、「ウエルネスと身体」および保健体育系選択必修科目の授業に出席するだけでなく、学業に支障のない範囲で課外のスポーツ活動に進んで参加し、体力・気力を充実させ、健康で明朗な生活を送るように希望する。

3. 学科科目について

学科科目は、理工学部の学生が共通に履修すべき科目群の理工共通科目Ⅰ群、Ⅱ群、各学科での学習の中心となる科目群の学科コア科目、各学科の専門科目としての学科専門科目の4種に分類される。これらの中には必修科目、選択必修科目、選択科目と自由科目がある。自由科目は単位を取得しても卒業単位には算入されない。

① 理工共通科目Ⅰ群

理工共通科目Ⅰ群には、学生諸君が理工学部の学生として見聞を広めるための理工学総論の他、理工学部を学ぶ上での基礎科目を配置した。この群には、「科学技術英語」も配置されている。

② 理工共通科目Ⅱ群

理工共通科目Ⅱ群には、各学科の学生諸君が学科コア科目・学科専門科目を学ぶ上で必要な科目群が配置されている。

③ 学科コア科目

学科コア科目には、実験実習、ゼミナール、卒業研究等、各学科のコアとなる科目群が配置されている。

④ 学科専門科目

学科専門科目は、いくつかの群と系（情報理工学科を除く）から構成されている。これらの科目を学生諸君が自分の専門を見つける鍵となる「キーマン」系に沿って履修することにより、学生諸君のキャリアプランを実現可能にしてある。

4. 科学技術英語

理工共通科目Ⅰ群の中に、一連の系統的な科学技術英語科目を配置している。この目的は、英語を実社会で有効に使用して仕事ができる能力を身に付けることにある。外国の文献を読み、国際的な場に論文を発表し、さらに国際会議や各種の契約・交渉等を英語で不自由なく進めるためには、誤解のない明快、簡潔な英語を心がけ、また科学や技術における固有の用語にも習熟しなければならない。

各科目は下表に記すように構成されている。科学技術英語科目のうち、「科学技術英語1A～F」「科学技術英語2A～F」からそれぞれ1科目2単位ずつを、選択必修科目として修得する必要がある。ただし、1と2では異なるアルファベットの科目を修得しなければならない。「科学技術英語3A～I」は自由科目で、**卒業に要する単位には算入されない**が、積極的に履修し、英語を使いこなせる技術者・研究者になってもらいたい。

この一連の科目の中から10単位以上（自由科目の中から6単位以上）を修得し、かつ卒業論文等を英語で作成し卒業する学生には、理工学部から「系統的な科学技術英語教育」修了認定証が授与される。

科学技術英語の履修年次と内容（詳細な内容はシラバスを参照のこと）

標準履修年次	履修形態	科目名（主要分野）	内容説明
2年次春	選択必修科目	1A（数学） 1B（応用数学） 1C（物理） 1D（化学） 1E（生物） 1F（情報）	英語で書かれた大学初年度レベルの教科書の講読
2年次秋	選択必修科目	2A（数学） 2B（応用数学） 2C（物理） 2D（化学） 2E（生物） 2F（情報）	英語で書かれた大学初年度レベルの教科書の講読
3・4年次春	自由科目	3A（Presentation I） 3B（Writing & Listening I） 3C（Sci.& Eng. Course A） 3D（Sci.& Eng. Course B） 3H（Communication Skills）	
3・4年次秋	自由科目	3E（Presentation II） 3F（Writing & Listening II） 3G（Sci.& Eng. Course C） 3I1・3I2（Qualification Exam）	

注1) 選択必修科目については、人数により履修クラスを調整することがある。

注2) 自由科目については、開始時にレベルテストを行い履修を制限することがある。

「系統的な科学技術英語教育」修了認定証授与条件：

科目単位として合計10単位以上（自由科目の中から6単位以上）を習得し、かつ卒業論文等を英語で作成すること。

詳細および手続等については、2013年1月頃の掲示板上で確認すること。

5. 大学院について

本学には博士前期・後期課程の大学院が設置されている。博士前期課程2年間を修了すると修士の学位が与えられる。理工学は多岐深遠なので、大学院では学部での基礎的かつ一般的な学習にもとづき、高度の専門教育が行われる。科学技術の高度化とともに、修士あるいは博士の社会需要は伸びつつある。また履修年限の短縮なども検討されている。学部在学中に大学院への進学のこととも考え自分の進路を定めてほしい。

なお、「大学院入学前科目履修制度」により成績優秀な学部生は、大学4年次に理工学研究科があらかじめ指定した科目を履修することができ、本学の大学院進学後、定められた上限単位数の範囲内で入学前単位として認定される。

大学院入学前科目履修制度で履修した科目は、**卒業に必要な単位としては認められない。**

入学前科目履修の詳細については、掲示板上で確認すること。

6. 資格について

所定の科目を修得して本学部各学科を卒業することにより、幾つかの資格の取得や受験の条件(の一部)を満たすものがある。主な幾つかのものについては本要覧中で説明する。

① 教職課程について

中学校および高等学校の教員になるためには、教育職員免許状を有していなければならない。本学を卒業し、教育職員免許法に定められている科目を履修し、単位を修得した者は、本人の申請に基づき「中学校教諭1種」および「高等学校教諭1種」免許状が教育委員会により与えられる。

教職課程とは、教育職員免許法により授与される免許状を取得するために履修するコースであり、理工学部では各学科で次表の各教科に関する課程が用意されている。教員免許を取得しようとする学生は、各科目の履修登録とともに、所定の期間に教職課程の履修登録をしなければならない。詳しくは『履修要覧(課程編)』を参照のこと。教職課程に関わる科目の履修には様々な注意があるので、履修登録の際には各自で十分に確認されたい。理工学部新規教職課程ガイダンスは4月11日(水) 10:00~11:00(4-195教室)に行なう。

学科	中学校教諭1種	高等学校教諭1種
物質生命理工学科	理科	理科
機能創造理工学科	理科・数学	理科・数学・工業
情報理工学科	数学	数学・情報

② 電気主任技術者資格について

電気事業法および関連法令の規定により、経済産業省認定大学において所定の科目単位を修得した上で所定の実務経験を積むと、電気主任技術者の資格を取得することができる。本学では機能創造理工学科のみが対象である。詳しくは機能創造理工学科の節の「電気主任技術者資格とその取得について」を参照のこと。

7. 理工学部早期卒業制度について

早期卒業とは、在学期間(休学期間を除く)が3年以上あり、所定の手続きを経て、3年次終了時または4年次春終了時をもって卒業すること(以下、それぞれ3年次3月卒業または4年次9月卒業という)を言う。

① 早期卒業希望登録の資格と手続き

①-1. 2年次終了時に下記の条件を全て満たしている学生は、早期卒業希望登録が出来る。

- (1) 全学共通科目を、1年次の必修科目全てを含み卒業算入30単位以上修得していること
- (2) 学科科目を、2年次までの必修科目全てを含み卒業算入60単位以上修得していること
- (3) 全科目および学科科目のGPAが共に3.65以上(成績表の数値)であること

①-2. 早期卒業希望登録の手続きは下記の通り。

- (1) 3年次開始時に指導を希望する教員の承諾を受けて「卒業研究Ⅰ」を履修登録すると共に、「早期卒業希望登録申請書」を提出する。
- (2) 「早期卒業希望登録申請書」には「卒業研究Ⅰ」の指導教員の承認印を受ける。

①-3. 早期卒業希望登録後は、指導教員から履修指導を受けるとともに、学業の進捗状況を指導教員に随時報告し、適切な指導を受けなければならない。

② 早期卒業の判定

下記の条件を全て満たしている学生は、早期卒業判定希望が出来る。

- (1) 本人が早期卒業を希望し、早期卒業希望登録を行なっていること
- (2) 早期卒業時、卒業に必要な所定の授業科目の単位をすべて修得していること
- (3) 早期卒業時、全科目および学科科目のGPAが共に3.65以上(成績表の数値)であること

③ 早期卒業希望取消・卒業時期の変更など

早期卒業希望登録後の希望卒業時期の変更および早期卒業希望登録そのものを取り消す場合は、次の手続きを行う必要がある。

- (1) 卒業希望時期の変更は、「早期卒業希望時期変更届出書」に指導教員の承認印を受けて、[手続]の提出期限までに学科長まで届け出ること
- (2) 早期卒業希望登録の取消は、「早期卒業希望登録取消届出書」に指導教員の承認印を受けて、[手続]の期限までに学科長まで届け出ること。

[手続] *書類の配付および詳細は掲示板で確認して下さい。

提出書類	提出時期	
早期卒業希望登録申請書	3年次の4月1日～4月末日(大学休業日を除く)まで	
早期卒業希望時期変更届出書	3年次の秋履修登録期間まで	
早期卒業希望登録取消届出書	3年次3月卒業取消の場合	3年次の秋履修中止期間まで
	4年次9月卒業取消の場合	4年次の春履修中止期間まで

学部
共通

物質
生命

機能
創造

情

報

合併
一覧

理工学部共通

開講科目一覧表

理工共通科目 I 群

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目 理工共通科目 I 群	SCT10100	理工学総論 I	2	春	井 隆 夫 大 増 茂 樹 安 東 善 郎	1	輪講, 物質生命理工学科用クラス
	SCT10100	理工学総論 I	2	春	地 野 徹 浩 岸 江 馬 一 巳 江 馬 一 弘	1	輪講, 機能創造理工学科用クラス 《合併》
	SCT10100	理工学総論 I	2	春	田 村 恭 久 筱 田 健 一 萬 代 雅 希	1	輪講, 情報理工学科用クラス
	SCT10200	理工学総論 II	2	秋	地 野 徹 浩 岸 江 馬 一 巳 萬 代 村 雅 希 田 村 恭 久 筱 田 健 一	1	輪講, 物質生命理工学科用クラス
	SCT10200	理工学総論 II	2	秋	大 井 隆 夫 安 東 増 茂 樹 萬 代 村 善 郎 田 村 恭 久 筱 田 健 一	1	輪講, 機能創造理工学科用クラス
	SCT10200	理工学総論 II	2	秋	大 井 隆 夫 安 東 増 茂 樹 築 地 野 徹 浩 岸 江 馬 一 巳 江 馬 一 弘	1	輪講, 情報理工学科用クラス
	SCT10300	理工学概論 I (環境と生命)	2	春	池 尾 林 茂 小 池 健 一 林 尾 健 一 池 尾 茂	1	輪講, 各学科1クラス
	SCT10300	理工学概論 I (環境と生命)	2	春	池 尾 林 茂 小 池 健 一 林 尾 健 一 池 尾 茂	1	輪講, 各学科2クラス
	SCT10400	理工学概論 II (安全と倫理)	2	秋	田 中 邦 翁 藤 原 本 織 誠 坂 高 尾 智 江 伊 藤 明 潔 角 皆 宏	1	輪講
	SCT10500	数学A (線型代数)	2	春	石 田 政 司	1	物質生命理工学科1クラス, 注5
	SCT10500	数学A (線型代数)	2	春	中 島 俊 樹	1	物質生命理工学科2クラス, 注5
	SCT10500	数学A (線型代数)	2	春	平 田 均	1	機能創造理工学科1クラス, 注5
	SCT10500	数学A (線型代数)	2	春	武 藤 康 彦	1	機能創造理工学科2クラス, 注5 《合併》
	SCT10500	数学A (線型代数)	2	春	田 原 秀 敏	1	情報理工学科1クラス, 注5《合併》
	SCT10500	数学A (線型代数)	2	春	五 味 靖	1	情報理工学科2クラス注5
	SCT10600	数学B (微分積分)	2	春	角 皆 宏	1	物質生命理工学科1クラス, 注5
	SCT10600	数学B (微分積分)	2	春	筱 田 健 一	1	物質生命理工学科2クラス, 注5
	SCT10600	数学B (微分積分)	2	春	辻 元	1	機能創造理工学科1クラス, 注5

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目 理工共通科目Ⅰ群	SCT10600	数学B (微分積分)	2	春	申 鉄 龍	1	機能創造理工学科2クラス, 注5 《合併》
	SCT10600	数学B (微分積分)	2	春	後 藤 聡 史	1	情報理工学科1クラス, 注5《合併》
	SCT10600	数学B (微分積分)	2	春	都 築 正 男	1	情報理工学科2クラス, 注5
	SCT20100	数学C (確率統計)	2	春	後 藤 聡 史	2	物質生命理工学科クラス, 注5《合併》
	SCT20100	数学C (確率統計)	2	春	菊 池 昭 彦	2	機能創造理工学科用クラス, 注5《合併》
	SCT20100	数学C (確率統計)	2	春	加 藤 剛	2	情報理工学科用クラス, 注5
	SCT10700	基礎物理学	2	春	*伊 藤 直 紀	1	高校「物理Ⅱ」未履修者向け クラス, 注1
	SCT10700	基礎物理学	2	春	小田切 丈	1	物質生命理工学科1クラス, 注5
	SCT10700	基礎物理学	2	春	大 槻 東 巳	1	物質生命理工学科2クラス, 注5
	SCT10700	基礎物理学	2	春	桑 原 英 樹	1	機能創造理工学科1クラス, 注5 《合併》
	SCT10700	基礎物理学	2	春	平 野 哲 文	1	機能創造理工学科2クラス, 注5 《合併》
	SCT10700	基礎物理学	2	春	高 柳 和 雄	1	情報理工学科1クラス, 注5 《合併》
	SCT10700	基礎物理学	2	春	炭 親 良	1	情報理工学科2クラス, 注5 《合併》
	SCT10700	基礎物理学	2	春	QUINN John	1	英語クラス, 注4
	SCT10800	基礎化学	2	春	大 井 隆 夫	1	物質生命理工学科1クラス, 注5
	SCT10800	基礎化学	2	春	板 谷 清 司	1	物質生命理工学科2クラス, 注5
	SCT10800	基礎化学	2	春	藤 田 正 博	1	機能創造理工学科1クラス, 注5 《合併》
	SCT10800	基礎化学	2	春	竹 岡 裕 子	1	機能創造理工学科2クラス, 注5 《合併》
	SCT10800	基礎化学	2	春	長 尾 宏 隆	1	情報理工学科1クラス, 注5 《合併》
	SCT10800	基礎化学	2	春	堀 越 智	1	情報理工学科2クラス, 注5
	SCT10900	基礎生物学	2	秋	田 宮 徹	1	物質生命理工学科1クラス, 注5 《合併》
	SCT10900	基礎生物学	2	秋	小 林 健一郎	1	物質生命理工学科2クラス, 注5 《合併》
	SCT10900	基礎生物学	2	秋	川 口 眞 理	1	機能創造理工学科1クラス, 注5 《合併》
	SCT10900	基礎生物学	2	秋	齊 藤 玉 緒	1	機能創造理工学科2クラス, 注5 《合併》
	SCT10900	基礎生物学	2	秋	笹 川 展 幸	1	情報理工学科1クラス, 注5 《合併》
	SCT10900	基礎生物学	2	秋	新 倉 貴 子	1	情報理工学科2クラス, 注5 《合併》
	SCT11000	基礎情報学	2	秋	林 等	1	物質生命理工学科1クラス, 注5
	SCT11000	基礎情報学	2	秋	宮 本 裕 一郎	1	物質生命理工学科2クラス, 注5
	SCT11000	基礎情報学	2	秋	伊 藤 潔	1	機能創造理工学科1クラス, 注5
	SCT11000	基礎情報学	2	秋	川 端 亮	1	機能創造理工学科2クラス, 注5 《合併》
	SCT11000	基礎情報学	2	秋	川 中 彰	1	情報理工学科1クラス, 注5《合併》
	SCT11000	基礎情報学	2	秋	山 中 高 夫	1	情報理工学科2クラス, 注5

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	理工共通科目Ⅰ群	SCT11100	基礎物理実験・演習	1	春	小田切 丈 星野 正 大槻 東 岡田 邦 田 宏	1	物質生命理工学科用クラス、 注2
		SCT11100	基礎物理実験・演習	1	春	*清 水 清 孝 池 尾 茂 黒 江 晴 彦 櫛 田 英 之	1	機能創造理工学科用クラス、 注2
		SCT11100	基礎物理実験・演習	1	春	水 谷 由 宏 鈴 木 啓 史 渡 邊 摩 理 高 柳 和 雄	1	情報理工学科用クラス、 注2《合併》
		SCT11200	基礎化学実験・演習	1	春	藤田 正博 他	1	物質生命理工学科用クラス、 注2
		SCT11200	基礎化学実験・演習	1	春	藤田 正博 他	1	機能創造理工学科用クラス、 注2
		SCT11200	基礎化学実験・演習	1	春	藤田 正博 他	1	情報理工学科用クラス、 注2
		SCT11300	基礎生物・情報実験・演習	1	秋	安 増 茂 樹 田村 恭久 他	1	輪講，物質生命理工学科用クラス、 注2，注3《合併》
		SCT11300	基礎生物・情報実験・演習	1	秋	安 増 茂 樹 伊呂原 隆 他	1	輪講，機能創造理工学科用クラス、 注2，注3《合併》
		SCT11300	基礎生物・情報実験・演習	1	秋	安 増 茂 樹 伊藤 潔 他	1	輪講，情報理工学科用クラス、 注2，注3《合併》
選択必修科目	理工共通科目Ⅰ群	SCT50100	科学技術英語1A（数学）	2	春	辻 元	2	
		SCT50200	科学技術英語1B（応用数学）	2	春	末 益 博 志	2	
		SCT50300	科学技術英語1C（物理）	2	春	SOKELL Emma	2	海外招聘客員教員担当科目
		SCT50400	科学技術英語1D（化学）	2	春	橋 本 剛	2	
		SCT50400	科学技術英語1D（化学）	2	春	鈴 木 教 之	2	
		SCT50500	科学技術英語1E（生物）	2	春	神 澤 信 行	2	
		SCT50600	科学技術英語1F（情報）	2	春	田 村 恭 久	2	
		SCT50600	科学技術英語1F（情報）	2	春	高 岡 詠 子	2	
		SCT50700	科学技術英語2A（数学）	2	秋	中 島 俊 樹	2	
		SCT50800	科学技術英語2B（応用数学）	2	秋	武 藤 康 彦 申 鉄 龍	2	輪講
		SCT50900	科学技術英語2C（物理）	2	秋	東 善 郎	2	
		SCT50900	科学技術英語2C（物理）	2	秋	未 定	2	海外招聘客員教員担当科目
		SCT51000	科学技術英語2D（化学）	2	秋	内 田 寛	2	
		SCT51100	科学技術英語2E（生物）	2	秋	田 宮 徹	2	
		SCT51200	科学技術英語2F（情報）	2	秋	高 岡 詠 子	2	
自由科目	理工共通科目Ⅰ群	SCT80100	理工学概論Ⅲ（科学技術史）	2	秋	*田 中 大 *幸 田 清一郎 *萩 原 行 人 *熊 倉 鴻之助 筱 田 健 一 和 保 孝 夫	2~4	輪講
		SCT80200	理工学概論Ⅳ（知的財産権）	2	休講	*藤 田 高 弘	2~4	
		SCT81100	科学技術英語3A （Presentation I）	2	春	荒 井 隆 行	3・4	《合併》
		SCT81200	科学技術英語3B （Writing & Listening I）	2	春	BROOKS Daniel	3・4	《合併》
		SCT81300	科学技術英語3C （Sci.& Eng. Course A）	2	春	HOWELL Frank	3・4	《合併》

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
自由科目 理工共通科目I群	SCT81400	科学技術英語3D (Sci.& Eng. Course B)	2	春	東 善 郎	3・4	《合併》
	SCT81500	科学技術英語3E (Presentation II)	2	秋	HOWELL Frank	3・4	《合併》
	SCT81600	科学技術英語3F (Writing & Listening II)	2	秋	BROOKS Daniel	3・4	《合併》
	SCT81700	科学技術英語3G (Sci.& Eng. Course C)	2	秋	HOWELL Frank	3・4	《合併》
	SCT81800	科学技術英語3H (Communication Skills)	2	休講	ゴンサルベス タッド	3・4	
	SCT81800	科学技術英語3H (Communication Skills)	2	春	HOWELL Frank	3・4	《合併》
	SCT81900	科学技術英語3I1 (Qualification Exam.)	2	秋	*篠 田 愛 理	3・4	《合併》
	SCT82000	科学技術英語3I2 (Qualification Exam.)	2	秋	HOWELL Frank	3・4	《合併》
	SCT82100	電気法規と施設管理	2	秋	*森 田 潔	3・4	《合併》
	SCT82200	電気通信法規	2	秋	*魚 留 元 章	3・4	《合併》
	SCT82300	電力工学設計および製図	2	春	*阿 曾 俊 幸	3・4	135分授業《合併》
	SCT82500	電気電子工学実験IV	1	春	高 尾 智 明 中 村 一 也	3・4	夏期集中 「電気電子工学実験V」と隔 年交互開講
	SCT82600	電気電子工学実験V	1	休講	宮 武 昌 史 谷 貝 剛	3・4	夏期集中 「電気電子工学実験IV」と隔 年交互開講

(注1) 高校での「物理II」未履修者向けのクラスである。このクラスの履修については理工学部からの指示に従うこと。

(注2) 2年次以降の学生は、以下に指定するクラス(水曜日開講)を履修すること。

- 「基礎物理実験・演習」 物質生命理工学科向けクラス
- 「基礎化学実験・演習」 機能創造理工学科向けクラス
- 「基礎生物・情報実験・演習」 情報理工学科向けクラス

(注3) 「基礎生物・情報実験・演習」については、初日の注意事項について、9月中に掲示板を見ること。

(注4) 本講義は英語で行なわれる。このクラスの履修については、理工学部からの指示に従うこと。

(注5) 配当年次以降の学生も、クラス指定に従うこと。

《合併》: 合併科目あり。詳細はp.453~456参照。

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
自由科目 理工共通科目I群	N99207	海外短期研修 (サンタクララ大学)	2	春	理工学部教員	1~4	注1, 2, 3, 4
	N99208	海外短期研修 (ノースカロライナ大学)	2	秋	理工学部教員	1~4	注1, 2, 3, 4

(注1) 研修に参加して所定の成果を修めたものは、上記科目の単位が付与される。なお、上記科目は、履修登録の必要はなく、学期・年間の最高履修限度にも算入されない。卒業に要する単位には算入されない。

(注2) 2013年3月卒業予定者は、秋期開講のプログラムに参加可能だが、単位は認められない。

(注3) 短期研修に係る参加資格、申し込み期間等詳細については、国際連携室発行の「留学手引き」および掲示
板等を参照すること。

(注4) 「系統的科学技術英語教育」修了認定証授与条件の自由科目として、単位は算入できる。

理工共通科目Ⅱ群

履修年度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目 (備考を必ず参照のこと)	理工共通科目Ⅱ群	SCT60100	ベクトル解析の基礎	2	秋	佐藤 美洋	1・2	機能創造理工学科12年次生《合併》
		SCT60100	ベクトル解析の基礎	2	秋	加藤 昌英	1・2	情報理工学科12年次生《合併》
		SCT60100	ベクトル解析の基礎	2	秋	加藤 剛	1・2	物質生命理工学科12年次生
		SCT60200	微分方程式の基礎	2	秋	石田 政司	1・2	情報理工学科12年次生
		SCT60200	微分方程式の基礎	2	秋	田原 秀敏	1・2	物質生命理工学科12年次生
		SCT60200	微分方程式の基礎	2	秋	*笹川 徹史	1・2	機能創造理工学科12年次生《合併》
		SCT60300	現代物理の基礎	2	秋	小田切 丈紀 *伊藤 直紀	1・2	輪講《合併》
		SCT60400	電気・電子回路の基礎	2	秋	野村 一郎	1・2	各学科1クラス《合併》
		SCT60400	電気・電子回路の基礎	2	秋	中村 一也	1・2	各学科2クラス
		SCT60500	無機化学(分析化学)	2	秋	早下 隆士	1・2	
		SCT60600	有機化学(有機分子)	2	秋	増山 芳郎	1・2	
		SCT60700	物理化学(化学熱力学)	2	秋	高橋 和夫	1・2	
		SCT60800	複素関数論	2	春	加藤 昌英	2・3	各学科1クラス《合併》
		SCT60800	複素関数論	2	春	田原 秀敏	2・3	各学科2クラス《合併》
		SCT60900	応用解析の基礎	2	秋	平田 均	2・3	各学科1クラス《合併》
		SCT60900	応用解析の基礎	2	秋	加藤 剛	2・3	各学科2クラス
		SCT61000	熱統計力学の基礎	2	春	関根 智幸	2・3	
		SCT61100	情報生物学の基礎	2	春	笹川 展幸 新倉 貴子	2・3	輪講
		SCT61200	設計・CADの基礎	2	春	鈴木 隆之 久森 紀之 渡邊 摩理子	2・3	[110名]
		SCT61300	工業材料・加工の基礎	2	秋	鈴木 啓史	2・3	《合併》
		SCT61400	電子回路	2	秋	田中 衛	2・3	《合併》
		SCT61500	力学(質点と剛体の力学)	2	春	佐藤 美洋	2・3	《合併》
		SCT61600	テンソル解析の基礎	2	秋	長嶋 利夫	2・3	
		SCT61700	マテリアルサイエンス	2	春	高井 健一	2・3	《合併》
		SCT61800	電磁気学の基礎	2	春	藤井 麻美子	2・3	《合併》
		SCT61900	電気回路	2	春	高尾 智明 坂本 織江	2・3	[120名]《合併》
		SCT62000	制御基礎	2	秋	武藤 康彦	2・3	《合併》
		SCT62100	数値計算法	2	春	*曾我部 潔	2・3	各学科1クラス《合併》
		SCT62100	数値計算法	2	春	*笹川 徹史	2・3	各学科2クラス
		SCT62200	分子遺伝学	2	春	安増 茂樹 牧野 修	2・3	輪講
		SCT62300	細胞生物学	2	秋	林 謙介	2・3	
		SCT65800	伝熱工学	2	秋	一柳 満久	2・3	《合併》
		SCT65900	先進電気エネルギー概論	2	秋	*小柳 薫	2・3	電気学会寄附講座
		SCT62400	振動・波動	2	秋	関根 智幸	2・3	△機能創造の学生は選択必修科目
		SCT62500	電磁気学	2	秋	黒江 晴彦	2・3	△機能創造の学生は選択必修科目《合併》
		SCT62600	工業熱力学	2	春	鈴木 隆	2・3	△機能創造の学生は選択必修科目《合併》
		SCT62700	材料力学の基礎	2	秋	末益 博志	2・3	△機能創造の学生は選択必修科目《合併》
		SCT62800	機械力学	2	秋	*曾我部 潔	2・3	△機能創造の学生は選択必修科目《合併》
		SCT62900	流体力学	2	秋	築地 徹浩	2・3	△機能創造の学生は選択必修科目《合併》
		SCT63000	メカトロニクス	2	春	宮武 昌史	2・3	△機能創造の学生は選択必修科目《合併》
		SCT63100	電子物性工学	2	秋	岸野 克巳	2・3	△機能創造の学生は選択必修科目《合併》
		SCT63200	電磁波工学	2	秋	下村 和彦	2・3	△機能創造の学生は選択必修科目《合併》
		SCT63300	量子力学	2	秋	坂間 弘	2・3	△機能創造の学生は選択必修科目《合併》
		SCT63400	熱統計力学	2	秋	後藤 貴行	2・3	△機能創造の学生は選択必修科目
		SCT63500	コンピュータネットワーク	2	秋	工藤 輝彦	2・3	□情報理工の学生は選択必修科目

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目 (備考を必ず参照のこと)	理工共通科目Ⅱ群	SCT63600	データ構造とアルゴリズム	2	秋	宮本 裕一郎	2・3	□情報理工の学生は選択必修科目 《合併》
		SCT63700	データベース	2	秋	高岡 詠子	2・3	[85名]□情報理工の学生は選択必修科目
		SCT63800	プログラミング言語論	2	秋	川端 亮	2・3	□情報理工の学生は選択必修科目《合併》
		SCT63900	デジタル信号処理	2	秋	荒井 隆行	2・3	□情報理工の学生は選択必修科目《合併》
		SCT64000	電磁気測定	2	秋	炭 親 良	2・3	△機能創造の学生は選択必修科目 □情報理工の学生は選択必修科目
		SCT64100	集積回路の基礎	2	秋	和保 孝夫	2・3	△機能創造の学生は選択必修科目 □情報理工の学生は選択必修科目 《合併》
		SCT64200	デジタル回路	2	春	和保 孝夫	2・3	□情報理工の学生は選択必修科目《合併》
		SCT64300	代数学基礎	2	春	都築 正男	2・3	□情報理工の学生は選択必修科目《合併》
		SCT64400	群論の基礎	2	秋	五味 靖	2・3	□情報理工の学生は選択必修科目
		SCT64500	幾何学基礎	2	春	石田 政司	2・3	□情報理工の学生は選択必修科目
		SCT64600	微分幾何の基礎	2	秋	辻 元	2・3	□情報理工の学生は選択必修科目
		SCT64700	オペレーションズリサーチ	2	春	伊呂原 隆	2・3	□情報理工の学生は選択必修科目《合併》
		SCT64800	原子・分子科学	2	春	岡田 邦宏	2・3	○物質生命の学生は選択必修科目
		SCT64900	量子物理化学	2	秋	星野 正光	2・3	○物質生命の学生は選択必修科目
		SCT65000	無機化学(無機元素化学)	2	春	長尾 宏隆	2・3	○物質生命の学生は選択必修科目
		SCT65100	有機化学(有機反応)	2	春	杉山 徹	2・3	○物質生命の学生は選択必修科目
		SCT65200	物理化学(平衡・速度論)	2	春	久世 信彦	2・3	○物質生命の学生は選択必修科目
		SCT65300	動物生理学	2	春	千葉 篤彦	2・3	○物質生命の学生は選択必修科目
		SCT65400	電気化学	2	春	遠藤 明	2・3	○物質生命の学生は選択必修科目《合併》
		SCT65500	生物有機	2	秋	陸川 政弘	2・3	○物質生命の学生は選択必修科目
		SCT65600	地球環境科学	2	秋	木川田 喜一	2・3	○物質生命の学生は選択必修科目 △機能創造の学生は選択必修科目
		SCT65700	生物化学	2	春	神澤 信行	2・3	○物質生命の学生は選択必修科目《合併》
		SCT66100	Atomic Structure Physics	2	春	SOKELL Emma	1~4	海外招聘客員教員担当科目 注1
		SCT66200	Introduction to Astrophysics	2	春	QUINN John	1~4	海外招聘客員教員担当科目 注1
		SCT66300	Fundamentals of Optics	2	春	QUINN John	1~4	海外招聘客員教員担当科目 注1
		SCT66400	Introduction to Environmental Physics	2	秋	未 定	1~4	海外招聘客員教員担当科目 注1

《合併》: 合併科目あり。詳細はp.471~475参照。

(注1) 本講義は英語で行なわれる。

学部共通
物質生命
機能創造
情
報
合併一覽

物質生命理工学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

12年次生

全学共通科目		
必 修	12単位	[体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]
選択必修	4単位	
選 択	14単位	
学 科 科 目	94単位	(必修35単位，選択必修13単位，選択46単位以上)
合 計	124単位	

11年次生以前

全学共通科目		
必 修	14単位	[人間学2単位，体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]
選択必修	6単位	
選 択	10単位	
学 科 科 目	94単位	(必修35単位，選択必修13単位，選択46単位以上)
合 計	124単位	

2. 標準配当表

12年次生

○ 全学共通科目(30単位)

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)							
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4				

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	理工共通科目I群	理工学総論Ⅰ	2	数学C(確率統計)	2				
		理工学総論Ⅱ	2						
		理工学概論Ⅰ(環境と生命)	2						
		理工学概論Ⅱ(安全と倫理)	2						
		数学A(線型代数)	2						
		数学B(微分積分)	2						
		基礎物理学	2						
		基礎化学	2						
		基礎生物学	2						
		基礎情報学	2						
基礎物理実験・演習	1								
基礎化学実験・演習	1								
基礎生物・情報実験・演習	1								
選択必修 (4単位)			科学技術英語1A~Fのうちから1科目	2					
			科学技術英語2A~Fのうちから1科目	2					
選択必修 (6単位)			理工共通科目II群選択必修科目のうちから3科目		6				
選択 (18単位)	理工共通科目II群選択科目のうちから9科目以上修得すること(理工共通科目II群選択必修科目のうちから3科目を超えて修得した分も算入される)				18				
学科コア科目	必修 (10単位)	物質生命理工学Ⅰ	2	物質生命理工学Ⅱ 物質生命理工学実験Ⅰ 物質生命理工学実験Ⅱ	2 1 1	ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ	1 1	卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ	1 1
	選択必修 (3単位)			選択必修科目α群のうちから1科目	1	選択必修科目β群のうちから1科目 選択必修科目γ群のうちから1科目	1 1		
学科専門科目	選択 (28単位)					・学科専門科目のA群・B群・C群のうち1群から16単位(ただし各系から2単位以上) ・上記で16単位を修得した群以外の群、および機能造理工学科・情報理工学科の「学科専門科目」から12単位		28	

11年次生以前

○ 全学共通科目(30単位)

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2						
		ウェルネスと身体	2						
		情報リテラシー演習	2						
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4~6単位)							
	保健体育系科目 (2単位以内)								
	選択 (10単位)								
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4				

(注) 「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

(注) 選択必修科目の人間学系科目については1年次の春学期に1科目2単位, 秋学期に1科目2単位の計4単位履修することが望ましい。

○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次		
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	理工共通科目 I 群	必修 (25単位)	理工学総論 I	2	数学C (確率統計)	2				
			理工学総論 II	2						
			理工学概論 I (環境と生命)	2						
			理工学概論 II (安全と倫理)	2						
			数学A (線型代数)	2						
			数学B (微分積分)	2						
			基礎物理学	2						
			基礎化学	2						
			基礎生物学	2						
			基礎情報学	2						
基礎物理実験・演習	1									
基礎化学実験・演習	1									
基礎生物・情報実験・演習	1									
	選択必修 (4単位)			科学技術英語1A~F のうちから1科目	2					
				科学技術英語2A~F のうちから1科目	2					
	選択必修 (6単位)			理工共通科目 II 群選択必修科目のうちから3科目	6					
	選択 (18単位)			理工共通科目 II 群選択科目のうちから9科目以上修得すること (理工共通科目 II 群選択必修科目のうちから3科目を超えて修得した分も算入される)	18					
	学科コア科目	必修 (10単位)	物質生命理工学 I	2	物質生命理工学 II	2	ゼミナール I	1	卒業研究 I	1
				物質生命理工学実験 I	1	物質生命理工学実験 II	1	ゼミナール II	1	卒業研究 II
		選択必修 (3単位)			選択必修科目 α 群 のうちから1科目	1	選択必修科目 β 群 のうちから1科目	1		
							選択必修科目 γ 群 のうちから1科目	1		
	選択 (28単位)					・学科専門科目のA群・B群・C群のうち1群から16単位 (ただし各系から2単位以上) ・上記で16単位を修得した群以外の群, および機能創造理工学科・情報理工学科の「学科専門科目」から12単位				28

3. 履修上の注意

12年次生

① 全学共通科目

- (1) 必修12単位（外国語，ウエルネスと身体，情報リテラシー演習）に加えて選択必修4単位以上，選択14単位以上を修得しなければならない。要覧共通編p.70を参照のこと。
- (2) 外国語は英語8単位が必修である。要覧共通編p.142～を参照のこと。

② 学科科目

(1) 学科科目の分類

理工共通科目Ⅰ群：理工学部共通に設置している基礎的な科目である。必修科目25単位・選択必修科目（科学技術英語）4単位・自由科目から成る。

理工共通科目Ⅱ群：理工共通科目Ⅰ群に引き続き，専門科目の学習の基礎となる共通性の高い科目である。理工学部共通科目であるが，中でも各学科色の強い科目群を各学科で指定し選択必修としている。卒業のためには選択必修科目6単位を含み24単位が必要である。

学 科 コ ア 科 目：各学科での学習の中心となる科目であり，実験・演習・ゼミナール・卒業研究を含む。一部の実験・演習科目は選択必修科目，その他は必修科目で，併せて13単位である。

学 科 専 門 科 目：本学科の専門科目である。選択科目で，卒業のためには28単位が必要である。

(2) 卒業必要単位

学科科目の必要単位数は94単位であり，そのうち，必修35単位・選択必修13単位・選択46単位である。

(3) 科学技術英語科目

理工共通科目Ⅰ群の科学技術英語科目のうち，「科学技術英語1A～F」「科学技術英語2A～F」からそれぞれ1科目2単位ずつを，選択必修科目として修得すること。ただし，1と2では異なるアルファベットの科目を修得しなければならない。「科学技術英語3A～3I」は自由科目であり，卒業に要する単位には算入されないが，積極的な受講を望む。

(4) 理工共通科目Ⅱ群

学科指定の選択必修科目から6単位以上を修得すること。6単位を超えた分は理工共通科目Ⅱ群の選択科目の修得単位として算入できる。選択必修科目の超過単位を併せて，選択科目として18単位以上を修得すること。

(5) 学科コア科目の実験・演習科目

ア。「物質生命理工学実験Ⅰ」・「物質生命理工学実験Ⅱ」は必修である。

イ。「化学実験Ⅰ」「生物科学実験Ⅰ」は選択必修であり，2科目のうち1科目を修得すること。ただし，それぞれの科目に定員があり（p.429開講科目担当表参照），希望者が上限を超えた場合は，（GPA×単位数）を参考にクラス分けを行う。

ウ。「化学実験Ⅱ」「生物科学実験Ⅱ」「物理学実験Ⅱ」「電気電子工学実験Ⅱ」「機械創造工学実験」は選択必修であり，5科目のうち1科目を修得すること。ただし，それぞれの科目に定員があり（p.429開講科目担当表参照），希望者が上限を超えた場合は，（GPA×単位数）を参考にクラス分けを行う。

エ。「物質科学実験」「生物科学実験Ⅲ」「物理学実験Ⅲ」「電気電子工学実験Ⅲ」「機械システム設計演習Ⅱ」は選択必修であり，5科目のうち1科目を修得すること。ただし，それぞれの科目に定員があり（p.429，431開講科目担当表参照），希望者が上限を超えた場合は，（GPA×単位数）を参考にクラス分けを行う。

(6) 学科専門科目

選択科目であり，28単位以上を修得すること。ただし，

ア．学科専門科目のA群・B群・C群のいずれか1群を主たる群とし，その各系から2単位以上を含む16単位以上を修得すること。

イ．上記で16単位を修得した群以外の群および機能創造理工学科・情報理工学科の「学科専門科目」から12単位以上を修得すること。

ウ．他学科に開講されている同名の合併科目は，他学科科目として算入することは出来ない。

③ 卒業研究の履修条件

- (1) 「卒業研究Ⅰ」を履修するためには，卒業に要する科目の単位の最低基準（124単位）のうち未修得単位の合計が，「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」の2単位を含んで20単位以下でなければならない。
- (2) 「卒業研究Ⅱ」を履修するためには「卒業研究Ⅰ」を修得していなければならない。
- (3) 「卒業研究Ⅰ」は原則，4年次春学期から履修をすることとするが，春学期終了時に，上記履修条件を満たす者，秋学期から履修を希望する者は，学科に申し出ること。

④ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分(1/2)する。

(注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(注3) 教職課程登録者については、課程登録をした次の学期から、2年次以上の各半期に6単位まで(年間10単位まで)超過して履修することが認められる。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	27	49	27	26	49	25	27	49	26	27	49	196

11年次生以前

① 全学共通科目

- (1) 必修14単位（人間学，外国語，ウェルネスと身体，情報リテラシー演習）に加えて選択必修6単位以上，選択10単位以上を修得しなければならない。要覧共通編p.100～を参照のこと。
- (2) 外国語は英語8単位が必修である。要覧共通編p.142～を参照のこと。

② 学科科目

(1) 学科科目の分類

理工共通科目Ⅰ群：理工学部共通に設置している基礎的な科目である。必修科目25単位・選択必修科目（科学技術英語）4単位・自由科目から成る。

理工共通科目Ⅱ群：理工共通科目Ⅰ群に引き続き，専門科目の学習の基礎となる共通性の高い科目である。理工学部共通科目であるが，中でも各学科色の強い科目群を各学科で指定し選択必修としている。卒業のためには選択必修科目6単位を含み24単位が必要である。

学科コア科目：各学科での学習の中心となる科目であり，実験・演習・ゼミナール・卒業研究を含む。一部の実験・演習科目は選択必修科目，その他は必修科目で，併せて13単位である。

学科専門科目：本学科の専門科目である。選択科目で，卒業のためには28単位が必要である。

(2) 卒業必要単位

学科科目の必要単位数は94単位であり，そのうち，必修35単位・選択必修13単位・選択46単位である。

(3) 科学技術英語科目

理工共通科目Ⅰ群の科学技術英語科目のうち，「科学技術英語1A～F」「科学技術英語2A～F」からそれぞれ1科目2単位ずつを，選択必修科目として修得すること。ただし，1と2では異なるアルファベットの科目を修得しなければならない。「科学技術英語3A～3I」は自由科目であり，卒業に要する単位には算入されないが，積極的な受講を望む。

(4) 理工共通科目Ⅱ群

学科指定の選択必修科目から6単位以上を修得すること。6単位を超えた分は理工共通科目Ⅱ群の選択科目の修得単位として算入できる。選択必修科目の超過単位を併せて，選択科目として18単位以上を修得すること。

(5) 学科コア科目の実験・演習科目

ア。「物質生命理工学実験Ⅰ」・「物質生命理工学実験Ⅱ」は必修である。

イ。「化学実験Ⅰ」「生物科学実験Ⅰ」は選択必修であり，2科目のうち1科目を修得すること。ただし，それぞれの科目に定員があり（p.429開講科目担当表参照），希望者が上限を超えた場合は，（GPA×単位数）を参考にクラス分けを行う。

ウ。「化学実験Ⅱ」「生物科学実験Ⅱ」「物理学実験Ⅱ」「電気電子工学実験Ⅱ」「機械創造工学実験」は選択必修であり，5科目のうち1科目を修得すること。ただし，それぞれの科目に定員があり（p.429開講科目担当表参照），希望者が上限を超えた場合は，（GPA×単位数）を参考にクラス分けを行う。

エ。「物質科学実験」「生物科学実験Ⅲ」「物理学実験Ⅲ」「電気電子工学実験Ⅲ」「機械システム設計演習Ⅱ」は選択必修であり，5科目のうち1科目を修得すること。ただし，それぞれの科目に定員があり（p.429，431開講科目担当表参照），希望者が上限を超えた場合は，（GPA×単位数）を参考にクラス分けを行う。

(6) 学科専門科目

選択科目であり，28単位以上を修得すること。ただし，

ア. 学科専門科目のA群・B群・C群のいずれか1群を主たる群とし，その各系から2単位以上を含む16単位以上を修得すること。

イ. 上記で16単位を修得した群以外の群および機能創造理工学科・情報理工学科の「学科専門科目」から12単位以上を修得すること。

ウ. 他学科に開講されている同名の合併科目は，他学科科目として算入することは出来ない。

③ 卒業研究の履修条件

- (1) 「卒業研究Ⅰ」を履修するためには，卒業に要する科目の単位の最低基準（124単位）のうち未修得単位の合計が，「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」の2単位を含んで20単位以下でなければならない。
- (2) 「卒業研究Ⅱ」を履修するためには「卒業研究Ⅰ」を修得していなければならない。
- (3) 「卒業研究Ⅰ」は原則，4年次春学期から履修をすることとするが，春学期終了時に，上記履修条件を満たす者，秋学期から履修を希望する者は，学科に申し出ること。

④ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

- (注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分(1/2)する。
- (注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。
- (注3) 教職課程登録者については、課程登録をした次の学期から、2年次以上の各半期に6単位まで(年間10単位まで)超過して履修することが認められる。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	27	49	27	26	49	25	27	49	26	27	49	196

4. 開講科目担当表

※理工共通科目Ⅰ群・Ⅱ群の科目はp.416～を参照のこと

学科コア科目

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目 学科コア科目	SML10100	物質生命理工学Ⅰ	2	秋	陸川政弘 遠藤橋和 高橋謙夫	1	輪講，《合併》
	SML20100	物質生命理工学Ⅱ	2	春	林安増茂 *田中樹大	2	輪講
	SML20200	物質生命理工学実験Ⅰ	1	春	早下隆士 大井隆 竹岡裕子 *柳田葉子	2	同時担当
	SML20300	物質生命理工学実験Ⅱ	1	秋	遠藤明 陸川政弘 星野正光 *柳田葉子	2	秋学期前半
選択必修科目α群	SML50100	化学実験Ⅰ	1	秋	長尾宏隆 板谷清司 *柳田葉子	2	秋学期後半，定員100名，注1，注2
	SML50200	生物科学実験Ⅰ	1	秋	牧野修 田宮徹 安増茂 近藤次郎	2	秋学期後半，輪講，定員40名，注1，注2
選択必修科目β群	SML50300	化学実験Ⅱ	1	春	増山芳郎 杉山木教徹之	3	春学期前半，定員100名，注1《合併》
	SML50400	生物科学実験Ⅱ	1	春	神澤信行 齊藤玉緒 藤原真誠 川口眞理	3	春学期前半，輪講，定員40名，注1《合併》
	SML50500	物理学実験Ⅱ	1	春	坂間弘 桑原英樹 後藤貴行 江馬一弘	3	春学期前半，定員50名，注1《合併》
	SML50600	電気電子工学実験Ⅱ	1	春	高尾智明 下村和彦 谷貝剛 中岡俊 坂本織裕 江	3	春学期前半，定員50名，注1《合併》
	SML50700	機械創造工学実験	1	春	坂本治久 佐藤美洋 申鉄龍 一柳満 長嶋利夫	3	春学期前半，定員50名，注1《合併》
選択必修科目γ群	SML50800	物質科学実験	1	春	高橋和夫 岡田中邦 田中邦宏 翁	3	春学期後半，定員100名，注1，注2《合併》

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目A群	学科コア科目	SML50900	生物科学実験Ⅲ	1	春	千葉篤彦 林川健一 小笹展幸	3 春学期後半，輪講，定員40名，注1，注2《合併》
		SML51000	物理学実験Ⅲ	1	春	後藤藤貴 江坂馬一 桑間原英樹	3 春学期後半，定員50名，注1，注2《合併》
		SML51100	電気電子工学実験Ⅲ	1	春	野村一郎 宮谷武昌 中岡俊剛	3 春学期後半，定員50名，注1，注2《合併》
		SML51200	機械システム設計演習Ⅱ	1	春	一柳満久 清水伸二 坂本治久	3 春学期後半，定員50名，注1，注2《合併》
必修科目	SML30100	ゼミナールⅠ	1	春	物質生命理工学科教員	3	
	SML30200	ゼミナールⅡ	1	秋	物質生命理工学科教員	3	
	SML40100	卒業研究Ⅰ	1	春	物質生命理工学科教員	4	
	SML40100	卒業研究Ⅰ	1	秋	物質生命理工学科教員	4	
	SML40200	卒業研究Ⅱ	1	秋	物質生命理工学科教員	4	
	SML40200	卒業研究Ⅱ	1	春	物質生命理工学科教員	4	

学科専門科目

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科専門科目	【A群】物質とナノテクノロジー						
		<系1>化学・応用化学系						
		SML60100	分子構造化学	2	春	久世信彦	3・4	《合併》
		SML60200	ヘテロ原子の有機化学	2	春	鈴木由美子	3・4	《合併》
		SML60300	錯体化学	2	春	橋本剛	3・4	《合併》
		SML60400	分離分析化学	2	秋	早下隆士	3・4	《合併》
		SML60500	同位体化学	2	秋	大井隆夫	3・4	《合併》
		<系2>環境・生命系						
		SML60600	機能生物化学	2	春	藤原誠	3・4	《合併》
		SML60700	神経情報薬理学	2	秋	笹川展幸	3・4	注3《合併》
		SML60800	神経行動学	2	春	千葉篤彦	3・4	
		SML60900	関連生命科学(微生物・免疫)	2	秋	牧野修	3・4	
		<系3>材料・分子科学系						
		SML64700	原子分子分光學	2	秋	東善郎	3・4	《合併》
		SML61000	ナノマテリアル/ナノサイエンス	2	春	坂間弘	3・4	注3《合併》
		SML61100	物性基礎	2	春	桑原英樹	3・4	注3《合併》
		SML61200	量子エレクトロニクス	2	春	岡田邦宏	3・4	
		SML61300	プラズマ科学	2	春	田中邦翁	3・4	《合併》
		SML61400	機器分析	2	秋	遠藤明	3・4	《合併》
		【B群】環境と生命の調和						
		<系1>化学・応用化学系						
		SML61500	天然有機化学	2	春	臼杵豊展	3・4	《合併》
		SML61600	環境分析化学	2	春	木川田喜一	3・4	《合併》

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目 学科専門科目	SML61700	グリーンケミストリー	2	春	堀 越 智	3・4		
	SML61800	有機光化学	2	秋	杉 山 徹	3・4	《合併》	
	SML61900	生物無機化学	2	秋	長 尾 宏 隆	3・4		
	<系 2>環境・生命系							
	SML62000	発生生物学	2	秋	安 増 茂 樹	3・4		
	SML62100	生物形態学	2	春	林 謙 介	3・4		
	SML62200	多様性生物学	2	秋	小 林 健 一 郎	3・4		
	SML62300	進化系統学	2	秋	川 口 眞 理	3・4		
	<系 3>材料・分子科学系							
	SML62400	環境工業化学	2	春	*幸 田 清 一 郎	3・4	《合併》	
	SML62500	放射線科学	2	春	小田切 丈	3・4	《合併》	
	SML62600	燃焼科学と環境	2	春	高 橋 和 夫	3・4	注3《合併》	
	SML64100	クリーンエネルギー	2	秋	谷 貝 剛	3・4	注3《合併》	
	SML64200	理論分子設計	2	秋	南 部 伸 孝	3・4	《合併》	
	SML64300	生物物理学	2	秋	近 藤 次 郎	3・4		
	【C群】高機能材料の創成							
	<系 1>化学・応用化学系							
	SML62700	無機機能材料	2	春	内 田 寛	3・4	《合併》	
	SML62800	高分子化学	2	秋	竹 岡 裕 子	3・4	《合併》	
	SML62900	ソフトマテリアル	2	秋	藤 田 正 博	3・4	《合併》	
	SML63000	有機合成化学	2	春	増 山 芳 郎	3・4	《合併》	
	SML64400	触媒反応工学	2	秋	鈴 木 教 之	3・4	《合併》	
	<系 2>環境・生命系							
	SML63100	遺伝子工学	2	秋	田 宮 徹	3・4	《合併》	
	SML63200	生体物質とエネルギー	2	春	神 澤 信 行	3・4	《合併》	
	SML64500	細胞機能工学	2	秋	齊 藤 玉 緒	3・4		
	SML63300	生体適合材料	2	秋	*本 田 みちよ	3・4		
	SML63400	生体医工学	2	春	炭 親 良 藤 井 麻美子	3・4	輪講、注3《合併》	
	SML64600	バイオエレクトロニクス	2	秋	炭 親 良 藤 井 麻美子 山 中 高 夫	3・4	輪講	
	<系 3>材料・分子科学系							
SML63500	機能性高分子	2	春	陸 川 政 弘	3・4	注3《合併》		
SML63600	セラミック・ガラス材料	2	秋	板 谷 清 司	3・4	注3《合併》		
SML63700	エネルギーと材料	2	秋	高 井 健 一	3・4	注3《合併》		
SML63800	工業材料	2	秋	増 山 芳 郎 杉 山 徹	3・4	輪講《合併》		
SML64800	反応量子化学	2	秋	星 野 正 光	3・4	2011年度まで開講の「応用物理化学」の単位修得者は履修不可《合併》		

(注1) 「3. 履修上の注意」②, (5)を参照のこと。

(注2) 後半科目履修の際は、必ず**集中講義科目として登録**すること。登録法はLoyolaハンドブックを参照。

(注3) 「3. 履修上の注意」②, (6), ウ.を参照のこと。

《合併》: 合併科目あり。詳細はp.453~456参照。

機能創造理工学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

12年次生

全学共通科目		
必 修	12単位	[体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]
選択必修	4単位	
選 択	14単位	
学 科 科 目	94単位	(必修35単位，選択必修13単位，選択46単位以上)
合 計	124単位	

11年次生以前

全学共通科目		
必 修	14単位	[人間学2単位，体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]
選択必修	6単位	
選 択	10単位	
学 科 科 目	94単位	(必修35単位，選択必修13単位，選択46単位以上)
合 計	124単位	

2. 標準配当表

12年次生

○ 全学共通科目(30単位)

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)							
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4				

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	理工共通科目Ⅰ群	必修 (25単位)	理工学総論Ⅰ	2	数学C(確率統計)	2			
			理工学総論Ⅱ	2					
			理工学概論Ⅰ(環境と生命)	2					
			理工学概論Ⅱ(安全と倫理)	2					
			数学A(線型代数)	2					
			数学B(微分積分)	2					
			基礎物理学	2					
			基礎化学	2					
			基礎生物学	2					
			基礎情報学	2					
基礎物理実験・演習	1								
基礎化学実験・演習	1								
基礎生物・情報実験・演習	1								
理工共通科目Ⅱ群	選択必修 (4単位)		科学技術英語1A~Fのうちから1科目	2					
	選択必修 (6単位)		科学技術英語2A~Fのうちから1科目	2					
理工共通科目Ⅱ群	選択 (18単位)		理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから3科目	6					
	選択 (18単位)		理工共通科目Ⅱ群選択科目のうちから9科目以上修得すること(理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから3科目を超えて修得した分も算入される)	18					
学科コア科目	必修 (10単位)	機能創造理工学Ⅰ	2	機能創造理工学Ⅱ	2	ゼミナールⅠ	1	卒業研究Ⅰ	1
	必修 (10単位)		機能創造理工学実験・演習Ⅰ	1	機能創造理工学実験・演習Ⅱ	1	ゼミナールⅡ	1	卒業研究Ⅱ
学科専門科目	選択必修 (3単位)		選択必修科目α群のうちから1科目	1	選択必修科目β群のうちから1科目	1	選択必修科目γ群のうちから1科目	1	
	選択 (28単位)								28

11年次生以前

○ 全学共通科目(30単位)

区分		1年次		2年次		3年次		4年次		
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2							
		ウエルネスと身体	2							
		情報リテラシー演習	2							
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4~6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)								
	選択 (10単位)									
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4					

(注) 「ウエルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

(注) 選択必修科目の人間学系科目については1年次に2科目4単位履修することが望ましい。

○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次		
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	理工共通科目 I 群	必修 (25単位)	理工学総論 I	2	数学C (確率統計)	2				
			理工学総論 II	2						
			理工学概論 I (環境と生命)	2						
			理工学概論 II (安全と倫理)	2						
			数学A (線型代数)	2						
			数学B (微分積分)	2						
			基礎物理学	2						
			基礎化学	2						
			基礎生物学	2						
			基礎情報学	2						
			基礎物理実験・演習	1						
			基礎化学実験・演習	1						
			基礎生物・情報実験・演習	1						
	選択必修 (4単位)			科学技術英語1A~F のうちから1科目	2					
				科学技術英語2A~F のうちから1科目	2					
	選択必修 (6単位)			理工共通科目 II 群選択必修科目のうちから3科目	6					
	選択 (18単位)			理工共通科目 II 群選択科目のうちから9科目以上修得すること (理工共通科目 II 群選択必修科目のうちから3科目を超えて修得した分も算入される)	18					
	学科コア科目	必修 (10単位)	機能創造理工学 I	2	機能創造理工学 II	2	ゼミナール I	1	卒業研究 I	1
				機能創造理工学実験・演習 I	1	機能創造理工学実験・演習 II	1	ゼミナール II	1	卒業研究 II
	選択必修 (3単位)			選択必修科目 α 群 のうちから1科目	1	選択必修科目 β 群 のうちから1科目	1	選択必修科目 γ 群 のうちから1科目	1	
	選択 (28単位)					・学科専門科目のA群・B群・C群のうち1群から16単位 (ただし各系から2単位以上) ・上記で16単位を修得した群以外の群, および物質生命 理工学科・情報理工学科の「学科専門科目」から12単位			28	

3. 履修上の注意

12年次生

① 全学共通科目

- (1) 必修12単位（外国語，ウェルネスと身体，情報リテラシー演習）に加えて選択必修4単位以上，選択14単位以上を修得しなければならない。要覧共通編p.70を参照のこと。
- (2) 外国語は英語8単位が必修である。要覧共通編p.142～を参照のこと。

② 学科科目

(1) 学科科目の分類

理工共通科目Ⅰ群：理工学部共通に設置している基礎的な科目である。必修科目25単位・選択必修科目（科学技術英語）4単位・自由科目から成る。

理工共通科目Ⅱ群：理工共通科目Ⅰ群に引き続き，専門科目の学習の基礎となる共通性の高い科目である。理工学部共通科目であるが，中でも各学科色の強い科目群を各学科で指定し選択必修としている。卒業のためには選択必修科目6単位を含み24単位が必要である。

学科コア科目：各学科での学習の中心となる科目であり，実験・演習・ゼミナール・卒業研究を含む。一部の実験・演習科目は選択必修科目，その他は必修科目で，併せて13単位である。

学科専門科目：本学科の専門科目である。選択科目で，卒業のためには28単位が必要である。

(2) 卒業必要単位

学科科目の必要単位数は94単位であり，そのうち，必修35単位・選択必修13単位・選択46単位である。

(3) 科学技術英語科目

理工共通科目Ⅰ群の科学技術英語科目のうち，「科学技術英語1A～F」「科学技術英語2A～F」からそれぞれ1科目2単位ずつを，選択必修科目として修得すること。ただし，1と2では異なるアルファベットの科目を修得しなければならない。「科学技術英語3A～3I」は自由科目であり，**卒業に要する単位には算入されない**が，積極的な受講を望む。

(4) 理工共通科目Ⅱ群

学科指定の選択必修科目から6単位以上を修得すること。6単位を超えた分は理工共通科目Ⅱ群の選択科目の修得単位として算入できる。選択必修科目の超過単位を併せて，選択科目として18単位以上を修得すること。

(5) 学科コア科目の実験・演習科目

ア。「機能創造理工学実験・演習Ⅰ」「機能創造理工学実験・演習Ⅱ」は必修である。

イ。「物理学実験Ⅰ」「電気電子工学実験Ⅰ」「機械システム設計演習Ⅰ」は選択必修であり，3科目のうち1科目を修得すること。

ウ。「化学実験Ⅱ」「生物科学実験Ⅱ」「物理学実験Ⅱ」「電気電子工学実験Ⅱ」「機械創造工学実験」は選択必修であり，5科目のうち1科目を修得すること。

エ。「物質科学実験」「生物科学実験Ⅲ」「物理学実験Ⅲ」「電気電子工学実験Ⅲ」「機械システム設計演習Ⅱ」は選択必修であり，5科目のうち1科目を修得すること。

(6) 学科専門科目

選択科目であり，28単位以上を修得すること。ただし，

ア. 学科専門科目のA群・B群・C群のいずれか1群を主たる群とし，その各系から2単位以上を含む16単位以上を修得すること

イ. 上記で16単位を修得した群以外の群および物質生命理工学科・情報理工学科の「学科専門科目」から12単位以上を修得すること

ウ. 他学科に開講されている同名の合併科目は，他学科科目として算入することは出来ない。

③ 卒業研究の履修条件

- (1) 「卒業研究Ⅰ」を履修するためには，卒業に要する科目の単位の最低基準（124単位）のうち未修得単位の合計が，「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」の2単位を含んで20単位以下でなければならない。
- (2) 「卒業研究Ⅱ」を履修するためには「卒業研究Ⅰ」を修得していなければならない。
- (3) 「卒業研究Ⅰ」は原則，4年次春学期から履修をすることとするが，春学期終了時に，上記履修条件を満たす者，秋学期から履修を希望する者は，学科に申し出ること。

④ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

- (注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分(1/2)する。
- (注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。
- (注3) 教職課程登録者については、課程登録をした次の学期から、2年次以上の各半期に6単位まで(年間10単位まで)超過して履修することが認められる。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	27	49	27	26	49	25	27	49	26	27	49	196

11年次生以前

① 全学共通科目

- (1) 必修14単位（人間学，外国語，ウエルネスと身体，情報リテラシー演習）に加えて選択必修6単位以上，選択10単位以上を修得しなければならない。要覧共通編p.100を参照のこと。
- (2) 外国語は英語8単位が必修である。要覧共通編p.142～を参照のこと。

② 学科科目

(1) 学科科目の分類

理工共通科目Ⅰ群：理工学部共通に設置している基礎的な科目である。必修科目25単位・選択必修科目（科学技術英語）4単位・自由科目から成る。

理工共通科目Ⅱ群：理工共通科目Ⅰ群に引き続き，専門科目の学習の基礎となる共通性の高い科目である。理工学部共通科目であるが，中でも各学科色の強い科目群を各学科で指定し選択必修としている。卒業のためには選択必修科目6単位を含み24単位が必要である。

学科コア科目：各学科での学習の中心となる科目であり，実験・演習・ゼミナール・卒業研究を含む。一部の実験・演習科目は選択必修科目，その他は必修科目で，併せて13単位である。

学科専門科目：本学科の専門科目である。選択科目で，卒業のためには28単位が必要である。

(2) 卒業必要単位

学科科目の必要単位数は94単位であり，そのうち，必修35単位・選択必修13単位・選択46単位である。

(3) 科学技術英語科目

理工共通科目Ⅰ群の科学技術英語科目のうち，「科学技術英語1A～F」「科学技術英語2A～F」からそれぞれ1科目2単位ずつを，選択必修科目として修得すること。ただし，1と2では異なるアルファベットの科目を修得しなければならない。「科学技術英語3A～3I」は自由科目であり，卒業に要する単位には算入されないが，積極的な受講を望む。

(4) 理工共通科目Ⅱ群

学科指定の選択必修科目から6単位以上を修得すること。6単位を超えた分は理工共通科目Ⅱ群の選択科目の修得単位として算入できる。選択必修科目の超過単位を併せて，選択科目として18単位以上を修得すること。

(5) 学科コア科目の実験・演習科目

ア. 「機能創造理工学実験・演習Ⅰ」「機能創造理工学実験・演習Ⅱ」は必修である。

イ. 「物理学実験Ⅰ」「電気電子工学実験Ⅰ」「機械システム設計演習Ⅰ」は選択必修であり，3科目のうち1科目を修得すること。

ウ. 「化学実験Ⅱ」「生物科学実験Ⅱ」「物理学実験Ⅱ」「電気電子工学実験Ⅱ」「機械創造工学実験」は選択必修であり，5科目のうち1科目を修得すること。

エ. 「物質科学実験」「生物科学実験Ⅲ」「物理学実験Ⅲ」「電気電子工学実験Ⅲ」「機械システム設計演習Ⅱ」は選択必修であり，5科目のうち1科目を修得すること。

(6) 学科専門科目

選択科目であり，28単位以上を修得すること。ただし，

ア. 学科専門科目のA群・B群・C群のいずれか1群を主たる群とし，その各系から2単位以上を含む16単位以上を修得すること

イ. 上記で16単位を修得した群以外の群および物質生命理工学科・情報理工学科の「学科専門科目」から12単位以上を修得すること

ウ. 他学科に開講されている同名の合併科目は，他学科科目として算入することは出来ない。

③ 卒業研究の履修条件

- (1) 「卒業研究Ⅰ」を履修するためには，卒業に要する科目の単位の最低基準（124単位）のうち未修得単位の合計が，「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」の2単位を含んで20単位以下でなければならない。
- (2) 「卒業研究Ⅱ」を履修するためには「卒業研究Ⅰ」を修得していなければならない。
- (3) 「卒業研究Ⅰ」は原則，4年次春学期から履修をすることとするが，春学期終了時に，上記履修条件を満たす者，秋学期から履修を希望する者は，学科に申し出ること。

④ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分(1/2)する。

(注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(注3) 教職課程登録者については、課程登録をした次の学期から、2年次以上の各半期に6単位まで(年間10単位まで)超過して履修することが認められる。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	27	49	27	26	49	25	27	49	26	27	49	196

4. 開講科目担当表

※理工共通科目Ⅰ群・Ⅱ群の科目はP.416～を参照のこと

学科コア科目

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目 学科コア科目	SEA10100	機能創造理工学Ⅰ	2	秋	中村一也 佐藤美洋 高柳和雄	1	輪講
	SEA20100	機能創造理工学Ⅱ	2	春	後藤貴行	2	
	SEA20200	機能創造理工学実験・演習Ⅰ	1	春	*鈴木清隆 清水益博 末築地徹 久森紀之 岸野克巳 菊池昭一	2	《合併》
	SEA20300	機能創造理工学実験・演習Ⅱ	1	秋	*菊池昭彦 渡邊摩理子 伊藤直紀 *曾我部潔 清水伸二 武藤康彦 高井健一 岸野克巳 下村和彦 坂本織江	2	《合併》
選択必修科目α群	SEA50100	物理学実験Ⅰ	1	秋	水谷由宏 関根智幸 黒江晴彦 樺田英之	2	同時担当
	SEA50200	電気電子工学実験Ⅰ	1	秋	宮高昌明 野尾智一郎 中村一也	2	同時担当
	SEA50300	機械システム設計演習Ⅰ	1	秋	*長嶋利夫 近藤篤史 鈴木啓史	2	《合併》
選択必修科目β群	SEA50400	化学実験Ⅱ	1	春	増山芳郎 杉山木教徹 鈴木之	3	春学期前半 《合併》
	SEA50500	生物科学実験Ⅱ	1	春	神齊信行 川藤玉緒 藤原真理 藤原誠	3	春学期前半 《合併》
	SEA50600	物理学実験Ⅱ	1	春	後藤貴行 坂間弘樹 桑原英一 江馬一弘	3	春学期前半 《合併》

学部共通
物質生命
機能創造
情報
合併一覧

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目β群	学科コア科目	SEA50700	電気電子工学実験Ⅱ	1	春	高尾智明 下村和彦 谷貝俊剛 中岡本織 坂本織江	3	春学期前半 《合併》
		SEA50800	機械創造工学実験	1	春	長嶋利夫 坂本治久 佐藤美洋 申一鉄 柳満久	3	春学期前半 《合併》
選択必修科目γ群	SEA50900	物質科学実験	1	春	高橋和夫 田中邦 岡田邦 宏	3	春学期後半, 注1 《合併》	
	SEA51000	生物科学実験Ⅲ	1	春	林謙介 千葉篤彦 笹川展幸 小林健一郎	3	春学期後半, 注1 《合併》	
	SEA51100	物理学実験Ⅲ	1	春	後藤貴行 江馬一弘 坂間英樹 桑原	3	春学期後半, 注1 《合併》	
	SEA51200	電気電子工学実験Ⅲ	1	春	野村一史 宮武昌剛 谷貝俊裕 中岡	3	春学期後半, 注1 《合併》	
	SEA51300	機械システム設計演習Ⅱ	1	春	坂本治久 清水伸二 一柳満久	3	春学期後半, 注1 《合併》	
	SEA30100	ゼミナールⅠ	1	春	機能創造理工学科教員	3	《合併》	
必修科目	SEA30200	ゼミナールⅡ	1	秋	機能創造理工学科教員	3	《合併》	
	SEA40100	卒業研究Ⅰ	1	春	機能創造理工学科教員	4		
	SEA40200	卒業研究Ⅱ	1	秋	機能創造理工学科教員	4		

学科専門科目

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科専門科目	【A群】エネルギーの創出と利用						
		<系1>基盤数理系						
		SEA60100	超関数と関数解析	2	秋	平田均	3・4	《合併》
		SEA60200	偏微分方程式	2	春	田原秀敏	3・4	
		SEA60300	連続体力学	2	春	長嶋利夫	3・4	《合併》
		<系2>機械・電気系						
		SEA60400	熱エネルギー変換	2	秋	鈴木隆	3・4	《合併》
		SEA60500	流体エネルギー変換	2	春	築地徹浩	3・4	《合併》
		SEA60600	電気エネルギー変換	2	秋	宮武昌史	3・4	《合併》
		SEA60700	エネルギーシステムと制御	2	春	申鉄龍 坂本織江	3・4	輪講《合併》
		SEA60800	電気エネルギー工学	2	春	高尾智明	3・4	《合併》
		SEA64700	クリーンエネルギー	2	秋	谷貝剛	3・4	注2《合併》

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目 学科専門科目	<系3>応用物理・物性系						
	SEA60900	応用電磁工学	2	秋	坂 間 弘	3・4	
	SEA61000	電磁気学Ⅱ	2	春	江 馬 一 弘	3・4	
	SEA61100	燃焼科学と環境	2	春	高 橋 和 夫	3・4	注2《合併》
	SEA61200	原子力エネルギー	2	秋	*清 水 清 孝	3・4	
	【B群】物質の理解と材料・デバイスの創成						
	<系1>基盤数理系						
	SEA61300	数理物理	2	春	大 槻 東 巳 雄 高 柳 和 雄	3・4	輪講
	SEA61400	量子力学Ⅱ	2	春	高 柳 和 雄	3・4	
	SEA61500	量子統計力学	2	春	大 槻 東 巳	3・4	《合併》
	<系2>機械・電気系						
	SEA61600	応用材料力学	2	春	末 益 博 志	3・4	《合併》
	SEA61700	フラクチャメカニクス	2	秋	久 森 紀 之	3・4	《合併》
	SEA61800	エネルギーと材料	2	秋	高 井 健 一	3・4	注2《合併》
	SEA61900	半導体物性	2	春	野 村 一 郎	3・4	《合併》
	SEA62000	光電子デバイス	2	春	岸 野 克 巳	3・4	《合併》
	SEA62100	光エレクトロニクス	2	春	菊 池 昭 彦	3・4	4年次推奨科目
	SEA62200	伝送工学	2	秋	下 村 和 彦	3・4	《合併》
	<系3>応用物理・物性系						
	SEA62300	物性基礎	2	春	桑 原 英 樹	3・4	注2《合併》
	SEA62400	量子光工学	2	秋	江 馬 一 弘	3・4	《合併》
	SEA62500	光物性の基礎	2	春	関 根 智 幸 弘 江 馬 一 弘	3・4	輪講, 4年次推奨科目
	SEA62600	固体電子物性	2	秋	後 藤 貴 行	3・4	
	SEA62700	セラミック・ガラス材料	2	秋	板 谷 清 司	3・4	注2《合併》
	SEA62800	機能性高分子	2	春	陸 川 政 弘	3・4	注2《合併》
	SEA62900	粘弾性と塑性	2	秋	佐 藤 美 洋	3・4	
	SEA63000	ナノマテリアル/ナノサイエンス	2	春	坂 間 弘	3・4	注2《合併》
【C群】ものづくりとシステムの創造							
<系1>基盤数理系							
SEA63100	システム解析の基礎	2	春	武 藤 康 彦	3・4	《合併》	
SEA63200	データ解析学	2	春	下 村 和 彦	3・4	4年次推奨科目	
SEA63300	有限要素法の基礎	2	秋	長 嶋 利 夫	3・4	《合併》	
<系2>機械・電気系							
SEA63400	応用工業力学	2	秋	末 益 博 志	3・4	《合併》	
SEA63500	工作機械工学	2	秋	清 水 伸 二	3・4	《合併》	
SEA63600	設計工学	2	春	清 水 伸 二	3・4	《合併》	
SEA63700	振動工学	2	春	*曾我部 潔	3・4	《合併》	
SEA63800	応用機構学	2	春	曄 道 佳 明	3・4	《合併》	
SEA63900	精密加工学	2	春	坂 本 治 久	3・4	《合併》	
SEA64000	ロボット工学	2	秋	申 鉄 龍	3・4	《合併》	
SEA64100	動力伝達工学	2	秋	池 尾 茂	3・4		

学部共通
物質生命
機能創造
情
報
合併一覽

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目 学科専門科目	SEA64800	電気電子情報産業概論	2	秋	コーディネータ 工藤輝彦 野村一郎	3・4	輪講, 注2《合併》
	SEA64900	福祉・人間工学	2	秋	久森紀之	3・4	
	<系3>応用物理・物性系						
	SEA64200	光学システムと応用	2	秋	櫻田英之	3・4	
	SEA64300	物理標準と精密測定	2	秋	坂本治久 水谷由宏	3・4	輪講《合併》
	SEA65000	量子情報の基礎	2	秋	中岡俊裕	3・4	《合併》
	SEA65100	化学工学	2	春	*小林幸博	3・4	《合併》

(注1) 後半科目履修の際は、必ず**集中講義科目として登録**すること。登録法は Loyola ハンドブックを参照。

(注2) 「3. 履修上の注意」②, (6) ウ. を参照のこと。

《合併》: 合併科目あり。詳細は p.453～456 参照。

電気主任技術者資格とその取得について

電気事業法の規定によれば、受変電設備を持つすべての事業所はその設備の規模に応じた電気主任技術者を事業所に置かなければならない。例えば、小さなビルあるいは工場でも受変電設備を持っていれば、それ相応の主任技術者を選任しなければならないことになる。したがって、電気主任技術者の資格をもつことは将来の就職や収入に直接係わる大事なことである。以下において、主任技術者免状を取得するための事項について説明する。

主任技術者の資格を取得するためには二つの方法がある。すなわち、＜学歴＋実務経験＞かあるいは＜国家試験＋実務経験＞である。学歴というのは経済産業省認定大学において所定の科目単位を修得することを指す。本学科において、下記に示す所定の科目単位の修得により、学歴を認定できる。下記の該当科目は、変更される可能性がある。取得希望者は担当教員に確認を取ること。

経済産業省指定の科目区分別授業内容及び単位数			上智大学機能創造理工学科における 該当科目（単位数は履修要覧参照）
科目区分	授業科目	必要単位	
1. 電気工学又は電子工学等の基礎に関するもの	◎電磁気学 ◎電気回路理論 ◎電気計測又は電子計測	19	電磁気学の基礎 電磁気学 電磁波工学 電気・電子回路の基礎 電気回路 電磁気測定
	○電子回路理論 ○電子工学 ○システム基礎論 ○電気電子物性		電子回路 集積回路の基礎 デジタル回路 電子物性工学 半導体物性 システム解析の基礎
2. 発電、変電、送電、配電及び電気材料並びに電気法規に関するもの	◎発電工学又は発電用原動機に関するもの ◎変電工学 ◎送電工学 ◎配電工学 ◎電気材料 ◎電気法規 ◎電気施設管理	10	熱エネルギー変換 電気エネルギー工学 応用電磁工学 電気法規と施設管理
	○高電圧工学 ○システム工学 ○エネルギー変換工学		流体エネルギー変換 原子力エネルギー エネルギーシステムと制御
3. 電気及び電子機器、自動制御、電気エネルギー利用並びに情報伝送及び処理に関するもの	◎電気機器学 ◎パワーエレクトロニクス ◎自動制御又は制御工学	12	メカトロニクス 電気エネルギー変換 制御基礎
	○メカトロニクス ○照明 ○電気化学変換 ○電動機応用 ○電気光変換 ○電子計算機 ○情報伝送及び処理 ○電熱 ○電気加工（放電応用を含む）		電気化学 ロボット工学 光電子デバイス 光エレクトロニクス 伝送工学 コンピュータネットワーク デジタル信号処理
4. 電気電子工学実験又は実習に関するもの	◎電気基礎実験◎電気応用実験	6	基礎物理実験・演習 機能創造理工学実験・演習Ⅰ、Ⅱ 電気電子工学実験Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ 注意：上記の実験科目はすべて履修しなければならない。
	○電子実験 ○電子実習 ○電気実習		
5. 電気電子設計製図又は電気電子機器製図に関するもの	○電気機器設計 ○電気製図 ○自動設計製図（CAD） ○電子回路設計 ○電子製図	2	電力工学設計および製図 設計・CADの基礎 設計工学
計		49	

付帯説明：

- 1) ◎印の授業科目は必ず修得していること。したがって、単位数にはこだわらないが、本学の該当科目からそれに対応した科目を履修していなければならない。内容が明確でないものの対応を以下に記す。
◎発電工学＝熱エネルギー変換，電気エネルギー工学，◎変電，送電，配電工学＝電気エネルギー工学，◎電気材料＝応用電磁工学，◎電気機器学，パワーエレクトロニクス＝メカトロニクス，電気エネルギー変換。
- 2) 必要単位数の一部を大学院在学中において修得してもよい。
- 3) 科目区分2および3の学科科目に関して、単位不足で卒業したものについては、国家試験の一次試験の該当科目の合格を以て修得したと見なすことがある。ただし、付帯条件があるので、該当者は必ず科目適用の可否については経済産業省に問い合わせして下さい。
なお、資格申請のための実務経験は以下の通りである。

種類	資格申請のために必要な実務経験
第1種電気主任技術者	5万ボルト以上の電気工作物の工事，維持又は運用業務 5年以上
第2種電気主任技術者	1万ボルト以上の電気工作物の工事，維持又は運用業務 3年以上
第3種電気主任技術者	500ボルト以上の電気工作物の工事，維持又は運用業務 1年以上

情報理工学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

12年次生

全学共通科目		
必修	12単位	[体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]
選択必修	4単位	
選択	14単位	
学科科目	94単位	(必修35単位，選択必修13単位，選択46単位以上)
合計	124単位	

11年次生以前

全学共通科目		
必修	14単位	[人間学2単位，体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]
選択必修	6単位	
選択	10単位	
学科科目	94単位	(必修38単位，選択必修10単位，選択46単位以上)
合計	124単位	

2. 標準配当表

12年次生

○ 全学共通科目(30単位)

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)							
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4				

○ 学科科目(94単位)

区分	1年次		2年次		3年次		4年次			
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
学科科目 (94単位)	理工共通科目Ⅰ群	必修 (25単位)	理工学総論Ⅰ	2	数学C(確率統計)	2				
			理工学総論Ⅱ	2						
			理工学概論Ⅰ(環境と生命)	2						
			理工学概論Ⅱ(安全と倫理)	2						
			数学A(線型代数)	2						
			数学B(微分積分)	2						
			基礎物理学	2						
			基礎化学	2						
			基礎生物学	2						
			基礎情報学	2						
基礎物理実験・演習	1									
基礎化学実験・演習	1									
基礎生物・情報実験・演習	1									
選択必修 (4単位)			科学技術英語1A~Fのうちから1科目	2						
			科学技術英語2A~Fのうちから1科目	2						
選択必修 (6単位)			理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから3科目	6						
選択 (18単位)			理工共通科目Ⅱ群選択科目のうちから9科目以上修得すること(理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから3科目を超えて修得した分も算入される)	18						
学科コア科目	必修 (13単位)	情報理工学Ⅰ (コンピュータアーキテクチャ)	2	情報理工学Ⅱ (コンピュータソフトウェア)	2	ゼミナールⅠ	1	卒業研究Ⅰ	1	
			情報理工学演習Ⅰ		1	ゼミナールⅡ	1	卒業研究Ⅱ	1	
			情報理工学実験Ⅰ		1	情報理工学演習Ⅱ	1			
			情報理工学演習Ⅱ		1					
学科専門科目	選択 (28単位)					・学科専門科目のA群・B群・C群・D群のうち1群から12単位				28
						・上記で12単位を修得した群以外の群、および物質生命理工学科・機能創造理工学科の「学科専門科目」から16単位				

11年次生以前

○ 全学共通科目(30単位)

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2					
		ウエルネスと身体	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4~6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)						
選択 (10単位)								
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4				

(注)「ウエルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

(注) 選択必修科目の人間学系科目については1年次に2科目4単位履修することが望ましい。

○ 学科科目(94単位)

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	理工共通科目 I 群	必修 (25単位)	理工学総論 I	2	数学C (確率統計)	2			
			理工学総論 II	2					
			理工学概論 I (環境と生命)	2					
			理工学概論 II (安全と倫理)	2					
			数学A (線型代数)	2					
			数学B (微分積分)	2					
			基礎物理学	2					
			基礎化学	2					
			基礎生物学	2					
			基礎情報学	2					
基礎物理実験・演習	1								
基礎化学実験・演習	1								
基礎生物・情報実験・演習	1								
	選択必修 (4単位)			科学技術英語1A~F のうちから1科目	2				
				科学技術英語2A~F のうちから1科目	2				
	選択必修 (6単位)			理工共通科目 II 群選択必修科目のうちから3科目		6			
	選択 (18単位)	理工共通科目 II 群選択必修科目のうちから9科目以上修得すること(理工共通科目 II 群選択必修科目のうちから3科目を超えて修得した分も算入される)						18	
	学科コア科目 必修 (13単位)	情報理工学 I (コンピュータアーキテクチャ)	2	情報理工学 II (コンピュータソフトウェア)	2	ゼミナール I	1	卒業研究 I	1
				情報理工学演習 I	1	ゼミナール II	1	卒業研究 II	1
				情報理工学実験 I	1	情報理工学実験 II	1		
				情報理工学演習 II	1	情報理工学演習 III	1		
	選択 (28単位)	<ul style="list-style-type: none"> 学科専門科目のA群・B群・C群・D群のうち1群から12単位 上記で12単位を修得した群以外の群、および物質生命理工学科・機能創造理工学科の「学科専門科目」から16単位 							28

3. 履修上の注意

12年次生

① 全学共通科目

- (1) 必修12単位（外国語，ウエルネスと身体，情報リテラシー演習）に加えて選択必修4単位以上，選択14単位以上を修得しなければならない。要覧共通編p.70を参照のこと。
- (2) 外国語は英語8単位が必修である。要覧共通編p.142～を参照のこと。

② 学科科目

(1) 学科科目の分類

理工共通科目Ⅰ群：理工学部共通に設置している基礎的な科目である。必修科目25単位・選択必修科目（科学技術英語）4単位・自由科目から成る。

理工共通科目Ⅱ群：理工共通科目Ⅰ群に引き続き，専門科目の学習の基礎となる共通性の高い科目である。理工学部共通科目であるが，中でも各学科色の強い科目群を各学科で指定し選択必修としている。卒業のためには選択必修科目6単位を含み24単位が必要である。

学科コア科目：各学科での学習の中心となる科目であり，実験・演習・ゼミナール・卒業研究を含む。必修科目で13単位である。

学科専門科目：本学科の専門科目である。選択科目で，卒業のためには28単位が必要である。

(2) 卒業必要単位

学科科目の必要単位数は94単位であり，そのうち，必修38単位・選択必修10単位・選択46単位である。

(3) 科学技術英語科目

理工共通科目Ⅰ群の科学技術英語科目のうち，「科学技術英語1A～F」「科学技術英語2A～F」からそれぞれ1科目2単位ずつを，選択必修科目として修得すること。ただし，1と2では異なるアルファベットの科目を修得しなければならない。「科学技術英語3A～3I」は自由科目であり，**卒業に要する単位には算入されない**が，積極的な受講を望む。

(4) 理工共通科目Ⅱ群

学科指定の選択必修科目から6単位以上を修得すること。6単位を超えた分は理工共通科目Ⅱ群の選択科目の修得単位として算入できる。選択必修科目の超過単位を併せて，選択科目として18単位以上を修得すること。

(5) 学科コア科目

全て必修科目である。

(6) 学科専門科目

選択科目であり，28単位以上を修得すること。ただし，

ア. 学科専門科目のA群・B群・C群・D群のいずれか1群を主たる群とし，12単位以上を修得すること

イ. 上記で12単位を修得した群以外の群および物質生命理工学科・機能創造理工学科の「学科専門科目」から16単位以上を修得すること

ウ. 他学科に開講されている同名の合併科目は，他学科科目として算入することは出来ない。

③ 卒業研究の履修条件

- (1) 「卒業研究Ⅰ」を履修するためには，卒業に要する科目の単位の最低基準（124単位）のうち未修得単位の合計が，「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」の2単位を含んで20単位以下でなければならない。
- (2) 「卒業研究Ⅱ」を履修するためには「卒業研究Ⅰ」を修得していなければならない。
- (3) 「卒業研究Ⅰ」は原則，4年次春学期から履修をすることとするが，春学期終了時に，上記履修条件を満たす者，秋学期から履修を希望する者は，学科に申し出ること。

④ 年間最高履修限度

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分（1/2）する。

(注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(注3) 教職課程登録者については，課程登録をした次の学期から，2年次以上の各半期に6単位まで（年間10単位まで）超過して履修することが認められる。

（単位）

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	27	49	27	26	49	25	27	49	26	27	49	196

11年次生以前

① 全学共通科目

- (1) 必修14単位（人間学，外国語，ウェルネスと身体，情報リテラシー演習）に加えて選択必修6単位以上，選択10単位以上を修得しなければならない。要覧共通編p.100～を参照のこと。
- (2) 外国語は英語8単位が必修である。要覧共通編p.142～を参照のこと。

② 学科科目

(1) 学科科目の分類

理工共通科目Ⅰ群：理工学部共通に設置している基礎的な科目である。必修科目25単位・選択必修科目（科学技術英語）4単位・自由科目から成る。

理工共通科目Ⅱ群：理工共通科目Ⅰ群に引き続き，専門科目の学習の基礎となる共通性の高い科目である。理工学部共通科目であるが，中でも各学科色の強い科目群を各学科で指定し選択必修としている。卒業のためには選択必修科目6単位を含み24単位が必要である。

学科コア科目：各学科での学習の中心となる科目であり，実験・演習・ゼミナール・卒業研究を含む。必修科目で13単位である。

学科専門科目：本学科の専門科目である。選択科目で，卒業のためには28単位が必要である。

(2) 卒業必要単位

学科科目の必要単位数は94単位であり，そのうち，必修38単位・選択必修10単位・選択46単位である。

(3) 科学技術英語科目

理工共通科目Ⅰ群の科学技術英語科目のうち，「科学技術英語1A～F」「科学技術英語2A～F」からそれぞれ1科目2単位ずつを，選択必修科目として修得すること。ただし，1と2では異なるアルファベットの科目を修得しなければならない。「科学技術英語3A～3I」は自由科目であり，**卒業に要する単位には算入されない**が，積極的な受講を望む。

(4) 理工共通科目Ⅱ群

学科指定の選択必修科目から6単位以上を修得すること。6単位を超えた分は理工共通科目Ⅱ群の選択科目の修得単位として算入できる。選択必修科目の超過単位を併せて，選択科目として18単位以上を修得すること。

(5) 学科コア科目

全て必修科目である。

(6) 学科専門科目

選択科目であり，28単位以上を修得すること。ただし，

ア．学科専門科目のA群・B群・C群・D群のいずれか1群を主たる群とし，12単位以上を修得すること

イ．上記で12単位を修得した群以外の群および物質生命理工学科・機能創造理工学科の「学科専門科目」から16単位以上を修得すること

ウ．他学科に開講されている同名の合併科目は，他学科科目として算入することは出来ない。

③ 卒業研究の履修条件

- (1) 「卒業研究Ⅰ」を履修するためには，卒業に要する科目の単位の最低基準（124単位）のうち未修得単位の合計が，「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」の2単位を含んで20単位以下でなければならない。
- (2) 「卒業研究Ⅱ」を履修するためには「卒業研究Ⅰ」を修得していなければならない。
- (3) 「卒業研究Ⅰ」は原則，4年次春学期から履修をすることとするが，春学期終了時に，上記履修条件を満たす者，秋学期から履修を希望する者は，学科に申し出ること。

④ 年間最高履修限度

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修することは出来ない。

（注1） 通年科目の単位数は春と秋に按分（1/2）する。

（注2） 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

（注3） 教職課程登録者については，課程登録をした次の学期から，2年次以上の各半期に6単位まで（年間10単位まで）超過して履修することが認められる。

（単位）

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	27	49	27	26	49	25	27	49	26	27	49	196

4. 開講科目担当表

理工共通科目 I 群・II 群の科目はp.416～を参照のこと

学科コア科目

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目 学科コア科目	SIC10100	情報理工学 I (コンピュータアーキテクチャ)	2	秋	田 中 衛	1	1クラス《合併》
	SIC10100	情報理工学 I (コンピュータアーキテクチャ)	2	秋	萬 代 雅 希	1	2クラス
	SIC20100	情報理工学 II (コンピュータソフトウェア)	2	春	伊 藤 潔	2	1クラス《合併》
	SIC20100	情報理工学 II (コンピュータソフトウェア)	2	春	川 端 亮	2	2クラス, 未履修者クラス, 注1
	SIC20200	情報理工学演習 I	1	春	田原 秀敏 筱田 健一 五味 靖史 後藤 聡史 澁谷 智治 矢入 郁子 高岡 郁詠	2	輪講
	SIC20300	情報理工学実験 I	1	秋	田中 衛 川保 孝夫 川中 彰 笹展 幸 荒井 隆行 山中 高夫 炭親 良 工藤 輝彦 藤井 麻美子 萬代 雅希 小林 将克 等	2	輪講《合併》
	SIC20400	情報理工学演習 II	1	秋	辻元 樹 藤井 麻美子 中島 俊樹 石田 政司 宮本 裕一郎 川端 亮 角 皆 宏	2	輪講
	SIC30100	情報理工学実験 II	1	春	和田 孝夫 川中 彰 荒井 隆行 山中 高夫 炭親 良 工藤 輝彦 藤井 麻美子 萬代 雅希 小林 将克 等	3	輪講

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	学科コア科目	SIC30200	情報理工学演習Ⅲ	1	春	川中加都工平宮石後 中島藤工藤田本 俊昌正輝裕一 彰樹英男彦均 樹正男彦均 司史	3	輪講
		SIC30300	ゼミナールⅠ	1	春	情報理工学科教員	3	《合併》
		SIC30400	ゼミナールⅡ	1	秋	情報理工学科教員	3	
		SIC40100	卒業研究Ⅰ	1	春	情報理工学科教員	4	
		SIC40200	卒業研究Ⅱ	1	秋	情報理工学科教員	4	

学科専門科目

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科専門科目	【A群】人間情報						
		SIC60100	感覚情報処理	2	秋	山中高夫	3・4	
		SIC60200	音声・音響工学	2	春	荒井隆行	3・4	《合併》
		SIC60300	画像処理工学	2	秋	川中彰	3・4	
		SIC60400	学習・記憶・認知	2	休講		3・4	
		SIC60500	ニューラルネットワーク	2	春	田中衛	3・4	
		SIC60600	教育情報工学	2	春	田村恭久	3・4	
		SIC60700	福祉情報学	2	秋	荒井隆行 笹川展幸 藤井麻美子 *飯田朱美 進藤美津子	3・4	輪講，文理融合科目
		SIC60800	脳神経科学	2	休講		3・4	輪講
		SIC60900	神経情報薬理学	2	秋	笹川展幸	3・4	注2《合併》
		SIC61000	細胞神経科学	2	秋	新倉貴子	3・4	
		SIC61100	生体医工学	2	春	炭親良 藤井麻美子	3・4	輪講，注2《合併》
		SIC61200	言語情報学入門	2	春	石川彰	3・4	文理融合科目
		SIC61300	実験心理学	2	春	*大久保街亜	3・4	文理融合科目
		【B群】コミュニケーション情報						
		SIC61400	情報通信工学	2	秋	小川将克	3・4	《合併》
		SIC64100	電気電子情報産業概論	2	秋	コーディネータ 工藤輝彦 野村一郎	3・4	輪講，注2《合併》
		SIC61500	電子デバイス	2	春	和保孝夫	3・4	《合併》
		SIC61600	信号基礎論	2	春	小川将克	3・4	《合併》
		SIC61700	通信ネットワークシステム	2	秋	工藤輝彦 林彦等	3・4	《合併》
		SIC61800	ヒューマンコミュニケーション	2	春	川中加都工平宮石後 中島藤工藤田本 俊昌正輝裕一 彰樹英男彦均 樹正男彦均 司史	3・4	輪講，文理融合科目

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目 学科専門科目	SIC61900	可視化学	2	春	炭 親 良	3・4		
	SIC64400	コンピューティングアーキテクチャ	2	春	萬 代 雅 希	3・4		
	SIC64500	計測と制御	2	春	林 等	3・4		
	【C群】社会情報							
	SIC62100	情報システム工学	2	秋	伊 藤 潔	3・4		
	SIC62200	シミュレーション工学	2	休講		3・4		
	SIC62300	知識工学	2	休講		3・4		
	SIC62400	ソフトウェア工学	2	春	川 端 亮	3・4		
	SIC62500	生産工学	2	春	伊呂原 隆	3・4	《合併》	
	SIC64300	メディア工学	2	秋	矢 入 郁 子	3・4		
	SIC62600	ロジスティクス工学	2	秋	宮 本 裕 一 郎	3・4		
	SIC62700	メディア情報論	2	春	橋 場 義 之	3・4	文理融合科目	
	SIC62800	経営情報学	2	春	伊呂原 隆 荒 木 勉	3・4	輪講，文理融合科目	
	SIC62900	社会情報論	2	秋	古 田 尚 輝	3・4	文理融合科目	
	【D群】数理情報							
	SIC63000	計算機数学	2	春	角 皆 宏	3・4	《合併》	
	SIC63100	離散数学	2	秋	澁 谷 智 治	3・4		
	SIC63200	暗号・符号理論と情報セキュリティ	2	春	澁 谷 智 治	3・4	《合併》	
	SIC63300	多変量解析	2	春	山 中 高 夫	3・4	《合併》	
	SIC63400	数理ファイナンス基礎	2	秋	加 藤 剛	3・4	文理融合科目 《合併》	
	SIC63500	環と加群	2	春	中 島 俊 樹	3・4	《合併》	
	SIC63600	体とガロア理論	2	秋	都 築 正 男	3・4	《合併》	
	SIC63700	多様体論	2	春	辻 元	3・4		
	SIC63800	位相空間の不変量	2	秋	加 藤 昌 英	3・4		
	SIC63900	測度論	2	秋	後 藤 聡 史	3・4	《合併》	
	SIC64000	常微分方程式	2	秋	*岡 田 靖 則	3・4	《合併》	

(注1) 3年次以上，未履修者は2クラスを選択すること。

(注2) 「3. 履修上の注意」②，(6)ウ.を参照のこと。

《合併》：合併科目あり。詳細はp.453～456参照。

理工学部合併科目一覽

開講元	科目 コード	開講科目名	開講元	科目 コード	開講科目名
新理工共通	SCT10100	理工学総論 I	機械工学科	719652	機械工学概論
新理工共通	SCT10500	数学A (線型代数)	機械工学科	710102	線形代数
			電気・電子工学科	720210	線形代数
新理工共通	SCT10600	数学B (微分積分)	機械工学科	700310	数学 I
			電気・電子工学科	720106	微積分学 I
新理工共通	SCT10700	基礎物理学	機械工学科	700410	物理学
			電気・電子工学科	721107	物理学 I
			数学科	745000	物理学 I
新理工共通	SCT10800	基礎化学	機械工学科	700510	化学
			電気・電子工学科	722103	化学
			物理学科	778151	化学 II (B)
新理工共通	SCT11000	基礎情報学	機械工学科	717400	情報システム
			電気・電子工学科	739010	計算機基礎 I
新理工共通	SCT11100	基礎物理実験・演習	機械工学科	700610	物理学実験
新理工共通	SCT20100	数学C (確率統計)	機械工学科	719004	確率統計学
			電気・電子工学科	736402	確率統計
			数学科	744504	確率論
新理工共通	SCT60100	ベクトル解析の基礎	機械工学科	700320	数学 II
			電気・電子工学科	720146	微積分学 II
新理工共通	SCT60200	微分方程式の基礎	機械工学科	700104	微分方程式
			数学科	749300	数学解析 I -A
新理工共通	SCT60300	現代物理の基礎	機械工学科	710610	現代物理学
			電気・電子工学科	721207	物理学 II
			数学科	745100	物理学 II
新理工共通	SCT60400	電気・電子回路の基礎	電気・電子工学科	723606	電気回路 I
新理工共通	SCT60800	複素関数論	機械工学科	710302	複素関数論
			電気・電子工学科	720500	応用数学 I
新理工共通	SCT60900	応用解析の基礎	機械工学科	710404	演算子法
			電気・電子工学科	720550	応用数学 II
新理工共通	SCT61300	工業材料・加工の基礎	機械工学科	705010	工業材料とプロセス
新理工共通	SCT61400	電子回路	電気・電子工学科	725003	電子回路 I
新理工共通	SCT61500	力学 (質点と剛体の力学)	機械工学科	700220	工業力学 II
新理工共通	SCT61700	マテリアルサイエンス	機械工学科	708085	マテリアル・サイエンス
新理工共通	SCT61800	電磁気学の基礎	電気・電子工学科	723105	電磁気学 I
新理工共通	SCT61900	電気回路	電気・電子工学科	723905	電気回路 II
新理工共通	SCT62000	制御基礎	機械工学科	707103	制御工学 I
			電気・電子工学科	734712	制御基礎
新理工共通	SCT62100	数値計算法	機械工学科	712051	数値計算法
			電気・電子工学科	738300	数値解析
			数学科	743500	計算機数学 I
新理工共通	SCT62500	電磁気学	電気・電子工学科	723405	電磁気学 II
			物理学科	762291	電磁気学 I
新理工共通	SCT62600	工業熱力学	機械工学科	703101	工業熱力学 I
新理工共通	SCT62700	材料力学の基礎	機械工学科	701091	材料力学 I
新理工共通	SCT62800	機械力学	機械工学科	702201	機械力学
新理工共通	SCT62900	流体力学	機械工学科	704010	流体工学 I
新理工共通	SCT63000	メカトロニクス	機械工学科	719340	メカトロニクスとエレクトロニクス
			電気・電子工学科	725950	電気機器学
新理工共通	SCT63100	電子物性工学	電気・電子工学科	721350	物性基礎

学部共通
物質生命
機能創造
情
報
合
併
一
覧

開講元	科目 コード	開講科目名	開講元	科目 コード	開講科目名
新理工共通	SCT63200	電磁波工学	電気・電子工学科	736250	電磁気学Ⅲ
新理工共通	SCT63300	量子力学	化学科	783411	物理化学ⅡA
新理工共通	SCT63600	データ構造とアルゴリズム	数学科	746553	電子計算機概論Ⅱ
新理工共通	SCT63800	プログラミング言語論	電気・電子工学科	739050	計算機基礎Ⅱ
新理工共通	SCT63900	デジタル信号処理	電気・電子工学科	739150	デジタル信号処理
新理工共通	SCT64100	集積回路の基礎	電気・電子工学科	725310	デバイス基礎
新理工共通	SCT64200	デジタル回路	電気・電子工学科	736712	デジタル回路
新理工共通	SCT64300	代数学基礎	物理学科	765202	数学Ⅱ(線形代数学)B
新理工共通	SCT64700	オペレーションズリサーチ	機械工学科	712500	オペレーションズ・リサーチⅠ
			電気・電子工学科	739300	情報システム工学
新理工共通	SCT65400	電気化学	化学科	798311	分析化学ⅢC
新理工共通	SCT65800	伝熱工学	機械工学科	713104	伝熱工学
新理工共通	SCT81100	科学技術英語3A(PresentationⅠ)	旧理工共通	779415	科学技術英語Vc
新理工共通	SCT81200	科学技術英語3B(Writing & ListeningⅠ)	旧理工共通	779413	科学技術英語Va
新理工共通	SCT81300	科学技術英語3C(Sci. & Eng. Course A)	旧理工共通	779420	科学技術英語VI d3
			旧理工共通	779419	科学技術英語V d6
			旧理工共通	779422	科学技術英語VI d7
新理工共通	SCT81400	科学技術英語3D(Sci. & Eng. Course B)	旧理工共通	779416	科学技術英語V d1
			旧理工共通	779417	科学技術英語V d2
			旧理工共通	779418	科学技術英語V d5
新理工共通	SCT81500	科学技術英語3E(PresentationⅡ)	化学科	782611	化学英語ⅡC
新理工共通	SCT81600	科学技術英語3F(Writing & ListeningⅡ)	旧理工共通	779424	科学技術英語VIe
新理工共通	SCT81700	科学技術英語3G(Sci. & Eng. Course C)	旧理工共通	779421	科学技術英語VI d4
			旧理工共通	779423	科学技術英語VI d8
新理工共通	SCT81800	科学技術英語3H(Communication Skills)	旧理工共通	779414	科学技術英語Vb
新理工共通	SCT81900	科学技術英語3I1(Qualification Exam.)	旧理工共通	779425	科学技術英語VI f1
新理工共通	SCT82000	科学技術英語3I2(Qualification Exam.)	旧理工共通	779429	科学技術英語VI f2
新理工共通	SCT82100	電気法規と施設管理	電気・電子工学科	737956	電気法規及び施設管理
新理工共通	SCT82200	電気通信法規	電気・電子工学科	737865	電気通信法規
新理工共通	SCT82300	電力工学設計および製図	電気・電子工学科	726701	電力工学設計および製図
物質生命工学科	SML10100	物質生命理工学Ⅰ	化学科	783930	化学特論Ⅰ
物質生命工学科	SML50300	化学実験Ⅱ	機能創造理工学科	SEA50400	化学実験Ⅱ
物質生命工学科	SML50400	生物科学実験Ⅱ	機能創造理工学科	SEA50500	生物科学実験Ⅱ
物質生命工学科	SML50800	物質科学実験	機能創造理工学科	SEA50900	物質科学実験
物質生命工学科	SML50900	生物科学実験Ⅲ	機能創造理工学科	SEA51000	生物科学実験Ⅲ
物質生命工学科	SML60100	分子構造化学	化学科	783441	物理化学ⅠA
物質生命工学科	SML60200	ヘテロ原子の有機化学	化学科	786741	有機化学ⅠA
物質生命工学科	SML60300	錯体化学	化学科	784211	無機化学ⅡA
物質生命工学科	SML60400	分離分析化学	化学科	798111	分析化学ⅠA
物質生命工学科	SML60500	同位体化学	化学科	784241	無機化学ⅠA
物質生命工学科	SML60600	機能生物化学	化学科	787612	生物化学ⅢC
物質生命工学科	SML61300	プラズマ科学	化学科	793241	工業物理化学ⅢC
物質生命工学科	SML61400	機器分析	化学科	798211	分析化学ⅡA
物質生命工学科	SML61500	天然有機化学	化学科	786711	有機化学ⅡA
物質生命工学科	SML61600	環境分析化学	化学科	784611	無機化学ⅢC
物質生命工学科	SML61800	有機光化学	化学科	786311	有機化学ⅢC
物質生命工学科	SML62400	環境工業化学	化学科	792112	無機工業化学ⅠB
物質生命工学科	SML62500	放射線科学	物理学科	769951	実験学(放射線計測学)
物質生命工学科	SML62600	燃焼科学と環境	機能創造理工学科	SEA61100	燃焼科学と環境
			化学科	793111	工業物理化学ⅠB
物質生命工学科	SML62700	無機機能材料	化学科	795112	無機工業化学ⅢC
物質生命工学科	SML62800	高分子化学	化学科	797112	高分子化学ⅠB

開講元	科目 コード	開講科目名	開講元	科目 コード	開講科目名
物質生命理工学科	SML62900	ソフトマテリアル	化学科	797212	高分子化学ⅡB
物質生命理工学科	SML63000	有機合成化学	化学科	796211	有機工業化学ⅡB
物質生命理工学科	SML63100	遺伝子工学	化学科	787211	生物化学ⅡA
物質生命理工学科	SML63200	生体物質とエネルギー	化学科	782731	生物化学ⅠA
物質生命理工学科	SML63500	機能性高分子	機能創造理工学科	SEA62800	機能性高分子
			化学科	797612	高分子化学ⅢC
物質生命理工学科	SML63600	セラミック・ガラス材料	機能創造理工学科	SEA62700	セラミック・ガラス材料
			化学科	795211	無機工業化学ⅡB
物質生命理工学科	SML63800	工業材料	化学科	796111	有機工業化学ⅠB
物質生命理工学科	SML64800	反応量子化学	化学科	793211	工業物理化学ⅡB
物質生命理工学科	SML64100	クリーンエネルギー	機能創造理工学科	SEA64700	クリーンエネルギー
			機械工学科	714800	エネルギーと環境
物質生命理工学科	SML64200	理論分子設計	化学科	783511	物理化学ⅢC
物質生命理工学科	SML64400	触媒反応工学	化学科	786411	有機工業化学ⅢC
物質生命理工学科	SML64700	原子分子分光学	物理学科	761311	原子過程物理Ⅰ
機能創造理工学科	SEA20200	機能創造理工学実験・演習Ⅰ	機械工学科	709101	機械工学実験Ⅰ
機能創造理工学科	SEA20300	機能創造理工学実験・演習Ⅱ	機械工学科	709252	機械工学実験Ⅱ
機能創造理工学科	SEA30100	ゼミナールⅠ	機械工学科	709400	輪講Ⅰ
			電気・電子工学科	729100	輪講
機能創造理工学科	SEA30200	ゼミナールⅡ	機械工学科	709501	輪講Ⅱ
機能創造理工学科	SEA50300	機械システム設計演習Ⅰ	機械工学科	706605	機械製図
機能創造理工学科	SEA50600	物理学実験Ⅱ	物質生命理工学科	SML50500	物理学実験Ⅱ
機能創造理工学科	SEA50700	電気電子工学実験Ⅱ	物質生命理工学科	SML50600	電気電子工学実験Ⅱ
機能創造理工学科	SEA50800	機械創造工学実験	物質生命理工学科	SML50700	機械創造工学実験
			機械工学科	709302	機械工学実験Ⅲ
機能創造理工学科	SEA51100	物理学実験Ⅲ	物質生命理工学科	SML51000	物理学実験Ⅲ
機能創造理工学科	SEA51200	電気電子工学実験Ⅲ	物質生命理工学科	SML51100	電気電子工学実験Ⅲ
機能創造理工学科	SEA51300	機械システム設計演習Ⅱ	物質生命理工学科	SML51200	機械システム設計演習Ⅱ
			機械工学科	706103	設計・製図Ⅰ
機能創造理工学科	SEA60100	超関数と関数解析	数学科	745953	数学解析ⅡB
機能創造理工学科	SEA60300	連続体力学	機械工学科	711001	弾性学
機能創造理工学科	SEA60400	熱エネルギー変換	機械工学科	714700	熱エネルギー変換工学
機能創造理工学科	SEA60500	流体エネルギー変換	機械工学科	704110	流体工学Ⅱ
機能創造理工学科	SEA60600	電気エネルギー変換	電気・電子工学科	735061	パワーエレクトロニクス
機能創造理工学科	SEA60700	エネルギーシステムと制御	電気・電子工学科	735160	電力システム
機能創造理工学科	SEA60800	電気エネルギー工学	電気・電子工学科	730200	エネルギー工学
機能創造理工学科	SEA61500	量子統計力学	物理学科	763900	統計力学Ⅱ
機能創造理工学科	SEA61600	応用材料力学	機械工学科	701101	材料力学Ⅱ
機能創造理工学科	SEA61700	フラクチャメカニクス	機械工学科	708185	フラクチャー・メカニクス
機能創造理工学科	SEA61800	エネルギーと材料	物質生命理工学科	SML63700	エネルギーと材料
機能創造理工学科	SEA61900	半導体物性	電気・電子工学科	736010	電子物性
機能創造理工学科	SEA62000	光電子デバイス	電気・電子工学科	724660	光デバイス
機能創造理工学科	SEA62200	伝送工学	電気・電子工学科	730300	光電磁波伝送工学
機能創造理工学科	SEA62300	物性基礎	物質生命理工学科	SML61100	物性基礎
機能創造理工学科	SEA62400	量子光学	物理学科	777901	量子光学
機能創造理工学科	SEA63000	ナノマテリアル/ナノサイエンス	物質生命理工学科	SML61000	ナノマテリアル/ナノサイエンス
機能創造理工学科	SEA63100	システム解析の基礎	機械工学科	707201	制御工学Ⅱ
機能創造理工学科	SEA63300	有限要素法の基礎	機械工学科	711300	計算工学
機能創造理工学科	SEA63400	応用工業力学	機械工学科	700210	工業力学Ⅰ
機能創造理工学科	SEA63500	工作機械工学	機械工学科	715004	工作機械
機能創造理工学科	SEA63600	設計工学	機械工学科	706303	機械設計法
機能創造理工学科	SEA63700	振動工学	機械工学科	716100	振動工学

開講元	科目 コード	開講科目名	開講元	科目 コード	開講科目名
機能創造理工学科	SEA63800	応用機構学	機械工学科	702002	機構学
機能創造理工学科	SEA63900	精密加工学	機械工学科	705110	精密加工学
機能創造理工学科	SEA64000	ロボット工学	機械工学科	707301	制御工学Ⅲ
機能創造理工学科	SEA64300	物理標準と精密測定	機械工学科	717303	測定工学
機能創造理工学科	SEA65000	量子情報の基礎	物理学科	763500	量子力学Ⅲ
機能創造理工学科	SEA65100	化学工学	化学科	794111	化学工学B
情報理工学科	SIC10100	情報理工学Ⅰ(コンピュータアーキテクチャ)	電気・電子工学科	739211	計算機システム
情報理工学科	SIC20100	情報理工学Ⅱ(コンピュータソフトウェア)	電気・電子工学科	736752	計算機利用工学
情報理工学科	SIC20300	情報理工学実験Ⅰ	機械工学科	719400	電気電子工学実験
情報理工学科	SIC30300	ゼミナールⅠ	機械工学科	709400	輪講Ⅰ
			電気・電子工学科	729100	輪講
情報理工学科	SIC30400	ゼミナールⅡ	機械工学科	709501	輪講Ⅱ
情報理工学科	SIC60200	音声・音響工学	電気・電子工学科	737152	音声・音響工学
情報理工学科	SIC60900	神経情報薬理学	物質生命理工学科	SML60700	神経情報薬理学
情報理工学科	SIC61100	生体医工学	物質生命理工学科	SML63400	生体医工学
情報理工学科	SIC61400	情報通信工学	電気・電子工学科	738102	情報通信工学
情報理工学科	SIC61500	電子デバイス	電気・電子工学科	732410	集積回路
情報理工学科	SIC61600	信号基礎論	電気・電子工学科	732611	信号基礎論
情報理工学科	SIC61700	通信ネットワークシステム	電気・電子工学科	738250	光システム
情報理工学科	SIC62500	生産工学	機械工学科	712400	プロダクション・エンジニアリング
情報理工学科	SIC63000	計算機数学	数学科	746507	電子計算機概論Ⅰ
情報理工学科	SIC63200	暗号・符号理論と情報セキュリティ	電気・電子工学科	734210	情報論
			数学科	747702	応用数学Ⅰ
情報理工学科	SIC63300	多変量解析	数学科	746704	統計学
情報理工学科	SIC63400	数理ファイナンス基礎	数学科	747810	応用数学Ⅱ
情報理工学科	SIC63600	体とガロア理論	数学科	746221	代数学Ⅱ-A
情報理工学科	SIC63900	測度論	数学科	745952	数学解析ⅡA
情報理工学科	SIC64000	常微分方程式	数学科	749301	数学解析Ⅰ-B
情報理工学科	SIC64100	電気電子情報産業概論	機能創造理工学科	SEA64800	電気電子情報産業概論
			電気・電子工学科	733770	電気電子情報産業概論
情報理工学科	SIC64500	計測と制御	電気・電子工学科	734811	制御工学
旧理工共通	779822	総合講座「ヒトの生物科学」	全学共通科目	099313	ヒトの生物科学
旧理工共通	779131	情報化社会と情報倫理	全学共通科目	099284	情報化社会と情報倫理
数学科	748608	解析学Ⅰ	理工学専攻数学領域	MSMT7110	解析学特論Ⅲ
数学科	748703	解析学Ⅱ	理工学専攻数学領域	MSMT7090	解析学特論Ⅰ
数学科	743106	位相解析学Ⅱ	理工学専攻数学領域	MSMT7120	解析学特論Ⅳ
数学科	746805	代数学Ⅲ-B	理工学専攻数学領域	MSMT7030	代数学特論Ⅲ
数学科	746906	代数学Ⅳ-B	理工学専攻数学領域	MSMT7040	代数学特論Ⅳ
数学科	742305	幾何学Ⅲ-A	理工学専攻数学領域	MSMT7070	幾何学特論Ⅲ
数学科	742400	幾何学Ⅳ-B	理工学専攻数学領域	MSMT7080	幾何学特論Ⅳ

9 理工学部 (07年次生以前)

理工学部の学生諸君へ・理工学部共通科目

機械工学科

電気・電子工学科

数学科

物理学科

化学科

学部
共通

機

械

電気・
電子

数

学

物

理

化

学

理工学部 of 学生諸君へ (07 年次生以前)

本学では全学共通科目と学科科目に分けて授業科目が開設され、学生諸君はそのおのおのについて規定を満たすように履修しなければならない。しかしながら本来大学は自ら学んで学問を身につける場であるので、履修の内容については各自が主体的に計画を立てて、責任をもって勉学することが大切である。

1. 全学共通科目について

全学共通科目は、学部学科の専門分野にのみとられることなく、広い視野に立って現在と将来を洞察することのできる人間の形成を目的として設けられている。そのために人文、社会および自然科学の3分野の科目を修めることができるように配慮されている。とくに自然科学、工業技術が人類の生活に及ぼす影響が広汎かつ重要になっている現代において、理工学部で学ぼうとする者は、その専門的立場での社会的責任を果たすために、人間と社会およびそれらを取りまく環境に対する健全な価値観と判断力を必要とする。それ故全学共通科目を偏りなく学習することに、積極的な意義を見いだしてもらいたい。

また、情報化の時代を迎え、各人がコンピューターに関して最低限の知識を持つとともに、将来高度にコンピューターを使うためにコンピューター言語の基礎を身につけておくことは、望ましいというだけでなく、必要不可欠なものとなりつつある。このことを念頭において「情報リテラシー演習」を受講してもらいたい。

2. 外国語について

大学での科学・技術の勉学が進むにつれて、外国の教科書・文献を読む必要にせまられる。また外国語によって研究成果を発表しなければならない機会もある。さらに卒業後はどの方向に進み、どの分野で働くにしても外国語は一層必要となるであろう。それは科学・技術の国際性に由来するものであり、その傾向は今後ますます強くなるであろう。しかしながら外国語の重要なことはこのような実用的な理由だけでなく、知性と感受性の豊かさという科学・技術者にとって欠くことのできない性格の形成にも役立つからである。

本学は国際間のかけ橋たるべき抱負をもち、強力な教授団により独自の外国語教育のカリキュラムを制定している。諸君はこの有利な条件を積極的に利用して、記憶力の旺盛な大学生時代に外国語を身につけ、将来に悔いを残さぬようにしてほしい。

また第2外国語としては西欧諸国の言語だけでなく、中国語、コリア語、フィリピン語、インドネシア語などのアジア諸国語を学ぶことも意義あることである。

3. 保健体育について

健康の維持と向上が重要なことはいまでもないが、とくに理工学部では実験・実習、長時間の演習があり、また卒業後も工場、実験室での作業や、長時間の計算など、強じんな体力・気力が要求されることが多い。それ故、ウェルネスの理論と実践および保健体育系選択必修科目の授業に出席するだけでなく、学業に支障のない範囲で課外のスポーツ活動に進んで参加し、体力・気力を充実させ、健康で明朗な生活を送るように希望する。

4. 学科科目について

理工学部に入學した諸君は、この分野で将来専門家として自立して行かねばならない。諸君はその専門的能力を獲得する努力を始めてもらいたい。

科学・技術を学ぶことの意義を考える場合に、それが人類の生活を豊かにしてきた事実のほかにも、それに接している人々の世界観の形成にも大きな影響を与えることを見逃してはならない。科学技術の進歩に伴って、核兵器の脅威や地球環境問題などの深刻な問題が発生し、科学技術を学ぶ者の悩みは深く責任も重い。このような問題に直面したとき如何に対処するかは各自の価値観や人生観にまつことが大きい。問題の正しい認識とその対処の道の模索は各自の専門的能力にかかっている。この意味でも学生諸君は姿勢を正して専門の科目を学んでほしい。

理工系の学問は体系的な積み上げを必要とする、いわば巨大な建築物のようなもので、基礎から着実に学んでいかなければ、得られたものは砂上の楼閣のような弱々しい知識に過ぎなくなる。諸君が基礎科目を多大の労力をかけて学ぶ間に、あるいは興味を失い、あるいはその意義を見失うかも知れない。しかしながら無味乾燥な楽典の勉強に耐えたものが、最も正しく美しく歌うことができるように、理工学部の基礎科目を順序よく学んだ者が、高度の興味ある問題をより深く理解し、その発展にも寄与することができるのである。

特に専門的科目については、体系的かつ規則的に学ぶ機会は、生涯再びつかむことはむずかしいから、単に卒業条件を満たしさえすればよいという安易な考えを持って将来に悔いを残すということがないように注意しておく。

5. 理工共通講座について

① 科学技術英語

理工学部共通科目として、一連の系統的な科学技術英語科目を開講している。この目的は、英語を実社会で有効に使用して仕事ができる能力を身に付けることにある。外国の文献を読み、国際的な場に論文を発表し、さらに国際会議や各種の契約・交渉等を英語で不自由なく進めるためには、誤解のない明快、簡潔な英語を心がけ、また科学や技術における固有の用語・述語にも習熟しなければならない。

各科目は別表1に記すように構成されている。履修条件などに関しては、各学科で異なる場合もあるので、詳細は各学科の関係する部分を参照のこと。

この一連の科目の中から10単位以上を修得し、かつ卒業論文等を英語で作成し卒業する学生は、理工学部から「系統的科学技術英語教育」修了認定証を授与される。

② 共通総合講座

理工学部各学科の学生が専門にのみとられず、広い視野に立って異なった分野の情報や探究法を学び、教員・学生ともに共通な交流の場をもつことを目的としている。

この科目は理工学部の学生には全学共通科目ではなく学科科目である。**この科目の単位を卒業に必要な単位数に算入するかどうかは各学科によって異なるので、各学科の開講科目表の注意を参照し、誤りのないようにしてもらいたい。**

6. 大学院について

本学には博士前期・後期課程の大学院が設置されている。博士前期課程2年間を修了すると修士の学位が与えられる。理工学は多岐深遠なので、大学院では学部での基礎的かつ一般的な学習にもとづき、高度の専門教育が行われる。科学技術の高度化とともに、修士あるいは博士の社会需要は伸びつつある。また履修年限の短縮なども検討されている。学部在学中に大学院への進学のこととも考え自分の進路を定めてほしい。

なお、「大学院入学前科目履修制度」により成績優秀な学部生は、大学4年次に理工学研究科があらかじめ指定した科目を履修することができ、本学の大学院進学後、定められた上限単位数の範囲内で入学前単位として認定される。

大学院入学前科目履修制度で履修した科目は、**卒業に必要な単位としては認められない。**

入学前科目履修の詳細については、掲示板で確認して下さい。

(別表1) 科学技術英語の履修年次と内容 (07年次生以前)

標準履修年次	科目名 (主要分野)
3・4年次春	V a (scientific writing) V b (communication skills) V c (academic presentation) V d (science & engineering courses) 注1)
3・4年次秋	VI d (science & engineering courses) 注1) VI e (academic listening) VI f (qualification examinations)

注1) V d, VI dに関しては以下の内容が開講される。

春学期 V d1 (機械) V d2 (物理) V d5 (電気) V d6 (応用化学/環境) VI d3 (化学) VI d7 (生物)
秋学期 VI d4 (数学) VI d8 (情報/電子)

履修上の注意

- 1) 年次別履修上限：1・2年次 あわせて4科目8単位まで。
3・4年次 あわせて4科目8単位まで。
- 2) 「系統的科学技術英語教育」修了認定証授与条件：
科目単位として合計10単位以上を修得し、かつ卒業論文等を英語で作成すること。修了認定における単位は、I～IVの科目に関しては、それぞれを1科目2単位までとして認定する。V, VIの科目に関しては、すべて個別に2単位として認定する。
なお、2005年度以前に開講されていた「科学英語 I」「科学英語 II」も認定する。
- 3) 履修制限について：開始時にレベルテストを行い履修を制限することがある。

理工学部共通

開講科目一覧表

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	理工学部共通科目	779413	科学技術英語 V a	2	春	BROOKS Daniel	3・4 《合併》
		779414	科学技術英語 V b	2	春	HOWELL Frank	3・4 《合併》
		779415	科学技術英語 V c	2	春	荒井 隆行	3・4 《合併》
		779416	科学技術英語 V d1	2	春	東 善郎	3・4 《合併》
		779417	科学技術英語 V d2	2	春	東 善郎	3・4 《合併》
		779418	科学技術英語 V d5	2	春	東 善郎	3・4 《合併》
		779419	科学技術英語 V d6	2	春	HOWELL Frank	3・4 《合併》
		779420	科学技術英語 VI d3	2	春	HOWELL Frank	3・4 《合併》
		779421	科学技術英語 VI d4	2	秋	HOWELL Frank	3・4 《合併》
		779422	科学技術英語 VI d7	2	春	HOWELL Frank	3・4 《合併》
		779423	科学技術英語 VI d8	2	秋	HOWELL Frank	3・4 《合併》
		779424	科学技術英語 VI e	2	秋	BROOKS Daniel	3・4 《合併》
		779425	科学技術英語 VI f1	2	秋	*篠田 愛理	3・4 《合併》
		779429	科学技術英語 VI f2	2	秋	HOWELL Frank	3・4 《合併》
		779822	総合講座 「ヒトの生物科学」	2	休講		1~4 輪講, 全学共通科目の同名科目と合併だが, 学科科目として履修すること [20名] (学科科目としての定員) 注2
		779131	情報化社会と情報倫理	2	春	*藤本 一男	1~4 全学共通科目の同名科目と合併だが, 学科科目として履修すること 注1, 注2

(注1) 機械工学科の学生は卒業単位に算入されないので, 注意すること。

(注2) 数学科の学生は卒業単位に算入されないので, 注意すること。

《合併》: 合併科目あり。詳細は p.453~456 参照。

機械工学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

06・07年次生

全学共通科目

必修 14単位 [人間学2単位，体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]

選択必修 6単位

選択 10単位

学科科目 94単位 (必修21単位，選択必修(外国語)4単位，選択Ⅰ12単位以上，選択Ⅱ57単位)

合計 124単位

2. 標準配当表

06・07年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
全学共通科目 30単位	必修 (6単位)	人間学	2				
		ウエルネスの理論と実践	2				
		情報リテラシー演習	2				
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4~6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)					
選択 (10単位)							
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

(注)「ウエルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 94単位	外国語選択必修 (4単位)	要覧共通編p.142～の外国語(英語以外)のいずれか1か国語(注1)	4						
	必修 (21単位)	物理学実験 機械工学概論 プログラミング演習	1 2 1	機械工学実験Ⅰ 機械工学実験Ⅱ 基礎製図(注3) 機械製図 機械工学演習	1 1 1 1 1	電気電子工学実験 機械工学実験Ⅲ 設計・製図Ⅰ 設計・製図Ⅱ 輪講Ⅰ 輪講Ⅱ	1 1 1 1 1 1	卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ	2 4
	選択Ⅰ (12単位以上修得のこと)	数学Ⅰ 物理学 線形代数 微分方程式 工業力学Ⅰ	2 2 2 2 2	演算子法 複素関数論 数値計算法	2 2 2	確率統計学	2		
	選択Ⅱ (注2) (57単位)	基礎科目, 専門基礎科目, 専門科目, 専門教養科目							

(注1) p.463の履修上の注意②の(2)の外国語科目の項を参照。

(注2) p.463の履修上の注意②の(2)の選択科目の項を参照。

(注3) p.463の履修上の注意③の(1)の基礎製図の読み替えの項を参照。

3. 履修上の注意

06・07年次生

① 全学共通科目

- (1) 必修14単位（人間学、外国語、ウエルネスの理論と実践、情報リテラシー演習）に加えて選択必修6単位以上、選択10単位以上を修得しなければならない。
- (2) 外国語は英語8単位が必修である。
注）全学共通科目については要覧共通編p.100～参照のこと。
全学共通科目の外国語については要覧共通編p.142～参照のこと。

② 学科科目

(1) 学科科目の分類

- 外国語科目：本学科が指定する外国語科目である。
基礎科目：本学科の学習をするために必要な基礎科目である。
専門基礎科目：本学科の専門科目を学習するために必要な基礎科目である。
専門科目：本学科の専門科目である。
専門教養科目：本学科に関連する専門上の教養科目である。

(2) 卒業必要単位

学科科目の必要単位数は、94単位以上である。ただし下記の条件をすべて満たすことが必要である。

外国語科目：4単位（選択必修）

要覧共通編p.142～の外国語より一か国語4単位を修得すること。

語学の種類によっては、各自の時間割の都合や、開講科目数の関係で4年次までに単位を取り終えることができない場合があるので、要覧共通編p.142～「外国語科目履修上の注意」を熟読し、慎重に履修計画を立てた上で履修すること。

必修科目：21単位

選択科目Ⅰ：12単位以上

選択科目Ⅱ：57単位

選択科目Ⅰを12単位を超えて修得した場合は、その超過分は選択科目Ⅱとして卒業単位に充当される。

- (3) 理工学部共通科目のうち、「情報化社会と情報倫理」は**卒業単位に算入されない。**
- (4) 科学技術英語関連の科目を修得した場合は、10単位まで選択科目Ⅱとして卒業単位に充当される。

③ カリキュラムの変更に伴う科目の対応と履修単位の読み替え措置について

- (1) 2008年度まで開講していた「基礎製図」（1単位）は、新理工学部・理工共通科目Ⅱ群「設計・CADの基礎」（2単位）の単位を修得することで読み替える。なお、「設計・CADの基礎」は2単位だが、1単位のみ卒業要件の単位数に含めることができる。「設計・CADの基礎」についての掲示は、機能創造理工学科の掲示板を見ること。
- (2) 2008年度まで開講していた「化学実験」（2単位）は、新理工学部・理工共通科目Ⅰ群「基礎化学実験・演習」（1単位）と物質生命理工学科「物質生命理工学実験Ⅰ」（1単位）2科目の単位を修得することで読み替える。「基礎化学実験・演習」と「物質生命理工学実験Ⅰ」についての掲示は、機能創造理工学科の掲示板を見ること。

④ 卒業研究Ⅰ、Ⅱの履修条件

卒業研究Ⅰ（必修2単位）を履修するためには、下記の条件をすべて満たさなければならない。

- (1) 卒業に要する単位の中から96単位以上修得していること。
- (2) 学科科目から55単位以上修得していること。（ただし科学技術英語関連科目の10単位はこれに充当される）
- (3) 原則として3年次までの学科科目の必修の単位をすべて修得していること。
- (4) 卒業研究Ⅱ（必修4単位）を履修するためには卒業研究Ⅰを修得していること。

⑤ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分(1/2)する。

(注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(注3) ④の卒業研究の履修条件を満たしていない4年次以上の学生については、3年次の履修限度を適用する。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	56	32	32	60	32	32	60	26	26	48	224

4. 開講科目担当表

合併科目、読み替え科目について

1～3年次科目の一部は、新理工学部と合併されている。《合併》のついている科目についてはp.453～456参照。) これらの科目についての掲示は、新学科の掲示板(3-123教室の横)に掲示される。新学科と旧学科で科目名が異なるので注意すること。「基礎製図」は新理工学部開講の「設計・CADの基礎」で、「化学実験」は新理工学部の「基礎化学実験・演習」と物質生命理工学科の「物質生命理工学実験Ⅰ」の2科目で、それぞれ読み替える。p.463の履修上の注意③参照のこと。

学科科目(基礎科目)

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目		外国語	4		外国語教員	1	要覧共通編p.142履修上の注意を参照
	700610	物理学実験	1	休講		1	《合併》
選択Ⅰ (06年次以降)	700310	数学Ⅰ	2	春	申 鉄 龍	1	《合併》
	700410	物理学	2	春	桑 原 英 樹	1	《合併》
	700410	物理学	2	春	平 野 哲 文	1	《合併》
	710102	線形代数	2	春	武 藤 康 彦	1	《合併》
	700104	微分方程式	2	秋	*笹 川 徹 史	1	《合併》
	710404	演算子法	2	秋	平 田 均	2	《合併》
	710302	複素関数論	2	春	田 原 秀 敏	2	《合併》
選択Ⅱ (06年次以降)	700320	数学Ⅱ	2	秋	佐 藤 美 洋	1	《合併》
	700510	化学	2	春	藤 田 正 博	1	《合併》
	700510	化学	2	春	竹 岡 裕 子	1	《合併》

学科科目(専門基礎科目)

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	719652	機械工学概論	2	休講		1	輪講《合併》
	712160	機械工学演習	1	春	鈴木 隆夫 長嶋 利夫 曄道 佳明 築地 徹浩	2	輪講, 夏期集中
	712310	プログラミング演習	1	休講		1	[20名]《合併》
	709101	機械工学実験Ⅰ	1	休講		2	《合併》
	709252	機械工学実験Ⅱ	1	休講		2	《合併》

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	学 科 科 目 (専 門 基 礎 科 目)	706605	機械製図	1	休講	2	《合併》	
		719400	電気電子工学実験	1	秋	田 中 衛	3	《合併》
選択Ⅰ (06年次以降)		700210	工業力学Ⅰ	2	秋	末 益 博 志	1	《合併》
		712051	数値計算法	2	春	*曾我部 潔	2	《合併》
		719004	確率統計学	2	春	菊 池 昭 彦	3	《合併》
		712330	機械工学特論	2	春	高 井 健 一 佐 藤 美 洋	3・4	
選択Ⅱ (06年次以降)		700220	工業力学Ⅱ	2	春	佐 藤 美 洋	1	《合併》
		719340	メカトロニクスとエレクトロニクス	2	春	宮 武 昌 史	2	《合併》

学科科目（専門科目）

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	学 科 科 目 (専 門 科 目)	709302	機械工学実験Ⅲ	1	春	長 嶋 利 夫 坂 本 治 久 佐 藤 美 洋 申 一 柳 龍 久	3	春学期前半《合併》
		706103	設計・製図Ⅰ	1	春	坂 本 治 久 清 水 伸 二 一 柳 満 久	3	春学期後半《合併》
		706204	設計・製図Ⅱ	1	春	築 地 徹 浩	3	135分授業 夏期集中
		709400	輪講Ⅰ	1	春	機械工学科教員	3	《合併》
		709501	輪講Ⅱ	1	秋	機械工学科教員	3	《合併》
		709651	卒業研究Ⅰ	2	春	機械工学科教員	4	《合併》
		709651	卒業研究Ⅰ	2	秋	機械工学科教員	4	《合併》
選択Ⅱ (06年次以降) ／ 選択科目 (05年次以前)		709652	卒業研究Ⅱ	4	秋	機械工学科教員	4	《合併》
		708085	マテリアル・サイエンス	2	春	高 井 健 一	1	《合併》
		701091	材料力学Ⅰ	2	秋	末 益 博 志	2	《合併》
		701101	材料力学Ⅱ	2	春	末 益 博 志	2	《合併》
		702002	機構学	2	春	曄 道 佳 明	2	《合併》
		702201	機械力学	2	秋	*曾我部 潔	2	《合併》
		703101	工業熱力学Ⅰ	2	春	鈴 木 隆	2	《合併》
		704010	流体工学Ⅰ	2	秋	築 地 徹 浩	2	《合併》
		704110	流体工学Ⅱ	2	春	築 地 徹 浩	2	《合併》
		705110	精密加工学	2	春	坂 本 治 久	2	《合併》
		707103	制御工学Ⅰ	2	秋	武 藤 康 彦	2	《合併》
		705010	工業材料とプロセス	2	秋	鈴 木 啓 史	2	《合併》
		712500	オペレーションズ・リサーチⅠ	2	春	伊呂原 隆	2	《合併》
		712710	情報処理応用	2	春	川 端 亮	2	《合併》
		717400	情報システム	2	秋	川 端 亮	2	《合併》
		716210	学外実習	2	休講		3	
		706303	機械設計法	2	春	清 水 伸 二	3	《合併》
		716100	振動工学	2	春	*曾我部 潔	3	《合併》
		703201	工業熱力学Ⅱ	2	春	鈴 木 隆	3	夏期集中
		707201	制御工学Ⅱ	2	春	武 藤 康 彦	3	《合併》
		704802	機械・構造材料学	2	休講		3・4	
711001	弾性学	2	春	長 嶋 利 夫	3・4	《合併》		

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択Ⅱ (06年次以降) ／ 選択科目 (05年次以前)	学科科目 (専門科目)	711201	構造力学	2	春	長嶋利夫	3・4	夏期集中
		711210	塑性力学	2	休講		3・4	
		711300	計算工学	2	秋	長嶋利夫	3・4	《合併》
		714700	熱エネルギー変換工学	2	秋	鈴木隆	3・4	《合併》
		713104	伝熱工学	2	秋	一柳満久	3・4	《合併》
		714800	エネルギーと環境	2	秋	谷貝剛	3・4	《合併》
		714000	流体工学Ⅲ	2	春	築地徹浩	3・4	夏期集中
		714100	流体エネルギー変換工学	2	秋	池尾茂	3・4	
		715004	工作機械	2	秋	清水伸二	3・4	《合併》
		717303	測定工学	2	秋	坂本治久 水谷由宏	3・4	輪講《合併》
		707301	制御工学Ⅲ	2	秋	申鉄龍	3・4	《合併》
		708185	フラクチャー・メカニクス	2	秋	久森紀之	2	《合併》
		712600	オペレーションズ・リサーチⅡ	2	休講		2	
		719500	工場経営及び管理	2	休講		3・4	
		712400	プロダクション・エンジニアリング	2	春	伊呂原隆	3・4	《合併》
		717500	システムと機械	2	休講		3・4	
		719704	安全工学	1	休講		3・4	春学期前半

学科科目（専門教養科目）

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択Ⅱ (06年次以降) ／ 選択科目 (05年次以前)	学科科目 (専門教養科目)	710610	現代物理学	2	秋	小田切丈 *伊藤直紀	2	輪講《合併》
		719801	技術と経営	2	休講	荒木勉	3・4	隔年開講
		719901	発明と特許	1	休講		4	秋学期後半
		779822	総合講座 「ヒトの生物科学」	2	休講		1～4	輪講、全学共通科目の同名科目と合併だが、学科科目として履修すること [20名](学科科目としての定員)《合併》
			科学技術英語					注1

教職科目

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択Ⅱ (06年次以降) ／ 教職科目 (05年次以前)	教職科目	620505	工業科教育法Ⅰ	2	休講		3	隔年開講、注2
		620510	工業科教育法Ⅱ	2	休講		3	隔年開講、注2
		736402	確率統計	2	春	菊池昭彦	2～4	(他)電気・電子工学科、注2 《合併》

(注1) 科学技術英語関連科目に関しては、p.460の科学技術英語の欄を参照すること。

(注2) 教職科目は卒業に必要な単位に含まれない。

《合併》：合併科目あり。詳細はp.453～456参照。

電気・電子工学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

全学共通科目		
必修	14単位	[人間学2単位，体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]
選択必修	6単位	
選択	10単位	
学科科目	100単位	(必修23単位，選択必修45単位以上，選択32単位以上)
合計	130単位	

2. 標準配当表

06・07年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2					
		ウエルネスの理論と実践	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4~6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)						
選択 (10単位)								
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4				

(注)「ウエルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (100単位以上)	必修 A群 (23単位)	物理学実験A	1	電気工学実験Ⅰ	1	電気工学実験Ⅲ	3	輪講	1
		物理学実験B	1	電気工学実験Ⅱ	3	電気工学実験Ⅳ	3	卒業研究及び講究Ⅰ	4
		化学実験	1	製図基礎	1			卒業研究及び講究Ⅱ	4
選択必修 B群	微積分学Ⅰ	2	応用数学Ⅰ	2	信号基礎論	2			
	線形代数	2	確率統計	2	計算機システム	2			
	数学演習Ⅰ	1	物性基礎	2	制御基礎	2			
	微積分学Ⅱ	2	化学	2	デバイス基礎	2			
	数学演習Ⅱ	1	電磁気学Ⅱ	2	電力工学基礎	2			
	物理学Ⅰ	2	電磁気学演習Ⅱ	1					
	物理学演習Ⅰ	1	電気回路Ⅱ	2					
	物理学Ⅱ	2	電子回路Ⅰ	2					
	物理学演習Ⅱ	1	電磁気測定Ⅰ	2					
	電磁気学Ⅰ	2	基礎科目演習Ⅱ	1					
	電磁気学演習Ⅰ	1							
	電気回路Ⅰ	2							
	計算機基礎Ⅰ	2							
	計算機基礎Ⅱ	2							
基礎科目演習Ⅰ	1								
C群 D群 外国語科目	p.471の「履修上の注意」にある「学科科目」の欄を参照すること	2	p.471の「履修上の注意」にある「学科科目」の欄を参照すること	6	p.471の「履修上の注意」にある「学科科目」の欄を参照すること	13	p.471の「履修上の注意」にある「学科科目」の欄を参照すること	4	

03～05年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2					
		ウェルネスの理論と実践	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4～6単位)						
選択 (10単位)								
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4				

(注)「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (100単位以上)	必修A群 (23単位)	物理学実験	2	電気工学実験Ⅰ	1	電気工学実験Ⅲ	3	輪講	1
		化学実験	1	電気工学実験Ⅱ	3	電気工学実験Ⅳ	3	卒業研究及び講究	8
	選択必修B群	微積分学Ⅰ	2	応用数学Ⅰ	2	信号基礎論	2		
		線形代数	2	確率統計	2	計算機システム	2		
		数学演習Ⅰ	1	物性基礎	2	制御基礎	2		
		微積分学Ⅱ	2	化学	2	デバイス基礎	2		
		数学演習Ⅱ	1	電磁気学Ⅱ	2	電力工学基礎	2		
		物理学Ⅰ	2	電磁気学演習Ⅱ	1				
		物理学演習Ⅰ	1	電気回路Ⅱ	2				
		物理学Ⅱ	2	電子回路Ⅰ	2				
		物理学演習Ⅱ	1	電磁気測定Ⅰ	2				
		電磁気学Ⅰ	2	基礎科目演習Ⅱ	1				
		電磁気学演習Ⅰ	1						
		電気回路Ⅰ	2						
計算機基礎Ⅰ	2								
計算機基礎Ⅱ	2								
基礎科目演習Ⅰ	1								
C群 D群 外国語科目	p.473の「履修上の注意」にある「学科科目」の欄を参照すること	2	p.473の「履修上の注意」にある「学科科目」の欄を参照すること	6	p.473の「履修上の注意」にある「学科科目」の欄を参照すること	13	p.473の「履修上の注意」にある「学科科目」の欄を参照すること	4	

3. 履修上の注意

06・07年次生

① 全学共通科目

- (1) 全学共通科目については要覧共通編p.100～を参照のこと。
- (2) 外国語科目については要覧共通編p.142～を参照のこと。

② 学科科目

- (1) 学科科目は、A群（必修）、B群（選択必修）、C群およびD群（選択）、外国語科目に分かれており、それぞれ単位の取得の条件が異なる。

(2) 学科科目

ア 学科科目A群は23単位のすべてを修得すること。

イ 学科科目B群は52単位の中から少なくとも45単位以上を修得すること。これは電気・電子工学科の基礎科目であるので、すべてを修得することを心掛ける。なお、45単位をこえて修得した場合、その超過単位数も次項‘ウ’の合計に含める。

ウ 学科科目B群およびC群から合計70単位以上を修得すること。

エ 英語以外の外国語、科学技術英語のうちから4単位まで卒業に必要な単位に含めることができる。これらの科目はいずれの学年で履修しても良い。英語以外の外国語は履修していることが望ましい。

英語以外の外国語を履修する場合、要覧共通編p.142～を参照のこと。ただし、同一言語に限る。

注1) 学科科目は100単位以上の修得が必要である。そのうち学科科目A群は23単位であるから、残りの77単位以上をB群、C群、D群、外国語から修得することとなる。この77単位のうち、70単位以上を、B群、C群より修得しなければならない。したがって、残りの7単位までは、外国語科目から4単位までとD群より充当できる。

注2) 電気工学実験Ⅲ、Ⅳを履修するためには、電気工学実験Ⅰ、Ⅱを修得していなければならない。

注3) 卒業研究及び講究は、番号順に単位を修得しなければならない。

③ カリキュラムの変更に伴う科目の対応と履修単位の読み替え措置について

- (1) 2008年度まで開講していた「製図基礎」（1単位）は、新理工学部・理工共通科目「設計・CADの基礎」（2単位）の単位を修得することで読み替える。なお、「設計・CADの基礎」は2単位だが、1単位のみ卒業要件の単位数に含めることができる。
- (2) 2008年度まで開講していた「物理学実験B」（1単位）は、物理学科「実験ⅡA」（2単位）の単位を修得することで読み替える。なお、「実験ⅡA」は2単位だが、1単位のみ卒業要件の単位数に含めることができる。
- (3) 2008年度まで開講していた「電気工学実験Ⅱ」（3単位）は、機能創造理工学科「機能創造理工学実験・演習Ⅱ」（1単位）、「電気電子工学実験Ⅰ」（1単位）、電気・電子工学科開講の「電気工学実験Ⅱ」（1単位）の3科目を修得することで読み替える。
- (4) 2009年度まで開講していた「電気工学実験Ⅲ」（3単位）は、機能創造理工学科「電気電子工学実験Ⅱ」（1単位）、「電気電子工学実験Ⅲ」（1単位）、電気・電子工学科開講の「電気工学実験Ⅲ」（1単位）の3科目を修得することで読み替える。

2009年度まで開講していた科目	読み替え科目
電気工学実験Ⅲ（3単位）	機能創造理工学科：電気電子工学実験Ⅱ（1単位） 機能創造理工学科：電気電子工学実験Ⅲ（1単位） 電気・電子工学科開講：電気工学実験Ⅲ（1単位）

- (5) 2009年度まで開講していた「電気工学実験Ⅳ」（3単位）は、情報理工学科「情報理工学実験Ⅰ」（1単位）、電気・電子工学科開講の「電気工学実験Ⅳ」（2単位）の2科目を修得することで読み替える。

2009年度まで開講していた科目	読み替え科目
電気工学実験Ⅳ（3単位）	情報理工学科：情報理工学実験Ⅰ（1単位） 電気・電子工学科開講：電気工学実験Ⅳ（2単位）

学部
共通
機
械
電
気
・
電
子
数
学
物
理
化
学

④ 3・4年次学科科目を履修するための履修条件

2年次までの学科科目A群とB群の合計50単位中41単位以上修得していなければ、履修年次3・4年次の学科科目A群、B群およびC群の科目を履修することはできない。ただし、C群中備考に*印のある科目は履修してよい。

⑤ 卒業研究及び講究、輪講の履修条件

- (1) 卒業に必要な単位数の3/4、即ち97単位以上を修得していること。
- (2) 3年次までの実験（物理学実験A, B, 化学実験, 電気工学実験Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ, Ⅳ）を修得していること。
- (3) 3年次までの学科科目A群およびB群の合計66単位中59単位以上を修得していること。

⑥ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

- (注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分（1/2）する。
- (注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。
- (注3) ④の卒業研究及び講究Ⅰ、Ⅱの履修条件を満たしていない4年次以上の学生については、3年次の履修限度を適用する。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	56	32	32	60	32	32	60	26	26	48	224

① 全学共通科目

- (1) 全学共通科目については要覧共通編p.100～を参照のこと。
 (2) 外国語科目については要覧共通編p.142～を参照のこと。

② 学科科目

- (1) 学科科目は、A群（必修）、B群（選択必修）、C群およびD群（選択）、外国語科目に分かれており、それぞれ単位の取得の条件が異なる。

(2) 学科科目

ア 学科科目A群は23単位のすべてを修得すること。

イ 学科科目B群は52単位の中から少なくとも45単位以上を修得すること。これは電気・電子工学科の基礎科目であるので、すべてを修得することを心掛ける。なお、45単位をこえて修得した場合、その超過単位数も次項‘ウ’の合計に含める。

ウ 学科科目B群およびC群から合計70単位以上を修得すること。

エ 英語以外の外国語、科学英語、科学技術英語のいずれか1つが4単位まで卒業に必要な単位に含めることができる。これらの科目はいずれの学年で履修しても良い。英語以外の外国語は履修していることが望ましい。

英語以外の外国語を履修する場合、要覧共通編p.142～を参照のこと。ただし、同一言語に限る。

注1) 学科科目は100単位以上の修得が必要である。そのうち学科科目A群は23単位であるから、残りの77単位以上をB群、C群、D群、外国語から修得することとなる。この77単位のうち、70単位以上を、B群、C群より修得しなければならない。したがって、残りの7単位までは、外国語科目から4単位までとD群より充当できる。

注2) 電気工学実験Ⅲ、Ⅳを履修するためには、電気工学実験Ⅰ、Ⅱを修得していなければならない。

注3) 卒業研究及び講究は、番号順に単位を修得しなければならない。

③ カリキュラムの変更に伴う科目の対応と履修単位の読み替え措置について

- (1) 次の科目は同内容であるので重複して履修することはできない。

2006年度以降	2005年度以前
物理学実験A 物理学実験B	物理学実験
卒業研究及び講究Ⅰ 卒業研究及び講究Ⅱ	卒業研究及び講究
音声・音響工学	音響工学

- (2) 2008年度まで開講していた「製図基礎」(1単位)は、理工共通科目「設計・CADの基礎」(2単位)の単位を修得することで読み替える。なお、「設計・CADの基礎」は2単位だが、1単位のみ卒業要件の単位数に含めることができる。
- (3) 2008年度まで開講していた「物理学実験B」(1単位)は、物理学科「実験ⅡA」(2単位)の単位を修得することで読み替える。なお、「実験ⅡA」は2単位だが、1単位のみ卒業要件の単位数に含めることができる。
- (4) 2008年度まで開講していた「電気工学実験Ⅱ」(3単位)は、機能創造理工学科「機能創造理工学実験・演習Ⅱ」(1単位)、「電気電子工学実験Ⅰ」(1単位)、電気・電子工学科「電気工学実験Ⅱ」(1単位)の3科目を修得することで読み替える。
- (5) 2009年度まで開講していた「電気工学実験Ⅲ」(3単位)は、機能創造理工学科「電気電子工学実験Ⅱ」(1単位)、「電気電子工学実験Ⅲ」(1単位)、電気・電子工学科開講の「電気工学実験Ⅲ」(1単位)の3科目を修得することで読み替える。

2009年度まで開講していた科目	読み替え科目
電気工学実験Ⅲ (3単位)	機能創造理工学科：電気電子工学実験Ⅱ (1単位) 機能創造理工学科：電気電子工学実験Ⅲ (1単位) 電気・電子工学科開講：電気工学実験Ⅲ (1単位)

- (6) 2009年度まで開講していた「電気工学実験Ⅳ」(3単位)は、情報理工学科「情報理工学実験Ⅰ」(1単位)、電気・電子工学科開講の「電気工学実験Ⅳ」(2単位)の2科目を修得することで読み替える。

2009年度まで開講していた科目	読み替え科目
電気工学実験Ⅳ (3単位)	情報理工学科：情報理工学実験Ⅰ (1単位) 電気電子工学科開講：電気工学実験Ⅳ (2単位)

④ 3・4年次学科科目を履修するための履修条件

2年次までの学科科目A群とB群の合計50単位中41単位以上修得していなければ、履修年次3・4年次の学科科目A群、B群およびC群の科目を履修することはできない。ただし、C群中備考に*印のある科目は履修してよい。

⑤ 卒業研究及び講究の履修条件

- (1) 卒業に必要な単位数の3/4、即ち97単位以上を修得していること。
- (2) 3年次までの実験（物理学実験，化学実験，電気工学実験Ⅰ，Ⅱ，Ⅲ，Ⅳ）を修得していること。
- (3) 3年次までの学科科目A群およびB群の合計66単位中59単位以上を修得していること。

⑥ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

- (注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分(1/2)する。
- (注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回することは出来ない。
- (注3) ⑤の卒業研究及び講究の履修条件を満たしていない4年次以上の学生については、3年次の履修限度を適用する。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	56	32	32	60	32	32	60	26	26	48	224

4. 開講科目担当表

学科科目A群

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目 学科科目A群	721911	物理学実験A	1	休講		1	
	722308	化学実験	1	休講		1	
	727111	電気工学実験 I	1	休講		2	
	727201	電気工学実験 II	1	休講		2	機能創造理工学科「機能創造理工学実験・演習Ⅱ」(1単位), 「電気電子工学実験Ⅰ」(1単位)と合わせて履修すること, 3科目を合わせて従来の「電気工学実験Ⅱ」(3単位)の読替科目とする, 注9
	727307	電気工学実験Ⅲ	1	休講		3	機能創造理工学科「電気電子工学実験Ⅱ」(1単位), 「電気電子工学実験Ⅲ」(1単位)と合わせて履修すること, 3科目を合わせて従来の「電気工学実験Ⅲ」(3単位)の読替科目とする, 注8, 注10
	727408	電気工学実験Ⅳ	2	秋	和田 孝夫 保中 衛彰 川中 智明 高尾 隆行 荒井 昌史 宮武 昌彦 工藤 輝一 野村 一郎 中村 一也	3	情報理工学科「情報理工学実験Ⅰ」(1単位)と合わせて履修すること, 2科目を合わせて従来の「電気工学実験Ⅳ」(3単位)の読替科目とする, 注8, 注11
	729100	輪講	1	春	電気・電子工学科教員	4	注8《合併》 (機能創造理工学科もしくは情報理工学科「ゼミナール」と合併)
	729553	卒業研究及び講究Ⅰ	4	春	電気・電子工学科教員	4	注8《合併》
	729554	卒業研究及び講究Ⅱ	4	秋	電気・電子工学科教員	4	注8《合併》

学部共通
機
械
電気・電子
数
学
物
理
化
学

学科科目B群

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	学科科目B群	720106	微積分学Ⅰ	2	春	後藤 聡史	1	注8《合併》
		720146	微積分学Ⅱ	2	秋	佐藤 美洋	1	注8《合併》
		720210	線形代数	2	春	田原 秀敏	1	注8《合併》
		721107	物理学Ⅰ	2	春	炭 親良	1	注8《合併》
		721207	物理学Ⅱ	2	秋	*伊藤 直紀	1	輪講, 注8《合併》
		739010	計算機基礎Ⅰ	2	秋	川中 彰	1	注8《合併》 □
		739050	計算機基礎Ⅱ	2	秋	川端 亮	1	注8《合併》 □
		723606	電気回路Ⅰ	2	秋	野村 一郎	1	注8《合併》 □
		728700	基礎科目演習Ⅰ	1	春	川中 彰 荒井 隆彦 菊池 昭彦 工藤 輝彦	1	夏期集中, 注8 □
		723105	電磁気学Ⅰ	2	春	藤井 麻美子	1~2	注8《合併》 □
		723506	電磁気学演習Ⅰ	1	春	藤井 麻美子	1~2	夏期集中, 注8 □
		720500	応用数学Ⅰ	2	春	田原 秀敏	2	注8《合併》
		728800	基礎科目演習Ⅱ	1	春	高尾 智明 野村 一郎	2	輪講, 注8
		722103	化学	2	春	長尾 宏隆	2	注8《合併》
		723905	電気回路Ⅱ	2	春	高尾 智明 坂本 織江	2	[2名], 注8《合併》 □
		724102	電磁気測定Ⅰ	2	春	炭 親良	2	注8 □
		736402	確率統計	2	春	菊池 昭彦	2	注8《合併》
		723405	電磁気学Ⅱ	2	秋	黒江 晴彦	2	注8《合併》 □
		723550	電磁気学演習Ⅱ	1	春	山中 高夫	2	夏期集中, 注8 □
		725003	電子回路Ⅰ	2	秋	田中 衛	2	注8《合併》 □
		721350	物性基礎	2	秋	岸野 克巳	2	注8《合併》 □
		739211	計算機システム	2	秋	田中 衛	3	注8《合併》 □
		725855	電力工学基礎	2	春	宮武 昌史	3	注8 □
		725310	デバイス基礎	2	秋	和保 孝夫	3	注8《合併》
		734712	制御基礎	2	秋	武藤 康彦	3	注8《合併》 □
		732611	信号基礎論	2	春	小川 将克	3	注8《合併》 □

学科科目C群

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科科目C群	736250	電磁気学Ⅲ	2	秋	下村 和彦	2	「電磁気学Ⅱ」と同時履修可, 注8《合併》 □○
		720550	応用数学Ⅱ	2	秋	平田 均	3	「応用数学Ⅰ」と同時履修可, 注8《合併》
		724203	電磁気測定Ⅱ	2	春	炭 親良	2	夏期集中, 注8 □○◎
		734210	情報論	2	春	澁谷 智治	3	注8《合併》 □*
		736712	デジタル回路	2	春	和保 孝夫	3	注8《合併》 □*
		736010	電子物性	2	春	野村 一郎	3	注8《合併》 □*
		739150	デジタル信号処理	2	秋	荒井 隆行	3	注8《合併》 □*
		731804	機械工学概論	2	春	末益 博志 築地 徹浩 清曄 伸二 曄 道佳	3	輪講, 夏期集中, 注8 □*
		730200	エネルギー工学	2	春	高尾 智明	3	注8《合併》 *
		732153	電子回路Ⅱ	2	秋	田中 衛	3	注8 □*

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	学科 科目 C群	732410	集積回路	2	春	和 保 孝 夫	3 注8《合併》
		736752	計算機利用工学	2	春	伊 藤 潔	3 注8《合併》 □*
		739300	情報システム工学	2	春	伊 呂 原 隆	3 注8《合併》 □*
		734811	制御工学	2	春	林 等	3・4 注8《合併》 □
		735160	電力システム	2	春	申 鉄 龍 坂 本 織 江	3 輪講 注8《合併》 □
		724660	光デバイス	2	春	岸 野 克 巳	3・4 注8《合併》 *
		738250	光システム	2	秋	工 藤 輝 彦 林	3 注8《合併》
		730300	光電磁波伝送工学	2	秋	下 村 和 彦	3 注8《合併》 *
		738102	情報通信工学	2	秋	小 川 将 克	3 注8《合併》 ○
		738300	数値解析	2	春	*曾我部 潔	3・4 注8《合併》 *
		733770	電気電子情報産業概論	2	秋	コーディネータ 工 藤 輝 彦 野 村 一 郎	3・4 注8《合併》 *
		725950	電気機器学	2	春	宮 武 昌 史	3・4 注8《合併》 □
		737152	音声・音響工学	2	春	荒 井 隆 行	3・4 注8《合併》
		735061	パワーエレクトロニクス	2	秋	宮 武 昌 史	3・4 注8《合併》 □
		726701	電力工学設計及び製図	2	春	*阿 曾 俊 幸	3・4 135分授業, 注8《合併》 □
		SEA65100	化学工学	2	春	*小 林 幸 博	4 (他) 機能創造理工学科, 注8 *
		SCT61000	熱統計力学の基礎	2	春	関 根 智 幸	4 (他) 理工共通科目 (08以降), 注8 *
		SCT63300	量子力学	2	秋	坂 間 弘	4 (他) 理工共通科目 (08以降), 注8 *
		719704	安全工学	1	休講		4 (他) 機械工学科

学部共通
機
械
電気・電子
数
学
物
理
化
学

学科科目D群

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考		
選択科目	学科 科目 D群	719500	工場経営及び管理	2	休講		4 (他) 機械工学科		
		719801	技術と経営	2	休講		3・4 (他) 機械工学科, 隔年開講		
		719901	発明と特許	1	休講		4 (他) 機械工学科		
		737865	電気通信法規	2	秋	*魚 留 元 章	4 注8《合併》 ○		
		737956	電気法規および施設管理	2	秋	*森 田 潔	3・4 注8《合併》 □		
		779822	総合講座 「ヒトの生物科学」	2	休講		1~4 輪講, 全学共通科目の同名科目と合併だが, 学科科目として履修すること [20名] (学科科目としての定員) 注8		
		779131	情報化社会と情報倫理	2	春	*藤 本 一 男	1~4 全学共通科目の同名科目と合併だが, 学科科目として履修すること 注8		
		〔外国語科目〕							
			科学技術英語	4				注5, 注8	
			外国語	4		外国語教員		注6, 注8	

教職科目

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選 択 科 目	教 職 科 目	620505	工業科教育法Ⅰ	2	休講		隔年開講, 注7, 注8
		620510	工業科教育法Ⅱ	2	休講		隔年開講, 注7, 注8
		620601	情報科教育法Ⅰ	2	春	* 國府方 久 史	注7, 注8
		620602	情報科教育法Ⅱ	2	秋	* 國府方 久 史	注7, 注8

- (注1) ◎印は学科科目C群(選択)ではあるが, 基本的科目であるので履修することを強く勧める。
- (注2) *印の科目は3・4年次学科科目を履修するための条件を満たしていない3・4年次生でも履修できる。
- (注3) □印のあるものは電気事業1,2,3種主任技術者試験免除を受ける場合に対象となる学科科目(p.479参照)。
- (注4) ○印はこれらを履修することにより, 申請によって第1級陸上特殊無線技士, 第3級海上特殊無線技士の免許を取得できる。
- (注5) 科学技術英語に関しては, p.460を参照のこと。
- (注6) 外国語科目として, 要覧共通編 p.142~の外国語科目のうち英語を除く, いずれかの1か国語が履修できる。
- (注7) 教職科目は卒業に必要な単位に含まない。
- (注8) この表における開講科目は, 再履修者の履修状況をみて, 2012年度以降休講又は廃止にする可能性がある。履修したい科目は, なるべく今年度に履修しておくこと。
- (注9) 2008年度まで開講していた「電気工学実験Ⅱ」(科目CD:727200:3単位)の修得は, 機能創造理工学科「機能創造理工学実験・演習Ⅱ」(1単位), 「電気電子工学実験Ⅰ」(1単位)と2009年度以降開講している「電気工学実験Ⅱ」(科目CD:727201:1単位)のすべてを修得することで認められる。
- (注10) 2009年度まで開講していた「電気工学実験Ⅲ」(科目CD:727306:3単位)の修得は, 機能創造理工学科「電気電子工学実験Ⅱ」(1単位), 「電気電子工学実験Ⅲ」(1単位)と「電気工学実験Ⅲ」(科目CD:727307:1単位)のすべてを修得することで認められる。
- (注11) 2009年度まで開講していた「電気工学実験Ⅳ」(科目CD:727407:3単位)の修得は, 情報理工学科「情報理工学実験Ⅰ」(1単位)と「電気工学実験Ⅳ」(科目CD:727408:2単位)のすべてを修得することで認められる。

《合併》: 合併科目あり。詳細はp.453~456参照。

学科選択科目の履修について

学科選択科目の選定にあたっては、なるべく広い基盤の上に、体系的に履修するよう計画すること。下記のABCDEのいずれかのコースにしたがって、◎および○印の科目を履修することが望ましい。ただし、◎印は履修が強く望まれる科目である。

科目名	単位	A	B	C	D	E	科目名	単位	A	B	C	D	E
確率統計	2	○	◎	◎	◎		制御工学	2	◎	○	◎	○	
デジタル信号処理	2	○	◎	◎	◎	◎	情報論	2		◎	○	◎	○
デジタル回路	2	○	◎	◎	◎	◎	電力システム	2	◎	○			
電気回路Ⅲ	2	◎	◎	◎	◎	◎	エネルギー工学	2	◎	○	○		
電磁気測定Ⅱ	2	◎	◎	◎	◎	◎	機械工学概論	2	○		○	○	
電力工学基礎	2	◎	◎	◎	◎	◎	音声・音響工学	2		○	○	○	
デバイス基礎	2	◎	◎	◎	◎	◎	光デバイス	2		◎	○		◎
電子回路Ⅰ	2	◎	◎	◎	◎	◎	電気電子情報産業概論	2	○	○	○	○	○
信号基礎論	2	◎	◎	◎	◎	◎	エレクトロニクス技術史	2	○	○	○	○	○
電子回路Ⅱ	2	○		◎	◎	◎	パワーエレクトロニクス	2	◎				
電気機器学	2	◎		○			計算機システム	2				◎	
電子物性	2			○		◎	情報通信工学	2	○	◎	○	○	
制御基礎	2	◎	◎	◎	◎	◎	光システム	2		◎	○	○	○
応用数学Ⅱ	2	○	◎	◎	○		電力工学設計及び製図	2	◎				
実習	1	○	◎			○	情報システム工学	2		○		◎	
電磁気学Ⅲ	2	○	◎	◎	○	◎	化学工学B	2			○		
光電磁波伝送工学	2		◎	○	◎	◎	基礎物理コースⅢ	4					◎
集積回路	2		○	○		◎	量子力学Ⅰ	2					◎
計算機利用工学	2		○		◎		安全工学	1	○		○		

注) 上記の分類は固定したものではないが、おおよそ下記の領域に対応すると考えてよい。

- A: 電力, 制御, エネルギー
- B: 通信, 情報, ネットワーク
- C: 計測, 制御, バイオエレクトロニクス
- D: 情報, システム
- E: 物性, デバイス

ABCDEのいずれかのコースにしたがって履修すれば、これらの各領域の境界領域や、他の学問分野との境界領域に進むこともできる。

学部共通
機
械
電気・電子
数
学
物
理
化
学

電気主任技術者資格とその取得について（94年度入学者より適用分）

電気事業法の規定によれば、受変電設備を持つすべての事業所はその設備の規模に応じた電気主任技術者を事業所に置かなければならない。例えば、小さなビルあるいは工場でも受変電設備を持っていれば、それ相応の主任技術者を選任しなければならないことになる。したがって、電気技術者にとって主任技術者の資格をもつことは将来の就職や収入に直接係わる大事なことである。以下において、主任技術者免状を取得するための事項について説明する。

主任技術者の資格を取得するためには二つの方法がある。すなわち、＜学歴＋実務経験＞かあるいは＜国家試験＋実務経験＞である。学歴というのは本学のような経済産業省認定大学において所定の科目単位を修得することを指す。学校教育法施行規則と大学設置基準の一部改正に伴う本学科の新しいカリキュラムは1994年度から実施されている。電気事業法の認定基準も1994年度より改正された。したがって以下の説明は94年度以降の入学者にのみ適用する。それ以前の入学者は古い履修要覧の該当項目を参照してください。ただし、科目名が変更された学科科目は、対応科目が、各年度の履修要覧の履修上の注意に記載されているので参照してください。

経済産業省指定の科目区分別授業内容及び単位数			上智大学電気・電子工学科における該当科目（単位数は履修要覧参照）
科目区分	授業科目	必要単位	
1. 電気工学又は電子工学等の基礎に関するもの	◎電磁気学 ◎電気回路理論 ◎電気計測又は電子計測	19	電磁気学Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ 電磁気学演習Ⅰ、Ⅱ 電気回路Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ 基礎科目演習Ⅰ ^{注1)} 、Ⅱ ^{注2)} 電磁気測定Ⅰ、Ⅱ
	○電子回路理論 ○電子工学 ○システム基礎論 ○電気電子物性		
2. 発電、変電、送電、配電及び電気材料並びに電気法規に関するもの	◎発電工学又は発電用原動機に関するもの ◎変電工学 ◎送電工学 ◎配電工学 ◎電気材料 ◎電気法規 ◎電気施設管理	10	機械工学概論 電力工学基礎 電力システム 電子物性 エネルギー工学 電気法規及び施設管理
	○高電圧工学 ○システム工学 ○エネルギー変換工学		
3. 電気及び電子機器、自動制御、電気エネルギー利用並びに情報伝送及び処理に関するもの	◎電気機器学 ◎パワーエレクトロニクス ◎自動制御又は制御工学	12	電気機器学 パワーエレクトロニクス 制御基礎 制御工学 計算機システム 計算機基礎Ⅰ、Ⅱ 信号基礎論 情報論 ^{注4)}
	○メカトロニクス ○照明 ○電気化学変換 ○電動機応用 ○電気光変換 ○電子計算機 ○情報伝送及び処理 ○電熱 ○電気加工（放電応用を含む）		
4. 電気電子工学実験又は実習に関するもの	◎電気基礎実験◎電気応用実験	6	電気工学実験Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 実習
	○電子実験 ○電子実習 ○電気実習		
5. 電気電子設計製図又は電気電子機器製図に関するもの	○電気機器設計 ○電気製図 ○自動設計製図（CAD） ○電子回路設計 ○電子製図	2	電力工学設計及び製図 製図基礎
計		49	

注1) 1999年度より電気回路演習Ⅰ又は基礎科目演習Ⅰのいずれかが該当科目となる。

注2) 1999年度より電気回路演習Ⅱ又は基礎科目演習Ⅱのいずれかが該当科目となる。

注3) 2000年度よりシステム工学基礎又はデジタル信号処理のいずれかが該当科目となる。

注4) 2001年度より情報論又は情報理論のいずれかが該当科目となる。

付帯説明：

- 1) ◎印の授業科目は必ず修得していること。したがって、単位数にはこだわらないが、本学の該当科目からそれに対応した科目を履修していなければならない。内容が明確でないものの対応を以下に記す。
◎発電用原動機＝機械工学概論，◎発電，変電，送電，配電工学＝電力工学基礎と電力システム，◎電気材料＝電子物性。
- 2) 必要単位数の一部を大学院在学中において修得してもよい。
- 3) 科目区分2および3の学科科目に関して、単位不足で卒業したものについては、国家試験の一次試験の該当科目の合格を以て修得したと見なすことがある。ただし、付帯条件があるので、該当者は必ず科目適用の可否については経済産業省に問い合わせして下さい。
なお、資格申請のための実務経験は以下の通りである。

種類	資格申請のために必要な実務経験	
第1種電気主任技術者	5万ボルト以上の電気工作物の工事，維持又は運用業務	5年以上
第2種電気主任技術者	1万ボルト以上の電気工作物の工事，維持又は運用業務	3年以上
第3種電気主任技術者	500ボルト以上の電気工作物の工事，維持又は運用業務	1年以上

無線従事者免許について

大学を卒業後、業務で無線設備の運用を行うことが必要となることがある。具体的には移動通信、固定通信、衛星通信、レーダでの業務や、沿岸海域で操業する小型漁船やプレジャーボートでの無線設備運用などである。また、研究開発の現場では、無線設備を用いた現場試験を行う場合である。これらの業務では、法令に定められた規程に基づいて運用をすることが必要となるため、特定の資格が必要となる。従来は、このための免許の取得のためには国家試験に合格することが必要であったが、電波法の改正により、平成8年4月1日から、無線通信に関する科目を履修していれば申請により資格を修得できるようになった。

1. 取得可能な免許
「第1級陸上特殊無線技士」，「第3級海上特殊無線技士」
2. 履修すべき科目
開講科目欄に○で印した情報通信工学，電磁気学Ⅲ，電磁気測定Ⅱ，電気通信法規の全4科目。これらは1科目でもかけるとその要件は満たされないので注意すること。
3. 免許の申請について
卒業後に資格が必要となった場合は学科に問い合わせること。
4. 操作することができる主な無線設備
第1級陸上特殊無線技士では
 - ・多重無線設備を使用した固定局等の無線設備
具体的な例としては携帯・自動車電話基地局，PHS基地局，無線呼び出し基地局，固定マイクロ無線局，およびこれらに対応する実験基地局等
 - ・陸上を移動する形態の無線局，VSAT（ハブ）局の無線設備
 - ・タクシー無線，トラック無線の基地局などの無線設備
 第3級海上特殊無線技士では
 - ・沿岸海域で操業する小型漁船やプレジャーボートの面派区局の無線電話などの無線設備

詳しくは「無線従事者の操作の範囲等を定める政令」に規定してあります。

数学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

全学共通科目

必修 14単位 [人間学2単位，体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位（英・ドイツ・フランス・ロシア語より1か国語）]

選択必修 6単位

選択 10単位

学科科目 94単位 (必修 64単位，選択 30単位)

合計 124単位

2. 標準配当表

07年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2					
		ウエルネスの理論と実践	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4~6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)						
選択 (10単位)								
外国語科目必修 (8単位)	英語, ドイツ語, フランス語, ロシア語 よりいずれか1か国語	4	左記のものから選んだ同一外国語	4				

(注)「ウエルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (64単位)	現代数学入門A	2	微分積分学Ⅱ	4	数学解析Ⅰ	4	数学講究A	3
		現代数学入門A演習	1	微分積分学Ⅱ演習	1	代数学Ⅰe	4	数学講究B	3
		微分積分学ⅠA	4	線型代数学Ⅱ	2	幾何学Ⅰe	4		
		微分積分学ⅠA演習	1	線型代数学Ⅱ演習	1				
		線型代数学ⅠA	2	幾何学A	2				
		線型代数学ⅠA演習	1	幾何学A演習	1				
		数学演習A	1	複素函数論	4				
		現代数学入門B	2	複素函数論演習	1				
		現代数学入門B演習	1	代数学	2				
		微分積分学ⅠB	4	代数学演習	1				
		微分積分学ⅠB演習	1	幾何学B	2				
		線型代数学ⅠB	2	幾何学B演習	1				
		線型代数学ⅠB演習	1						
	数学演習B	1							
	選択 (30単位)	物理学Ⅰ	2	情報処理Ⅰ	2	数学解析Ⅱ	4	現代数学要論	2
		物理学Ⅱ	2	情報処理Ⅱ	2	代数学Ⅱe	4	解析学Ⅰ	2
				原書講読ⅠA	1	幾何学Ⅱe	4	解析学Ⅱ	2
				原書講読ⅠB	1	確率論	2	位相解析学Ⅰ	2
				教職科目		統計学	2	位相解析学Ⅱ	2
			数学科教育法Ⅰ	2	電子計算機概論Ⅰ	2	代数学Ⅲ-A, Ⅲ-B	2	
		数学科教育法Ⅱ	2	電子計算機概論Ⅱ	2	代数学Ⅳ-A, Ⅳ-B	2		
				情報処理Ⅲ	2	幾何学Ⅲ-A, Ⅲ-B	2		
				情報処理Ⅳ	2	幾何学Ⅳ-A, Ⅳ-B	2		
				原書講読ⅡA	1	応用数学Ⅰ	2		
				原書講読ⅡB	1	応用数学Ⅱ	2		
				教職科目		計算機数学Ⅰ	2		
				数学科教育法Ⅲ	2	計算機数学Ⅱ	2		
				数学科教育法Ⅳ	2				
「科学技術英語」科目のうちの数学科指定科目 (4単位以内) (注1)									

(注1)「科学技術英語」科目については、3. 履修上の注意 (p.485) ②学科科目(3)を参照のこと。

04～06年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2					
		ウエルネスの理論と実践	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4～6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)						
選択 (10単位)								
外国語科目 (8単位)	英語, ドイツ語, フランス語, ロシア語 よりいずれか1か国語	4	左記のものから選んだ同一外国語	4				

(注) 「ウエルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (64単位)	現代数学入門	4	微分積分学Ⅱ	4	数学解析Ⅰ	4	数学講究(注2)	6
		現代数学入門演習	2	微分積分学Ⅱ演習	1	代数学Ⅰe	4		
微分積分学Ⅰ		8	線型代数学Ⅱ	2	幾何学Ⅰe	4			
微分積分学Ⅰ演習		2	線型代数学Ⅱ演習	1					
線型代数学Ⅰ		4	幾何学A	2					
線型代数学Ⅰ演習		2	幾何学A演習	1					
数学演習		2	複素函数論	4					
			複素函数論演習	1					
			代数学	2					
			代数学演習	1					
		幾何学B	2						
		幾何学B演習	1						
選択 (30単位)	物理学Ⅰ	2	情報処理Ⅰ	2	数学解析Ⅱ	4	現代数学要論	2	
	物理学Ⅱ	2	情報処理Ⅱ	2	代数学Ⅱe	4	解析学Ⅰ	2	
			原書講読ⅠA	1	幾何学Ⅱe	4	解析学Ⅱ	2	
			原書講読ⅠB	1	確率論	2	位相解析学Ⅰ	2	
			教職科目		統計学	2	位相解析学Ⅱ	2	
			数学科教育法Ⅰ	2	電子計算機概論Ⅰ	2	代数学Ⅲ-A, Ⅲ-B	2	
			数学科教育法Ⅱ	2	電子計算機概論Ⅱ	2	代数学Ⅳ-A, Ⅳ-B	2	
					情報処理Ⅲ	2	幾何学Ⅲ-A, Ⅲ-B	2	
					情報処理Ⅳ	2	幾何学Ⅳ-A, Ⅳ-B	2	
					原書講読ⅡA	1	応用数学Ⅰ	2	
					原書講読ⅡB	1	応用数学Ⅱ	2	
					教職科目		計算機数学Ⅰ	2	
					数学科教育法Ⅲ	2	計算機数学Ⅱ	2	
					数学科教育法Ⅳ	2			
「科学技術英語」科目のうちの数学科指定科目 (4単位以内) (注1)									

(注1) 「科学技術英語」科目については、3. 履修上の注意 (p.487) ②学科科目(3)を参照のこと。

(注2) 数学講究については、3. 履修上の注意 (p.487) ②学科科目(4)を参照のこと。

3. 履修上の注意

07年次生

① 全学共通科目

- (1) 全学共通科目については要覧共通編p.100～参照のこと。
- (2) 外国語科目は英、ドイツ、フランス、ロシア語のうちから1か国語のみ卒業に必要な単位として数えられる。

② 学科科目

- (1) 教職科目の数学科教育法Ⅰ～Ⅳのうち**4単位まで**を、学科選択科目の単位に含めることができる。
- (2) 原書講読は各半期に1単位まで、計4単位まで修得することができる。
- (3) 開講科目担当表の「理工学部共通科目・外国語」の項に記されている科目について
 - ア 「科学技術英語」科目は、数学科で指定の科目のみが記されている。ここに記されている科目のうち**4単位まで**を、学科選択科目の単位に含めることができる。
 - イ **それ以外の「理工学部共通科目」および「外国語」の単位は、卒業に必要な単位として算入されない。**
- (4) 以下の新旧科目を重複して修得しても、卒業に必要な単位として算入されない。

新科目	旧科目
複素函数論A (2単位)・複素函数論B (2単位)	複素函数論 (4単位)
代数学Ⅰ-A (2単位)・代数学Ⅰ-B (2単位)	代数学Ⅰe (4単位)
代数学Ⅱ-A (2単位)	代数学Ⅱe (4単位)
数学解析Ⅰ-A (2単位)・数学解析Ⅰ-B (2単位)	数学解析Ⅰ (4単位)
数学解析Ⅱ-A (2単位)・数学解析Ⅱ-B (2単位)	数学解析Ⅱ (4単位)
幾何学Ⅰ-A (2単位)・幾何学Ⅰ-B (2単位)	幾何学Ⅰe (4単位)
幾何学Ⅱ-A (2単位)	幾何学Ⅱe (4単位)

※上記旧科目の未履修者は対応する新科目を履修すること。

③ 履修条件

09年度まで設けられていた下記の科目を履修するにあたっての前提条件は全て廃止し、従来の前提科目の単位を修得できていない場合でも、履修可能とする。

- ・微分積分学Ⅱ
- ・複素函数論
- ・線形代数学Ⅱ
- ・代数学
- ・幾何学A
- ・幾何学B
- ・数学解析Ⅰ
- ・代数学Ⅰe
- ・幾何学Ⅰe

注意 講義の予備知識について

数学科の講義は、履修の際に必要な予備知識の範囲が科目ごとに定まっており、その理解を前提として行われる。必修科目については、履修年次がその科目より前（秋開講科目の場合は、同年次の春まで）の同じ系列の科目の内容を、予備知識とする。

3・4年次履修の選択科目については、1・2年次の学科必修科目の全部および同じ系列の3年次必修科目の内容を、予備知識とする。

そのほか担当教員が、必要な予備知識の範囲を特に定める場合があり、そのときには講義概要にその内容が記される。必要な予備知識を持たないで履修する場合には、それを補うために格段の努力が必要である。

なお、ここでの系列とは、開講科目担当表における解析系、代数系、幾何系、応用数学系、等の分類をさしている。また履修年次も同表に記されている。

④ 数学講究の履修条件

数学講究を履修するためには、1・2年次配当の学科必修科目をすべて修得していなければならない。

⑤ その他

標準配当表および数学講究の履修条件は、原則として入学年度の履修要覧に準拠する。

⑥ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分(1/2)する。

(注2) 春学期・秋学期が履修登録単位数上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	56	32	32	60	32	32	60	26	26	48	224

04～06年次生

① 全学共通科目

- (1) 全学共通科目については要覧共通編p.100～参照のこと。
- (2) 外国語科目は英、ドイツ、フランス、ロシア語のうちから1か国語のみ卒業に必要な単位として数えられる。

② 学科科目

- (1) 教職科目の数学科教育法Ⅰ～Ⅳのうち**4単位まで**を、学科選択科目の単位に含めることができる。
- (2) 原書講読は各半期に1単位まで、計4単位まで修得することができる。
- (3) 開講科目担当表の「理工学部共通科目・外国語」の項に記されている科目について
 - ア 「科学技術英語」科目は、数学科で指定の科目のみが記されている。ここに記されている科目のうち**4単位まで**を、学科選択科目の単位に含めることができる。
 - イ **それ以外の「理工学部共通科目」および「外国語」の単位は、卒業に必要な単位として算入されない。**
- (4) 以下の新旧科目を重複して修得しても、卒業に必要な単位として算入されない。

新科目	旧(2006年度以前)
数学講究A (3単位)・数学講究B (3単位)	数学講究 (6単位)

※上記旧科目の未修得者は、2007年度以降開講の新科目を履修すること。

- (5) 以下の新旧科目を重複して修得しても、卒業に必要な単位として算入されない。

新科目	旧科目
複素函数論A (2単位)・複素函数論B (2単位)	複素函数論 (4単位)
代数学Ⅰ-A (2単位)・代数学Ⅰ-B (2単位)	代数学Ⅰe (4単位)
代数学Ⅱ-A (2単位)	代数学Ⅱe (4単位)
数学解析Ⅰ-A (2単位)・数学解析Ⅰ-B (2単位)	数学解析Ⅰ (4単位)
数学解析Ⅱ-A (2単位)・数学解析Ⅱ-B (2単位)	数学解析Ⅱ (4単位)
幾何学Ⅰ-A (2単位)・幾何学Ⅰ-B (2単位)	幾何学Ⅰe (4単位)
幾何学Ⅱ-A (2単位)	幾何学Ⅱe (4単位)

※上記旧科目の未履修者は対応する新科目を履修すること。

③ 履修条件

09年度まで設けられていた下記の科目を履修するにあたっての前提条件は全て廃止し、従来の前提科目の単位を修得できていない場合でも、履修可能とする。

- ・微分積分学Ⅱ
- ・複素函数論
- ・線形代数学Ⅱ
- ・代数学
- ・幾何学A
- ・幾何学B
- ・数学解析Ⅰ
- ・代数学Ⅰe
- ・幾何学Ⅰe

注意 講義の予備知識について

数学科の講義は、履修の際に必要な予備知識の範囲が科目ごとに定まっており、その理解を前提として行われる。必修科目については、履修年次がその科目より前（秋開講科目の場合は、同年次の春まで）の同じ系列の科目の内容を、予備知識とする。

3・4年次履修の選択科目については、1・2年次の学科必修科目の全部および同じ系列の3年次必修科目の内容を、予備知識とする。

そのほか担当教員が、必要な予備知識の範囲を特に定める場合があり、そのときには講義概要にその内容が記される。必要な予備知識を持たないで履修する場合には、それを補うために格段の努力が必要である。

なお、ここでの系列とは、開講科目担当表における解析系、代数系、幾何系、応用数学系、等の分類をさしている。また履修年次も同表に記されている。

④ 数学講究の履修条件

数学講究を履修するためには、1・2年次配当の学科必修科目をすべて修得していなければならない。

⑤ その他

標準配当表および数学講究の履修条件は、原則として入学年度の履修要覧に準拠する。

⑥ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分(1/2)する。

(注2) 春学期・秋学期が履修登録単位数上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	56	32	32	60	32	32	60	26	26	48	224

4. 開講科目担当表

学科科目（解析系）

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	学科科目 (解析系)	740358	微分積分学Ⅱ	4	休講		2 輪講
		740458	微分積分学Ⅱ演習	1	休講		2 輪講
		741906	複素函数論A	2	休講		2 履修上の注意参照《合併》
		741907	複素函数論B	2	休講		2 履修上の注意参照 輪講
		742004	複素函数論演習	1	休講		2 輪講
		749300	数学解析Ⅰ-A	2	秋	田原 秀敏	3 履修上の注意参照《合併》
		749301	数学解析Ⅰ-B	2	秋	*岡田 靖則	3 履修上の注意参照《合併》
選択科目	学科科目 (解析系)	745952	数学解析ⅡA	2	秋	後藤 聡史	3 履修上の注意参照《合併》
		745953	数学解析ⅡB	2	秋	平田 均	3 履修上の注意参照《合併》
		748608	解析学Ⅰ	2	春	平田 均	4 《合併》
		748703	解析学Ⅱ	2	春	加藤 剛	4 《合併》
		743106	位相解析学Ⅰ	2	休講		隔年開講
		743151	位相解析学Ⅱ	2	秋	後藤 聡史	3・4 隔年開講《合併》

学科科目（代数系）

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	学科科目 (代数系)	740911	線型代数学Ⅱ	2	休講		2 輪講
		741001	線型代数学Ⅱ演習	1	休講		2 輪講
		741108	代数学	2	休講		2 《合併》
		741208	代数学演習	1	休講		2 輪講
		742211	代数学Ⅰ-A	2	休講		3 履修上の注意参照《合併》
		742212	代数学Ⅰ-B	2	休講		3 履修上の注意参照《合併》
選択科目	学科科目 (代数系)	746221	代数学Ⅱ-A	2	秋	都築 正男	3 履修上の注意参照《合併》
		746805	代数学Ⅲ-A	2	休講		3・4 隔年開講
		746854	代数学Ⅲ-B	2	春	都築 正男	3・4 隔年開講《合併》
		746906	代数学Ⅳ-A	2	休講		3・4 隔年開講
		746952	代数学Ⅳ-B	2	秋	五味 靖	3・4 隔年開講《合併》

学科科目（幾何系）

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	学科科目 (幾何系)	741711	幾何学A	2	休講		2 《合併》
		741811	幾何学A演習	1	休講		2
		741715	幾何学B	2	休講		2 《合併》
		741815	幾何学B演習	1	休講		2
		749302	幾何学Ⅰ-A	2	休講		3 履修上の注意参照《合併》
		749303	幾何学Ⅰ-B	2	春	加藤 昌英	3 履修上の注意参照
選択科目	学科科目 (幾何系)	749304	幾何学Ⅱ-A	2	休講		3
		742305	幾何学Ⅲ-A	2	休講		4 隔年開講
		742355	幾何学Ⅲ-B	2	休講		4 隔年開講《合併》
		742400	幾何学Ⅳ-A	2	休講		4 隔年開講
		742452	幾何学Ⅳ-B	2	秋	石田 政司	4 隔年開講《合併》

学科科目（応用数学系）

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科科目 (応用数学系)	746507	電子計算機概論Ⅰ	2	春	角 皆 宏	3	《合併》
		746553	電子計算機概論Ⅱ	2	秋	宮 本 裕一郎	3	《合併》
		744504	確率論	2	春	後 藤 聡 史	3	《合併》
		746704	統計学	2	春	山 中 高 夫	3	《合併》
		747702	応用数学Ⅰ	2	春	澁 谷 智 治	4	《合併》
		747810	応用数学Ⅱ	2	秋	加 藤 剛	4	《合併》
		743500	計算機数学Ⅰ	2	春	*曾我部 潔	4	《合併》

学科科目（その他）

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	学科科目 (その他)	743002	数学講究A	3	春	数学科各教員	4	1単位分のゼミナールを含む
		743003	数学講究B	3	秋	数学科各教員	4	1単位分のゼミナールを含む
選択科目	学科科目 (その他)	745000	物理学Ⅰ	2	春	高 柳 和 雄	1	《合併》
		745100	物理学Ⅱ	2	秋	小田切 丈 *伊藤 直紀	1	輪講《合併》
		749114	原書講読ⅡA	1	春	数学科各教員	3	
		749116	原書講読ⅡB	1	秋	数学科各教員	3	

教職科目

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	教職科目	620536	数学科教育法Ⅰ	2	春	*内 山 康 一	2～4	
		620565	数学科教育法Ⅱ	2	秋	*飯 高 茂	2～4	
		620575	数学科教育法Ⅲ	2	春	角 皆 宏	2～4	
		620576	数学科教育法Ⅳ	2	秋	*内 山 康 一	2～4	

理工学部共通科目・外国語

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	理工学部 共通科目	779421	科学技術英語Ⅵd4	2	秋	HOWELL Frank	3・4	注1《合併》
		779822	総合講座 「ヒトの生物科学」	2	休講		1～4	輪講、全学共通科目の同名科目と合併だが、学科科目として履修すること [20名]（学科科目としての定員）注2
		779131	情報化社会と情報倫理	2	春	*藤 本 一 男	1～4	全学共通科目の同名科目と合併だが、学科科目として履修すること 注2《合併》
	外国語				外国語教員	1～4	要覧共通編p.122～参照	

(注1) p.458～参照。科学技術英語については、本年度休講の科学技術英語Ⅰa、Ⅱa、Ⅲa、Ⅳaおよび上記Ⅵd4のうち**4単位まで**を、学科選択科目の単位に含めることができる。

(注2) p.458～参照。科学技術英語以外の「理工学部共通科目」の単位は、**卒業に必要な単位として算入されない**ので、注意すること。

《合併》：合併科目あり。詳細は p.453～456 参照。

物理学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

全学共通科目

必修 14単位 [人間学2単位，体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]

選択必修 6単位

選択 10単位

学科科目 94単位 (必修 80単位，選択 14単位)

合計 124単位

学部共通
機械
電気・電子
数
物
理
化
学

2. 標準配当表

06・07年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2					
		ウエルネスの理論と実践	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4単位～6単位)		保健体育系科目 (2単位以内)				
選択 (10単位)								
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4				

(注)「ウエルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次			
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
学科科目 (94単位)	必修 (80単位)	数学Ⅰ(解析学)A	2	物理数学(微分幾何学)Ⅰ	2	統計力学Ⅰ	2	卒業実験／演習A	4	
		数学Ⅰ(解析学)B	2	物理数学(微分幾何学)Ⅱ	2	統計力学Ⅱ	2	卒業実験／演習B	4	
		数学Ⅱ(線形代数学)A	2	数理物理及び演習ⅡA	2	量子力学Ⅱ	2			
		数学Ⅱ(線形代数学)B	2	数理物理及び演習ⅡB	2	量子力学Ⅲ	2			
		数理物理及び演習ⅠA	2	解析力学	2	数理物理及び演習ⅢA	2			
		数理物理及び演習ⅠB	2	電磁気学Ⅰ	2	数理物理及び演習ⅢB	2			
		基礎物理コースⅠ	4	基礎物理コースⅢ	4	電磁気学Ⅱ	2			
		基礎物理コースⅡ	4	量子力学Ⅰ	2	実験ⅢA	2			
		基礎物理演習Ⅰ	2	基礎物理演習Ⅲ	2	実験ⅢB	2			
		基礎物理演習Ⅱ	2	基礎物理演習Ⅳ	2					
		実験ⅠA	2	実験ⅡA	2					
		実験ⅠB	2	実験ⅡB	2					
		選択 (14単位)	学科科目B・C群より14単位以上修得すること。							

05年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2					
		ウェルネスの理論と実践	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4単位～6単位)						
選択 (10単位)								
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4				

(注) 「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (80単位)	数学Ⅰ (解析学)	4	物理数学 (微分幾何学)Ⅰ	2	統計力学Ⅰ	2	卒業実験／演習	8
		数学Ⅱ (線形代数学)	4	物理数学 (微分幾何学)Ⅱ	2	統計力学Ⅱ	2		
		数理物理及び演習ⅠA	2	数理物理及び演習Ⅱ	4	量子力学Ⅱ	2		
		数理物理及び演習ⅠB	2	解析力学	2	量子力学Ⅲ	2		
		基礎物理コースⅠ	4	電磁気学Ⅰ	2	数理物理及び演習Ⅲ	4		
		基礎物理コースⅡ	4	基礎物理コースⅢ	4	電磁気学Ⅱ	2		
		基礎物理演習Ⅰ	2	量子力学Ⅰ	2	実験Ⅲ	4		
		基礎物理演習Ⅱ	2	基礎物理演習Ⅲ	2				
		実験Ⅰ	4	基礎物理演習Ⅳ	2				
				実験Ⅱ	4				
選択 (14単位)	学科科目B・C群より14単位以上修得すること。								

学部共通
機
械
電気・電子
数
学
物
理
化
学

3. 履修上の注意

06・07年次生

① 全学共通科目

- (1) 全学共通科目については要覧共通編p.100～を参照のこと。
- (2) 外国語科目については要覧共通編p.142～を参照のこと。

② 学科科目

- (A群) 物理学の基礎をなす必修科目であり、卒業研究を履修する前にできるだけ多く履修しておくことが望ましい。
- (B群) 学科の個別的な選択科目で、なるべく多く履修することが望ましい。
- (C群) 他学科の科目のうち特にすすめるものである。このほか、理工学部他学科の学科科目はすべて卒業に必要な単位として認める。ただし、高度に専門的な科目、あるいは履修者に制限のある科目もあるので、あらかじめ担当の教員と相談してから登録すること。

③ 履修条件について

07年次まで設けられていた電磁気学Ⅰ、Ⅱ 物理数学Ⅰ、Ⅱ 基礎物理学コースⅢ 解析力学 量子力学Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ履修にあたっての前提条件はすべて廃止し、従来の前提科目の単位を取得できていない場合でも履修可能とする。

④ カリキュラムの変更に伴う科目の対応と履修単位の読み替え措置について

2008年度まで開講していた下表左欄の科目は、新理工学部の右欄の科目を修得することで読み替える。

2008年度まで開講していた科目	読み替え科目
基礎物理学コースⅢ (4単位)	理工学部共通科目Ⅱ群：熱統計力学の基礎 (2単位) 理工学部共通科目Ⅱ群：現代物理学の基礎 (2単位)
化学実験 (2単位)	理工共通科目Ⅰ群：基礎化学実験・演習 (1単位) 物質生命理工学科：物質生命理工学実験Ⅰ (1単位)
製図基礎 (1単位)	理工共通科目Ⅱ群：設計・CADの基礎 (1単位)

(注)「設計・CADの基礎」は2単位だが、1単位のみ卒業要件の単位数に含めることができる。

⑤ 卒業実験／演習の履修条件

09年次まで設けられていた卒業実験／演習の履修にあたっての前提条件はすべて廃止する。

⑥ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分 (1/2) する。

(注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回るとは出来ない。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	56	32	32	62	32	32	62	24	24	44	224

05年次生

① 全学共通科目

- (1) 全学共通科目については要覧共通編p.100～を参照のこと。
 (2) 外国語科目については要覧共通編p.142～を参照のこと。

② 学科科目

- (A群) 物理学の基礎をなす必修科目であり、卒業研究を履修する前にできるだけ多く履修しておくことが望ましい。
 (B群) 学科の個別的な選択科目で、なるべく多く履修することが望ましい。
 (C群) 他学科の科目のうち特にすすめるものである。このほか、理工学部の他学科の学科科目はすべて卒業に必要な単位として認める。ただし、高度に専門的な科目、あるいは履修者に制限のある科目もあるので、あらかじめ担当の教員と相談してから登録すること。

③ 同内容科目について

下表の科目は同内容であるため、旧科目の単位を修得している学生が対応する新科目の単位を履修しても、その新科目は卒業に要する科目、単位に含めることができない。

変更年度	変更以前の科目名	対応科目名
2006年度	数学Ⅰ（解析学）	数学Ⅰ（解析学）A・B
	数学Ⅱ（線形代数学）	数学Ⅱ（線形代数学）A・B
	数理物理及び演習Ⅱ	数理物理及び演習ⅡA・B
	数理物理及び演習Ⅲ	数理物理及び演習ⅢA・B
	実験Ⅰ	実験ⅠA・B
	実験Ⅱ	実験ⅡA・B
	実験Ⅲ	実験ⅢA・B
	卒業実験／演習	卒業実験／演習A・B
	物理学（総合）	物理学（総合）A・B
	地学概説	地学概説A・B

④ 履修条件について

07年次まで設けられていた電磁気学Ⅰ、Ⅱ 物理数学Ⅰ、Ⅱ 基礎物理学コースⅢ 解析力学 量子力学Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ履修にあたっての前提条件はすべて廃止し、従来の前提科目の単位を取得できていない場合でも履修可能とする。

⑤ カリキュラムの変更に伴う科目の対応と履修単位の読み替え措置について

2008年度まで開講していた下表左欄の科目は、新理工学部の右欄の科目を修得することで読み替える。

2008年度まで開講していた科目	読み替え科目
基礎物理コースⅢ（4単位）	理工学部共通科目Ⅱ群：熱統計力学の基礎（2単位） 理工学部共通科目Ⅱ群：現代物理の基礎（2単位）
化学実験（2単位）	理工共通科目Ⅰ群：基礎化学実験・演習（1単位） 物質生命理工学科：物質生命理工学実験Ⅰ（1単位）
製図基礎（1単位）	理工共通科目Ⅱ群：設計・CADの基礎（1単位）

（注）「設計・CADの基礎」は2単位だが、1単位のみ卒業要件の単位数に含めることができる。

⑥ 卒業実験／演習の履修条件

09年次まで設けられていた卒業実験／演習の履修にあたっての前提条件はすべて廃止する。

⑦ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分(1/2)する。

(注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	56	32	32	62	32	32	62	24	24	44	224

4. 開講科目担当表

学科科目A群

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	学科科目A群	762291	電磁気学Ⅰ	2	秋	黒江晴彦	3・4 《合併》
		763500	量子力学Ⅲ	2	秋	中岡俊裕	3・4 《合併》
		763900	統計力学Ⅱ	2	春	大槻東巳	3・4 《合併》
		769771	数理物理及び演習ⅢB	2	秋	高柳和雄	3・4
		760308	実験ⅢB	2	秋	後藤貴行 桑原英樹 江馬一弘 坂間弘	3・4
		760452	卒業実験／演習A	4	春	物理学科教員	4 《合併》
		760453	卒業実験／演習B	4	秋	物理学科教員	4 《合併》

学科科目B群

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	学科科目B群	761311	原子過程物理Ⅰ	2	秋	東善郎	3・4 《合併》
		761365	固体物理Ⅰ	2	秋	桑原英樹	3・4
		761372	固体物理Ⅱ	2	春	桑原英樹	3・4
		772700	物理光学	2	秋	江馬一弘	3・4
		777901	量子光学	2	秋	江馬一弘	3・4 《合併》
		769810	実験学（身近な物理）	2	秋	江馬一弘	3・4 隔年開講
		769951	実験学（放射線計測学）	2	春	小田切丈	3・4 隔年開講 《合併》
		769979	スピンの共鳴入門	2	春	後藤貴行	3・4 隔年開講
		778151	化学Ⅱ（B）	2	春	藤田正博	3・4 《合併》
		778151	化学Ⅱ（B）	2	春	竹岡裕子	3・4 《合併》

学科科目C群

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	学科科目C群	746507	電子計算機概論Ⅰ	2	春	角皆宏	3・4 (他) 数学科, 注1
		746553	電子計算機概論Ⅱ	2	秋	宮本裕一郎	3・4 (他) 数学科, 注1
		719340	メカトロニクスとエレクトロニクス	2	春	宮武昌史	3・4 (他) 機械工学科
		736402	確率統計	2	春	菊池昭彦	3・4 (他) 電気・電子工学科, 注1
		784241	無機化学ⅠA	2	秋	大井隆夫	3・4 (他) 化学科
		784211	無機化学ⅡA	2	春	橋本剛	3・4 (他) 化学科
		798111	分析化学ⅠA	2	秋	早下隆士	3・4 (他) 化学科
		786741	有機化学ⅠA	2	春	鈴木由美子	3・4 (他) 化学科
		782731	生物化学ⅠA	2	春	神澤信行	3・4 (他) 化学科
		787211	生物化学ⅡA	2	秋	田宮徹	3・4 (他) 化学科
	779822	総合講座 「ヒトの生物科学」	2	休講		3・4	輪講, 全学共通科目の同名科目と合併だが, 学科科目として履修すること [20名] (学科科目としての定員) 《合併》

学部共通
機
械
電気・電子
数
学
物
理
化
学

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	学 科 科 目 C 群	779131	情報化社会と情報倫理	2	春	*藤本 一 男	3・4 全学共通科目の同名科目と合併だが、学科科目として履修すること 《合併》
			理工学部他学科科目		各開講科目担当表を参照		

外国語科目

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	外国語科目	科学技術英語				3・4	注2

教職科目

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	教 職 科 目	620409	理科教育法Ⅰ	2	春	コーディネータ 桑原 英 樹 *結城 千代子 *高橋 純	3・4 輪講, 注6
		620452	理科教育法Ⅱ	2	秋	コーディネータ 大井 隆 夫 *中 込 真 *梅野 正 *原 久 雄 *宮 嶋 克 幸 *高江洲 瑩	3・4 輪講, 注6
		620462	理科教育法Ⅲ	2	春	コーディネータ 安増 茂 樹 *二宮 穰 子 *大花 民 子	3・4 輪講, 夏期集中, 注6
		620463	理科教育法Ⅳ	2	春	コーディネータ 安増 茂 樹 *加藤 徹 之 *生澤 昌 之	3・4 輪講, 夏期集中, 注6
		622211	生物学概説Ⅰ	2	春	小林 健一郎	3・4 全学共通科目「生物のしくみ —栄養・酵素・健康—」と合併開講, 注3, 注4
		622212	生物学概説Ⅱ	2	秋	川口 眞 理	3・4 合併開講の新理工学部「基礎 生物学」から選択, 注3, 注4
		622212	生物学概説Ⅱ	2	秋	田宮 徹	3・4 注3, 注4《合併》
		622213	生物学実験	1	秋	安増 茂樹 他	3・4 注4, 注5
		622309	地学概説A	2	春	*守屋 和 佳	3・4 注4, 注5
		622310	地学概説B	2	秋	*守屋 和 佳	3・4 注4, 注5
		622351	地学実験	1	春	*守屋 和 佳	3・4 夏期集中 注4, 注5
		620536	数学科教育法Ⅰ	2	春	*内山 康 一	3・4 注6
		620565	数学科教育法Ⅱ	2	秋	*飯高 茂	3・4 注6
		620575	数学科教育法Ⅲ	2	春	角 皆 宏	3・4 注6
		620576	数学科教育法Ⅳ	2	秋	*内山 康 一	3・4 注6

(注1) 教職希望者を主として、20名以内の履修が許されている。

(注2) 科学技術英語に関してはp.460を参照。8単位までは、卒業に必要な学科科目の単位として認められる。

(注3) 生物学実験は生物学概説と同年度もしくは修得後の履修とする。

(注4) 生物学概説Ⅰ、Ⅱ・生物学実験、地学概説A、B・地学実験は、原則として教職希望者以外は履修できない。教職希望者については、上記の4科目は学科科目C群の単位として認められる。

(注5) 地学実験は地学概説と同一年度もしくは修得後の履修とする。

(注6) 卒業に必要な単位に含まれない。

《合併》：合併科目あり。詳細は p.453～456 参照。

学 部 共 通
機 械
電 気 ・ 電 子
数
学 物
理
化
学

化学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

全学共通科目		
必修	14単位	[人間学2単位，体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]
選択必修	6単位	
選択	10単位	
学科科目	94単位	(必修 60単位，選択 34単位)
合計	124単位	

2. 標準配当表

07年次生

○ 全学共通科目 (30単位)

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2					
		ウエルネスの理論と実践	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4~6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)						
選択 (10単位)								
外国語科目 必修 (8単位)	英語	4	英語	4				

(注) 「ウエルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目 (94単位)

区分	1年次		2年次		3年次		4年次			
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
学科科目 (94単位)	必修 (60単位)	数学ⅠN	2	化学英語ⅠN	2	化学特論Ⅰ	2	化学演習A	1	
		数学ⅡN	2	数学ⅢN	2	化学実験ⅢN	4	化学演習B	1	
		物理学Ⅰ	2	基礎物理化学Ⅲ	2	化学実験ⅣN	4	卒業研究A	4	
		物理学Ⅱ	2	(量子化学)				卒業研究B	4	
		物理学実験A	1	基礎無機化学Ⅲ	2					
		物理学実験B	1	(無機化合物の性質)						
		基礎物理化学Ⅰ (物理化学の基礎)	2	基礎有機化学Ⅲ (反応有機化学)	2					
		基礎無機化学Ⅰ (無機化学の基礎)	2	化学実験ⅠN	3					
		基礎有機化学Ⅰ (有機化学の基礎)	2	化学実験ⅡN	3					
		基礎物理化学Ⅱ (化学熱力学)	2	基礎生物化学	2					
		基礎無機化学Ⅱ (溶液内の化学平衡)	2							
		基礎有機化学Ⅱ (官能基の有機化学)	2							
		選択 (34単位)	学科選択科目 C群		学科選択科目 A・B・C群		学科選択科目 A・B・C群		学科選択科目 A・B・C群	

06年次生

○ 全学共通科目 (30単位)

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2					
		ウエルネスの理論と実践	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4~6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)						
選択 (10単位)								
外国語科目 必修 (8単位)	英語	4	英語	4				

(注)「ウエルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目 (94単位)

区分	1年次		2年次		3年次		4年次					
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位				
学科科目 (94単位)	必修 (60単位)	数学ⅠN	2	化学英語ⅠN	2	化学特論Ⅰ	2	化学演習	2			
		数学ⅡN	2	数学ⅢN	2	化学実験ⅢN	4	卒業研究	8			
		物理学Ⅰ	2	基礎物理化学Ⅲ (量子化学)	2	化学実験ⅣN	4					
		物理学Ⅱ	2	基礎無機化学Ⅲ	2							
		物理学実験A	1	(無機化合物の性質)								
		物理学実験B	1	基礎有機化学Ⅲ (反応有機化学)	2							
		基礎物理化学Ⅰ (物理化学の基礎)	2	化学実験ⅠN	3							
		基礎無機化学Ⅰ (無機化学の基礎)	2	化学実験ⅡN	3							
		基礎有機化学Ⅰ (有機化学の基礎)	2	基礎生物化学	2							
		基礎物理化学Ⅱ (化学熱力学)	2									
		基礎無機化学Ⅱ (溶液内の化学平衡)	2									
		基礎有機化学Ⅱ (官能基の有機化学)	2									
		選択 (34単位)	学科選択科目 C群		学科選択科目 A・B・C群		学科選択科目 A・B・C群				学科選択科目 A・B・C群	

05年次生以前

○ 全学共通科目 (30単位)

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2					
		ウェルネスの理論と実践	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4~6単位)						
保健体育系科目 (2単位以内)								
外国語科目 必修 (8単位)	選択 (10単位)							
		英語	4	英語	4			

(注) 「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目 (94単位)

区分	1年次		2年次		3年次		4年次			
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
学科科目 (94単位)	必修 (60単位)	数学ⅠN	2	化学英語ⅠN	2	化学特論Ⅰ	2	化学演習	2	
		数学ⅡN	2	数学ⅢN	2	化学実験ⅢN	4	卒業研究	8	
		物理学Ⅰ	2	基礎物理化学Ⅲ (量子化学)	2	化学実験ⅣN	4			
		物理学Ⅱ	2	基礎無機化学Ⅲ (無機化合物の性質)	2					
		物理学実験	2	基礎有機化学Ⅲ (反応有機化学)	2					
		基礎物理化学Ⅰ (物理化学の基礎)	2	化学実験ⅠN	3					
		基礎無機化学Ⅰ (無機化学の基礎)	2	化学実験ⅡN	3					
		基礎有機化学Ⅰ (有機化学の基礎)	2	基礎生物化学	2					
		基礎物理化学Ⅱ (化学熱力学)	2							
		基礎無機化学Ⅱ (溶液内の化学平衡)	2							
		基礎有機化学Ⅱ (官能基の有機化学)	2							
		選択 (34単位)	学科選択科目 C群		学科選択科目 A・B・C群		学科選択科目 A・B・C群		学科選択科目 A・B・C群	

学部共通
機
械
電気・電子
数
学
物
理
化
学

3. 履修上の注意

07年次生

① 全学共通科目

全学共通科目については履修要覧共通編p.100～参照のこと。

② 外国語科目の履修について

- (1) 必修科目は英語で、全学共通科目8単位と学科科目（化学英語ⅠN）2単位、併せて10単位修得すること。
- (2) 英語以外の外国語は、選択であり卒業に要する科目・単位に含まれない。
- (3) 外国語科目については履修要覧共通編p.142～参照のこと。

③ 学科科目（選択）

- (1) 学科科目A群（選択）の内、「物理化学ⅠAと物理化学ⅡA」、「無機化学ⅠAと無機化学ⅡA」、「有機化学ⅠAと有機化学ⅡA」、「生物化学ⅠAと生物化学ⅡA」、「分析化学ⅠAと分析化学ⅡA」はそれぞれ同じ分野に属する科目である。学科科目B群（選択）の内、「工業物理化学ⅠBと工業物理化学ⅡB」、「無機工業化学ⅠBと無機工業化学ⅡB」、「有機工業化学ⅠBと有機工業化学ⅡB」、「高分子化学ⅠBと高分子化学ⅡB」、「化学工学Bと生物工学B」はそれぞれ同じ分野に属する科目である。
- (2) 学科科目（選択）として修得しなければならない34単位以上の内には、A群に属する10科目のうち異なる分野の3科目6単位以上、またはB群に属する10科目のうち異なる分野の3科目6単位以上が含まれていなければならない。
- (3) 理工学部内他学科の科目の6単位までを学科科目C群（選択）の単位に含めることができる。

④ 卒業研究A、B及び化学演習A、Bの履修条件

下記(1)～(4)の条件のすべてを満たすこと。

- (1) 物理学実験A、B、化学実験ⅠN～ⅣN、基礎物理化学Ⅰ～Ⅲ、基礎無機化学Ⅰ～Ⅲ、基礎有機化学Ⅰ～Ⅲ、基礎生物化学、化学英語ⅠN、全学共通科目の必修科目：人間学（2単位）、ウェルネスの理論と実践（2単位）、情報リテラシー演習（2単位）、および英語（8単位）、のすべての単位を修得していること。
- (2) 全学共通科目の選択必修科目（6単位）、数学ⅠN、数学ⅡN、数学ⅢNおよび物理学Ⅰ、物理学Ⅱの未修得単位の合計が2単位を超えないこと。
- (3) 卒業に要する科目の単位の最低基準（1に示す124単位）のうち、未修得単位の合計が16単位を超えないこと。
- (4) 卒業研究の研究室配属は3月に行われる卒業研究配属会議によって決定する。したがって、春で卒研履修条件を満たしても、その年度の秋のための研究室配属は受けられない。詳しくは学科教員に尋ねること。

⑤ カリキュラムの変更に伴う科目の対応と履修単位の読み替え措置について

2008年度まで開講していた「化学実験ⅡN（学科科目：必修）」の修得は、物質生命理工学科・学科コア科目「物質生命理工学実験Ⅰ」（1単位）・「化学実験Ⅰ」（1単位）・「化学実験Ⅱ」（1単位）の3科目を修得することで読み替える。

2009年度まで開講していた「化学実験ⅣN（学科科目：必修）」の修得は、化学科開講「化学実験ⅣN」新理工学部開講「基礎生物学・情報実験・演習」物質生命理工学科開講「生物科学実験Ⅰ」及び「物質生命理工学実験Ⅱ」の4科目を修得することで読み替える。

2008年度まで開講していた科目	読み替え科目
化学実験ⅡN(3単位)	物質生命理工学科：物質生命理工学実験Ⅰ（1単位） 物質生命理工学科：化学実験Ⅰ（1単位） 物質生命理工学科：化学実験Ⅱ（1単位）

2009年度まで開講していた科目	読み替え科目
化学実験ⅣN（4単位）	化学科：化学実験ⅣN（1単位） 新理工学部：基礎生物学・情報実験・演習（1単位） 物質生命理工学科：生物科学実験Ⅰ（1単位） 物質生命理工学科：物質生命理工学実験Ⅱ（1単位）

⑥ 卒業研究A, B及び化学演習A, Bについて

(1) 科目コードに下記のように2桁の数字を付して配属分野を区別する。

物理化学-02, 無機化学-12, 分析化学-22, 有機化学-32, 生物化学-42, 工業物理化学-51, 錯体化学-53, 無機工業化学-61, 環境分子生物学-62, 有機合成化学-72, 高分子化学-82, 理論分子設計-91, 生物物理-15, 環境生物科学-25, 神経薬理学-35, 神経発生学-45, 発生生物学-55, 環境生物学-65, 行動生理学-75, 遺伝学-85, グリーンケミストリー-90

(注1) 錯体化学, 有機合成化学および高分子化学は, それぞれ2008年度までの無機化学(錯体化学), 有機工業化学Ⅰ(石油化学)および有機工業化学Ⅱ(高分子化学)と同内容であるため, 旧科目の単位を履修している学生が対応する新科目を履修しても, その新科目は卒業に要する科目, 単位に含める事ができない。化学演習は, 理論分子設計と物理化学は合同で行う。

(2) 何れもA, Bの順に修得すること。

⑦ 学士(理学)及び学士(工学)としての卒業条件

1の卒業に要する科目, 単位数の最低基準を満たした者は, 次の条件によっていずれかの学位を授与される。

- (1) 学科科目A群(選択)に属する10科目のうち, 異なる分野の3科目6単位以上を修得した者は, 学士(理学)の学位。
- (2) 学科科目B群(選択)に属する10科目のうち, 異なる分野の3科目6単位以上を修得した者は, 学士(工学)の学位。

⑧ 年間最高履修限度

履修登録単位数は, 各年次・学期において次のとおり制限されているので, これを超えて履修することは出来ない。

- (注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分(1/2)する。
- (注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても, 両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。
- (注3) ④の卒業研究履修条件を満たしていない4年次以上の学生については, 3年次の履修限度を適用する。
(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
32	32	60	32	32	60	32	32	60	24	24	44	224

06年次生

① 全学共通科目

全学共通科目については履修要覧共通編p.100～参照のこと。

② 外国語科目の履修について

- (1) 必修科目は英語で、全学共通科目8単位と学科科目（化学英語 I N）2単位、併せて10単位修得すること。
- (2) 英語以外の外国語は、選択であり卒業に要する科目・単位に含まれない。
- (3) 外国語科目については履修要覧共通編p.142～参照のこと。

③ 学科科目（選択）

- (1) 学科科目A群（選択）の内、「物理化学 I Aと物理化学 II A」、「無機化学 I Aと無機化学 II A」、「有機化学 I Aと有機化学 II A」、「生物化学 I Aと生物化学 II A」、「分析化学 I Aと分析化学 II A」はそれぞれ同じ分野に属する科目である。学科科目B群（選択）の内、「工業物理化学 I Bと工業物理化学 II B」、「無機工業化学 I Bと無機工業化学 II B」、「有機工業化学 I Bと有機工業化学 II B」、「高分子化学 I Bと高分子化学 II B」、「化学工学Bと生物工学B」はそれぞれ同じ分野に属する科目である。
- (2) 学科科目（選択）として修得しなければならない34単位以上の内には、A群に属する10科目のうち異なる分野の3科目6単位以上、またはB群に属する10科目のうち異なる分野の3科目6単位以上が含まれていなければならない。
- (3) 理工学部内他学科の科目の6単位までを学科科目C群（選択）の単位に含めることができる。

④ カリキュラム変更に伴う旧科目に対応する新科目について

下記の科目は同内容であるので、旧科目の単位未修得者は対応する新科目を履修し、単位を修得すること。なお、旧科目の単位を修得している学生が対応する新科目を修得しても、その新科目は卒業に要する科目、単位に含めることはできない。

2006年度以前の旧科目	新科目
化学演習	化学演習A, B
卒業研究	卒業研究A, B

⑤ カリキュラムの変更に伴う科目の対応と履修単位の読み替え措置について

2008年度まで開講していた「化学実験 II N（学科科目：必修）」の修得は、物質生命理工学科・学科コア科目「物質生命理工学実験 I」（1単位）・「化学実験 I」（1単位）・「化学実験 II」（1単位）の3科目を修得することで読み替える。

2009年度まで開講していた「化学実験 IV N（学科科目：必修）」の修得は、化学科開講「化学実験 IV N」新理工学部開講「基礎生物学・情報実験・演習」物質生命理工学科開講「生物科学実験 I」及び「物質生命理工学実験 II」の4科目を修得することで読み替える。

2008年度まで開講していた科目	読み替え科目
化学実験 II N(3単位)	物質生命理工学科：物質生命理工学実験 I（1単位） 物質生命理工学科：化学実験 I（1単位） 物質生命理工学科：化学実験 II（1単位）

2009年度まで開講していた科目	読み替え科目
化学実験 IV N（4単位）	化学科：化学実験 IV N（1単位） 新理工学部：基礎生物学・情報実験・演習（1単位） 物質生命理工学科：生物科学実験 I（1単位） 物質生命理工学科：物質生命理工学実験 II（1単位）

⑥ 卒業研究A, B及び化学演習A, Bの履修条件

下記(1)～(4)の条件のすべてを満たすこと。

- (1) 物理学実験A, B, 化学実験 I N～IV N, 基礎物理化学 I～III, 基礎無機化学 I～III, 基礎有機化学 I～III, 基礎生物化学, 化学英語 I N, 全学共通科目の必修科目：人間学（2単位）、ウエルネスの理論と実践（2単位）、情報リテラシー演習（2単位）、および英語（8単位）、のすべての単位を修得していること。

- (2) 全学共通科目の選択必修科目（6単位）、数学ⅠN、数学ⅡN、数学ⅢNおよび物理学Ⅰ、物理学Ⅱの未修得単位の合計が2単位を超えないこと。
- (3) 卒業に要する科目の単位の最低基準（1に示す124単位）のうち、未修得単位の合計が16単位を超えないこと。
- (4) 卒業研究の研究室配属は3月に行われる卒業研究配属会議によって決定する。したがって、春で卒研履修条件を満たしても、その年度の秋のための研究室配属は受けられない。詳しくは学科教員に尋ねること。

⑦ 卒業研究A、B及び化学演習A、Bについて

- (1) 科目コードに下記のように2桁の数字を付して配属分野を区別する。
 物理化学-02、無機化学-12、分析化学-22、有機化学-32、生物化学-42、工業物理化学-51、
 錯体化学-53、無機工業化学-61、環境分子生物学-62、有機合成化学-72、高分子化学-82、
 理論分子設計-91、生物物理-15、環境生物学-25、神経薬理学-35、神経発生学-45、発生生物学-55、
 環境生物学-65、行動生理学-75、遺伝学-85、グリーンケミストリー-90
 (注1) 錯体化学、有機合成化学および高分子化学は、それぞれ2008年度までの無機化学（錯体化学）、有機工業化学Ⅰ（石油化学）および有機工業化学Ⅱ（高分子化学）と同内容であるため、旧科目の単位を履修している学生が対応する新科目を履修しても、その新科目は卒業に要する科目、単位に含める事ができない。化学演習は、理論分子設計と物理化学は合同で行う。
- (2) 何れもA、Bの順に修得すること。

⑧ 学士（理学）及び学士（工学）としての卒業条件

- 1の卒業に要する科目、単位数の最低基準を満たした者は、次の条件によっていずれかの学位を授与される。
- (1) 学科科目A群（選択）に属する10科目のうち、異なる分野の3科目6単位以上を修得した者は、学士（理学）の学位。
 - (2) 学科科目B群（選択）に属する10科目のうち、異なる分野の3科目6単位以上を修得した者は、学士（工学）の学位。

⑨ 年間最高履修限度

- 履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。
- (注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分（1/2）する。
 - (注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回することは出来ない。
 - (注3) ⑥の卒業研究履修条件を満たしていない4年次以上の学生については、3年次の履修限度を適用する。
- (単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
32	32	60	32	32	60	32	32	60	24	24	44	224

05年次生以前

① 全学共通科目

全学共通科目については履修要覧共通編p.100～参照のこと。

② 外国語科目の履修について

- (1) 必修科目は英語で、全学共通科目8単位と学科科目（化学英語 I N）2単位、併せて10単位修得すること。
- (2) 英語以外の外国語は、選択であり卒業に要する科目・単位に含まれない。
- (3) 外国語科目については履修要覧共通編p.142～参照のこと。

③ 学科科目（選択）

- (1) 学科科目A群（選択）の内、「物理化学 I Aと物理化学 II A」、「無機化学 I Aと無機化学 II A」、「有機化学 I Aと有機化学 II A」、「生物化学 I Aと生物化学 II A」、「分析化学 I Aと分析化学 II A」はそれぞれ同じ分野に属する科目である。学科科目B群（選択）の内、「工業物理化学 I Bと工業物理化学 II B」、「無機工業化学 I Bと無機工業化学 II B」、「有機工業化学 I Bと有機工業化学 II B」、「高分子化学 I Bと高分子化学 II B」、「化学工学Bと生物工学B」はそれぞれ同じ分野に属する科目である。
- (2) 学科科目（選択）として修得しなければならない34単位以上の内には、A群に属する10科目のうち異なる分野の3科目6単位以上、またはB群に属する10科目のうち異なる分野の3科目6単位以上が含まれていなければならない。
- (3) 理工学部内他学科の科目の6単位までを学科科目C群（選択）の単位に含めることができる。

④ カリキュラム変更に伴う旧科目に対応する新科目について

下記の科目は同内容であるので、旧科目の単位未修得者は対応する新科目を履修し、単位を修得すること。なお、旧科目の単位を修得している学生が対応する新科目を修得しても、その新科目は卒業に要する科目、単位に含めることはできない。

2005年度以前の旧科目	新科目
物理学実験	物理学実験A, B
生物学概説	生物学概説 I, II

2006年度以前の旧科目	新科目
化学演習	化学演習A, B
卒業研究	卒業研究A, B

⑤ カリキュラムの変更に伴う科目の対応と履修単位の読み替え措置について

2008年度まで開講していた「化学実験 II N（学科科目：必修）」の修得は、物質生命理工学科・学科コア科目「物質生命理工学実験 I」（1単位）・「化学実験 I」（1単位）・「化学実験 II」（1単位）の3科目を修得することで読み替える。

2009年度まで開講していた「化学実験 IV N（学科科目：必修）」の修得は、化学科開講「化学実験 IV N」新理工学部開講「基礎生物学・情報実験・演習」物質生命理工学科開講「生物科学実験 I」及び「物質生命理工学 II」の4科目を修得することで読み替える。

2008年度まで開講していた科目	読み替え科目
化学実験 II N(3単位)	物質生命理工学科：物質生命理工学実験 I（1単位） 物質生命理工学科：化学実験 I（1単位） 物質生命理工学科：化学実験 II（1単位）

2009年度まで開講していた科目	読み替え科目
化学実験 IV N（4単位）	化学科：化学実験 IV N（1単位） 新理工学部：基礎生物学・情報実験・演習（1単位） 物質生命理工学科：生物科学実験 I（1単位） 物質生命理工学科：物質生命理工学実験 II（1単位）

⑥ 卒業研究A、B及び化学演習A、Bの履修条件

下記(1)～(4)の条件のすべてを満たすこと。

- (1) 物理学実験、化学実験 I N～IVN、基礎物理化学 I～Ⅲ、基礎無機化学 I～Ⅲ、基礎有機化学 I～Ⅲ、基礎生物化学、化学英語 I N、全学共通科目の必修科目：人間学 (2単位)、ウエルネスの理論と実践 (2単位)、情報リテラシー演習 (2単位)、および英語 (8単位)、のすべての単位を修得していること。
- (2) 全学共通科目の選択必修科目 (6単位)、数学 I N、数学 II N、数学 III Nおよび物理学 I、物理学 II の未修得単位の合計が2単位を超えないこと。
- (3) 卒業に要する科目の単位の最低基準 (1に示す124単位) のうち、未修得単位の合計が16単位を超えないこと。
- (4) 卒業研究の研究室配属は3月に行われる卒業研究配属会議によって決定する。したがって、春で卒研履修条件を満たしても、その年度の秋のための研究室配属は受けられない。詳しくは学科教員に尋ねること。

⑦ 卒業研究A、B及び化学演習A、Bについて

- (1) 科目コードに下記のように2桁の数字を付して配属分野を区別する。
物理化学-02、無機化学-12、分析化学-22、有機化学-32、生物化学-42、工業物理化学-51、錯体化学-53、無機工業化学-61、環境分子生物学-62、有機合成化学-72、高分子化学-82、理論分子設計-91、生物物理-15、環境生物科学-25、神経薬理学-35、神経発生学-45、発生生物学-55、環境生物学-65、行動生理学-75、遺伝学-85、グリーンケミストリー-90
(注1) 錯体化学、有機合成化学および高分子化学は、それぞれ2008年度までの無機化学 (錯体化学)、有機工業化学 I (石油化学) および有機工業化学 II (高分子化学) と同内容であるため、旧科目の単位を履修している学生が対応する新科目を履修しても、その新科目は卒業に要する科目、単位に含める事ができない。化学演習は、理論分子設計と物理化学は合同で行う。
- (2) 何れもA、Bの順に修得すること。

⑧ 学士 (理学) 及び学士 (工学) としての卒業条件

1の卒業に要する科目、単位数の最低基準を満たした者は、次の条件によっていずれかの学位を授与される。

- (1) 学科科目A群 (選択) に属する10科目のうち、異なる分野の3科目6単位以上を修得した者は、学士 (理学) の学位。
- (2) 学科科目B群 (選択) に属する10科目のうち、異なる分野の3科目6単位以上を修得した者は、学士 (工学) の学位。

⑨ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

- (注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分 (1/2) する。
- (注2) 春学期・秋学期が履修登録単位数上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。
- (注3) ⑥の卒業研究履修条件を満たしていない4年次以上の学生については、3年次の履修限度を適用する。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
32	32	60	32	32	60	32	32	60	24	24	44	224

4. 開講科目担当表

学科科目（必修）

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	学科科目	783930	化学特論 I	2	秋	陸 川 政 弘 遠 藤 明 夫 高 橋 和 夫	3	《合併》
		7897**	化学演習A	1	春	化学科 教員	4	06年次生以前の 対応科目：化学演習 科目コードは履修上の注意参照
		7898**	化学演習B	1	秋	化学科 教員	4	
		7910**	卒業研究A	4	春	化学科 教員	4	06年次生以前の 対応科目：卒業研究 注1
		7911**	卒業研究B	4	秋	化学科 教員	4	

学科科目A群（選択）

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科科目A群	783441	物理化学 I A	2	春	久 世 信 彦	2	《合併》
		783411	物理化学 II A	2	秋	坂 間 弘	3	《合併》
		784241	無機化学 I A	2	秋	大 井 隆 夫	2	《合併》
		784211	無機化学 II A	2	春	橋 本 剛	3	《合併》
		786741	有機化学 I A	2	春	鈴 木 由美子	2	《合併》
		786711	有機化学 II A	2	春	臼 杵 豊 展	3	《合併》
		782731	生物化学 I A	2	春	神 澤 信 行	2	《合併》
		787211	生物化学 II A	2	秋	田 宮 徹	3	《合併》
		798111	分析化学 I A	2	秋	早 下 隆 士	2	《合併》
		798211	分析化学 II A	2	秋	遠 藤 明	3	《合併》

学科科目B群（選択）

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科科目B群	793111	工業物理化学 I B	2	春	高 橋 和 夫	2	《合併》
		793211	工業物理化学 II B	2	秋	星 野 正 光	3	《合併》
		792112	無機工業化学 I B	2	春	* 幸 田 清 一 郎	2	《合併》
		795211	無機工業化学 II B	2	秋	板 谷 清 司	3	《合併》
		796111	有機工業化学 I B	2	秋	増 山 芳 郎 杉 山 徹	2	《合併》
		796211	有機工業化学 II B	2	春	増 山 芳 郎	3	《合併》
		797112	高分子化学 I B	2	秋	竹 岡 裕 子	2	《合併》
		797212	高分子化学 II B	2	秋	藤 田 正 博	3	《合併》
		794111	化学工学B	2	春	* 小 林 幸 博	3	《合併》

学科科目C群（選択）

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考		
選択科目	学科科目C群	783511	物理化学ⅢC	2	秋	南部 伸 孝	3	《合併》	
		784611	無機化学ⅢC	2	春	木川田 喜 一	3	《合併》	
		786311	有機化学ⅢC	2	秋	杉 山 徹	3	《合併》	
		787612	生物化学ⅢC	2	春	藤 原 誠	3	《合併》	
		798311	分析化学ⅢC	2	春	遠 藤 明	3	《合併》	
		793241	工業物理化学ⅢC	2	春	田 中 邦 翁	3	《合併》	
		795112	無機工業化学ⅢC	2	春	内 田 寛	3	《合併》	
		786411	有機工業化学ⅢC	2	秋	鈴木 教 之	3	《合併》	
		797612	高分子化学ⅢC	2	春	陸 川 政 弘	3	《合併》	
		782611	化学英語ⅡC	2	秋	HOWELL Frank	3~4	《合併》	
			科学技術英語						注2, p.460参照
		779822	総合講座 「ヒトの生物科学」	2	休講			1~4	輪講, 注2, 注3, [20名] (学科科目としての定員)
		779131	情報化社会と情報倫理	2	春	*藤本 一 男		1~4	注2, 注3
			理工学部他学科科目			各開講科目担当 表を参照			6単位まで学科科目C群(選択) に算入可
		[全学共通科目]							
	099114	地球環境と科学技術Ⅰ	2	春	コーディネータ 高橋 和 夫 神 澤 信 行	1~4	[180名], 輪講, 注5		
	099115	地球環境と科学技術Ⅱ	2	秋	コーディネータ 増 山 芳 郎 木川田 喜 一	1~4	[180名], 輪講, 注5		

選択科目（外国語・教職科目）

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	外国語	外国語（初級）	4		外国語教員	1	注6	
		外国語（中級）	4		外国語教員	2	注6	
	教職科目	620409	理科教育法Ⅰ	2	春	コーディネータ 桑原 英 樹 *結城 千代子 *高橋 純	2・3	輪講, 注6
		620452	理科教育法Ⅱ	2	秋	コーディネータ 大井 隆 夫 *中 込 真 *梶野 正 *原 久 雄 *宮 嶋 克 幸 *高江洲 瑩	2・3	輪講, 注6
		620462	理科教育法Ⅲ	2	春	コーディネータ 安 増 茂 樹 *二 宮 穰 子 *大 花 民 子	2・3	夏期集中, 輪講, 注6, 注7
		620463	理科教育法Ⅳ	2	春	コーディネータ 安 増 茂 樹 *加 藤 徹 之 *生 澤 昌	2・3	夏期集中, 輪講, 注6

学部共通
機
械
電気・電子
数
学
物
理
化
学

履修度		科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	教職科目	622211	生物学概説Ⅰ	2	春	小林 健一郎	1～3	「生命のしくみー栄養・酵素・健康ー」(全学共通)と合併 注6, 注7
		622212	生物学概説Ⅱ	2	秋	小林 健一郎	1～3	注6, 注7《合併》
		622212	生物学概説Ⅱ	2	秋	田宮 徹	1～3	注6, 注7《合併》
		622213	生物学実験	1	秋	安増 茂樹 他	1～3	注6, 注7, 注8《合併》
		622309	地学概説A	2	春	*守屋 和佳	1～3	注6, 注9
		622310	地学概説B	2	秋	*守屋 和佳	1～3	注6, 注9
		622351	地学実験	1	春	*守屋 和佳	1～3	夏期集中, 注6, 注9

(注1) 1単位分のゼミナールを含む。

(注2) 理工学部共通科目。

(注3) 全学共通科目の同名科目と合併開講であるが、学科科目として履修すること。

(注5) 全学共通科目として履修することも可能だが、学科科目C群の単位として修得することもできる。

(注6) 卒業に関する科目・単位に含めることができない。要覧 p.504～509 参照のこと。

(注7) 理科教育法Ⅲおよび生物実験は生物学概説Ⅰ, Ⅱを履修後に、あるいは同一年度に履修すること。

(注8) 理工学部生を除く受講者の実習費は12,000円とする。

(注9) 地学概説A, Bと地学実験は同一年度に履修することが好ましい。地学概説A, Bを履修後に地学実験を履修してもよいが、地学実験のみの履修はできない。

《合併》: 合併科目あり。詳細は p.453～456 参照。

2012年度 上智大学履修要覧（学科科目編）2/3

2012年4月1日発行

編集・発行 上智大学学事局学事センター

〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7番1号 電話03(3238)3515
<http://www.sophia.ac.jp/>

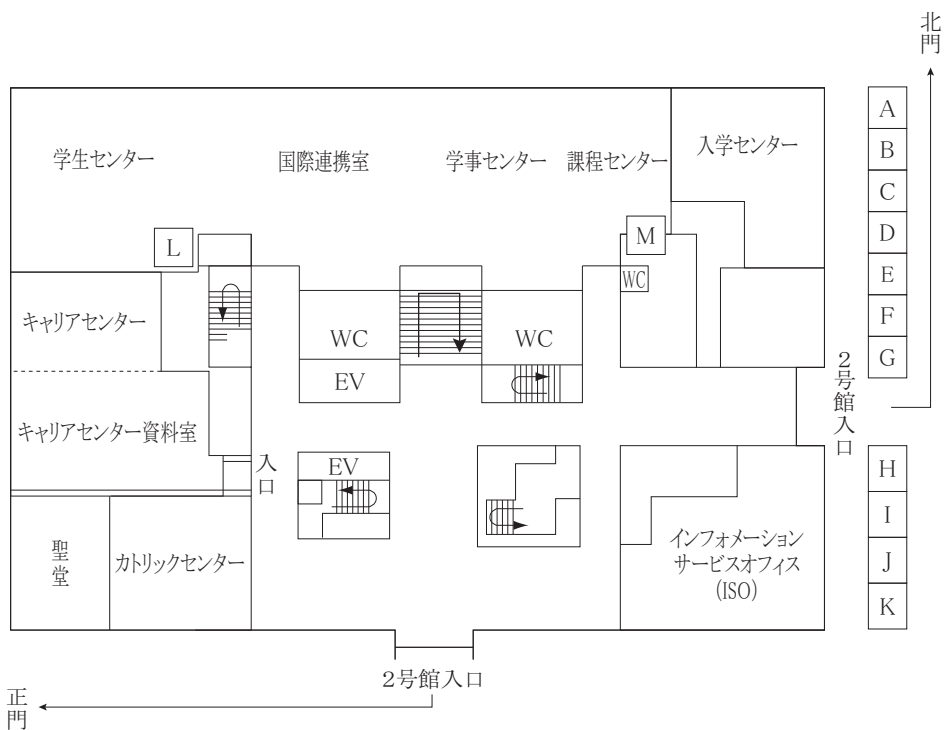
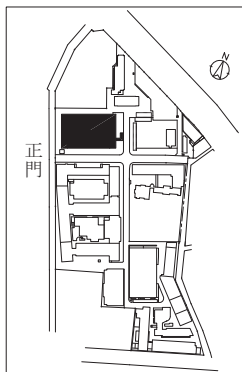
印刷 日経印刷株式会社

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋2-15-5 電話03(6758)1001
<http://www.nik-prt.co.jp/>

2号館掲示板

大学から学生への伝達はすべて Loyola 掲示板により行います。Loyola に掲示できないものについてのみ紙による掲示を行いますので、2号館外の掲示を確認して下さい。掲示を見なかったために起こる不利益は、本人の責任になります。

<1階>



- | | | | |
|---|--------------|---|----------|
| A | 入学センター | J | キャリアセンター |
| B | 博物館・美術館キャンパス | K | 国際連携室 |
| C | | L | 学生センター |
| D | カトリックセンター | M | 課程センター |
| E | 学事センター | | |
| F | | | |
| G | | | |
| H | 学生センター | | |
| I | | | |

掲示板の内容

	主な掲示内容	左の図における位置
教務関係	全学生共通のお知らせ (学事関係)	E-G
	教室一覧	
	課程 (教職・学芸員)	M
	海外留学, 国際交流活動	K
学生生活	就職	J
	保険関係・卒業アルバム等	I
	ボランティアビューロー	L
	課外活動	I
	奨学金 (外国人留学生以外)	H
	奨学金 (外国人留学生用)	L
	博物館・美術館キャンパスメンバーズ	B, C